

# *The Japan Foundation*

令和元年度（2019年度）事業実績



国際交流基金

# 令和元年度（2019年度）事業実績



国際交流基金

令和元年度（2019年度）国際交流基金 事業実績 目次

令和元年度（2019年度）国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<b>&lt;文化芸術交流事業に必要な経費&gt;</b>	1
企画開発費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 国際交流基金巡回展	2
2. 人物交流事業費	6
(1) 石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェロシップ [1]	6
(2) 石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェロシップ [2]	8
(3) 石橋財団・国際交流基金 現代美術キュレーター等交流事業	9
3. 文化資料事業費	10
(1) 情報発信	10
(2) 翻訳出版助成	11
(3) 国際図書展参加	13
<b>アジア・大洋州・米州交流事業費</b>	14
1. 催し等事業費	15
(1) 主催公演	15
(2) 日本祭り開催支援	16
(3) 海外派遣助成	17
(4) ミュージアム基盤整備支援	23
(5) パフォーミング・アーツ・ジャパン	24
(6) 企画展	26
(7) 海外展助成	27
2. 人物交流事業費	29
(1) 専門家交流	29
(2) 情報発信	31
<b>欧州・中東・アフリカ交流事業費</b>	32
1. 催し等事業費	33
(1) 主催公演	33
(2) 日本祭り開催支援	34
(3) 海外派遣助成	35
(4) ミュージアム基盤整備支援	44
(5) パフォーミング・アーツ・ジャパン	45
(6) 国際展	47
(7) 企画展	48

(8) 海外展助成	49
-----------	----

<b>映像事業費</b>	52
1. 催し等事業費	53
(1) 調査研究	53
(2) 日本映画上映	54
(3) 日本映画上映助成	71
2. 文化資料事業費	73
(1) 放送コンテンツ紹介	73
(2) 放送コンテンツ紹介 (H30補正)	74
(3) 放送コンテンツ紹介 (TPP)	75
(4) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)	76
(5) 情報発信	80

<b>日中交流センター事業費</b>	81
1. 催し物等事業費	82
(1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)	82
(2) 中国「ふれあいの場」事業	83
2. 人物交流事業費	85
(1) 中国高校生の招へい事業	85
(2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)	86
3. 文化資料事業費	87
(1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)	87

<b>ジャポニスム事業費</b>	88
1. 催し物等事業費	89
(1) ジャポニスム一般業務	89
(2) Japan 2019展示事業	90
(3) Japan 2019公演事業	91
2. 人物交流事業費	92
(1) ジャポニスムフォローアップ [高校生招へい]	92

<b>&lt;日本語普及事業に必要な経費&gt;</b>	93
<b>日本語事業費</b>	93
1. 日本語企画調整費	94
(1) 海外日本語教育企画事業	94
2. 海外事業費	95
(1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業	95
(2) 海外日本語教育機関支援 (助成) [1]	124

(3) 海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕	127
(4) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	133
(5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）	137
(6) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）	144
(7) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）〔補正〕	145
(8) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	147
(9) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	149
(10) 外国人材日本語事業（普及支援員派遣）〔補正〕	151
(11) 外国人材日本語事業（現地経費）〔補正〕	152
(12) 北米グラスルーツ交流強化（派遣）	153
(13) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施	154
(14) 外国人材日本語事業（JFT-Basic開発）〔補正〕	155
(15) 外国語教育関係者アドボカシー招へい	156
3. 研修事業費	157
(1) EPA研修（研修実施）〔交付金〕	157
(2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）〔交付金〕	158
(3) EPA研修（調整員派遣）	166
4. 試験運営費	167
(1) 日本語能力試験（JLPT）実施	167
5. 試験制作費	168
(1) 試験問題作成・分析評価	168
<b>附属機関日本語国際センター事業費</b>	169
1. 研修事業費	170
(1) 海外日本語教師基礎研修	170
(2) 海外日本語教師日本語研修	172
(3) 海外日本語教師専門研修（国別）	173
(4) 海外日本語教師専門研修（テーマ別）	175
(5) 海外日本語教師専門研修（企画型）	177
(6) 教師訪日研修〔外国人材〕	180
(7) 海外日本語教師教授法研修	184
(8) 大学院プログラム（日本語教育指導者養成・修士課程）	186
(9) 受託研修	187
(10) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）	188
2. 制作事業費	191
(1) 海外日本語教育企画事業（紀要）	191
(2) 日本語教材・教授法等開発・普及	192
(3) 評価法等開発・普及	193
(4) 図書館運営	194
<b>附属機関関西国際センター事業費</b>	195
1. 研修事業費	196
(1) 図書館運営	196

(2) 専門日本語研修（外交官・公務員）	197
(3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）	200
(4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	202
(5) 日本語学習者訪日研修（大学生）	205
(6) 日本語学習者訪日研修（高校生）	206
(7) 海外日本語教育企画事業	207
(8) 受託研修	210
(9) 総合日本語eラーニングコース開設	212
(10) さくらネットワーク研修（企画型）	213
(11) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）	214
(12) 北米グラスルーツ交流強化事業（グループ招へい）	216

**<日本研究・知的交流事業に必要な経費>** 218

<b>企画開発費</b>	218
1. 人物交流事業費	219
(1) 人物交流一般業務	219
2. 文化資料事業費	220
(1) 文化資料一般業務	220

<b>米州交流事業費</b>	221
1. 日本研究事業費	222
(1) 日本研究機関基盤整備	222
(2) 日本研究プロジェクト助成	223
(3) 日本研究ネットワーク強化助成	224
(4) 日本研究ネットワーク強化	225
2. 人物交流事業費	226
(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）	226
(2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）	227
(3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）	228
3. 催し等事業費	230
(1) 知的交流会議助成	230
(2) 現代日本理解特別プログラム	231
(3) 北米グラスルーツ交流強化事業	232

<b>アジア・大洋州交流事業費</b>	233
1. 日本研究事業費	234
(1) 北京日本学研究中心センター招へい（北京外国語大学）	234
(2) 北京日本学研究中心センター招へい（北京大学）	235
(3) 北京日本学研究中心センター派遣（北京外国語大学）	236
(4) 北京日本学研究中心センター派遣（北京大学）	237
(5) 北京日本学研究中心センター運営（北京外国語大学）	238
(6) 北京日本学研究中心センター運営（北京大学）	239

(7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)	240
(8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)	241
(9) 日本研究ネットワーク強化	242
(10) 日本研究ネットワーク強化助成	243
(11) 日本研究機関基盤整備	245
(12) 日本研究プロジェクト助成	248
2. 人物交流事業費	249
(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)	249
(2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)	251
(3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)	252
(4) 日本研究フェローシップ (高砂熱学工業)	254
3. 催し等事業費	255
(1) 知的交流会議助成	255
(2) 現代日本理解特別プログラム	257
(3) 日中知的交流強化	258
<b>欧州・中東・アフリカ交流事業費</b>	259
1. 日本研究事業費	260
(1) 日本研究ネットワーク強化	260
(2) 日本研究ネットワーク強化助成	261
(3) 日本研究機関基盤整備	262
(4) 日本研究プロジェクト助成	263
2. 人物交流事業費	265
(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)	265
(2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)	267
(3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)	268
3. 催し等事業費	269
(1) 知的交流強化	269
(2) 知的交流会議助成	270
(3) 現代日本理解特別プログラム	271
<b>日米センター運営管理費</b>	272
1. ニューヨーク日米センター各種事業	273
(1) 知的交流事業	273
(2) 地域・草の根交流事業	273
<b>日米交流推進費</b>	275
1. 人物交流事業費	276
(1) 市民交流支援 (日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)	276
(2) 安倍フェローシップ	277
2. 催し等事業費	278
(1) 日米交流助成	278
(2) 日米交流強化	281

<b>&lt;調査研究及び情報提供事業等に必要経費&gt;</b>	282
コミュニケーションセンター事業費	282
1. 文化資料事業費	283
(1) 広報 (コミュニケーションセンター)	283
2. 調査研究費	284
(1) 本部ライブラリー・受付関連事業	284
(2) 国際交流顕彰事業	285
<b>企画・評価費</b>	286
1. 調査研究費	287
(1) 調査研究	287
<b>文化事情調査費</b>	288
1. 調査研究費	289
(1) 文化事情調査	289
<b>&lt;アジア文化交流強化事業に必要な経費&gt;</b>	290
アジア文化交流強化事業費	290
1. アジア文化交流強化事業費	291
(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業	291
(2) 大学連携日本語パートナーズ派遣	294
(3) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [日本語国際センター]	298
(4) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [関西国際センター]	299
(5) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート 日本語教師訪日研修 [日本語国際センター]	300
(6) 海外日本語教師研修 [関西国際センター]	304
(7) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業1]	305
(8) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]	306
(9) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業1]	308
(10) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]	309
(11) アジア・フェローシップ	315
(12) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (米州)]	321
(13) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (アジア大洋州)]	322
(14) アジア・ネットワーク形成支援助成 [日本研究・知的交流部 (米州)]	323
(15) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]	324
(16) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]	326
(17) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業1]	327
(18) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]	328

(19) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	336
(20) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕	343
(21) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	344
(22) ASEAN文化協力〔文化事業部〕	354
(23) JFF (Japanese Film Festival)	
アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕	355
(24) “ふれあいパートナーズ” 設置事業〔日中交流センター〕	358
(25) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	359
(26) バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	361
(27) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	364
(28) クアラルンプール日本文化センター	
〔海外事務所アジアセンター事業〕	366
(29) ヤンゴン日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	368
(30) ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	369
(31) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	370
(32) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	373
(33) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	374
<b>&lt;在外事業に必要な経費&gt;</b>	375
<b>支部</b>	376
1. 京都支部	376
<b>海外事務所</b>	378
1. ローマ日本文化会館	378
2. ケルン日本文化会館	381
3. パリ日本文化会館	385
4. ソウル日本文化センター	392
5. 北京日本文化センター	397
6. ジャカルタ日本文化センター	399
7. バンコク日本文化センター	401
8. マニラ日本文化センター	403
9. クアラルンプール日本文化センター	405
10. ヤンゴン日本文化センター	409
11. ニューデリー日本文化センター	411
12. シドニー日本文化センター	413
13. トロント日本文化センター	415
14. ニューヨーク日本文化センター	421
15. ロサンゼルス日本文化センター	425
16. メキシコ日本文化センター	428
17. サンパウロ日本文化センター	430
18. ロンドン日本文化センター	432
19. マドリード日本文化センター	436

20. ブダペスト日本文化センター	438
21. モスクワ日本文化センター	442
22. カイロ日本文化センター	448
23. ベトナム日本文化交流センター	450

<b>&lt;文化交流施設等協力事業に必要な経費&gt;</b>	452
<b>文化交流施設等協力事業費</b>	452
1. 文化交流施設等協力事業費	453
(1) 人物交流特定寄附	453
(2) 日本研究特定寄附	454
(3) 日本語特定寄附	455
(4) 催し等特定寄附	456
<b>&lt;その他&gt;</b>	458
<b>その他</b>	458
1. その他	459
(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）	459
(2) 後援名義の付与（日本語国際センター）	464

プログラム名索引（五十音順）	465
----------------	-----

(注)

## 1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が令和元（2019）事業年度（2019年4月1日～2020年3月31日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
  - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
  - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
  - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
  - ・調査：調査実施期間
  - ・出版物の刊行：発行日

## 2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
  - ・人物の派遣：派遣先国
  - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
  - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
    - 海外で実施される場合：実施国
    - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
  - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
    - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
    - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
  - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
  - ・出版物の刊行：配布先国
  - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

## 3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

## (別表) 地域分類・国名表記一覧

(2020年5月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニウエ、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、北マケドニア、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エスワティニ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボベルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト



# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 企画開発費

### 1. 催し等事業費

- (1) 国際交流基金巡回展

### 2. 人物交流事業費

- (1) 石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェローシップ [1]
- (2) 石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェローシップ [2]
- (3) 石橋財団・国際交流基金 現代美術キュレーター等交流事業

### 3. 文化資料事業費

- (1) 情報発信
- (2) 翻訳出版助成
- (3) 国際図書展参加

1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

国際交流基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	東京ビフォー／アフター	ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル	ブラジリア クリチバ リオデジャネイロ マナウス レシフェ	カイシャ・文化センター パラナ州博物館 カイシャ・文化センター 旧裁判所文化センター トヘ・マラコフ	2019/05/08 ～ 2019/06/09 2019/06/25 ～ 2019/07/21 2019/08/06 ～ 2019/09/15 2019/10/01 ～ 2019/10/31 2019/11/14 ～ 2020/01/05	東京をテーマとした写真展。監修は飯沢耕太郎氏（写真評論家）。東京2020オリンピック・パラリンピックを控え、過去と現在の日本の写真家たちの作品を通じて、多面的な顔を持つ巨大都市・東京の姿を紹介。具体的には、雑誌『光画』、写真集『日本』、桑原甲子雄の1930～40年代の東京を撮影した作品を、2010年代以降の、荒木経惟氏、森山大道氏、蜷川実花氏、佐藤信太郎氏、有元伸也氏、林ナツミ氏、題府基之氏、小林健太氏による作品と対比する形で写真を展示
2	焼締	ボスニア・ヘルツェゴビナ エジプト	サラエボ カイロ	ボスニア・ヘルツェゴビナ国立博物館 オフォク・ギャラリー/モハンマド・マハムード・ハリール博物館	2019/05/10 ～ 2019/06/10 2019/07/22 ～ 2019/08/22	日本で独自の発展を遂げた「焼締」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史と共に、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することによって、日本の伝統文化の一部を紹介
3	日本人形E	ラトビア イラン	リガ テヘラン	リガ・デザイン芸術学校 在イラン大使館	2019/04/26 ～ 2019/05/29 2019/08/21 ～ 2019/09/11	古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形を紹介。「日本人形」E展とF展はほぼ同内容の展示
4	日本人形F	ジャマイカ ドミニカ共和国 ニカラグア	キングストン サントドミンゴ マナグア	ジャマイカ博物館 バンレセルバス銀行カルチャーセンター 日本公園	2019/04/12 ～ 2019/06/28 2019/08/08 ～ 2019/08/29 2020/01/01 ～ 2020/03/31	古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形を紹介。「日本人形」E展とF展はほぼ同内容の展示
5	マンガ・北斎・漫画	米国 米国 カナダ カナダ カナダ	ロサンゼルス ナッシュビル オタワ モントリオール トロント	ロサンゼルス日本文化センター エマージェント・アーツ美術館 在カナダ大使館広報文化センター リビエール・デ・プレーリ図書館 トロント日本文化センター	2019/05/01 ～ 2019/08/03 2019/09/03 ～ 2019/10/04 2019/10/19 ～ 2019/11/03 2019/11/11 ～ 2019/12/31 2020/01/16 ～ 2020/04/09	世界的な人気を博している日本のマンガと、その「起源」と見なされることもある葛飾北斎による『北斎漫画』。この展覧会では、パネルや復刻本、複製原画等の展示を通し、『北斎漫画』の中のマンガ的表現や、現代マンガの中での浮世絵的表現を視覚的に比較することで、「北斎漫画＝現代マンガのルーツ説」を検証する展示
6	超絶技巧の日本	ロシア ロシア ロシア	ハバロフスク コムソモリスク・ナ・アムーレ ユジノサハリンスク	極東美術館 コムソモリスク市美術館 サハリン州立美術館	2019/04/23 ～ 2019/05/12 2019/05/16 ～ 2019/06/16 2019/07/10 ～ 2019/07/31	並外れた手法や技術を意味する「超絶技巧」という名称を冠するにふさわしい作品を、幅広いジャンルから横断的に集めて一堂で紹介。巧みな表現、細部に至るまでの完成度の高さに重きをおく作品の展示を通して、個々の作品の驚嘆すべきテクニックや、それさえも凌駕する表現世界を紹介すると共に、職人気質を尊び、制作過程に徹底的にこだわってきた日本の創作文化の一端を明らかにしようとする展示

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
7	構築環境	マレーシア マレーシア 中国 中国 中国	クアラルンプール イポー 北京 瀋陽 重慶	レックス・ケーエル イポー市立トゥン・ラザク図書館 中間劇場 瀋陽建築大学 三峡博物館	2019/06/12 ～ 2019/07/07 2019/07/22 ～ 2019/08/13 2019/09/01 ～ 2020/03/31 2019/11/01 ～ 2019/11/23 2019/12/07 ～ 2020/01/02	各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープ等、約80点を取り上げ、写真や解説パネルで展示。地理的に多様な日本において、人々が自然環境とどのように対話してきたか、どのように地域性を継承し創造してきたかを考察すると共に、従来の日本ガイドとは異なる「Alternative Guide to Japan (もうひとつの日本ガイド)」として紹介
8	版画A：映像と物質	アルジェリア ドイツ ロシア	アルジェ ケルン ヴォルゴグラード	文化宮殿 ケルン日本文化会館 マンコフ記念ヴォルゴグラード美術館	2019/07/11 ～ 2019/08/05 2019/09/07 ～ 2019/12/14 2020/01/16 ～ 2020/02/23	1970年代の版画表現に注目し、日本の現代美術界に版画の時代を築き上げた14名の作家の作品を紹介する展覧会。映像を使用した作品に焦点をあてた「映像表現の時代」、物質への志向を造形化した作品に焦点を当てた「物質主体の像」の二つの章から構成
9	版画B：変奏と自立	コロンビア メキシコ ウルグアイ コスタリカ	メデジン オアハカ モンテビデオ サンホセ	メデジン商工会議所展示会場 オアハカ現代美術館 共和国大学建築・デザイン・アーバニズム学部 子ども博物館	2019/04/11 ～ 2019/06/07 2019/06/28 ～ 2019/09/15 2019/10/01 ～ 2019/11/30 2020/02/27 ～ 2020/03/15	1970年代、版表現がもたらす多様な可能性に気づいたアーティストたちは、版画によって現代美術そのものの表現領域を拡大させた。10名のアーティストによる38点の版画作品を取り上げ、現代日本版画史の再考を試みながら、版画によって切り開かれた1970年代の現代美術の動向を紹介
10	武道の精神	ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド フィジー ベトナム ブルネイ	オークランド アシュバートン ウェリントン スバ ハノイ バンダルスリブガワン	エスチュリアルセンター アシュバートン博物館 ヴィクトリア大学建築デザイン学部アトリウム 南太平洋大学 ベトナム国立美術博物館 マレー技術博物館	2019/04/12 ～ 2019/05/05 2019/05/17 ～ 2019/06/18 2019/06/28 ～ 2019/07/26 2019/08/19 ～ 2019/09/21 2019/10/11 ～ 2019/10/25 2020/01/23 ～ 2020/02/16	第1部（武具と武術の歴史）及び第2部（現代文化としての武道）の2部で構成。第1部では日本の武芸・武術の歴史の中で用いられてきた武具類（弓具、刀剣拵、甲冑その他）についてテーマ性・装飾性の高い物品（複製を含む）を中心に展覧し、第2部では現代へ続く「武道の精神」の表現として現代武道各団体の活動を中心に紹介
11	ウィンターガーデン	イスラエル	ハイファ	ティコティン日本美術館	2019/02/23 ～ 2019/06/23	1990年代後半から2000年代前半にかけて現われた、1960年代末以降生まれの若い世代のアーティストの芸術表現や活動に顕著に見られる「マイクロポップ（企画者・松井みどり氏の造語）」的表現が、現代の世界で生きることとどのように関係しているのかを探っていく日本現代美術展。ドローイング、絵画、映像作品等で構成

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
12	ストラグリング・シ ティーズ	リトアニア エストニア スペイン	ビリニュス パルヌ マドリード	リトアニア建築協会 近代美術館 マドリード工科大学工学・工業デザイン学部	2019/04/12 ～ 2019/06/10 2019/09/11 ～ 2019/10/13 2020/01/15 ～ 2020/02/14	1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならず、アニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証
13	現代・木彫・根付	フィリピン フィリピン	バコロド マニラ	アラヤ キャピトル セントラル グリーンベルト5	2019/05/01 ～ 2019/05/26 2019/07/01 ～ 2019/07/21	和装文化が興隆した江戸時代に、印籠や煙草入れの留め具として使用され、さまざまな意匠を彫り込んだ根付は世界中で高く評価されている。こうした優れた細密工芸としての「古根付」以外に、新しいアイデアとセンスを盛り込んだ「現代根付」というジャンルが近年注目されつつあり、本展では現代根付師が制作した木彫の根付を中心に、加藤泉氏等活躍中の現代美術作家が制作した根付作品や、実際に触れられる木彫根付の展示を通じて、新しい切り口から「現代・木彫・根付」を紹介
14	美しい東北の手仕事	ボツワナ クロアチア クロアチア サウジアラビア	ハボローネ バラジュディン ザグレブ リヤド	ボツワナ国立美術館 バラジュディン市博物館 技術博物館ニコラ・テスラ 国立博物館	2019/04/23 ～ 2019/05/26 2019/07/17 ～ 2019/09/01 2019/09/11 ～ 2019/10/02 2020/02/07 ～ 2020/02/28	美しい東北の手仕事をとり上げ、現代の日本において、文明が進み、忘れ去られかけている手仕事の美しさを陶芸、漆芸、染織、金工、木竹作品を通して紹介。会津本郷焼（福島県）、津軽塗（青森県）、南部鉄器（岩手県）、曲げわっぱ（秋田県）、刺し子等を展示
15	東北—風土・人・く らしA	キューバ パラグアイ エクアドル エルサルバドル	ハバナ アスンシオン キト サンサルバドル	サンフランシスコ・デ・アシス修道院 マンサナ・デ・ラ・リベラ文化センター キト現代美術館 国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館	2019/05/17 ～ 2019/06/17 2019/08/02 ～ 2019/08/30 2019/10/22 ～ 2019/11/24 2020/02/06 ～ 2020/03/01	東北の風土、人、くらしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎氏（写真評論家）。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示。東北本来のすがた、魅力を表すと共に、東北の現在・過去・未来を貫く一つの軸を提示
16	東北—風土・人・く らしB	ブルガリア チュニジア アイスランド	ソフィア チュニス クヴェラゲルジ	ソフィア・アーセナル現代美術館 イブン・ラシック文化センター アウルネシガ美術館	2019/05/08 ～ 2019/06/10 2019/10/24 ～ 2019/11/14 2020/02/01 ～ 2020/03/22	東北の風土、人、くらしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎氏（写真評論家）。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示。東北本来のすがた、魅力を表すと共に、東北の現在・過去・未来を貫く一つの軸を提示
17	現代日本のデザイン 100選	タイ タイ タイ	バンコク チェンマイ コンケン	タイランド・クリエイティブ・アンド・デザインセンター タイランド・クリエイティブ・アンド・デザインセンター チェンマイ コンケン大学美術工芸学部アートギャラリー	2019/04/23 ～ 2019/05/26 2019/06/07 ～ 2019/06/30 2019/07/11 ～ 2019/07/28	主に2010年以降に新たに生み出された日本のデザインの中から、プロダクト・デザインを中心に100点を選別。生活に身近な日用品のデザインは人々の嗜好や生活スタイルを直接的に反映する分野であり、日本デザインの最新の傾向や特色を示すのみならず、日本文化の現況を紹介。冒頭は現代デザインへの導入として、柳宗理、渡辺力ら巨匠によるモダン・デザインを展示

<文化芸術交流事業> 企画開発費／ 1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
18	「日本の贈り物」展	全世界区分困難			2019/09/02 ～ 2020/03/31	日本の贈答儀礼をテーマとした、新規巡回展セットの制作
19	「妖怪大行進：日本の異形のものたち」展	全世界区分困難			2019/09/02 ～ 2020/03/31	妖怪をテーマとした新規巡回展セットの制作
20	「日本人形」展	全世界区分困難			2019/09/02 ～ 2020/03/31	日本人形をテーマとした、新規巡回展セットの制作

合計額 152,396,977 円  
うち共通経費 16,197,680 円

2. 人物交流事業費／ (1) 石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェローシップ [1]

日本美術について明確なテーマと内容のある調査・研究計画を持つ海外のキュレーター等にフェローシップを供与する

	事業名	対象国・地域	期間	氏名	所属機関	肩書等	事業内容
1	日本の現代染織 (1990-2019)	インド	2019/10/08 ~ 2019/12/14	BALARAM, Padmini	タゴール国際大学	教授	筒描き、絞り等の伝統的な染織の技法が現代の作家にどのように使用されているか、また社会や文化との相互関係を調べるため、沖縄、関西、名古屋のテキスタイルアート運動をインタビュー等により調査。成果発表として日本でのレクチャー、インドでの出版、レクチャー、展覧会等を実施
2	日本の民藝運動の確立：政治、美、用の近代的な出会い	オーストラリア	2019/06/29 ~ 2019/07/26	BAILEY, Penny Margo	クイーンズランド大学	非常勤講師／研究員	民藝運動の成立過程を明らかにするため、国立国会図書館と日本民藝館で資料を調査し、民芸運動の実践にあたり柳宗悦が西洋美術史のナラティブから受けた影響等を研究。単著の出版及び論文の発表
3	移動する大陸—日本・ニュージーランド間の芸術交流 2019	ニュージーランド	2019/05/21 ~ 2019/07/18	DONNELLY, Debbie Teresa	ニュージーランド・クリエイティブティ・インスティテュート	主任講師	紐を通じた日本とニュージーランドの文化的交流を研究するため、富久織物の職人や染織作家である富田潤氏らへのインタビュー・撮影を行い、英文字幕付きの映像を作成。成果はニュージーランドでの展覧会で発表
4	日本と北米の間における実験的メディアアートの交流 (1960年から75年にかけて)	カナダ	2020/01/01 ~ 2020/02/24	CUMMING, Jesse Ray		インディペンデント・キュレーター／ライター	1960年から75年にかけて、日本と北米の間で両国のビデオアートや実験映画がどのように紹介されてきたかをリサーチ。フィルムアーカイブでの調査だけでなくアーティストやキュレーターにインタビューをし、研究成果としては展覧会や上映会、書籍出版を実施
5	現代日本における美術・経済・都市：赤瀬川原平から坂口恭平まで	ブラジル	2019/06/01 ~ 2019/07/29	ERBER, Pedro Rabelo	コーネル大学・ロマンス語圏文化研究科	准教授	日本の現代美術において「美術」、「経済」、「都市空間」の交錯に焦点を当てながら、赤瀬川原平氏や磯崎新氏、坂口恭平氏等のアーティストからギャラリストの小山登美夫氏や山本豊津氏まで、文献調査や関係者とのインタビューを通して、現代美術と新自由主義経済の関係を紐解く研究を進める。同テーマの記事を雑誌で発表しながら、最終的には書籍を出版
6	現代日本でのポスト成長社会の未来を築くアート	米国	2019/06/05 ~ 2019/08/02	JESTY, Justin Charles	ワシントン大学	准教授	越後妻有芸術祭や神山町を例に、日本の地方が抱える人口減少や災害問題に対してアートが果たしてきた役割に注目し、社会や共同体におけるアートの影響を研究。研究成果として、学術雑誌での記事発表、最終的には書籍を出版
7	現代美術とその保存：日本はこの課題にどのように立ち向かっているのか	ブラジル	2019/09/05 ~ 2019/10/23	BRITTO, Caetana Dultra	現代美術保存学会／サンパウロ大学高等研究所		日本における近現代美術の保存技術や近現代美術の保存に対する考え方をリサーチするため、アーティストやキュレーター、コンサバターにインタビュー。研究成果をサンパウロ大学やサンパウロ近代美術館、リオデジャネイロ現代美術館で発表し、現代美術保存学会のウェブサイト等での記事掲載
8	森山大道 回顧展	ブラジル	2019/05/20 ~ 2019/06/28	NOGUEIRA, Thyago	モレイラ・サレス・インスティテュート	キュレーター	森山大道氏並びに同氏の財団によるリサーチ用アーカイブの提供を契機とし、サンパウロとリオデジャネイロのモレイラ・サレス・インスティテュートで「森山大道展」を開催するためのリサーチ。日本の研究者やキュレーターと協働し、同展覧会を開催するための準備

	事業名	対象国・地域	期間	氏名	所属機関	肩書等	事業内容
9	MAVOについて話さない？	韓国	2019/10/01 ~ 2019/11/28	YEON JEONG, Noh		インディペンデント・アーティスト／キュレーター／リサーチャー	MAVO（村山知義らによる芸術グループ）が関東大震災後に行ったプロジェクトを研究すると共に、2016年の熊本地震に対するコミュニティーの対応や人々の反応を現地で調査し、現代美術と災害が結び得る関係性を考察。熊本で震災のアーカイブを主眼とした展覧会を開催。将来的に、韓国の近代詩人李箱の研究と絡めて国際的な展開を予定
10	汚れたもの：日本におけるアッサンブラージュの造形	カナダ	2019/06/01 ~ 2019/07/29	ADLER, Daniel Allan	ヨーク大学	准教授	現代美術におけるアッサンブラージュを研究対象とし、中西夏之氏のコンパクトオブジェと工藤哲巳氏の鳥かご作品を具体的にリサーチ。成果として、学術論文2本を執筆し、カナダの美術館（Art Gallery of Ontarioほか）への展覧会企画を提案

合計額 10,705,510 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェローシップ [2]

諸外国において、日本現代美術に関わる人材を育成し、人的ネットワークを構築するために、諸外国の現代美術の専門家等（主にキュレーター）を日本に招へいし、日本側関係機関・関係者との交流や共同活動等を行う

	事業名	対象国・地域	期間	氏名	所属機関	肩書等	事業内容
1	日本における表象世界	イタリア	2019/09/30 ～ 2019/11/27	MAGGIA, Flippo	サンドレット・レバウディンゴ財団	写真部門キュレーター	写真、ビデオ、映像表現、インスタレーション等の分野を扱う35歳以下の若手日本人現代作家と、最新の日本のアートシーンを調査予定しており、リサーチ結果をまとめた書籍出版や展覧会実施を検討
2	現代日本のポスターデザイナー	イタリア	2019/05/20 ～ 2019/06/18	SCANTAMBURLO, Elisabetta	北斎センター	アートディレクター／キュレーター	1955年～2020年の現代日本ポスターとデザイナーの研究に加え、特に近年過去15年間の日本ポスターグラフィック・デザインにおいて日本社会がどのように解釈・表現されたかをリサーチを行う。将来的に1955年～2020年の現代日本ポスターと100名のデザイナーを取り上げた書籍の出版と展覧会開催を予定
3	新世界	英国	2019/09/10 ～ 2019/09/30	TREVOR, Thomas Henry Llewelyn	アトランティック・プロジェクト（ビエンナーレ）	アーティスティック・ディレクター	プリマス大学アーツインスティテュートが主催する2020年開催予定のビエンナーレ「the atlantic」の日本人現代作家の選定リサーチ。New worldというテーマは、プリマス発メイフラワー号の就航400周年からきているが、21世紀の情報化社会の文化的変化や新しい条件に焦点を当てている。岡山芸術交流2019、Kyoto Experimental、あいちトリエンナーレと美術関係者・各作家との個別面会
4	民芸運動—浜田庄司と20世紀の日本の陶器	スペイン	2020/01/18 ～ 2020/03/15	BRUTURULL, Richard	バルセロナ自治大学	准教授	2020年カタルーニャ国立美術館で開催が決定している浜田庄司と民芸運動がダリやガウディをはじめ、カタルーニャの芸術に与えた影響をテーマとする展覧会とカタログ出版のためのリサーチ。上田直方、高橋楽齋、加藤唐九郎、谷本洋等、信楽や瀬戸の窯蔵を訪問
5	WIELSのための日本現代美術調査	ベルギー	2019/10/19 ～ 2019/11/08	GRAY, Zoë	WIELSコンテンポラリーアートセンター	シニアキュレーター	島袋道浩氏やポスト・マイクロポップ世代の若手作家に焦点を当て、作家との協議や日本のレジデンス来訪を実施。島袋個展開催とWIELSアートセンターにおけるレジデンスプログラムへの若手招へい
6	日本の前衛芸術運動—50年代から70年代まで	ポーランド	2019/09/01 ～ 2019/10/27	BREWIŃSKA, Maria	ザヘンタ国立美術館	キュレーター	ポーランドにおける展覧会開催を目指し、1950～70年代の日本前衛芸術を対象にした資料調査及び日本人キュレーターとの交流を実施
7	クリティカル・イメージ、ポスト写真：平成の写真	イスラエル	2020/01/22 ～ 2020/03/19	ZOHAR, Ayelet	テルアビブ大学	准教授	平成時代の日本の写真を、社会的コンテクストを踏まえて分析・考察する。大学、美術館等で作品・文献調査を行うほか、現代写真作家、キュレーターへのインタビューを実施。研究調査の成果は学術誌へ掲載。イスラエルを含む海外巡回展も計画

合計額 4,258,050 円

うち共通経費 0 円



2. 人物交流事業費／ (3) 石橋財団・国際交流基金 現代美術キュレーター等交流事業

諸外国において、日本現代美術に関わる人材を育成し、人的ネットワークを構築するために、諸外国の現代美術の専門家等（主にキュレーター）を日本に招へいし、日本側関係機関・関係者との交流や共同活動等を行う

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	欧州グループ招へい	オーストリア ドイツ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	欧州よりキュレーターグループを招へいし、日本のキュレーター、アーティストを紹介。8日間滞在し、日本各地の美術館、芸術祭を視察
2	米国グループ招へい	米国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	米国よりキュレーターグループを招へいし、日本のキュレーター、アーティストを紹介。10日間滞在し、日本各地の美術館、芸術祭を視察

合計額 11,342,858 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費 / (1) 情報発信

舞台芸術ウェブサイトPerforming Arts Network Japanや日本の文学を中心とした良書を日本語と英語で紹介するWorth Sharing等を通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う

	事業名	対象国・地域	被招へい者・被派遣者	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	第13回日本国際漫画賞	イスラエル タイ スペイン ブラジル	ガイ・レンマン ピッシニー・タンキッティナン ジュゼップ・ブスケット ギリエルメ・ペトレカ	日本	東京23区 京都市	2020/02/16 ~ 2020/02/25		外務省は、ポップカルチャー文化外交の一環として、海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画家を顕彰する「日本国際漫画賞」を実施しており、13回目。国際交流基金は、応募作品の受付、受賞作品の代表者の招へい等に協力

合計額 5,923,199 円  
うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費／ (2) 翻訳出版助成

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
1	『復興文化論：日本的創造の系譜』	韓国	福嶋 亮大	安 智栄 車 恩姫	リシオル	福嶋亮大著『復興文化論：日本的創造の系譜』の韓国語への翻訳・出版
2	『眠れる美女』	ベトナム	川端 康成	ルオン ヴィエット ズン	ニャ・ナム出版コミュニケーション株式会社	川端康成著『眠れる美女』のベトナム語への翻訳・出版
3	『スタア』	米国	三島 由紀夫	サム ベット	ニュー・ディレクションズ	三島由紀夫著『スタア』の英語への翻訳・出版
4	『戦争と一人の女』	イタリア	坂口 安吾	マリア テレサ オルシ	ディニット・マンガ出版社	近藤ようこ作・坂口安吾原作『戦争と一人の女』のイタリア語への翻訳・出版
5	『今昔妖怪大鑑』	スペイン	湯本 豪一	ダニエル アギレル	サトリ出版社	湯本豪一著『今昔妖怪大鑑』のスペイン語への翻訳・出版
6	『コンビニ人間』	ノルウェー	村田 沙耶香	マグネ トリング	カッペレン ダム アーエス	村田沙耶香著『コンビニ人間』のノルウェー語への翻訳・出版 ISBN：9788281695238
7	『64』（ロクヨン）	ノルウェー	横山 秀夫	ハッセル イシズカ タラス	カッゲ フォルラーグ アーエス	横山秀夫著『64』のノルウェー語の出版 ISBN：9788248923435
8	『海道記』	フランス		ジャクリーヌ ビジョー テラダ スミエ ミシエル ヴエイヤール バロン ダニエル シュトルーヴ クレア アキコブリセ	Le Bruit du temps	作者未詳『海道記』のフランス語への翻訳・出版
9	『アウト』	アルバニア	桐野 夏生	アニーサ トリフォニ	OMBRA GVG出版	桐野夏生著『アウト』のアルバニア語への翻訳・出版
10	『母の遺産』	スロベニア	水村 美苗	イストック イルツ	リテラパブリッシング	水村美苗著『母の遺産』のスロベニア語への翻訳
11	『百人一首・和歌の世界』	チェコ	ルミール コリーバル	ヘレナ ホンコボヴァー	ダルマガーヤ出版	『百人一首・和歌の世界』のチェコ語への翻訳・出版
12	『深い河』	チェコ	遠藤 周作	ヴラスタ ウィンケルエ フェロヴァ	アルバトロス メディア	遠藤周作著『深い河』のチェコ語への翻訳・出版

＜文化芸術交流事業＞ 企画開発費／ 3. 文化資料事業費／ (2) 翻訳出版助成

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
13	『午後の曳航』	ブルガリア	三島 由紀夫	ドラ バローワ パナ バローワ	アポストロフ アン アルトコ コミュニケーションズ アンド パブリッシング	三島由紀夫著『午後の曳航』のブルガリア語への翻訳・出版 ISBN : 9789542962687
14	『金閣寺』	リトアニア	三島 由紀夫	ダギヤ クゲヴィチューテ	ソポクリース	三島由紀夫著『金閣寺』のリトアニア語への翻訳・出版
15	『宇治拾遺物語』	ロシア	アレクサンダー メシエ リコフ	ユーリー スビリードフ	ヒペリオン出版社	『宇治拾遺物語』ロシア語訳の出版 ISBN : 9785893323443
16	『長崎の鐘』	エジプト	永井 隆	マーヒル エルシリビニー	ダール・マアーリフ	永井隆著『長崎の鐘』のアラビア語への翻訳・出版
17	『吾輩は猫である』 (下)	エジプト	夏目 漱石	マーヒル エルシリビニー	マハローサ出版メディアサービス情報社	夏目漱石著『吾輩は猫である』 (下) のアラビア語への翻訳・出版
18	『手ぶくろを買いに』	ロシア	新美 南吉	エレナ ビバイコフ	サモカット出版社	新美南吉著『手ぶくろを買いに』のロシア語への翻訳・出版 ISBN : 9785917598901

合計額 11,732,472 円  
うち共通経費 2,620,884 円

3. 文化資料事業費 / (3) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第32回ボゴタ国際図書展	コロンビア	ボゴタ	コルフェリアス会場	2019/04/24 ~ 2019/05/06	出版文化国際交流会 在コロンビア大使館 ボゴタ図書協会	在コロンビア大使館、出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書を展示
2	第32回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	モサッラー・サイト	2019/04/24 ~ 2019/05/04	出版文化国際交流会 イラン文化・イスラム指導省 在イラン大使館	在イラン大使館、出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第5回アスンシオン国際図書展	パラグアイ	アスンシオン	マリスカル・ロペス・コンベンションセンター	2019/05/30 ~ 2019/06/09	出版文化国際交流会 カマラ・デル・リブロ・アスンシオン 在パラグアイ大使館	在パラグアイ大使館、出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第24回リマ国際図書展	ペルー	リマ	プロセレス公園特設会場	2019/07/19 ~ 2019/08/04	ペルー図書会議所 在ペルー大使館	在ペルー大使館と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第19回ビエナル・リオ国際図書展	ブラジル	リオデジャネイロ	リオ・セントロ	2019/08/30 ~ 2019/09/08	サンパウロ日本文化センター	リオデジャネイロで開催される国際図書展に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。日本は特別ゲスト国として参加
6	第30回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	ドーハエキシビジョンコンベンションセンター	2020/01/09 ~ 2020/01/18	在カタール大使館 カタール文化スポーツ省	カタールで開催される国際図書展に、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第51回カイロ国際図書展	エジプト	カイロ	Egypt International Exhibition Center	2020/01/23 ~ 2020/02/05		エジプトで開催される国際図書展に日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第25回マスカット・インターナショナル・ブックフェア	オマーン	マスカット	オマーン国際会議場	2020/02/23 ~ 2020/03/02	マスカット国際図書展実行委員会 在オマーン大使館	在オマーン大使館と共同で参加、日本ブースを出展して、日本文化紹介図書等を展示

合計額 7,352,316 円  
うち共通経費 2,338,047 円

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## アジア・大洋州・米州交流事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) 海外派遣助成
- (4) ミュージアム基盤整備支援
- (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン
- (6) 企画展
- (7) 海外展助成

### 2. 人物交流事業費

- (1) 専門家交流
- (2) 情報発信

1. 催し等事業費／ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	オーストラリア主催公演	オーストラリア オーストラリア	メルボルン アデレード	メルボルン国際芸術祭 (The Substation) OzAsia (特設ステージ)	2019/10/16 ~ 2019/10/18 2019/10/24 ~ 2019/10/25	OzAsia Festival Melbourne International Arts Festival	メルボルン国際芸術祭及びオズアジア・フェスティバル (アデレード) との共催にて、前衛的な音楽グループ「空間現代」による豪州公演を実施
2	ペルー主催公演	メキシコ ペルー	メキシコシティ リマ	ベニート・ファレス劇場 アリアンス・フランセーズ・リマ	2019/12/13 ~ 2019/12/14 2019/12/19 ~ 2019/12/20		日本ペルー交流年・ペルー日本人移住120周年を記念して、ペルーにルーツを持つ神里雄大氏率いる岡崎藝術座による日系人をテーマとした舞台作品『+51 アビアシオン, サンボルハ』の公演を実施。メキシコにも巡回

合計額 25,287,828 円  
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象21か国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽等を大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	全米桜祭り	米国	ワシントンD.C.	映像配信	2020/03/25 ～ 2020/03/31	全米桜祭り協会	ワシントンD.C.で毎年行われる全米桜祭り（National Cherry Blossom Festival）の特設サイトにて3組の公演団（森山直太郎氏・里アンナ氏×佐々木俊之氏・WHITE OUT TOKYO）によるパフォーマンス映像を配信
2	日韓交流おまつり	韓国	ソウル	実用音楽高校	2019/08/30		韓国・ソウルにて実施される「日韓交流おまつり2019 in Seoul」に伊丹市立伊丹高等学校吹奏楽部及び西馬音内（にしまない）盆踊り保存会を派遣。吹奏楽部はあわせてソウル市内の高校への訪問・交流を実施
		韓国	ソウル	木洞高校	2019/08/30		
		韓国	ソウル	COEX	2019/09/01		

合計額 18,759,646 円

うち共通経費 0 円



1. 催し等事業費／ (3) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	コレジヨの仲間（古楽）フィリピン公演	（天草市立天草コレジヨ館協力古楽アンサンブル）コレジヨの仲間	フィリピン フィリピン	バギオ マニラ	2019/07/21 2019/07/23	北ルソン日本人会からの依頼を受け、天草キリシタンの歴史と文化を伝える「コレジヨの仲間」による古楽器の紹介と演奏会、講演を、フィリピン2都市（バギオ・マニラ）にて開催
2	野田秀樹『One Green Bottle』（演劇）米国公演	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場	米国	ニューヨーク	2020/02/29 ～ 2020/03/08	野田秀樹氏と十八代目中村勘三郎により上演された演劇作品『表にでろいっ！』を英語で書き下ろした『One Green Bottle』をニューヨークのLA MAMA劇場にて上演
3	民謡クルセイダース（音楽）コロンビア公演	民謡クルセイダース	コロンビア コロンビア コロンビア コロンビア	ボゴタ ボゴタ ボゴタ ボゴタ	2019/08/29 2019/08/30 2019/09/03 2019/09/04 ～ 2019/09/06	日本民謡とラテン音楽を融合させたバンド民謡クルセイダースがコロンビア・ボゴタ市主催の音楽フェスティバルより招へいされ公演及びワークショップを行うと共に、現地アーティストとの文化交流を目的としたワークショップ・交流セッションを実施
4	伶楽舎（雅楽）米国公演・ワークショップ	一般社団法人ジャパン・ソサエティー	米国 米国 米国	イーストン ニューヨーク ニューヨーク	2019/09/19 2019/09/21 ～ 2019/09/22 2019/09/22	新天皇の即位を奉祝する文化事業の一環として、雅楽演奏家集団・伶楽舎による雅楽と舞楽の公演とワークショップを米国2都市（ニューヨーク、イーストン）にて実施
5	田中紀子（染織）ペルー講演・ワークショップ	田中 紀子	ペルー	リマ	2019/06/29 ～ 2019/07/18	染織工芸作家・田中紀子氏がペルーの天野プレコロンビアン織物博物館において、「現代の日本の染織・田中紀子展」を開催
6	我龍（音楽）米国公演・ワークショップ	我龍	米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク ニューヨーク ニューヨーク ニューヨーク ニューヨーク ニューヨーク	2019/05/05 2019/05/06 2019/05/07 2019/05/08 2019/05/09 2019/05/10 2019/05/11	和太鼓やドラム等の楽器とアクロバットを融合した音楽ユニット「我龍」による公演及び和太鼓のワークショップを米国ニューヨークの大学で開催される祭り等において実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7	鯨井謙太郎×奥山ばらば『阿吽山水』（舞踊）韓国公演	鯨井 謙太郎	韓国 韓国 韓国 韓国	ソウル ソウル ソウル ソウル	2019/08/22 2019/08/23 2019/08/24 2019/08/25	2019年8月にソウルで開催されたチャンム・パフォーマンスアートフェスティバルで、鯨井謙太郎氏と奥山ばらば氏による舞踏公演を実施。2公演、1ワークショップ、アーティストミーティング合計4事業。天使館と大駱駝艦を出自とする2名のデュオ作品『阿吽山水』を上演
8	笹谷遼平『馬ありて』（映画）米国上映・講演会	株式会社グループ現代	米国	ワシントンD.C.	2019/06/23	ワシントンD.C.のナショナルギャラリーで行なわれる動物展の開催に伴い、笹谷遼平監督のドキュメンタリー映画『馬ありて』を上映すると共に、同監督による作品の講演会を実施
9	豊英秋 他（雅楽）米国公演・ワークショップ	雅楽カリフォルニア公演実行委員会	米国 米国 米国	スタンフォード サンタ・バーバラ オマハ	2020/03/02 ～ 2020/03/03 2020/03/05 ～ 2020/03/06 2020/03/08	スタンフォード大学、サンタ・バーバラ：カリフォルニア大学、ネブラスカ大学にて豊英秋（ぶんの・ひであき）氏をはじめ、歴代の宮内庁式部職楽部主席楽長を中心とする雅楽の演奏家集団による雅楽の公演及びワークショップを実施
10	ライゾマティクス・リサーチ 他『discrete figures』（舞踊）米国公演	株式会社ライゾマティクス	米国 米国	ニューヨーク サンフランシスコ	2019/05/08 ～ 2019/05/11 2019/05/16 ～ 2019/05/18	米国において作品『discrete figures』をニューヨークとサンフランシスコで上演、レクチャーも実施
11	ジンタラムータ（音楽）ブラジル公演・ワークショップ	大熊 ワタル	ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル	サンパウロ サンパウロ サンパウロ サンパウロ サンパウロ サンパウロ	2019/10/27 2019/10/28 2019/10/29 2019/10/31 2019/11/02 2019/11/03	大熊ワタル氏（クラリネット奏者）が率いる「クレズマー」と呼ばれる東欧ユダヤ系民族音楽を奏でる音楽ユニットが、ブラジル・サンパウロにて開催されるユダヤ音楽祭より招へいされ2日間の公演を行うと共に、ワークショップを実施
12	九州・沖縄作曲家協会（音楽）カナダ公演	九州・沖縄作曲家協会	カナダ カナダ	バンクーバー バンクーバー	2019/06/07 2019/06/09	九州・沖縄作曲家協会に所属する作曲家7名が、バンクーバー・インターカルチュラル・オーケストラ（VICO）主催による音楽フェスティバルから招へいを受けコンサートを実施するほか同協会主催の演奏会も開催
13	ホンヤミカコ 他（音楽）ペルー・ボリビア公演	ホンヤ ミカコ	ペルー ペルー ペルー ペルー ボリビア	リマ リマ リマ リマ サンタクルス	2019/07/30 2019/07/31 2019/08/01 2019/08/02 2019/08/05	日本人移住120周年記念事業の一環として、ホンヤミカコ氏（オカリナ奏者）が中南米2か国（ペルー・ボリビア）4都市にてコンサートを実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ボリビア	コチャバンバ	2019/08/07	
14	コンタクト・ゴンゾ『展開—人生の織物』（コンテンポラリーダンス）中国公演	コンタクト・ゴンゾ	中国 中国	香港 香港	2019/05/18 ～ 2019/05/24 2019/05/25 ～ 2019/05/26	パフォーマンスグループの「コンタクトゴンゾ」が、香港に2019年3月開館の「Center for Heritage, Arts and Textile」の開館記念展覧会関連イベントとして、公演を実施。Aプログラムは現地でのワークショップ参加者との共同制作作品公演、Bプログラムはコンタクトゴンゾの単独公演。本公演で初となる布を用いた作品を制作
15	名和晃平+ダミアン・ジャレ『VESSEL』（演劇）オーストラリア公演	株式会社SANDWICH	オーストラリア	アデレード	2019/10/22 ～ 2019/10/23	オーストラリアで開催されるOzAsia Festivalでの『VESSEL』を上演
16	シェルム弦楽四重奏団（音楽）インドネシア公演・レクチャー	シェルム弦楽四重奏団	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	パダン・パンジャン ジャカルタ ジャカルタ ジャカルタ ジャカルタ	2019/10/01 ～ 2019/10/02 2019/10/04 2019/10/05 2019/10/06 2019/10/07	シェルム弦楽四重奏団によるインドネシア2都市（ジャカルタ、パダン・パンジャン）での公演とレクチャー（マスタークラス）の実施
17	ミュージック・フロム・ジャパン（音楽）米国公演・レクチャー	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会	米国 米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク ニューヨーク	2020/02/19 2020/02/21 2020/02/22 ～ 2020/02/23	日本の現代作曲家作品を米国で紹介する活動を続ける「ミュージック・フロム・ジャパン」によるアーティスト・イン・レジデンスの継続企画の5年目。日米両国の作曲家、評論家、音楽家等がニューヨークに滞在、講演会、フォーラム、コンサートを実施。日本からは小出稚子氏、小宮知久氏らが参加
18	湯浅克俊『浮世絵版画』（美術）アルゼンチン講演・ワークショップ	湯浅 克俊	アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン アルゼンチン	ブエノス・アイレス ブエノス・アイレス ブエノス・アイレス ブエノス・アイレス	2019/11/23 2019/11/25 2019/11/27 2019/11/30 ～ 2019/12/01	アルゼンチン・ブエノスアイレスにて、大学やアートセンターにおける浮世絵版画や木版画についてのレクチャー・デモンストレーションを実施
19	Ryu Yoshizawa/koeosaeme（音楽）カナダ公演	吉澤 龍介 (Ryu Yoshizawa / koeosaeme)	カナダ	モントリオール	2019/10/23	カナダ・モントリオールで開催される「AKOZMAフェスティバル」にてコンピュータープログラミングによるサウンドパフォーマンスを実施すると共にサウンドアートの技術や制作についてのレクチャーを実施
20	植葉香澄 他（陶芸）ニュージーランド講演・ワークショップ	植葉 香澄	ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド	ハミルトン ハミルトン ハミルトン	2019/11/28 ～ 2019/12/01 2019/12/02 2019/12/06 ～ 2019/12/07	植葉香澄氏（陶芸家）がワイカト美術館（ニュージーランド・ハミルトン）主催のコンペに審査員として参加。審査以外に、成形、上絵のデモンストレーション、レクチャーも実施するほか、薪窯の窯たきのワークショップも開催

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
21	五嶋みどり 他 (音楽) カンボジア公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	認定NPO法人ミュージック・シェアリング	カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア	タケオ州 カンダル州 プノンペン プノンペン プノンペン コンポンスプー シェムリアップ シェムリアップ シェムリアップ バットアンバン プノンペン プノンペン	2019/12/18 2019/12/19 2019/12/19 2019/12/20 2019/12/21 2019/12/22 2019/12/22 2019/12/23 2019/12/24 2019/12/25 2019/12/26 2019/12/27	五嶋みどり氏 (バイオリニスト) が若手演奏家3名とカルテットを組み、カンボジアの学校、病院、孤児院等を訪問してコンサートを実施。コンサート中は楽曲や作曲家に関する説明も交え、楽器に触れる時間も設定
22	山本卓卓 他『となり街の知らない踊り子』 (演劇・舞踊) 米国公演	特定非営利活動法人アートプラットフォーム (急な坂スタジオ)	米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク	2020/01/07 ~ 2020/01/08 2020/01/09 ~ 2020/01/12	米国において作・演出 山本卓卓氏、振付・出演 北尾亘氏による舞台公演を実施
23	ゆがふ舎 (染色・陶器) ブラジル講演・ワークショップ	地域文化遺産研究会「ゆがふ舎」	ブラジル ブラジル	サンパウロ サンパウロ	2019/10/29 ~ 2019/11/01 2019/11/02 ~ 2019/11/03	ブラジル・サンパウロにて、伝統工芸を専門とする「ゆがふ舎」がサンパウロ大学及び美術館において染織物や陶器等の伝統工芸品の展示をはじめワークショップ等を実施
24	マームとジプシー『てんとてんを、むすぶせん。からなる、立体。そのなかに、つまっている、いくつもの。ことなつた、世界。および、ひかりについて。』 (演劇) 中国公演	合同会社マームとジプシー	中国		2019/10/25 ~ 2019/10/27	2001年米国同時多発テロ事件、2011年東日本大震災をモチーフとした演劇作品『てんとてん〜』の中国公演。烏鎮演劇祭からの招へい。本作公演は中国で初めて実施
25	フィルハーモニック・ウインズ大阪 (音楽) 米国公演	特定非営利活動法人フィルハーモニック・ウインズ大阪	米国	シカゴ	2019/12/21	米国・シカゴで開催される世界最大級の音楽教育カンファレンスへの参加及び公演の実施
26	演劇実験室万有引力『奴婢訓』 (演劇) 香港公演	特定非営利活動法人演劇実験室万有引力	中国	香港	2019/12/08 ~ 2019/12/15	香港文化センター30周年記念プログラムで寺山修司作『奴婢訓』を上演

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
27 Von・noz 他 (コンテンポラリーダンス・現代美術・ファッション) インド公演・レクチャー・デモンストラーション・ワークショップ	一般社団法人トーキョーオディシャ カルチュラル エクスチェンジ	インド	ブバネシュワール	2019/12/22	松尾邦彦氏を総合ディレクターとするアーティストの団が、ブバネシュワール (インド オディシャ州) で開催される総合芸術祭「オディシャビエンナーレ2019」でダンス公演、パフォーマンス等を実施。参加者はVon・noz氏 (ダンス)、谷岡万城男氏 (ファッションディレクター)、仙石彬人氏 (映像作家)、稲田奈緒美氏 (舞踊評論家)、安達修氏 (現代美術家) ら
		インド	ブバネシュワール	2019/12/23	
		インド	ブバネシュワール	2019/12/24	
		インド	ブバネシュワール	2019/12/25	
		インド	ブバネシュワール	2019/12/26	
		インド	ブバネシュワール	2019/12/27	
		インド	ブバネシュワール	2019/12/28	
		インド	ブバネシュワール	2019/12/29	
		インド	ブバネシュワール	2019/12/30	
		インド	ブバネシュワール	2019/12/31	
28 寶船 (阿波踊り) 中米公演・ワークショップ	一般社団法人アプチーズ・エンタープライズ	グアテマラ	ケツアルテナンゴ	2020/02/15 ~ 2020/02/16	阿波踊りグループの「寶船」による中米5か国 (グアテマラ、メキシコ、ホンジュラス、コスタリカ、エルサルバドル) / 11都市 / 13会場 / 17公演。各地での劇場公演のほか、メキシコではベラクルス、コスメル、ソリダリダでのカーニバルに出演
		グアテマラ	グアテマラシティ	2020/02/17	
		メキシコ	プラヤデルカルメン	2020/02/19 ~ 2020/02/21	
		メキシコ	コスメル	2020/02/22 ~ 2020/02/23	
		メキシコ	ベラクルス	2020/02/24 ~ 2020/02/25	
		ホンジュラス	テグシガルパ	2020/02/28 ~ 2020/02/29	
		ホンジュラス	ホンジュラス	2020/03/01	
		コスタリカ	サンホセ	2020/03/03 ~ 2020/03/04	
		エルサルバドル	サンタアナ	2020/03/06	
		エルサルバドル	サンサルバドル	2020/03/07	
		エルサルバドル	サンミゲル	2020/03/08	

＜文化芸術交流事業＞ アジア・大洋州・米州交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (3) 海外派遣助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
29	泉慎也 他 (狂言) タイ公演・レクチャー・ワークショップ	泉 慎也	タイ タイ タイ	バンコク バンコク ピッサヌローク	2019/12/02 2019/12/03 2019/12/04	タイのバンコクを含む3都市にて、日本語のコースが開講されている高校・大学にて、狂言師による公演とワークショップを実施。公演では『盆山』を上演し、ワークショップでは参加者全員または一部が狂言の所作を体験することで、狂言への理解を深めることをねらいとするもの。日本のポップカルチャーについては普及しているタイであっても、伝統芸能への理解はあまり進んでいないため、伝統芸能への関心を深めることを目的として実施
30	伊藤郁女 他『私は言葉を信じないので踊る』 (ダンス) コロンビア公演	伊藤 博史	コロンビア コロンビア	カリ ボゴタ	2019/10/30 2019/11/01 ~ 2019/11/06	伊藤郁女『私は言葉を信じないので踊る』のコロンビア・ツアー。カリ市「Bienal Internacional de Danza」及びボゴタ市「Festival Danza en la Ciudad」において公演及びワークショップを実施

合計額 37,348,123 円  
うち共通経費 182,123 円

1. 催し等事業費／ (4) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	フリーア美術館	フリーア美術館	米国	ワシントンD. C.	2019/10/16 ～ 2020/10/15	<p><b>【専任スタッフの拡充・強化】</b>                      キュレーター2名：Frank Feltens氏、Katherine Brooks氏                      概要：自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要スキル習得のため、アシスタントキュレーターを2ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成                      助成対象期間：2019年10月16日～2020年10月15日（3年目）</p>
2	ポートランド美術館	ポートランド美術館	米国	ポートランド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	<p><b>【日本美術展の実施】</b>                      概要：自館が所蔵する日本美術コレクションの活用を目的に、日本美術紹介の活性化のための日本美術コレクション展の実施                      助成対象期間：2019年10月1日～2020年9月30日（4年目）</p> <p><b>【専任スタッフの拡充・強化】</b>                      キュレーター1名：Jeannie M. Kenmotsu氏                      概要：自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要スキル習得のため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の3年目                      助成対象期間：2019年6月5日～2020年6月4日（3年目）</p>
3	サンフランシスコ・アジア美術館	サンフランシスコ・アジア美術館	米国	サンフランシスコ	2020/02/01 ～ 2021/01/31	<p><b>【専任スタッフの拡充・強化】</b>                      キュレーター1名：Maya M. Hara氏                      概要：自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要スキル習得のため、キュラトリアル・アシスタントを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の4年目                      助成対象期間：2020年2月1日～2021年1月31日（4年目）</p>

合計額 70,364,453 円  
うち共通経費 846,729 円

1. 催し等事業費／ (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1 『錆から出た実』	Japan Society, Inc.	米国 米国 米国 米国	ロサンゼルス ミドルタウン ワシントンD.C. ニューヨーク	2020/02/20 ～ 2020/02/23 2020/02/28 ～ 2020/02/29 2020/03/03 2020/03/06 ～ 2020/03/07	ツアー部門／ダンス：現代美術作家の東芋氏と舞踊家森下真樹氏によるダンス作品『錆から出た実』の米国4都市ツアー。ロサンゼルスではREDCAT巡回
2 Arts Midwest World Fest 2019-2020	Arts Midwest	米国 米国 米国 米国	ベルフォンテーン ラッシュビル カーボンデール エイムス	2019/09/13 2019/09/21 2019/09/26 2019/10/04	ツアー部門／音楽：津軽三味線奏者の山中信人氏を中心とした和楽器アンサンブルによる中西部ツアー。各地の学校や大学、コミュニティーセンター等ではワークショップを実施。メンバーは響道宴氏（和太鼓）、柿崎竹美氏（民謡唄・手踊り）、武田朋子氏（篠笛）
3 『残忍な時の繊細さ』	ANIKAYA/Akhra, Inc.	米国 米国 米国	ホーマー ワシントンD.C. パークレー	2019/09/14 2019/09/20 ～ 2019/09/21 2019/09/28	ツアー部門／ダンス：舞踏ダンサー零境（だけい）氏とダンサーのWendy Jehlen氏による共同制作作品『残忍な時の繊細さ』の米国3都市ツアー。公演のほか各コミュニティーでワークショップを実施。DCの実施会場ギャロウデット大学は視聴覚障がい者のために設立されたリベラルアーツ大学。2017年度PAJコラボレーション部門採用案件の発展事業
4 HERbeat: Women in Taiko	TaikoArts Midwest	米国	セント・ポール	2020/02/27 ～ 2020/02/29	コラボレーション部門／音楽：日米の女性太鼓演奏者がセントポールで2週間の共同制作を行い、2020年2月に世界初演として演奏。主なアーティストは「TaikoArts Midwest」のJennifer Weir氏、Gocooの浅野香氏、カリフォルニアを拠点に活動するTiffany Tamaribuchi氏
5 shuffleyamamba	thingNY	日本 日本 日本	豊岡市 京都市 鳥取市	2019/10/05 ～ 2019/10/06 2019/10/20 2019/11/02 ～ 2019/11/03	コラボレーション部門／ダンス：余越保子氏（振付家）とGelsey Bell氏（作曲家）が、能『山姥』に着想を得た作品『shuffleyamamba』を共同制作。日本版と米国版で趣向を変えて創作
6 Kumi Odori: Building a Hawaii-Okinawa Connection	Ukwanshin Kabudan	米国	ホノルル	2019/10/13	コラボレーション部門／ダンス：組踊上演300周年を記念し、沖縄より組踊の師範含む8名をハワイに招へい、現地パフォーマーと共にワークショップ、高校でのデモンストレーション及び公演を実施



<文化芸術交流事業> アジア・大洋州・米州交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7	Cross-pollination	PAXy, Inc.	米国	ホームステッド	2020/04/19	コラボレーション部門／ダンス：コンテンポラリーダンサーの鈴木ユキオ氏と作曲家・マルチメディアアーティストのJuraj Kojis氏が、エバーグレイズでダンス作品を共同制作、成果作をマイアミ各所で発表
			米国	マイアミビーチ	2020/04/23	
			米国	マイアミ	2020/04/27	

合計額 20,319,244 円  
うち共通経費 4,209,294 円

1. 催し等事業費／ (6) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 「神道：日本美術における神性の発見」展	米国	クリーブランド	クリーブランド美術館	2019/04/09 ～ 2019/06/30	クリーブランド美術館	クリーブランド美術館にて2019年4月9日～6月30日にかけて開催される展覧会「神道：日本美術における神性の発見」（英語タイトル：“Shinto: Discovery of the Divine in Japanese Art”）を同美術館と共同開催（国際交流基金：特別協力）。平安時代から江戸時代にかけての、神道にまつわる絵画や彫刻作品、神道の祭祀に使われた面等およそ125点を展示。米国で開催の「Japan 2019」公式企画の一つ
2 「日本美術に見る動物の姿」展	米国	ワシントンD.C.	ナショナル・ギャラリー・オブ・アート	2019/06/02 ～ 2019/08/18	ナショナル・ギャラリー・オブ・アート	米国において日本美術の魅力を幅広く紹介することを目的とし日本人の精神風土に深く関わってきた多彩な動物表現を通史的・分野横断的に総覧する日本美術展をナショナル・ギャラリー・オブ・アート（ワシントンD.C.）とロサンゼルス・カウンティ美術館との共催で実施。米国で開催の「Japan 2019」公式企画の一つ
	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス・カウンティ美術館	2019/09/22 ～ 2019/12/08	ロサンゼルス・カウンティ美術館	
3 米国・大竹伸郎展（準備）	米国	ミネアポリス	ミネアポリス美術館	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ミネアポリス美術館	2021年度にミネアポリス美術館で開催予定の主催展準備
4 奈良美智展（準備）	米国	ロサンゼルス	ロサンゼルス・カウンティ美術館	2019/04/01 ～ 2020/03/31		ロサンゼルス・カウンティ美術館にて、2020年4月5日～8月2日に開催される展覧会「奈良美智回顧展」（英語タイトル：“Yoshitomo Nara”）の特別協力として日本からの作品輸送費の一部を負担。奈良美智の1987年～2020年までの30年以上にわたるキャリアを回顧し、ペインティング・ドローイング・彫刻等およそ338点を一挙に展示。同美術館の主催事業として実施

合計額 118,488,192 円  
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (7) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Candy Factory Projects	Alternative Space Loop	韓国	ソウル	2019/04/19 ～ 2019/05/30	Candy Factory Projectsは、2001年以来古郷卓司氏が主宰する国際的な共同企画としてプロジェクトを実施。スウェーデンを拠点に活動するビジュアル・アーティスト、マイク・ボーデ氏とコラボレーションし、美術、音楽、サウンドインスタレーション等Loopのために制作
2	TATSUO MIYAJIMA: BEING COMING	SHANGHAI MINSHENG ART MUSEUM	中国	上海	2019/05/17 ～ 2019/08/18	現代美術家・宮島達男氏の30年以上の作家業を振り返る回顧展。本展のための新作も展示予定。会場となる上海民生現代美術館は、2008年に民生銀行により創立された上海でもトップクラスの規模を持つ現代美術館。同氏はこの展覧会のために新作を制作
3	(Re) invented Traditions: 20th-Century Japanese Craft from the Ise Foundation Collection		中国	香港	2019/09/15 ～ 2019/12/15	日本の一般財団法人イセ文化財団が所蔵する日本の工芸品を紹介。陶器、染織、漆等、さまざまな分野の作品を紹介。伝統的な作品を展示しつつ、その後の工芸作品の発展にも言及。人間国宝の作品を含む60点以上を展示。なお、2013年にも同会場にて同財団のコレクションの展示を実施
4	Japan Supernatural	Art Gallery of New South Wales	オーストラリア	シドニー	2019/10/19 ～ 2020/03/08	Sydney International Art Seriesの一環として日本の超自然、妖怪といったものを主題とした近世から現代まで幅広い時代の作品を紹介する展覧会。江戸時代の葛飾北斎や、歌川国芳等の版画から、現代では村上隆氏や柳みわ氏等の作品を展示
5	Yuichiro Tamura (Solo Exhibition)	Govett-Brewster Art Gallery	ニュージーランド	ニュープリマス	2019/08/03 ～ 2019/11/17	現代美術家・田村友一郎氏のニュージーランドでの新作を含めた、海外の美術館では初となる個展。同氏は2018年ニュージーランド、ニュープリマスにアーティスト・イン・レジデンスで滞在。本展はニュープリマスとその姉妹都市、静岡県三島市の関係をコンセプトにした作品を展示
6	Showa Portraits: Tracing the People and History of the Showa Era through Photography	National Gallery of Canada	カナダ	オタワ	2019/10/11 ～ 2020/03/22	日本国内でも「昭和の肖像」というタイトルでアーツ前橋等で開催された展覧会。昭和という時代を横浜美術館の写真コレクションの中から「昭和」という時代を振り返る作品を選んで紹介。石内都氏、木村伊兵衛氏、荒木経惟氏等、多数の写真家の作品を展示
7	Painting Edo: Japanese Art from the Feinberg Collection		米国	ケンブリッジ	2020/02/13 ～ 2020/07/26	米国の著名なファインバーグ・コレクションより、江戸時代の絵画約130点を紹介する展覧会。狩野派等、さまざまな流派に分かれていた江戸時代の絵画をその体系別に紹介する学術的にも興味深い展覧会。酒井抱一《十二月花鳥図》や鈴木其一《群鶴図屏風》等を展示
8	The Art of Impermanence: Japanese Works from the John C. Weber Collection and Mr. and Mrs. John D. Rockefeller 3rd Collection		米国	ニューヨーク	2020/02/11 ～ 2020/05/26	米国の名コレクターであるウェバー博士とロックフェラー3世夫妻の日本美術のコレクション展。縄文時代から江戸時代まで、日本美術に表現されるもののうつろいやこの世のはかなさをテーマとし選出された作品を展示。彫刻、陶器、小物、絵画等多岐分野にわたり、土偶、須恵器、鎌倉彫刻、狩野派、織部焼、葛飾北斎等の作品を紹介

＜文化芸術交流事業＞ アジア・大洋州・米州交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (7) 海外展助成

	事業名	助成対象者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
9	Changing and Unchanging Things: Noguchi and Hasegawa in Postwar Japan	The Isamu Noguchi Foundation and Garden Museum	米国 米国	ニューヨーク サンフランシスコ	2019/05/01 ～ 2019/07/14 2019/09/27 ～ 2019/12/08	イサム・ノグチと長谷川三郎の交流を軸に、約90点の作品を紹介。美術館の所蔵品だけでなく個人蔵からも展示予定。長谷川の展示は没後米国における初のまとまった展示。同美術館はブレット・リットマン新館長のもと、日系コミュニティとの関係強化にも意欲的。2019年1月12日～3月24日まで横浜美術館で開催
10	Beyond Zen: Japanese Buddhism Revealed	Newark Museum	米国	ニューアーク	2019/09/21 ～ 2020/01/12	美術館の所蔵品から江戸・明治の仏教美術の作品約120点を公開。この時代の仏教美術に焦点をおいた展覧会はあまり前例がなく、同美術館では初
11	MADE IN TOKYO: Architecture and Living, 1964/2020		米国	ニューヨーク	2019/10/07 ～ 2020/01/24	アトリエワンの貝島桃代氏と塚本由晴氏のキュレーションによる、戦後から現代までの東京における建築を巡る展覧会。若手から著名建築家まで約20名による作品を紹介。模型、写真、図面、その他映像・関連資料等を展示
12	Tanabe Chikuunsai IV: Connection at the Asian Art Museum	Asian Art Museum of San Francisco	米国	サンフランシスコ	2019/05/31 ～ 2019/08/25	竹アーティストの四代田辺竹雲齋氏のサイトスペシフィックなインスタレーションを展示。1階展示スペース全体を利用し、生命の儚さの黙想と自然との関係性を表現する巨大な竹編み作品を展示。同氏にとって初の米西海岸での現代作品制作となるほか、同美術館史上初の大規模竹作品の展覧会。本展示は、ミュージアム基盤支援プログラムで雇用支援する学芸員Maya Hara氏がプロジェクトマネージャーとして参加
13	Machiya is back-Unknown aspects of Japanese contemporary house architecture	Museo Tecnológico de Monterrey	メキシコ	プエブラ	2019/11/15 ～ 2020/01/15	町屋という日本の伝統的な住宅建築をテーマとして、現代の都市生活において町屋を再解釈し応用していくことを目指し、現代の建築家が構想する町屋の設計図、模型、写真、動画等を展示
14	FOTOGRAFICA BOGOTA 2019	FOTOMUSEO - Museo Nacional de la Fotografía de Colombia	コロンビア	ボゴタ	2019/05/05 ～ 2019/06/09	本展は2005年から始まった写真ビエンナーレ。2019年展では、「記憶と回復」というテーマで世界各国の作家の作品を紹介。53名の作家のうち日本からは新井卓氏が参加

合計額 13,150,649 円  
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 専門家交流

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいする

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	北米舞台芸術関係者招へい	カナダ 米国	名古屋市 名古屋市 京都市 京都市 京都市 京都市 京都市 京都市 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区	Live & Lounge Vio 愛知県芸術劇場 ロームシアター京都 ホテルモントレ京都・会議室 ザ・ライブラリー 先斗町歌舞練場 アンダースロー 国際交流基金・会議室 森ビルデジタルアートミュージアム 歌舞伎座 急な坂スタジオ スカイキャロット 大駱駝艦事務所 フェスティバル/トーキョー	2019/10/13 2019/10/14 2019/10/15 ～ 2019/10/16 2019/10/15 2019/10/17 2019/10/17 2019/10/17 2019/10/18 ～ 2019/10/19 2019/10/19 2019/10/19 2019/10/19 2019/10/20 2019/10/21 2019/10/21		2018年に続き、パフォーミング・アーツ・ジャパン (PAJ) 北米の対象地域である、米国及びカナダから舞台芸術分野のプレゼンターを日本へグループ招へいし、舞台公演や稽古の視察、舞台芸術関係者との情報交換等を通じて、日本の舞台芸術の現況に対する理解と関心を深めてもらうと共に、関係者間のネットワーク構築の機会を提供。本事業により、被招へい者がPAJ北米プログラムへプロジェクトの助成申請を行い、全体として申請案件の質・量の向上を促進
2	日中キュレーター交流事業	中国	東京23区及び日本全国各地	東京：都内美術館、国際交流基金本部  その他：芦屋市、京都市等の美術館及び作家スタジオ	2019/12/16 ～ 2019/12/22		「国際交流基金日中キュレーター交流シンポジウム」では、北京、上海、香港、重慶等、中国各都市で活躍しているキュレーターを招き、それぞれの都市の現代美術を取り巻く最新事情をレポート。また日本の現代美術事情と比較しながら、両国の現代美術の今後の動向や、グローバルな文脈におけるアジアの現代美術の可能性等をディスカッションする機会とした事業

＜文化芸術交流事業＞ アジア・大洋州・米州交流事業費／ 2. 人物交流事業費／ (1) 専門家交流

事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
3 ASEAN近現代建築保存（総括事業）	フィリピン タイ ベトナム 中国 シンガポール インドネシア 台湾	東京23区	東京大学生産技術研究所 コンベンションホール	2019/10/12		東南アジア各国の近現代建築を保存する機運を高めようとするmASEANa Project過去5年の総括と情報発信を目的とし世界中の専門家を招き国際会議を実施。これまで東南アジアで蓄積した成果を世界中の専門家と共有し国際的議論の発展を狙った事業
4 石橋・日本美術フェロースhip	全世界区分困難			2019/04/01 ～ 2020/03/31		諸外国における日本美術に関わる人材育成と研究促進のため学芸員・研究者等を日本に招へいし調査研究等の活動を行う機会を提供（審査費用）
5 ASEAN近現代建築保存	シンガポール	シンガポール シンガポール 東京23区	シンガポール国立大学 URAセンター 明治神宮参集殿	2019/10/28 ～ 2019/11/02 2019/10/28 ～ 2019/11/02 2020/02/15		シンガポールの近現代建築を調査し現地と東京の双方で建築関係の専門家を集める国際シンポジウムを開催。東南アジア近現代建築に関し国際的に知識と課題を共有することで保存継承を目指した事業

合計額 15,967,067 円  
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (2) 情報発信

さまざまな媒体を通じて、文化芸術分野の国際文化交流事業に資する情報発信を行う

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト「Performing Arts Network Japan」を主として、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信
2	ASEANオーケストラ支援 公開座談会	フィリピン タイ ベトナム	2019/06/01	ASEANオーケストラ支援長期派遣事業（2014年度～2018年度）派遣専門家とその受入機関、関連機関の担当者が一堂に会し、所感、問題意識等について意見交換を行う。各地で実施されてきた長期派遣事業を、関係者が公開座談会形式でレビューすることにより、共通点や相違点を浮き彫りにし、各オーケストラの今後の活動指針に資すると共に、日本の音楽環境を振り返る。ASEANオーケストラ支援事業フォローアップ及び「響きあうアジア2019ガラコンサート」事前広報事業として実施

合計額 17,010,888 円  
うち共通経費 15,820,160 円

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 欧州・中東・アフリカ交流事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) 海外派遣助成
- (4) ミュージアム基盤整備支援
- (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン
- (6) 国際展
- (7) 企画展
- (8) 海外展助成



1. 催し等事業費／ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	能公演 (ドイツ・スイス)	スイス	チューリッヒ	Konservatoriums	2019/08/25		ケルン日本文化会館開館50周年を記念し、ドイツ及びスイスにおいて梅若研能会による能楽の巡回公演を実施
		スイス	チューリッヒ	Tonhalle-Maag	2019/08/26		
		スイス	バーゼル	Musical Theater Basel	2019/08/29		
		ドイツ	ケルン	Koelner Philharmonie	2019/09/01		
		ドイツ	ベルリン	Berliner Philharmonie	2019/09/03		
2	TICAD7ライブ (運)	日本	横浜市	横浜みなとみらいホール (大)	2019/08/28	横浜市	TICAD7公式サイドイベントのひとつとして横浜で開催されるライブイベント「TICAD7 LIVE HEART FOR AFRICA」をTICAD7ライブ実行委員会の一員として推進。出演者はTICAD7名誉大使のMISIA氏とスペシャルゲストの久保田利伸氏

合計額 13,555,265 円  
うち共通経費 38,980 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象21か国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽等を大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	英国公演	英国	カーディフ	カーディフ国立博物館	2019/09/27		「日英文化年間2019-2020」にあわせ、毎年秋に英国ロンドンのトラファルガー広場で開催される「ジャパン祭り」において島根県江津市の「大都神楽団」による石見神楽公演を実施すると共に、カーディフ国立博物館及び大英図書館において同公演団による神楽公演と日本郷土芸能の専門家による関連講演会をあわせて実施
		英国	ロンドン	大英図書館	2019/09/28		
		英国	ロンドン	トラファルガー広場 (ジャパン祭り)	2019/09/29		

合計額 11,679,054 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (3) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	北之台雅楽アンサンブル（雅楽）オーストリア・ポーランド公演	公益社団法人北之台雅楽アンサンブル	オーストリア オーストリア ポーランド ポーランド	リンツ ウィーン クラクフ ワルシャワ	2019/07/03 2019/07/05 2019/07/07 2019/07/09	日本・オーストリア国交樹立150周年記念及び日本・ポーランド国交樹立100周年記念として、オーストリアとポーランドにおいて、雅楽公演を実施
2	国際なぎなた連盟（なぎなた）ドイツ・デンマーク レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	国際なぎなた連盟	ドイツ ドイツ デンマーク	ヴィースバーデン ヴィースバーデン コペンハーゲン	2019/07/02 2019/07/06 ～ 2019/07/10 2019/07/12	国際なぎなた連盟が、ドイツのヴィースバーデン及びデンマークのコペンハーゲンにおいて、なぎなたの選手権大会及び親善大会を開催。あわせて、なぎなたのデモンストレーション、なぎなたの歴史等の講習会も実施
3	時友尚子（工芸）スロベニア、ボスニア・ヘルツェゴビナレクチャー・ワークショップ	時友 尚子	ボスニア・ヘルツェゴビナ スロベニア スロベニア スロベニア	サラエボ リュブリャナ リュブリャナ リュブリャナ	2019/04/10 ～ 2019/04/11 2019/04/15 2019/04/16 2019/04/17	スロベニアとボスニア・ヘルツェゴビナにて染に関するレクチャー・ワークショップを実施。一般向けの藍染の指導や、学生・教員向けに日本の染の歴史・種類に関するレクチャーを実施。スロベニア国営テレビ局の番組にも出演し、絞りと藍染を実演
4	太陽企画（アニメーション）英国・スペイン上映・レクチャー・ワークショップ	太陽企画株式会社	英国 英国 英国 英国 英国 スペイン	ブリストル カーディフ カーディフ カーディフ ロンドン バルセロナ	2019/09/28 ～ 2019/09/30 2019/10/02 2019/10/04 2019/10/05 2019/10/07 2019/10/09	八代健志氏（アニメーション監督）と阿久津敏氏（プロデューサー）が、こたつ日本アニメーション映画祭をはじめとする、英国及びスペインの映画祭から招へいされ、アニメーション作品の上映、講演会、ワークショップを実施
5	池の下『狂人教育』（演劇）ポーランド公演	池の下	ポーランド ポーランド	グダニスク ヴロツワフ	2019/10/07 2019/10/09 ～ 2019/10/10	日本・ポーランド国交樹立100周年にあたり、ポーランドの「INLANDIMENTIONS」（内陸次元）フェスティバルの一環として寺山修司作の前衛演劇『狂人教育』を上演
6	日本舞台美術家協会（演劇）チェコデモンストレーション	日本舞台美術家協会 実行委員会	チェコ	プラハ	2019/06/06 ～ 2019/06/16	チェコ・プラハで行われるプラハ・カドリエンナーレにおいてワークショップ形式で制作された山車をもとに、デモンストレーションを実施

＜文化芸術交流事業＞ 欧州・中東・アフリカ交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (3) 海外派遣助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7	五嶋龍（バイオリン）エジプト公演	五嶋 龍	エジプト エジプト エジプト	カイロ カイロ アレクサンドリア	2019/06/13 2019/06/15 2019/06/16	五嶋龍氏（バイオリニスト）がカイロ及びアレクサンドリアにて現地オーケストラと共演。加えて末永匡氏（ピアニスト）と共に社会奉仕活動を実施（小児がん病院・日本人学校での訪問演奏）
8	Ryorchestra（音楽）フランス・ドイツ公演	Ryorchestra	フランス ドイツ ドイツ ドイツ	パリ ミュンヘン ヴェルツブルク イェーナ	2019/09/26 2019/09/27 2019/09/28 2019/09/29	名古屋を中心に活動する7名の音楽家で結成されたバンド「Ryorchestra」によるフランス、ドイツ公演
9	本願寺文化興隆財団（祭、和食、阿波人形浄瑠璃）フランス公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	一般財団法人本願寺文化興隆財団	フランス フランス	パリ パリ	2019/09/23 2019/09/24	パリのユネスコ総本部第1ホール及びパリ日本文化会館において、ユネスコ無形文化遺産登録を記念した日本の祭の「山・鉦・屋台行事」や「来訪神」について講演、動画上映を行うと共に、祭囃子等の邦楽や阿波人形浄瑠璃の公演、レクチャー、デモンストレーション並びにワークショップを実施
10	トラベルムジカ（音楽）ドイツ公演	トラベルムジカ	ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ ドイツ	バートフレデブルク ケルン ケルン ケルン カールスルーエ ケルン ケルン	2019/04/15 2019/04/17 2019/04/18 2019/04/23 ～ 2019/04/26 2019/04/27 2019/05/01 2019/05/04	本田祐也氏（作曲家）の作品を中心に、現地の青少年による州選抜ユースプラスバンドとの共演、路上での演奏、新作世界初演、邦楽伝統楽器や作曲ワークショップを実施
11	和歌山児童合唱団（音楽）エストニア公演	和歌山児童合唱団	エストニア エストニア	タリン タリン	2019/07/05 ～ 2019/07/07 2019/07/08	エストニアの「歌と踊りの祭典」に出演し、現地の少年少女合唱団とジョイントコンサートを開催
12	N-crafts（音楽）フィンランド公演	栃本 浩規	フィンランド フィンランド フィンランド	リエクサ リエクサ リエクサ	2019/07/27 2019/07/28 2019/07/29	NHK交響楽団の団員で構成されるN-craftsが、フィンランド・リエクサにて開催される金管楽器のための祭典「リエクサ・プラス・ウィーク」から招へいをうけコンサートを開催。公演では、古典から近代音楽を披露するほか、久石譲氏（作曲家）の映画音楽や酒井格氏（作曲家）の作品を取り上げ、日本の音楽文化を広く紹介
13	菊水連『カルタゴ国際芸術祭』（阿波踊り）チュニジア公演・ワークショップ	高円寺阿波おどり連協会所属 菊水連	チュニジア チュニジア	カルタゴ チュニス	2019/07/12 2019/07/12	在チュニジア大使館開設50周年を記念し、カルタゴ国際芸術祭で阿波踊りを披露すると共にワークショップを実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			チュニジア	エザール	2019/07/13	
14	瀬戸内サーカスファクトリー『ラ・ヴィーニュ』（サーカス）フランス公演	一般社団法人瀬戸内サーカスファクトリー	フランス フランス フランス フランス フランス フランス	アイ シャティオン＝シュル＝セース モンターニュ・ド・ランス ドメーヌ・ド・モングリノン ドメーヌ・デ・コトール・ド・ドルノ コート・ド・トゥール	2019/06/19 ～ 2019/07/01 2019/07/02 2019/07/03 2019/07/05 2019/07/07 2019/07/09	フランスの3つの地方の自然公園にて、フランス人演出家の創作によるサーカスパフォーマンス公演を実施。上演作品は、2017年に北海道教育大学の主催でワインをテーマに創作された作品
15	HEAVENESE（音楽）エリトリア公演	株式会社コミティッド	エリトリア エリトリア エリトリア エリトリア エリトリア	アスマラ アスマラ アスマラ アスマラ アスマラ	2019/05/19 2019/05/21 2019/05/22 2019/05/23 2019/05/24	「エリトリア独立28周年記念セレモニー」にて演奏。現地伝統楽器奏者や音楽学校生徒との交流会とワークショップを実施
16	愛知室内オーケストラ（音楽）フィンランド公演	一般社団法人愛知室内オーケストラ	フィンランド フィンランド	リエクサ ヘルシンキ	2019/07/31 ～ 2019/08/01 2019/08/03	日本・フィンランド外交関係樹立100周年を記念し、フィンランドで公演を実施
17	山本能楽堂『オルフェウス』ブルガリア・マケドニア公演・ワークショップ	公益財団法人山本能楽堂	ブルガリア ブルガリア ブルガリア ブルガリア ブルガリア 北マケドニア アルバニア アルバニア	ソフィア ソフィア スタラ・ザゴラ プロヴジフ ソフィア スコピエ ティラナ ティラナ	2019/09/15 ～ 2019/09/20 2019/09/23 ～ 2019/09/24 2019/09/25 2019/09/27 ～ 2019/09/28 2019/10/01 2019/10/03 ～ 2019/10/04 2019/10/05 2019/10/06	ブルガリア、北マケドニア、アルバニアにおいて、現地の俳優との協働により新作品『オルフェウス』を制作・上演

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
18	東京藝大ウィンドオーケストラ（音楽）フランス公演	東京藝術大学音楽学部 同声会	フランス	ラ・クロワ・ヴァ ルメール	2019/06/28	南仏ラ・クロワ・ヴァルメールにて開催される吹奏楽フェスティバルに参加。吹奏楽公演と室内楽公演を通じて邦人作曲家作品を公演
			フランス	ラ・クロワ・ヴァ ルメール	2019/06/29	
			フランス	ラ・クロワ・ヴァ ルメール	2019/06/30	
			フランス	ラ・クロワ・ヴァ ルメール	2019/07/01	
			フランス	パリ	2019/07/02	
19	サファリ・P『悪童日記』コソボ公演・ワークショップ	合同会社stamp	コソボ	プリシュティナ	2019/06/10	コソボで実施される女性芸術家の芸術祭で作品を上演。演劇創作ワークショップを実施
			コソボ	プリシュティナ	2019/06/13	
20	野村誠（音楽）ポーランド公演・レクチャー・ワークショップ	野村 誠	ポーランド	ワルシャワ	2019/12/15	現代音楽作曲家、ピアノ奏者の野村誠氏によるポーランド公演で、同氏作曲のピアノソロ作品を演奏するほか、現地の音楽家とも共演し、ワークショップ、レクチャーも実施
			ポーランド	ワルシャワ	2019/12/16	
			ポーランド	ワルシャワ	2019/12/17	
			ポーランド	ワルシャワ	2019/12/20	
			ポーランド	ワルシャワ	2019/12/22	
21	和田永+Nicos Orchest-Lab『エレクトロニコス・ファンタスティコス！』オーストリア公演・デモンストラーション・ワークショップ	合同会社 ヴァイナルソ ユーズ	オーストリア	リンツ	2019/09/04 ～ 2019/09/09	使われなくなった電化製品を楽器化し合奏を行うプロジェクト「エレクトロニコス・ファンタスティコス！」をスイスのメディアアートフェスティバルにて実施
22	勅使川原三郎（現代舞踊）欧州公演	有限会社カラス	スウェーデン	ストックホルム	2019/09/26 ～ 2019/09/27	スウェーデン、フランスにおいて勅使川原三郎氏と佐東利穂子氏によるデュオ作品の公演を実施。ストックホルム公演では『ロスト・イン・ダンス』を、パリ公演ではリヨン国立管弦楽団との共演による新作を上演
			フランス	パリ	2019/10/04 ～ 2019/10/05	
23	やまびこ座『OKHOTSK』（人形劇）欧州公演・ワークショップ	公益財団法人さっぽろ青 少年女性活動協会	チェコ	プラハ	2019/05/16 ～ 2019/05/19	ポーランド、チェコ、スロヴァキアにて、札幌市こどもの劇場やまびこ座による人形劇を上演
			ポーランド	ジェシェフ	2019/05/21 ～ 2019/05/23	
			スロバキア	ブラチスラバ	2019/05/25	
24	チェルフィッチュ『三月の5日間』（演劇）オーストリア公演	一般社団法人チェル フィッチュ	オーストリア	ウィーン	2019/05/28 ～ 2019/05/31	オーストリアで、第49回岸田國土戯曲賞受賞の『三月の5日間』を上演

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
25	宝生流（能楽）アラブ首長国連邦・イタリア公演	公益社団法人宝生会	アラブ首長国連邦 イタリア イタリア イタリア	アブダビ スポレート カッラーラ ミラノ	2019/06/25 2019/06/28 ～ 2019/06/29 2019/06/30 2019/07/03 ～ 2019/07/04	アラブ首長国連邦とイタリアにおいて、能楽公演を実施。イタリアで開催された国際文化フェスティバルに参加
26	まつもと市民芸術館『K. テンペスト2019』ルーマニア・セルビア公演	一般財団法人松本市芸術文化振興財団	セルビア ルーマニア	ノヴィ・サド シビウ	2019/06/19 2019/06/22 ～ 2019/06/23	ルーマニアのシビウ国際演劇祭とセルビアで『K. テンペスト2019』を上演
27	黒森歌舞伎（歌舞伎）ポーランド公演・ワークショップ	黒森歌舞伎ポーランド公演実行委員会	ポーランド ポーランド ポーランド	ワルシャワ クラクフ ワルシャワ	2019/11/04 2019/11/06 2019/11/07	日本・ポーランド国交樹立100周年にあわせ、ポーランドにおいて、黒森歌舞伎公演、ワークショップを実施
28	小濱明人 他（尺八）チェコ公演・ワークショップ	小濱 明人	チェコ チェコ チェコ チェコ チェコ	プラハ プラハ プラハ プラハ プラハ	2019/09/10 ～ 2019/09/12 2019/09/12 2019/09/13 2019/09/14 ～ 2019/09/15 2019/09/16	チェコにて開催される国際尺八フェスティバル・プラハに小濱明人氏、菅原久仁義氏、ジョン・海山・ネプチューン氏が参加し、公演・ワークショップ（尺八演奏と製作）を実施
29	中島京子（文学）ラトビアレクチャー	中島 京子	ラトビア ラトビア ラトビア	リガ リガ リガ	2019/12/05 2019/12/06 2019/12/07	中島京子氏がラトビア・リガで開催の朗読フェスティバル「Prose Readings Festival」へ参加。自身の作品の朗読のほか、アジア研究プログラムに在籍する学生たちとのミーティング、ディスカッションを実施
30	小佐野弾（文学）ラトビアレクチャー	公益社団法人日本文藝家協会	ラトビア ラトビア ラトビア	リガ リガ リガ	2019/12/05 2019/12/06 2019/12/07	小佐野弾氏がラトビア・リガで開催の朗読フェスティバル「Prose Readings Festival」へ参加。『車軸』朗読のほか、アジア研究プログラムに在籍する学生たちとのミーティング、ディスカッションを実施
31	小川糸 他（文学）ラトビアレクチャー	株式会社ジー・ビー・エス	ラトビア ラトビア ラトビア	リガ リガ リガ	2019/12/05 2019/12/06 2019/12/07	小川糸氏がラトビア・リガで開催の朗読フェスティバル「Prose Readings Festival」へ参加。自作小説『ミ・ト・ン』朗読のほか、アジア研究プログラムに在籍する学生たちとのミーティング、ディスカッションを実施

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
32	東方斎雅見（金工）スペインレクチャー・デモンストレーション	大川 千光	スペイン スペイン スペイン	マドリード ビトリア サラゴサ	2019/11/15 2019/11/18 2019/11/20	スペイン・マドリード（Museo Nacional de Artes Decratvies）、サラゴサ（Museo de Zaragoza）、ビルバオ（Museo de Bellas Arte de Bilbao）における鐺工・東方斎雅見のレクチャー「鐺：侍とその文化の守護者」及びデモンストレーションの実施
33	シャミピア（音楽）欧州・中東公演・ワークショップ	株式会社Honky Monkey Music Inc.	トルコ トルコ セルビア	イスタンブール イズミル ベオグラード	2020/03/07 2020/03/09 2020/03/11	津軽三味線・ピアノユニット「シャミピア」によるトルコ・セルビアでの公演・ワークショップ実施
34	田中泯（舞踊）フランス公演	株式会社Madada	フランス フランス フランス フランス フランス フランス フランス フランス フランス フランス	ポワチエ ポワチエ ポワチエ ポワチエ ポワチエ ポワチエ ポワチエ ポワチエ ポワチエ ポワチエ	2019/11/02 2019/11/03 2019/11/06 2019/11/08 2019/11/09 2019/11/10 2019/11/13 2019/11/14 2019/11/15 2019/11/16	フランス・ポワチエ市が主催する2019年より始まる新たなアート・プロジェクト「Traversées」に田中泯氏が参加し、ポワチエ市内のさまざまな場所で「場踊り」を実施
35	シアター☆パペッテリア（演劇）ウクライナ・ルーマニア公演・デモンストレーション	シアター☆パペッテリア	ウクライナ ルーマニア	キエフ クルジュ・ナポカ	2019/10/06 ～ 2019/10/12 2019/10/14 ～ 2019/10/16	ウクライナとルーマニアにおける人形劇公演。「キエフ国際人形劇フェスティバル」への参加のほか、現地の人形劇場にてデモンストレーションを実施
36	X [iksa]（イクサ）（音楽）南アフリカ公演・レクチャー・ワークショップ	辺見 康孝	南アフリカ 南アフリカ 南アフリカ	ヨハネスブルグ ケープタウン ケープタウン	2020/01/13 ～ 2020/01/23 2020/01/24 2020/01/26	バイオリンとハーブのデュオユニットX [iksa] イクサによる南アフリカ2都市を巡る公演・レクチャー・ワークショップを実施
37	劇団あしぶえ『セロ弾きのゴーシュ』（演劇）ブルガリア公演・レクチャー・ワークショップ	特定非営利活動法人あしぶえ	ブルガリア ブルガリア ブルガリア ブルガリア	ソフィア ソフィア ブルガス ブルガス	2019/11/03 2019/11/03 ～ 2019/11/04 2019/11/07 2019/11/08	ブルガリアの日本文化月間の一環として『セロ弾きのゴーシュ』を上演。レクチャー、ワークショップも実施



	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
38	ハタノワタル 他 (和紙・書道) フランスレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	畑野 渡 (ハタノワタル)	フランス フランス	リヨン ペルージュ	2019/10/04 2019/10/05 ～ 2019/10/06	ハタノワタル氏 (紙漉き職人)、大隅優子氏 (書道家)、中村美帆氏 (書道家) の3名がフランス・リヨンでフランスの紙漉き職人と交流しレクチャーとデモンストレーションを開催。ペルージュのアートレジデンス施設で展示、ワークショップ、デモンストレーションを開催
39	幸洋子 (アニメーション) アルメニア公演	幸 洋子	アルメニア	エレバン	2019/11/07	青少年向け国際映画祭にあわせた短編アニメーション『夜になった雪のはなし』の上演。作品のメイキング、日本の文化や思想に関するレクチャーも実施
40	小孫哲太郎 (陶芸) リトアニアレクチャー・ワークショップ	小孫 哲太郎	リトアニア リトアニア リトアニア リトアニア リトアニア	アニークシュチェイ ビリニュス ビリニュス カウナス カウナス	2020/02/06 ～ 2020/02/25 2020/02/26 ～ 2020/02/28 2020/02/28 2020/03/02 ～ 2020/03/04 2020/03/06	小孫哲太郎氏 (陶芸家) がリトアニア3都市にて陶芸に関するレクチャー・ワークショップを実施
41	ヤノミ 他『ミスしゃっくりの幸せな一日』 (演劇) ポーランド公演	矢野 裕美 (ヤノミ)	ポーランド	ヴロツワフ	2019/10/04 ～ 2019/10/06	ポーランドのヴロツワフにおけるアートフェスティバルにてソロの無言音楽劇『ミスしゃっくりの幸せな一日』を上演。聴覚障害を持つ子どもたちとのワークショップ、プロのアーティストたちとの交流ミーティングも実施
42	シアターX (カイ) 『今は昔 かぐやのミッション』 (演劇) ポーランド公演・レクチャー	シアターX (有限会社エディター・プロダクツ)	ポーランド ポーランド ポーランド	ワルシャワ ワルシャワ ワルシャワ	2019/11/27 2019/12/04 2019/12/05	イスラエル/ポーランドの演出家ルティ・カネル氏が日本の『竹取物語』を構成し日本人俳優と創作した演劇作品『今は昔 かぐやのミッション』をワルシャワにて公演。日本・ポーランド国交樹立記念100年記念事業「日本ポーランド文化大使」の「日本演劇祭」参加公演
43	紙芝居文化の会 (紙芝居) 欧州デモンストレーション・ワークショップ	紙芝居文化の会	フランス フランス フランス ベルギー オランダ	パリ リヨン リヨン アントワープ アムステルダム	2019/11/21 2019/11/22 2019/11/23 2019/11/27 2019/11/28	紙芝居文化の会によるフランス・ベルギー・オランダでの紙芝居の実演とレクチャー。パリでは現地団体「小さな丸い図書館」の要請を受けパリ日本文化会館での公演・実演。リヨン・アントワープでは地元図書館と地元団体主催の実演とレクチャーを実施
44	伊藤 喜彦 (建築) スペイン講演会・ワークショップ	伊藤 喜彦	スペイン	サン・セバスティアン	2019/11/22 ～ 2019/11/23	スペイン・サンセバスチャンで行われる第2回国際建築ビエンナーレから招へいを受け、黒川紀章設計の中銀カプセルタワー (1972) をめぐって講演とワークショップを開催
45	EL SQUAD (ダンス) フランス公演	株式会社WIZARTS	フランス フランス	ラ・シオタ ヴロー	2019/11/07 2019/11/09	ストリートダンスのグループ「EL SQUAD」が「Géométrie Variable」とダブルビルでフランス20都市29回の公演を実施。MCにはフランスの人気ラッパーVicelw氏が参加

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		フランス	ベテューヌ	2019/11/13		
		フランス	セルジー・ポントワーズ	2019/11/14 ～ 2019/11/15		
		フランス	リュエイユ・マルメゾン	2019/11/16 ～ 2019/11/17		
		フランス	リヨン	2019/11/19 ～ 2019/11/21		
		フランス	ポシアー	2019/11/23		
		フランス	ラニー	2019/11/24		
		フランス	クールブヴォア	2019/11/26		
		フランス	パリ	2019/11/28 ～ 2019/11/29		
		フランス	ルーベ	2019/12/02		
		フランス	ランブイエ	2019/12/03		
		フランス	ソーミュール	2019/12/05		
		フランス	シャトネー＝マラブリ	2019/12/07 ～ 2019/12/08		
		フランス	カルクフー	2019/12/10		
		フランス	モンテギユ	2019/12/11		
		フランス	メリニャック	2019/12/12		
		フランス	プレジール	2019/12/13		
		フランス	クリシー＝スーボワ	2019/12/14		
		フランス	サン＝カンタン	2019/12/17		
46	石橋英子バンド（音楽）欧州公演	石橋英子バンド	ドイツ	ケルン	2019/10/18	ドイツ・ケルンの「Week-End Festival」、オランダ・ユトレヒト「Festival Le Guess Who?」、ベルギー・コルトレイク「Festival Sonic City」の招へいを受けて、欧州4か国5都市で石橋英子バンドコンサートを実施
		スイス	バーゼル	2019/10/25		
		オーストリア	ウィーン	2019/10/27		
		ベルギー	ブリュッセル	2019/10/31		
		ドイツ	ベルリン	2019/11/01		

＜文化芸術交流事業＞ 欧州・中東・アフリカ交流事業費／ 1. 催し等事業費／ (3) 海外派遣助成

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		ドイツ	ベルリン	2019/11/02		
		ドイツ	ライプツィヒ	2019/11/03		
		オランダ	ユトレヒト	2019/11/07		
		ベルギー	コルトレイク	2019/11/09		
47	ANTIBODIES Collective 『CORPO SURREAL』 (舞踊) デンマーク公演	一般社団法人ANTIBODIES Collective	デンマーク	コペンハーゲン	2020/01/06 ~ 2020/01/08	ダンサー・東野祥子氏と現代音楽家・カジワラトシオ氏が率いる「ANTIBODIES Collective」によるデンマーク公演。現地のカンパニー・Sew Flunk Fury Witとのコラボレーション作品を制作し、発表。本事業後に同作品の日本公演を実施
		デンマーク	オーフス	2020/01/09 ~ 2020/02/07		
		デンマーク	コペンハーゲン	2020/02/09 ~ 2020/02/17		
48	ヒスロム (パフォーマンス) ポーランド公演・レクチャー	ヒスロム	ポーランド	ワルシャワ	2020/03/04 ~ 2020/03/08	ウジャドゥスキー城現代演劇センターでの個展のクロージングにおける新作レクチャーパフォーマンスの実施。本展覧会に向け4年ほど実施してきたレジデンスリサーチの集大成として舞台作品を現地でクリエイションし成果作品を発表
49	GOAT and YPY (音楽) 欧州公演・ワークショップ	日野 浩志郎	ポーランド	クラクフ	2019/10/06	ポーランドの実験・前衛音楽フェスティバル「Unsound」及びドイツのショーケースイベントにて、バンド「GOAT」及びソロアーティストYPY氏による公演、ワークショップを実施
		ポーランド	クラクフ	2019/10/08		
		デンマーク	コペンハーゲン	2019/10/09		
		ドイツ	ベルリン	2019/10/10		
		英国	シェフィールド	2019/10/12		

合計額 73,086,000 円  
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (4) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る

	事業名	助成対象者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	スコットランド国立博物館	スコットランド国立博物館	英国		2019/01/04 ~ 2020/01/03	<b>【専任スタッフの拡充・強化】</b> キュレーター1名：Louise Boyd氏 概要：自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要スキル習得のため、キュラトリアル・アシスタントを1ポスト創設。給与・社会保障費助成の4年目 助成対象期間：2020年3月1日～2021年2月28日

合計額 4,971,176 円  
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (5) パフォーミング・アーツ・ジャパン

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	The Between the Stones Project - Performance Tour (Phase 3)	UNANICO	英国 英国 英国 アイルランド アイルランド フランス 英国	ロンドン ロンドン ロンドン キルケニー ウェックスフォード パリ コヴェントリー	2020/01/29 2020/01/30 2020/01/31 2020/02/01 2020/02/02 2020/02/04 2020/02/06	能楽：喜多流・大島輝久氏を中心とし、古典能と新作能を英国、アイルランド、フランスで公演
2	WO-CO	Hebbel-Theater Berlin GmbH	イタリア ドイツ	バッサーノ・デル・グラッパ ベルリン	2019/08/21 2019/08/24 ～ 2019/08/25	コンテンポラリーダンス：関かおり氏（振付家／演出家）主宰「PUNCTUMUN」の新作『を こ』のドイツ・イタリア公演。ドイツでは、「Tanz im August」フェスティバルに出演
3	Misemono no fukken - restoration of the spectacles.	Fundacja Pomosty (Bridges Foundation)	ポーランド ポーランド	グダニスク ヴロツワフ	2019/10/04 ～ 2019/10/05 2019/10/12 ～ 2019/10/13	演劇：「演劇実験室◎万有引力」を招へいし、寺山修司の『奴婢訓』を上演
4	Instruments for collaboration	Kunsthal 44Moen	デンマーク デンマーク デンマーク	アスケビー アスケビー アスケビー	2019/06/05 2019/06/20 2019/06/23	音楽：自作楽器を使用した実験的サウンド・アートの先駆者・鈴木昭男氏と4名のノルウェー人アーティストのコラボによる新作創作及び創作過程のドキュメンタリー映像制作。レジデンス中に地域住民を交えたワークショップ、レクチャー、プレゼンテーションを実施し、フェスティバルにおいては展示・公演を実施
5	Japan Focus	New Theatre Institute of Latvia (NTIL)	ラトビア ラトビア ラトビア ラトビア ラトビア ラトビア	リガ リガ リガ リガ リガ リガ	2019/06/06 ～ 2019/06/12 2019/08/19 ～ 2019/09/08 2019/08/26 ～ 2019/09/11 2019/08/30 ～ 2019/09/07 2019/09/05 2019/09/07	実験パフォーマンス：高山明氏（Port B代表）、梅田哲也氏、contact Gonzo氏を招き、各アーティストとラトビアのアーティストがそれぞれ3つの異なる実験的作品を創作、現代演劇フェスティバル「Homo Novus」で上演

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
6	WAGNER PROJEKT - Die Meistersinger aus Nuernberg	Kuenstlerhaus Mousonturm Frankfurt am Main GmbH	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	2019/11/29 ~ 2019/12/08	実験オペラ：2017年にKAATで実施された高山明氏（Port B代表／演出）、小林恵吾氏（空間構成）ほかによる「ワーグナー・プロジェクト」を、ドイツのアーティストたちとリクリエーション。ワーグナーの『ニュルンベクのマイスタージガ』にヒップ・ポップを取り入れた“ストリート・オペラ”
7	Dance Well - movement research for Parkinson's	Comune di Bassano del Grappa	イタリア	バッサーノ・デル・グラッパ	2019/08/16 ~ 2019/08/24	ダンス：鈴木竜氏（振付家）をはじめとするダンサーと東京都美術館及び金沢21世紀美術館の学芸員がイタリア人ダンサーたちと共に美術館等で実施される現代ダンスパフォーマンスにパーキンソン病を持つ人々を巻き込んで行う日伊共同研究プロジェクト
			イタリア	ボルゴ・ヴァルスガーナ	2019/08/17 ~ 2019/08/25	
			イタリア	バッサーノ・デル・グラッパ	2019/08/26	
8	Baroque music meets: collaboration	Le Concert de l'Hostel Dieu	フランス	リヨン	2019/10/08 ~ 2019/10/13	能楽・音楽：能楽とバロック音楽の共演による新作創作。日本からは勝海登氏（観世流能楽師）と一噌幸弘氏（能楽笛方）が参加

合計額 15,591,812 円  
うち共通経費 3,751,335 円

1. 催し等事業費／ (6) 国際展

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催する

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第17回VB建築展（準備）	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2019/04/01 ～ 2020/03/31	第17回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展の日本館展示の準備を実施
2	第58回VB美術展	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2019/05/11 ～ 2019/11/24	第58回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展の日本館展示の実施

合計額 64,614,186 円  
うち共通経費 997,662 円

1. 催し等事業費／ (7) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	WROメディアアート・ビエンナーレ2019特別プログラム 日本メディアアート展	ポーランド	ヴロツワフ	WROメディアアートセンター	2019/05/15 ～ 2019/09/30	WRO Center for Media Art Foundation	「WROメディアアート・ビエンナーレ2019」の特別プログラムとして、日本の最新のメディアアートを集める展覧会を実施

合計額 80,581,926 円  
うち共通経費 641,675 円



1. 催し等事業費／ (8) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Desire in Art from the 20th Century to the Digital Age	Irish Museum of Modern Art	アイルランド	ダブリン	2019/09/28 ～ 2020/02/16	20世紀からデジタル時代までの芸術の欲望展と題した30人のアーティストの作品からなる展覧会の実施。共同キュレーターは長谷川祐子氏。日本からは草間彌生氏と中園孔二氏の作品を展示
2	Wald aus Wald	Fondazione Matera-Basilicata 2019	イタリア	マテラ	2019/05/23 ～ 2019/11/04	2019年の欧州文化首都マテラにて栗林隆氏の大規模なインスタレーション作品「Wald aus Wald」(森から森へ)をバジリカータ大学キャンパスを会場として実施
3	Kokeshi: handcraft tradition of Tohoku	ASIATEATRO	イタリア	ミラノ	2019/05/18 ～ 2019/06/02	ミラノ文化博物館において、こけしやだるま等東北地方の伝統細工を展示。展示のほか、日本美術専門家やこけしの専門家による解説及びワークショップも実施。東北の手仕事の伝統を紹介
4	58th International Art Exhibition La Biennale di Venezia-Participation of Japanese artists	La Biennale di Venezia	イタリア	ヴェネチア	2019/05/11 ～ 2019/11/24	第58回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展の本館展示においてラルフ・ルゴフ氏のキュレーションにより、約80人のアーティストの作品を紹介。日本からは池田亮司氏のビデ化インスタレーション作品と片山真理氏のポートレート作品等を展示
5	Kimono Fashion	Victoria and Albert Museum	英国	ロンドン	2020/02/15 ～ 2020/06/07	日本の着物についての大型企画展。ヴィクトリア・アルバート博物館の所蔵品に加え、京都服飾文化研究財団の作品を160点展示。時代や社会状況により変遷を遂げた着物のデザイン等を検証
6	Nobuko Tsuchiya making new work for Yorkshire Sculpture International	Leeds Art Gallery	英国	リーズ	2019/06/21 ～ 2019/09/29	リーズアートギャラリーを含むヨークシャー地方の4つの文化機関による彫刻紹介事業の一環として日本の土屋信子氏の作品を展示。既存作品のほか、滞在中に新作を制作
7	Lumiere Durham 2019	Artichoke Trust	英国	ダラム	2019/11/14 ～ 2019/11/17	ダラムで開催される光の祭典「Lumiere Durham 2019」において、中谷扶二子氏による霧のインスタレーション作品を発表
8	Dichterliebe-die Sammlung Hosokawa	KHM-Museumsverband Weltmuseum Wien	オーストリア	ウィーン	2019/04/03 ～ 2019/07/16	日唄150周年を記念する展覧会。室町時代に遡る武家・細川家の700年間にわたるコレクションを、武具、能と茶道、当代・細川護熙氏の書と陶芸の3つの項目で紹介。展示作品は甲冑、刀剣、屏風、書画、陶磁器、漆器等、80点で共催の永青文庫からの出品。会場となる日本展示室には明治政府寄贈の江戸時代の大名家模型が存在
9	KUNIYOSHI-wit and resistance in Ukiyo-e	Austrian Museum of Applied Arts/ Contemporary Art	オーストリア	ウィーン	2019/10/26 ～ 2020/04/13	1864年設立の応用美術・現代美術の美術館における歌川国芳展。ヨーロッパではまだ知名度の低い国芳の、江戸末期における重要性和20世紀のマンガ、アニメ等、大衆文化に与えた影響を所蔵品によって検証
10	"Compass" exhibition in the 40th anniversary of Ars Electronica 2019	Ars Electronica Linz GmbH & Co KG	オーストリア	リンツ	2019/05/27 ～ 2020/05/31	申請者のアルスエレクトロニカ・センターはリンツ市出資によるフェスティバルの実施とセンターの運営を行う企業。本展覧会は世界中から、テクノロジーを使いつつも、その技術が人とモノの新しい関係性を示したり、影響を想起させるような作品を選定して展示。作家15名のうち、日本人は3名

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
11	Japan, Day by Day: Mingei from the Montgomery Collection	Museo Vincenzo Vela	スイス	リゴルネット	2019/10/25 ～ 2019/11/01	申請者は1898年設立の彫刻の美術館。ルガノ在住のスイス人コレクターによる民芸コレクションより、チューリッヒ大学の東アジア芸術部門所属の教授等のアドバイスを受けて作品を選定。浮世絵等既に知られたジャンル以外の日本の伝統を紹介。会期中に国際会議等の行事も実施
12	TETSUYA ISHIDA	MUSEO NACIONAL CENTRO DE ARTE REINA SOFIA	スペイン	マドリード	2019/04/11 ～ 2019/09/06	ソフィア王妃芸術センターによる申請。同センターが所有する展示エリアでの、日本国外では最初となる石田徹也（1973年～2005年）の回顧展。スペイン語版と英語版のカタログを発行
13	Garden of Earthly Delights	Kulturveranstaltungen des Bundes in Berlin GmbH mit Martin-Gropius-Bau	ドイツ	ベルリン	2019/07/26 ～ 2019/12/01	マルティン・グローピウス・パウ美術館を会場とする国際グループ展。同館のステファニー・ローゼンタール館長自らのキュレーション。テーマはドイツでは初の試みとなる「庭園の政治的かつ詩的な探求」。27万9千平米もの空間に世界各国の計15名のアーティストの作品を展示。日本からは草間彌生氏、篠田太郎氏及び若い世代の作家の計3名が参加
14	Tadashi Kawamata Evolutie	Ludwig Museum	ドイツ	コブレンツ	2019/08/25 ～ 2019/10/27	ルートヴィヒ美術館（コブレンツ市）と川俣正氏のジョイント・プロジェクトで、ライン川とモーゼル川の合流点である「ドイチェス・エック（ドイツの角）」の地の利を活かし、同氏が作品を現地制作する屋外展
15	Biennale fur aktuelle Fotografie 2020 The Lives and Loves of Images	Biennale fur aktuelle Fotografie e.V.	ドイツ	マンハイム ハイデルベルク ルードヴィヒスハーフェン	2020/02/29 ～ 2020/04/26	マンハイム、ハイデルベルク、ルードヴィヒスハーフェンの3都市で開催される国際写真展「現代写真ビエンナーレ2020」への日本人写真家・小池健輔氏の参加。同氏作品20点以上展示
16	NEGATIVE SPACE. TRAJECTORIES OF SCULPTURE	ZKM Center for Art and Media	ドイツ	カールスルーエ	2019/04/05 ～ 2019/08/11	「空白」に焦点を当てた彫刻作品のグループ展。日本からは菊池敏正氏、大西康明氏、杉本博司氏らの作品を紹介
17	Spirit of "North" vol. 10: Sensing Faint Resonance	Rovaniemi Art Museum	フィンランド	ロヴァニエミ	2019/04/05 ～ 2019/08/04	東日本大震災後に組織されたアートプロジェクト「精神の〈北〉へ」による初の海外プロジェクトで、日本及びフィンランドとスウェーデンの作家10名が参加。申請者は1986年設立の市営美術館で北方と北極圏のアートに関する展覧会を主に実施。フィンランドと日本は外交関係樹立100周年
18	Ukiyo-e Exhibition from Ei Nakau Collection (Utamaro, Sharaku, Hokusai, Hiroshige and Kuniyoshi)	Manggha Museum of Japanese Art and Technology	ポーランド	クラクフ	2019/09/08 ～ 2019/11/11	日本美術技術博物館（クラクフ市）における浮世絵の展示。歌麿、写楽、広重、北斎、国芳等の浮世絵70点及び肉筆画7点を中右瑛氏のコレクションから厳選。日本・ポーランド国交樹立100周年記念事業
19	Exhibition of Shinji Ogawa at MOCAK	MOCAK Museum of Contemporary Art in Kraków	ポーランド	クラクフ	2019/10/15 ～ 2020/03/15	クラクフ現代美術館（MOCAK）における小川信治氏の個展。ドローイング、ペインティング、さらにはビデオ・インスタレーションまで、同展に向けて制作した新たな作品を多数発表

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
20	Japanese woodblock prints collection from the National Art Museum of Moldova	National Art Museum of Moldova	モルドバ	チシナウ	2020/01/16 ～ 2020/03/01	所蔵する19世紀から20世紀にかけての約300点の木版画を活用する展覧会を行い、これまで未刊行だったカタログをフルカラー、英語で作成して今後の研究に資するものにした。展覧会には約80点を展示。教育普及事業も実施
21	Exhibition of Contemporary Japanese and Lithuanian Textile: DEEP RIVERS RUN QUIET	VšĮ “Kauno bienalė” / NGO Kaunas Biennial	リトアニア	カウナス	2019/08/01 ～ 2019/09/01	第12回カナウス・ビエンナーレの一環として、国立チュルリョーニス美術館（カナウス市）にて開催されるテキスタイル作品の展示。ことわざ「深い川は静かに流れる」をタイトルに冠し、日本・リトアニア両国から5名ずつの現代作家が、各々作品3～4点を発表。日本側キュレーターは川嶋啓子氏

合計額 21,080,000 円

うち共通経費 0 円

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 映像事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 調査研究
- (2) 日本映画上映
- (3) 日本映画上映助成

### 2. 文化資料事業費

- (1) 放送コンテンツ紹介
- (2) 放送コンテンツ紹介 (H30補正)
- (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP)
- (4) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)
- (5) 情報発信

1. 催し等事業費／(1) 調査研究

放送コンテンツに関する調査研究を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	放送コンテンツ紹介事業効果測定等調査業務（ネパール・メキシコ・ロシア）	ネパール メキシコ ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	放送コンテンツ紹介事業対象国であるネパール、メキシコ、ロシアの3か国で事業効果測定と放送・配信コンテンツ業界の市場調査を実施。本調査は企画競争を実施した結果、三菱リサーチ&コンサルティングに業務委託を行って実施

合計額 15,893,552 円  
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映

海外において国際交流基金フィルムライブラリー、配付DVD、アニメ文化大使等を活用して日本映画上映事業を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本映画上映会 (映像資料院) 「映画と空間：東京」	韓国	ソウル	韓国映像資料院 (KOFA)	2019/07/02 ～ 2019/07/21	韓国映像資料院 (KOFA)	2019年7月2日～21日に、ソウルの韓国映像資料院 (KOFA) において、『早春』 (小津安二郎監督)、『煙突の見える場所』 (五所平之助監督)、『洲崎パラダイス 赤信号』 (川島雄三監督) 等、東京を舞台とする1940年代～2010年代の日本映画19作品を上映
2	ソウルアートシネマ日本映画上映会 (たむらまさき回顧展)	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ	2019/09/04 ～ 2019/09/22	ソウルシネマテーク評議会	2019年9月4日～22日に、ソウルアートシネマにおいて、2018年5月に死去したたむらまさき撮影監督を回顧し、特集として『三里塚 辺田部落』 (1973年)、『ニッポン国 古屋敷村』、『ジョンベン・ライダー』等、13作品を上映
3	平成映画新世代 特集/平成電影新世代 専門影展	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ (高雄市電影館)	2019/08/01 ～ 2019/08/29	公益財団法人日本台湾交流協会高雄事務所  行政法人高雄市フィルムアーカイブ	2019年8月1日～29日に、高雄市の高雄市フィルムアーカイブとの共催により、『アズミ・ハルコは行方不明』 (松居大悟監督)、『溺れるナイフ』 (山戸結希監督)、『寝ても覚めても』 (濱口竜介監督) 等、日本映画の近作7作品を上映
4	2019日本青春映画展	中国 中国 中国 中国	ハルビン ハルビン 長春 長春	ハルビン師範大学 黒竜江大学 吉林外国語大学 東北師範大学	2019/11/20 ～ 2019/11/21 2019/11/20 ～ 2019/11/21 2019/11/27 ～ 2019/11/28 2019/11/27 ～ 2019/11/28	在瀋陽総領事館  黒竜江省人民政府外事弁公室 吉林省外事弁公室	2019年11月20日～21日に、黒竜江省ハルビン市にて、また、11月27日～28日に吉林省長春市にて、黒竜江省人民政府外事弁公室及び吉林省外事弁公室との共催により、『ハッピーフライト』 (矢口史靖監督)、『ヌ子の聖★戦』 (深川栄洋監督)、『チア☆ダン』 (河合勇人監督) 等、日本映画の近作3作品を上映
5	日本映画祭「漫画の秋」—The Return	中国 中国	香港 香港	Youth Square Hong Kong Film Archive, LCSD	2020/01/04 ～ 2020/01/20 2020/01/04 ～ 2020/01/20	在香港総領事館	2019年1月4日～20日に、香港において『ちはやふる 上の句、下の句、一結び—』 (小泉徳宏監督)、『セトウツミ』 (大森立嗣監督) 等、日本映画近作4作品を上映
6	日本映画上映会	モンゴル	ウラン・バートル	モンゴル・日本人材開発センター	2019/06/28 ～ 2019/10/25	在モンゴル大使館  モンゴル・人材開発センター	2019年6月28日～10月25日に、モンゴル・日本人材開発センターとの共催により、『イヴの時間』 (吉浦康裕監督)、『人生、いろどり』 (御法川修監督)、『横道世之介』 (沖田修一監督) 等、日本映画の近作4作品を上映
7	日本映画上映会 (東ティモール大)	東ティモール	ディリ	オリエント財団	2019/11/13 ～ 2019/11/16	在東ティモール大使館  オリエント財団	2019年11月13日～16日に、ディリ市にて、オリエント財団との共催により、『チア☆ダン』 (河合勇人監督)、『トリガール』 (英勉監督)、『心が叫びたがってるんだ。』 (熊澤尚人監督) 等、日本映画の近作4作品を上映
8	日本映画祭	インド	プリー	スリ・クリシュナ・シネマ	2019/11/15 ～ 2019/11/17	在コルカタ総領事館 インド日本友の会	2019年11月15日～17日に、プリーにて、『イヴの時間』 (吉浦康裕監督)、『人生、いろどり』 (御法川修監督)、『クロユリ団地』 (中田秀夫監督)、『サバイバルファミリー』 (矢口史靖監督) の4作品を上映

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
9	コチ日本映画祭	インド インド	ケーララ ケーララ	ケララ日本センター Children's Park Theatre	2020/03/05 ～ 2020/03/07 2020/03/05 ～ 2020/03/07	在チェンナイ総領事館 コチ・フィルム・ソサエティ AOTSケララ同窓会	2020年3月5日～7日に、ケーララ州コチにおいて、『トリガール』（英勉監督）、『心が叫びたがってるんだ。』（熊澤尚人監督）等の4作品を上映
10	日本映画祭	パキスタン	イスラマバード	イスラマバード・クラブ	2019/11/22 ～ 2019/11/28	在パキスタン大使館 イスラマバード・クラブ	2019年11月22日～28日に、首都イスラマバードにて、『映画版おしん』（富樫森監督）、『猫侍』（山口義高監督）等を上映
11	日本映画祭2019	パキスタン	カラチ	複数の教育・文化機関	2019/08/20 ～ 2019/09/30	在カラチ総領事館	2019年8月20日～9月30日に、カラチの教育・文化機関において、パキスタンの若者をはじめとする一般人を対象に、『もういちど』（板屋宏幸監督）、『映画版おしん』（富樫森監督）、『猫侍』（山口義高監督）等を上映
12	オーストラリア日本映画祭 クラシック特集	オーストラリア オーストラリア オーストラリア	キャンベラ シドニー メルボルン	国立フィルム&サウンドアーカイブ (NFSA) ニューサウスウェールズ州立美術館 (AGNSW) アスターシアター	2019/09/21 ～ 2019/09/22 2019/10/02 ～ 2019/10/03 2019/11/25 ～ 2019/11/26	国立フィルム&サウンドアーカイブ (NFSA) ニューサウスウェールズ州立美術館 (AGNSW)	2019年9月21日～11月26日に、第23回オーストラリア日本映画祭の一環として、キャンベラ、シドニー、メルボルンの3都市において、ホラー／怪談をテーマに『地獄』、『東海道四谷怪談』、『亡霊怪猫屋敷』（中川信夫監督）等、クラシック映画計7本（35mmプリント）を無料上映
13	小津安二郎監督特集	オーストラリア	メルボルン	オーストラリア映像博物館 (ACMI)	2019/05/08 ～ 2019/05/22	メルボルン・シネマテーク	2019年5月8日～22日の毎週水曜日（計3日間）に、メルボルンシネマテークとの共催により、シネマテーク会員及び一般客を対象に、『早春』『浮草』等、小津安二郎監督作品計6本を上映
14	2020年日本映画祭	フィジー	スバ	ダモダ・シネマ	2020/03/13 ～ 2020/03/14	在フィジー大使館	2020年3月13日～14日に、スバ市にて、『夜明け告げるルーのうた』（湯浅政明監督）、『人生、いろどり』（御法川修監督）、『サバイバルファミリー』（矢口史靖監督）の、日本映画の近作3作品を上映
15	Japanese Film Festival 2019	ニュージーランド ニュージーランド	ニュープリマス ウェリントン	Govett Brewster Art Gallery Roxy Cinema	2019/11/02 ～ 2019/11/03 2019/11/08 ～ 2019/11/10	在ニュージーランド大使館 ゴベッドブリュースター美術館	2019年11月2日～3日に、ニュープリマスのゴベッドブリュースター美術館にて同館との共催により、また11月8日～10日に、ウェリントンのロキシーシネマにて、『洗骨』（照屋年之監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）、『空飛ぶタイヤ』（本木克英監督）等、日本映画の近作6作品を上映
16	日本映画祭（春／秋）	ニュージーランド	クライストチャーチ	春：クライストチャーチ美術館 フィリップ・カーター・ファミリー・オーディトリウム	2019/11/19 ～ 2019/11/22	在クライストチャーチ領事事務所	春：2019年11月19日～22日に、クライストチャーチにて、JETAA（JETプログラム同窓会）南島支部の協力のもと、『空飛ぶタイヤ』（本木克英監督）、『洗骨』（照屋年之監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）等、日本映画の近作4作品を上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
	ニュージーランド	クライストチャーチ	秋：クライストチャーチ美術館 フィリップ・カーター・ファミリー・オーデイトリアム	2020/03/09 ～ 2020/03/13	秋：カンタベリー映画協会（初日9日のみ）	秋：2020年3月9日～13日に、クライストチャーチにて（初日9日のみカンタベリー映画協会との共催）、『おくりびと』（滝田洋二郎監督）、『あやしい彼女』（水田伸生監督）、『横道世之介』（沖田修一監督）等、日本映画の近作5作品を上映	
17	Japanese Film Festival 2019	ニュージーランド	オークランド	Academy Cinemas	2019/10/11 ～ 2019/10/13	在オークランド総領事館  Academy Cinema	2019年10月11日～13日に、オークランドの映画館「Academy Cinemas」との共催により、『祈りの幕が下りる時』（福澤克雄監督）、『夜明け告げるルーのうた』（湯浅政明監督）、『8年越しの花嫁』（瀬々敬久監督）等、日本映画6作品を上映
18	日本映画祭2019	ミクロネシア	コロニア	ポンペイ・シネマズ	2020/03/10 ～ 2020/03/11	在ミクロネシア大使館	2020年3月10日～11日に、ポンペイ州コロニアにて、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ミックス。』（石川淳一監督）、『モリのいる場所』（沖田修一監督）等、日本映画の近作4作品を上映
19	カナダ巡回日本映画祭	カナダ  カナダ	オタワ  オタワ	オタワ・アート・ギャラリー  在カナダ大使館広報文化センター	2019/10/30  2019/11/14 ～ 2020/02/13	在カナダ大使館  カナダ映画協会（CFI）	2019年10月30日～2020年2月13日に、オタワ市のオタワ・アート・ギャラリー及び在カナダ大使館広報文化センターにて、『アズミ・ハルコは行方不明』（松居大悟監督）、『泳ぎすぎた夜』（ダミアン・マニヴェル監督、五十嵐耕平監督）等、4作品を上映（オタワ・アート・ギャラリーでの上映（10月30日）のみ、カナダ映画協会（CFI）と共催）
20	カナダ巡回日本映画祭	カナダ カナダ カナダ	カルガリー サスカトゥーン ウィニペグ	Globe cinema Broadway Theatre Gas Station Arts Centre	2019/09/06 ～ 2019/09/20 2019/09/06 ～ 2019/09/20 2019/09/06 ～ 2019/09/20	在カルガリー総領事館	2019年9月6日～20日に、カルガリー、ウィニペグ、サスカトゥーンの三都市にて、『幼な子われらに生まれ』（三島有紀子監督）及び『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督）の2作品を上映
21	カナダ巡回日本映画祭	カナダ カナダ	トロント トロント	Revue Cinema Ted Rogers Hot Docs Cinema	2019/12/07 ～ 2019/12/08 2020/01/11 ～ 2020/01/12	在トロント総領事館	2019年12月7日～2020年1月12日に、トロント日本文化センターとの共催で、本部BDパッケージ作品から『夜空はいつでも最高密度の青色だ』（石井裕也監督）、『恋人たち』（橋口亮輔監督）等、5作品を上映。なお、新型コロナウイルスの影響により、当初予定していた2020年3月17日のトロント日本文化センターでの上映及び同年3月18日のアリアンス・フランセーズ・トロントでの上映は中止
22	日本の日常：小津安二郎による戦後映画特集	カナダ	トロント	Innis Town Hall	2020/03/08	トロント大学	2020年3月8日に、トロント大学との共催により、同大学が所有する劇場「Innis Town Hall」にて、『お茶漬の味』、『東京物語』の小津安二郎監督2作品を上映すると共に、マイレル・レイン氏（ウェスタンオンタリオ大学教授）による作品解説を観客に配布することで、より深く作品の魅力や制作背景等を理解する機会を提供



事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
23 カナダ巡回日本映画祭	カナダ	ホワイトホース	Yukon Beringia Interpretive Centre	2019/09/03	在バンクーバー総領事館 ユーコン日系人会 JCAJ	2019年9月3日にホワイトホースにて、2019年9月5日～2020年3月5日にかけてはバンクーバーにて、『モリのいる場所』(沖田修一監督)、『ミックス。』(石川淳一監督)、『洗骨』(照屋年之監督)等、日本映画の近作4作品を上映(ホワイトホースでの上映(9月3日)のみ、ユーコン日系人会JCAJと共催で実施)
	カナダ	バンクーバー	Vancouver Public Library (VPL)	2019/09/05 ～ 2020/03/05		
	カナダ	バンクーバー	The Cinematheque	2020/02/08		
24 カナダ巡回日本映画祭	カナダ	モントリオール	シネマテーク・ケベコワーズ	2019/09/20 ～ 2019/09/22	在モントリオール総領事館 シネマテーク・ケベコワーズ ラヴァル大学 ニューブランズウィック大学	2019年9月20日～22日に、ケベック州モントリオール市にてシネマテーク・ケベコワーズとの共催により、10月4日～5日に、ケベック州ケベック市にてラヴァル大学との共催により、また、10月9日に、ニューブランズウィック州フレデリクトン市にてニューブランズウィック大学との共催により、『しゃぼん玉』(東伸児監督)、『泳ぎすぎた夜』(ダミアン・マニヴェル監督、五十嵐耕平監督)、『溺れるナイフ』(山戸結希監督)等、日本映画の近作8作品を上映
	カナダ	ケベック	ラヴァル大学	2019/10/04 ～ 2019/10/05		
	カナダ	フレデリクトン	ニューブランズウィック大学	2019/10/09		
25 日本映画上映会	米国	ワシントンD.C.	日本広報文化センター (JICC)	2019/09/18 ～ 2019/12/18	在米国大使館 ワシントン日本商工会	2019年9月18日～12月18日の間の計4日間、日本広報文化センターにおいて、『溺れるナイフ』(山戸結希監督)、『洗骨』(照屋年之監督)、『アズミ・ハルコは行方不明』(松居大悟監督)、『泳ぎすぎた夜』(ダミアン・マニヴェル監督、五十嵐耕平監督)の4作品を上映
26 アラスカ日本映画上映会	米国	フェアバンクス	アラスカ大学フェアバンクス校	2020/02/28 ～ 2020/02/29	在アンカレッジ総領事館 アラスカ大学フェアバンクス校言語学科	2020年2月28日～29日に、フェアバンクスにて、アラスカ大学フェアバンクス校言語学科との共催により、『猫侍』(山口義高監督)、『映画版おしん』(富樫森監督)の、日本映画2作品を上映
27 中西部・北東部大学巡回日本映画上映	米国	米国中西部・北東部の地方都市	8大学	2019/09/10 ～ 2019/11/30		2019年9月10日～11月30日に、米国中西部・北東部の地方都市に位置する8大学において、『洗骨』(照屋年之監督)、『モリのいる場所』(沖田修一監督)等、日本映画の近作8本を上映
28 「日本の下町」映画特集	米国	ニューヨーク	フィルム・フォーラム	2019/10/18 ～ 2019/12/01	フィルム・フォーラム	2019年10月18日～12月1日に、ニューヨークの「ダウンタウン」にある米国有数の非営利シネマテーク、「フィルム・フォーラム」にて、『喜劇 につぼんのお婆ちゃん』(今井正監督)、『人情紙風船』(山中貞雄監督)等、戦後から今日に至る東京の下町が描かれた日本映画約20作品を上映すると共に、2019年は山田洋次原作・監督『男はつらいよ』映画第1作公開から50周年にあたったため、関連事業として同作の4Kレストレーション版も上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
29 「日本美術に見る動物の姿」展関連映画上映	米国	ワシントンD.C.	East Building Auditorium	2019/06/01 ～ 2019/07/31	ナショナル・ギャラリー・オブ・アート	2019年6月1日～7月31日に、ワシントンD.C.の「ナショナル・ギャラリー・オブ・アート」と国際交流基金による共催事業「日本美術に見る動物の姿」展を実施するにあたり、関連企画として『隠し砦の三悪人』（黒澤明監督）、『吾輩は猫である』（市川崑監督）等、動物を題材にした4作品を上映
30 Japanese Film Days 2019	アイスランド	レイキャビク	ビオパラディス	2019/11/07 ～ 2019/11/11	在アイスランド大使館  ビオパラディス	2019年11月7日～11日に、レイキャビクにて、『湯を沸かすほどの熱い愛』（中野量太監督）、『夜空はいつでも最高密度の青色だ』（石井裕也監督）等の4作品を上映
31 日本映画上映「バラエティ(3)」上映会（ローマ文）	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2019/10/01 ～ 2019/12/03		2019年10月1日～12月3日に、ローマ日本文化会館にて、国際交流基金本部巡回パッケージ「バラエティ(3)」(『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）『勝手にふるえてろ』（大丸明子監督）『モリのいる場所』（沖田修一監督）『ミックス。』（石川淳一監督）)及び、ローマ日本文化会館フィルムライブラリー作品等を上映
32 Summer Explores! Manga Comes To Life	英国	ロンドン	Soho Hotel Cinema	2019/08/16 ～ 2019/08/20		2019年8月16日～20日に、ロンドンにおいて、『いぬやしき』（佐藤信介監督）、『帝一の國』（永井聡監督）等の4作品を上映
33 Japan Week	コソボ	プリシュティナ	Kino Armata	2019/11/06 ～ 2019/11/10	在オーストリア大使館	2019年11月6日～10日に、プリシュティナにて、『ミックス。』（石川淳一監督）、『モリのいる場所』（沖田修一監督）等の4作品を上映
34 Restored & Rediscovered: Classic Japanese cinema from the 50's (日本映画再発見—デジタル修復された50年代のクラシック映画傑作選)	オランダ	アムステルダム	Eye Filmmuseum (Cinemat/Cinema3)	2019/12/06 ～ 2019/12/23	在オランダ大使館  Eye Filmmuseum	2019年12月6日～23日に、アムステルダムの「Eye Filmmuseum」にて、「Eye Filmmuseum」との共催により、『近松物語』（溝口健二監督）、『檀山節考』（今村昌平監督）、『早春』（小津安二郎監督）、『お茶漬の味』（小津安二郎監督）、『東京物語』（小津安二郎監督）、『西鶴一代女』（溝口健二監督）等8作品を上映
35 キプロス映画週間	キプロス	ニコシア	ニコシア大学Cine Studio	2019/11/18 ～ 2019/11/27	在キプロス大使館	2019年11月18日～27日に、ニコシア大学映画ホールにて、『トリガール!』（英勉監督）、『志乃ちゃんは自分の名前が言えない』（湯浅弘章監督）、『心が叫びたがってるんだ。』（長井龍雪監督）、『チア☆ダン』（河合勇人監督)の、日本近代映画4作品を上映
36 日本映画祭2020「二人の巨匠：小津安二郎 溝口健二」	ギリシャ	アテネ	カコヤニス財団ホール	2020/02/13 ～ 2020/02/16	在ギリシャ大使館  カコヤニス財団	2020年2月13日～16日に、アテネのミハリス・カコヤニス財団シネマホールにて、カコヤニス財団との共催により、『東京物語』（小津安二郎監督）、『お茶漬の味』（同監督）、『近松物語』（溝口健二監督）、『西鶴一代女』（同監督）を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
37	国際交流基金主催英国巡回上映会：The Japan Foundation Touring Film Programme: Happiness is A State of Mind: Joy and Despair in Japanese Cinema	英国	20都市	20会場	2020/01/31 ~ 2020/03/17		2020年1月31日～3月17日に、「幸せの感じ方」をテーマに、日本映画作品20本を集め、英国20都市・20会場で巡回上映を実施
38	今村昌平監督作品回顧上映会	スイス	ジュネーブ	グリュットリ映画館	2019/10/23 ~ 2019/11/15	在ジュネーブ領事事務所 グリュットリ映画館	2019年10月23日～11月15日に、ジュネーブのグリュットリ映画館にて、グリュットリ映画館との共催により、『人間蒸発』『黒い雨』『ええじゃないか』『復讐するは我にあり』『うなぎ』『神々の深き欲望』『豚と軍艦』『盗まれた欲情』『西銀座駅前』『果てしなき要望』等、今村昌平監督作品を上映
39	ストックホルム・ヨーテボリ日本映画上映会	スウェーデン	ストックホルム	スウェーデン映画公社ホール「マウリッツ」	2020/03/04 ~ 2020/03/06	在スウェーデン大使館 スウェーデン映画公社	2020年3月4日～6日に、ストックホルムのスウェーデン映画公社にて、『幼な子われらに生まれ』（三島有紀子監督）、『恋人たち』（橋口亮輔監督）を上映
40	日本映画際（女優・女性監督「田中絹代」）	スウェーデン	ストックホルム	スウェーデン映画公社	2019/11/03 ~ 2019/11/28	在スウェーデン大使館 スウェーデン映画公社	2019年11月3日～28日に、ストックホルムのスウェーデン映画公社にて、スウェーデン映画公社との共催により、田中絹代に焦点を当て、『お遊さま』、『檜山節考』、『おかあさん』等、同女優の主演作品及び監督作品6作品を上映
41	映画シリーズ「日本映画新世代+日本映画ベスト10」	スペイン	サラゴサ	サラゴサ・フィルムセンター	2020/01/15 ~ 2020/03/31	サラゴサ・フィルムセンター	2020年1月15日～3月31日に、サラゴサ・フィルムセンター、シネテカ・マドリード、カタルーニャ・フィルムセンター、バレンシア・フィルムセンターにおいて巡回上映を実施
	スペイン	バルセロナ	カタルーニャ・フィルムセンター	2020/01/15 ~ 2020/03/31	シネテカ・マドリード		
	スペイン	バレンシア	バレンシア・フィルムセンター	2020/01/15 ~ 2020/03/31	カタルーニャ・フィルムセンター		
	スペイン	マドリード	シネテカ・マドリード	2020/01/15 ~ 2020/03/31	バレンシア・フィルムセンター		
42	小津安二郎監督作品の上映会	スペイン	バルセロナ	カタルーニャ・フィルムセンター	2019/11/01 ~ 2019/12/15	カタルーニャ・フィルムセンター カタルーニャ州政府	2019年11月1日～12月15日に、カタルーニャ・フィルムセンターにおいて、小津安二郎監督作品の巡回上映を実施

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
43	日本映画祭	デンマーク デンマーク	ヌーク トースハウン	カテュアク トースゴタ	2019/11/23 ～ 2019/11/24 2020/02/29 ～ 2020/03/01	カテュアク文化センター 在デンマーク大使館 フェロー諸島大学	2019年11月23日～24日に、デンマークの自治領であるグリーンランドの首都ヌーク市内のカテュアクにて、カテュアク文化センターとの共催により、『アリーテ姫』（片渕須直監督）、『マインドゲーム』（湯浅政明監督）、『イヴの時間』（吉浦康裕監督）、『放課後ミッドナイトズ』（竹清仁監督）等6作品を上映、また、2020年2月29日～3月1日に、フェロー諸島のトースハウン市内トースゴタ内イベント会場において、『ちはやふる』（小泉徳宏監督）、『湯を沸かすほどの熱い愛』（中野量太監督）、『アリーテ姫』（片渕須直監督）等6作品を上映
44	若尾文子特集	ドイツ ドイツ	フランクフルト・アム・マイン ケルン	フランクフルト映画博物館 ケルン日本文化会館	2019/05/28 ～ 2019/06/02 2019/06/06 ～ 2019/07/31		2019年5月31日～6月2日に、フランクフルトで開催する日本映画祭「ニッポン・コネクション」内の「レトロスペクティブ」部門において、若尾文子氏の出演する代表作をテーマに、『赤い天使』（増村保造監督）、『雪之丞変化』（市川崑監督）等11作品を上映すると共に、同映画祭終了後の6月6日～7月31日に、ケルン日本文化会館にて同作品群を上映
45	Since1969 名作映画特集	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2019/09/01 ～ 2019/11/30		2019年9月12日～12月19日に、ケルン日本文化会館が設立された1969年から今日に至るまでの50年間の各年代を代表する映画特集を実施し、『心中天網島』（篠田正浩監督）、『儀式』（大島渚監督）等20作品を上映
46	小津安二郎 回顧映画祭	ベルギー	ブリュッセル	シネマテーク (CINEMATEK) Ledeux	2019/09/13 ～ 2019/11/14	在ベルギー大使館 ベルギー王立アーカイブ・シネマテーク (CINEMATEK)	2019年9月12日～11月14日に、ブリュッセルのシネマテークにて、ベルギー王立アーカイブ・シネマテーク (CINEMATEK) との共催により、『晩春』、『若き日』、『生きてはみたけれど』等、小津安二郎監督25作品を上映
47	日本映画祭2019	エルサルバドル	サンサルバドル	ホセ・シメオン・カニャス中米大学講堂	2019/12/06 ～ 2019/12/14	在エルサルバドル大使館 ホセ・シメオン・カニャス中米大学 (UCA)	2019年12月6日～14日に、サンサルバドル市にて、ホセ・シメオン・カニャス中米大学 (UCA) 及びエルサルバドル日本留学経験者の会との共催により、『22年目の告白』（入江悠監督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）等、日本映画の近作4作品を上映
48	日本映画祭	キューバ	ハバナ	マルチ・シーネ・インファンタ映画館	2020/01/15 ～ 2020/01/19	在キューバ大使館 キューバ映画産業庁 (ICAIC)	2020年1月15日～19日に、ハバナにて、キューバ映画産業庁 (ICAIC) との共催により、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）等、日本映画の近作4作品を上映
49	日本映画祭	グアテマラ	グアテマラシティ	グアテマラ国立劇場 映画上映室	2019/06/18 ～ 2019/06/21	在グアテマラ大使館 グアテマラ国立劇場	2019年6月18日～21日に、グアテマラシティにおいて、グアテマラ国立劇場との共催により、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）等、日本映画の近作4作品を上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
50 日本映画祭2020（日コスタリカ外交関係樹立85周年事業）	コスタリカ	サンホセ	国立映画センター	2020/02/26 ～ 2020/03/07	在コスタリカ大使館 国立映画センター	2020年2月26日～3月7日に、サンホセ市にて、コスタリカ国立映画センターとの共催により、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『22年目の告白』（入江悠監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）等、日本映画の近作8作品を上映
51 日本映画ナイト - GATFFEST国際映画祭-	ジャマイカ	キングストン	パレス・アミューズメント	2019/06/24	在ジャマイカ大使館 GATFFEST国際映画祭計画委員会	2019年6月24日、キングストンにおいて、GATFFEST国際映画祭計画委員会との共催により、「日本映画ナイト」として『チア☆ダン』（河合勇人監督）を上映
52 日本映画上映祭	パナマ	パナマシティ	パナマ外務省大学映画館	2020/03/06 ～ 2020/03/07	在パナマ大使館 パナマ外務省 パナマ文化省	2020年3月6日～7日に、パナマシティにて、パナマ外務省及びパナマ文化省との共催により、『22年目の告白』（入江悠監督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）等、日本映画の近作5作品を上映
53 増村保造監督特集	メキシコ メキシコ	メキシコシティ モンテレイ	シネテカ ナショナル シネテカ ヌエボレオン	2019/09/03 ～ 2019/09/15 2019/09/20 ～ 2019/10/03	シネテカ ナショナル シネテカ ヌエボレオン	2019年9月3日～15日にメキシコ市にて、また9月20日～10月3日にモンテレイ市にて、シネテカ ナショナルとの共催により、「増村保造監督特集」を実施し、『刺青』、『青空娘』、『氷壁』、『からっ風野郎』等、増村保造作品全12作品を計3回ずつ上映
54 地方都市における日本映画巡回上映	メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ	シラオ レオン メリダ オアハカ	オートシネマ・パルケ・グアナファト・ビセンテナリオ、シラオ グアナファト歴史博物館 メリダ文化センターオリンポ 視聴覚室 オアハカ近代アート博物館	2019/07/20 ～ 2019/07/21 2019/07/22 ～ 2019/07/26 2019/08/09 ～ 2019/08/11 2019/08/24 ～ 2019/08/25	メリダ市庁舎 グアナファト美術歴史博物館 グアナファト市観光局 オアハカ近代美術館	2019年7月20日～8月25日に、シラオ市、レオン市、メリダ市、オアハカ市の計4都市にて、『22年目の告白』（入江悠監督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）の4作品を上映
55 「溝口健二監督特集」	アルゼンチン	ブエノスアイレス	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場ルゴースサロン	2019/07/04 ～ 2019/07/20	在アルゼンチン大使館 ブエノスアイレス市複合劇場施設 (CTBA) アルゼンチン映画財団	2019年7月4日～20日に、ブエノスアイレスにて、ブエノスアイレス市複合劇場施設 (CTBA) 及びアルゼンチン映画財団との共催により、溝口健二監督作品を特集し、『雨月物語』、『山椒大夫』、『西鶴一代女』等、15作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
56	日本映画上映会	エクアドル	キト	エクアドル文化会館 内映画館「アルフレド・パレハ・ディエスカンセコ」	2019/10/16 ～ 2019/10/20	在エクアドル大使館  シネマテカ・ナシオナル・ウリセル・エストレージャ	2019年10月16日～20日に、キトにて、シネマテカ・ナシオナル・ウリセル・エストレージャとの共催により、本部BD作品から『22年目の告白』（入江悠監督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）。『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）等、日本映画の近作5作品を上映
57	「Mansana Abierta」 における日本映画上映	パラグアイ	アスンシオン	マンサナ・デ・ラ・リベラ文化センター	2019/08/19 ～ 2019/09/23	在パラグアイ大使館  マンサナ・デ・ラ・リベラ文化センター	2019年8月19日・26日・9月16日・23日に、アスンシオン市にて、マンサナ・デ・ラ・リベラ文化センターとの共催により、『22年目の告白』（入江悠監督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）の4作品を上映
58	日本映画祭	ブラジル	ブラジリア	シネ・ブラジリア	2019/10/02 ～ 2019/10/07	在ブラジル大使館  ブラジリア連邦区政府文化局	2019年10月2日～6日に、ブラジリアのシネ・ブラジリアにて、『斉木楠雄のΨ難』、『帝一の國』、『いぬやしき』、『セトウツミ』等、6作品を上映
59	日本映画週間	ブラジル	クリチバ	シネマテッカ	2019/10/31 ～ 2019/11/03	在クリチバ総領事館  クリチバ文化財団	2019年10月31日～11月3日に、クリチバのシネマテッカにて、『帝一の國』、『セトウツミ』、『斉木楠雄のΨ難』、『日日是好日』等、6作品を上映
60	鈴木清順監督特集	ブラジル  ブラジル	サンパウロ  リオデジャネイロ	モレイラ・サレス財団サンパウロ  モレイラ・サレス財団リオデジャネイロ	2020/01/15 ～ 2020/02/15  2020/01/15 ～ 2020/02/15	在サンパウロ総領事館  モレイラ・サレス財団サンパウロ  在リオデジャネイロ総領事館  モレイラ・サレス財団リオデジャネイロ	2020年1月15日～2月15日に、サンパウロ及びリオデジャネイロのモレイラ・サレス財団にて、「鈴木清順監督特集上映会」と題して、『悲愁物語』、『殺しの烙印』、『東京流れ者』等、7作品を上映
61	アマゾン日本人移住90周年記念日本映画上映会	ブラジル	ベレン	パラ州立タクレドネーバス文化センター内映画館	2019/09/12 ～ 2019/09/14	在ベレン領事事務所  パラ州政府  日本人アマゾン移住90周年記念祭典委員会	2019年9月16日～22日に、ベレンのパラー州立タクレドネーバス文化センター内映画館にて、『いぬやしき』、『セトウツミ』、『斉木楠雄のΨ難』、『帝一の國』の4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
62	日本映画上映会2019	ブラジル	マナウス	マナウアラ・ショッピングセンター内 PlayArte映画館	2019/09/16 ～ 2019/09/22	在マナウス総領事館  日本人アマゾン移住 90周年記念祭典実行 委員会  マナウラショッピン グセンター  PlayArte映画館	2019年9月16日～22日に、マナウスのマナウアラ・ショッ ピングセンター内PlayArte映画館にて、『斉木楠雄のΨ 難』、『帝一の國』、『セトウツミ』、『いぬやしき』 等、11作品を上映
63	日本映画上映会	ブラジル	レシフェ	レシフェ・カイシャ 文化センター	2019/12/05 ～ 2019/12/08	在レシフェ総領事館  レシフェ・カイシャ 文化センター	2019年12月5日～8日に、レシフェのレシフェ・カイシャ文 化センターにて、『帝一の國』、『いぬやしき』、『セト ウツミ』、『斉木楠雄のΨ難』の4作品を上映
64	日本映画上映会	ペルー  ペルー	リマ  リマ	リカルド・バルマ文 化センター（ミラフ ローレス区ホール）  日秘文化会館「大 ホール」「神内セン ター」	2019/11/04 ～ 2019/11/25  2019/11/07 ～ 2019/11/28	在ペルー大使館  ミラフローレス区  ペルー日系人協会	2019年11月7日～28日に、リマ市・日秘文化会館にて、11 月4日～25日に、リマ市ミラフローレス区ホールにて、ペ ルー日系人協会及びミラフローレス区との共催により、 『22年目の告白』（入江悠監督）、『DESTINY 鎌倉ものが たり』（山崎貴監督）、『ルームロンダリング』（片桐健 滋監督）。『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）等、日 本映画の近作6作品を上映
65	日本映画上映「日本映 画2019」	ボリビア	ラパス	シネマテカ・ボリビ アーナ（第1上映 室、第2上映室）	2019/12/04 ～ 2019/12/11	在ボリビア大使館  シネマテカ・ボリビ アーナ	2019年12月4日～11日に、ラパスにて、シネマテカ・ボリ ビアーナとの共催により、『22年目の告白』（入江悠監 督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、 『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）。『勝手にふる えてろ』（大九明子監督）等、日本映画の近作4作品を上 映
66	第14回日本映画祭	アルメニア アルメニア アルメニア アルメニア	エレバン ギュムリ スピタク エチミアジン	モスクワ・シネマ 「ナレク」慈善基金 スピタク市文化セン ター エチミアジン市役所	2019/12/12 ～ 2019/12/14 2019/12/15 2019/12/15 2019/12/20	在アルメニア大使館  「いろは」センター 「ひかり」センター	2019年12月12日～20日に、エレバン市、エチミアジン市、 スピタク市、ギュムリ市にて、「ひかりセンター」と「い ろはセンター」との共催により、『ルームロンダリング』 （片桐健滋監督）、『フジコ・ヘミングの時間』（小松莊 一良監督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監 督）、『海を駆ける』（深田晃司監督）の日本映画4作品 を上映
67	アニマツリ2019 日本 月間日本映画祭	エストニア エストニア	タリン タルトゥ	シネマ・アルティス タルトゥ・エレクト リック・シアター	2019/10/08 ～ 2019/10/29 2019/10/09 ～ 2019/10/30	在エストニア大使館  NPO日本文化クラ ブ・アサシオ	2019年10月8日～30日に、アニマツリ日本月間の主要プロ gramの一つとして、アニマツリ開催地のタルトゥ市に加 え、エストニア首都タリンにおいて、『溺れるナイフ』 （山戸結希監督）、『寝ても覚めても』（濱口竜介監督） 等、日本映画の近作4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
68	Japanski filmski ciklus (ジャパン・フィルム・サイクル)	クロアチア クロアチア クロアチア	プーラ リエカ ザグレブ	キノ映画館 アルト映画館 トゥシュカナツツ映画館	2019/10/24 ～ 2019/11/02 2019/11/07 ～ 2019/11/14 2019/11/18 ～ 2019/11/25	在クロアチア大使館 アルト映画館 トゥシュカナツツ映画館 キノ映画館	2019年10月24日～11月25日に、プーラ市、リエカ市、ザグレブ市にて、それぞれキノ映画館、アルト映画館、トゥシュカナツツ映画館との共催により、『東京物語』（小津安二郎監督）、『山椒大夫』（溝口健二監督）、『楡山節考』（今村昌平監督）等、日本映画16作品を上映
69	日本映画祭2020	スロバキア スロバキア	ブラチスラバ コシツェ	ルミエール映画館 ウースメヴ映画館	2020/02/06 ～ 2020/02/09 2020/02/13 ～ 2020/02/16	在スロバキア大使館 ウースメヴ映画館	2020年2月6日～9日にブラチスラバ市にて、また、2月13日～16日にコシツェ市にて、ウースメヴ映画館との共催により、『ルドルフとイッパイアッテナ』（湯山邦彦監督）、『もういちど』（板屋宏幸監督）、『映画版おしん』（富樫森監督）、『猫侍』（山口義高監督）の日本映画4作品を上映
70	日本映画週間2019	スロベニア	リュブリャナ	キノ・ベジグラッド	2019/10/01 ～ 2019/11/30	在スロベニア大使館 キノ・ベジグラッド	2019年10月1日～11月30日に、リュブリャナにおいて、「日本映画週間」を実施
71	日本映画週間	セルビア セルビア	ベオグラード ブルシャツ	ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ ブルシャツ文化センター	2020/02/10 ～ 2020/02/13 2020/02/24 ～ 2020/02/27	在セルビア大使館 ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ ブルシャツ文化センター ブルシャツ文化センター 在ブルシャツ日本友好協会「花見」	2020年2月10日～13日にベオグラード市にて、また2月24日～27日にブルシャツ市にて、ユーゴスラビア・フィルム・アーカイブ、ブルシャツ文化センター及び在ブルシャツ日本友好協会「花見」との共催により、『チア☆ダン』（河合勇人監督）、『志乃ちゃんは自分の名前が言えない』（湯浅弘章監督）、『トリガール!』（英勉監督）、『心が叫びたがってるんだ。』（熊澤尚人監督）等、日本映画の近作4作品を上映
72	日本映画祭EIGA-SAI2020	チェコ チェコ	プラハ ピルゼン	キノ・ルツェルナ大ホール・小ホール ムービング・ステーション	2020/01/20 ～ 2020/01/26 2020/02/19 ～ 2020/02/22	在チェコ大使館 チェコ日本友好協会 ルツェルナ宮殿	日・チェコ交流100周年事業のオープニング・イベントとして、2020年1月20日～26日にプラハ市にて、2月19日～22日にピルゼン市にて、チェコ日本友好協会及びルツェルナ宮殿との共催により、『幼な子われらに生まれ』（三島有紀子監督）、『恋人たち』（橋口亮輔監督）、『映画版おしん』（富樫森監督）等、日本映画10作品を上映
73	第3回日本映画祭	トルクメニスタン トルクメニスタン	アシガバット アシガバット	ベルカラールショッピングセンター内映画館 ベレントショッピングセンター内映画館	2019/11/22 ～ 2019/11/24 2019/11/30 ～ 2019/12/01	在トルクメニスタン大使館	2019年11月22日～24日にアシガバットにて、11月30日～12月1日にマルィにて、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『日日是好日』（大森立嗣監督）等、日本映画の近作8作品を上映



	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
74	日本映画祭	ハンガリー	ブダペスト	Budapest Film Zrt (Toldi Mozi映画館)	2019/06/01 ～ 2019/06/30	Budapest Film Zrt (Toldi 映画館)	2019年6月4日～7日に、ブダペストの「Budapest Film Zrt」(Toldi 映画館)にて、『しゃぼん玉』(東伸児監督)、『彼らが本気で編むときは、』(荻上直子監督)、『ジ、エクストリーム、スキヤキ』(前田司郎監督)、『彼女がその名を知らない鳥たち』(白石和彌監督)等、日本映画の近作4作品を上映
		ハンガリー	ブダペスト	Budapest Film Zrt (Toldi 映画館)	2019/06/04 ～ 2019/06/07		
75	「第30回日本文化月間」における日本映画上映「MANGAシネマ」	ブルガリア	ヴァルナ	ヴァルナ市庁舎プレナリーホール	2019/11/08	在ブルガリア大使館	2019年11月8日～9日に、ヴァルナ市及びブルガス市にて、日本友の会との共催により、『セトウツミ』(大森立嗣監督)、『帝一の國』(永井聡監督)、『いぬやしき』(佐藤信介監督)等、日本映画の近作4作品を上映
		ブルガリア	ブルガス	ブルガス市文化センター「シー・カジノ」	2019/11/09	ブルガス市 日本友の会 ヴァルナ市	
76	現代日本映画週間	ベラルーシ	ミンスク	映画館「ピオネール PIONER」	2019/10/02 ～ 2019/10/06	在ベラルーシ大使館	2019年10月2日～6日に、ミンスク市にて、『武士の献立』(朝原雄三監督)、『ルームロンダリング』(片桐健滋監督)、『DESTINY 鎌倉ものがたり』(山崎貴監督)等、日本映画の近作5作品を上映
77	日本映画祭	ポーランド	ワルシャワ	「エレクトロニック」映画館	2020/02/07 ～ 2020/02/09	在ポーランド大使館	2020年2月7日～9日に、ワルシャワにて、2月14日～16日に、ポズナニにて、ワルシャワ映画学校、「エレクトロニック」映画館及び「ザメク」文化センターとの共催により、『勝手にふるえてろ』(大九明子監督)、『DESTINY 鎌倉ものがたり』(山崎貴監督)、『モリのいる場所』(沖田修一監督)等、日本映画の近作4作品を上映
		ポーランド	ポズナニ	「ザメク」文化センター	2020/02/14 ～ 2020/02/16	ワルシャワ映画学校 「ザメク」文化センター	
						「エレクトロニック」映画館	
78	日本映画週間	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	シネマ・ミーティング・ポイント	2020/03/06 ～ 2020/03/09	在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館 サラエボ・ウィンター・フェスティバル実行委員会	2020年3月7日～9日に、首都サラエボで開催されたサラエボ・ウィンター・フェスティバルの一環として日本映画週間を実施
79	マケドニア日本映画祭2019	北マケドニア	スコピエ	マケドニア・シネマテーク	2019/10/29 ～ 2019/11/01	在北マケドニア大使館	2019年10月29日～11月6日に、北マケドニアの首都スコピエ等にて日本映画祭を実施
		北マケドニア	ビトラ	ビトラ文化センター	2019/11/05 ～ 2019/11/06	ビトラ文化センター マケドニア・シネマテーク	
80	日本映画祭	モルドバ	キシニョフ	文化センター「ODEON」	2020/01/23 ～ 2020/01/26	在モルドバ大使館	2020年1月23日～26日に、キシニョフ市にて、『幼な子われらに生まれ』(三島有紀子監督)、『恋人たち』(樋口亮輔監督)、『夜空はいつでも最高密度の青色だ』(石井裕也監督)等、日本映画の近作4作品を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
81	日本映画祭	ラトビア	リガ	Splendid Palace	2019/12/10 ～ 2019/12/12	在ラトビア大使館 Splendid Palace	2019年12月10日～12日に、リガにて、『人生、いろどり』（御法川修監督）、『イヴの時間』（吉浦康裕監督）、『サバイバルファミリー』（矢口史靖監督）の日本映画近作3作品を上映
82	第19回日本映画祭	リトアニア	ビリニュス	フォーラム・シネマ・ビンギス	2020/02/27 ～ 2020/03/01	在リトアニア大使館 フォーラム・シネマ・ビンギス	2020年2月27日～3月1日に、ビリニュスにて、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ミックス。』（石川淳一監督）、『日日是好日』（大森立嗣監督）等、日本映画の近作4作品を上映
83	日本映画祭	ルーマニア ルーマニア	ブカレスト クルジュ・ナポカ	チネマテカ・ロムナ カサ・ティフ／サラ・クラブ	2019/11/06 ～ 2019/11/08 2019/11/21 ～ 2019/11/22	在ルーマニア大使館 バベシュ・ボヨイ大学日本文化センター チネマテカ・ロムナ カサ・ティフ	2019年11月6日～22日に、ブカレスト及びクルジュ・ナポカにて、チネマテカ・ロムナほかとの共催により、『湯を沸かすほどの熱い愛』（中野量太監督）、『恋人たち』（橋口亮輔監督）、『幼な子われらに生まれ』（三島有紀子監督）等、日本映画の近作4作品を上映
84	第53回日本映画祭INウラジオストク	ロシア	ウラジオストク	映画館オケアン	2020/02/26 ～ 2020/03/01	在ウラジオストク総領事館 クールコネクションズ	2020年2月26日～3月1日に、ウラジオストクに、ウラジオストクの映画館オケアンにて、『引っ越し大名!』、『十二人の死にたい子どもたち』、『マスカレード・ホテル』、『ダンスウィズミー』等、6作品を上映
85	第53回日本映画祭	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館ロージナ	2019/12/12 ～ 2019/12/23	在サンクトペテルブルク総領事館 映画館ロージナ クールコネクションズ	2019年12月12日～22日に、サンクトペテルブルクの映画館ロージナにて、『マスカレード・ホテル』、『人間失格 太宰治と3人の女たち』、『海獣の子供』、『ダンスウィズミー』等、16作品を上映
86	日本映画レトロスペクティヴ「山田洋次監督特集」	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館ロージナ	2020/02/21 ～ 2020/02/29	在サンクトペテルブルク総領事館 映画館ロージナ	2020年2月21日～29日に、サンクトペテルブルクの映画館ロージナにて「男はつらいよ」各作品、『幸福の黄色いハンカチ』、『家族』等、山田洋次監督による12作品を上映
87	第53回日本映画祭	ロシア ロシア ロシア ロシア	モスクワ モスクワ ニジニ・ノヴゴロド カザン	映画館カロ オクチャブリ11 映画館カロ アトリウム7 映画館インペリヤグリオス 映画館カロ6コリツォ	2019/11/19 ～ 2019/12/22 2019/11/19 ～ 2019/12/22 2019/11/26 ～ 2019/12/01 2019/11/26 ～ 2019/12/01	在ロシア大使館 クールコネクションズ	2019年11月19日～2020年2月24日に、モスクワ及び地方6都市にて、『引っ越し大名!』、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』、『今日も嫌がらせ弁当』、『パパはわるものチャンピオン』等、6～24作品を上映

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映

事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
		ロシア	ロストフ・ナ・ドヌー	ゴリゾント Cinema&Emotion	2019/12/04 ～ 2019/12/08		
		ロシア	ノボシビルスク	映画館ポヴェーダ	2020/01/21 ～ 2020/01/26		
		ロシア	ヴォルゴグラード	映画館シネマ・パルク・エヴローパ・シティ・モール	2020/01/29 ～ 2020/02/02		
		ロシア	ハバロフスク	映画館ギガント	2020/02/20 ～ 2020/02/24		
88	日本映画レトロスペクティブ「山田洋次監督特集」	ロシア	モスクワ	トレチャコフ美術館 コンファレンスホール	2019/10/24 ～ 2019/12/28	在ロシア大使館 トレチャコフ美術館	2019年10月24日～12月28日に、モスクワのトレチャコフ美術館コンファレンスホールにて、「男はつらいよ」各作品、『幸福の黄色いハンカチ』、『おとうと』等、山田洋次監督による21作品を上映
89	サハリン日本映画祭2020	ロシア	ユジノサハリンスク	映画館「オクチャブリ」	2020/01/31 ～ 2020/02/02	在ユジノサハリンスク総領事館 サハリン映画・レジャー連盟	2020年1月31日～2月2日に、ユジノサハリンスクの映画館オクチャブリにて『引っ越し大名!』、『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』、『ザ・ファブル』、『十二人の死にたい子どもたち』等、6作品を上映
90	第16回アンカラ日本映画祭	トルコ	アンカラ	ブユル・フェネル映画館	2020/03/06 ～ 2020/03/12	在トルコ大使館 ブユル・フェネル映画館	2020年3月6日～12日に、アンカラにて、ブユル・フェネル映画館との共催により、『チア☆ダン』（河合勇人監督）、『心が叫びたがってるんだ。』（熊澤尚人監督）、『トリガール!』（英勉監督）、『志乃ちゃんは自分の名前が言えない』（湯浅弘章監督）等、日本映画7作品を上映
91	第16回イスタンブール日本映画祭	トルコ	イスタンブール	イェリデーリメニ芸術センター（カドゥキョイ区）	2019/12/02 ～ 2019/12/30	在イスタンブール総領事館	2019年12月2日～30日に、イスタンブール市シシリ区及びカドゥキョイ区にて、テクフェンホールディングス及びカドゥキョイ区との共催により、『志乃ちゃんは自分の名前が言えない』（湯浅弘章監督）、『トリガール!』（英勉監督）、『チア☆ダン』（河合勇人監督）等、日本映画の近作8作品を上映
		トルコ	イスタンブール	テクフェンタワー講堂（シシリ区）	2019/12/02 ～ 2019/12/30	カドゥキョイ区 テクフェンホールディング	
92	日本映画週間2019	エジプト	カイロ	アーティスティック・クリエイティブティ・センター（ACC）	2020/02/22 ～ 2020/03/05	エジプト文化省カルチャラル・ディベロップメント・ファンド	2020年2月22日～25日及び3月4日、5日に、カイロにて、エジプト文化省カルチャラル・ディベロップメント・ファンドとの共催により、『DESTINY 鎌倉ものがたり』（山崎貴監督）、『ミックス。』（石川淳一監督）、『モリのいる場所』（沖田修一監督）等、日本映画の近作6作品を上映
93	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	グル	アチョリ・イン	2020/03/06 ～ 2020/03/08	在ウガンダ大使館	2020年3月6日～8日に、グルにおいて、『いぬやしき』（佐藤信介監督）、『帝一の國』（永井聡監督）等を上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
94	日本アニメーション祭り	ガボン	フランスビル	オンゼイ公立小学校	2019/11/05	在ガボン大使館 ランバレネ市	2019年11月5日～22日に、ガボンの3都市において、特に青少年を対象に、『言の葉の庭』（新海誠監督）、『秒速5センチメートル』（新海誠監督）、『イヴの時間』（吉浦康裕監督）等を上映
		ガボン	フランスビル	マスク大学	2019/11/06		
		ガボン	フランスビル	オングエニエ公立小学校	2019/11/07		
		ガボン	リーブルビル	レオン・バ高校	2019/11/13		
		ガボン	リーブルビル	ベシュー中学校	2019/11/14		
		ガボン	ランバレネ	ランバレネ市庁舎	2019/11/15		
		ガボン	リーブルビル	ネルソン・マンデラ高校	2019/11/20		
		ガボン	リーブルビル	フランス学院	2019/11/22		
95	日本映画上映会（日本の若者）	ギニア	コナクリ	フランス・ギニア文化センター（CCFG）	2019/11/12	在ギニア大使館 フランス・ギニア文化センター（CCFG）	2019年11月12日・12月11日・2020年2月5日の3日間、コナクリ市において、フランス・ギニア文化センター（CCFG）との共催により、『秒速5センチメートル』（新海誠監督）、『ウォーターボーイズ』（矢口史靖監督）、『スウィングガールズ』（矢口史靖監督）の3作品を上映
		ギニア	コナクリ	フランス・ギニア文化センター（CCFG）	2019/12/11		
		ギニア	コナクリ	フランス・ギニア文化センター（CCFG）	2020/02/05		
96	2019日本映画祭	ケニア	ナイロビ	在ケニア大使館広報文化センター	2019/09/20 ～ 2019/09/21	在ケニア大使館	2019年9月20日～21日に、ナイロビにおいて、『台風ノルダ』（新井陽次郎監督）、『アリーテ姫』（片渕須直監督）、『イヴの時間』（吉浦康裕監督）等の4作品を上映
97	日本映画祭	ナミビア	ウイントフック	スター・キネコマルアモール	2019/09/26 ～ 2019/10/10	在ナミビア大使館	2019年9月26日～10月10日に、ウイントフックにおいて、『人生、いろどり』（御法川修監督）、『サバイバルファミリー』（矢口史靖監督）、『マインド・ゲーム』（湯浅政明監督）の3作品を上映
98	日本映画祭	ボツワナ	ハボローネ	ニュー・キャピトル・シネマ（リバーウォーク支店）	2019/11/15 ～ 2019/11/17	在ボツワナ大使館	2019年11月15日～17日に、ハボローネにおいて、『いぬやしき』（佐藤信介監督）、『帝一の國』（永井聡監督）、『セトウツミ』（大森立嗣監督）等の4作品を上映
99	第26回日本映画祭	南アフリカ	プレトリア	ブルックリンシアター	2019/10/31 ～ 2019/11/02	在南アフリカ大使館	2019年10月31日～11月17日に、プレトリア、ヨハネスブルグ及びケープタウンにおいて、『ルームロンダリング』（片桐健滋監督）、『ミックス。』（石川淳一監督）、『勝手にふるえてろ』（大九明子監督）等の4作品を上映
		南アフリカ	ヨハネスブルグ	ローズバンクモール「シネマ・ヌーボー」	2019/11/08 ～ 2019/11/10		
		南アフリカ	ケープタウン	V&A ウォーターフロントモール「シネマ・ヌーボー」	2019/11/15 ～ 2019/11/17		

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
100	キガリ日本映画上映	ルワンダ	キガリ	センチュリー・シネマ	2020/02/21 ～ 2020/02/22	在ルワンダ大使館	2020年2月21日～22日に、キガリにおいて、『人生の約束』（石橋冠監督）、『台風のノルダ』（新井陽次郎監督）、『アリーテ姫』（片淵須直監督）、『洗骨』（照屋年之監督）の4作品を上映
101	日本映画週間	ヨルダン	アンマン	王立映画協会レインボーシアター	2019/10/07 ～ 2019/10/10	在ヨルダン大使館  Japan Tobacco International (JTI)  王立映画協会	2019年10月7日～10日に、アンマンにて、王立映画協会及びJapan Tobacco International (JTI) との共催により、『映画版おしん』（富樫森監督）、『ルドルフとイッパイアッテナ』（湯山邦彦監督）、『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督）等、日本映画の近作ほか4作品を上映
102	アニメ上映会	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2019/10/01 ～ 2020/03/31		2020年1月14日～3月10日に、ローマ日本文化会館において、『台風のノルダ』（新井陽次郎監督）、『アリーテ姫』（片淵須直監督）等、10作品を上映
103	中国大学ふれあいの場での日本映画上映	中国  中国	桂林  ハルビン	広西師範大学（桂林ふれあいの場）  黒竜江大学（ハルビンふれあいの場）	2019/06/01 ～ 2019/06/02  2019/07/16 ～ 2019/07/17	広西師範大学（桂林ふれあいの場）  黒竜江大学（ハルビンふれあいの場）	2019年6月1日～2日に桂林にて、7月16日～17日にハルビンにて、「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」日本映画上映会を実施し、『セトウツミ』（大森立嗣監督）、『東京物語』（小津安二郎監督）、『恋人たち』（橋口亮輔監督）、『彼らが本気で編むときは、』（荻上直子監督）、『紙の月』（吉田大八監督）、『クリーピー』（黒澤清監督）、計6作品を上映
104	アニメ文化大使	全世界区分困難			2019/04/01 ～ 2020/03/31	外務省	アニメ文化大使事業で、大使館・総領事館等の在外公館が、映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』の外国語字幕（英・仏・西・露・中）版DVDを活用して行った上映会の上映権料を負担
105	海外フィルムライブラリー	全世界区分困難			2019/04/01 ～ 2020/03/31		国際交流基金海外事務所及び大使館・総領事館等の在外公館に設置しているフィルムライブラリーの所蔵作品（16ミリフィルムを主体とした映画上映用素材）を活用し、基金海外事務所や在外公館が主催する日本映画上映会を支援
106	日中映画交流事業	中国 中国 中国 中国 中国	北京 済南 深セン 広州 香港	北京ブロードウェイ 済南ブロードウェイ 深センブロードウェイ 広州ブロードウェイ 香港ブロードウェイ	2019/11/22 ～ 2019/12/01 2019/11/23 ～ 2019/12/01 2019/12/12 ～ 2019/12/22 2019/12/14 ～ 2019/12/22 2019/11/05 ～ 2019/11/10	Broadway 北京百老匯電影中心	2019年11月から12月にかけて、Broadway 北京百老匯電影中心との共催により、北京、済南、深セン、広州の4都市において、新作を中心とした日本映画9作品を上映    香港アジア映画祭（10月～11月）が実施する「日本映画週末」（11月5日～10日）に協力

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
107	映画ディスク配付上映事業	全世界区分困難			2019/04/01 ～ 2020/03/31		国際交流基金海外事務所及び大使館・総領事館等の在外公館からの要請に基づき、『日日は好日』（大森立嗣監督）及び『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督）の外国語字幕付ディスク（DVD・BD）を配付
108	インドにおける大型日本映画祭	インド	デリー		2019/09/27 ～ 2019/10/06	在インド大使館	2019年9月～2020年2月にかけてインドの主要7都市において新作・秀作を中心とした30作品を上映
		インド	グルガーオン		2019/09/27 ～ 2019/10/06	在チェンナイ総領事館	
		インド	チェンナイ		2019/11/08 ～ 2019/11/17	在ベンガルール総領事館	
		インド	グワーハーティー		2019/11/15 ～ 2019/11/17	在ムンバイ総領事館	
		インド	ベンガルール		2019/12/06 ～ 2019/12/15	在ムンバイ総領事館	
		インド	ムンバイ（ボンベイ）		2020/01/17 ～ 2020/01/26	在コルカタ総領事館	
		インド	コルカタ		2020/02/07 ～ 2020/02/16		
		インド	デリー		2020/02/29		
109	カルタゴ国際映画祭	チュニジア	チュニス	Le Palace	2019/10/26 ～ 2019/11/02	在チュニジア大使館	カルタゴ国際映画祭において、『七人の侍』（黒澤明監督）、『夜は短し歩けよ乙女』（湯浅政明監督）、『三度目の殺人』（是枝裕和監督）等の日本映画を上映
		チュニジア	チュニス	Institut Francais de Tunisie	2019/10/26 ～ 2019/11/02	カルタゴ国際映画祭	
		チュニジア	ラマルサ	Alhambra Zephyr	2019/10/26 ～ 2019/11/02		
		チュニジア	ラマルサ	Agora	2019/10/26 ～ 2019/11/02		
		チュニジア	チュニス	Ibn Rachiq	2019/10/26 ～ 2019/11/02		
		チュニジア	チュニス	Cite de la Culture	2019/10/26 ～ 2019/11/02		

合計額 172,990,078 円  
うち共通経費 7,936,843 円

1. 催し等事業費／ (3) 日本映画上映助成

日本映画上映事業を企画実施する海外の映画祭、芸術祭、映画専門機関等に対し、経費の一部を助成

	事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	DIRECTOR IN FOCUS:Yoji Yamada	高雄市フィルムアーカイブ	台湾	高雄	2020/01/02 ~ 2020/01/23	2020年1月2日～23日に、高雄にて、高雄市フィルムアーカイブの主催により、山田洋次監督特集として、『男はつらいよ』、『息子』、『幸福の黄色いハンカチ』等の6作品を上映
2	Kaohsiung Film Festival - 2019 Short Shorts Film Festival & Asia Selection & That moment my heart cried, CINEMA FIGHTERS project	高雄フィルムアーカイブ	台湾	高雄	2019/10/10 ~ 2019/10/27	2019年10月10日～27日に、高雄にて、高雄市フィルムアーカイブの主催により、『公衆電話』（松本勲監督）、『ブラウス』（石川均監督）、『Shakespeare in Toyko』（Genevieve Clay-Smith監督）等、日本短編映画10作品を上映
3	2019年NZショウ・ミー・ショー・フィルム・フェスティバルでの日本特集	ショウ・ミー・ショー・フィルム・フェスティバル・トラスト	ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド	オークランド ウェリントン クライストチャーチ	2019/10/09 ~ 2019/10/15 2019/10/16 ~ 2019/10/23 2019/10/20	ニュージーランドのオークランド、ウェリントン、クライストチャーチ及びブッシュワート島で毎年10月に開催されるショウ・ミー・ショー・フィルム・フェスティバル・トラスト主催の国際短編映画祭において、日本映画を特集し上映
4	日本映画上映会	コスタリカ映画製作センター	コスタリカ	サンホセ	2019/06/19 ~ 2019/07/13	2019年6月19日～7月13日に、コスタリカのサンホセにおいて、コスタリカ映画製作センター主催により、『光』（河瀬直美監督）、『ライク・サムワン・イン・ラブ』（アッバス・キアロスタミ監督）、『カメラを止めるな!』（上田慎一郎監督）等、日本映画11作品を上映
5	2019年ジャパニーズ・フィルム・デイズ	ビロパラディス	アイスランド	レイキャビク	2019/12/05 ~ 2019/12/10	2019年12月5日～10日に、レイキャビクにおいて、ビロパラディスの主催により、『パーフェクトブルー』（今敏監督）、『君の名は。』（新海誠監督）、『名探偵コナン ゼロの執行人』（立川譲監督）等の7作品を上映
6	2019年アイルランド日本映画祭（第11回開催）	アクセスシネマ	アイルランド	ダブリン	2019/04/06 ~ 2019/04/20	2019年4月6日～20日に、アイルランドの8都市において、アクセスシネマ主催により、16作品を上映
7	ジャパニユアールーウィーン日本映画祭	塊日協会	オーストリア	ウィーン	2019/10/01 ~ 2019/10/06	2019年10月1日～6日に、塊日協会主催により、『ブルーアワーにぶっ飛ばす』（箱田優子監督）、『銃』（武正晴監督）等の日本映画25作品を上映
8	カメラジャパンフェスティバル2019	タマゴ財団	オランダ オランダ	ロッテルダム アムステルダム	2019/09/25 ~ 2019/10/06 2019/09/25 ~ 2019/10/06	2019年9月～10月に、オランダのアムステルダム及びロッテルダムにおいて、タマゴ財団の主催により、『十二人の死にたい子どもたち』（堤幸彦監督）、『酔うと化け物になる父がっらい』（片桐健滋監督）、『半世界』（阪本順治監督）等、50作品を上映
9	ロッテルダム国際映画祭2020	ロッテルダム国際映画祭財団	オランダ	ロッテルダム	2020/01/22 ~ 2020/02/02	2020年1月～2月に、オランダのロッテルダムにおいて、ロッテルダム国際映画祭財団の主催により、『海辺の映画館—キネマの玉手箱』（大林宣彦監督）、『典座—TENZO—』（富田克也監督）、『スペシャルアクターズ』（上田慎一郎監督）等、19作品を上映

<文化芸術交流事業> 映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (3) 日本映画上映助成

事業名	申請者	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
10	GINMAKU 日本映画祭	GINMAKU 日本映画祭 実行委員会	スイス	チューリッヒ	2019/05/22 ～ 2019/05/27	2019年5月22日～27日に、スイスのチューリッヒにおいて、GINMAKU日本映画祭実行委員会の主催により、『人生フルーツ』（伏原健之監督）、『スタートライン』（今村彩子監督）、『おいしい家族』（ふくだももこ監督）等、15作品を上映
11	ヨーテボリ第43回国際映画祭2020	ヨーテボリ国際映画祭	スウェーデン	ヨーテボリ	2020/01/24 ～ 2020/02/03	2020年1月24日～2月3日に、スウェーデンのヨーテボリにおいて、ヨーテボリ国際映画祭の主催により、『ぼるぼら』（手塚眞監督）、『天気の子』（新海誠監督）、『SHELL and JOINT』（平林勇監督）等、4作品を上映
12	小津安二郎 回顧録	ノルウェー映画機関 シネマテーク	ノルウェー	オスロ	2019/10/31 ～ 2019/12/15	2019年10月31日～12月15日に、ノルウェーのオスロにて、ノルウェー映画機関シネマテークの主催により、『東京物語』『お茶漬の味』『早春』等、小津安二郎監督を特集した8作品を上映
13	ドック・ポイント・ドキュメンタリー映画祭における日本ドキュメンタリー映画の上映	非営利組織ドック・ポイント映画祭協会	フィンランド	ヘルシンキ	2020/01/27 ～ 2020/02/02	2020年1月～2月に、フィンランドのヘルシンキにおいて、非営利組織ドック・ポイント映画祭協会の主催により、『典座 —TENZO—』（富田克也監督）等、5作品を上映
14	日フィン外交関係樹立100周年：是枝裕和に対する賛辞	国立オーディオヴィジュアル協会	フィンランド	ヘルシンキ	2019/08/15 ～ 2019/09/18	2019年8月15日～9月18日に、フィンランドのヘルシンキにおいて、国立オーディオヴィジュアル協会の主催により、『ワンダフルライフ』『万引き家族』『誰も知らない』等、是枝裕和監督を特集した7作品を上映
15	BRUSSELS INTERNATIONAL FANTASTIC FILM FESTIVAL (BIFFF)	ASBL PEYMEY DIFFUSION	ベルギー	ブリュッセル	2019/04/09 ～ 2019/04/21	2019年4月9日～21日に、ベルギーのブリュッセルにおいて、ASBL PEYMEY DIFFUSIONの主催により、『超擬態人間』（藤井秀剛監督）、『累—かさね—』（佐藤祐市監督）、『カメラを止めるな!』（上田慎一郎監督）等、日本映画7作品を上映
16	Flare Out:Four evenings with Japanese films	BOZAR	ベルギー	ブリュッセル	2019/11/23 ～ 2019/11/24	2019年11月23日～24日に、ベルギーのブリュッセルにおいて、BOZARの主催により、『ヘリオグラフィー』（山崎博監督）、『Kiri』（萩原朔美監督）等、37作品を上映
17	土本典昭特集 COURTISANE FESTIVAL 2019	COURTISANE vzw	ベルギー	アントワープ	2019/04/03 ～ 2019/04/07	2019年4月3日～7日に、ベルギーのアントワープにおいて、COURTISANE vzwの主催により、『ドキュメント 路上』『パルチザン前史』『海盗り』等、土本典昭監督の6作品を上映
18	第13回日本アニメ・ライフスタイル映画祭	NPOオタク	エストニア	タリン	2019/04/12 ～ 2019/04/22	2019年4月12日～22日に、タリン市及びタルトゥ市において、NPOオタクの主催により、『未来のミライ』（細田守監督）、『バケモノの子』（同監督）、『時をかける少女』（同監督）等、日本映画15作品を上映
19	小津安二郎特集	映像・舞台芸術センター「ART Corporation」	ベラルーシ	ミンスク	2019/04/02 ～ 2019/04/07	2019年4月2日～7日に、ミンスクにて、映像舞台芸術センター「ART Corporation」の主催により、『東京物語』『彼岸花』『お早よう』等、小津安二郎監督6作品を上映

合計額 9,392,104 円  
うち共通経費 220,266 円



2. 文化資料事業費 / (1) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ラオス民営Lao Star TV	ラオス	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
2	パプアニューギニア国営EMTV	パプアニューギニア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2番組を提供・放送
3	バルバドス国営CBC	バルバドス	2019/04/01 ~ 2020/03/31	9番組を提供・放送
4	コスタリカ国営SINART	コスタリカ	2019/04/01 ~ 2019/12/31	1番組を提供・放送
5	パラグアイ民営La Tele	パラグアイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
6	アゼルバイジャン民営atv	アゼルバイジャン	2019/04/01 ~ 2019/12/31	1番組を提供、ロシアを含む計2か国・地域で放送
7	セルビア国営RTS	セルビア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	14番組を提供・放送
8	エジプト民営Sada EL Balad	エジプト	2019/04/01 ~ 2019/12/31	1番組を提供・放送
9	ガーナ国営GTV	ガーナ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
10	マラウイ民営Zodiak TV	マラウイ	2019/04/01 ~ 2019/12/31	3番組を提供・放送
11	モザンビーク民営SOICO	モザンビーク	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
12	ナミビア国営NBC	ナミビア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2番組を提供・放送
13	ナイジェリア国営NTA	ナイジェリア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	3番組を提供・放送
14	ナイジェリア民営AIT	ナイジェリア	2019/04/01 ~ 2019/12/31	4番組を提供・放送
15	ザンビア民営MUVI TV	ザンビア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
16	ジンバブエ国営ZBC	ジンバブエ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2番組を提供・放送

合計額 656,822 円  
うち共通経費 0 円

2. 文化資料事業費 / (2) 放送コンテンツ紹介 (H30補正)

日本の放送コンテンツを素材複製費、放送権料を負担したうえで海外の放送局に提供する (平成30年度補正予算)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	『まんぷく』共同制作	全世界区分困難	2019/12/01 ~ 2020/03/31	『まんぷく』西語音声版の共同制作
2	『いないいないばあっ!』共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	『いないいないばあっ!』西語音声版の共同制作

合計額 130,320,449 円  
うち共通経費 3,545,506 円

2. 文化資料事業費 / (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する (27年度補正予算第1号)

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	モンゴル民営TV5	モンゴル	2019/04/01 ~ 2020/03/31	3番組を提供・放送
2	モンゴル民営STAR TV	モンゴル	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2番組を提供・放送
3	カンボジア民営Hang Meas	カンボジア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2番組を提供・放送
4	サモア民営TV1	サモア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
5	サモア民営TV3	サモア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
6	フィジー民営Mai TV	フィジー	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2番組を提供・放送
7	マーシャル国営NTA-MHTV	マーシャル	2019/04/01 ~ 2020/03/31	26番組を提供・放送
8	エルサルバドル民営Megavision	エルサルバドル	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
9	ジャマイカ民営TVJ	ジャマイカ	2019/04/01 ~ 2019/10/31	1番組を提供・放送
10	メキシコ公営Guerrero	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
11	メキシコ公営Nuevo Leon	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
12	コロンビア民営RCN	コロンビア	2019/04/01 ~ 2019/06/14	1番組を提供・放送
13	パラグアイ民営Paravision	パラグアイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1番組を提供・放送
14	ベネズエラ民営TAM	ベネズエラ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	3番組を提供・放送

合計額 0 円  
うち共通経費 0 円

2. 文化資料事業費／ (4) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する (29年度補正予算)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	『ドクターX 4,5』西語吹替版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2019/05/31	株式会社テレビ朝日	『ドクターX 4,5』西語吹替版の共同制作
2	『コード・ブルー』西語吹替版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2019/07/31	株式会社フジクリエイティブコーポレーション	『コード・ブルー』西語吹替版の共同制作
3	『JAPANGLE』西語版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2019/05/31	日本放送協会	『JAPANGLE』西語版の共同制作
4	『とんかつDJアゲ太郎』西語吹替版共同制作等	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2019/06/30	株式会社読売エンタープライズ	『とんかつDJアゲ太郎』西語吹替版の共同制作等
5	パプアニューギニア国営EMTV	パプアニューギニア	2019/04/01 ~ 2020/03/31		6番組を提供・放送
6	パプアニューギニア国営NBC	パプアニューギニア	2019/04/01 ~ 2020/03/31		9番組を提供・放送
7	パラオ国営PNCC	パラオ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		22番組を提供・放送
8	フィジー国営FBC	フィジー	2019/04/01 ~ 2020/03/31		1番組を提供・放送
9	フィジー民営フィジーTV	フィジー	2019/04/01 ~ 2020/03/31		15番組を提供・放送
10	エルサルバドル民営テクノロジー	エルサルバドル	2019/04/01 ~ 2020/03/31		6番組を提供・放送
11	キューバ国営マルチビジョンICRT	キューバ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		17番組を提供・放送
12	メキシコ公営アグアスカリエンテス州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		1番組を提供・放送
13	メキシコ国営canal22	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		12番組を提供・放送
14	メキシコ国営カナル・オンセ	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		1番組を提供・放送
15	メキシコ公営カピタル21 (メキシコ市政府ラジオ・テレビ局)	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		3番組を提供・放送
16	メキシコ公営グアナファト州テレビ局 (TV4)	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		5番組を提供・放送
17	メキシコ公営ケレタロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		1番組を提供・放送
18	メキシコ公営ゲレロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		4番組を提供・放送
19	メキシコ民営サンルイスポシ州公共テレビ	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		2番組を提供・放送
20	メキシコ民営テレビサ	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		7番組を提供、また周辺国を含む計49か国・地域で放送
21	メキシコ公営トラスカラ州ラジオ・映画・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		2番組を提供・放送
22	メキシコ公営ハリスコ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		3番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (4) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
23	メキシコ公営ミチョアカン州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		7番組を提供・放送
24	ベネズエラ民営TAM	ベネズエラ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
25	ベネズエラ民営VALE TV	ベネズエラ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		6番組を提供・放送
26	クロアチア公営HRT	クロアチア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		14番組を提供・放送
27	ブルガリア国営BNT	ブルガリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		10番組を提供・放送
28	ボスニア・ヘルツェゴビナ公営FTV	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		5番組を提供・放送
29	ロシア民営NSK49	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
30	ザンビア民営ムーヴィTV	ザンビア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
31	ベナン民営EDEN TV	ベナン	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
32	マラウイ民営ZBS	マラウイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		9番組を提供・放送
33	トリニダード・トバゴ民営TV6	トリニダード・トバゴ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		10番組を提供・放送
34	ジャマイカ民営CVM	ジャマイカ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		2番組を提供・放送
35	ベネズエラ民営VALE TV	ベネズエラ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
36	『Aritaは再び世界へ！』外国語版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	九州朝日放送株式会社	『Aritaは再び世界へ！』外国語版の共同制作
37	メキシコ国営canal22	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		4番組を提供・放送
38	バングラデシュ民営NTV	バングラデシュ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
39	アルメニア公営AMPTV	アルメニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
40	エストニア国営ETV	エストニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
41	エルサルバドル民営メガビジョン・グループ	エルサルバドル	2019/04/01 ～ 2020/03/31		2番組を提供・放送
42	ガーナ公営ガーナTV	ガーナ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		4番組を提供・放送
43	『WATCH～真相に迫る～』英語台本共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	広島テレビ放送株式会社	『WATCH～真相に迫る～』英語台本の共同制作
44	グアテマラ民営GTV	グアテマラ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		7番組を提供・放送
45	ドミニカ共和国民営テレシステマ・ドミニカーノ	ドミニカ共和国	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
46	スロベニア国営RTVSLO	スロベニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		7番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞ 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (4) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
47	パラグアイ民営ラ・テレ	パラグアイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
48	ブラジル公営パラナ教育テレビ	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31		2番組を提供・放送
49	メキシコ国営カナル・オンセ	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		5番組を提供・放送
50	メキシコ公営カピタル21 (メキシコ市政府ラジオ・テレビ局)	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
51	メキシコ公営ベラクルス州ラジオ・テレビ局 (TVMAS)	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		2番組を提供・放送
52	メキシコ公営ケレタロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		4番組を提供・放送
53	メキシコ公営グアナファト州テレビ局 (TV4)	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
54	メキシコ公営メヒコ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
55	メキシコ公営ゲレロ州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		4番組を提供・放送
56	メキシコ国営エドゥサット衛星テレビネットワーク (ILCE)	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
57	メキシコ公営アグアスカリエンテス州ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
58	メキシコ公営ヌエボレオン州立ラジオ・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
59	ラトビア公営LTV	ラトビア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		2番組を提供・放送
60	ルーマニア民営DIGI TV	ルーマニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		5番組を提供・放送
61	ロシア公営OTV (サハリン州)	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
62	ロシア公営OTV (スヴェルドロフスク州)	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送
63	ロシア公営民営ビッグアジア	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		2番組を提供・放送
64	ロシア民営TNV	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		8番組を提供・放送
65	アゼルバイジャン民営ATV (ローカライズ)	アゼルバイジャン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アゼルバイジャン民営ATV	アゼルバイジャン民営ATVとのテレビ番組アゼルバイジャン語版ローカライズ
66	ザンビア民営QTV	ザンビア	2019/04/01 ～ 2020/03/31		2番組を提供・放送
67	ベナン民営Golfe TV	ベナン	2019/04/01 ～ 2020/03/31		3番組を提供・放送
68	メキシコ公営トラスカラ州ラジオ・映画・テレビ局	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		2番組を提供・放送
69	モルドバ公営ウヌ	モルドバ	2019/04/01 ～ 2020/03/31		7番組を提供・放送
70	『福岡恋愛白書12, 13』 外国語版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	九州朝日放送株式会社	『福岡恋愛白書12, 13』 外国語版の共同制作
71	エクアドル公営エクアドルTV	エクアドル	2019/04/01 ～ 2020/03/31		1番組を提供・放送

<文化芸術交流事業> 映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (4) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
72	『食彩の王国』国際版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	株式会社テレビ朝日	『食彩の王国』国際版の共同制作
73	『僕らは奇跡でできている』外国語版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	関西テレビ放送株式会社	『僕らは奇跡でできている』外国語版の共同制作
74	『ペコロスの母に会いに行く』外国語版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	九州朝日放送株式会社	『ペコロスの母に会いに行く』外国語版の共同制作
75	『いつまでも白い羽根』国際版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	東海テレビ放送株式会社	『いつまでも白い羽根』国際版の共同制作
76	テレビ番組『Eatrip～パリジェンヌシェフのおいしい一人旅』西語音声版及び露語音声版共同制作	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北海道放送株式会社	『Eatrip～パリジェンヌシェフのおいしい一人旅』西語音声版及び露語音声版の共同制作

合計額 435,298,737 円  
うち共通経費 8,238,465 円

2. 文化資料事業費 / (5) 情報発信

映像分野に関する情報発信を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本映画データベース	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	海外における日本映画の普及を目的とし、劇場公開作品を中心とした作品情報（作品情報、キャスト・スタッフ情報、会社情報）と日本映画産業関連各社の連絡先情報を、日本語・英語で掲載する日本映画データベースを運用

合計額 3,373,583 円

うち共通経費 0 円



# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 日中交流センター事業費

### 1. 催し物等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

### 2. 人物交流事業費

- (1) 中国高校生の招へい事業
- (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

### 3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

1. 催し物等事業費／ (1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	リードアジア	東京23区	国立オリンピック記念 青少年総合センター	2019/08/16 ～ 2019/08/25	日中学生交流連盟	日中交流に馴染みのなかった層へのアプローチを目的に、学生が高い関心を寄せる「就職」「ビジネス」の要素を取り入れた合宿型の企業訪問プログラム。8月中旬に約1週間の日程で日中両国の大学生が企業訪問やディスカッション等を行い、共同体験を通じて日中の学生間の相互理解を促進。日中学生交流連盟との共催事業
2	ふれあいの場学生代表訪日研修	大阪府その他	関西国際センター	2019/07/27 ～ 2019/08/04		中国「ふれあいの場 (中国語表記：中日交流之窗)」の運営に中心的に関わる学生の対日理解の増進やふれあいの場へのさらなる寄与の向上を目的として、各ふれあいの場から学生代表各1名を訪日させ、参加者による発表、日本文化体験、フィールドワーク、日本人大学生との共同作業を通じた交流等を行う1週間の訪日研修を実施

合計額 3,926,763 円  
うち共通経費 0 円

1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する事業を実施

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	成都	成都	広島・四川中日友好会館	2019/04/01 ～ 2020/03/31	広島・四川中日友好会館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
2	長春	長春	吉林大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	吉林大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
3	南京	南京	南京師範大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	南京師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省南京市の南京師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
4	延辺	延吉	延辺大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	延辺大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
5	ハルビン	ハルビン	黒龍江大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	黒龍江大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビン市の黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
6	西寧	西寧	青海民族大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	青海民族大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
7	重慶	重慶	重慶師範大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	重慶師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
8	広州	広州	中山大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中山大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
9	杭州	杭州	浙江工商大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	浙江工商大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の浙江工商大学東アジア研究院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
10	昆明	昆明	雲南師範大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	雲南師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
11	済南	済南	山東師範大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	山東師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

＜文化芸術交流事業＞ 日中交流センター事業費／ 1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	南昌	南昌	江西師範大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	江西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江西省南昌市の江西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
13	長沙	長沙	湖南大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	湖南大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を湖南省長沙市の湖南大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
14	西安	西安	陝西師範大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	陝西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を陝西省西安市の陝西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
15	貴陽	貴陽	貴州大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	貴州大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を貴州省貴陽市の貴州大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
16	アモイ	アモイ	アモイ大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アモイ大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を福建省のアモイ大学嘉庚学院内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
17	桂林	桂林	広西師範大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	広西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広西省桂林市の広西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
18	ふれあいの場担当者研修	貴陽	貴州大学	2019/11/01 ～ 2019/11/05		「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」間の情報共有や連携強化を目的とし、各地の「ふれあいの場」の実務担当者を集めた研修会を貴陽ふれあいの場（貴州大学）で開催。内容は各地からの活動報告、個別面談等
19	フフホト	呼和浩特市	内蒙古大学	2019/05/21 ～ 2020/03/31	内蒙古大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を内モンゴル自治区フフホト市の内蒙古大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
20	日本企業文化紹介セミナー	武漢 長沙	華中師範大学 湖南大学	2019/12/16 ～ 2019/12/19		中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」において、中国人学生の関心が強い日本企業文化の紹介や就職をテーマにしたセミナーを特定非営利活動法人国際社会貢献センターの協力を得て開催

合計額 19,409,137 円  
うち共通経費 4,047,809 円

2. 人物交流事業費 / (1) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供すると共に、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供する

	事業名	期間	事業内容
1	第13期生	2019/04/01 ~ 2019/07/19	日本各地の高校で学校生活を送り、そこでの体験を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
2	第14期生	2019/09/03 ~ 2020/03/31	日本各地の高校で学校生活を送り、そこでの体験を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
3	フォローアップ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	「心連心：中国高校生長期招へい事業」のフォローアップとして、当該事業卒業生を集め、情報・意見交換を行う交流会を実施
4	教員訪中	2019/11/01 ~ 2019/11/05	中国教育部との共催で、「心連心：中国高校生長期招へい事業」にて招へいした生徒を長年にわたり受け入れた受入校の教員を中国に派遣。これまで毎年「心連心」に生徒が参加してきた中国の学校を訪問したほか、大学生や社会人となった当該事業の卒業生らと再会する機会を設ける等、日中交流の紐帯を持続させ、さらなる連携強化を実現

合計額 69,966,335 円  
うち共通経費 91,810 円

2. 人物交流事業費 / (2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	大学生交流事業 (昆明)	昆明	雲南師範大学	2019/09/17 ~ 2019/09/23		日本の大学生グループ6名を昆明「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窗)」(雲南師範大学)に派遣。中国人大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施
2	大学生交流事業 (長春)	長春	吉林大学	2019/11/22 ~ 2019/11/24	吉林大学	日本の大学生グループ6名を長春「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窗)」(吉林大学)に派遣。中国人大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施

合計額 1,850,108 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費／ (1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る

	事業名	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日中交流センターが実施する事業の広報を行う「心連心ウェブサイト」を日中両言語で運営。事業紹介や報告のほか、中国高校生長期招へい事業の現役生及び卒業生による日記や、彼らの留学生活を紹介する「心連心テレビ」等を運営
2	コンテンツ管理	2019/04/01 ～ 2020/03/31	留学中の中国人高校生による日記、帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場 (中国語表記：中日交流之窗)」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語で掲載。メールマガジンも配信

合計額 8,270,156 円

うち共通経費 0 円

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## ジャポニスム事業費

### 1. 催し物等事業費

- (1) ジャポニスム一般業務
- (2) Japan 2019展示事業
- (3) Japan 2019公演事業

### 2. 人物交流事業費

- (1) ジャポニスムフォローアップ〔高校生招へい〕



1. 催し物等事業費 / (1) ジャポニスム一般業務

2018年度にパリで実施した「ジャポニスム2018」ほかジャポニスム事務局運営に係る一般業務（事務所借料、光熱費、出張、広報費、会議、臨時職員雇用等）

	事業名	期間	事業内容
1	「ジャポニスム2018」報告書作成 (2019年度支出分)	2019/04/01 ~ 2020/03/31	「ジャポニスム2018」に係る日本語版及びフランス語版の報告書並びに写真集の作成

合計額 83,528,091 円  
うち共通経費 62,779,049 円

1. 催し物等事業費／ (2) Japan 2019展示事業

2019年度に米国で実施した「Japan 2019」の展示関連事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	『源氏物語』展 in NEW YORK ～紫式部、千年の時めき～	米国	ニューヨーク	メトロポリタン美術館	2019/03/05 ～ 2019/06/16	各国語に翻訳され、国境や世代を越えて愛される『源氏物語』が生み出した壮大な美の世界を紹介する展覧会。日本文学史上最高傑作と目される『源氏物語』はそのストーリーが受け継がれてきただけでなく、これまで、小さな画帖や絵巻物・扇面から、大胆な意匠が施された掛軸や屏風まで、あらゆる形で表現され続けてきた。本展覧会では、時代やジャンルを越えて選ばれた優れた作品を通して、『源氏物語』が日本の美術や社会に与えた文化的な影響の軌跡を追い、その華麗な世界を紹介。また、関連企画として、舞台公演やシンポジウムを通し、千年以上にわたって続く『源氏物語』の伝統をより深く理解する機会を提供
2	記者派遣	米国 米国 米国	ニューヨーク クリーブランド ワシントンD.C.	メトロポリタン美術館 クリーブランド美術館 ナショナルギャラリー	2019/06/04 ～ 2019/06/10	「Japan 2019」に関連する公式美術展3本の視察等

合計額 4,541,402 円  
うち共通経費 0 円

1. 催し物等事業費 / (3) Japan 2019公演事業

2019年度に米国で実施した「Japan 2019」の公演関連事業

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	宮城聡『アンティゴネ』	米国	ニューヨーク	パーク・アベニュー・アーモリー	2019/09/25 ~ 2019/10/06	「Japan 2019」公式企画の一環として、宮城聡氏演出・SPAC『アンティゴネ』をニューヨークで上演。共催のパーク・アベニュー・アーモリーは「太陽劇団」や「コメディ・フランセーズ」等世界の最前線で活躍するアーティストの公演を招へい。日本人演出家の作品招へいは初めてであり、ニューヨークタイムズや日経新聞等、日米メディアで非常に高い評価を得ることに成功
2	『杉本文楽 曾根崎心中』	米国	ニューヨーク	リンカーンセンター・ローズシアター	2019/10/19 ~ 2019/10/22	「ジャポニスム2018：響きあう魂」の精神を受け継ぎ米国にて開催する「Japan 2019」の一環として、2013年に欧州各国で上演され高い評価を得た杉本博司氏演出『杉本文楽 曾根崎心中』をニューヨーク市に位置する世界最大の総合芸術施設・リンカーンセンターにて実施
3	ジャパン・デー	米国	ニューヨーク	セントラル・パーク	2019/05/12	「Japan Day @ Central Park」はニューヨークのセントラル・パーク内で開催される野外イベントであり、2007年より続いている日米文化交流促進を目的としている。「Japan 2019」の一環として2019年5月12日に開催し、本事業では「Japan Day」会場に設営されるステージのイベントPR用スクリーン機材のレンタル代と設営費及び設営人件費を負担
4	ジャパン・ナイト	米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク	プレイステーション・シアター ソニー・ホール	2019/05/12 2019/05/12	日本を拠点に活動しながらも、実力と歌唱力を備えJ-POPの枠を超え世界の観客を魅了することのできるミュージシャンを紹介するスペシャル・ライブ「Japan Night」は、過去に日本国内、台湾、ロンドンでライブを開催。本事業では、ニューヨークのプレイステーションシアターにて「HYDE & 和楽器バンド with スペシャルパフォーマンス by 書家・紫舟 & 和楽器バンド」、ソニー・ホールにて「Japan Night MISIA with スペシャルゲスト Puffy AmiYumi」を実施

合計額 209,881,269 円  
うち共通通費 40,962 円

2. 人物交流事業費 / (1) ジャポニスムフォローアップ [高校生招へい]

2018年度にパリで実施した「ジャポニスム2018」ほかジャポニスム事務局運営に係る一般業務（事務所借料、光熱費、出張、広報費、会議、臨時職員雇用等）

	事業名	期間	事業内容
1	高校生第1グループ	2020/02/09 ~ 2020/03/02	「ジャポニスム2018」を一過性の催しとして終わらせず、今後の持続的な日仏交流の促進に繋げるため、「ジャポニスム2018 フォローアップ」として、2019年度から2021年度にかけて「ジャポニスム2018」に関わったフランスの高校生5グループ総計60名程度を日本に招へいする（2グループ目以降は新型コロナウイルス感染症の影響により、延期）。第1弾は「ジャポニスム2018」公式企画「第3回全仏高校生日本語プレゼンテーション発表会」の参加者全員及び、高校生ニッポン文化大使を積極的に受け入れた高校の生徒を日本に招へいした。「ジャポニスム2018」に参加したフランスの高校生に短期間日本を訪問する機会を提供し、日本文化を直に体験すると共に、フランス文化を日本人に伝え異文化交流を経験することにより、日本と日本人への関心を一層深め、漠然とした興味を具体化させて、将来の親日家、未来の日本専門家の育成に繋げる事業

合計額 14,437,732 円  
うち共通経費 14,437,732 円

# 日本語普及事業に必要な経費

## 日本語事業費

### 1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

### 2. 海外事業費

- (1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業
- (2) 海外日本語教育機関支援（助成）〔1〕
- (3) 海外日本語教育機関支援（助成）〔2〕
- (4) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (6) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）
- (7) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）〔補正〕
- (8) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (9) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
- (10) 外国人材日本語事業（普及支援員派遣）〔補正〕
- (11) 外国人材日本語事業（現地経費）〔補正〕
- (12) 北米グラスルーツ交流強化（派遣）
- (13) 国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）実施
- (14) 外国人材日本語事業（JFT-Basic開発）〔補正〕
- (15) 外国語教育関係者アドボカシー招へい

### 3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）〔交付金〕
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）〔交付金〕
- (3) EPA研修（調整員派遣）

### 4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験（JLPT）実施

### 5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

1. 日本語企画調整費 / (1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育機関調査	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2020/03/31	日本語教育機関調査に係る事業
2	外国人による日本語弁論大会	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、一般財団法人国際教育振興会及び八戸市との共催で「第60回外国人による日本語弁論大会」を2019年6月1日に八戸市にて開催
3	各国大使館員日本語スピーチコンテスト	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	特定非営利活動法人大使館親善交流協会、アオバジャパン・インターナショナルスクールと共催で実施した、「第22回各国大使館員日本語スピーチコンテスト2019」に係る事業

合計額 8,063,437 円  
うち共通経費 4,909,075 円

2. 海外事業費／ (1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業

国際交流基金海外事務所やウクライナほか計7か国の日本人材開発センター（日本センター）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及／支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作、日本語教育機関等）を実施する

(1) ソウル日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語アドバイザー業務	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	韓国の日本語教育事業のために行う (1) 情報収集活動、(2) 事業運営基盤整備、(3) 情報発信、(4) 危機管理
2	日本語教育アドバイザー巡回	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	韓国全土を対象に日本語教師研修会やワークショップ、学習者奨励活動として行われるスピーチ大会やクイズ大会、日本文化祭等に日本語専門家が訪れて現場日本語教師への講義やアドバイスを行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて、当国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
3	釜山駐在日本語専門家による日本語教育業務	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	嶺南地域の日本語教育事業を担当する釜山駐在の日本語専門家派遣に係る経費で、主な業務は中等教育日本語教師研修や嶺南地域内で行われる教師研修会への出講、日本語学習者奨励活動（スピーチ大会、日本文化祭等）への参加、同地域の日本語教育に関する情報収集
4	中等日本語教師集中研修	韓国	2020/01/13 ～ 2020/01/17	韓国の現職の中等教育の日本語教師を対象に日本語教授法向上を図り、また、現在の日本に関する情報を吸収し、学生の興味を喚起する授業設計の一助とすることを目的に、学校の休暇期間を利用して集中的に行う教師研修事業
5	日本語教師サロン	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	韓国で活動する日本語教師全般を対象として、ソウル日本文化センター日本語専門家や外部講師による講義や、日本語教育に関する情報交換を行うための機会を提供
6	全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2019/04/01 ～ 2019/09/30	韓国の全国規模の中等日本語教師の組織である韓国日本語教育研究会が主催、国際交流基金・在韓国大使館が共催、三井物産が協賛する、日本語を学ぶ韓国の中学生、高校生が参加する日本語の演劇発表大会を実施
7	在韓日本語サポーター事業	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中等教育機関訪問に際し幅広い世代の在韓在留邦人に同行してもらい、日本語学習のサポーターとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動を依頼するほか、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を専門家と共にを行い、韓国の日本語教育を支援
8	全国師範大学生日本語教育研修	韓国	2020/02/03 ～ 2020/02/06	韓国内に7大学ある師範大学の日本語教育課程に所属する学生を対象に、ソウル日本文化センターにおいて4日間の日本語教育研修プログラムを実施
9	アドボカシー事業	韓国	2019/11/01 ～ 2019/12/31	韓国における日本語学習者の増加を目的に、韓国の高等学校幹部（校長・教頭等）及び日本語担当教諭と、日本の高等学校幹部及び担当教諭との交流会を実施。韓国の高等学校においてどの外国語を選択科目として採用するかは校長等幹部の裁量が大きいため、この特徴に着目し、韓国の高校における日本語科目の採用・拡大と学生同士の交流につなげるため、韓国の校長と日本の校長が直接交流する機会を設け校長同士の相互理解を促進
10	日本語教育助成（さくら） 日本語文学会	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教育関係者、日本語学者、日本語と日本文化に関心をもっている一般市民を対象に、月1回開く日本語教育と日本文化に関する総合文化講座を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
11	日本語教育助成（さくら） 韓国日本学会（韓国日語教育学会）	韓国	2019/04/27	「世界とつながる日本語教育」をめざして、教室という場にとどまらず地域社会を含め、海外の人とのつながり・交流のための新たな問題と課題を見出すために、具体的には「つながる教育」について議論。学会設立20周年を記念して當作靖彦氏（カリフォルニア大学サンディエゴ校教授）を招へい
12	日本語教育助成（さくら） 韓国日語日文学会	韓国	2019/06/15	「マルチメディアの活用を通じた日本語教育の学習効果及び発展の方向」というタイトルで国際学術シンポジウムを開催。イ・サンモク氏（九州大学教授）が、マルチメディアを動機付けだけでなくさまざまな方面で外国語教育に活用する方法について講演
13	日本語教育助成（さくら） 韓国日本文化学会	韓国	2019/09/20 ～ 2019/09/21	韓国・日本・中国・台湾における研究者の参加を得て、日本語学、日本語教育学、日本文学等、幅広い分野の分科会を実施。今回は、人口知能と日本語教育に関する権威の今井新悟氏による基調講演も実施。講演者の渡航経費や資料作成費等を一部助成
14	日本語教育助成（さくら） 韓国日本語教育研究会	韓国	2019/10/19	全国16か所地域の日本語教師研究会が連合し、日本語教授・学習方法の改善のためのワークショップや研修会を開催
15	日本語教育助成（さくら） 大韓日語日文学会	韓国	2019/11/08 ～ 2019/11/09	「日本語教育と現在、日韓関係の課題と解法」というテーマで実施。水野俊平氏（北海商科大学教授）による講演のほか、150名程度の研究者が参加し発表・討論を実施
16	日本語教育小規模助成（さくら以外） 培花女子大学ビジネス日本語学科／紙芝居公演	韓国	2019/05/20 ～ 2019/05/25	韓国の大学における日本文化伝播の一環で、日本語学習者に日本の伝統文化の一つである紙芝居を紹介する場を提供
17	日本語教育小規模助成（さくら以外） 忠清南道日本語教科教育研究会／忠南日本語スピーチ大会	韓国	2019/05/25	「2019第8回全国高校生日本語スピーチ大会忠南・世宗市予選」及び「第2回日本文化PPT発表忠南・世宗大会」を通じて日本語や日本文化への関心を高め、理解とコミュニケーションの場を提供
18	日本語教育小規模助成（さくら以外） CASTEL/J 2019実行委員会／CASTEL/J2019	韓国	2019/08/10 ～ 2019/08/11	日本語教育を支援するシステムを開発、配布することを目的として、第8回目を迎える本大会は、テクノロジーを使用して日本語教育に取り組んでいる方々の発表を実施
19	日本語教育小規模助成（さくら以外） JTA（オンライン日本語教師会）／JTA2019年下半期研修会	韓国	2019/08/16 ～ 2019/08/17	日本語教師間のネットワーク構築と連携の強化を目的に、普段オンラインで共有している日本語教育活動関連のさまざまな資料や教育現場で役立つ授業やサイトの紹介、授業に使える動画や音楽の編集技術の共有等を実施
20	日本語教育小規模助成（さくら以外） 韓国大学生日本語ディベート大会運営委員会／第8回韓国大学生日本語ディベート大会	韓国	2019/09/28 ～ 2019/10/05	韓国内の大学における日本語学習者を参加対象とした全国規模の日本語ディベート大会と日本語ディベートの普及活動（各種セミナー）を実施
21	日本語教育小規模助成（さくら以外） 釜山日本語教科教育研究会／ネイティブスピーカーと共にする中・高校生日本語キャンプ	韓国	2019/11/02	ネイティブスピーカーと一緒に日本語・日本文化を体験することによって、日本語能力の向上と日本文化への理解を深めることを目的として、釜山で日本語を学習している中学生・高校生を対象に実施される日本語キャンプ
22	日本語教育小規模助成（さくら以外） JETAA 大韓民国支部／第15回日韓交流スピーチ大会	韓国	2019/12/14	韓国人日本語学習者と日本人韓国語学習者が、相互理解の増進と互いの友情を深めることを目的に、両国の社会や文化について、自身の経験等を踏まえて相手国の言葉で率直に話し、交流するスピーチ大会を実施
23	日本語講座運営	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ソウル日本文化センターが実施するJF講座等の運営経費



(2) 北京日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	日本語アドバイザー業務	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	他の事業に特定できない用務のための出張旅費、人件費、広報費、諸謝金、会議費、市内交通費、書籍購入費、学会参加費。教育部直轄の人民教育出版社主催の地方研修への出張や、昨今急速に学習者数が伸びている地方への調査出張等も実施
25	全国中等日本語教師研修会（夏季、春季）	中国	2019/07/01 ～ 2020/03/31	中国の中等教育機関の日本語教師を対象とする日本語教授法・日本文化理解・日本語運用能力等の向上を目的とした集中研修会を年2回、7月（夏季）と3月（春季）に開催。2000年より引き続き中国教育部直属の人民教育出版社と共催。外国語学習を通じた全人格的能力の涵養（核心素養）に政府も重きを置き始めている趨勢を捉え、異文化理解等についても教授
26	第3回全国中等二外日本語教師研修会	中国	2019/11/01 ～ 2019/11/30	第二外国語として日本語教育を実施している中等教育機関の日本語教師を対象とする研修会。2017年より引き続き教育部直属の人民教育出版社と共催。2018年度は申込締切3週間前には定員（30名）に達したため、50名に引き上げ、2019年11月に実施。中等二外日本語教育のさらなる推進、異文化理解に関する日本語授業の質的向上、『艾琳学日語』の使用促進、教師間ネットワーク形成を企図
27	全国中等日本語教師研修参加者教案プラットフォーム	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	全国中等日本語教師研修会に参加した教師をフォローアップすると共に、研修内容のさらなる深化と受け手同士のネットワーク強化を企図したもの。研修会中の講義やグループワークを通して得た情報をもとに教案を作成し、優秀な教案を作成した教師を表彰するコンテストを実施。また、応募教案を共有できるプラットフォームをウェブサイト上に作成することで教師間交流、課題やグッドプラクティスの共有・啓発の機会を提供
28	第13回全国大学日本語教師研修会	中国	2019/08/01 ～ 2019/08/31	中国の大学日本語教師を対象とし、最新の日本語教授法に関する情報提供及びネットワーク形成を目的に、2日間にわたって実施する「テーマ探求型」の集中研修会。2006年より教育部直属高等教育出版社と共催。定員数は150名。日本から日本語教育学を修める講師1名を招へいし、最新の知見を伝授。2018年11月に第12回大会を開催し、授業デザインをテーマとして実施。2019年は8月に甘粛省で実施
29	全国高等職業学校日本語教師研修会	中国	2019/09/01 ～ 2019/11/30	職業短期大学（3年制）において教鞭を取る日本語教師を対象とした研修会。職業短大への日本語教育の国家標準を策定している教育部・職業院校外語类专业教学指导委员会日韓語専門委員会との共催。従来の大学向け研修は4年制のみを対象としており、職業短大の教師は研修を受ける機会が乏しかったため新設。JFスタンダードや教材『まるごと』等を用い、キャリアでの活用につながる実践的な日本語能力育成のための教授法を研修。定員70名
30	第5回大学日本語専攻核心課程教学理念及び実践研修会	中国	2019/08/01 ～ 2019/08/31	中国の大学日本語教師を対象に、新しい国家スタンダードに基づき、教師の教育理念の更新や教授能力の向上を促す3日間にわたる集中研修会を実施。『まるごと』中国版の普及促進も視野に、『まるごと』の内容やJFスタンダードの紹介を含めた研修を実施。定員数150名。教育部大学外国語教学指导委员会日本語分会、中国日語教学研究会、外語教学与研究出版社と共催
31	地域巡回日本語教師研修会	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国の地方都市の日本語教師を対象とし、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張して現地の大学等教育機関と共催で行う1～2日間の教師研修会（3機関30名以上の参加が開催条件、2都市を巡回）。同時に、学生向け「アニメ・マンガの日本語」講座、日本映画DVD上映会も開催。実施場所は、江西省、福建省等、昨今日本語学習者数が急速に伸びている地方で実施
32	2019年日本語教育学実践研修	中国	2019/07/01 ～ 2019/07/31	日本語教育学の理論を実践に結び付け、実践から理論へ帰納することを目的とし、全国の中堅・若手の大学日本語教師を対象に、日本語教育に関する講義を中心とする5日間の「実践・内省重視型」夏季集中研修を実施。北京日本学研究中心と共催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
33	中等二外推進プロジェクト	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	『中国二外版エリン』モデル校の選定、教材の寄贈、研修の実施等を通し、二外日本語教育のさらなる推進と効果的な教材・カリキュラムの開発を継続して実施。2018年度よりモデル校として使用を開始した長春日章学園高中の効果測定を行うと共に、モデル校の拡充を企図。また、学習者の『エリン』に対する認知度向上と学習動機の啓発をねらい、エリンテーマソングコンテストを開催
34	『まるごと』中国版出版	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北京外国語大学直属の外語教学与研究出版社と共催で、『まるごと』中国版を出版。出版に係る経費は同社が負担予定。入門から順次出版を予定し、普及のための活動を連動する形で実施
35	『まるごと』体験講座	中国	2019/06/01 ～ 2020/03/31	教材『まるごと』普及を目的とした3日間の初学者向け講座を2か月に1回程度実施。北京日本文化センター会議室を会場とし、SNS等で参加者を募集。日本に旅行に行く際等に気軽に使える日本語フレーズの教授を行うことで、日本語に対する興味関心を喚起し、あわせて中国版『まるごと』の認知向上を企図。北京日本文化センター派遣専門家が講師を担当。北京に所在する政府系機関や地方自治体、文化芸術や日本研究等、他分野の事業との連携も模索
36	さくらネットワーク助成	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2018年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」として整理。日本語教育関連のシンポジウム、日本語教師研修、教材制作事業等を支援
37	小規模助成（さくら）	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国のさくらネットワークメンバーを対象とした助成プロジェクト。旧「さくらネットワーク助成（本部助成）」の方法を踏襲し、2018年度12月に締切を設け申請受付する中規模の助成プロジェクトを「さくらネットワーク助成」とし、年間を通して受け付ける小規模の助成プロジェクトを「小規模助成（さくら）」として整理。日本語教育関連のシンポジウム、日本語教師研修、教材制作事業等を支援
38	小規模助成（さくら以外）	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国のさくらネットワーク中核メンバーを除く、中国国内の日本語教育機関、教師会等の団体が実施する日本語教育普及に資する非営利事業に対し、開催経費の一部を助成するプロジェクト。年間を通じて申請を受付

(3) ジャカルタ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
39	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費を他のプロジェクトに分割計上が困難な事業
40	日本語教師研修（教育文化省語学教員研修所との共催）	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシア教育文化省語学教員研修所（P4TK Bahasa）と共催する中上級レベルの日本語教師向け研修
41	高校新教科書研修	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	新カリキュラム（カリキュラム2013）に準拠した高校日本語教科書『にほんご☆キラキラ』を使った教授法等に関する高校教師向けの研修。対面式の研修と共に、オンライン研修も実施
42	JF日本語教育スタンダード研修	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	高等教育や民間日本語学校の教師向けのJF日本語教育スタンダードの内容や『まるごと』の使い方等に関する研修

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
43	専門家会議	インドネシア	2019/04/22 ～ 2019/04/26	国際交流基金派遣の日本語専門家等、インドネシアの日本語事業関係者が集まり、国際交流基金の日本語事業の全体方針の確認、課題の検討と協議、各専門家の活動報告等を行うための会議
44	日本語学科連合会	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学科、日本学科における課題を共有・協議するために、日本語学科を有する大学で形成されているインドネシア日本学科連合会（KPSJI）の代表者会議参加
45	高校日本語教師会支援	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	州高校日本語教師会に対して勉強会やセミナー等の活動経費や、高校日本語教師会年次総会の一部を助成
46	日本語教育学会支援	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシア日本語教育学会の9つの地方支部の勉強会・セミナー等の活動経費の一部を共催分担金として支援すると共に、日本語専門家による出講等を実施
47	『まるごと』現地出版	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コースガイドの『まるごと』の現地出版
48	日本語弁論大会（大学生・一般の部）ジャカルタ首都圏地区大会	インドネシア	2019/06/01 ～ 2019/07/31	大学生及び日本語学校等の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会のジャカルタ首都圏地区大会
49	日本語弁論大会（大学生・一般の部）全国大会	インドネシア	2019/07/01 ～ 2019/08/31	大学生及び一般社会人の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の全国大会
50	高校生日本語弁論大会	インドネシア	2020/02/01 ～ 2020/03/01	高校生を対象とした日本語弁論大会の全国大会
51	日本語コンテスト企画	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2020年度以降の新たな形での日本語コンテスト実施に向け、企画作成・広報・模擬大会を実施
52	漢字カップ	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシア人日本語学習者の漢字への興味・関心の喚起と学習意欲の向上を目的に実施する漢字をテーマとしたクイズ形式の対抗戦
53	海外事務所助成（さくら）	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワークのメンバー機関に対する助成事業
54	海外事務所助成（さくら以外）	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワーク以外の日本語教育機関（主に日本語の主専攻を有する大学）に対する助成事業
55	日本語講座運営	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事務所が運営するJF日本語講座に関連する業務一般
56	「みなと」搭載学習者向けコース	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	オンラインと対面式を織り交ぜたハイブリット型の日本語講座。学習者対象コースのほか、教師対象の「みなと」短期コースを開講
57	その他（JSフォーラム関連）	インドネシア	2019/04/01 ～ 2019/06/30	「にほんご人フォーラム」の成果普及のための関連ワークショップ開催

(4) マニラ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
58	日本語アドバイザー (マニラ)	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	マニラ日本文化センターの日本語専門家による任国内におけるアドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メトロマニラ首都圏の高等教育機関等の巡回指導 (授業見学、コンテストへの審査協力、講演等)</li> <li>・当地の教育行政関連機関との打合せや会議への出席</li> <li>・他の外国語教育実施機関との連絡会等への出席</li> <li>・訪日教師研修 (短期、長期等)、学習者を対象とする訪日研修候補者の審査業務 (地方への出張を含む)</li> </ul>
59	日本語アドバイザー (セブ)	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	セブ駐在日本語教育専門家の業務経費アドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・セブの高等教育機関等の巡回指導 (授業見学、コンテストへの審査協力、講演等)</li> <li>・当地の教育行政関連機関との打合せや会議への出席</li> <li>・他の外国語教育実施機関との連絡会等への出席</li> </ul>
60	サマーインテンシブ研修 (マニラ、セブ)	フィリピン	2019/04/01 ~ 2019/05/31	フィリピン教育省 (DepED) から依頼を受け、1年を通じてマニラとセブで日本語教師研修を実施。4月からは5期生の1年目研修を実施
61	フォロースルー研修 (マニラ、セブ)	フィリピン	2019/06/01 ~ 2020/03/31	夏季集中研修終了後、5期生を対象に毎月1回のペースで継続的に研修を実施
62	ペダゴジーセミナー (マニラ、セブ)	フィリピン	2019/07/01 ~ 2019/11/30	1期生から4期生を対象とした日本語教授法セミナー。平素日本語研修を受ける機会がない教師たちに、情報交換の場も提供
63	Practice Teaching	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピンでは、一部の日本語教師を除き、日本語能力がN3レベルにも達していない教師が多く、日本語運用力の向上と日本語教授知識の習得・向上が課題である。よって、入門的な教授法コース (Practice Teachingコース) を通じて、文型の捉え方・教え方を学ぶ機会を提供
64	日本語教師養成講座	フィリピン	2019/05/01 ~ 2020/03/31	日本語教師養成講座 (理論と実習をあわせて40~60時間程度) <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題意識 <ul style="list-style-type: none"> <li>-フィリピン人日本語教師は既に慢性的な人材不足にある</li> <li>-技能実習制度の改正に伴い、フィリピンの一般日本語学校、日本語講座の増加も予想される</li> <li>-フィリピンには教員を養成する大学の日本語学科がない</li> <li>-EPAでもフィリピン人講師の確保に毎年苦労している。7か月限定のEPAでは応募者が少ないのが現状</li> <li>-日本語力の高い人材が高給の企業に流出しているため、即戦力を継続的に輩出することが必要</li> </ul> </li> <li>・提供価値 <ul style="list-style-type: none"> <li>-日本語教師の需要拡大が見込まれる中、フィリピンの日本語教育界にとって、教員を定期的に大量に輩出できる講座の果たせる役割は大きい</li> <li>-JFMの講座、EPA研修の比人講師確保にも貢献</li> </ul> </li> </ul>
65	日本語教師フォーラム1 (5月)	フィリピン	2019/05/01 ~ 2019/05/31	日本語教師フォーラムでは、JFスタンダードをテーマに取り上げ、日本語教育関係者のJFスタンダードの理解促進を目指すと共に、当地日本語教育界におけるJFスタンダードの普及に努める。5月はマニラ日本文化センターが主催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
66	日本語教師フォーラム2 (11月)	フィリピン	2019/06/01 ~ 2019/11/30	日本語教師フォーラムでは、JFスタンダードをテーマに取り上げ、日本語教育関係者のJFスタンダードの理解促進を目指すと共に、当地日本語教育界におけるJFスタンダードの普及に努める。11月はフィリピン日本語教師会が主催
67	日本語教師フォーラム2 (11月)	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語教師向けニューズレターの発行
68	マニラ・セブ地域での外部講師によるセミナー	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピン国外から日本語教育のプロフェッショナルを招へいし、最新の研究成果や教育について学べる機会を提供する。日本語教育について学べる機関がなく、日本語ができる人が日本語を教えている現状がある。NCの研修やANT-V主催のセミナー、カンファレンスもあるが十分ではなく、ANT-V主催の場合、新しい知見が入りにくい
69	エントリー作成	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2016年より続けているエントリー増補・改訂作業及び完成後に製本し関係機関に配付
70	日本語スピーチコンテスト	フィリピン	2019/09/01 ~ 2020/02/29	日本語学習者が日頃の学習成果を披露する場として、スピーチコンテストを実施
71	NihondoVideoContest	フィリピン	2019/10/01 ~ 2020/02/29	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初計画していた高校対抗クイズ大会を中高生によるビデオコンテストに改めて実施
72	拠点助成 (さくら)	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピンのさくらメンバー5機関への小規模助成
73	拠点助成 (さくら以外)	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピン国内の日本語教育機関が実施する日本語普及に関する活動に対し、その実施経費の一部を助成する。対象事業は、以下のとおり 1) 学習者奨励活動：スピーチコンテスト、日本語歌唱コンテスト、日本語クイズ大会等、学習者の動機付けや、周囲の日本語教育への関心を喚起することを目的とした事業 2) セミナー・ワークショップの実施：日本語教師や学習者を対象とした日本語教育に関連するセミナー、ワークショップ、研修会等
74	JSフォーラム国際集合フォーラム視察	フィリピン	2019/07/01 ~ 2019/08/31	ベトナム・ダナン開催の専門家による視察
75	日本語事業基盤整備	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピンの日本語事業基盤を整備するため、日本語事業用の備品や消耗品を購入し、繰り返し使えるようにする事業

(5) バンコク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
76	日本語アドバイザー業務	タイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	バンコク日本文化センターの日本語事業の重点の一つである中等教育課程における日本語教育支援に資する取組として、地方ベースで活動する日本語派遣専門家の活動に注力する。タイ派遣の全専門家が参加する専門家全体会議や地方派遣専門家が主体的に計画・実施する日本語教育関連事業も本事業内予算で支弁
77	教師キャンプ	タイ	2019/04/01 ~ 2019/04/05	日本語インテンシブキャンプに先立ってキャンプ参加予定教師約25名を集めて実施する5日間の集中研修事業。21世紀スキル育成のためのキャンプ事業の企画力・運営力向上のために、インテンシブキャンプで実施予定の事業内容を教師のみで模擬体験したのち、日程後半では得られた知見を活かし独自の教案作成に取り組む事業
78	日本語教育セミナー	タイ	2019/07/01 ~ 2019/07/31	高等教育機関を主対象とする日本語教育の向上や関係者ネットワーク構築に資するセミナーを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
79	教材『まるごと』タイ語版発刊に伴う教授法セミナー	タイ	2019/06/15 ～ 2019/10/19	『まるごと』タイ語版の発刊にあわせて2018年度に実施した「『まるごと』の使い方講座」をコンパクト化した講座事業を北部・チェンマイ大学、バンコク・JFBKKにて各1回ずつ実施
80	現地語教科書『あきこ 改訂版』普及・促進事業	タイ	2019/10/17 ～ 2019/10/18	現地教科書『あきことともだち』の2017年度の改訂に際し、あわせて作成した新内容に準拠の教授用指導書を用い、中等教員向けに同教科書の効果的活用を伝授するセミナーを実施する。バンコク事務所で20名程度を対象に2回実施を予定していたものの、後半回（2020年3月）は新型コロナウイルス感染症拡大により中止
81	さくらネットワーク会議	タイ	2019/07/01 ～ 2020/03/31	2015年度にさくらネットワーク機関が15機関に拡充されたことに伴い、日本語教育環境の拡大・向上を目指し、さくらネットワークの活用を図るための全体会議を開催する事業
82	活動集作成・編纂事業	タイ	2019/04/05 ～ 2019/04/07	過去4年間のJFBKK主催の日本語キャンプ事業の活動集を作成・編纂しタイ国内の中学・高校に共有し、日本語キャンプを始めとする「21世紀スキル育成事業」の普及と促進を図る事業
83	インテンシブキャンプ	タイ	2019/04/28 ～ 2019/05/03	21世紀型スキル（探求する力・推測する力・他者と協働する力等）の学びと日本語学習を一体的に促進するキャンプ事業。2013年より隔年で「日本語国際キャンプ」（タイ以外の国からも参加）と「日本語インテンシブキャンプ」をタイ教育省との共催で実施。2019年度は日本語インテンシブキャンプを実施
84	日本語弁論大会	タイ	2019/08/25	在タイ大使館や日本商工会議所、日本人会等と共催で実施している弁論大会を継続して実施する事業。高校生部の部と大学生部の部の2部構成とし、日本語でのスピーチ力を競技する事業
85	日本語漫才コンテスト	タイ	2020/02/19	よしもとタイランドと共催し、NP派遣校を中心とし中等教育機関学生が参加する日本語を用いた「日本語漫才コンテスト」を実施する事業
86	タイ公務員日本語研修	タイ	2019/05/04 ～ 2019/09/21	タイ国の外務省・教育省職員を対象に日本語講座を実施する。前期／後期の2回実施
87	小規模助成（さくらネットワーク機関向け）	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2016年度よりスタートしたさくらネットワーク機関が実施する日本語関連事業を対象とした小規模助成事業を継続して実施
88	小規模助成（さくら以外）	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワーク機関以外の機関向けの小規模助成
89	JFスタンダード準拠講座	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	受講希望者が通学可能な平日夜間及び土曜昼間に講座を実施。基本的に開講講座を国際交流基金の特徴である『まるごと』講座と民間日本語学校での開講が非常に限定的な上級講座を集中して実施
90	国費留学生渡日前日本語研修	タイ	2019/09/17 ～ 2020/02/11	日本政府の国費留学事業に協力する形で、留学内定者に対し計68時間の日本語研修を実施
91	「みなと」新規コース開発	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2018年度開講した「orange 旅行のための日本語」コースに引き続き、「旅行の案内」をテーマとした「みなと」の新コース（初級レベル）を開発
92	「みなと」「orange 旅行のための日本語」コースの継続	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2018年度開発・開講した「orange 旅行のための日本語」コースを継続して開講

(6) ベトナム日本文化交流センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
93	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	教師研修、学習者奨励活動等の具体的事業を実施し、また、他機関の実施に支援、協力するための職員、日本語専門家等の基盤的活動。具体的には、職員、専門家の調査、視察等のための旅費、事業方針の検討や活動評価、全国規模の事業の企画・調整を行うための会議費、各地域の専門家の活動拠点（執務室）の借料や維持費等の経費から成る事業
94	日本語教師研修	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナムにおける日本語教育の量的拡大、質の向上の双方にとって重要な意味を持つ、現地日本語教師の養成・強化のための研修を教育訓練省等と協力して実施。初等、中等、高等の各教育段階における教師の課題に即して、また、地域ごとの状況や課題に応じた効果的な教員養成研修を実施
95	日本語教師研修（教師育成特別強化事業）	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナム日本語教育における課題である教師の質の向上、教師不足の解消を目的に、教育訓練省や日本語教育を導入している大学と共催、共同し、新規日本語教師育成講座及び現職日本語教師教授法講座を実施
96	日本語教材制作（初等、中等国定日本語教科書作成）	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2016年度新学期に開始した小学校での日本語教育（第1外国語としての日本語教育）に対応する形で教科書及び付属の学習書を、過去3年間に教育訓練省及びハノイ国家大学外国語大学と共同で作成してきたところに続き、2019年度は中学校1年生及び2年生の教科書を新規に作成
97	日本語学習者奨励活動	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	学習者奨励活動として、民間企業からの協力、支援を得て北中部地域における「日本語フェスティバル」を実施
98	海外事務所助成（さくら）	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナムの中核的日本語教育機関（さくらネットワーク中核メンバー）が、地域あるいはベトナム全体の日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援
99	海外事務所助成（さくら以外）	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナムの日本語教育機関等が日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金の支援。対象の活動は学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業
100	日本語講座運営	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ハノイ、ホーチミンで実施、運営する日本語講座（JF講座）の実施及びJFスタンダードや『まるごと』の対外的普及事業。また、『まるごと』のベトナム語版作成及び作成後のワークショップも開催
101	日本語講座運営（文化日本語体験講座）	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ハノイ、ホーチミンで文化日本語体験講座を実施。幅広いテーマで日本文化を紹介することを通じて、日本文化への理解を深めるだけでなくそのテーマに関わる日本語も学習し、日本語学習者のさらなる学習意欲の向上を促進
102	その他（海外日本語教育機関母語話者教師雇用促進事業）	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナムの日本語教育機関がその教育内容の拡充を図るために日本語母語話者教師を雇用する場合に、その母語話者教師の雇用に伴う経費（給与、日本からの渡航費等）について助成。日越両国政府が合意する開発重点地域の日本語教育機関を優先

(7) クアラルンプール日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
103	日本語アドバイザー業務	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教育機関及び個人からの、日本語教育に関する各種相談、セミナーやイベントへの出講要請、マレーシア教育省からの教科書・試験作成等への協力依頼等に対応。日本語教育機関・関係訪問等を通じた情報収集や、『まるごと』マレーシア版の導入支援も含む。地域担当国のシンガポール、ブルネイでも適宜対応

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
104	教師研修会	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	教師一般向けの土曜研修をクアラルンプールで3回実施すると共に、同研修と同じ内容を地方ごとのニーズ等に応じてカスタマイズし、地方研修を国内3か所で開催。中等教師向けには、2019年度初めて、教師が生徒の活動の様子を観察して学ぶ「観察型教師研修」の形態で実施。「多読」をテーマとして9都市で計10回行い、44名の教師と700名超の生徒が参加
105	教員養成大学外国語キャンパス支援	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2013年から6年間の中断を経て2019年7月より再開した、教員養成大学国際語キャンパス（IPG-KBA）での中等教育機関日本語教師養成プログラムへの協力。IPG-KBAが主催する養成プログラム受講生のためのセミナー、ワークショップ等への出講、カリキュラム作成支援等の形で協力を実施
106	日本語教育国際研究発表会	マレーシア	2019/10/05	マラヤ大学予備教育課程（AAJ）及びマレーシア日本語教師会（MAJLIS）との共催で、日本から招へいする講師による基調講演、公募による口頭発表、ポスター発表、アイデア広場から構成される研究発表会を実施。基調講演テーマは「効果的で魅力的な学習環境を作るために教師として考えるべきこと」。国内外から100名が参加
107	日本語教育セミナー	マレーシア	2020/03/06	日本語教育・外国語教育に関する世界の最新動向を共有し、もってマレーシアの日本語教育の発展に寄与することを目的とし、マレーシア国外から講師を招へいして一日のセミナーとワークショップをクアラルンプールにて開催。テーマは「待遇コミュニケーション教育の理論と実践ー敬語導入からビジネス日本語教育のアプローチとしてー」。2020年3月6日の実施であったため、新型コロナウイルス感染への懸念から、申込者は78名であったが当日参加者は45名
108	にほんご人フォーラム（マレーシア）	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年8月にベトナムで開催された集合フォーラムにマレーシア教師2名、生徒4名が参加。事後事業として、2020年2月にマレーシアの全中等教育日本語教師を対象とした「報告会および勉強会」を実施。2019年度参加教師の取組を共有するだけでなく、歴代参加教師を含めてディスカッションを行うことにより、集合フォーラムで得た知見のマレーシアでのより効果的な普及・波及をめざした。45名の教師が参加
109	日本語プロモーション	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語未習者、既修者を問わず、日本に関心のある層が多く集まるイベント等で、日本語学習のすそ野を広げることを目的として、クアラルンプール日本文化センターの講座やオンライン教材の紹介を通じた日本語のプロモーション活動を実施。JASSO日本留学フェア等でもブースを出展。地域担当国では、ブルネイの日本文化週間に出席
110	高校生日本語弁論大会	マレーシア	2019/04/20	日本語を学習する中等学校の生徒を対象に、日本語学習意欲のさらなる向上を図ると共に、日本語学習を通して考える力を養う機会を提供することを目的として弁論大会を実施。テーマは“Me, after 10 years…”で、計24名から応募があり、予選を勝ち抜いた12名が参加
111	日本語スキットコンテスト	マレーシア	2019/04/01 ～ 2019/11/23	マレーシアの大学（日本留学予備教育課程を含む）や語学学校で日本語を学習する学生や社会人で構成されたグループを対象に、日本語学習意欲のさらなる向上を図ると共に、スキット作成を通して、日本語を用いて協働や独創性を養う機会を提供することを目的として実施。テーマは「中」で、計10チーム83名が参加
112	小規模助成事業（さくら）	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マレーシアのさくらネットワークメンバーからの申請に基づき、各種日本語教育関連イベント等を支援。2019年度は1件支援
113	小規模助成事業（さくら以外）	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワークメンバー以外の教育機関等からの申請に基づき各種日本語教育関連イベントを支援。各機関による主体的な日本語教育の発展に資する事業の実施を支援することが目的。2019年度は2件を支援



	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
114	日本語講座運営	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	『まるごと』を使った入門から中級までのJF日本語教育スタンダード準拠のモデル講座を運営。「みなと」を活用したオンラインコースは需要の高い「入門」レベルを開講したほか、2018年度に中等学校日本語教師向けの日本語ブラッシュアップ研修で使用した「ひろがる」を活用し、自習コース化
115	母語話者雇用助成	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年7月から中等学校日本語教師新規養成コースが再開された教員養成所国際語キャンパス(IPG-KBA)等、日本語母語話者の雇用の必要性が高いと思われる教育省機関または高等教育機関に対する限定公募助成事業。2019年度は応募なし

(8) ニューデリー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
116	日本語アドバイザー業務	インド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教育アドバイザー（日本語指導助手を含む）による、インドをはじめとする南アジア及びその他の周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案、また当地の日本語教育に関する全般的なサポートを実施
117	日本語教師研修	インド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の講習等を中心とした研修
118	日本語教育ネットワーク強化事業	インド	2019/10/01 ～ 2019/12/31	日本語に関するビデオプレゼンテーション大会を開催し、日本語教育の普及、ネットワーク強化を実施。また、日本語教育に関するシンポジウムを開催
119	日本語学習者奨励活動	インド	2019/12/01 ～ 2019/12/31	初中等の日本語学習者を対象に、日本語学習を奨励するイベント（群読コンテスト）を実施
120	拠点助成（さくら以外）	インド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	各地域の日本語教師会、大学等日本語教育機関に対する助成
121	日本語講座運営	インド	2019/04/01 ～ 2020/03/30	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座を運営。本コースとして、2学期（1学期：2019年7月～11月、2学期：2020年1月～5月）を開講するほか、日本語チャット・ルーム、日本語体験講座、文化講座等を実施
122	「みなと」搭載コース	インド	2019/05/01 ～ 2019/05/31	オンライン学習サイト「みなと」の教師サポート付コースを実施
123	日本語教師育成特別強化事業	インド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教師育成センターの運営、高等教育機関での日本語コース導入に向けたプロモーション活動（Japan Caravan等）の実施

(9) トロント日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
124	日本語アドバイザー業務	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家、トロント日本文化センター付日本語アドバイザーを中心に、カナダの日本語教育の維持・強化を目的として、カナダ国内の教育機関訪問や学会等参加の日本語教育アドバイザー活動、各地の教育事情調査、日本語能力試験（JLPT）の実施支援等の諸活動を実施
125	夏季日本語教師日本語ブラッシュアップ研修	カナダ	2019/07/04 ～ 2019/07/06	日本語教師数、学習者数の多いブリティッシュコロンビア州、アルバータ州の日本語教師を主な対象とした夏季研修。研修内容は、1. ICT紹介、2. EdCamp、3. Best Practiceを中心として、情報共有の機会提供、教師間のネットワーク強化等を目的とした夏季日本語教師研修を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
126	日本語教育基礎研修「音声について学ぶ」	カナダ	2019/06/14 ～ 2019/06/28	国際音声記号を参照しながら、日本語の母音や子音がどのように作られるのか、そして、環境による音声変化についてレクチャーを実施。また、学習者に発音を指導する際の方法や留意点の話し合いと共有を実施。日本語のリズムやアクセントの基礎も紹介。対象者は日本語教育に興味がある方や、まだ経験の浅い日本語教師。日本語母語話者、または上級日本語学習者（日本語能力試験（JLPT）N2程度以上）
127	JFT日本語教師研修：ソーシャルメディアにおける学びと「PDオンデマンド」	カナダ	2019/05/05	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家による、現場の教師にとって実践的に役立つ内容もふんだんに盛り込んだワークショップの提供。対象者：トロント近郊の日本語教師（教育機関の種別、フルタイム/パートタイムの別、日本語母語話者/非母語話者の別等を問わない）
128	JFT日本語教師研修：オンラインを利用した教師としての自律学習	カナダ	2019/12/14	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家による、現場の教師にとって実践的に役立つ内容もふんだんに盛り込んだワークショップの提供対象者：トロント近郊の日本語教師（教育機関の種別、フルタイム/パートタイムの別、日本語母語話者/非母語話者の別等を問わない）
129	第11回JFT日本語教師オンライン講演会：日本語教師のためのよさこい入門	カナダ	2019/04/23	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。村上専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演、または講師とモデレーターの対談の後、参加者による質疑応答で構成
130	第12回JFT日本語教師オンライン講演会：漢字圏の学習者は何を知っていて、何を知らないのか	カナダ	2019/05/29	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。村上専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演、または講師とモデレーターの対談の後、参加者による質疑応答で構成
131	第13回JFT日本語教師オンライン講演会：日本語教師が知っておくべきジェンダー・セクシュアリティの多様性	カナダ	2019/06/24	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。村上専門家がモデレーターとして参加し、招へい講師による講演、または講師とモデレーターの対談の後、参加者による質疑応答で構成
132	第14回JFT日本語教師オンライン講演会：日本語教師としての「日本語文法」再考—学習者の学びを効果的に促進するために—	カナダ	2019/09/18	カナダで活躍する日本語教師を講師に迎えて行うオンライン講演会。村上専門家がモデレーターとして参加し、ゲスト講師による講演、または講師とモデレーターの対談の後、参加者による質疑応答で構成
133	第15回JFT日本語教師オンライン講演会：初めて子供を教えることになったら	カナダ	2019/10/21	毎月ゲスト講師を招いて行うオンライン講演会。今回のゲストはAardvark Learning Academy共同創設者、日本語教師の有馬ホーキンス佳世氏。タイトルは「初めて子供を教えることになったら」
134	第16回JFT日本語教師オンライン講演会：本物の茶道体験を通して日本語とその心を学ぶ	カナダ	2019/11/20	毎月ゲスト講師を招いて行うオンライン講演会。今回のゲストは羽渕三千江氏（セント・マーガレット高校教員）。タイトルは「本物の茶道体験を通して日本語とその心を学ぶ」
135	第17回JFT日本語教師オンライン講演会：ストーリーを聞かせて日本語を教える（日本語TPRS）	カナダ	2020/02/27	毎月ゲスト講師を招いて行うオンライン講演会。今回のゲストはマシュー・ラッセル氏（オークベイ高校教師、日本語学習者向けの作家）。タイトルは「ストーリーを聞かせて日本語を教える（日本語TPRS）」
136	オンライン日本語教師ワークショップ：行動中心アプローチによるオンライン日本語教師研修	カナダ	2019/09/03 ～ 2019/11/12	Slackでオンライン上のコミュニティーを作り、YouTubeで予習用の動画を配信し、その動画を見た後でZoomでグループディスカッション等を行う反転授業形式のオンライン日本語教師研修
137	オンライン日本語教師ワークショップ2：初めてのウェブサイト作成	カナダ	2019/12/03 ～ 2020/01/21	インターネットに詳しくない人でも、無料でシンプルなウェブサイトを作ることができるようになる日本語教師のためのコース

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
138	第4回JFT日本語教師オンラインEdCamp	カナダ	2019/04/26	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家による、日本語教師のためのオンラインによるEdCampの提供
139	第5回JFT日本語教師オンラインEdCamp	カナダ	2019/07/10	参加者が主役の勉強会（EdCamp）として、最先端の成功事例を聞くのではなく、現場の問題を解決することを目的として実施。トピックの提案や決定も参加者が行い、セッションの間に部屋を出て他のセッションに参加するのも自由としたオンラインの勉強会
140	第6回日本語教師オンラインEdCamp	カナダ	2019/10/09	JFT日本語教師オンラインEdCampは、参加者が主役の勉強会。最先端の成功事例を聞くのではなく、現場の問題を解決するのが目的。話し合うトピックはその場で参加者から受け付け、困っていることや他の人の意見を聞きたい人が気軽にトピックを提案可能
141	第7回日本語教師オンラインEdCamp	カナダ	2020/01/08	JFT日本語教師オンラインEdCampは、参加者が主役の勉強会。最先端の成功事例を聞くのではなく、現場の問題を解決するのが目的。話し合うトピックはその場で参加者から受け付け、困っていることや他の人の意見を聞きたい人が気軽にトピックを提案可能
142	日本語教師研修：振り返ろう！漢字教育一教室でこそこできる漢字学習に向けて	カナダ	2019/08/17 ～ 2019/08/18	トロント大学において、トロント日本文化センター、トロント大学東アジア学部、JSL漢字学習研究会の三団体共催事業として、効果的な漢字・漢字語彙学習についての日本語教師研修を開催
143	日本語教育講演会：Learning Japanese Kanji	カナダ	2019/08/20	目白大学の濱川祐紀代氏を講師に招き、漢字及び漢字学習についての一般対象向けの講演会を開催
144	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 29	カナダ	2019/04/27	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行うトロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会。本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携を図ることが目的
145	日本語教師情報交換会：日本語学習を継続させる 30	カナダ	2019/07/24	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行うトロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会。本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携を図ることが目的
146	日本語能力試験（JLPT）関係者会合	カナダ	2019/05/13	2019年度から日本語能力試験（JLPT）実施開始の申請のあったカールトン大学の関係者と、州内の実施機関のヨーク大学担当者及びトロント日本文化センターとの情報交換会。オンタリオ州では現在ヨーク大学のみが実施機関であるが、州内の他の機関での実施が想定されることから、時間割の見直しや実施についての留意点の共有等を行うことが目的
147	第1回継承語オンラインネットワーク	カナダ	2019/06/20	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行う、継承語としての日本語教育関係者のための教材、教授法及び運営等についての情報交換のためのオンライン会議。カナダ各地の継承語としての日本語教育関係者間の連携を図ることが目的
148	第2回継承語オンラインネットワーク	カナダ	2019/12/17	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会（CAJLE）との共催で行う、継承語としての日本語教育関係者のための教材、教授法及び運営等についての情報交換のためのオンライン会議。カナダ各地の継承語としての日本語教育関係者間の連携を図ることが目的
149	『まるごと』講座「Japanese Together」学年度末修了式・懇親会	カナダ	2019/07/25	トロント日本文化センターの『まるごと』講座「Japanese Together」の学年度末修了式を行い、受講生からのスピーチ発表や、受講生同士のネットワーキングを実施
150	日本語学習フェア	カナダ	2019/08/30	トロント近郊の一般社会人で日本語学習に興味を持っている潜在的学習者層に対し、日本語学習の有効性やリソース、また、トロントでの日本語講座等の情報提供の場を提供する。トロント日本文化センターを会場として、トロント日本文化センターによる日本語学習のリソース紹介、日本語学校による学校紹介プレゼンテーション、協力機関の日本語学校によるブース出展を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
151	ウォータールー大学レニソン校One Sky Festival	カナダ	2019/09/21	ウォータールー大学レニソン校One Sky Festivalでのブース出展を通してアドボカシー活動を行い、日本語講座維持や拡大につながるような日本語教育に対する興味を喚起する情報提供や事業支援を実施
152	ヒューロン大学ジャパンデイ	カナダ	2019/10/22	日本語講座維持や拡大を目指し日本語教育に対する興味を喚起する情報提供や事業支援を実施
153	ヒルフィールドストラサラン校の当センター訪問	カナダ	2019/10/24	ハミルトン市ヒルフィールドストラサラン高校の要請に応じ、同校の高校生日本語クラスを対象に以下のとおりJFTのツアーを実施 1) 展覧会説明 2) 図書館説明
154	アドボカシー活動：2019-2020スクールカレンダー作成及び配布	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	カナダ国内の日本語教育機関において、日本語教育の維持拡大を支援する目的で、日本文化についての情報、または日本語教育に関する情報を掲載したスクールカレンダーを作成し、2012年、2015年及び2018年の海外日本語教育機関調査で日本語講座の実施が確認されている機関を中心に、各機関2部ずつ配付
155	アドボカシーのための日本文化紹介イベント参加、支援	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	現地教育機関における日本語講座の維持と新規導入・拡大を目的とした、教育関係者や学習者等に対する、日本語教育、日本文化及びトロント日本文化センターの支援プログラムに関する情報提供と、外部機関による日本関連イベントへの参加と支援
156	小規模助成事業（さくら）	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワークメンバーに対し、日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
157	小規模助成事業（さくら以外）	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
158	JF講座運営	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	主にトロント日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座を運営。JF日本語教育スタンダードに準拠した一般日本語講座に加えて、文化日本語講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座を実施
159	JFスタンダード準拠講座	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	『まるごと』を使った日本語講座については、9月から、A1、A2-1、A2-2の3レベルを開講。いずれも2019年9月～12月、2020年1月～3月、4月～7月の3ターム制。その他、『まるごと』中級2を使い、トピックごとの短期コースとする中級2コースや、JF日本語教育スタンダードに準拠して、ひらがな、カタカナ、漢字、敬語等、個別の技能や場面に焦点を当てた講座を、単発または短期のコースとして実施
160	JLPT体験講座	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語能力試験（JLPT）の周知と受験者数の増加を図るため、JLPT体験講座を実施
161	文化日本語講座	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	季節の行事やロボット等、日本ならではのテーマを設定した入門レベルの講座や、トロント日本文化センター文化芸術事業や日本研究事業との連携により、日本理解を促進する内容の講座。入門者から上級者向けまでさまざまなレベルの学習者に参加してもらえるような講座を用意

(10) ニューヨーク日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
162	教材作成用備品購入費	米国	2019/04/01 ~ 2019/08/31	教材作成用備品購入費

(11) ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
163	日本語アドバイザー業務	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	全米を対象とした日本語教育アドバイザー業務の実施。全米及び地方レベルの日本語教育団体及び外国語教育団体への加入を通じたネットワーク構築。外国語教育関連の年次総会・学会・研修会・会議等への参加による各地の現状やニーズの把握
164	日本語教師研修	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	AATJと共に2016年に立ち上げた「J-CANイニシアティブ」を基にした日本語教育普及事業の実施。2019年度は地域ごとのニーズに即したJ-CANワークショップ（次世代リーダー育成）をAATJと共催実施
165	アドボカシー活動	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	ACTFL年次総会等の機会を利用して、全米日本語教師会との共催によりロサンゼルス日本文化センターによる日本語教育のアドボカシーを展開。教師及び学習者向けのオンライン素材の作成等も通じ、広大な米国の中で日本語教育の質的支援を展開
166	米国グラントプログラム（さくら）	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	さくらネットワーク米国メンバーが企画・実施するさまざまな日本語教育促進プロジェクト（学会／教材開発／アーティキュレーション／アドボカシー／調査・研究等）に対する助成。一機関の日本語講座のみならず全米または各州・地域における日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高いプロジェクトを対象に助成
167	米国グラントプログラム（さくら以外）	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	米国各地の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及活動（日本語講座の運営や日本語関連事業の実施等）に対する5つの助成スキーム（講座助成／教材助成／学習者イベント助成／プロジェクト助成／AP日本語学習者支援特別グラント）での支援
168	JF講座運営	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事務所の教室施設において開講するJFスタンダードに基づいた一般学習者向けの直営日本語講座運営
169	文化日本語講座	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	レギュラーコース開講前や、タームの間に文化日本語講座を実施し、日本文化体験を通して日本語を学ぶ講座を実施
170	AP日本語関連事業への特別助成	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	カレッジボードが主催するAP日本語の促進事業（AP日本語の公式研修）に対する特別の助成支援（教師参加登録料のみ）。日本語教師のAP日本語に対する理解促進及び高校のAPコース履修者拡大並びに大学におけるAP学生の受入れ態勢の強化を目的として実施
171	日本語Tea Time	米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語会話を楽しめる交流会「Tea Time」を開催

(12) メキシコ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
172	日本語アドバイザー業務	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	メキシコ、中米カリブ諸国への日本語教育全般におけるアドバイザー業務
173	日本語教師研修	メキシコ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	メキシコ各地の日本語教師を対象とした日本語教師研修会の実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
174	日本語教授法入門遠隔研修	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	若手ノンネイティブ日本語教師を主たる対象とした日本語教授法に関する巡回遠隔教師研修
175	パヒオ地域への日本語教育支援	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	グアダハラハラ大学ラゴス・デ・モレノ校やコレヒオ・マグノ等のパヒオ地域で日本語教育を行う教育機関や、教育機関に属さない個人教師に対して研修会やカリキュラム作成への助言等の日本語教育支援を実施、及びグアナファト日本人学校での日本語講座開講支援
176	子ども日本語コンテスト	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	メキシコの小中高校生が日本語の詩、昔話、作文等を暗唱し発表することで日本語や日本文化への関心を高める学習奨励活動
177	初中等教育での日本語教育普及 教師勉強会・講演会	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	メキシコでの初中等教育における日本語教育導入事例を基に、未導入機関への波及を目的としたアドボカシー活動
178	メキシコ日本語教師会 主催事業	メキシコ	2019/06/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワークメンバーのメキシコ日本語教師会主催事業である日本語教育シンポジウム、夏季短期集中講座、Japan Bowlメキシコ大会実施のための助成事業
179	海外事務所助成（メキシコ日本語教師会主催事業以外）	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワークメンバー以外の日本語教育機関が主催する事業に関し、その経費の一部を助成
180	「みなと」搭載コース	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中南米スペイン語圏母語話者を対象としたオンライン日本語学習サイトの運営
181	その他 日本語教育広報活動	メキシコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFSや「みなと」等の広報に使用するチラシやパンフレットの印刷、SNS等での有料広告を利用した宣伝を実施

(13) サンパウロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
182	日本語アドバイザー業務	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語上級専門家やサンパウロ日本文化センター日本語講師によるブラジル国内や近隣の中南米諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた日本語教授法指導を実施
183	南米日本語アドバイザー業務	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ブラジル以外の南米各国に日本語専門家を派遣し、日本語講師を対象とした研修会やセミナーを実施するほか、現地日本語教師のネットワーク形成支援を実施
184	「国境なき言語」日本語教育促進事業	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ブラジル教育省との間で締結された「国境なき言語」における日本語支援プログラムに基づき、5つの連邦大学と1つの州立大学における「国境なき言語」講座実施運営に関する教授法・謝金支援を実施
185	初等教育勉強会	ブラジル	2019/06/15	子ども向けの日本語教育支援事業の一環として、当地で活動するカエルプロジェクトと共催で「日本ーブラジル間を移動する子どものための布絵本作成支援事業」の成果発表会を実施
186	日本語教育シンポジウム	ブラジル	2019/09/04 ～ 2019/09/06	日本語教育に関する知識の普及、幅広い形でのネットワーク強化、問題提起、教育レベルの底上げを図ることを目的に「社会・人・ことばの動態性と統合に関する国際会議2019」をサンパウロ大学、JSPS科研費「南米日系社会における複言語話者の日本語使用特性の研究」プロジェクトと共催して実施
187	中等教育生徒等サンパウロ研修	ブラジル	2019/07/17 ～ 2019/07/20	実際の生徒研修を企画・実施する中で、初中等教育で日本語教育に携わる日本語教師に学びの場を提供する事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
188	初中等イラストコンクール	ブラジル	2019/08/10 ～ 2019/10/10	初・中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者を対象に、日本文化・社会に関連したイラストを募集するイラストコンクールを実施。その後、優秀作品を用い、翌年のカレンダーを作成し、日本語学習のさらなる奨励のため、当該コンクール参加校に配付する事業
189	ビデオコンテスト	ブラジル	2019/08/23 ～ 2019/12/02	日本語学習奨励活動及び日本語教育の広報として、日本語ビデオコンテストを実施、テーマは「3分間ドラマ」となり、日本語の主体的な学びの場を提供
190	中等教育支援	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	公教育の現場で日本語教育に携わる日本語教師に対し重点的な支援を行う事業
191	さくらネットワーク機関向け助成事業	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ブラジルにおけるさくらネットワーク機関に対する日本語教師・スタッフ謝金助成、教材制作助成、教師研修会・セミナー支援等各種助成事業
192	小規模助成事業（さくら以外）	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ブラジル国内のさくら中核機関ではない日本語教育機関に対する助成事業
193	JF講座運営	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダードに準拠した教材『まるごと』を使用したJF講座を当地最大の日本語教育機関である日伯文化協会と共催で実施
194	「みなと」搭載コース	ブラジル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	「みなと」に搭載されているオンライン『まるごと』コース（対面指導付き）を実施
195	文化日本語講座	ブラジル	2019/05/17 ～ 2020/02/28	主として日本語学習者を対象としたビブリオバトル、異文化交流会、書道講座を実施

(14) ローマ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
196	日本語アドバイザー業務	イタリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教師、専門家、関係機関からの情報収集等、ローマ日本文化会館が日本語事業を実施するために必要な業務全般
197	セミナー・巡回指導	イタリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ローマ及び日本語教育が盛んな地方、ミラノを中心とした中等教育における日本語教育実施地域、広域管轄国等に、ローマ日本文化会館派遣日本語専門家等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催することによる、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築への支援
198	イタリア日本語教育協会（AIDLG）研修会開催支援	イタリア	2020/01/01 ～ 2020/03/31	イタリアで唯一の全イタリアを対象とした日本語教師会であるイタリア日本語教育協会（AIDLG）研修会の実施運営を支援
199	日本語会話会	イタリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語の母語話者ボランティアの協力を得て、イタリア人日本語学習者に日本語を使って会話する場を提供
200	第4回「ジャパン・ボウル」イタリア大会／オンライン日本語コンクール実施支援	イタリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	毎年3月に実施されている、ロンバルディア州日本語教師有志が組織するオンライン日本語コンクール実行委員会が主催する、イタリア国内の高校で日本語を勉強している生徒が作成する日本語の作品を対象にしたオンライン日本語コンクールの中で、日本語・日本文化クイズ大会「ジャパン・ボウル」のイタリア大会を実施
201	日本語講座運営	イタリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ローマ日本文化会館において一般向けJFスタンダード準拠日本語モデル講座を開講
202	「みなと」搭載コース運営（2018-19後期）	イタリア	2019/04/01 ～ 2019/05/31	2018年度に開始したアニメ・マンガの日本語A1（あいさつ）教師サポート付きコースを引き続き実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
203	「みなと」搭載コース運営 (2019-20前期)	イタリア	2019/10/01 ~ 2019/11/30	2019年11月に実施。ひらがな・カタカナA1教師サポート付きコースを実施
204	ヨーロッパ日本語教師会 (AJE) 支援	イタリア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	AJEによるSigプロジェクトへの支援、その他AJE活動への支援
205	イタリア高校向け日本語マルチメディア教材の開発支援	イタリア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	イタリアにおける中等教育機関向け日本語普及活動の一環として、高校生の利用に特化したeラーニング教材を開発
206	欧州拠点専門家会議 (レベルチェックテスト会議)	イタリア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	欧州拠点の日本語専門家が共同で進めているJFS/CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) 準拠レベルチェックテスト及びJF日本語講座におけるオンラインコースの運営状況について、情報交換・共有を図るための会議を開催

(15) ロンドン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
207	日本語アドバイザー業務	英国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	英国の日本語教育振興のために行う (1) 基盤整備事業 (教育機関等への支援)、(2) 情報収集活動、(3) 情報発信
208	日本語教師研修	英国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	国際交流基金ロンドン日本文化センター/英国日本語教育学会 (BATJ) 共催セミナー (年2回)、地方研修会の開催
209	日本語カップ	英国	2019/06/22	中高生日本語学習者対象のスピーチコンテスト
210	大学生のためのスピーチコンテスト	英国	2020/02/29	大学生日本語学習者対象のスピーチコンテスト
211	アドボカシー活動	英国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	英国における日本語学習振興のために行う、学習者や関係諸機関に対するアドボカシー活動
212	海外事務所助成 (さくら)	英国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	英国内さくらネットワーク加盟6機関に対する助成
213	海外事務所助成 (さくら以外)	英国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	英国内における機関に対して、当該機関が実施する日本語教育事業に対する助成
214	日本語講座運営	英国	2019/04/01 ~ 2019/07/31	『まるごと』パイロット講座運営

(16) マドリード日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
215	日本語アドバイザー業務	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	スペイン、ポルトガルにおける日本語教育アドバイザー業務、及び欧州派遣アドバイザー業務
216	巡回・機関内研修	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	巡回・機関内セミナー巡回セミナーは、これまでの参加者数が多い地域 (マラガ、アリカンテ・ムルシア) と学習者・教師数が多い地域 (バルセロナ)、ポルトガル (ポルト、リスボン) では継続、それ以外の地域 (バンプローナ、バレンシア、ガリシア、サラマンカ等) は隔年実施とし、新たな地域 (バスク地方等) の開拓も行う。ほかにサラマンカ大学文献学部等、特殊なニーズのある機関に対しては機関内研修を実施
217	オンライン研修	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	オンライン技術の発達に伴い、時間や距離の制限を受けずに、より広いネットワーク形成が期待できるオンライン・セミナーを本格的に導入し、巡回セミナーと併用



	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
218	大学学部 (Grado) ネットワーク会議	スペイン	2020/01/01 ~ 2020/01/31	スペイン人教師、若手教師、APJE会員以外の教師の発掘と関係作りを目的に、大学学部 (GRAD) の教師が集まり、ネットワーク構築を行う機会を設定
219	公立語学学校 (EOI) ネットワーク会議	スペイン	2020/02/01 ~ 2020/02/29	スペイン人教師、若手教師、APJE会員以外の教師の発掘と関係作りを目的に、公立語学学校 (EOI) の教師が集まり、ネットワーク構築を行う機会を設定
220	第4回APJEシンポジウム	スペイン	2019/06/14 ~ 2019/06/15	APJE会員による研究発表とネットワーク強化の場を設定
221	第11回APJE総会兼研修会	スペイン	2020/02/01	APJE設立10周年を記念する場でさらなる自立的な活動を促進する場を設定
222	日本語教材制作	スペイン	2019/06/01 ~ 2019/09/30	目的別講座「旅行の日本語」及び「みなと」運用コース「サバイバルジャパニーズ (旅行編) 自習コース」で使用する「旅行会話帳」の製本費用等
223	日本語会話クラブ	スペイン	2019/04/26 ~ 2020/03/27	日本語学習者と日本語母語話者の交流会として年7回程度マドリード及び地方で日本語会話クラブを実施
224	ポップカルチャー等イベント参加	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	スペイン国内で実施されるアニメ・マンガ等のポップカルチャーイベントに参加し、マドリード日本文化センターの活動及び日本語学習リソースの紹介等を実施
225	アドボカシー活動	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	中等教育年代の学習者を対象とした日本語学習機会提供
226	海外事務所助成 (さくら)	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	さくらネットワークメンバーであるスペイン日本語教師会及びバルセロナ自治大学を対象に支援
227	海外事務所助成 (さくら以外)	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	スペイン国内の日本語教育機関に対し、年3件ほどの支援を実施
228	日本語講座運営	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	1 『まるごと』使用コース (JFSレギュラーコース) 2 目的別日本語講座3 文化日本語講座 (おためし)
229	「みなと」搭載コース	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	「みなと」運用の日本語コースを開講、運営
230	ポルトガル日本語教師連絡会議支援	スペイン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	ポルトガル日本語教師連絡会議支援
231	サラマンカ大学日本語コース立ち上げ支援	スペイン	2019/04/01 ~ 2019/07/31	サラマンカ大学文学部への日本語コースへの支援

(17) ケルン日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
232	日本語アドバイザー業務	ドイツ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	担当国 (ドイツ、オーストリア、スイス) 及び北欧 (デンマーク等) の日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等の業務
233	ケルン日本文化会館日本語教師研修会	ドイツ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	ケルン、ベルリン等にてケルン日本文化会館が主催・共催する日本語教師向けの研修会
234	日本語体験講座	ドイツ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	ケルン日本文化会館以外での文化事業等に連携した日本語体験講座の実施
235	中等教育機関 日本語教育実施校アドボカシー	ドイツ	2019/12/02 ~ 2020/01/31	日本関連グッズを日本語教育実施校校長宛に送付
236	日本語小規模助成 (さくら)	ドイツ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	さくらネットワークメンバーを対象とし、小規模助成を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
237	日本語講座運営	ドイツ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダード準拠講座（本コース（3か月半／年度に2回（春夏及び秋冬））及び夏季コース（7月中下旬の2週間））及び日本語学習1日体験コース（「入門体験コース」「テーマ別コース」「文化体験コース」及び「日本語しゃべりーれん」）を実施
238	ケルン日本文化会館日本語オンラインコース	ドイツ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中等教育機関関係者を対象に、「『まるごと』A1-1（かつどう・りかい）教師サポート付きコース」を用いたオンライン講座を実施
239	開館50周年記念誌「ドイツにおける日本語教育の歩み」作成	ドイツ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	開館50周年を記念し、ドイツにおける日本語教育の変遷に係る冊子を作成
240	開館50周年記念事業 にほんごまつり	ドイツ	2019/12/07	ケルン日本文化会館開館50周年を記念し、日本語初学者から上級者まで、学習者にさまざまな角度から楽しみながら日本語に触れてもらう機会を提供する、日本語教育に特化したオープンデー「にほんごまつり」を開催
241	開館50周年記念事業 『まるごと』セミナー	ドイツ	2020/03/07	開館50周年を記念し、JF日本語教育スタンダード準拠コースブック『まるごと』をテーマとした日本語教師向けセミナーを実施
242	開館50周年記念 日独通訳者養成セミナー	ドイツ	2020/02/21 ～ 2020/02/24	ベルリン日独センター、筑波大学との共催による日独同時通訳者向けのセミナー

(18) パリ日本文化会館

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
243	アドバイザー	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語上級専門家や指導助手によるフランス国内や近隣諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会、その他日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた円滑な日本語事業を実施
244	中等教師研修会	フランス	2019/11/08	フランスの中等教育機関に所属する日本語教師向けの研修会。フランス国民教育関係者の実施協力のもとに行われるフランス全国規模の唯一の中等教育教師向け研修会。教材や制度面での最新情報を共有し、教師間のネットワーク構築や意見交換の活性化を促進
245	欧州日本語教育研修	フランス	2019/06/20 ～ 2019/06/21	欧州各国の日本語教育に共通する課題、テーマに基づく研修、ワークショップ。研修で得られた知見を欧州の教師が文脈化する研修機会の提供。テーマは「ワークショップ・インストラクションデザイン」。「インストラクショナルデザイン入門」。講師は鈴木克明氏（熊本大学教授）
246	オンライン研修	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	上級専門家によるZoomを媒体としたオンライン教師研修。実施回数は月2回×3か月程度。シリーズ化とし、日本語教師のほか、普段日本語教育に興味のある者も対象とし、幅広い層にアプローチできるように、毎回異なるテーマを設定
247	欧州ネットワーク会議	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	欧州の日本語教育の現場で抱える共通課題について、各地の事例を共有することで改善を図るべく教師招へい等を行い、勉強会や研修会を実施
248	高校生プレゼンテーション発表会	フランス	2019/06/01 ～ 2020/03/31	日本語を学ぶ高校生向けのプレゼンテーション発表会。特定のテーマを定め、各地方の拠点校の日本語クラスの生徒がグループでプレゼンテーションを行い、日頃の学習成果を発表。試験以外の日本語学習の目標を持つことで、学習意欲を向上及び学校間のネットワーク構築が目的。2019年度は今まで出場しなかった新規参加校の開拓に注力。新型コロナウイルス感染拡大の影響で2020年3月14日予定の発表会は2020年度に延期

事業名	対象国・地域	期間	事業内容
249 学習者向けセミナー	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	会館日本語事業をより幅広く周知広報し、また日本文化に関心のある者に日本語学習を促すためのセミナー等を実施 (1) 「『まるごと』オンラインコース (A1)」フランス語版登録者数増を目的に日本語学習初級者・未修者を対象に同コースの紹介と共に国際交流基金開発eラーニングリソースの紹介セミナーを実施 (2) 会館講座受講生以外の日本語学習者のための言語・文化セミナーを実施。「関西弁セミナー」や「旅行の日本語」講座等
250 中等支援	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教育を取り入れたいと考えている中等教育機関に対して教師紹介や、紹介後のフォローアップを行い、パリのみならず地方における日本語教育の現状把握、情報を収集。要望がある学校に対しては専門家、指導助手による日本語ワークショップを実施し、教師面談を行う等、人的協力を実施
251 拠点助成 (さくら)	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワーク機関の現地あるいは周辺国での活動広報強化を支援するための助成
252 拠点助成 (さくら以外)	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワーク以外の日本語教育機関を対象とする助成
253 JF講座	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	会館におけるJF講座運営
254 みなと搭載コース	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	「みなと」でのeラーニング講座展開
255 カペス支援 (自主訪日研修)	フランス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2017年から新設された日本語正規教員資格 (カペス・エクステルヌ) 日本語部門の維持・拡大のため、人材育成を通じた支援を実施。カペスに合格し学校現場で教え始めたばかりの若手教師2名に対し、資料収集、主要機関訪問のための自主訪日研修を実施

(19) ブダペスト日本文化センター

事業名	対象国・地域	期間	事業内容
256 日本語アドバイザー業務	ハンガリー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	派遣専門家が、中東欧地域の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化のための業務を実施 (巡回先: チェコ、ブルガリア、北マケドニア、セルビア、ルーマニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、オーストリア)
257 中東欧日本語教育研修会	ハンガリー	2020/02/22 ～ 2020/02/23	中東欧域内でニーズの高いテーマを設定し、同テーマに関わる分野を専門とする国外から招へいた講師による基調講演、中東欧の代表的日本語教育機関による発表を1日半の日程で実施。JFBP 広域担当国 (ハンガリー以外) からはさくらネットワークメンバーの推薦で各2名ずつを招へい。ほか、ハンガリー及び周辺国の日本語教師からも参加者を募り、総勢62名が参加
258 日本語教師研修	ハンガリー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	1. ハンガリー国内日本語教師研修: ハンガリーの日本語教育の水準向上を目指し、(1) ハンガリー国内外の講師及び国際交流基金派遣専門家による日本語教師研修、(2) 初級日本語教師を対象とした日本語教授法研修を実施 2. ハンガリー日本語教育シンポジウム: ハンガリー国内日本語教師を対象にハンガリー日本語教師会との共催によりシンポジウムを実施 3. オンライン研修: オンラインにて「外国語学習のめやす」を利用した日本語学習のアイデアや実践を共有する研修会を実施。研修内容は動画として中東欧日本語教育情報交換プラットフォームにて共有し広く活用

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
259	日本語学習者奨励活動：日本語プレゼンテーションコンテスト	ハンガリー	2019/11/16	実践的な日本語能力の向上を奨励する目的で、主に高等教育機関で学ぶ学生及び社会人を対象として日本語プレゼンテーションコンテストを実施。さくらネットワークメンバーである全国組織のハンガリー日本語教師会と共催
260	日本語学習者奨励活動：日本語と文化関連のワークショップ	ハンガリー	2019/10/06 ～ 2019/10/10	玉川奈々福氏（浪曲師）を迎え、日本語学習者及び日本語を学習したいと考えている潜在的な市民層を対象とし、現代日本語を用いた語り芸の文化を紹介し、字幕を用いたパフォーマンスを実施。あわせて日本学科を有する高等教育機関において、日本語能力の高い学生に対し、語り芸のワークショップ及びトークも実施
261	拠点助成（さくら）	ハンガリー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ハンガリー国内のさくらネットワークメンバーに対する助成事業の実施。助成対象事業は（1）謝金助成（2）教材購入助成（3）会議助成（4）自由企画事業（学習者奨励活動、教材制作ほか）
262	拠点助成業（さくら以外）	ハンガリー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ハンガリー国内の日本語教育機関（さくらネットワークメンバー以外）に対する助成事業の実施。助成対象事業は（1）謝金助成（2）教材購入助成（3）学習者奨励活動ほか自由企画事業。なお、謝金助成については、中等教育機関の場合は、新規開講のみならず、廃止の危機にある講座に対する時限付の支援を対象に設定
263	JF日本語講座運営	ハンガリー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	一般市民を対象にJFスタンダードに準拠した日本語講座を実施
264	JFスタンダード準拠講座	ハンガリー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	一般市民を対象に、JFスタンダードに準拠した日本語講座を実施 1. 総合コース：1年間（前期後期それぞれ約5か月）、JFスタンダード／CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）準拠ハンガリー語の日本語教材『できる』を利用 2. トピックコース：初級修了者及び中上級以上の学習者を対象とし、生教材を使い、毎回異なるテーマを取り上げ、日本語の運用力を高める 3. 自律学習コース：教師のサポートやアドバイスを受けながら、自分で学習の計画をたて、学習の仕方を学び、日本語力を伸ばす
265	文化日本語講座	ハンガリー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	主にゼロ初級者（日本語未学習者）を対象とし、日本語未学習者にとって、日本語学習を始めるきっかけとなるよう人気・関心の高い内容を取り上げ、簡単な日本語の語彙・表現を学習するコースを年間10テーマ実施
266	みなとオンライン講座	ハンガリー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ブダペスト以外の地域に在住する日本語学習者は、日本語教育機関での学習機会がないという実態にあわせて、地方在住者の学習者支援としてオンライン講座を実施

(20) モスクワ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
267	日本語アドバイザー業務	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教育機関巡回支援、臨時職員・アルバイト等謝金、執務参考資料購入費、会議費
268	日本語教師研修	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	若手・中堅日本語教師をモスクワに集めて行う研修
269	日本語教育ネットワーク強化	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ロシアCIS日本語教師会支援として総会開催や論文集出版を実施
270	日本語学習者奨励活動	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	モスクワ国際学生日本語弁論大会を実施
271	日本語講座運営	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダードにのっとった講座運営

(21) カイロ日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
272	日本語アドバイザー業務	エジプト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	エジプト及び中東域内の日本語教育に関して、また個々の日本語教育機関や教師に対して、日本語教育専門家によるアドバイスの実施
273	日本語アドバイザー出張セミナー	エジプト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	エジプト国内、また中東域内に日本語教育専門家が出張して日本語教師向けセミナーを開催
274	日本語教師養成講座	エジプト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	現地教師不足の現状を打開するため、未経験の日本語教師志望者を対象に養成講座を開催
275	中東・北アフリカ日本語教育セミナー	エジプト	2020/01/26 ～ 2020/01/27	中東域内の日本語教師を対象とするセミナーをエジプト・カイロで開催。基調講演者として川口義一氏（早稲田大学名誉教授）を招へい。日1本語教育専門家のコーディネートにより、その他、参加者スライドプレゼンテーション等を設けて実施
276	年少者夏期短期講座用教材制作	エジプト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	カイロ日本文化センターで夏期開催する小学生・中学生向け日本語日本文化講座で扱う教材の制作
277	アドボカシー活動	エジプト	2019/11/07	アーデル・アミン氏（カイロ大学教授）による「日本語教育と社会貢献」レクチャー
278	日本語講座運営	エジプト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	一般学習者コースの開講。カイロ及びアレキサンドリアで各18週間（5か月）コース×年2回
279	年少者夏期短期講座	エジプト	2019/06/19 ～ 2019/08/07	夏期小学生・中学生コースの開講、カイロで7～8月の期間に開催
280	「みなと」搭載コース	エジプト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	エジプト及び中東域内の遠隔地居住者で日本語学習を希望する方を対象に日本語オンラインコースを開講

(22) ヤンゴン日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
281	日本語アドバイザー業務	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金派遣日本語専門家によるヤンゴン外国語大学、マンダレー外国語大学におけるカリキュラム改定・整備、大学院生への講義、他大学や民間日本語学校における日本語教育に関するコンサルや教師育成に係る業務
282	教師育成プログラム（ヤンゴン）	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ヤンゴン外国語大学との共催事業。同大学日本語学科学生及び民間日本語学校を対象として教師育成コースを開講。通年180時間（テスト期間含む）受講でサーティフィケート授与
283	教師育成プログラム（マンダレー）	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マンダレー外国語大学との共催事業。2018年度ヤンゴン外国語大学で開講したプログラムをマンダレーでも実施（12月開講）。外国語大学学生及び民間日本語学校に広く周知し募集。応募者多数の場合は面接で選考あり。通年144時間受講でサーティフィケート授与
284	教師セミナー（短期）	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	10月と4月の年2回、それぞれヤンゴンとマンダレーにて民間を含めた日本語教師のためのセミナーを開催し、教授法のトレーニングやネットワーキングの機会を提供
285	日本語スピーチコンテスト	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金事務所開設を機に、共催者として参加し、ヤンゴン本選に加えてマンダレーの予選の強化を図り、多くの日本語学習者・日本語話者のさらなる学習奨励を図る事業
286	海外事務所助成（さくら）	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらネットワークメンバーであるヤンゴン外国語大学、マンダレー外国語大学に対して、教材購入等の助成を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
287	海外事務所助成（さくら以外）	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくら中核機関以外の日本語教育実施機関で、支援が必要かつ有効と考えられる機関に対して講師謝金等の助成により支援

(23) モンゴル日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
288	地方都市巡回指導	モンゴル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	首都へのアクセスが困難な地方都市の日本語教育現場に赴き、巡回視察・指導を行う。JF専門家とモンゴル日本人材開発センター日本語教師が、授業参観並びに現地の日本語教師と共に教授法についての意見交換・課題／問題抽出の共有・アドバイスを実施
289	教育講座（合宿）「模擬授業の実施・教材研究」	モンゴル	2019/05/01 ～ 2019/06/30	JF日本語専門家を講師とし、初中等教育機関の日本語教師を対象に「合宿制」で講座を開催。モンゴル教師会主導で制作した教科書『にほんごできるモン』を使った模擬授業の実施、JF専門家や参加者からのフィードバック、『まるごと』を使った会話練習等を実施
290	第12回日本語教育シンポジウム	モンゴル	2019/10/01 ～ 2019/11/30	「第12回日本語教育シンポジウム」の開催。本シンポジウムでは、モンゴルの日本語教育・日本語教師が抱えている問題点や課題点の解決に資する研究者を招へいし講演を実施。講演の後は、パネルディスカッションまたは分科会を設定
291	第25回学校対抗日本語スピーチコンテスト	モンゴル	2019/11/01 ～ 2019/11/30	日本語学習者にとって、日頃の学習成果の発表の場となる「スピーチコンテスト」を開催。例年どおり、高校の部と大学の部に分け、かつ学校対抗として実施。本事業は在モンゴル大使館とモンゴル日本語教師会と共に開催
292	東京2020オリンピック・パラリンピック企画	モンゴル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されるにあたり、モンゴル日本人材開発センター発で日本を盛り上げる事業を実施。在モンゴル大使館、独立行政法人国際協力機構（JICA）モンゴル事務所、在モンゴル日本人会とも協力して実施
293	市民講座	モンゴル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	市民向けに開催されている無料公開講座。センターとJFの事業方針にそって、さまざまなテーマで講座を開催。2019年度は華道や茶道
294	日本語講座運営	モンゴル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	『まるごと』を使用したスタンダード準拠講座を中心に日本語能力試験（JLPT）体験講座・文化日本語講座を実施。日本語学習者及び指導者の自律学習の拠点となっているセンターの図書室運営のサポート
295	年中行事で学ぶ日本語	モンゴル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JF講座を受講した学習者や日本語学習者を対象に「年中行事で学ぶ日本語」を実施。JF講座内では十分に紹介できない四季折々の行事や「衣・食・住」について触れ、それぞれの回は対象者を絞りN3、N4、N5取得者を対象として実施

(24) ラオス日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
296	地域の日本語教育の強化・促進支援事業（中・高等教育機関）	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ビエンチャンの中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
297	日本語教育セミナー	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ラオス国内日本語教育関係者対象日本語教育セミナー実施
298	JF講座受講者向け多読活動	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JF講座受講者対象多読活動実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
299	地域の日本語教育の促進支援事業（パクセー・ルアンパバン）	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	地方中等・高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業
300	日本語講座運営	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ラオス日本センターにおいて、一般学習向けの日本語講座を運営すると共に、JF講座の広報活動、図書館運営等の実施
301	JFスタンダード準拠日本語講座	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダード準拠日本語講座（1ターム目：3月～7月、2ターム目：9月～1月）、短期コースや企業向けレッスンの実施（随時）
302	第4回『まるごと』ラオス・カンボジア会議	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ラオス日本センター、カンボジア日本人材開発センターの現地専任講師と日本語専門家による講座運営についての実践報告及び情報・意見交換
303	ビジネス日本語コース	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日系企業への就職に興味のある初中級以上の日本語学習者を対象とした基本的なビジネス日本語、ビジネスマナーを短期間で学べるコースの実施
304	テーマ別短期日本語、日本文化体験講座	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本の文化をテーマ別に紹介する短期体験型講座の実施

(25) カンボジア日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
305	日本語教師研修会・セミナー	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	カンボジア国内の日本語教師のスキルアップや継続的な学習につなげると共に、日本語教育機関や日本語教師間のネットワーク構築を図るための研修の実施
306	日本語教育機関支援	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アンコールワット日本語教師会が実施するセミナーへの出講や発表協力、王立プノンペン大学日本語学科が実施する日本語普及活動への協力、その他日本語教育機関への協力
307	日本語学習者奨励活動（日本語スピーチコンテスト）	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学習者の学習成果の発表の場として、全国規模の日本語スピーチコンテストの開催
308	CJCC文化フェスティバル支援	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）主催の日本文化紹介フェスティバルやCJCCが在カンボジア大使館と共催で行う日本語学習者によるのど自慢大会への協力
309	日本語講座運営	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	一般学習者向けの日本語講座（JF講座）の運営及びOJTや他拠点との合同研修を通じた教師の育成
310	JFスタンダード準拠講座	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	『まるごと 日本のことばと文化』を使用した講座、企業からの受託や留学前の予備教育としてのオーダーメイドコース、目的別日本語コース（新設）の実施
311	JLPT体験講座	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語能力試験（JLPT）体験講座の実施
312	文化日本語講座	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本事情や最新のポップカルチャーに関する文化日本語講座の実施

(26) ウクライナ日本センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
313	日本語集中キャンプ（リヴィウ）	ウクライナ	2019/07/01 ～ 2019/07/31	リヴィウ工科大学及びリヴィウ大学の日本語学習者を対象とした日本語集中講座及び現地講師を対象とした教師研修

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
314	学習者奨励訪問	ウクライナ	2019/04/01 ～ 2019/04/30	学習者奨励活動としてドニプロ市内の日本語学習者を対象にした特別講義を実施するほか、現地講師へのメンタリング及びネットワーク構築を実施
315	日本語集中キャンプ（ドニプロ）	ウクライナ	2019/09/01 ～ 2019/09/30	ドニプロ国立大学の日本語学習者を対象にした日本語集中講座及び日本語教師対象の教師研修会
316	日本語講座運営	ウクライナ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダードに準拠した学生及び社会人対象の日本語講座の運営
317	JFスタンダード準拠講座	ウクライナ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダードに準拠した日本語講座の運営

(27) カザフスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
318	第7回JFスタンダード準拠『まるごと』研修（実践編）	カザフスタン	2019/07/01 ～ 2019/07/31	日本語教師及び日本語教師を目指す人向けのJFスタンダード準拠教材『まるごと』の実践と補助教材の紹介
319	中等教育教師研修	カザフスタン	2019/06/01 ～ 2019/09/30	カザフスタン各地の各外国語を選択・必修科目として導入し始めた中等教育機関にて、今後講師になり得る人材に対し教授法や授業組立て等に関する研修を実施
320	日本語講座運営	カザフスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダード準拠講座のほか、日本語能力試験（JLPT）体験講座及び文化日本語講座の運営
321	JFスタンダード準拠講座（『まるごと』日本語講座（アルマティ・アスタナ））	カザフスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アルマティ及びアスタナにおいてレベル別で継続可能なコースとしての春コース及び秋コース（各4か月）を実施
322	JFスタンダード準拠講座（『まるごと』夏期短期集中日本語講座（アルマティ・アスタナ））	カザフスタン	2019/07/01 ～ 2019/08/31	春コース及び秋コースと同様のカリキュラムで短期間に集中的に学ぶコース
323	JFスタンダード準拠講座（『まるごと』出前講座（アスタナ））	カザフスタン	2019/09/01 ～ 2020/03/31	カザフスタン日本人材開発センター・アスタナ分室へ通うのが困難な受講生を対象に、アスタナ市街地に位置するカザフスタン国立アカデミー図書館に講師を派遣して実施する出前講座
324	JFスタンダード準拠講座（かな日本語講座（アルマティ・アスタナ））	カザフスタン	2019/06/01 ～ 2020/02/29	一般講座への準備と勧誘を目的とした短期の文字（ひらがな・カタカナ）学習コース
325	JFスタンダード準拠講座（こども日本語講座（アルマティ））	カザフスタン	2019/07/01 ～ 2019/07/31	近年、総合コース（春・秋）における中高生の受講生割合が増えていることから、10歳未満を対象にしたコースを開設し、総合コースへの受講生獲得につなげていくための講座
326	JFスタンダード準拠講座（JLPT体験コース（アルマティ・アスタナ））	カザフスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語能力試験（JLPT）N1～N4体験コース
327	文化日本語講座（茶道で学ぶ日本語）	カザフスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	喫茶を愛好するカザフスタンの人々に関心もたれやすい日本文化の一つである「茶道」の哲学を学びながら、茶道具の名称と役割、作法を学び、日本のわびさび精神に触れてもらいつつ、簡単な日本の挨拶、茶道で交わされる言葉等を学び、日本語と日本文化の理解を広めるコース
328	文化日本語講座（書道で学ぶ日本語）	カザフスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	書道を通して、漢字の成り立ちと意味を楽しく覚え、もっと日本語を身近に感じてもらうためのコース



(27) ウズベキスタン日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
329	日本語教師研修（国内巡回指導）	ウズベキスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	地方の日本語教育機関における研修等の実施による日本語教師の教授能力の向上及び各地方の日本語教育の現状と課題の把握
330	日本語講座運営	ウズベキスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	一般学習者向けの日本語コース、JFスタンダード準拠講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座及び相互理解（文化日本語）講座を運営
331	JFスタンダード準拠講座（『まるごと』コース運営）	ウズベキスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダードの普及を目的とした『まるごと』コースの運営
332	JLPT体験講座	ウズベキスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中上級レベルの日本語能力試験（JLPT）受験者数及び合格者数の増加を目的としたJLPT体験講座の実施
333	文化日本語講座（相互理解（文化日本語）講座運営）	ウズベキスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学習者の日本や日本語への興味や関心をさらに深め、潜在的日本語学習者を本格的な日本語学習につなげるための文化日本語講座の運営

(28) キルギス日本人材開発センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
334	第10回日本総合紹介週間	キルギス	2019/10/01 ～ 2019/10/31	首都ビシュケクにおける「第10回日本総合紹介週間」の一環として日本語教育の普及・促進、及び学習者奨励を目的とし、キルギスにおける日本語教育を広く一般の人々にも知ってもらえるような学習機関、学習者参加型のイベントを実施
335	日本語でプレゼンテーション会	キルギス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語を使う機会の少ないキルギスの日本語学習者のため、学習成果発表や学習者間交流を通して学習意欲を高めることを目的に、日本人ゲストを迎えて自由参加型の日本語プレゼンテーション会と交流会を実施
336	カラコルにおける日本デー	キルギス	2019/09/01 ～ 2019/09/30	地方都市カラコルにおける「日本デー」の一環として日本語教育の普及・促進や日本とキルギスの相互理解促進を図るための日本語関連イベントを実施
337	レベジノフカ地区の青少年のための日本広報活動	キルギス	2020/03/01 ～ 2020/03/31	ビシュケク郊外の日本語教育を実施していない教育機関を訪問し、日本語について関心を持ってもらうことを目的に日本文化及び日本語の紹介をすることで、将来的に日本語学習者の裾野拡大を目指す広報活動を実施
338	日本語講座運営	キルギス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	キルギス共和国日本人材開発センターにおいて、一般学習者を対象にしたJFスタンダード準拠講座『まるごと』コースを中心に、ジュニアコース、日本語能力試験（JLPT）体験講座、集中日本語コース等を実施
339	JFスタンダード準拠講座	キルギス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JFスタンダード準拠『まるごと 日本のことばと文化』を使用した一般学習者向けの総合日本語講座「『まるごと』コース」（入門～中上級）、ジュニア向けの長期休み短期集中講座「ジュニアコース」（入門）、日系企業社員や研修生向けの単発短期集中講座「集中日本語コース」（入門～初級）を実施
340	JLPT体験講座	キルギス	2019/06/01 ～ 2019/12/01	キルギス共和国における日本語能力試験（JLPT）の周知と受験者数の増加を目的とし、試験時期にあわせて年2回、JLPT体験講座を実施

(29) シドニー日本文化センター

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
341	アドバイザー業務	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教育関連事業に関連する情報収集・情報提供や協力事業を実施したほか、日本語教育関係者及び大使館・総領事館等の在外公館等との協議のため、所長、日本語教育担当スタッフらが豪州国内各地へ出張
342	日本語教師短期集中研修（インテンシブセミナー）	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	オーストラリア及びニュージーランドの日本語教師を対象に、日本語運用能力及び日本語教授能力の向上、ネットワークの構築・強化を目的に、シドニー日本文化センターで行う3日半の集中研修。2019年度（令和元年度）は初等教育段階の教師を対象に、2019年9月30日～10月3日と2020年1月20日～23日の2回実施
343	出張教師研修	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	セミナーの主催や教師会セミナーへの出講等により、各地域の日本語教師を対象とした教師研修を行うと共に、教育行政機関や日本語教育機関を積極的に訪問し、コンサルティングや情報提供による教師支援のほか、校長等へのアドボカシーや情報収集、ネットワーキングを実施。また国内外の学会等で取組や実践を発信
344	日本語教育セミナー	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	オーストラリアの日本語教育が抱える課題に適した講師による日本語教育セミナーを実施。企画・運営にあたっては、近隣の高等教育機関とも協働
345	Advisory Committee Meeting	オーストラリア	2020/03/13 ～ 2020/03/14	各州教育省の日本語担当者、各州の日本語教師会代表者のほか、初等・中等教育段階に関連の深い高等教育関係者等、主要カウンターパートとオーストラリアの日本語教育について話し合う会議を開催
346	全豪日本語教育シンポジウム（NSJLE）プロシーディングスの編纂	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	モナシュ日本語教育センター（MJLEC）との共催により2018年度に実施した第4回全豪日本語教育シンポジウム（NSJLE）のプロシーディングスを編纂しオンラインで提供
347	日本語教材制作	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	全豪統一カリキュラムに沿った教材や授業アイデアの作成及び発信
348	全豪日本語弁論大会	オーストラリア	2019/10/11 ～ 2019/10/12	各州の弁論大会優勝者による全豪日本語弁論大会を在オーストラリア大使館と共催実施。第50回大会にあたる2019年度は、オーストラリアにおける日本語教育の歴史と意義を広くアピールする特別事業をあわせて実施
349	ビデオまつり	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2019/12/31	日本語を使ったビデオ作品制作を通じたクラス活動の支援。全豪及びニュージーランドから寄せられる日本語を使った映像作品を審査のうえ表彰し、優秀作品をシドニー日本文化センターのウェブサイトにて公開
350	センタービジット	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	初等・中等教育機関から日本語学習者の訪問を受け入れ、書道や風呂敷・浴衣着付けやお祭りの縁日等の日本文化体験機会を提供。引率の日本語教師らに、学習者がアクティビティの中で日本語を学び使用する様子を見せると共に資料を提供することを通じ、教室活動の広がりを支援
351	アドボカシー招へい	オーストラリア	2020/02/23 ～ 2020/03/02	外国語科目の実施と言語選択に大きな権限を持つ学校長を日本へ招へいし、日本の教育現場の視察や日本文化の体験、先端技術の見学等とおして、外国語教育とりわけ日本語教育の有効性をアピールし、日本語科目の継続・導入を促すアドボカシー訪日事業を実施
352	さくらグラント	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	オーストラリアの「JFにほんごネットワーク」（「さくらネットワーク」）のメンバー機関が実施する周辺波及効果の高い日本語事業に対する助成を実施
353	ミニグラント（教材購入）	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	オーストラリアの初等・中等教育段階の日本語教育実施校を対象に、教材購入費用を助成。日本語教育の新規導入校に優先対応のほか、自然災害による被害を受けた学校を特別に支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
354	ミニグラント（弁論大会）	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	全豪各地の日本語弁論大会や日本語発表会等に対し、実施経費の一部を助成。全豪日本語弁論大会の予選にあたる州レベル大会のほか、複数の教育機関が参加するイベントを優先採用
355	日本語講座（J-Course）の運営	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	「JF日本語教育スタンダード」に準拠した日本語講座（JF講座）の実施。2019年度（令和元年度）は、1ターム10週間で4タームにわたり開講するスタンダードコースを入門から超上級まで8レベル20クラス実施に加え、10週間のお試しコース「10 Week Taster Course」を6回実施
356	「みなと」活用オンラインコース	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」を活用した教師サポート付きオンラインコースの実施。2019年度はA1-1とA1-2の2レベルを各2クラス開講
357	NZ支援事業	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ニュージーランドの日本語教育状況の視察及び関係者らとの協議のため、日本語教育担当スタッフと日本語専門家がニュージーランドへ出張。また、ウェリントンとクライストチャーチにおいてワークショップ等を開催

(30) 全世界共通

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
358	JF講座調整員派遣	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JF講座運営のため、パリ、マドリードの各日本文化センターと、モンゴル、カンボジア、ラオス、ウズベキスタン、カザフスタンの各日本センター日本語講座部門に調整員を派遣
359	『まるごと』の購入送付	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	海外事務所/日本センターへの『まるごと』購入及び送付
360	継承日本語教育予備調査	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	海外に移住した邦人の子孫の日本語学習環境の整備に関する予備調査

合計額 512,226,996 円  
うち共通経費 89,487 円

2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成) [1]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	教材購入助成	ポンタン中等教育学校	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
2	教材購入助成	サバナケット大学	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
3	給与助成	ラオス国立大学	ラオス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
4	ラオス日本語スピーチ大会	ラオス国立大学	ラオス	2019/05/01 ～ 2020/03/31	標記機関が実施する日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
5	給与助成	非営利活動法人メコンカンボジア ジャパン	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
6	2019年度さくら日本語・日本文化 普及キャラバン	王立プノンベン大学	カンボジア	2019/12/01 ～ 2020/02/28	標記機関が実施するイベントについて、経費の一部を助成
7	第10回ウェリントン地区スピーチ コンテスト	ウェリントン日本語教師会	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2019/07/05	標記機関が実施するスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
8	オークランド工科大学	オークランド工科大学	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2019/08/17	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
9	アボンデルカレッジ	アボンデルカレッジ	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
10	マーキュリー・ベイ・エリア・ス クール	マーキュリー・ベイ・エリア・ス クール	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
11	タウハラ高等学校	タウハラ高等学校	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
12	セントドミニクスカソリック高校	セントドミニクスカソリック高校	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
13	10年生「日本語で話そう！」午後 のつどい	カンタベリー日本語教員会	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2019/11/30	標記機関が実施するイベントについて、経費の一部を助成
14	アッシュバートンカレッジ	アッシュバートンカレッジ	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
15	ニュージーランド日本研究会主催 全ニュージーランド大学・日 本語スピーチコンテスト	ニュージーランド日本研究会	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2019/10/31	標記機関が実施するスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
16	サウスランド地区日本語スピーチ コンテスト	オタゴサウスランド言語教師会	ニュージーランド	2019/04/01 ～ 2019/09/30	標記機関が実施するスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
17	外国語はどう教えるか-日本語の 教え方	ケラニア大学	スリランカ	2019/04/01 ～ 2019/12/01	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援（助成） [1]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
18	第12回日本語教育セミナー	スリランカ日本語教師会 (JALTAS)	スリランカ	2019/04/01 ～ 2019/08/03	標記機関が実施するセミナーについて、経費の一部を助成
19	日本語教育学会	ケラニア大学	スリランカ	2019/06/25 ～ 2019/09/25	標記機関が実施する学会について、経費の一部を助成
20	Aレベルセミナー	スリランカ日本語教師会 (JALTAS)	スリランカ	2019/09/05 ～ 2020/03/20	標記機関が実施するセミナーについて、経費の一部を助成
21	第32回日本語弁論大会	スリランカ日本語教育協会 (JLEA)	スリランカ	2019/11/21 ～ 2020/03/04	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
22	第11回全国日本語弁論大会	バングラデシュ帰国留学生会 (JUAAB)	バングラデシュ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	申請機関が実施する日本語弁論大会に対する助成
23	教材購入助成	ラファエラ東ティモール募金	東ティモール	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
24	給与助成	国立東ティモール大学	東ティモール	2019/08/15 ～ 2020/07/15	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
25	スピーチコンテスト	国立東ティモール大学	東ティモール	2019/09/01 ～ 2019/11/20	標記機関が実施するスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
26	教材購入助成	モンゴル国立医科大学	モンゴル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
27	教材購入助成	モンゴル日本青年交流支援センター	モンゴル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
28	第12回日本語教育シンポジウム	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2019/05/01 ～ 2020/03/31	標記機関が実施するシンポジウムについて、経費の一部を助成
29	第25回学校対抗スピーチコンテスト	モンゴル日本語教師会	モンゴル	2019/09/01 ～ 2019/11/30	標記機関が実施するスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
30	2019年度台湾日本語文学国際学術検討会-日本語・日本文化研究の人文知・社会知	台湾日本語文学会	台湾	2018/10/01 ～ 2019/12/14	標記機関が実施する学術検討会について、経費の一部を助成
31	2019年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウム-AIと日本語教育の対話-	台湾日本語教育学会	台湾	2019/04/01 ～ 2020/01/31	標記機関が実施するシンポジウムについて、経費の一部を助成
32	日本大使杯スピーチコンテスト	シンガポール日本文化協会	シンガポール	2019/04/01 ～ 2019/07/14	標記機関が実施するスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
33	シンガポール日本語教育冬季セミナー	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2019/04/01 ～ 2019/12/07	標記機関が実施するセミナーについて、経費の一部を助成
34	教材購入助成	ブータン日本語教師会	ブータン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
35	季節の催しもの	ブータン日本語教師会	ブータン	2019/04/21 ～ 2020/02/04	標記機関が実施するイベントについて、経費の一部を助成
36	南アジア日本語教育国際シンポジウムへの参加	モルディブ国立大学文学部	モルディブ	2019/07/01 ～ 2019/10/31	標記機関のシンポジウム参加の経費の一部を助成

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成) [1]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
37	ネパール全国日本語弁論大会	ネパール日本語教師協会	ネパール	2019/12/22 ～ 2020/02/22	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成

合計額 3,976,757 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第18回アイルランド日本語弁論大会	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2019/09/29 ~ 2020/03/31	標記機関が実施する第18回アイルランド日本語弁論大会について、経費の一部を助成
2	GUAM+B諸国合同日本語弁論大会	アゼルバイジャン言語大学	アゼルバイジャン	2019/04/01 ~ 2019/06/23	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
3	教材購入助成	アゼルバイジャン言語大学	アゼルバイジャン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
4	教材購入助成	工芸大学の物理工学部と数学工学部、外国言語学センター	アルバニア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
5	教材購入助成	ロシア・アルメニア (スラヴォニック) 大学	アルメニア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
6	教材購入助成	アルメニア日本教育・文化交流センター「いろは」NGO	アルメニア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
7	第9回アルメニア国日本語弁論大会	アルメニア日本語教師会	アルメニア	2019/04/01 ~ 2019/10/31	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
8	第22回イラン日本語弁論大会	文部科学省帰国留学生同窓会	イラン	2019/11/15 ~ 2020/02/07	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
9	教材購入助成	キエフ国立言語大学	ウクライナ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
10	第24回ウクライナ日本語弁論大会	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2019/04/01 ~ 2019/10/31	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
11	教材購入助成	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
12	教材購入助成	ウズベキスタン国立言語大学	ウズベキスタン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
13	教材購入助成	世界経済外交大学	ウズベキスタン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
14	教材購入助成	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
15	第29回日本語弁論大会	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2019/05/01 ~ 2019/10/31	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
16	第5回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議2019	エクアドルJLPT日本語教師会	エクアドル	2019/09/13 ~ 2019/09/16	標記機関が実施する南米スペイン語圏日本語教育連絡会議について、経費の一部を助成
17	給与助成	メケレ大学	エチオピア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
18	第1回アフリカ日本語教育会議	エチオピア日本語教師会	エチオピア	2019/04/01 ~ 2020/01/31	標記機関が実施する会議について、経費の一部を助成
19	第11回中米カリブ日本語教育セミナー	ホセ・シメオン・カニャス中米大学	エルサルバドル	2019/04/01 ~ 2020/03/28	標記機関が実施する第11回中米カリブ日本語教育セミナーについて、経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援（助成） [2]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
20	第17回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト2019	エルサルバドル日本語教師会	エルサルバドル	2019/04/01 ～ 2019/07/27	標記機関が実施する第17回エルサルバドル日本語スピーチコンテスト2019について、経費の一部を助成
21	第25回メキシコシンポジウム	ホセ・シメオン・カニャス中米大学	エルサルバドル	2019/04/01 ～ 2020/03/30	標記機関が第25回メキシコシンポジウムに参加するための経費の一部を助成
22	白井恭弘先生によるオランダと英国における巡回日本語ワークショップ	オランダ日本語教師会	オランダ	2019/04/01 ～ 2019/06/30	標記機関が実施する巡回日本語ワークショップについて、経費の一部を助成
23	給与助成 Alberta Addo	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
24	給与助成 Henry Adjei-Anderson	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
25	給与助成 Patrick Viganie-Valentine	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
26	教材購入助成	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
27	日本語教師研修セミナー	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2019/05/01 ～ 2019/09/01	標記機関が実施する会議について、経費の一部を助成
28	日本語弁論大会	ガーナ日本語教師会	ガーナ	2019/12/01 ～ 2020/03/15	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
29	給与助成	アル・ファラビ名称カザフ国立大学	カザフスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
30	教材購入助成	スコピエ聖キリル・メトデウス大学	北マケドニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
31	日本語弁論大会	スコピエ聖キリル・メトデウス大学	北マケドニア	2019/04/01 ～ 2019/05/07	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
32	第24回ハバナの日本語弁論大会	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2019/04/01 ～ 2020/03/01	標記機関が実施する第24回ハバナの日本語弁論大会について、経費の一部を助成
33	第11回中米カリブ日本語教師セミナー	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2019/05/01 ～ 2020/03/31	標記機関が第11回中米カリブ日本語教師セミナーに参加するための経費の一部を助成
34	教材購入助成	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
35	第4回ラフカディオ・ハーン日本語サマープログラム	レフカダ市文化センター	ギリシャ	2019/04/15 ～ 2019/07/31	標記機関が実施する第4回ラフカディオ・ハーン日本語サマープログラムについて、経費の一部を助成
36	第23回中央アジア日本語弁論大会	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2019/04/01 ～ 2019/06/30	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
37	第3回キルギス日本学・日本語教育国際研究大会	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2019/04/01 ～ 2019/09/30	標記機関が実施する研究大会について、経費の一部を助成
38	教材購入助成	クウェート大学	クウェート	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成



<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
39	2019年度日本語スピーチコンテスト (第13回)	クウェイト日本人会	クウェート	2019/09/01 ~ 2019/12/15	標記機関が実施するコンテストについて、経費の一部を助成
40	教材購入助成	ザグレブ大学哲学部インド極東 学科日本学コース	クロアチア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
41	日本の歌、寸劇、ダンスコンテスト	マルグマリー・ヒル高校	ケニア	2019/05/05 ~ 2020/03/31	標記機関が実施するコンテストについて、経費の一部を助成
42	2019年度メキシコ夏季短期集中講座 参加におけるNNT教師研修とネット ワーク形成	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2019/04/01 ~ 2019/10/15	標記機関が2019年度メキシコ夏季短期集中講座参加におけるNNT教師研 修とネットワーク形成に参加するための経費の一部を助成
43	第18回日本語弁論大会	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2019/04/01 ~ 2019/08/26	標記機関が実施する第18回日本語弁論大会について、経費の一部を助成
44	2019年度メキシコシンポジウム参加 による教師研修とネットワーク形成	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2019/05/01 ~ 2020/03/31	標記機関が2019年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネット ワーク形成に参加するための経費の一部を助成
45	第11回中米カリブ日本語教育セミ ナー	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2019/07/01 ~ 2020/03/31	標記機関が第11回中米カリブ日本語教師セミナーに参加するための経費 の一部を助成
46	第28回日本語教師合同研修会	コロンビア日系人協会日本語セ ンター「光園」	コロンビア	2019/07/01 ~ 2019/11/30	標記機関が実施する研修会について、経費の一部を助成
47	第29回コロンビアカリ日本語スピー チコンテスト	コロンビア日系人協会日本語セ ンター「光園」	コロンビア	2019/07/02 ~ 2019/11/30	標記機関が実施するスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
48	第5回南米スペイン語圏日本語教育 連絡会議	ロス・アンデス大学	コロンビア	2019/08/01 ~ 2019/09/17	標記機関が第5回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議に参加するた めの経費の一部を助成
49	第6回コロンビア全国日本語弁論大 会	ロス・アンデス大学	コロンビア	2019/10/07 ~ 2020/09/30	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
50	教材購入助成	キングサワード大学	サウジアラビア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
51	日本語教科書『みんなの日本語中級 1翻訳・文法解説書』のジョージア 語翻訳の作成・出版	トビリシ自由大学	ジョージア	2019/04/01 ~ 2020/09/30	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
52	第27回日本語教育セミナー	スイス日本語教師の会	スイス	2019/04/01 ~ 2020/03/31	標記機関が実施する第27回日本語教育セミナーについて、経費の一部を 助成
53	教材購入助成	リュブリャナ大学文学部	スロベニア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
54	教材購入助成	ベオグラード大学言語学部 東 洋学科日本語・日本文学専攻課 程	セルビア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
55	第23回AJEヨーロッパ日本語教育シ ンポジウム	ベオグラード大学言語学部 文 学部	セルビア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	標記機関が実施するシンポジウムについて、経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
56	第4回ジャパンボウル・セルビア大会	ベオグラード大学言語学部 文学部	セルビア	2019/04/01 ～ 2020/03/15	標記機関が実施するジャパンボウル大会について、経費の一部を助成
57	教材購入助成	ジャパニーズ・ポイント語学学校	チェコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
58	日本語読解教材	チェコ日本語教師会	チェコ	2019/04/01 ～ 2020/01/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
59	コーパスと日本語言語学	カレル大学哲学部	チェコ	2019/06/01 ～ 2020/03/31	標記機関が実施する会議について、経費の一部を助成
60	教材購入助成	ドミニカ共和国日本語教師会	ドミニカ共和国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
61	第11回中米カリブ日本語教育セミナー	ドミニカ共和国日本語教師会	ドミニカ共和国	2019/06/11 ～ 2020/03/31	標記機関が第11回中米カリブ日本語教育セミナーに参加するための経費の一部を助成
62	第2回トリニダード・トバゴ日本語スピーチコンテスト	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2019/04/01 ～ 2019/11/30	標記機関が実施する第2回トリニダード・トバゴ日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
63	中米カリブ日本語教育ネットワーク日本語コンテスト、2020年日本語CMコンテスト	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2019/05/01 ～ 2020/03/31	標記機関が実施する中米カリブ日本語教育ネットワーク日本語コンテスト、2020年日本語CMコンテストについて、経費の一部を助成
64	第11回中米カリブ日本語教育セミナー	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2019/08/15 ～ 2020/03/31	標記機関が第11回中米カリブ日本語教育セミナーに参加するための経費の一部を助成
65	教材購入助成	オグスハン名称トルクメニスタン工科大学	トルクメニスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
66	教材購入助成	国際人文開発大学	トルクメニスタン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
67	教材購入助成	ネヴシエヒルハジュベクタシュヴェリ大学	トルコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
68	教材購入助成	アクデニズ大学保健学部ジェロントロジー学科	トルコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
69	教材購入助成	アンカラ大学	トルコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
70	第28回アンカラ日本語弁論大会	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
71	第7回「私の目から見た日本」日本の紹介と日本語スピーチコンテスト	日本イズミル文化友好協会	トルコ	2019/09/01 ～ 2020/03/31	標記機関が実施するコンテストについて、経費の一部を助成
72	第11回中米カリブ日本語教育セミナー	ニカラグア日本語教師会	ニカラグア	2019/09/02 ～ 2020/03/31	標記機関が第11回中米カリブ日本語教育セミナーに参加するための経費の一部を助成
73	2019年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	中米大学	ニカラグア	2019/11/01 ～ 2020/03/31	標記機関が2019年度メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成に参加するための経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
74	第22回日本語スピーチコンテスト	中米大学	ニカラグア	2019/11/01 ~ 2020/03/31	標記機関が実施する第22回日本語スピーチコンテストについて、経費の一部を助成
75	第11回中米カリブ日本語教育セミナー	パナマ工科大学	パナマ	2019/09/01 ~ 2020/02/29	標記機関が第11回中米カリブ日本語教育セミナーに参加するための経費の一部を助成
76	第31回日本語スピーチコンテスト	パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2019/04/01 ~ 2019/08/31	標記機関が実施するスピーチコンテストについて、経費の一部を助成
77	2019年南米スペイン語圏日本語教育連絡会議	パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2019/05/31 ~ 2019/10/31	標記機関が実施する南米スペイン語圏日本語教育連絡会議について、経費の一部を助成
78	「お見事！」・フィンランド高等学校日本語ネット教材	ポリ市教育部	フィンランド	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語教材の制作・出版経費の一部を助成
79	ジャパンボウル・ブルガリア大会	ブルガリア・ジャパンボウル実行委員会	ブルガリア	2019/04/01 ~ 2019/05/13	標記機関が実施する大会について、経費の一部を助成
80	給与助成	第40番総合学校「ルイ・パスツール」	ブルガリア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
81	第25回日本語弁論大会	キリル・メトディ国際基金	ブルガリア	2019/04/01 ~ 2019/04/30	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
82	給与助成	ソフィア大学「聖クリメント・オフリドスキ」	ブルガリア	2019/10/01 ~ 2020/09/30	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
83	給与助成	ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
84	教材購入助成	ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
85	第5回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議	ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2019/09/14 ~ 2019/09/18	標記機関が実施する南米スペイン語圏日本語教育連絡会議について、経費の一部を助成
86	教材購入助成	ラ・ウニオン学校	ペルー	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
87	第5回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議	ペルー日系人協会	ペルー	2019/09/13 ~ 2019/09/16	標記機関が実施する南米スペイン語圏日本語教育連絡会議について、経費の一部を助成
88	第39回ペルー全国日本語弁論大会	ペルー日系人協会	ペルー	2019/10/13	標記機関が実施する第39回ペルー全国日本語弁論大会について、経費の一部を助成
89	教材購入助成	ルーヴァン・カトリック大学 (UCL)	ベルギー	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
90	教材購入助成	アダム・ミツケヴィチ大学新文献学部東洋研究所日本研究科	ポーランド	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
91	教材購入助成	ニコラス・コペルニクス大学言語学部 日本学科	ポーランド	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
92	教材購入助成	日本美術技術博物館「マンガ」	ポーランド	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (3) 海外日本語教育機関支援 (助成) [2]

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
93	教材購入助成	祭語学学校	ポーランド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
94	国際日本学科学学生ワークショップ	ヤギェロン大学 日本学科	ポーランド	2019/04/01 ～ 2019/04/13	標記機関が実施するワークショップについて、経費の一部を助成
95	ポーランド日本語教師会セミナー	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2019/10/01 ～ 2020/06/30	標記機関が実施する会議について、経費の一部を助成
96	給与助成	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2019/10/01 ～ 2020/09/30	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
97	第5回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議2019	ボリビア日本語教育研究委員会	ボリビア	2019/04/01 ～ 2019/11/01	標記機関が実施する第5回南米スペイン語圏日本語教育連絡会議について、経費の一部を助成
98	第14回日本語弁論大会	ホンジュラス帰国留学生の会	ホンジュラス	2019/10/01 ～ 2019/10/31	標記機関が実施する第14回日本語弁論大会について、経費の一部を助成
99	給与助成	日マ日本語学校	マダガスカル	2019/04/03 ～ 2020/01/28	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
100	教材購入助成	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
101	第15回モルドバ日本語弁論大会	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2019/10/01 ～ 2020/02/01	標記機関が実施する弁論大会について、経費の一部を助成
102	教材購入助成	ラトビア大学人文科学部アジア学科	ラトビア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
103	教材購入助成	リガ文化学校	ラトビア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
104	教材購入助成	バベシュ・ボヤイ大学	ルーマニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
105	日本語教育における学習者と教師のインタフェース	ブカレスト大学	ルーマニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	標記機関が実施する会議について、経費の一部を助成
106	給与助成	バベシュ・ボヤイ大学	ルーマニア	2019/10/01 ～ 2020/09/30	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
107	給与助成	ブカレスト大学	ルーマニア	2019/10/01 ～ 2020/09/30	日本語コース運営のため日本語講師の給与の一部を助成
108	教材購入助成	ルクセンブルク市ギャルソン公立中高等学校	ルクセンブルク	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
109	教材購入助成	北東国立大学	ロシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、経費の一部を助成
110	第24回ロシア極東・東シベリア日本語弁論大会／第23回ロシア極東・東シベリア日本語教育セミナー	極東連邦総合大学	ロシア	2019/04/01 ～ 2019/11/20	標記機関が実施する弁論大会等について、経費の一部を助成
111	第2回教育分野における日本語に関する国際的科学研究実践研究会	モスクワ市立教育大学	ロシア	2019/08/01 ～ 2020/03/31	標記機関が実施する弁論大会等について、経費の一部を助成

合計額 24,435,021 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

1. 現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導等を行う
2. 現地日本語教育機関の授業を実際に担当するほか、現地人教師への助言・指導、カリキュラム編成や教材作成等について支援を行う
3. 国際交流基金海外事務所または日本センターで実施されるJF講座の設計・運営・現地講師への助言等を行う

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	中島 透 (マレーカレッジクアラカンサー)	マレーシア	マレーカレッジ クアラカンサー	2017/03/20 ~ 2019/04/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	山口 敏幸 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2016/03/27 ~ 2020/03/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	佐藤 修 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2019/05/23 ~ 2021/05/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	森田 衛 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/04/20 ~ 2019/04/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	三浦 多佳史 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2016/05/06 ~ 2019/06/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	篠原 典子 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2017/03/19 ~ 2020/03/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	西村 尚 (マラヤ大学予備教育センター)	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/19 ~ 2022/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	田邊 知成 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2017/05/10 ~ 2020/05/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	齊藤 真美 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2017/06/15 ~ 2020/09/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10	三上 京子 (ニュージーランド教育省/オークランド)	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2017/01/22 ~ 2020/02/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
11	村上 吉文 (アルバータ州教育省)	カナダ	アルバータ州教育省	2017/04/29 ~ 2020/04/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	平田 好 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/09/26 ~ 2019/09/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	久野 元 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/03/17 ~ 2021/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	原田 明子 (アイルランド教育・技能省)	アイルランド	アイルランド教育・技能省	2017/06/14 ~ 2020/06/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
15	藤光 由子 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2018/10/05 ~ 2021/10/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	篠崎 撰子 (マドリード日本文化センター)	スペイン	マドリード日本文化センター	2018/04/04 ~ 2020/04/03	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	松浦 とも子 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2018/04/20 ~ 2021/09/08	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	近藤 裕美子 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2018/05/21 ~ 2021/05/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	佐藤 五郎 (アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学	2017/06/19 ~ 2019/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	林 敏夫 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2017/04/08 ~ 2021/08/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
21	森林 謙 (モスクワ国立大学)	ロシア	モスクワ国立大学	2016/10/28 ~ 2019/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	黒岩 幸子 (モスクワ市立大学)	ロシア	モスクワ市立大学	2018/06/01 ~ 2021/05/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	飯尾 幸司 (カイロ日本文化センター)	エジプト	カイロ日本文化センター	2017/01/30 ~ 2020/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	佐藤 五郎 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2019/09/16 ~ 2021/09/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
25	大谷 英樹 (アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学／トルクメニスタン国民教育大学	2019/08/31 ~ 2021/08/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	小西 広明 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/06/13 ~ 2019/06/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	尾崎 裕子 (ニューデリー日本文化センター／西インド)	インド	ニューデリー日本文化センター	2018/06/03 ~ 2021/06/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	蟻末 淳 (ニューデリー日本文化センター／南インド)	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/06/19 ~ 2020/06/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	有馬 淳一 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/06/03 ~ 2022/06/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	日本語専門家公募	全世界区分困難		2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年度に派遣する日本語専門家等の公募業務を実施
31	活動報告会	全世界区分困難		2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語専門家派遣事業の帰国報告及び日本語専門家派遣制度と2019年度派遣する専門家の公募についての説明を実施
32	派遣前研修	全世界区分困難		2020/03/01 ~ 2020/03/07	派遣前研修 (2020年度派遣予定専門家対象)
33	武井 康次郎 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/04/01 ~ 2019/08/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	小川 京子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/06/22 ~ 2020/04/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	小西 広明 (ヤンゴン日本文化センター)	ミャンマー	ヤンゴン日本文化センター	2019/11/21 ~ 2022/11/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	早川 直子 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2017/10/08 ~ 2020/06/07	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
37	古川 嘉子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/08/19 ~ 2022/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 314,275,069 円  
うち共通経費 24,419,714 円



2. 海外事業費 / (5) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

1. 主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導等を行う
2. 大学等個別の機関に派遣され、当該機関の授業担当、カリキュラム編成、教材作成、現地教師への助言等を行う
3. 国際交流基金海外事務所または日本センターで実施されるJF講座の設計・運営・現地講師への助言等を行う

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	吉川 景子 (ジャカルタ日本文化センター/ジャボデタベック中等)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/03/05 ~ 2020/03/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	笹村 はるか (バリアブントウ大学)	ベトナム	バリアブントウ大学	2016/12/13 ~ 2020/12/21	任国の教育機関 (バリアブントウ大学) に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	関山 聡之 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2016/05/15 ~ 2019/05/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	石田 英明 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/04/05 ~ 2019/04/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	小林 学 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/07/12 ~ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	新谷 知佳 (マニラ日本文化センター/セブ)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/03/23 ~ 2020/03/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	中尾 菜穂 (ベトナム日本文化交流センター/南部)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/07/25 ~ 2019/08/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	新井 潤 (ベトナム日本文化交流センター/南部)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/29 ~ 2020/06/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	武田 素子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/02/18 ~ 2022/02/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10	大塚 武司 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/03/24 ~ 2020/03/23	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
11	黒田 朋斎 (ベトナム日本文化交流センター/中部)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2016/10/02 ~ 2019/10/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業> 日本語事業費／2. 海外事業費／(5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	雄谷 進（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/28 ～ 2020/11/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関等に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	濱元 聡子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2018/03/26 ～ 2020/03/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	石松 文枝（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2018/03/26 ～ 2021/03/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
15	國頭 あさひ（ヤンゴン外国語大学・マンダレー外国語大学）	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学・マンダレー外国語大学	2018/10/30 ～ 2020/09/30	日本語教師育成特別強化事業のため、ヤンゴン外国語大学及びマンダレー外国語大学に派遣専門家1名を派遣
16	鈴木 千晶（ラオス日本センター）	ラオス	ラオス日本センター	2017/11/14 ～ 2021/04/30	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣（ラオス日本センター、ビエンチャン）
17	佐久間 司郎（カンボジア日本人材開発センター）	カンボジア	カンボジア日本人材開発センター	2019/03/13 ～ 2022/03/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	南井 美香（タイ教育省中等教育局／OBEC）	タイ	タイ教育省中等教育局（OBEC）	2019/03/18 ～ 2021/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	五十嵐 裕佳（ベトナム日本文化交流センター／南部）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/07/29 ～ 2021/07/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	関山 聡之（ベトナム日本文化交流センター／中部）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/09/23 ～ 2021/09/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
21	辰巳 委子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	小林 安那（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	奥西 麻衣子（マラヤ大学予備教育センター）	マレーシア	マラヤ大学予備教育センター	2019/03/25 ～ 2022/03/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
24	門井 美奈子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2019/08/20 ～ 2022/08/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業> 日本語事業費／2. 海外事業費／(5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
25	中野 友理（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2019/07/11 ～ 2021/07/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	高橋 知也（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2020/03/02 ～ 2022/03/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	武井 康次郎（ベラルーシ国立大学／ミンスク国立言語大学）	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学／ミンスク国立言語大学	2019/08/24 ～ 2021/08/23	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	栗原 幸子（ヤギェロン大学）	ポーランド	ヤギェロン大学	2019/10/12 ～ 2022/10/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	深澤 香（ブカレスト大学）	ルーマニア	ブカレスト大学	2019/09/01 ～ 2021/07/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	下村 朱有美（モスクワ国立大学）	ロシア	モスクワ国立大学	2019/08/22 ～ 2021/08/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	森林 謙（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2019/12/01 ～ 2021/11/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	阿部 康子（ケニヤッタ大学）	ケニア	ケニヤッタ大学	2019/08/09 ～ 2021/08/08	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	須摩 亜由子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2016/08/31 ～ 2019/08/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	平川 俊助（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2018/09/18 ～ 2022/09/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	鶴飼 香奈子（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2018/09/12 ～ 2020/09/11	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
36	松田 涼子（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/03/20 ～ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
37	柿内 良太（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/06/19 ～ 2021/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
38	中島 永倫子（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/09/22 ～ 2021/09/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39	里見 文（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/12/12 ～ 2021/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
40	鶴田 靖行（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2018/03/22 ～ 2021/11/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	圖子 広夏（マドリード日本文化センター）	スペイン	マドリード日本文化センター	2018/08/19 ～ 2020/09/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援、カサアシアとの連携日本語講座運営等を実施
42	吉岡 千里（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2018/10/12 ～ 2021/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	三矢 真由美（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2018/09/14 ～ 2020/10/11	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
44	山崎 紀子（ウズベキスタン日本センター）	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本センター	2017/09/20 ～ 2020/09/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
45	坂下 太一（バクー国立大学）	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2017/07/10 ～ 2020/07/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
46	藤崎 泰典（ウクライナ日本センター）	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2017/04/01 ～ 2020/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
47	齊藤 智子（カザフスタン日本人材開発センター／アスタナ）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター（アスタナ）	2019/02/19 ～ 2021/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
48	瀬川 綾子（カザフスタン日本人材開発センター）	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2017/01/06 ～ 2022/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
49	坂本 美知（キルギス共和国日本人材開発センター）	キルギス	キルギス共和国日本人材開発センター	2017/08/04 ～ 2020/09/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／2. 海外事業費／(5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
50	川島 眞紀子（カレル大学）	チェコ	カレル大学	2018/09/17 ～ 2023/07/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
51	大室 文（ブダペスト日本文化センター）	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2016/07/22 ～ 2019/07/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
52	山口 覚（ソフィア大学）	ブルガリア	ソフィア大学	2018/03/15 ～ 2020/03/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
53	相原 幹子（ベラルーシ国立大学／ミンスク国立言語大学）	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学／ミンスク国立言語大学	2017/08/13 ～ 2019/08/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
54	青沼 國夫（ヤギェロン大学）	ポーランド	ヤギェロン大学	2016/09/06 ～ 2019/10/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
55	栗原 幸子（ブカレスト大学）	ルーマニア	ブカレスト大学	2016/09/26 ～ 2019/09/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
56	下郡 健志（極東連邦大学）	ロシア	極東連邦大学	2018/11/28 ～ 2021/11/27	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
57	三森 優（ノボシビルスク国立大学）	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2018/10/14 ～ 2020/10/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
58	山本 実佳（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2017/09/01 ～ 2019/07/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
59	田中 綾紗（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2018/01/12 ～ 2020/01/11	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
60	中野 友理（ソウル日本文化センター／嶺南地域担当）	韓国	ソウル日本文化センター	2016/02/24 ～ 2019/04/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
61	藤田 智彦（ソウル日本文化センター／嶺南地域担当）	韓国	ソウル日本文化センター	2019/04/01 ～ 2022/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
62	齋藤 誠（香港日本語教育研究会）	中国	北京日本文化センター	2018/05/15 ～ 2021/05/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
63	三本 智哉（モンゴル日本人材開発センター）	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2018/09/10 ～ 2021/09/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
64	酒見 志奈子（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2018/06/12 ～ 2022/06/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関等に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
65	西島 阿弥子（バンコク日本文化センター／タイ）	タイ	バンコク日本文化センター	2019/04/29 ～ 2023/04/28	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回活動、教師間のネットワーキング支援等を実施
66	栗田 恵美子（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2018/08/27 ～ 2021/08/26	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
67	須藤 展啓（テヘラン大学）	イラン	テヘラン大学	2017/10/03 ～ 2020/03/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
68	足立 健治（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2016/10/06 ～ 2019/10/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
69	崖 高延（アインシャムス大学）	エジプト	アインシャムス大学	2017/09/19 ～ 2020/04/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
70	米田 晃久（キングサワード大学）	サウジアラビア	キングサワード大学	2015/11/01 ～ 2021/12/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
71	高橋 知也（ケニヤッタ大学）	ケニア	ケニヤッタ大学	2016/08/22 ～ 2019/08/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
72	藤井 舞（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2017/06/12 ～ 2020/08/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
73	浦井 智司（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2017/08/08 ～ 2019/09/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
74	高木 萌（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2019/04/01 ～ 2019/10/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
75	中石 歩（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2016/09/18 ～ 2019/09/17	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

＜日本語普及事業＞ 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
76	小松原 奈保（ケラニア大学）	スリランカ	ケラニア大学	2016/03/23 ～ 2020/03/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施 ※大学はケラニアにあるが、専門家の居住地はコロンボ
77	黒野 敦子（ソウル日本文化センター）	韓国	ソウル日本文化センター	2019/07/19 ～ 2022/07/18	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
78	大脇 元（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2019/09/17 ～ 2022/09/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
79	井元 麻美（ニューデリー日本文化センター）	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/04/01 ～ 2021/04/28	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
80	伊藤 亜紀（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2020/03/23 ～ 2022/03/22	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施するJF講座の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
81	大日方 春菜（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/03/20 ～ 2022/11/08	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
82	今井 智絵（ジャカルタ日本文化センター／中等）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2020/03/17 ～ 2022/03/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
83	近藤 麻衣子（クアラルンプール日本文化センター）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2018/10/05 ～ 2021/10/03	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
84	相馬森 佳奈（ラオス教育スポーツ省教育科学研究所）	ラオス	ラオス教育スポーツ省教育科学研究所	2018/02/29 ～ 2020/03/28	任国の教育省に派遣され、任国の前後期中等教育のカリキュラム、シラバス策定、教科書作成、新規教師研修を実施
85	教科書開発・教師研修	ラオス		2018/03/18 ～ 2020/03/31	ラオススポーツ教育省からの要請で前後期中等教育の教科書作成と新規中等教員養成を実施

合計額 458,283,493 円  
うち共通経費 8,878,094 円

2. 海外事業費 / (6) 外国人材日本語事業 (日本語専門家等派遣)

日本語専門家の派遣に係る事業。日本語教師研修、教材作成・コンサルティング、ネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	王 崇梁 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/04/18 ~ 2020/04/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	森田 衛 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/08/22 ~ 2022/08/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	三本 智哉 (モンゴル日本人材開発センター)	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2019/09/01 ~ 2022/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	立花 秀正 (王立プノンペン大学)	カンボジア	王立プノンペン大学	2016/09/03 ~ 2020/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	松田 朋子 (王立プノンペン大学)	カンボジア	王立プノンペン大学	2020/03/21 ~ 2022/03/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 87,654,849 円  
うち共通経費 1,248,535 円



2. 海外事業費／(7) 外国人材日本語事業（日本語専門家等派遣）〔補正〕

日本語専門家の派遣に係る事業。日本語教師研修、教材作成・コンサルティング、ネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	高崎 三千代（北京日本文化センター）	中国	北京日本文化センター	2017/11/06 ～ 2019/11/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	片桐 準二（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/07/20 ～ 2019/08/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	佐藤 直樹（ヤンゴン外国語大学）	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学	2016/12/07 ～ 2019/12/06	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	佐藤 公美（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/06/29 ～ 2020/06/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	井手 剛平（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/04/09 ～ 2022/04/08	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	武井 康次郎（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/08/25 ～ 2022/03/31	「特定技能」制度開始に伴う日本語教育拡充に関し、国際交流基金が開発する日本での生活・就労に必要なCan-doやテキストを参考に、フィリピン向けのカリキュラムや教材の検討・アレンジ、フィリピン人日本語教師の指導・育成及び日本語教育の指導的立場を担う人材の育成、国際交流基金が派遣する生活日本語コーディネーターに対する業務遂行上の指導や助言
7	金ヶ江 洋子（ニューデリー日本文化センター）	個別区分困難	ニューデリー日本文化センター	2019/10/28 ～ 2022/03/31	ネパールでの新たな在留資格「特定技能制度」に伴う日本語事業拡充のため、ニューデリー日本文化センターに日本語専門家1名を派遣
8	小島 佳子（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2020/01/13 ～ 2022/03/31	タイにおける新たな在留資格「特定技能制度」に伴う日本語事業拡充のための業務を、バンコク日本文化センターで実施
9	雄谷 マユミ（ヤンゴン外国語大学）	ミャンマー	ヤンゴン外国語大学	2019/11/13 ～ 2022/03/31	新たな在留資格「特定技能制度」に伴う日本語事業拡充のため、ヤンゴン外国語大学に日本語専門家1名を派遣
10	足立 健治（ハノイ日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2019/11/11 ～ 2022/03/31	ネパールでの新たな在留資格「特定技能制度」に伴う日本語事業拡充のため、ベトナム日本文化交流センターに日本語専門家1名を派遣
11	杉島 夏子（ジャカルタ日本文化センター／西スマトラ中等）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/06/03 ～ 2021/06/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：西スマトラ、プキティンギ（パダン近郊）

事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12 岡本 拓（ジャカルタ日本文化センター／中部ジャワ中等）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/08/20 ～ 2020/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：中部ジャワ、スマラン
13 古閑 紘子（ジャカルタ日本文化センター）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/08/18 ～ 2022/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14 大田 祥江（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2017/04/16 ～ 2022/03/31	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、日本語パートナーズに関する支援等を実施
15 下村 朱有美（バンコク日本文化センター／北部中等）	タイ	バンコク日本文化センター	2016/04/20 ～ 2019/04/30	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、拠点校をベースに主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施。赴任地はチェンマイ
16 蜂須賀 真希子（バンコク日本文化センター／東北部中等）	タイ	バンコク日本文化センター	2018/04/18 ～ 2021/04/30	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、拠点校をベースに任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。赴任地はナコーンラーチャシーマー
17 遠藤 かおり（ベトナム日本文化交流センター）	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/19 ～ 2022/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18 津崎 千尋（バンコク日本文化センター／北部中等）	タイ	バンコク日本文化センター（北部中等）	2019/04/17 ～ 2022/04/16	任国の国際交流基金海外事務所に派遣され、拠点校をベースに任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。赴任地はチェンマイ

合計額 108,110,126 円  
うち共通経費 3,024,384 円

2. 海外事業費／ (8) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

日本語上級専門家もしくは専門家の指導のもと、国際交流基金海外事務所におけるJF講座の授業担当及び日本語普及事業の補佐や、高等教育機関・中等教育レベルの日本語教育機関の日本語講座担当における授業を担当する

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	植田 志穂 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2018/05/01 ~ 2020/03/19	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
2	森近 美菜 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2018/06/04 ~ 2021/02/28	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
3	村上 奈未 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/03/22 ~ 2020/03/15	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
4	甲藤 瞳 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2017/03/29 ~ 2019/04/28	任国の教育機関 (ラオス国立大学、ビエンチャン) に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	齋藤 綾日 (マレーカレッジクアラカンサー)	マレーシア	マレーカレッジ クアラカンサー	2019/04/07 ~ 2021/04/04	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
6	齋藤 タキ (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2018/07/22 ~ 2020/07/22	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
7	堀江 真梨香 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2018/07/06 ~ 2020/07/05	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
8	井上 美優 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2018/06/11 ~ 2020/06/10	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
9	大内 将史 (アザディ名称世界言語大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学	2018/11/26 ~ 2020/09/23	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
10	上田 優花 (日本美術技術博物館)	ポーランド	日本美術技術博物館	2018/08/03 ~ 2020/08/03	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
11	折原 有実 (シドニー日本文化センター/ホバート)	オーストラリア	シドニー日本文化センター (ホバート)	2020/01/14 ~ 2022/01/13	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
12	芝沼 梨沙 (シドニー日本文化センター/ホバート)	オーストラリア	シドニー日本文化センター (ホバート)	2018/01/07 ~ 2020/01/06	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
13	中屋 佳苗 (ニューデリー日本文化センター/南インド)	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/04/10 ~ 2019/04/09	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
14	兼行 めぐみ (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2020/01/05 ~ 2022/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

<日本語普及事業> 日本語事業費／2. 海外事業費／(8) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
15	松本 絵美 (ニューデリー日本文化センター／南インド)	インド	ニューデリー日本文化センター	2019/04/09 ~ 2020/10/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	笹川 史絵 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2020/03/12 ~ 2023/02/27	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

合計額 37,541,121 円  
うち共通経費 962,900 円

2. 海外事業費／ (9) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして米国の日本語教育機関に派遣する

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
1	多田 都	米国	ラ・クレセンタ	Dunsmore Elementary School	2017/07/26 ～ 2019/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をカリフォルニア州のDunsmore elementary Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
2	河野 充博	米国	アンカレジ	Sand Lake Elementary	2017/07/26 ～ 2019/06/06	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をアラスカ州のSand Lake Elementary Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
3	木村 ゆい	米国	克蘭フォード	Cranford High School	2017/07/26 ～ 2019/07/05	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニュージャージー州のCranford High Schoolに派遣
4	美濃部 大樹	米国	カーニー	Kearny High School	2017/07/26 ～ 2019/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニュージャージー州のKearny High Schoolに派遣
5	堀野 善康	米国	ブルックリン	P.S. 147 Isaac Remsen Elementary School	2017/07/26 ～ 2019/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニューヨーク州のP.S. 147 Isaac Remsen Elementary Schoolに派遣
6	鈴木 景子	米国	シェリダン	Sheridan Japanese School	2017/07/26 ～ 2019/06/18	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のSheridan Japanese Schoolに派遣
7	鞭馬 未佳	米国	アンカレジ	A. J. Dimond High School	2017/07/26 ～ 2019/06/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアラスカ州のA. J. Dimond High Schoolに派遣
8	渡部 逸平	米国	グレンビュー	Glenbrook South High School	2018/07/25 ～ 2020/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてイリノイ州のGlenbrook South High Schoolに派遣
9	鈴木 怜果	米国	サンフランシスコ	Presidio Middle School	2018/07/25 ～ 2020/06/16	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のPresidio Middle Schoolに派遣
10	西明 絵理	米国	ピッツバーグ	The Obama Academy of International Studies	2018/07/25 ～ 2020/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のThe Obama Academy of International Studiesに派遣
11	上尾 志乃	米国	オナ	Cabell Midland High School / Huntington High School	2018/07/25 ～ 2020/06/09	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてウエストバージニア州のCabell Midland High Schoolに派遣

<日本語普及事業> 日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (9) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
12	由井 理紗子	米国	ワイパフ	Waipahu High School	2019/07/24 ~ 2020/07/23	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のWaipahu High Schoolに派遣
13	池田 寛子	米国	サリナス	North Salinas High School	2019/07/24 ~ 2021/06/11	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のNorth Salinas High Schoolに派遣
14	羽田野 美晴	米国	ピッツバーグ	Shaler Area High School / Shaler Area Middle School	2019/07/24 ~ 2021/06/21	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のShaler Area High School / Shaler Area Middle Schoolに派遣
15	土屋 円	米国	カーニー	Kearny High School	2019/07/24 ~ 2021/07/02	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニュージャージー州のKearny High Schoolに派遣
16	横山 奈央	米国	克蘭フォード	Cranford High School	2019/07/24 ~ 2021/07/06	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニュージャージー州のCranford High Schoolに派遣
17	中村 美幸	米国	マウイ	Kamehameha Schools Maui Campus	2019/07/24 ~ 2020/09/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてハワイ州のKamehameha Schools Maui Campusに派遣
18	根岸 明穂	米国	パーマー	Palmer High School	2019/07/24 ~ 2020/08/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアラスカ州のPalmer High Schoolに派遣
19	和田 理以沙	米国	ウォーターベリー	Maloney interdistrict Magnet School	2019/07/24 ~ 2020/08/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてコネチカット州のMaloney interdistrict Magnet Schoolに派遣

合計額 80,802,965 円  
うち共通経費 44,790,806 円

2. 海外事業費／(10) 外国人材日本語事業（普及支援員派遣）〔補正〕

普及支援員（生活日本語コーディネーター）の派遣に係る事業。日本語学習環境整備のための各種事業を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	募集	個別区分困難	2019/04/01 ～ 2019/08/16	
2	派遣前研修	個別区分困難	2019/09/24 ～ 2019/10/05	2019年度派遣予定者に対する派遣前研修の実施
3	河野 充博	インドネシア	2020/03/21 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
4	小山 直美	インドネシア	2020/03/21 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
5	安達 浩子	インドネシア	2020/03/21 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
6	岡部 聡美	ベトナム	2019/11/17 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
7	新垣 李加子	ベトナム	2019/11/17 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
8	松下 佳代	フィリピン	2019/11/04 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
9	木村 めぐみ	フィリピン	2019/11/05 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
10	坂田 佑貴	ミャンマー	2019/11/24 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
11	竹谷 友里	ミャンマー	2019/11/25 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施
12	赤木 友架理	タイ	2019/10/29 ～ 2020/03/31	「特定技能1号」等での来日希望者が、日本での生活・就労に必要な日本語を円滑かつ効率的に習得できる日本語学習環境を整備するため、国際交流基金海外事務所において、日本語専門家や他のスタッフと協力して、JFT-Basicの広報、支援対象機関の調査、基金開発教材の紹介・導入支援等の各種事業を実施

合計額 28,747,071 円  
うち共通経費 198,000 円

2. 海外事業費／ (11) 外国人材日本語事業（現地経費）〔補正〕

国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報や現地人材育成、日本語教育活動の支援に係る事業を実施するための現地経費

事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1 北京日本文化センター	中国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
2 ジャカルタ日本文化センター	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
3 バンコク日本文化センター	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
4 マニラ日本文化センター	フィリピン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
5 ベトナム日本文化交流センター	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
6 ヤンゴン日本文化センター	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
7 ニューデリー日本文化センター	ネパール	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
8 カンボジア現地経費	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施
9 モンゴル現地経費	モンゴル	2019/10/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本語基礎テスト（JFT-Basic）の広報のほか、現地人材養成機関の調査や現地日本語教師の育成や現地日本語教育活動の支援に係る事業を実施

合計額 38,132,208 円  
うち共通経費 0 円



2. 海外事業費／ (12) 北米グラスルーツ交流強化 (派遣)

“サポーター” 派遣経費 (報酬・手当、報酬支給委託費、派遣先コーディネート・ケア委託費、出張旅費、派遣前研修費、ほか雑費)

	事業名	被派遣者	対象国・地域	派遣先機関	期間	事業内容
1	一般業務	個別区分困難	米国	各地の日米協会等	2019/04/01 ~ 2020/03/31	北米グラスルーツ交流強化事業として実施する日本語教育サポーター派遣に関する業務 (米国への派遣後の必要経費支給等)
2	派遣	平岡 優	米国	Lincoln Southwest High School	2018/07/25 ~ 2020/06/06	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてネブラスカ州のLincoln Southwest High Schoolに派遣
3	派遣	中山 諒	米国	Harding High School	2018/07/25 ~ 2020/06/24	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミネソタ州のHarding High Schoolに派遣
4	派遣	佐藤 翼	米国	Eastview High School	2019/07/24 ~ 2020/09/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミネソタ州のEastview High Schoolに派遣

合計額 43,912,966 円  
うち共通経費 36,527,300 円

2. 海外事業費 / (13) 国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) 実施

主として就労のために来日する外国人を対象とした国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) をCBT (コンピューター・ベースト・テスト) 方式で実施。2019年度は上半期はフィリピン (マニラ) で5回、下半期は6か国 (モンゴル、インドネシア、カンボジア、フィリピン、ミャンマー、ネパール) で3回の試験を実施し、年間受験者数は7,971名であった

	実施国・地域	2019年4月 テスト受験者数	2019年5月 テスト受験者数	2019年6月 テスト受験者数	2019年8月 テスト受験者数	2019年9月 テスト受験者数	2019年10,11月 テスト受験者数	2020年1月 テスト受験者数	2020年3月 テスト受験者数	合計
1	モンゴル	—	—	—	—	—	60	—	—	60
2	インドネシア	—	—	—	—	—	340	410	841	1591
3	カンボジア	—	—	—	—	—	91	118	166	375
4	フィリピン	57	110	160	133	189	642	738	928	2957
5	ミャンマー	—	—	—	—	—	—	—	1165	1165
6	ネパール	—	—	—	—	—	497	625	701	1823
	合計	57	110	160	133	189	1630	1891	3801	7971

合計額 162,026,902 円  
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (14) 外国人材日本語事業 (JFT-Basic開発) [補正]

国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の開発により、就労のために来日する外国人を対象に日本語教育を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	JFT-Basic開発	個別区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	主として就労のために来日する外国人を対象とした国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) の開発

合計額 131,076,314 円

うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (15) 外国語教育関係者アドボカシー招へい

日本語クラスの開設・拡大を検討している初中等教育機関の指導的立場にある者及び中央・地方の教育政策立案権を持つ者等を招へいし、日本の文化・教育状況の視察等の機会を提供する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	タイ教育関係者アドボカシー招へい	タイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	タイの中等教育段階における日本語学習・教育を維持・拡大するために、教育行政官や校長15名を招へいし、日本語教育や日本文化への理解を促進・拡大する事業

合計額 8,759,596 円

うち共通経費 0 円

3. 研修事業費／ (1) EPA研修 (研修実施) [交付金]

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施する

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	EPA現地講師 日本語教師研修 (夏短)	フィリピン インドネシア	マニラ ジャカルタ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	EPA現地講師 (両国1名ずつ) の日本語教師研修 (夏期・短期) 参加
2	2018年度インドネシア研修 (継続)	インドネシア	ジャカルタ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	EPA日本語予備教育事業：インドネシア12期研修 (2018年11月～2019年5月)
3	2018年度フィリピン研修 (継続)	フィリピン	マニラ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン11期研修 (2018年11月～2019年5月)
4	教材購入 (フィリピン)	フィリピン	マニラ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	教材購入に係る経費 (フィリピン研修分)
5	教材購入 (インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	教材購入に係る経費 (インドネシア研修分)
6	教材購入 (本部)	フィリピン インドネシア	マニラ ジャカルタ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	教材購入に係る経費 (講師及び本部分)
7	2019年度インドネシア研修 (新規)	インドネシア	ジャカルタ	2019/04/01 ~ 2020/05/31	EPA日本語予備教育事業：インドネシア13期研修 (2019年11月～2020年5月)
8	2019年度フィリピン研修 (新規)	フィリピン	マニラ	2019/04/01 ~ 2020/05/31	EPA日本語予備教育事業：フィリピン12期研修 (2019年11月～2020年5月)

合計額 370,259,376 円  
うち共通経費 3,046,702 円

3. 研修事業費／ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣) [交付金]

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣する

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	大田 美紀 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/09/20 ~ 2020/09/19	2018年度派遣インドネシアEPA専門家
2	岩崎 透 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/07/06 ~ 2020/07/05	2018年度派遣インドネシアEPA専門家
3	江森 悦子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/08/23 ~ 2020/08/22	2018年度派遣フィリピンEPA専門家
4	相羽 みどり (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
5	秋山 容子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
6	新垣 李加子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
7	井上 咲貴 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
8	今岡 夏月 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
9	今岡 夏月 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ~ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
10	浦谷 賢子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
11	浦谷 賢子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ~ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
12	大植 昌美 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
13	大内 梨央 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
14	大内 梨央 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ~ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
15	木村 沙織 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ~ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
16	木村 沙織 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
17	小島 千佳 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
18	小林 香淑 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
19	小林 香淑 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
20	小林 剛史 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
21	田中 亜衣 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
22	田中 亜衣 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
23	田中 舞羽 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
24	田中 舞羽 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
25	田村 彩乃 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
26	友松 亜希 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
27	友松 亜希 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
28	内藤 みゆき (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
29	内藤 みゆき (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
30	永井 紀子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
31	永井 紀子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
32	橋田 尚子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
33	橋田 尚子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
34	福田 春菜 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
35	福田 春菜 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
36	前田 有紀子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
37	前田 有紀子 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
38	町田 志鶴 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
39	町田 志鶴 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
40	松 彩華 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
41	松 彩華 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
42	松藤 愛佳 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
43	真保 知子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
44	丸山 真紀子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
45	丸山 真紀子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
46	村上 智香 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
47	村上 充 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
48	村上 充 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
49	森井 薫 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施



	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
50	森井 薫 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
51	山田 真弓 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
52	山田 真弓 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
53	横井 浩子 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
54	横井 浩子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
55	渡部 史枝 (H30インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2018/11/07 ～ 2019/05/28	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
56	渡部 史枝 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
57	安藤 佳美 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
58	安藤 佳美 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
59	井口 智恵 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
60	井口 智恵 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
61	池田 しのぶ (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
62	池田 しのぶ (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
63	岡川 久美子 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
64	岡部 聡美 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
65	奥秋 サチ (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
66	奥秋 サチ (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
67	木村 雅美 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
68	高橋 亜里沙 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
69	高橋 亜里沙 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
70	竹内 智美 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
71	堤 梓子 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
72	長井 美樹 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
73	長井 美樹 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
74	乳井 香織 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
75	乳井 香織 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
76	野間 千賀子 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
77	福崎 龍郎 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
78	藤田 和正 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
79	藤田 和正 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
80	藤谷 友里 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
81	藤谷 友里 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
82	前田 祐司 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
83	町田 優子 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
84	町田 優子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
85	見神 晶子 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
86	見神 晶子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
87	三木 民子 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
88	南 久美 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
89	南 久美 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
90	宮内 文音 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
91	宮内 文音 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
92	村田 千弥 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
93	村田 千弥 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
94	松尾 文 (H30フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/10/25 ～ 2019/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
95	松尾 文 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
96	池津 丈司 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/19 ～ 2020/04/18	2017年度派遣フィリピンEPA専門家
97	小川 靖子 (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/10 ～ 2020/10/09	2017年度派遣フィリピンEPA専門家
98	長田 佳奈子 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/08/14 ～ 2020/09/13	2017年度派遣インドネシアEPA専門家
99	大脇 元 (ジャカルタ日本文化センター [EPA])	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/08/17 ～ 2019/08/16	2016年度派遣インドネシアEPA専門家
100	宮崎 さとみ (マニラ日本文化センター [EPA])	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/01/09 ～ 2019/06/30	2016年度派遣フィリピンEPA専門家

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
101	平田 祐和（ジャカルタ日本文化センター [EPA]）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/08/15 ～ 2021/08/14	2019年度派遣インドネシアEPA専門家
102	牟田 綾（マニラ日本文化センター [EPA]）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/08/08 ～ 2021/08/07	2019年度派遣フィリピンEPA専門家
103	高橋 和夫（R1フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
104	日坂 朋子（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
105	庭山 恵太（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
106	福島 梢（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
107	増田 香織（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
108	松井 恵子（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
109	松村 香（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
110	峯下 弘美（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
111	横山 咲子（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
112	江島 史恵（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/12/19 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
113	下野 晃子（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
114	高梨 佑也（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
115	佐々川 修二（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
116	佐々木 由美（R1インドネシア）	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ～ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
117	山下 愛恵（R1フィリピン）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ～ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施

<日本語普及事業> 日本語事業費 / 3. 研修事業費 / (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣) [交付金]

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
118	正木 加奈子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
119	石渡 翠 (R1インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2019/11/06 ~ 2020/05/19	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師として、インドネシアにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
120	村山 美善 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
121	村野 由美 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
122	藤塚 陽子 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
123	蛭田 恭代 (R1フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2019/10/24 ~ 2020/05/22	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師として、フィリピンにおける看護師・介護福祉士候補者に対する日本語講座の実施
124	EPA日本語講師航空券手配	インドネシア フィリピン	—	2019/04/01 ~ 2020/05/31	EPA日本語講師派遣に係る航空券手配業務 (2019年度分)

合計額 190,332,911 円  
うち共通経費 13,625,134 円

3. 研修事業費／ (3) EPA研修 (調整員派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フィリピン調整員	個別区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	EPA調整員の赴帰任旅費等 (フィリピンEPA調整員分)
2	インドネシア調整員	個別区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	EPA調整員の赴帰任旅費等 (インドネシアEPA調整員分)

合計額 5,587,481 円  
うち共通経費 174,961 円

4. 試験運営費／ (1) 日本語能力試験 (JLPT) 実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験 (JLPT) を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。2010年から開始したN1～N5の5レベルからなる新試験を実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行い、2019年7月7日 (日) 実施の第1回試験では海外46の国・地域の147都市で347,517名が受験、12月1日 (日) 実施の第2回試験では海外75の国・地域の238都市で381,933名が受験した

合計額 368,928,588 円

					合計額 368,928,588 円										
国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数		国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数		国名・地域	都市	第1回 受験者数	第2回 受験者数		
1	韓国	ソウル	16,889	13,386	66		威海	1,029	995	131		パース	—	172	
2		釜山	4,381	3,788	67		紹興	—	1,079	132		シドニー	—	559	
3		全州	711	765	68		鄭州	—	487	133		メルボルン	—	445	
4		済州	381	290	69		信陽	—	454	134		アデレード	—	135	
5		仁川	1,580	1,743	70		香港	6,505	6,355	135	ニュージーランド	オークランド	78	83	
6		水原	1,427	1,351	71		マカオ	303	350	136		ウェリントン	—	48	91
7		城南	1,667	1,485	72	モンゴル	ウランバートル	1,617	2,339	137		クライストチャーチ	—	52	—
8		安美	1,788	1,480	73		アルバイヘール	—	66	138	カナダ	バンクーバー	—	321	—
9		天安	925	914	74	台湾	台北	18,368	18,283	139		トロント	—	550	—
10		清州	569	516	75		高雄	7,411	7,757	140		エドモントン	158	88	—
11		大田	1,559	1,462	76		台中	7,688	7,719	141		オタワ	—	192	—
12		光州	1,214	1,138	77		桃園	5,185	4,946	142	米国	ロサンゼルス	—	780	—
13		春川	418	415	78	インドネシア	ジャカルタ	4,700	5,490	143		シカゴ	—	415	—
14		奉天	1,498	1,346	79		バンドン	1,985	3,161	144		ニューヨーク	—	332	—
15		富川	1,373	1,087	80		スラバヤ	1,034	1,382	145		ホノルル	—	115	—
16		原州	458	427	81		メダン	335	580	146		アトランタ	—	333	—
17		金海	435	370	82		ジョグジャカルタ	—	2,252	147		サンフランシスコ	—	457	—
18		梁山	248	213	83		バダリ	—	886	148		ワシントンD.C.	—	355	—
19		大邱	2,717	2,527	84		デンパサール	—	812	149		シアトル	—	414	—
20		亀尾	388	387	85		マナド	—	271	150		フェイエットビル	—	112	—
21		島原	895	715	86		マラン	677	1,005	151		フィラデルフィア	—	252	—
22		蔚山	346	287	87		スマラン	1,589	—	152		ボストン	—	260	—
23		蔚山	817	669	88		マッサラ	172	—	153		ヒューストン	—	267	—
24		浦項	324	236	89		パレンバン	—	372	154		アン・アーバー	—	299	—
25	中国	北京	11,120	10,897	90	カンボジア	プノンペン	1,418	1,652	155		ボルダー	—	171	—
26		上海	16,711	13,627	91		シェムリアップ	141	—	156		コロムバス	—	182	—
27		長春	3,055	2,542	92	シンガポール	シンガポール	1,958	1,958	157		マイアミ	—	154	—
28		大連	10,082	9,563	93	タイ	バンコク	11,273	9,467	158		ボートランド	—	166	—
29		広州	10,476	11,900	94		チェンマイ	1,303	1,637	159		ニューアーク	—	250	—
30		瀋陽	3,866	3,407	95		ソクラー	—	500	160	コスタリカ	サンホセ	—	219	—
31		天津	2,273	2,355	96		モンケ	—	1,410	161	メキシコ	メキシコシティ	—	1,775	—
32		ハルビン	2,238	2,098	97	フィリピン	マニラ	5,280	8,124	162		モントレー	—	401	—
33		西安	4,390	4,449	98		セブ	1,066	1,505	163		サラマンカ	244	—	—
34		重慶	2,098	2,161	99		ダバオ	1,579	2,177	164	エルサルバドル	サンサルバドル	202	—	—
35		済南	2,035	2,444	100		カガヤン・デ・オロ	224	164	165	トリニダード・トバゴ	セント・オーガスティン	15	—	—
36		武漢	6,239	6,379	101	ブルネイ	バンダスリブガワン	—	50	166	アルゼンチン	ブエノスアイレス	181	492	—
37		廈門	2,050	2,106	102	ベトナム	ハノイ	17,572	20,261	167	ウルグアイ	モンテビデオ	—	98	—
38		杭州	4,133	5,486	103		ホーチミン	15,907	16,947	168	エクアドル	キト	—	86	—
39		フフホト	926	748	104		ダナン	2,696	2,735	169	コロンビア	ボゴタ	—	136	—
40		洛陽	266	267	105		フエ	992	1,208	170	チリ	サンティアゴ	59	128	—
41		蘇州	5,470	4,667	106	マレーシア	クアラルンプール	1,423	1,785	171	パラグアイ	アスンシオン	—	216	—
42		青島	3,815	2,319	107		ペナン	267	279	172		アマンバイ	—	107	—
43		長沙	3,918	3,546	108		イボラ	—	72	173		ハバロフスク	—	102	—
44		成都	1,921	2,140	109		コタキナバル	—	101	174		エンカルナシオン	—	106	—
45		南京	4,672	4,164	110		ジョホールバル	—	268	175		ビラボ	—	81	—
46		合肥	1,458	1,462	111	ミャンマー	ヤンゴン	18,405	22,104	176	ブラジル	サンパウロ	—	2,187	—
47		深セン	1,909	1,917	112		マンダレー	3,606	8,489	177		ロンドリーナ	—	271	—
48		南昌	3,307	3,368	113	ラオス	ビエンチャン	—	252	178		ベレーン	—	126	—
49		石家荘	868	884	114	インド	ニューデリー	4,057	4,149	179		リオデジャネイロ	—	357	—
50		太原	1,314	1,203	115		ブネ	2,853	2,605	180		ポルトアレグレ	—	170	—
51		寧波	3,359	1,775	116		コルカタ	655	921	181		ブラジリア	—	236	—
52		無錫	3,264	2,615	117		チェンナイ	2,746	1,807	182		サルバドル	—	78	—
53		貴陽	870	1,062	118		ベンガルール	1,517	1,498	183		マナウス	—	120	—
54		ウルムチ	349	282	119		ムンバイ	1,189	1,377	184	ベネズエラ	カラカス	114	—	—
55		南寧	2,129	1,799	120		キンディニクタン	285	—	185	ペルー	リマ	192	319	—
56		イ坊	464	660	121		セラム	—	743	186	ボリビア	サンタクルス	128	—	—
57		揚州	1,797	1,657	122	スリランカ	コロンボ	2,172	2,716	187		ラパス	—	81	—
58		昆明	1,108	1,104	123	ネパール	カトマンズ	3,058	3,348	188	アイルランド	ダブリン	—	159	—
59		海口	886	727	124	パキスタン	イスラマバード	74	148	189	イタリア	ローマ	—	409	—
60		延吉	517	394	125		カラチ	—	69	190		ミラノ	—	484	—
61		蘭州	1,206	1,038	126	バングラデシュ	ダッカ	1,231	1,326	191		ヴェネチア	—	430	—
62		保定	2,301	1,141	127	ブータン	ティンブプ	—	14	192	英国	ロンドン	531	524	—
63		南浦	1,245	1,228	128		モルディブ	マレ	—	4	193	エディンバラ	135	148	—
64		西寧	198	34	129	オーストラリア	キャンベラ	213	—	194		カーディフ	—	84	—
65		福州	2,313	1,747	130		ブリスベン	166	193	195	オーストラリア	ウィーン	—	117	—

※台湾での実施は、公益財団法人日本台湾交流協会との共催で実施

人数計	347,517	381,933
総計	729,450	

5. 試験制作費／ (1) 試験問題作成・分析評価

試験問題作成・分析評価・統計処理等を行うと共に、より公平で適正な試験の開発に向けて専門家による各種委員会を開催する

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成・分析評価	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語能力試験 (JLPT) の問題作成、得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営すると共に、模擬試験を海外と国内で2回実施

合計額 100,413,369 円  
うち共通経費 3,951,745 円



# 日本語普及事業に必要な経費

## 附属機関日本語国際センター事業費

### 1. 研修事業費

- (1) 海外日本語教師基礎研修
- (2) 海外日本語教師日本語研修
- (3) 海外日本語教師専門研修（国別）
- (4) 海外日本語教師専門研修（テーマ別）
- (5) 海外日本語教師専門研修（企画型）
- (6) 教師訪日研修〔外国人材〕
- (7) 海外日本語教師教授法研修
- (8) 大学院プログラム（日本語教育指導者養成・修士課程）
- (9) 受託研修
- (10) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）

### 2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業（紀要）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) 評価法等開発・普及
- (4) 図書館運営

1. 研修事業費 / (1) 海外日本語教師基礎研修

海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	2019年度	ニカラグア	1	テジェス ナヴァロ セシリア ガブリエラ メルセデス デ ロス アンヘレス	2019/09/03 ~ 2020/02/28	海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を実施
		アルメニア	1	ホヴァキミヤン ザリネ		
		パキスタン	1	アクター アナム		
		エルサルバドル	1	フアン アンドレス モラン		
		メキシコ	1	ゴンザレス オルベラ マリア フェルナンダ		
		ロシア	3	ゴルブ アンナ チェクンコーワ エカテリーナ ヒムチュク スヴェトラナ		
		ウクライナ	1	リチンシカ オリガ		
		ギリシャ	1	アルバニティ マルガリータ		
		イラン	1	フェシキ マルヤム		
		エジプト	1	ファトマ モスタファ		
		スリランカ	1	チャラニ マヘーシカー		
		トルコ	1	ユルドゥズ チョラケル シェイダヌル		
		インド	1	バビタ バクニ		
		ウズベキスタン	1	テミロワ ムスリマ		
		ヨルダン	1	ウマル アッシャマーイレ		
		タジキスタン	1	マフラムベコワ ロジグル		
		キルギス	1	タシタンベコワ スルガ		
		シリア	1	スザーン ムアッゼン		
		コロンビア	1	ウンベルト ロペス		
		ペルー	1	カズヨシ ティノコ		
		マダガスカル	1	ルブア メンドリカ ハシミアリンツア		

＜日本語普及事業＞ 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (1) 海外日本語教師基礎研修

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	トルクメニスタン	1	マメットグリジョウ メルダン		
	ブラジル	1	フェルナンダ カレリ ラバ		
	コスタリカ	1	カタリーナ フロレス		

合計額 34,286,219 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (2) 海外日本語教師日本語研修

日本語運用力の一層の向上を必要とする海外の日本語教師を対象に、日本語、日本文化に特化した研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	2019年度	ドミニカ共和国	1	ホセ リバス	2019/05/14 ~ 2019/06/27	日本語教授経験が短く日本語運用力の一層の向上を必要とする外国人日本語教師を6週間招へいし、日本語・日本事情の短期間の集中研修を実施
		キリバス	1	カキアタ トナナ		
		バングラデシュ	1	サミラ ホセン ミリ		
		トリニダード・トバゴ	1	キシヤン ソロモン		
		メキシコ	1	アコスタ ピタ エステファニア		
		ベトナム	2	チャン ティー トウイ ファム ティ ホアン ディエップ		
		イラク	1	リヤム ムティヤ		
		インドネシア	5	ユリアナ レニ マルリアニ ニタ マルリアナ イマン サントソ ニルマリアナ		
		インド	1	クスブ カサワン		
		コートジボワール	1	ンジュリ アルフォンス レノ		
		ロシア	1	クコブニコワ アナスタシア		
		タイ	1	タウィラチャ ピンセン		
		トルクメニスタン	1	エリーエフ アフメト		
		ルーマニア	1	バヌ ソラナ イオアナ		
		ガーナ	1	パトリック ヴィガニ ヴァレンタイン		
		ミャンマー	1	テッテッアウン		
		コスタリカ	1	オセス フェリペ		

合計額 10,145,591 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (3) 海外日本語教師専門研修 (国別)

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府 (教育部等)、国際交流基金海外事務所、大使館・総領事館等の在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	35	チュ ウォネ イ ウンヒ キム チャンヨン キム ジェ キム ユンファン リュ ウンギョン リ ウンヒョン ジョン ヨンイン パク ウンジョン キム ギョンギョ チェ ジョンギ パク ミソン オ ヘス チョ ソヒ ユ スミン キム スグン キム ジウオン ファン スヒョン イ ヒョン ユ イェリ チェ ギルスン チェ ヨンホ イ ジンキョン	2019/07/16 ~ 2019/08/14	韓国教育部が推薦する同国の中等教育の日本語教師を対象とする研修

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
			チョ ハンウン キム ナンヨン イ サンオク ヨ ハヨン カン ヨンジン チェ ジニョン パク チェ チェ スギョン シン ミヒ キム ヒヨル リュ ジョンエ パク ミョンナム		
2 中国中等学校日本語教師研修	中国	1	李 艶茹	2020/01/07 ~ 2020/02/26	中国中等教育機関日本語教師を対象に、約2か月間、日本語教授法、現地事情にあわせた教授活動、日本事情等の集中研修

合計額 14,028,081 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 海外日本語教師専門研修 (テーマ別)

海外の現職日本語教師を対象に、日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて、理論や方法論の知識や教育技能の向上を図り、教育現場での課題解決に結びつけることを目的とした研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	21世紀型スキル	中国 台湾 インドネシア タイ ベトナム ミャンマー オーストラリア 日本 カザフスタン ブルガリア ロシア	1 2 1 1 2 1 1 3 1 1 1	杜 艶 陳 佩雯 賈 志琳 マシルヴァ レイノックス マエル カノックポーン ウォンサンコーン レー ティー ゴック ビック ドアン ティ トゥ ホア ナン ミヤツ ソー エリサ チャン シャープ 昭子 羽田野 香里 松田 今日子 アハポフ エルラン イヴァノヴァ ツヴェトミラ ノソワ イリーナ	2019/06/25 ～ 2019/07/18	海外の現職日本語教師を対象に、日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて、理論や方法論の知識や教育技能の向上を図り、教育現場での課題解決に結びつけることを目的とした3週間～5週間の研修を実施
2	ビジネス日本語	インドネシア 日本 ベトナム ミャンマー インド	1 2 2 1 3	チトラ デヴィ 鬼 一二三 岡安 江津子 ド ティ フウオン グエン ティ ジエム ハー サンサンヌ シュルティ チャンナギリ	2019/11/12 ～ 2019/12/19	海外の現職日本語教師を対象に、日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて、理論や方法論の知識や教育技能の向上を図り、教育現場での課題解決に結びつけることを目的とした3週間～5週間の研修を実施

＜日本語普及事業＞ 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (4) 海外日本語教師専門研修 (テーマ別)

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
			ジャヤラマン ガヤトゥリ バクル ワイディヤ エディリマーンナモホッティ ジャヌーカ		
	スリランカ	1			
	ロシア	1	コリシキナ スヴェトラナ		
3 コースデザイン	インド	2	ブサレッディ ヴィジャヤ クマール シャム アルン	2019/11/12 ～ 2019/12/19	海外の現職日本語教師を対象に、日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて、理論や方法論の知識や教育技能の向上を図り、教育現場での課題解決に結びつけることを目的とした3週間～5週間の研修を実施
	パキスタン	1	ムハンマド イリヤス		
	日本	2	大兼 敦子 石井 美和子		
	ウクライナ	1	ブリチコヴシカ アリョーナ		
	ウズベキスタン	1	アタムラドフ サイフィディン		
	キルギス	1	アブディカディロワ アイディナ		
	ポーランド	1	チャスカ アンナ		
	ロシア	1	ジャイン ロリ		

合計額 9,951,718 円  
うち共通経費 4,604 円



1. 研修事業費／ (5) 海外日本語教師専門研修 (企画型)

日本語国際センターの主催・共催で、日本語教育の研修事業を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	にほんご人フォーラム	インドネシア	6	アドリアン ファシヤル チャンドラ シャ マウラナ ブライアン ヒラワン ライモンドゥス クリスティアン アルヨ ウイチャクソノ ユスフ エルマント ノフィタ アルディヤニ	2019/08/02 ～ 2019/08/11	海外の日本語を学習する高校生とその学習環境を支える日本語教育関係者に対し訪日機会を提供し、日本視察、日本の関係者との対話・協議を通じて、日本理解を促進すると共に、現地の中等教育における日本語の基盤（学習意欲の高い生徒が増えること、日本語教育の意義を理解する関係者が増えること）を強固なものにすることを目的とした研修
		タイ	6	ウアアートン チュワウィワット チャットモンコン パカマハサクン ニラッチャー グライチョーイ スパチョク スバガース パッチャーポーン スワンナアード スパットラチャイ カムスリヤー		
		フィリピン	6	ドエン ジェヤ クエスタ エヂス マリー イブラヒム ウイ ユーヘニオ アマド ノエル カラピット ノエ アンジェロ マパ サルミエント チャーリー シーラ マブラス		
		ベトナム	7	ラック チャン フィ レ ティ タイン ヒエン グエン フィ ホアン チン トゥ フオン フン ティー チン		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	マレーシア	6	ファン ティ キム ニュン グエン ティ トゥー タオ ケティー ウィ ミ ラン ヌル ヌヒリ ヌハ ブラッドリ ノナン アンナック ウィルソン ギマン ダミア シャフィカ フィオナ トー シュ チュ スリアナ ジョハリ		
	日本	4	市川 優人 小林 智美 中村 桃子 猪又 康成		
2 全国JET日本語教授法研修	カナダ	2	チェン カ グロリア サンドハルス ブリクストン	2019/06/12 ～ 2019/06/18	日本に滞在中のJET (語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme) プログラム参加者で、将来日本語教師になりたいと考えている者を対象に、コミュニケーションを重視した日本語の授業の方法や日本で入手できる情報を使って日本語を教える日本語教授法の研修を実施
	フランス	1	ルヌヴ レティシア		
	オーストラリア	2	コーベット グレッグ ジェイムス ファミラー カミーナ		
	米国	14	ゴバラクリシュナン カビヤ スパレーグ ケイトリン ジャネット マルチネズ ジュニア フロランテ バルゴン ギヤレット ヘンリー ヒューズ ライアン ジョン グレイトン ハヤシ キラアン ツルカワ キース アセイ		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
			グナワン ローズリー		
			ドウ メイ		
			ヤンプラック ベトリス		
			ダング メーガン		
			パテル トルシベン		
			ロック エリザベス		
	シンガポール	1	ヨウ ケルヴィン ジ イェ		
	英国	1	ロレンス ベサニー		
	ロシア	1	イム ユーリヤ		
	中国	2	ズイ ケン		
			メイ カンナン		
	インド	1	アールティ ダース		
	トリニダード・トバゴ	1	ブロンデル モニファ		
	韓国	2	オ ソギョン		
			ホン チェリ		
	オランダ	1	クラルト ヨースト		

合計額 2,563,155 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／(6) 教師訪日研修〔外国人材〕

特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について必要な知識を導入し、教授技術の向上をはかるための研修を実施

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	第1回	ネパール	6	マハルジャン ラビンドラ アリヤル シャラダ ラズバンドリ スバドラ バンドリ ディパク バンサカリヤ スリージャン バシヤル ビノド	2019/11/19 ～ 2019/12/18	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について必要な知識を導入し、教授技術の向上をはかることを目的とする研修
		カンボジア	2	レン モム リッチ サムナン		
		フィリピン	3	ガルヴェス ジェイ ヘルナンデス エドモン ラミレス ビアンカ		
		インドネシア	5	トリスナワティ マデ マルディアナ スティマン マーフザーヌル サイダトゥール イマニアー イグスティ アグン アユ マデ ディアンティ プトリ ウイスヌ ワルダニ ヘリナ		
		ミャンマー	6	ジン マー トエー テ ミヤツ ス ザーニ ミョー チョー ハンニ スイン ユ ウエイ ライン ソー タン パイ		
		ベトナム	1	グエン ティ タン タオ		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	モンゴル	3	エルデネバートル エルデネツェツェグ ドゥグレー トーラ バトバヤル ムンフトヤー		
2 第2回	フィリピン	8	エミリア ジョネル ショビリ コラゾン エスピリトゥ ジュニロ ロメロ エドガー ロウエナ 岡部 ファベリヤル アーネル ガドラン ガルシア ラニー ファブロ モニカ	2020/01/07 ～ 2020/02/06	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について必要な知識を導入し、教授技術の向上をはかることを目的とする研修
	ベトナム	7	グエン ティ チュオン イエン ホー ザン ミー アン レ タン ガン ブイ ティ ロアン ドー ビツ ゴック グエン チャーミー グエン ホン アン		
	日本	2	小島 瑛介 栗山 知之		
	ミャンマー	3	ウィン レ イー ス ヤミン チュー ミ ミ カイン		
	モンゴル	8	ルハグバスレン ゴルザヤ エンヘバヤル ニヤムダワー		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
			ツェデンダンバ アムガラン タブハイ オユングレル トゥメンデルゲル バーサンジャルガル トゥムルバートル サンサルトヤ ムンフバートル オユンビレグ ラダナーセッド ムングンツェツェグ		
3 第3回	インドネシア	9	ジミー アリフ シティ ムティアラニンシー フィルマン アディ サントソ デウィ ウランサリ ジェフリー アウリア マルティナ クルニア ノヴィニンティアス マルリヤ ドニー セティオ ハディ	2020/02/18 ～ 2020/03/19	特定技能制度によって来日を希望する学習者に対して行う日本語教育について必要な知識を導入し、教授技術の向上をはかることを目的とする研修
	日本	3	阿部 亜梨沙 平岡 真希子 荒 千翔		
	カンボジア	1	クーン ソチア		
	タイ	8	ジャンダム スッサワート ブアチャン ラッティグン コバヤシ チュララック マハージュンタカーン ワランヤー コンラチャックウォンサー ガルナー カムトーンティップ タワット		

<日本語普及事業> 附属機関日本語国際センター事業費／1. 研修事業費／(6) 教師訪日研修〔外国人材〕

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	ネパール	6	ロードスク ルディーマード チャンタラチャムノング セックサン パハリ サクンタラ シャヒ ビナヤ シュレスタ サンジェイ ダンゴル ニベシュ バザラチャリヤ スニル ケ シ ラジェンドラ		

合計額 25,529,973 円  
うち共通経費 4,218,994 円

1. 研修事業費／ (7) 海外日本語教師教授法研修

海外の日本語教授経験の豊富な現職日本語教師を3週間～5週間招へいし、さらなる日本語教授能力の向上のための研修を行う

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	夏期	中国	1	金 冬梅	2019/06/25 ～ 2019/08/08	海外の現職日本語教師を、教授能力の向上を図るため6週間招へいし、日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施
		台湾	1	呉 宛倫		
		モンゴル	1	ワンダンドルジ トゥブシンジャルガル		
		インド	1	ウマラニ マナシ ヨゲッシュ		
		ネパール	1	タパ アナミカ		
		オーストラリア	1	リー レベッカ		
		米国	1	ホアン ハン ティ ビック		
		チリ	1	チャンディア ロペス マルセラ アントニア		
		ブラジル	1	メルカンテ マルチーネス タニノ		
		ドイツ	1	クナップ ハルトマン ザービネ ヘレーネ		
		アゼルバイジャン	1	ハリロバ ハニム		
		ウクライナ	1	クラヴェツ マリヤ		
		ウズベキスタン	1	ツラポヴァ ナルギーザ		
		カザフスタン	1	ヌレロヴァ アシヤ		
		スロベニア	1	ベリンガル ニナ		
		チェコ	1	ロウビーチュコヴァー アンドレア		
		ポーランド	1	クリミュク マルタ マグダレナ		
		ロシア	2	モズグノワ アレクサンドラ ダヴィードヴァ アレフティーナ		
		エジプト	1	アヤ ワーエル アブドルファター ムハンマド アハマド		
2	冬期	中国	1	劉 求応	2020/01/15 ～ 2020/02/28	海外の現職日本語教師を、教授能力の向上を図るため6週間招へいし、日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施
		台湾	1	林 奕均		
		モンゴル	1	ダグダンバザル ボルマー		



<日本語普及事業> 附属機関日本語国際センター事業費 / 1. 研修事業費 / (7) 海外日本語教師教授法研修

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	インド	1	アイシュワリヤ アルンクマル		
	スリランカ	2	ピユマチャーリ ネェカティゲー ニメーシャー ディル シャーニ ダヤーラトナ ヒンプトゥ ゴダゲー ジャヤルクシ カーンチャナー ラナウィーラ		
	オーストラリア	1	ソフィー バード		
	スペイン	1	ディアス ララウリ デ ルイス イオン イマノル		
	エクアドル	1	ガブリエル ミゲル アルティエダ プチェリ		
	ブラジル	2	ノヴェリニ ドス サントス パトリシア サブリーナ コスタ タナカ		
	クロアチア	1	ラキチ パラチ イヴァ		
	タジキスタン	1	ショディエフ ジャホンギル		
	ポーランド	1	スピェホヴィッチ マリア ルイザ		
	ロシア	2	ホワンチュク オリガ コルパシチコワ リュボーフィ		
	エジプト	1	ヘンド フセイン アブデルアジズ フセイン		

合計額 8,594,749 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (8) 大学院プログラム (日本語教育指導者養成・修士課程)

各国における日本語教育指導者の養成を目的として、海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象とする1年間の博士前期課程 (修士)

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	修士18期	中国	1	リ ネンネン	2018/09/27 ~ 2019/09/13	各国における日本語教育指導者の養成を目的として、海外の日本語教育機関等の現職日本語教師を対象として、1年間で修士 (日本語教育) の学位を取得する政策研究大学院との連携大学院プログラム
		モンゴル	1	ドウルブンチョロー ムンフトヤ		
		ベトナム	1	ファム フィン アイン ヴィエット		
		マレーシア	1	ロー カイシエン		

合計額 4,266,097 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (9) 受託研修

国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	博報財団	インドネシア オーストラリア タイ 台湾 ハンガリー ブラジル ベトナム マレーシア モンゴル ロシア	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ノビ クルニアワン デービッド マークス スティラー ソーピタチャー 賈 志琳 ジュジャンナ ボチャンスキーホルバット 吉田 澄恵 フォン ザン ド マニ アラシ ナゴー トゥブシントゥグス エンプブルブ イリーナ コルネートワ	2019/11/11 ～ 2019/11/30	博報財団が主催する「世界の子ども日本語ネットワーク推進事業」。2018年度の実施は、第9回海外児童日本体験プログラム、第9回日本児童海外体験プログラム、第10回海外教師日本研修。招へい者や実施期間については、第10回海外教師日本研修
2	日露派遣前研修	ロシア	18		2019/07/30 ～ 2019/08/08	日露青年交流センターが実施する青年日本語教師派遣事業に関する派遣予定者に対する研修の一部（施設提供、日本語教授法の出講等）を受託し、実施

合計額 2,494,873 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (10) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域の現地日本語教師に対し、訪日研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	基礎研修	フィリピン  インドネシア  ベトナム  ラオス ミャンマー  カンボジア  マレーシア タイ	2  4  4  1 2  2  1 1	ルマパク アルマルナ アントニオ メーリー ロース  リマ アディスティヤ アルミ スサンティ アルシ ウィディアンダリ アルシル マハワン グエン スアン グエン ハイ レー クォック チー チン ティ ゴック チン レー ティ カム ニャン オーラタイ ケオドゥアンシー キン ニー ニー トウン インザリ アウン オン キムゲッチ オック ロタナー サキナ ビンティ ノール バダルッディン スモンパン ワリン	2019/09/03 ~ 2020/02/28	海外の日本語教授経験の比較的小さい現職日本語教師を6か月招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を実施
2	2019年度教授法研修 (夏期)	インドネシア	7	レッフア ノヴィヤンティ ジャジュリ リニ アブリアニ イルナ アンジャニ リスブリドナ ディヌル ワーユ ハンダヤニ スティアニンシー アンニサー ヌルル アティカフ	2019/06/25 ~ 2019/08/08	海外の現職日本語教師を、教授能力の向上を図るため6週間招へいし、日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	タイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	1 3 1 1 1	ディヤーパルピ サラスワティ ゲーウナンチャイ モンスイチャー チャン ティ トウ チャン ルオン ティ タイン ビン ダン ティ タイン フェン ノル サアダトゥル カミラ ビンティ マッド アリ シュエ ティン ウィン ポーティサーン ダオミーポーン		
3 2019年度教授法 (冬期)	インドネシア タイ ベトナム マレーシア ミャンマー	3 2 6 1 1	ディアン ラーマワティ エリ ラフマワティ ブラエハ エリサベット ウォロプロト プルワニングルム ウィパーワン セーンスック チョンティダー パックソン ファム グエット アイン グエン ティ ハイ ビン グエン ティ トウエット マイ グエン ホー ヤー ヴィー ド ゴック タオ アイン グエン ティー ニヤー フオン アエシヤ アズリーナ モハマド アズハー メイ ティン	2020/01/15 ~ 2020/02/28	海外の現職日本語教師を、教授能力の向上を図るため6週間招へいし、日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施
4 タイ日本語教師会 (JTAT) 訪日研修	タイ	15	アータヤー タナチャイサック オラピン カンサラーヌワット チャヤーニット ヌウアントン チュラーラック ラムラート	2019/10/06 ~ 2019/10/27	本研修はタイ国日本語日本文化教師協会 (Japanese Language and Culture Teachers Association of Thailand、略称JTAT) が主催 し、日本語国際センター (NC) が支援協力する研 修

<日本語普及事業> 附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (10) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
			ジャンタナー ジャンタラパイジット		
			ジラーワン ナークシートーン		
			マンタナー スックソン		
			ナルモン ピグンニー		
			ナッティヤー パーティー		
			パヌワット キットケサチャローン		
			パッタラワン マートン		
			スジナン サッカサニット		
			スパワディー アカニット		
			ティーラー ポンサート		
			スタラー カンタムパン		

合計額 22,777,560 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (1) 海外日本語教育企画事業 (紀要)

国際交流基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育紀要	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、海外派遣日本語専門家、職員等が執筆した論文及び報告を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介
2	海外日本語教育研究会	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	海外での日本語教育事情に関わる調査や研究結果の提供等。旧「調査研究部会」

合計額 613,002 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費／ (2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及する

	事業名	期間	事業内容
1	JFスタンダード関連	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JF日本語教育スタンダードの紹介・普及、「JF日本語教育スタンダード」サイトを通じた情報提供を実施
2	『まるごと』制作一般	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の紹介セミナー等、普及活動の実施
3	『まるごと』現地出版等	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』現地出版等の実施
4	『まるごと』サイト保守・運用	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語コースブック『まるごと 日本のことばと文化』の音声ファイルや教材を提供する「まるごとサイト」の保守・運用
5	『まるごと』現地出版	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』中級1 (B1) インドネシア版の出版用データ料の執行
6	「みんなのCan-do」サイト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。Can-doの参考になる教材情報の掲載や、広報活動を実施
7	「みんなの教材」サイト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	主に海外で活動する日本語教師の教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」の運営。2018年度に引き続き、ユーザーから要望の高い日本語教育教材用素材（写真・イラスト・読解素材等）の追加のほか、同サイトFacebookページとの連動による広報を実施
8	「エリン」サイト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中等教育向け日本語・日本文化学習サイトであるウェブ版「エリンが挑戦！にほんごできます。」を運営。学習者向け自習用から教師向け教室活動支援用へ再構築するための準備を開始
9	日本語教育通信	2019/04/01 ～ 2020/03/31	主に海外の日本語教師を対象に、国際交流基金の日本語教育事業に関する最新ニュース、日本語教育情報や授業のアイデア等を発信
10	東南アジア初学者向けアプリ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中等教育段階の日本語初学者向けに、テストアプリ「エリンと挑戦！にほんごテスト」を運営
11	介護版Can-do	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2018年度に実施した「介護版日本語能力Can-do」開発、調査事業の成果の紹介・普及

合計額 37,008,279 円  
うち共通経費 593,239 円



2. 制作事業費／ (3) 評価法等開発・普及

「JF日本語教育スタンダード」に基づく評価手法の開発及び普及に関する業務を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	評価法等開発・普及	地域区分困難	2018/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教育スタンダードのCan-doのレベル設定の妥当性に関する調査研究について、報告書を作成
2	評価法等の開発	地域区分困難	2018/04/01 ～ 2020/03/31	新たな日本語能力の評価方法を開発

合計額 0 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費 / (4) 図書館運営

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力等の図書館サービスを実施

	事業名	蔵書数	期間	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書45,107点、雑誌類786種、新聞5種、視聴覚資料7,804点、電子資料1,231点	2019/04/01 ~ 2020/03/31	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師をはじめ、内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援する日本語教育専門図書館として、資料の収集・提供及びレファレンスサービス、関係機関と連携した資料の相互利用等の各種図書館サービスを実施	15,863

合計額 11,216,117 円  
うち共通経費 934,816 円

# 日本語普及事業に必要な経費

## 附属機関関西国際センター事業費

### 1. 研修事業費

- (1) 図書館運営
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）
- (5) 日本語学習者訪日研修（大学生）
- (6) 日本語学習者訪日研修（高校生）
- (7) 海外日本語教育企画事業
- (8) 受託研修
- (9) 総合日本語eラーニングコース開設
- (10) さくらネットワーク研修（企画型）
- (11) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）
- (12) 北米グラスルーツ交流強化事業（グループ招へい）

1. 研修事業費／ (1) 図書館運営

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供する

	事業名	蔵書数	期間	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書54,516点、雑誌類290種、新聞6種、視聴覚資料1,925点、電子資料248点	2019/04/01 ~ 2020/03/31	国際交流基金関西国際センターが招へいする海外の外交官・公務員や日本研究を行う研究者、海外の日本語学習者等研修参加者、並びに内外の日本研究者を支援すると同時に、所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の国際交流基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用等、各種図書館サービスを実施	12,656

合計額 8,581,676 円  
うち共通経費 2,651,996 円

1. 研修事業費／ (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1 2018年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア	Evelyn Adisa	2018/09/26 ~ 2019/05/25	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
	ベトナム	Le Minh Phuc		
	マレーシア	Wan Mohd Afeek Afifi Bin Wan Ali		
	ミャンマー	Nang Oo Khaing		
	パプアニューギニア	KOMBOLI, Edmund Rice		
	グアテマラ	MARROQUIN LOPEZ, Kenneth Rafael		
	ハイチ	RAYMOND, Yves Andre Olivier		
	ガイアナ	BALRAM, Sharmayne Kimel Onella		
	コロンビア	PEDROZA VANEGAS, Clara Ines		
	タジキスタン	HAQDODOV, Anush		
	エチオピア	DEGFE, Sisay Tamirat		
	ガーナ	KANKAM, Nana Ama Owusuaa Afriyie		
	ガボン	MIMBEKA, Bertille		
	コンゴ共和国	GOLE, Merveille Sulamite		
	スーダン	Hadeer Adel Edriss Mosnad		
	タンザニア	KAPINGA, Joseph Alto		
	ナミビア	SHALI, Rucia		
	マリ	KEITA, Daouda Sekou		
	アフガニスタン	DAULATY, Abdul Sattar		
	パキスタン	KAZMI, Kiran		
アルメニア	SHIRKHANYAN, Sargis			
北マケドニア	RISTOV, Stojche			
イエメン	AL-ABIDY, Faris Mohammed Nasser			

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	ガンビア ベナン 南スーダン バヌアツ	CEESAY, Saikou LOKOSSOU, Enagnon Rene INDI, Emmanuel Oiben Walla LEODORO, Eva		
2 2018年度専門日本語研修 （公務員）	モンゴル ラオス ジンバブエ ジョージア トルコ	PALAMDORJ, Bayartsetseg KHANTHAVONG, Lathtana MUTSWIRI MUTITI, Chiedza Natasha KATSITADZE, Mariam ALTINOK, Habibe	2018/09/26 ～ 2019/05/24	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
3 2019年度専門日本語研修 （外交官）	インドネシア ミャンマー スリランカ ネパール パキスタン モルディブ サモア パプアニューギニア コスタリカ ニカラグア アルゼンチン コロンビア アゼルバイジャン ジョージア モルドバ カメルーン	I Made Diangga Adika Karang Nyein Thiri Han KANKANI ACHCHIGE, Nipuni Shanika Samarasinghe GHIMIRE, Deepak MAJEED, Aleena Hassan Nawaaf TUATAGALOA, Lonnie Elizabeth KILA PAT, Justina Maki-Ravu JIMENEZ CASTANEDA, Carolina PEREZ LOPEZ, Claudia Mercedes DIAZ LESCANO, Ailin Marina PARADA MENDEZ, Javier Ricardo ASLANSOY, Gafgaz MORCHILADZE, Dachi ZAPUHLIH, Augustin HAMIDU, Umaru Sanda	2019/09/25 ～ 2020/04/07	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	アンゴラ	CAMBIRE, Sandra Joelma Octavio		
	エリトリア	Danait Alemseged Habteselasse		
	ガボン	M' BENG ANGOUE, Jean-Pierre		
	コンゴ民主共和国	MANINGA, Matabishi Gravine		
	セーシェル	POOL, Jonathan Mario Denvor		
	赤道ギニア	BOULA NFE, Anacleto		
	中央アフリカ	BANGUE MORAYE, Come Kamal		
	トーゴ	FAWIE, Toumeni Abalo		
	ナミビア	POVANHU, Maria Volga		
	ブルキナファソ	SAWADOGO, Seydou		
	モーリタニア	Kane, Mamoudou		
	イエメン	ALMAKHEDHI, Nezar Ahmed Ali		
	カンボジア	HENG, Kimlinna		
4	2019年度専門日本語研修 (公務員)	タジキスタン トルコ	MIRZOEV, Bakhodur KONUK, Demet	2019/09/25 ~ 2020/04/07 諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

合計額 52,600,287 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家)

諸外国の研究者 (社会科学または人文科学専攻) 及び海外の大学院で社会科学または人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施する

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	2019年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 2か月コース	ウクライナ ロシア オーストラリア 中国 チリ モンゴル カザフスタン	LUCHENKO, Olha IUDINA, Ekaterina SBEGHEN, Madeleine TU, Anran SHI, Aijie JIANG, Lingjun GUTIERREZ FUENTES, Camila Paz ENKHEE, Urangoo MURATOVA, Karina	2019/06/05 ~ 2019/07/31	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各専門業務の特色に配慮した2か月間の日本語研修を実施
2	2019年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 6か月コース	ハンガリー ブラジル 韓国 イタリア ベトナム 中国 台湾	DENES, Mirjam COSME DE ABREU, Thiago LIM, Mijoo SEONG, Hyein COSTALUNGA, Nicola AUDOLY, Samantha NGUYEN, Thi lam Anh YANG, Xiao FONG, Kam Ping PAO, Pei-lan	2019/10/02 ~ 2020/03/31	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施
3	2018年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 6か月コース	韓国	CHOI, Jiyeon JANG, You Jeong JO, Hyeonung	2018/10/03 ~ 2019/04/03	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施



＜日本語普及事業＞ 附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
		KIM, Eunhye		
		KIM, Gyuhwan		
		LIM, Myungsun		
		SHIN, Minhee		
	中国	ZHU, Liangliang		
		SHAN, Yi		
		GAN, Xuefei		
	英国	LI, Chun Tung		
		NORTON, David Stuart		
	モンゴル	BADAMJAV, Azzaya		
	スペイン	ROMERO LEO, Jaime		
		VILLA GRACIA, Alberto Daniel		
	ポーランド	LAGNOWSKA, Sylwia Wioletta		

合計額 13,241,699 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)	ウクライナ	1	PADALKA, Olha	2019/09/04 ～ 2019/09/18	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供し、さらなる日本語学習を奨励
		キューバ	1	CORO RODRIGUEZ, Victor Manuel		
		ケニア	1	MASABA, Sylvia Taka		
		カンボジア	1	CHAN, Pichsereyvattana		
		スリランカ	1	NISHSHANKA, Arachchillage Dilmi Imalsha Nishshanka		
		ネパール	1	MAHARJAN, Mikesh		
		グアテマラ	1	JOLON REYES, Santos Giovanni		
		コスタリカ	1	GARITA CHAVES, Jimmy Alonso		
		ホンジュラス	1	ZAMORA PAREDES, Jesus Alberto		
		メキシコ	1	MENDEZ URBINA, Jair Suriel		
		チリ	1	MENESES ZUNIGA, Karina Belen		
		セルビア	1	VJESTICA, Amber		
		イラン	1	TEHRANITAJ, Zahra		
		エジプト	1	Mariam Hanafy Nooreldeen Ebraheem Elashhb		
		ボリビア	1	BELTRAN LUNA, Rodrigo Ernesto		
		バングラデシュ	1	AHAMMED, Tanim		
		パラグアイ	1	MARTINEZ GARCETE, Jorge Daniel		
		米国	1	ASARE-ANNAN JR, Charles		
		ウズベキスタン	1	TOSHPULATOV, Doston Suratjon ugli		
		アラブ首長国連邦	1	Safia Khaled Ahmed Abdulaziz Alsabbagh		
		ニカラグア	1	URBINA SALGADO, Stefani Cristhina		
		ベネズエラ	1	MARTINEZ HERNANDEZ, Daniela		
		ベラルーシ	1	KAPORTSEVA, Viktoriya		

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	トンガ	1	TOLUTAU, Latai I Motuha		
	モロッコ	1	JLALI, Lamiae		
	ラオス	1	SOULICHAN, Lounny		
	ジョージア	1	KIRKITADZE, Nikoloz		
	アゼルバイジャン	1	MAMMADLI, Ilaha		
	エルサルバドル	1	MEJIA ALVARENGA, Melissa Maria		
	アルゼンチン	1	ALBORNOS, Franco Emanuel		
	トルコ	1	DUGANCI, Arda		
	エチオピア	1	GEBRETSADIK, Kifle Hailu		
	コートジボワール	1	KAMIDJIGHA, Mounya Ines Kouenon		
	パラオ	1	MALCHIYANGED, Maya Mederang		
	ミクロネシア	1	SHED, Ariana		
	カザフスタン	1	SEIFULLAYEV, Yernur		
	モンゴル	1	PUREVDORJ, Erdenezaya		
	ウルグアイ	1	MARTINEZ FREDA, Eva Sofia		
	アルメニア	1	GHAZARYAN, Mher Armen		
	ペルー	1	LOPEZ AGURTO, Helen Lizbeth		
	コロンビア	1	OCAMPO COBALEDA, Kelly Johanna		
	パナマ	1	HARRIS BERNAL, Daniel Ernesto		
	マダガスカル	1	RANDRIAMAMONJISOA, Sylvie Valencia		
	ミャンマー	1	Kaung Myat Nay Chi Htoo		
	マーシャル諸島	1	LIU, Karin		
	キルギス	1	MURATOVA, Umut Azimbekovna		

<日本語普及事業> 附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
2	インドネシア日本語弁論大会 (大学生・一般の部) 入賞者訪日研修	インドネシア	1	Novie Poerwanti	2019/09/04 ~ 2019/09/18	インドネシア日本語弁論大会 (大学生・一般の部) の入賞者に対し訪日研修を実施

合計額 18,139,847 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (5) 日本語学習者訪日研修 (大学生)

日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	ブラジル日本留学希望者訪日研修	ブラジル	10	LINDSEY, Rebekah Helen DE OLIVEIRA, Pablo Henrique ANGELO DIAS, Kimberly Gabriela MORAIS ARAUJO, Diego CUNHA MUMA, Arthur DA SILVA MÜLLER, Nathan DE ALMEIDA GRAEFF, Felipe DE ALMEIDA DOS SANTOS, Everthon Jose VARONEZ DA SILVA, Natalia PERRONE KASZNAR, Maria Beatriz	2019/07/16 ～ 2019/07/30	日本に留学予定の大学生・大学院生をブラジルから招へいし、日本留学に必要な日本語能力を向上させ、日本社会・文化に関する理解を深化させる訪日研修を実施

合計額 3,739,136 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (6) 日本語学習者訪日研修 (高校生)

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	李秀賢氏記念青少年訪日研修	韓国	17	KANG, Seoyoon KWON, Ohjoon KIM, Daeun KIM, Seongsu KIM, Yeongju KIM, Jeawon KIM, Taeheun MUN, Subeen PARK, Seungjae PARK, Hyemin SEO, Yoona SONG, Jungwook LIM, Kunwoo JEON, Yein JUN, Jaeun CHOI, Seona CHOI, Soojae	2020/01/29 ~ 2020/02/12	2001年に東京JR新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生：李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生のための12日間の訪日研修を実施

合計額 3,572,671 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (7) 海外日本語教育企画事業

海外の高等学校で日本語を学習し優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め同世代の日本の若者と交流する機会を提供する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	大阪府JET来日時日本語研修	米国	24	FEDERICO, Carly GERGEN, Breeanna SOLVANG, Connor TRINH, Vivian SMITH, Ashley WAGNER, Kyle LUCERO-CARTER, Lexie FREITAS, Cristina GOLEMO, Elizabeth XIONG, Lisa FRITS, Lourdes STEBLAY, Laura JANG-CHIN, Alexandra PHARES, Felicia GOUDY, Kaitlyn HAVENS, Allen CASTLEMAN, Hijiriko OPPEDAL, Camille RALEY, Andrew SHAMBERGER, Rene RIVERA MUNIZ, Melvin ROUSE, Brooklyn ZHANG, Hepsy	2019/08/19	大阪府内の自治体がJET（語学指導等を行う外国青年招致事業／The Japan Exchange and Teaching Programme）プログラムにより招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための集中研修を実施

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	メキシコ	2	FODY, Skylar OSEGUEDA FIGUEROA, Claudia GARCIA VARGAS, Eduardo		
	オーストラリア	3	LEONHARD, Tori ANDERSON, Alice MCPHERSON, Thomas		
	ニュージーランド	13	ROSE, Zea MELLANBY, Jack BESS, Annika CALMAN-O' DONNELL, Dublin ANCHETA, Christopher Zabdiel PIGOU, Daniel WEBB SQUIER, Jessica RUTTERSMITH, Laulle MURPHY, Damon PATEA, Carlo JENKINS, Rhys WALKER, Ellen HANG, Cherry Zhou Ni		
	カナダ	3	RIZVI, Alina RUGGIERO, Stefany DUBOIS, Kendra		
	英国	1	ATKINSON, Lucy		
	フィリピン	1	SABIO, Denise		



＜日本語普及事業＞ 附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (7) 海外日本語教育企画事業

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
2	大阪府クィーンズランド州日本語教師研修	オーストラリア	5	RILEY, Jessica BRANDIS, Robin BALFOUR, Joy LEUNG, Joyce ZAGHINI, Kate	2020/01/07 ～ 2020/01/23	大阪府とオーストラリア・クィーンズランド州との提携により、クィーンズランド州の日本語教師を対象とした訪日研修を実施
3	エセック・ビジネススクール訪日研修	フランス	7	ACKERER, Lucas EA, Bopha FONTANT, Paul HIREL, Mathieu LEBLANC, Antonin ONCU, Mehmet TEYTU, France	2019/06/29 ～ 2019/07/10	大阪府に協力し、同府の友好都市であるフランス・ヴァルドワーズ県に所在するエセック経済商科大学院大学（エセック・ビジネススクール）学生の訪日研修を実施

合計額 267,669 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (8) 受託研修

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	キャノンベトナム日本語学習者訪日研修	ベトナム	1		2019/09/04 ~ 2019/09/18	キャノンベトナム株式会社からの委託を受け、ベトナム日本文化交流センターが実施した「日本語フェスティバル」のスピーチコンテストのキャノン賞受賞者のための訪日研修を実施
2	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア	2	BINTANG, Aulia Cahyono ALTHAF, Gauhar Auliawan	2019/06/05 ~ 2019/07/31	財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、訪日研修を実施
3	ニュージーランド日本語教師訪日研修	米国 ニュージーランド オランダ 日本	1 3 1 1	LINDBLOM, Eric Sven LAW, Peony Pui Yin MCMILLAN, Jennie Sieczynski RENNIE, Alison Judith STARKE, Beate MIKAMI, Kyoko	2019/09/29 ~ 2019/10/12	ニュージーランド教育省ILEP受託による日本語教師研修
4	関西日本ラトビア協会日本語学習者訪日研修	ラトビア	1	ARAJA, Undine	2019/09/04 ~ 2019/09/18	関西日本ラトビア協会からの委託を受け、在ラトビア大使館が選考した「日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）」の被推薦者2位のための訪日研修を実施
5	ベラクルス州立大学日本語研修	メキシコ 日本	3 1	KAMETA DE KISHIGAMI, Lidia CHEW PEGO, Paola Delfina SOLIS MENDEZ, Janet KUROSAKI, Mitsuru	2019/05/28 ~ 2019/06/08	ベラクルス州立大学より訪日研修を受託し実施
6	ホンダR&D訪日研修	米国	3	HWA, Andrew BUCHENROTH, Hans NAPIER, Parhys	2019/06/08 ~ 2019/07/20	米国ホンダR&Dアメリカズの社内人材育成・交流の一環で同社員3名が日本に短期滞在するのに際し、来日直後の約1か月半、関西国際センターにて集中日本語研修を実施
7	エジプト日本科学技術大学 (E-JUST) 訪日研修	エジプト	5	Alia Mohamed Abdolrahman Mohamed Hathout Hana Hossam Ahmed Mohamed Mahmoud Linah Ahmed Hassan Eldakak	2019/09/04 ~ 2019/09/18	エジプト日本科学技術大学より訪日研修を受託し実施



1. 研修事業費／ (9) 総合日本語eラーニングコース開設

ASEAN諸国の潜在的学習者、入門初級の学習者向け自学自習用日本語学習総合eラーニングコースを開設・運用する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	調査	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2014年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」に関する最新動向調査や広報等のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会・学会等に参加・出講
2	LMS・プラットフォーム	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2016年7月に一般公開した、「JFeラーニング総合プロジェクト」の基幹となるプラットフォーム「JFにほんごeラーニング みなと」（学習管理システム）の保守運用及びセキュリティ強化やサーバー強化に伴う改修を4件実施。同プラットフォームの累計登録者数は約14万人
3	コンテンツ開発	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2010年度に公開したeラーニングサイト「アニメ・マンガの日本語」のユーザー利便性向上及びセキュリティ強化等のため、全面リニューアルに着手
4	現行サイト保守	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	「ひろがる もっといろんな日本と日本語」の保守運用及び記事更新。年間アクセス数は約55万PV。「日本語でケアナビ」の保守運用及びセキュリティ強化。年間アクセス数は約78万PV。「アニメ・マンガの日本語」の保守運用。年間アクセス数は約95万PV。「NIHONGO eな」の保守運用及びユーザー利便性向上のための全面リニューアル。年間アクセス数は約108万PV。「まるごと+」の保守運用及びセキュリティ強化。年間アクセス数は約555万PV。アプリ「HIRAGANA Memory Hint」「KATAKANA Memory Hint」「KANJI Memory Hint 1&2&3」の保守運用及び改修。年間ダウンロード数は約20万件
5	サイト多言語化	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	まるごとオンラインコース入門A1のポルトガル語版の開発に着手
6	オンラインコース運営研修	全世界区分困難	2019/04/01 ～ 2020/03/31	プラットフォーム「みなと」上で海外事務所が各国・地域のニーズに応じたオリジナルコースを制作できるよう、各拠点の運用担当者計7名を1週間招へいし、コース制作体験等を通じてオンラインコースの企画運用ノウハウを提供すると共に意見交換の機会を提供

合計額 73,657,150 円  
うち共通経費 3,643,505 円

1. 研修事業費／ (10) さくらネットワーク研修 (企画型)

さくらネットワーク機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法について知見を広め、日本社会・文化への理解を深める研修を実施する

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	さくらネットワーク企画型訪日研修	カンボジア	3	UN, Tevanda	2019/07/30 ~ 2019/08/27	さくらネットワーク機関及び所在国の日本語教育を支援し、また各国のさくらネットワーク機関同士の連携強化を図るべく、さくらネットワーク機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダード (以下、JFS) に基づいた日本語教授法について知見を広め、日本社会・文化への理解を深める研修を実施
VANNSOK, Vansakd						
PHANN, Phearoen						
ブルガリア		3	ZHIVKOVA, Stella Todorova			
			NIKOLOVA, Vyara Vasileva			
			TASHEVA, Andreana Yordanova			
ネパール		3	SHRESTHA, Binu			
			PRAJAPATI, Punkaji			
			SINGH, Yuneeta			
ロシア		2	SHASHKINA, Olga			
			MELEKHEDA, Tatiana			
ベトナム		2	Pham Minh Phuong			
	Vu Thi Thanh Trang					

合計額 4,384,030 円  
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (11) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

アジアにおいて日本語教師や日本語教師を志望する学生を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法について理解を深めるための研修を行う

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	東南アジア日本語教員養成大学移動講座 (インドネシア)	インドネシア	25	Vaniya Safitri Irawan Yuniarsih Binti Gadry Riski Destari Juju Juangsih Achyat Ahmadika Gunanggoro Prisatria Isnaeni Khurniya Falakhiya Parastuti Ihza Bela Silmana Alfatich Ni Luh Vini Anggariana Dewi Yeni Suhervina Sinta Wati Mauluddul Haq Dimas Satriaaji Rowi Dhini Afiatanti Helen Susanti Asri Novita Yasmin Meizar Abdullah Intan Puspitasari Nida Nuur Afifah Ismi Prihandari Farida Prihatiningrum Rini Setio Wardani Eko Kurniawan	2020/01/14 ~ 2020/02/27	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、インドネシアにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生を招へいし、日本語・日本文化研修を実施

<日本語普及事業> 附属機関関西国際センター事業費 / 1. 研修事業費 / (11) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
				Galung Adimar Panjahitan Ni Luh Gede Meilantari		

合計額 9,494,422 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費 / (12) 北米グラスルーツ交流強化事業 (グループ招へい)

日本語学習者・教師等のグループ招へい

	事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
1	シカゴ高校生グループ	日本	2	KAMEYAMA, Hitomi TURNER, Risa	2019/04/16 ~ 2019/04/20	米国日本語教育サポーターが派遣されている米国シカゴから招へいされた高校生の訪日研修の一部日程を受け入れ
		米国	21	EILERS, Kristi Marie GARCIA, Kailey Emi HUYNH, Megan Amber BOCK, Samuel James BELL, Matthew Jeffrey KATTNER, Annmarie Lee BUSTAMANTE, Sebastian JOE-RECINTO, Eidan Cole BOCK, Joseph Daniel CASTILLO, Miranda Abigail COLE, James Andrew STACKER, Demari James YOUNG, Elaina Sophia AUDICKAS, Simona Karolina LOBATO, Sofia KHAN, Faiyaz Ali IAMSAKUL, Paetai WILSON, Elena Janelle LERNER, Sarah Rose LOCKHART, Jaylen Sydney YATES, Niya Ashanti		



<日本語普及事業> 附属機関関西国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (12) 北米グラスルーツ交流強化事業 (グループ招へい)

事業名	所属国・地域	人数	氏名	期間	事業内容
	ルーマニア	1	BERINDE, Luigi Romeo		

合計額 68,400 円

うち共通経費 0 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 企画開発費

1. 人物交流事業費
  - (1) 人物交流一般業務
  
2. 文化資料事業費
  - (1) 文化資料一般業務

1. 人物交流事業費／ (1) 人物交流一般業務

人物交流に関わる一般業務

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フェロー懇談会	個別区分困難	2020/01/10	来日中のフェロー本人及び受入れ教員等を国際交流基金本部に招き、フェローの研究に関するプレゼンテーションや情報交換の場を提供

合計額 1,658,296 円  
うち共通経費 0 円

2. 文化資料事業費 / (1) 文化資料一般業務

日本研究基本書目、図書寄贈に関わる一般業務費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究図書等購送	個別区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	ワシントン大学の『The Journal of Japanese Studies』と上智大学の『Monumenta Nipponica』を海外の日本研究機関に対し購送
2	電子資料提供促進事業	個別区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	欧米等の日本研究機関において広く利用されている電子資料（デジタル・リソース）を国際交流基金本部にて一括調達し、全海外事務所を含む国際交流基金での利用に供すると共に、許諾を得られる範囲内において、現状、自己負担が困難な国・地域における日本研究機関等の利用にも供し、もって海外における日本研究・日本理解を促進

合計額 907,400 円

うち共通経費 0 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 米州交流事業費

### 1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究機関基盤整備
- (2) 日本研究プロジェクト助成
- (3) 日本研究ネットワーク強化助成
- (4) 日本研究ネットワーク強化

### 2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)
- (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)
- (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

### 3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム
- (3) 北米グラスルーツ交流強化事業

1. 日本研究事業費／ (1) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究専門助教授の新規雇用	パデュー大学 (1年目)	米国	2019/08/01 ~ 2020/07/31	関根英二教授 (日本文学) 退官に伴うポスト復活・維持のため、日本文学・文化を専門とするペドロ・バツソー助教授をテニューア・トラックのポストで新規雇用
2	海を渡る日本文化：日本の伝統芸能における国境を越えた潮流とつながり	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 (1年目)	米国	2019/08/01 ~ 2022/07/31	東アジア言語文化学科において、カルチュラル・スタディーズ研究を深めることを目的とする事業。これに向け、新規教員を1名雇用。このほか、邦楽、映画、舞台の3分野に関する一週間の集中講座ワークショップを実施。また大学院生に対し、研究・語学研修のための6週間の日本滞在フェローシップを供与
3	現代日本文学・文化教員の採用による日本プログラムの再活性化	アリゾナ州立大学 (2年目)	米国	2019/08/01 ~ 2020/07/31	日本研究の修士課程の再開のため、近代日本文学・文化を専門とするRobert Tuck助教授の雇用継続を通し、学部レベルの日本関係の授業の拡充を支援
4	持続可能な日本	カリフォルニア大学アーバイン校 (2年目)	米国	2019/07/01 ~ 2020/06/30	環境学、持続可能性論に関する日本研究に焦点を当てた事業。教員1名を新規に採用。学士・修士一体の5か年プログラムのカリキュラムを開発し、同カリキュラムを履修する学生に奨学金を授与。そのほか、日本及び環境に関する国際・学際的なシンポジウムを開催、博士課程学生へ奨学金を授与
5	テニューア・トラック助教授の採用	ケース・ウェスタン・リザーブ大学 (1年目)	米国	2019/08/01 ~ 2020/07/31	同大における日本研究プログラム履修者は過去最高水準にある一方、シニアのテニューア教員の退職があったことから、日本文学、日本文化、言語研究者いずれか1名を新規に採用
6	21世紀の日本語教育のための日本研究	ユタ大学 (1年目)	米国	2019/07/01 ~ 2020/06/30	ユタ大学及びソルトレイクシティ地域における日本研究及び日本語教育拡充のため、テニューア・トラック教員として近世日本文学・文化を専門とするアシュトン・ラザラス助教授の採用、オンライン日本語集中コース、ジャパン・ナレッジ講読支援を実施

合計額 40,998,876 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	前近代日本研究年次会議	マギル大学	カナダ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年10月の2日間、日本の古代及び中世の日本の、仏教と神道（芸術も含む）、ジェンダー、比較文学をテーマに、日本、米国、カナダ、英国の大学の専門家・研究者16名を招へいし、ディスカッションを実施
2	サンパウロ大学大学院日本語・文学・文化研究科客員教授招へい事業	サンパウロ大学	ブラジル	2019/07/01 ～ 2019/12/31	日本近代文学の専門家を8月17日～9月29日までの期間招へいし、「人と書物の移動—日本近現代文学と出版文化」と題する10回の講義のほか、大学院生への個別指導や内外大学における講演等を実施
3	国際貿易セミナー（日パラグアイ外交関係樹立100周年記念 アジア太平洋とラテンアメリカの経済統合への日本の役割に関するセミナー）	エンカルナシオン自治大学	パラグアイ	2019/07/01 ～ 2019/09/30	パラグアイにおいてアジア太平洋地域及びラ米地域の経済統合に最も詳しい研究者を擁するエンカルナシオン自治大学アジア研究センターが、日パ外交関係樹立100周年を機に企画した事業。2019年8月、アルゼンチンとコロンビアから各1名ずつ研究者を招き、プレゼンテーション及びパネルディスカッションを実施
4	2019年日本研究吉田茂チェア	メキシコ自治工科大学	メキシコ	2019/04/01 ～ 2019/09/30	メキシコ自治工科大学国際関係学プログラム（学部）の一環として、日本から国際政治の専門家を客員教授として招へい。日米関係の現在・過去・未来に関する集中講義を約2週間行い、さらにメキシコ外務省外交アカデミーにおいて講演も実施
5	2020 グローバル・ジャパン	ミネソタ大学	米国	2019/07/01 ～ 2020/06/30	2020年に向けた日本の国際化を、移民研究を中心とする多角的視座から捉えなおす研究プロジェクト。2020年6月にシンポジウムを開催。このほか早稲田大学との提携のもと、2019年6月に学生向けワークショップ、12月に1日型セミナーを東京にて共同開催
6	国際シンポジウム「ビジュアル・メディアと日系移民」	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2019/04/01 ～ 2019/09/30	2019年8月の2日間、日本及び中南米から研究者やビジュアル作家20名が、現代日系移民の表象と解釈、各社会・政治・文化状況との関連性、及び現代の各種ビジュアル・メディアが移民研究において果たす役割やその活用方法について、発表・討議。また、メキシコ及び南米在住の映像作家が制作した日系移民に関連するオーディオ・ビジュアル作品も上映し、批判的解釈を探る一方、受容性やメディアの越境性についても議論
7	日本哲学に関する国際シンポジウム	メキシコ国立自治大学	メキシコ	2019/05/01 ～ 2020/03/31	2019年11月、日本の哲学に精通している専門家の参加を得て、メキシコ国立自治大学にて開催する国際シンポジウム。講演等を通じてメキシコにおける日本の哲学研究の振興を図るだけでなく、政治や経済といった側面以外での、日墨の間における関係深化や、さらに、日本の哲学に関するラテンアメリカ・ネットワークの醸成機運の向上も企図
8	ジャパン・アップデート：ラテンアメリカにおける日本の国際戦略の継続あるいは変化	チリ・カトリカ大学	チリ	2019/04/01 ～ 2019/07/31	2019年6月、チリのカトリカ大学がメキシコから日本研究の専門家を招へいし、ラテンアメリカ及びカリブ海諸国に対する近年の日本の外交政策に関する討論会を開催

合計額 7,543,365 円  
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (3) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会総会「日本、世界、そして環境」	カナダ日本研究学会	カナダ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年10月、「日本、世界、そして環境」と題したカナダ日本研究学会（JSAC）の年次総会をニューブランズウィック州のマウント・アリソン大学にて開催。JSACは、主としてカナダ国内の日本研究者や大学院生等で構成される同国唯一の全国レベルの学会組織

合計額 1,660,000 円

うち共通経費 0 円



1. 日本研究事業費／ (4) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ウィンター・インスティテュート	インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム フィリピン 米国	2019/12/08 ～ 2019/12/14	「アジア・ネットワーク形成支援」プログラムの一環として2015年から2018年まで毎年実施してきた「Summer Institute」での果実をもとに、来る12月、各回参加者から選抜した研究者を東京に集め、「日本研究ネットワーク強化」プログラムの一環として、短期集中型の協働事業「The Japan Foundation Winter Institute in Japan 2019」を実施し、もって期を超えた研究者間ネットワークの醸成・強化やコラボレーションの機会を提供すると共に、講師として「アジア・ネットワーク形成支援助成」プログラムの主要な助成対象機関関係者を日本に招き、事業成果やベストプラクティスの共有、今後の展望や持続的な協働可能性についての協議等を通じ、過去のサマー・インスティテュート参加者間のみに留まらない、さらなるネットワークの拡充も企図

合計額 14,148,164 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SUZUKI, Michiko	カリフォルニア大学デイビス校大学准教授	日本	早稲田大学	2019/12/24 ~ 2020/06/23	素材を読む—20世紀の日本文学と映画における着物
2	RODRIGUES FONTES, Erica	ピアウイ連邦大学准教授	ブラジル	龍谷大学	2019/07/15 ~ 2020/06/14	「抑圧された演劇」と「狂言」：テキストの適用に関する異文化対話
3	ROWE, Mark Michael	マクマスター大学准教授	カナダ	佛教大学	2020/03/01 ~ 2020/08/31	仏教人類学とジェンダー：女性僧侶の体験から
4	IKEYA, Chie	ラトガース大学准教授	米国	京都大学	2020/01/15 ~ 2020/09/14	アジア人同士の交情—英国及び日本の植民地主義を通して見るミャンマーにおける帰属政策
5	MCCORKLE, Brooke	カールトンカレッジ助教授	米国	早稲田大学	2019/09/02 ~ 2020/08/01	日本におけるワーグナーの受容
6	SMITH, Nathaniel Michael	立命館大学准教授	米国	早稲田大学	2019/08/01 ~ 2020/07/31	歌舞伎町ルネサンス—多文化性、辺境性と東京の都市再生
7	STERLING, Marvin Dale	インディアナ大学准教授	米国	岐阜大学	2019/08/31 ~ 2020/07/30	アフリカ・日本の「ハーフ」の経験を語る—現代日本における人種、国家と多極化したグローバリゼーション
8	ROQUET, Paul Christopher	マサチューセッツ工科大学准教授	米国	東京藝術大学	2018/07/01 ~ 2019/04/30	日本の拡張現実 (AR) ・仮想現実 (VR) を語る
9	LIE, John Jaehoon	カリフォルニア大学バークレー校教授	米国	東京大学	2018/08/30 ~ 2019/06/29	持続可能な社会・日本
10	SEAMAN, Amanda Catherine	マサチューセッツ大学アマースト校教授	米国	上智大学	2019/02/28 ~ 2019/06/27	闘病記—近代日本における病の物語と物語としての病

合計額 25,241,676 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	HOLROYD, Carin Lee	サスカチュワン大学准教授	カナダ		2020/01/10 ～ 2020/03/03	Japan 5.0; スマートソサエティ戦略を目指して
2	KIKUCHI, Wataru	サンパウロ大学准教授	ブラジル	國學院大學	2020/01/10 ～ 2020/02/29	神道—現代性と教義的語彙
3	MEYER, Rudiger	ノバスコシア美術デザイン大学大学 院長	カナダ		2019/05/28 ～ 2019/06/26	カナダにおける柔軟な住宅デザインに対応する日本モデル
4	MURAKAMI WOOD, David Francis James	クイーンズ大学准教授	英国		2019/10/04 ～ 2019/12/01	安全なオリンピックへ向けて：東京2020オリンピック・パラ リンピック
5	ENGLEHARDT, Joshua Deeb	ミチョアカン大学考古学研究セン ター教授	メキシコ	京都外国語大学	2019/06/11 ～ 2019/08/06	並列する二つの世界—古代日本及び古代メソアメリカにおけ る文字記録形成の対称性に関する研究
6	SATO, Renato Cesar	サンパウロ連邦大学助教授	ブラジル	東京大学	2019/12/12 ～ 2020/02/08	日本の大学における技術移転に関する調査研究
7	ADACHI, Nobuko	イリノイ州立大学教授	カナダ		2019/06/07 ～ 2019/08/04	福島からの3.11避難者と無形文化財—700年続く相馬野馬追を 活用したコミュニティ及びそのアイデンティティの再生
8	ERICSON, Steven John	ダートマス大学准教授	米国		2020/03/15 ～ 2020/05/12	戦後の米国占領期におけるビジネス改革—日本企業と政府の 対応
9	FARRIS, William Wayne	ハワイ大学マノア校名誉教授	米国	東京大学史料編纂所	2019/09/25 ～ 2019/11/22	日本のプロト工業の起源を辿る 1250～1850

合計額 8,666,994 円  
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費 / (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SAID MONTEIRO, Daniel	パリ・ディドロ大学博士課程	ブラジル	東京大学史料編纂所	2019/08/01 ~ 2020/07/31	西川如見の書物から見る江戸中期における宇宙観の普及
2	AFONSO, Joy Nascimento	パウリスタ州立大学准教授	ブラジル	京都教育大学	2019/11/01 ~ 2020/03/28	記憶と旅、伝統と現代性—吉本ばなの「不倫と南米-世界の旅」より
3	RENNER, Nathan Andrew	トロント大学博士課程	カナダ	北海道大学アイヌ・先住民研究センター	2019/08/24 ~ 2020/06/23	日本におけるアイヌ音楽を通して、インディジネスと環境性の問題を考える
4	ABBE, Daniel	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	上智大学	2019/09/03 ~ 2020/09/02	ビジョン建設中：『プロヴォーク』後の写真のポリティクス
5	CHOI, Gina Junghee	プリンストン大学博士課程	米国	東京大学	2019/09/01 ~ 2020/04/08	「桃源郷」への到達：15世紀の日本と朝鮮における詩と絵画
6	CLARK, Julia Hansell	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	日本大学	2019/09/27 ~ 2020/03/25	猪飼野の文学にみる場所、空間、アイデンティティ
7	HASSEL, Kimberly	プリンストン大学博士課程	米国	上智大学	2019/08/26 ~ 2020/08/25	日本の若者世代におけるネット社交性、自己ブランディング、及びスマホ文化
8	KUSTODOWICZ, Andrew William	カンザス大学博士課程	米国	上智大学	2019/09/01 ~ 2020/07/08	魚の物語：日本の釣り文化と環境変化、1700-1980年代
9	WARREN, Emily	南カリフォルニア大学博士課程	米国	東京大学	2019/09/01 ~ 2020/08/31	平安時代と鎌倉時代の食の歴史
10	WALLER, Loren	イェール大学博士課程	米国	青山学院大学	2019/09/07 ~ 2020/09/06	万葉集の影響：平安時代の写本の研究
11	TIAN, Yunchen	ジョンズ・ホプキンス大学博士課程	米国	東京大学	2019/09/15 ~ 2020/09/14	外国人労働者か、それとも居住者か？日本の移民制度の論争地域
12	THOMAS KEPPLER, Stefanie	オハイオ州立大学博士課程	米国	山形大学	2019/09/01 ~ 2020/03/26	無数のかけらのタペストリー：自伝としての斎藤茂吉の随筆
13	TAYLOR, Susan Paige	ハーバード大学博士課程	米国	東京大学	2019/10/01 ~ 2020/09/30	古本と歴史の市場：神保町の民族学
14	SCALLY, William Donawerth	メリーランド大学カレッジパーク校博士課程	米国	東京藝術大学	2019/08/20 ~ 2020/03/26	富山県のインフラ、高齢化、音楽、社会生活
15	RAYMOND, Andrew Colin	カリフォルニア大学サンタバーバラ校博士課程	米国	上智大学	2019/09/01 ~ 2020/08/31	「ビデオ宣言」：1960年以降の日本のアートにおける新しい形
16	TRICHILO, Joshua Gordon	ヨーク大学	カナダ	早稲田大学	2018/09/01 ~ 2019/08/31	共鳴の振動：東日本大震災後のアートコミュニティの音響、環境とメディア
17	BOOKMAN, Mark Ross	ペンシルバニア大学博士課程	米国	東京大学	2018/08/24 ~ 2019/08/23	日本における障がい者の百年史：政策・支援技術・表象

＜日本研究・知的交流事業＞ 米州交流事業費／ 2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
18	GABRIELSON, Carl Andrew	カリフォルニア大学サンタバーバラ校	米国	名桜大学	2018/09/12 ～ 2019/09/11	全ての兵士はアンバサダーか? : 軍隊による文化交流と日米安全保障同盟
19	KELLER, Matthew Paul	南カリフォルニア大学博士課程	米国	横浜市立大学	2018/09/01 ～ 2019/08/31	狐の魅力: 稲荷信仰と中世日本
20	NANAVATI, Abhishek	ジョージタウン大学博士課程	米国	早稲田大学	2018/07/04 ～ 2019/07/03	住宅、衛生と水耕: 占領下の日本、沖縄と韓国における共同制作した「アメリカンドリーム」、1945-1972
21	PITT, Jon Lawrence	カリフォルニア大学パークレー校	米国	早稲田大学	2018/08/14 ～ 2019/08/13	木々の間で見出す自己: 近代日本文学及び映画における林業とアイデンティティの形成
22	SPIVEY, Hudson Douglas	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	米国	明治学院大学	2018/07/16 ～ 2019/05/15	電力の文化: 戦後日本における原子力開発とエネルギーの未来像
23	WARGULA, Carolyn Jane	ピッツバーグ大学博士課程	米国	国際日本文化研究センター	2018/08/15 ～ 2019/05/14	仏陀の具体化: 日本の繡髪における女性の存在、1200-1700
24	KOMOVA, Ekaterina	コロンビア大学	カナダ	早稲田大学	2018/08/20 ～ 2019/08/19	「源氏物語」における情動性と感情共同体、ならびにその享受史
25	MOLINA, Christopher Hay	ハワイ大学マノア校博士課程	米国	洗足学園音楽大学	2018/08/27 ～ 2019/08/19	邦楽器のための作曲
26	PAN, Keyao	シカゴ大学博士課程	米国	関東学院大学	2018/10/04 ～ 2019/10/03	「新しい」日本に居場所を求める: 戦後日本における人権及び戦争経験に基づく市民運動
27	SIERCKS, Eric James	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	米国	早稲田大学	2018/09/01 ～ 2019/08/31	国家を測る: 地方文学と国民文学 1946-1955
28	PORTO DA SILVA, Diogo Cesar	ミナス・ジェライス連邦大学	ブラジル	京都大学	2019/02/27 ～ 2019/09/26	九鬼周造の文学哲学あるいは日本哲学をいかに読み、翻訳できるか

合計額 60,109,440 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費 / (1) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	フィールドロボティクスに関する第1回日智シンポジウム	オヒギンス大学	チリ	2019/05/01 ~ 2021/03/31	ロボット分野の開発及び同分野における日本との協力を推進しているチリのオヒギンス大学が、2020年3月～4月、日本を含む海外の専門家を招いて開催する、フィールドロボティクスに関するシンポジウム。専門家・研究者や学生のほか、官民の政策立案者等に対しレクチャーやパネルディスカッションを実施

合計額 967,179 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (2) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	岐路に立つ日本：日本の政治・外交についてのイェール・プロジェクト（5年間事業の5年目）	イェール大学	米国	2019/07/01 ～ 2020/09/30	「日本の政治・外交についてのイェール・プロジェクト」を創設し、次のプロジェクトを行う5年間事業。(1) 日本の政治・外交関連のコースを担当する教職員の雇用、(2) 招へい講師によるセミナーシリーズの実施、(3) 国際会議（年1回）の開催、(4) イェール大教職員及び学生（院生及び学部生）への研究給付金支給
2	人間同盟の守備強化：社会経済的挑戦と日米ベスト・プラクティス・レスポンス（5年間事業の5年目）	ジョンズ・ホプキンス大学 高等国際問題研究大学院 (SAIS)	米国	2019/06/01 ～ 2020/05/31	米国の大学生への日本研究教育や日米協力の人的基盤の強化を目的とし、日米の政策的課題の解決に取り組むベストプラクティス事例研究を行うため次の活動を行う。(1) 日米協力に係る重要分野をテーマとした新規講座開発、(2) ベスト・プラクティス調査を行う教員及び学生による訪日研究助成
3	21世紀の日本の政治と社会のイニシアチブ（5年間事業の3年目）	インディアナ大学	米国	2020/03/01 ～ 2021/02/28	現代日本の政治や社会の研究の再活性化と知的コミュニティの拡大を目的として、(1) 日本の現代政治・社会を担当する終身制教員の雇用、(2) 現代日本の政治・社会及び日米関係の新規講座開設、(3) レクチャー・シリーズ及び会議の開催、(4) 研究開発のため教員への研究旅費支給、(5) 学生への研究奨励金供与、を実施

合計額 58,768,000 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 北米グラスルーツ交流強化事業

これまで日本との交流機会が限られていた中部南部地域を中心に、現地日本企業や関係団体と連携しながら、日本理解促進事業を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	GEN-J派遣事業	米国	2018/04/01 ～ 2020/10/01	ローラシアン協会	米国の草の根レベルにおける対日関心の喚起・対日理解の深化、米国における日本企業と地域コミュニティの連携強化を目的に、「日米交流ファシリテーター」を2年間派遣する事業
2	GEN-J招へい事業	米国	2018/04/01 ～ 2020/03/31	ローラシアン協会	米国の草の根レベルにおける対日関心の喚起・対日理解の深化、米国における日本企業と地域コミュニティの連携強化を目的に、日本企業の誘致や支援に関わる有力者（州議会議員、市議会議員、地方政府機関の幹部職員等）や日本企業と関係のあるビジネスリーダー（商工会議所幹部、地元企業の役員等）を招へいする事業

合計額 339,865,176 円

うち共通経費 0 円



# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## アジア・大洋州交流事業費

### 1. 日本研究事業費

- (1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究ネットワーク強化
- (10) 日本研究ネットワーク強化助成
- (11) 日本研究機関基盤整備
- (12) 日本研究プロジェクト助成

### 2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）
- (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）
- (4) 日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

### 3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム
- (3) 日中知的交流強化

1. 日本研究事業費／ (1) 北京日本学研究中心招へい（北京外国語大学）

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2019年博士フェロー1	WU, Yuchi	早稲田大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	研究テーマ：中国人日本語学習者における非対格動詞の習得研究—インターフェース理論をもとに
2	2019年博士フェロー2	MA, Ruhui	早稲田大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	研究テーマ：『源氏物語』における女性としての作者の叙事論理
3	2019年博士フェロー3	LIU, Yueyang	早稲田大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	研究テーマ：ドナルド・キーンの日本論についての研究
4	2019訪日研究（修士33期生）2019年度分	邱佳瑩 ほか計15名	一橋大学大学院言語社会研究科 ほか計10機関	2019/03/28 ～ 2019/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教員となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
5	2019訪日研究（修士33期生）中間報告会・レセプション			2019/06/07	北京日本学研究中心の修士・博士課程学生の訪日研究中間報告会及びレセプションを開催すると共に同センターの主任を招へい

合計額 25,988,931 円  
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 北京日本学研究中心招へい（北京大学）

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う

	事業名	被招へい者	期間	事業内容
1	2019訪日研修（博士第14期）	呉志攀 ほか計2名（随行者） 徐美 ほか計20名（学生）	2019/05/13 ～ 2019/05/27	北京大学現代日本研究センターの講義受講生（博士第14期）に対し、講義で得た理解を深めるために15日間の訪日研修を実施

合計額 10,289,181 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (3) 北京日本学研究中心派遣 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する

	事業名	被派遣者	期間	事業内容
1	2019春学期派遣 (日本語教育)	石黒 圭	2019/04/19 ~ 2019/05/11	北京日本学研究中心において、日本語教育コースの講義・学生指導を担当
2	日本側主任教授	園田 茂人	2019/04/01 ~ 2020/03/31	北京日本学研究中心の教育・研究活動及び運営方針策定及び実施に係る助言を国際交流基金及びセンターに与える。運営に関わる会議への参加、またその会議内容の国際交流基金への報告。必要に応じて講義の実施
3	日本側事務主任	畔上 和子	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐すると共に、北京日本学研究中心内の日本側事務局の運営事務を担当
4	2019秋学期派遣 (日本経済)	中村 保	2019/09/08 ~ 2019/09/28	北京日本学研究中心において、日本経済の講義・学生指導を担当
5	2019秋学期派遣 (日本語学)	山東 功	2019/09/15 ~ 2019/09/26	北京日本学研究中心において、日本語学コースの講義・学生指導を担当
6	2019秋学期派遣 (日本文化)	川田 稔	2019/10/09 ~ 2019/10/22	北京日本学研究中心において、日本文化コースの講義・学生指導を担当
7	2020春学期オンライン講義 (日本文学)	井上 泰至	2020/02/29 ~ 2020/03/16	北京日本学研究中心において、日本文学の講義・学生指導を担当
8	2020春学期オンライン講義 (日本語教育学)	小山 悟	2020/03/09 ~ 2020/03/27	北京日本学研究中心において、日本語学コースの講義・学生指導を担当

合計額 11,220,742 円  
うち共通経費 94,185 円

1. 日本研究事業費／ (4) 北京日本学研究中心派遣 (北京大学)

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する

	事業名	被派遣者	北京大学内受入機関	期間	事業内容
1	日本側主任教授	角南 篤	北京大学現代日本研究センター	2019/09/01 ~ 2020/08/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
2	「日中メディア比較」 (博士第15期)	高井 潔司	北京大学現代日本研究センター	2019/11/03 ~ 2019/11/06	北京大学現代日本研究センター博士第15期生に対する「日中メディア比較」科目での講義を担当
3	「日中関係」 (博士第15期)	高原 明生	北京大学現代日本研究センター	2019/12/12 ~ 2019/12/15	北京大学現代日本研究センター博士第15期生に対する「日中関係」科目での講義を担当
4	「日本の教育」 (博士第15期)	黒田 一雄	北京大学現代日本研究センター	2019/12/22 ~ 2019/12/24	北京大学現代日本研究センター博士第15期生に対する「日本の教育」科目での講義を担当
5	「日本の外交・安全保障政策」 (博士第15期)	道下 徳成	北京大学現代日本研究センター	2019/12/04 ~ 2019/12/06	北京大学現代日本研究センター博士第15期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目での講義を担当
6	「日本の経済」 (博士第15期)	清水 剛	北京大学現代日本研究センター	2019/11/09 ~ 2019/11/13	北京大学現代日本研究センター博士第15期生に対する「日本の経済」科目での講義を担当

合計額 4,415,537 円  
うち共通経費 145,468 円

1. 日本研究事業費 / (5) 北京日本学研究中心運営 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う

	事業名	期間	事業内容
1	協力会議	2019/12/16 ~ 2019/12/18	北京日本学研究中心の運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議
2	現地経費 (運営)	2019/04/01 ~ 2020/03/31	北京日本学研究中心現地運営に係る経費を支援
3	現地業務費	2019/04/01 ~ 2020/03/31	北京日本学研究中心の日本側派遣専門家の現地活動費

合計額 1,853,167 円  
うち共通経費 108,030 円

1. 日本研究事業費 / (6) 北京日本学研究中心運営 (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う

	事業名	期間	事業内容
1	連携会議等出張費	2019/08/19 ~ 2019/10/19	北京大学現代日本研究センター主任教授等運営に関わる教員、日本側主任教授、国際交流基金職員により、同センターの運営方針等について議論する連携会議及び、博士課程選考面接、訪日研修説明会に係る出張費
2	現地経費 (運営)	2019/04/01 ~ 2020/03/31	北京大学現代日本研究センター現地運営に係る経費

合計額 8,653,354 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (7) 北京日本学研究中心研究支援 (北京外国語大学)

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する

	事業名	期間	事業内容
1	文献複写	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援
2	教材等購送	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北京日本学研究中心に対し、講義用図書、図書館資料等を購送
3	文献複写	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援
4	現地経費 (教育・研究)	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト及び同センター教授による地方講演に係る経費等の支援
5	客員教授	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北京日本学研究中心において、諸コースの講義・学生指導を担当

合計額 10,787,675 円

うち共通経費 0 円



1. 日本研究事業費／ (8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する

	事業名	期間	事業内容
1	図書等購送	2019/04/01 ~ 2020/03/31	北京大学現代日本研究中心に対し、講義用図書、図書館資料を購送

合計額 118,730 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (9) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	次世代日本研究者 協働研究 ワークショップ	タイ インドネシア 中国 韓国 ベトナム インド フィリピン	日本 日本	東京23区 東京23区	国際交流基金本部 東京大学東洋文化 研究所	2019/11/24 ～ 2019/12/03 2019/11/28	異なる国や地域においてさまざまな分野を研究する、バックグラウンドの異なった「次世代日本研究者」である大学院生を日本へ招へいし、ネットワーク構築の機会を提供。同時に、ネットワークを生かした研究活動を推進するため、協働研究発表に関する実践的なワークショップを実施
2	日本研究調査（中国）	中国	中国			2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国における日本研究の現状と最新の動向を把握し、今後、国際交流基金が国別事業方針等を策定する際の資料とすると共に、調査結果を公表することにより、日本研究者・日本研究機関同士の相互交流を深め日本研究の促進を図るために、日本研究機関調査と日本研究者調査を実施

合計額 10,168,032 円  
うち共通経費 504,535 円

1. 日本研究事業費／ (10) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成する

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	オーストラリア日本研究学会	全豪日本研究学会	オーストラリア	2019/05/01 ～ 2019/11/01	2019年7月にメルボルンにて、日本語、歴史、日本文化の有識者を招へいし、「多様な学術的視点を祝して：JSAA2019」と題する国際会議のための経費の一部を支援
2	タイ国日本研究協会	タイ国日本研究協会	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイの主要大学の学者で構成される全国組織。年次総会、定期学会誌の発行、運営委員会実施経費の一部を支援
3	インドネシア日本研究学会	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年11月にマカッサルにて、日本のツーリズムを主題とする国際会議開催、地方での研究セミナー及び定期学会誌の発行に係る経費の一部を支援
4	東アジア日本研究者協議会第4回国際学術大会	台湾大学	台湾 中国 韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	東アジア初の国際的な日本研究学会が開催する国際学術大会の第4回大会。開催経費の一部を支援
5	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
6	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
7	タイ国元日本留学生協会	タイ国元日本留学生協会	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
8	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
9	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
10	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
11	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
12	東方政策留学生同窓会	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
13	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
14	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2019/04/01 ~ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援。2019年度はASCOJA総会の開催に係る経費も支援
15	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

合計額 27,013,976 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (11) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	「日清修好条規」成立前後の中日交流研究	浙江工商大学東方語言文化学院・東亜研究院	中国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年度の1年間、日中両国内における「『日清修好条規』成立前後の中日交流研究」を主題とする共同研究のための経費の一部を支援
2	中国大学教師日本歴史文化—日本漢学高級講習班	浙江工商大学東方語言文化学院・東亜研究院	中国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年8月に鄭州にて、日本歴史・文化の若手研究者を招へいし、日本漢学を主題とする講座開催のための経費の一部を支援
3	「東アジアから見た中日文化関係—往来人物を中心に—」国際学術シンポジウム	浙江工商大学東方語言文化学院・東亜研究院	中国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年10月に杭州にて、日中文化交流史の有識者を招へいし、東アジアから見た日中文化関係を主題とするシンポジウム開催のための経費の一部を支援
4	訪日研修	南開大学日本研究院	中国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	東京大学や早稲田大学等を訪問し研究発表交流をする博士論文執筆学生向け訪日研修（7名、15日間）の実施に係る経費の一部を支援
5	図書拡充（現物）	南開大学日本研究院	中国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本に関する人文・社会科学分野の研究用図書を拡充
6	「アジアにおけるヒト・モノの移動」	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年4月～2020年3月にハノイにて、社会学・歴史学・考古学の有識者を招へいし、ヒトとモノの移動をめぐる体系的知見を主題とする連続講座開催のための経費の一部を支援
7	林弘正・島根大学名誉教授	政治大学日本研究学位学程	台湾	2019/09/09 ~ 2019/11/09	日本の法律を専門とする林弘正氏（島根大学名誉教授）を2019年9月から約2か月間派遣し、「法律と日本社会」を主題とした講義を実施
8	中戸祐夫・立命館大学国際関係学部／アメリカン大学・立命館大学国際連携学科教授	政治大学日本研究学位学程	台湾	2020/02/21 ~ 2020/05/09	国際政治経済学、日米経済紛争を専門とする中戸祐夫氏（立命館大学教授）を2020年2月から約2か月間派遣し、「国際政治経済学」を主題とした講義を実施
9	新時代における中日経済協力	復旦大学日本研究センター	中国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年11月に上海にて、経済分野の有識者を招へいし、日中経済協力を主題とするシンポジウム開催のための経費の一部を支援
10	田村暁彦・政策研究大学院大学教授	復旦大学日本研究センター	中国	2019/05/14 ~ 2019/05/17	国際経済法・通商政策を専門とする田村暁彦氏（政策研究大学院大学教授）を約1週間派遣し、「通商政策」を主題とした講義を実施
11	図書拡充（現物）	復旦大学日本研究センター	中国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本に関する経済、政治、文化分野の研究用図書を拡充
12	インド・東南アジアにおける日本研究：新たな地平線に向かって	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2019/07/01 ~ 2020/03/31	2019年12月にニューデリーにて、日本研究に関する有識者を招へいし、アジアにおける日本研究（文化、文学、言語、言語教育）を主題とする国際会議開催のための経費の一部を支援
13	客員教授派遣（直接）	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2020/02/04 ~ 2020/03/10	日本近代文学を専門とする鈴木健司氏（文教大学教授）を2020年2月に約1か月派遣し、「近代日本文学の傾向：明治大正時代」を主題とした講義を実施
14	図書拡充（現物）	デリー大学東アジア研究科	インド	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本に関する社会科学分野の研究用図書の拡充に係る経費を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
15	客員教授派遣（直接）	デリー大学東アジア研究科	インド	2019/09/02 ～ 2019/09/18	日本文学を専門とする井上明芳氏（國學院大學教授）を2019年9月に約2週間派遣し、「古代史から明治維新までの文化史、文学史」を主題とした講義を実施
16	客員教授派遣（直接）	ビシュババラティ大学日本学科	インド	2019/08/05 ～ 2019/09/08	日本近代文学史、日本近代思想史を専門とする佐藤泉氏（青山学院大学教授）を派遣し、「日本近代文学」を主題とした講義を実施
17	図書拡充（現物）	ビシュババラティ大学日本学科	インド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本に関する社会文化分野の研究用図書を拡充
18	客員教授派遣（直接）	ブレジデンシー大学政治学部	インド	2019/09/21 ～ 2019/09/29	歴史を専門とするAmos Timothy David氏（シンガポール国立大学客員教授）を2019年9月に約10日間派遣し、「日本：アジア時代の新興国」を主題とした講義を実施
19	日本専門家招請セミナー	ソウル大学日本研究所	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国内外の異なる分野から日本専門家を大学に招へいし、学内外の研究者・学生を対象として年間を通じて10回のセミナーを開催するための経費の一部を支援
20	英文ジャーナル『Seoul Journal of Japanese Studies』発刊	ソウル大学日本研究所	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	韓国における日本研究成果を海外に発信すべく、申請機関及び外部の専門家で構成された論文選定委員会が推薦した日本に関する韓国語研究論文を英訳し、出版するために係る経費の一部を支援
21	大学院生現地資料調査	ソウル大学日本研究所	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	各自の論文に関する日本国内の関係機関を訪問し、現地調査を行う博士・修士課程学生向け訪日研修（6名、1～2週間）の実施に係る経費の一部を支援
22	ジュニア・フェロー	ソウル大学日本研究所	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	学部生を対象に学内から広く公募し、20名を対象に「日本生活探究教室」と題したセミナーを開催すると共に、その中で特に優秀な学生5名に対する訪日研修を実施するために係る経費の一部を支援
23	図書拡充（経費助成）	ソウル大学日本研究所	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本に関する人文・社会科学分野関連の研究用雑誌の拡充に係る経費の一部を支援
24	『跨境／日本語文学研究』第8号、9号刊行事業	高麗大学グローバル日本研究院	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	植民地日本語文学文化研究に関する研究を中心に投稿論文を募り、世界各地の研究者による共同編集・査読を通じた学術誌の出版するために係る経費の一部を支援
25	図書拡充（経費助成）	翰林大学	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本に関する人文分野の研究用図書の拡充に係る経費を支援
26	日本学図書出版	翰林大学日本学研究所	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本研究関連図書『朝日新聞外地版（朝鮮版）記事名索引』第5巻の出版に係る経費の一部を支援
27	図書拡充（経費助成）	ソウル大学アジア言語文明学部	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本に関する人文学分野の研究用図書の拡充に係る経費を支援
28	ソウル大学日本専攻大学院生のための海外学術訓練プログラム	ソウル大学アジア言語文明学部	韓国	2019/10/01 ～ 2019/10/31	日本や英語圏の大学で実施される国際会議に、修士課程の学生（2名、3日間）が参加するために係る経費の一部を支援
29	教員の国際会議参加	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	教員の能力向上のため、AAS等の国際会議への参加（5～7名、各4日間程度）に係る経費を支援

<日本研究・知的交流事業> アジア・大洋州交流事業費／ 1. 日本研究事業費／ (11) 日本研究機関基盤整備

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
30	訪日研修	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2020年1月に上智大学が主催するウィンターセッション、留学生向け日本研究関連講座（3名、1か月間）の参加に係る経費を支援
31	図書拡充（現物）	ダッカ大学日本研究学科	バングラデシュ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本に関する人文・社会科学分野の研究用図書を拡充
32	奨学金	インドネシア大学戦略グローバル研究科	インドネシア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	修士課程学生への奨学金のための経費を支援
33	客員教授派遣（直接）	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学部	インド	2020/02/02 ～ 2020/02/08	国際関係を専門とする神保謙氏（慶應義塾大学教授）を2020年2月に約1週間派遣し、国際関係論を主題とした講義を実施

合計額 32,477,555 円  
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (12) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第18回日本研究国際会議「東南アジア—日本間関係の再考」	アテネオ・デ・マニラ大学	フィリピン	2019/06/01 ~ 2020/03/31	2020年2月にダバオにて、歴史、ジェンダー、移民研究の有識者を招へいし、日本—ASEAN関係を主題とする国際会議開催のための経費の一部を支援
2	不確実性の中の日本（デ・ラ・サール大学）	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年9月にマニラにて、日本経済、政治、国際関係、移民研究の有識者を招へいし、日本の社会的、政治的不確実性を主題とする国際会議開催のための経費の一部を支援
3	中世マラッカ琉球からマレーシアの独立前（マラヤ大学）	マラヤ大学	マレーシア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	「中世マラッカ琉球からマレーシアの独立前」を主題とした本の出版に係る研究費と出版経費の一部を支援
4	2019年第8回村上春樹研究国際学術研究会—村上春樹文学における「移動」	淡江大学村上春樹研究センター	台湾	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2019年7月に北海道大学にて、日本語学、社会学、心理学、メディア論、翻訳論、比較文化論、歴史学、スポーツ言語学、記号論等の有識者を招へいし、「村上春樹文学における『移動』」を主題とするシンポジウム開催のための経費の一部を支援
5	後進育成のための大学院生訪日研修支援事業	国民大学日本研究所	韓国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	立命館大学や東京大学を訪問し、共同セミナー等を行う大学院生向け訪日研修（学生6名＋引率教員2名、4日間）の実施に係る経費の一部を支援
6	日本研究に関する研究資料の拡充	国民大学日本研究所	韓国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本に関する政治分野の研究用図書・映像資料の拡充に係る経費を支援
7	日本研究に関する図書資料の拡充	上海交通大学日本研究センター	中国	2019/04/01 ~ 2020/11/30	日本に関する社会科学分野の研究用図書の拡充に係る経費の一部を支援
8	日本研究ジャーナル	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	多岐にわたる日本研究を主題とした日本研究ジャーナルの出版に係る経費、広報費、郵送費の一部を支援
9	非常勤講師給与助成	タマサート大学教養学部	タイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	非常勤講師謝金の一部を支援
10	訪日研修	タマサート大学	タイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	修士課程在籍の大学院生計2名が論文を執筆するため、日本での2週間の資料調査の実施に係る経費の一部を支援
11	図書拡充	チェンマイ大学	タイ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本に関する社会、歴史、文化分野の研究用図書の拡充に係る経費を支援
12	トランスナショナルな日本研究ネットワーク：アニメーション	インドネシア科学院（LIPI）	インドネシア	2019/04/01 ~ 2020/03/01	アニメーションを主題とする調査と成果発表実施のための経費の一部を支援

合計額 11,743,689 円

うち共通経費 0 円



2. 人物交流事業費 / (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHIU, Yu-Chan	台湾大学准教授	台湾	京都大学	2019/07/01 ~ 2020/02/29	消費者を市民消費者へ動員する：AFNsと消費者の分析
2	DALTON, Emma Louise	ロイヤルメルボルン工科大学日本語講師	オーストラリア	上智大学	2019/07/20 ~ 2020/01/08	女性の政治参加における障壁
3	LAIKHANSUREN, Altanzaya	モンゴル国立教育大学教授	モンゴル	下関市立大学	2019/09/01 ~ 2020/05/31	日本の対モンゴル政策と1939年のハルハ河会戦（ノモンハン事件）に関する研究：新出史料の考察
4	LEE, Dong Uk	高麗大学非常勤講師	韓国	名古屋大学	2019/10/01 ~ 2020/05/02	19世紀後半の日本と清国の西洋国際秩序の理解と応用に関する比較研究：主権と宗主権等の概念を中心に
5	SANG, Seung Yeon	ソウル大学客員研究員	韓国	東京藝術大学	2019/05/20 ~ 2020/03/19	近代の『日本陶磁』
6	SINGH, Ajay	インド経営大学ラクナウ校教授	インド	専修大学	2019/09/02 ~ 2020/06/01	インドと日本の文化的差異が現地日系企業の職場習慣に与える影響
7	KODAGODA, Delapolage Thilakshi Deepika	コロンボ大学上級講師	スリランカ	明治大学	2019/09/01 ~ 2020/02/29	園芸産業における女性企業家；資金源としての家族資本の競争的優位性（日・ス比較研究）
8	TUNNEY, Ross Robert	タスマニア大学准講師・研究員	オーストラリア	明治大学	2020/02/19 ~ 2020/04/19	日本と自己イメージの探究：戦後の場所とアイデンティティにおける写真表象を中心に
9	VO, Minh Vu	ベトナム国家大学附属人文社会科学大学（ハノイ校）専任講師	ベトナム	専修大学	2019/06/07 ~ 2019/09/01	ベトナムからの日本人引揚者に関する一考察
10	LIN, Yu-Shun	中央警察大学教授	台湾	一橋大学	2019/08/01 ~ 2019/11/30	新時代の刑事司法制度の研究～日本型司法取引を中心に
11	WANG, Yongjian	中国芸術研究院副教授	中国	関西学院大学	2019/09/10 ~ 2020/02/09	コミュニティ形成と無形文化遺産の保護
12	HAO, Zhenjiang	河南大学教授	中国	京都大学	2019/06/03 ~ 2020/04/02	日本家事事件手続法の基本構造について
13	LI, Ruoyu	四川大学副教授	中国	成城大学	2019/09/15 ~ 2020/07/14	「和解」論による日中関係の政治社会的分析
14	LEE, Haeng-seon	高麗大学研究教授	韓国	名古屋大学	2019/06/01 ~ 2020/02/29	日本の作家の韓国訪問と文化交流：戦後～韓国の日本大衆文化開放（1998）
15	ZHAO, Xiaoyan	四川外国語大学副教授	中国	名古屋大学	2019/09/01 ~ 2020/06/30	『源氏物語』における儀礼の諸機能に関する研究
16	WANG, Guisong	中国人民大学教授	中国	東京大学	2020/01/30 ~ 2020/11/29	リスク社会に対応する安全確保法制のあり方に関する比較法的研究
17	AUNG, Aung	在ミャンマー欧州連合代表部政治部員	ミャンマー	京都大学	2019/10/01 ~ 2020/03/31	ミャンマーのラカイン危機の国際政治：日本、中国、西洋
18	JIN, Yongming	上海社会科学院研究員・教授	中国	東京大学	2019/06/01 ~ 2020/03/31	中日関係の海洋問題に対する影響及び役割について

< 日本研究・知的交流事業 > アジア・大洋州交流事業費 / 2. 人物交流事業費 / (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	CHOU, Meng-Hsuan	南洋理工大学南洋助教授	台湾	早稲田大学	2019/11/18 ~ 2020/01/12	日本とシンガポールにおける高等教育国際化の効果の比較：学生の視点
20	WANG, Zongyu	四川外国語大学准教授	中国	早稲田大学	2018/09/10 ~ 2019/05/09	戦後日中関係の原点としての民間交流とその社会背景—1950年代を中心に
21	WIJEGONAWARDANA, Nirmali	コロンボ大学上級講師	スリランカ	広島大学大学院	2018/10/01 ~ 2019/07/29	日本の戦後復興における平和教育の役割をスリランカの国民和解に適用するための研究
22	CHEN, Chia-Hao	中央研究院博士研究員	台湾	東京大学	2018/08/20 ~ 2019/04/19	植民地期台湾における土着資本と在住日本人を跨ぐ会社制度の展開 (1895-1937)
23	NAIDAN, Bayarmaa	モンゴル国立教育大学学科長	モンゴル	目白大学	2018/09/05 ~ 2019/04/04	協働学習による成人日本語学習者の認識の変容過程—ピア・レスポンス活動を通して—
24	SCHENCKING, John Charles	香港大学教授	オーストラリア	立教大学	2018/08/29 ~ 2019/06/28	関東大震災後の日本のソフトパワー外交
25	CHEN, Wenjia	華東師範大学専任講師	中国	早稲田大学	2018/09/01 ~ 2019/04/30	明治漢詩文雑誌における日清文人の交流——「新分詩」を中心に

合計額 64,349,184 円  
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	BRUNT, Shelley Dorothy	ロイヤルメルボルン工科大学上級講師	オーストラリア	東京藝術大学	2019/12/14 ～ 2020/01/03	外向きか内向きか：紅白歌合戦における文化遺産としての日本のポップミュージック
2	YAN, Dong	北京外国語大学副教授	中国	九州大学	2019/07/25 ～ 2019/08/23	日本及び中国の労働基準法に関する比較研究
3	YUN, Duk Min	韓国外国語大学碩座教授	韓国	慶應義塾大学	2019/11/10 ～ 2020/01/08	世界の大変革期における日本の対応
4	YAU, Shuk Ting	香港中文大学准教授	中国		2019/07/15 ～ 2019/08/04	日本と香港における若年層自殺の比較研究
5	CHEUNG, Wai Chun	香港浸会大学上級講師	中国		2019/11/16 ～ 2020/01/04	戦時下におけるアイデンティティの形成—日本占領下の満州国における教育課程及び教科書に関する文献研究
6	GAN, Nengqing	華南師範大学准教授／センター主任研究員	中国		2019/07/14 ～ 2019/09/01	世間論から見た「日本語人」の落語鑑賞の「壁」
7	YOO, Kil Jae	北韓大学院大学教授	韓国		2019/07/10 ～ 2019/09/07	朝鮮半島の平和と統一のための国際協力のあり方
8	MAGNO, Francisco Alimon	デ・ラ・サール大学准教授	フィリピン	大阪大学	2019/07/08 ～ 2019/08/07	ミンダナオと東ティモールの平和構築に対する日本の貢献

合計額 6,330,457 円  
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	YIN, Weiwen	テキサスA&M大学博士後期生	中国	東京大学	2019/05/20 ～ 2019/09/19	プリンシパル=エージェント関係、制度と日中の「小分岐」
2	FONG, Sau Yi	コロンビア大学博士論文執筆者	中国	東京大学	2019/08/01 ～ 2019/12/31	清国と日本の間の建艦競争と海軍技術交流, 1868-1911
3	SUN, Jing	ペンシルバニア大学博士論文執筆者	中国	東京大学	2019/11/01 ～ 2020/10/31	強健社会への道：世界科学史のなかの日本栄養学 1908-1951
4	WU, Hong	ウィーン大学博士院生	中国	東京大学	2019/05/26 ～ 2019/10/25	6-7世紀日本における仏教造像の系譜
5	ZHANG, Jin	アリゾナ州立大学大学院生	中国	東京大学	2019/06/01 ～ 2020/01/31	繁昌記の総合的研究—1830年代から1930年代にかけて
6	KIM, Yusung	ハーバード大学博士論文執筆者	韓国	慶應義塾大学	2019/09/28 ～ 2020/11/22	冷戦期のテクノ幻想—日本と韓国における未来像と新環境のディスプレイ文化
7	JEONG, Yehji	トロント大学大学院博士課程修了	韓国	国際日本文化研究センター	2019/09/01 ～ 2020/06/30	満州国の植民地近代の治安システムと‘匪賊’
8	CHO, Mi Kwi	ケンブリッジ大学博士課程	韓国	早稲田大学	2019/09/17 ～ 2020/03/16	海を越えて—1910から1953年までの日本への朝鮮人渡航
9	YANG, Chung-Wei	コロンビア大学博士課程	台湾	東京大学	2020/01/07 ～ 2020/08/30	失われた地図：晩清のスパイ物語及び20世紀初期中国小説家の地理的想像における日本の役割
10	NGUYEN, Bich Nha Truc	ホーチミン市教育大学講師	ベトナム	国際基督教大学	2019/09/01 ～ 2020/08/31	村上春樹とフランツ・カフカの小説における原型 (アーキタイプ)
11	Sakshi, Shree	ジャワハルラル・ネルー大学学生	インド	東京大学	2019/05/24 ～ 2020/05/23	宮沢賢治の作品における中心と周縁
12	ZHOU, Ying	清華大学博士候補	中国	国際日本文化研究センター	2019/07/31 ～ 2020/03/30	近代東アジアの女性と文学—与謝野晶子を中心に
13	YANG, Ah Lam	高麗大学大学院生	韓国	名古屋大学	2020/03/01 ～ 2020/12/31	西欧文学者の訪日と現代日本の翻訳文学の受容史研究：戦後から1990年代まで
14	LIU, Aiqi	アイオワ大学博士論文執筆者、助教	中国	東京大学	2019/08/01 ～ 2020/05/31	満州危機の金融史：1900-1932
15	CHEN, Xiaoxiao	四川外国語大学博士課程	中国	法政大学	2019/05/22 ～ 2020/03/21	太宰治文学におけるジェンダー研究——フェミニズム視点と「マンリネス」をめぐって
16	HUANG, Ying	香港中文大学博士後期課程学生	中国	早稲田大学	2020/02/01 ～ 2020/11/30	現代中国における日本の少女漫画の消費と現地制作の少女漫画への影響
17	LEE, Minjae	韓国中央研究所博士課程修了	韓国	関西学院大学	2020/03/01 ～ 2021/02/05	日韓の近代化と稲作伝統の創出
18	ARORA, Swati	ジャワハルラル・ネルー大学博士論文執筆者	インド	早稲田大学	2019/09/15 ～ 2020/09/14	日本の環境援助の効果：1997～2017年のアジア諸国の事例研究

＜日本研究・知的交流事業＞ アジア・大洋州交流事業費／ 2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
19	LIAO, Ko-Hang	ケンブリッジ大学博士論文執筆者	台湾	東京大学	2019/09/20 ～ 2020/07/19	敗戦の再考：日本、蒋介石、台湾の白団、1949年～1969年
20	OH, Dayeon	オックスフォード大学博士論文執筆者	韓国	東京藝術大学	2019/10/02 ～ 2020/04/30	近世ヨーロッパと日本の視覚文化で現れたイメージを通じた知識の生産と消費
21	MAI, Huijun	ハーバード大学大学院博士課程	中国	早稲田大学	2019/02/01 ～ 2019/07/31	弟子の挑戦：五山詩僧とその師匠の間 中世文学における汎アジア主義
22	KUNG, Ling-Wei	コロンビア大学博士課程	台湾	京都大学	2018/09/10 ～ 2019/05/09	江戸時代における徳川幕府と大清帝国間の地理情報ネットワーク
23	KANG, Seung Mo	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス博士課程	韓国	早稲田大学	2018/12/01 ～ 2019/07/31	対日平和条約の交渉
24	PARATHANAL THANKACHAN, Shahana	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	インド	神戸大学	2018/09/27 ～ 2019/09/26	日本の「正常化」の追求：安全政策の研究、1991～2016
25	HWANG, Miyoyo	ソウル大学博士課程	韓国	明治学院大学	2018/10/01 ～ 2019/05/31	国家（再）構築課程と性差別的なスクリーン：日本、香港、韓国における女性を中心とした戦後映画
26	CHO, Yoo Me	慶熙大学校大学院 大学院生	韓国	國學院大學	2018/08/27 ～ 2019/04/26	日本上代文学における老人像：現す言葉群による性格及び意味分析を中心に
27	TU, Shiu Hong Simon	香港中文大学博士後期課程 学生	中国	筑波大学	2018/09/25 ～ 2019/05/24	日本における地域再生を目指す芸術祭の人類学的考察
28	CHEN, Kelin	東北師範大学博士二年生	中国	東京大学	2018/09/01 ～ 2019/04/30	1920年代から1945年敗戦まで中国人留学生教育界の“日中親善” 一日華学会及び『日華学報』に載せる記事の考察に基づく
29	DUAQUI, Yellowbelle Del Mundo	デ・ラ・サール大学博士課程	フィリピン	上智大学	2018/10/01 ～ 2019/05/31	日本におけるフィリピン人留学生の社会資本形成：学生の経歴と人的資本形成の関連性について
30	渡辺健基金		アジア地域区分 困難		2019/04/01 ～ 2020/03/31	渡辺健基金による訪日研究支援

合計額 53,624,734 円  
うち共通経費 400,000 円

2. 人物交流事業費／ (4) 日本研究フェローシップ (高砂熟学工業)

インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムの日本研究専攻の学生に奨学金を供与する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	NGUYEN, Bich Nha Truc (論文フェロー)	ホーチミン市教育大学博士課程	ベトナム	国際基督教大学	2019/09/01 ~ 2020/08/31	村上春樹とフランツ・カフカの小説における原型 (アーキタイプ)

合計額 1,600,000 円  
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費 / (1) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	歴史的町並み保存国際シンポジウム（中国廈門）の開催	公益社団法人奈良まちづくりセンター	中国 韓国	2019/04/01 ～ 2020/02/29	2019年11月に廈門にて、都市計画等の有識者を招へいし、歴史的町並みの保存を主題とするシンポジウム開催のための経費の一部を支援
2	日印における水環境～水環境の整備と環境遺産としての価値	東京理科大学	インド	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年10月に千葉県にて、チトカラ大学の学生及び水環境・文化保護遺産の有識者を招へいし、日印における水環境を主題とするシンポジウム開催のための経費の一部を支援
3	新時代の日中政官学リーダー交流	公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所	中国	2019/04/01 ～ 2020/02/29	2019年11月に北京にて、日中両国の有識者を招へいし、新次元の日中関係の構築を主題とする国際会議開催のための経費の一部を支援
4	北東アジア学生ラウンドテーブル	北東アジア学生ラウンドテーブル	台湾 中国 韓国 モンゴル ロシア	2019/04/01 ～ 2019/11/30	2019年8月に秋田にて、北東アジア6か国・地域の学生を招へいし、北東アジアの世界への貢献を主題とする交流事業開催のための経費の一部を支援
5	日韓次世代学術フォーラム第16回国際学術大会	東西大学	韓国	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年6月にハンシン大学（韓国・ソウル）にて、日韓両国の人文・社会科学系の大学院に籍を置く大学院生を対象に、東アジアに共通する関心事項をテーマに据えたフォーラム開催のための経費の一部を支援
6	知的障がい者の芸術発展とカーニバルに関する国際会議	東華三院 i-dArt	中国	2019/04/01 ～ 2019/07/31	2019年4月に香港にて、障がい者アートの有識者及び関係者を招へいし、知的障がい者による芸術の発展を主題とする国際会議開催のための経費の一部を支援
7	インド太平洋研究フォーラム	豪州国際問題研究所	オーストラリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年9月に東京、2020年2月にオーストラリアにて、インド太平洋地域の国際問題、安全保障の有識者を招へいし、インド太平洋における日豪の役割に関するワークショップ開催のための経費の一部を支援
8	戦後のモンゴルと日本の関係における草の根外交政策の役割：過去、現在、未来	モンゴル日本学会	中国 モンゴル ロシア	2019/04/01 ～ 2019/11/30	2019年8月にウランバートルにて、歴史学等の有識者を招へいし、戦後のモンゴルと日本の関係における草の根外交政策の役割を主題とするシンポジウム開催のための経費の一部を支援
9	高齢者権利擁護のための日韓国際交流の事業	中央老人保護専門機関	韓国	2019/04/01 ～ 2019/10/31	韓国の有識者が日本の高齢問題関連機関を往訪し、日韓の高齢問題について議論すると共に、2019年9月に国会図書館（韓国）において日本の有識者を招へいし、高齢問題を主題とするフォーラムを開催するための経費の一部を支援
10	中日間の第三国市場協力会議	上海交通大学日本研究センター	中国	2019/04/01 ～ 2020/02/29	2019年11月に上海交通大学にて、日中の有識者を招へいし、中日間の第三国市場協力を主題とする国際会議開催のための経費の一部を支援

＜日本研究・知的交流事業＞ アジア・大洋州交流事業費／ 3. 催し等事業費／ (1) 知的交流会議助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
11	第15回日中韓文化交流フォーラム	公益財団法人文化財保護・芸術研究助成財団	中国 韓国	2019/04/01 ～ 2020/02/29	2019年11月に東京にて、中国・韓国から文化人・有識者を招へいし、音楽（弦楽器）の文化を主題とする国際会議開催のための経費の一部を支援

合計額 19,897,439 円

うち共通経費 0 円



3. 催し等事業費／ (2) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	オーストラリア国立大学豪日研究センター	オーストラリア国立大学	オーストラリア	キャンベラ	2019/07/01 ～ 2020/06/30	豪の対日理解深化に寄与する専門家の育成に資する5か年事業の5年目。講座運営、出版事業の実施経費の一部を支援

合計額 15,103,000 円  
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 日中知的交流強化

滞日経験がない（または少ない）中国の知識人を招へいし、対日理解を増進し、知的ネットワークの強化を図る

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	個人：何海波	中国	2019/07/10 ～ 2019/09/09	何海波氏（清華大学法学院教授）に対し「日本における法の支配」をテーマに訪日機会を提供
2	個人：付文革	中国	2019/07/02 ～ 2019/10/06	付文革氏（中国農業大学MBA教育センター主任）に対し「日本の農企業戦略」をテーマに訪日機会を提供
3	個人：王斌	中国	2019/06/30 ～ 2019/10/29	王斌氏（中央民族大学文学与新聞伝播学院副教授）に対し「日本の主流メディアの中国に関する報道と日本人の反応の分析」をテーマに訪日機会を提供
4	個人：黄海涛	中国	2019/09/23 ～ 2019/12/22	フリーランスの研究者、コラムニスト、コメンテーターの黄海涛氏に対して「空間とジェンダー —ジェンダーの視点から見た日本の都市農村空間の進展」をテーマに訪日機会を提供
5	個人：戴廉	中国	2019/09/21 ～ 2019/12/24	戴廉氏（樹蘭医療集団副総裁）に対し「生命、高齢化、病、死に関する日本の見方-健康と社会の観点からの社会的変革の反応について-」をテーマに訪日機会を提供
6	個人：張宏傑	中国	2019/10/28 ～ 2019/12/27	中国人民大学歴史学院清史研究所雑誌『清史研究』編集の張宏傑氏に対し「日本人の国民性形成プロセス」をテーマに訪日研究機会を提供
7	個人：張豊	中国	2019/07/20 ～ 2019/11/19	深セン博林文創股份有限公司の伝統文化メディア『Hellokongzi』編集長の張豊氏に対し「（普通の）日本人のスポーツ観の変化」をテーマに訪日機会を提供
8	個人：李巍	中国	2019/07/20 ～ 2019/09/04	李巍氏（中国人民大学国際関係学院教授）に対し「日中関係と東アジア経済的地域主義」をテーマに訪日機会を提供
9	グループ：近代日中交流史	中国	2019/06/25 ～ 2019/07/02	近代日中交流史に共通して関心を有する研究者4名から成るグループを8日間程度、日本に招へいし、日本理解の促進及び日本の関係者とのネットワーク構築機会を提供
10	日中知的交流強化フォローアップ事業	中国	2020/01/20 ～ 2020/02/16	過去の本事業での被招へい者を日本に再度招へいし、集中的にフォローアップする機会を創出
11	グループ：農村文化教育	中国	2020/01/24 ～ 2020/01/31	中国の農村、文化教育に関心のある4名から成るグループを8日間程度、日本に招へいし、日本理解の促進及び日本の関係者とのネットワーク構築機会を提供

合計額 24,316,668 円  
うち共通経費 6,820 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 欧州・中東・アフリカ交流事業費

### 1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化
- (2) 日本研究ネットワーク強化助成
- (3) 日本研究機関基盤整備
- (4) 日本研究プロジェクト助成

### 2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)
- (2) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)
- (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

### 3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム

1. 日本研究事業費 / (1) 日本研究ネットワーク強化

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推進するため、世界の主要な地域の日本研究調査を実施すると共に、日本研究をテーマとした国際会議や巡回セミナー等を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	ロシア若手研究者育成	ロシア	日本	東京都 東京都 東京都 東京都 京都市 京都市 京都市 天理市（奈良）	東京大学文学部 外務省 国会 国会図書館 国際日本文化研究センター 同志社大学法学部 立命館大学国際関係学部 天理大学国際関係学部	2019/04/01 ~ 2020/03/31	ロシア各地の社会科学系の若手研究者9名を招へいし、高等教育・研究機関各所で意見交換や学生との交流を実施
2	中央アジア日本研究講座開設のための予備調査	キルギス	キルギス	ビシュケク	中央アジア・アメリカ大学 キルギス総合大学 アラバエフ大学 ビシュケク国立大学	2019/04/01 ~ 2020/03/31	キエフの中央アジア・アメリカ大、キルギス総合大、アラバエフ大、ビシュケク国立大を対象とした1名の専門家による日本研究調査及び日本研究に係る講演会の実施
3	日本研究専門家講演会（パリ）	フランス	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2019/07/24	山内昌之氏（東京大学名誉教授／武蔵野大学特任教授）をフランスに派遣し、パリ日本文化会館を会場として2019年7月24日に日本近世史に関する講演会を実施

合計額 6,468,710 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (2) 日本研究ネットワーク強化助成

分野を超えた日本研究者や研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国との長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や研究者同士のネットワーク形成等に対して、経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	ニアスリンク 日本関係データベース助成 2019年	デンマーク	北東アジア研究所 (NIAS)	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北東アジア研究所 (NIAS) は5か国24機関で構成される北欧の日本研究の拠点。新聞記事を中心に、古典文献や辞典等の日本に関連するオンラインデータベースを会員に提供
2	第4回トルコ日本研究学会	トルコ	トルコ日本研究学会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	トルコ国内での日本研究を総括する3年に1度の総会の第4回目。イスタンブールのボアジチ大学にて2019年6月28日～29日に実施。同国内の日本研究者が一堂に会し議論を行うことで日本研究のレベルの底上げを図ることを目的とし、トルコ国内から30名程度が参加して発表を行い、日本からは2名の専門家が招待され講演を実施
3	イスラエル日本学会 (IAJS) 第5回 日本研究国際会議	イスラエル	イスラエル日本学会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年12月10日～12日、ヘブライ大学にて「Seven Decades of Japanese Democracy: Challenges and Strengths」と題し開催。日本における民主主義社会の形成過程やその下支えとなる思想を多角的に描き出すことを目的に、日本から招待された基調講演者2名を含め、イスラエル・日本・欧米各国の研究者25名が発表
4	ヨーロッパ日本研究協会	ドイツ	ヨーロッパ日本研究協会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年8月20日～23日、コーク大学にて第15回PhD. ワークショップを開催。欧州各国から選抜された20名の博士課程生を5名の研究者が指導。同年9月14日～15日には第3回日本会議が筑波大学にて開催され、39か国から277名の研究者が参加
5	第30回欧州日本資料専門家協会年次大会	ブルガリア	日本資料専門家欧州協会	2019/04/01 ～ 2019/12/31	2018年9月18日～21日、ソフィア大学日本研究学科をホスト校として欧州各国ほか日本・米国等計19か国から研究者及び司書等210名が集まり年次大会を開催。「(グ) ローカル化する日本資料」をテーマに、言語から芸術まで幅広い分野の日本関連資料の保存及び活用に関する課題と展望を議論
6	ロシア日本研究者協会	ロシア	ロシア日本研究者協会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ロシアにおける日本研究者のネットワーク形成及び研究者の質向上のための情報・資料提供を目的に、毎年発行している年鑑及びテキスト作成、オンラインジャーナル等での情報発信を実施
7	第43回イタリア日本研究学会大会	イタリア	イタリア日本研究学会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年9月にナポリ大学にて開催。日本からの2名を含む3名の基調講演者を招へいし、イタリア国内から234名の日本研究者が参加

合計額 14,920,145 円  
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (3) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	教員拡充助成 (UEA)	イースト・アングリア大学	英国	2020/01/01 ~ 2020/12/31	学際的日本研究専攻修士課程の2020年秋新規開設を視野に入れ、文学・演劇・クリエイティブライティング大学院が現代日本文学専門の講師ポストを新設し、2021年1月1日よりHannah OSBORN氏を雇用。国際交流基金は当該ポスト立ち上げ期の雇用経費の一部を支援。3年支援の1年目
2	訪日研究・研修	極東連邦大学地域・国際研究スクール	ロシア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	2020年2月の15日間、大阪大学にて、教授2名が「環日本海地域の人的・経済的交流の発展と言語・文化の役割に関する総合的研究」に関する資料収集等の訪日研究
3	出版助成	極東連邦大学地域・国際研究スクール	ロシア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	プレスラヴェツ著『昔の優れた歌』(250部)、ヴォロビョーヴァ著による教科書『日本における現代エネルギーシステムの形成』『日本の情報化社会：発展の見通しと展望』(各500部)を出版
4	留学生事業	極東連邦大学地域・国際研究スクール	ロシア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	極東連邦総合大学の学部生及び修士課程生に対する秋学期開始の訪日研究
5	客員教授経費助成	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2019/04/01 ~ 2020/03/31	砂川有里子氏(筑波大学名誉教授)を招へいし、日本語学・言語学講義を実施。各学年はウズベク語グループとロシア語グループの2つに分かれている。1年生は経済学部と言語学部の全員に対し1回、2年生は全員に対し1回と各グループに1回ずつ(計3回)、3年生は各グループに3回(計6回)、4年生は各グループ4回(計8回)、院生1回の計19回講義を実施
6	教員拡充助成	エルサレム・ヘブライ大学	イスラエル	2019/07/01 ~ 2022/06/30	イスラエルの日本研究を牽引する、エルサレム・ヘブライ大学アジア学科における日本専攻教員の拡充
7	研究会議助成	カイロ大学	エジプト	2019/06/01 ~ 2020/03/31	日本・エジプト比較研究シンポジウム「非西欧社会の近代化再考：日本とエジプト・アラブの場合 第2回」を2020年3月7日～8日にカイロ大学にて開催。日本とアラブ諸国から専門家を招き、さらにエジプトの学生も参加して、最新の日本研究に触れる場となったと共に、アラブ世界と日本の研究者の交流・意見交換の場を提供したことにより、アラブ世界の日本研究の発展に寄与
8	客員教授派遣	カイロ大学	エジプト	2020/02/29 ~ 2020/03/19	日本文化論ゼミ、日本文学講読及び論文指導実施のため、2020年2月29日から4週間の予定で伊藤慎吾氏(国際日本文化研究センター客員准教授/当時)を派遣。コロナ禍対応のため滞在予定を切り上げ、3月19日に帰国した後はオンラインにて講義を継続
9	出版助成	カイロ大学	エジプト	2019/04/01 ~ 2020/01/30	アラビア語書籍『日本における言語改革の潮流』の訪日調査を含む出版費を助成。日本における国語形成・近代言語改革・日本語史についての書物が不足しているアラビア語圏において研究資料及び教材として活用される見込み
10	留学生事業	サンクトペテルブルク大学	ロシア	2019/04/01 ~ 2020/03/31	サンクトペテルブルク大学の学部生及び修士課程生に対する秋学期及び春学期開始の訪日研究

合計額 31,847,974 円  
うち共通経費 2,573,191 円

1. 日本研究事業費／ (4) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究のさまざまなプロジェクトに対し経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	「特殊か普遍的か。日本の世界的な文明への貢献」国際学会	ワルシャワ大学	ポーランド	2019/05/01 ～ 2020/03/31	文学、歴史、宗教、哲学、美学、経済、芸術等多岐にわたるテーマの3日間の国際会議であり、日本からは沼野充義氏（東京大学教授）ら5名が参加
2	日本研究に関する図書等資料の拡充	ザグレブ大学	クロアチア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	当国の日本研究の中心機関であるザグレブ大学が保有する図書等資料の拡充
3	日本学図書室拡充	ユライ・ドブリラ大学プーラ校	クロアチア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	人文学部図書館の蔵書として、英文図書18点を購入
4	東アジア資料室日本コーナー	リュブリャナ大学	スロベニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	包括的な東アジア研究拠点の構築を目指し、リュブリャナ大学社会科学部と文学部が共同で設立した東アジア資料室日本コーナーの日本研究資料拡充及びデータベースアクセス権購入
5	源氏物語研究パリ国際シンポジウム：身と心の位相—『源氏物語』を起点として	フランス国立東洋言語文化大学	フランス	2019/07/01 ～ 2021/03/31	申請機関とパリ第7大学にて10年以上継続している源氏物語共同翻訳・長期研究の一環として、「身と心」に焦点を当てた国際会議を開催。日本をはじめ全世界から専門家を招へい。会議を通じ、源氏物語を世界文学として解釈し、西欧の観点とは異なる人間理解のあり方を描出
6	三島由紀夫をご存じですか？	パリ第7大学東洋言語学部	フランス	2019/11/21 ～ 2019/11/23	2019年11月21日～23日にパリ第7大学にて開催された三島由紀夫に関する国際会議。三島作品の持つ複雑性やあいまいさ、皮肉やユーモアに着目し、作品の再評価を試みた会議。日欧米各国から計23名の専門家が出席し講演を実施
7	歴史的・現代的視点からみた日本の大都市圏	ルール大学ボーフム	ドイツ	2019/04/01 ～ 2019/12/31	2019年11月の4日間、ルール大学ボーフムにて、ドイツ現代日本社会科学学会（VSJF）年次大会の一環として、都市文化と伝統的なプロセスとのあり方を主なテーマとし、日本の首都圏をケーススタディとした国際会議を開催。日独等の研究者23名のほか、地元の大学院生を含めた約100名の聴衆が参加
8	学術書シリーズ『日本研究叢書』	バルセロナ自治大学	スペイン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	スペイン語による日本に関する学術論文集シリーズ最新の第10巻を発行。今回は「日本文学への新たなアプローチ」というテーマで、日本文学史の概略を紹介すると共に、『蜻蛉日記』から川上弘美まで古今の作品を取り上げた研究論文を収録
9	日本モジュール用基礎文献購入	タルトゥ大学	エストニア	2019/06/01 ～ 2020/03/31	タルトゥ大学外国語外国文化カレッジにおいて、日本研究のインフラ拡充に資する図書を購入
10	日本と南東欧—100年以上に亘る外交・経済・文化・学術交流	ソフィア大学	ブルガリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年11月21日～22日にかけて、南東欧と日本間の交流をテーマとし、歴史、政治、言語、文学、文化研究、外交の専門家を集めた国際会議を開催
11	職人から技術者へ（国際会議「変容する知識」）	アルザス日本学研究所	フランス	2019/06/01 ～ 2020/03/31	2019年9月21日～23日にアルザス日本学研究所にて、日本が高度に工業化が進んだ科学技術国家として発展を遂げた背景にある技術教育に焦点を当てた国際会議を開催。日欧から講演者として出席した15名の専門家に加え、聴衆として博士課程学生19名が参加し議論を実施

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
12	国際シンポジウム：日本から来たハイジ	チューリッヒ大学	スイス	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年8月29日～31日、チューリッヒにおいて、テレビアニメ『アルプスの少女ハイジ』を事例に日本と西洋のコネクションについて検討する国際シンポジウムを開催。番組制作に携わった関係者やアニメ作品の専門家等を日本から招待し、アニメの「ハイジ」が世界に与えたインパクトやスイスのイメージ形成に与えた影響について検証
13	西行生誕900年記念国際会議	タリン大学人文学院	エストニア	2019/04/01 ～ 2019/09/30	2019年7月の2日間、タリン大学にて欧州・北米及びアジアから13名の研究者が参加して、西行の和歌とその哲学及び後世における解釈と芸術上の展開をテーマとする国際会議を開催。成果は2021年に出版される『西行学』に掲載予定
14	第4回BAAS（バルトアジア研究協会）会議	ビタウタス・マグヌス大学	リトアニア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2020年3月の3日間開催された第4回会議は日本研究に重点を置き、文学・芸術から外交政策まで幅広いテーマの報告が行われた。日本から2名の基調講演者が参加したほか、アジア・欧州の13か国から約110名が参加
15	客員教授派遣	国立アイスランド大学	アイスランド	2020/01/01 ～ 2020/02/29	能・歌舞伎等の伝統芸能を専門とするAlan Cummings氏（英ロンドン大学東洋アフリカ学院（SOAS）講師）を2020年1月～2月にかけて招へい

合計額 13,457,778 円

うち共通経費 0 円



2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SOBCZYK, Małgorzata	ニコラス・コペルニクス大学准教授	ポーランド	早稲田大学	2019/10/01 ～ 2020/04/30	神国論から見た近世のキリシタン批判
2	KOPPER, Akos	エトヴェシュ・ロラード大学国際関係・欧州研究学科学科長	ハンガリー	神戸大学	2019/11/01 ～ 2020/01/29	国際関係に反映させる日本のポップカルチャー―「ワンピース」と「ゴジラ」の考察
3	LOMI, Benedetta	ブリストル大学講師	イタリア	早稲田大学	2020/02/01 ～ 2020/06/28	胆汁・雄黄・胆石 密教の治癒物質
4	GALAN, Christian, Louis, Pierre	トゥールーズ・ジャン・ジョレス大学&パリ国立東洋言語文化研究院日本研究センター教授	フランス	同志社大学グローバル・スタディーズ研究科	2019/09/16 ～ 2019/12/15	近代日本へ：明治初期の京都番組小学校
5	HAIJIMA, Agnese	ラトビア大学准教授	ラトビア	京都大学	2019/06/10 ～ 2020/02/09	環境保全のための景観設計
6	PEHLIVANTURK, Bahadir	TOBB大学准教授	トルコ	神戸大学	2019/09/03 ～ 2020/09/01	日本-トルコ両国関係：アイデンティティの鏡に映る政治規範の社会的構築
7	TIMOFEEVA, Liudmila	ボリス・ユハナフ個人演出スタジオ所長	ロシア	京都市立芸術大学	2019/07/15 ～ 2019/12/13	関西における狂言の様式―舞台芸術の類型と特質
8	KAVEDZIJA, Iza	エクセター大学講師	クロアチア	大阪大学	2019/05/20 ～ 2019/08/18	参加型のエイジング：日本の高齢者にみる労働と生きがい
9	LOLLI, Dario	フリーランス研究者	イタリア	慶應義塾大学	2019/10/01 ～ 2020/06/30	日本におけるライセンス産業：知的財産の許諾利用のための社会技術的インフラストラクチャーの研究
10	VILARROIG MOYA, Ramon	ジャウメ1世大学教授	スペイン	獨協大学	2020/01/11 ～ 2020/11/02	クラウドファンディング方法論に基づいた地方の資金調達の新モデル。例としての「ふるさと納税」。地方自治体の資金調達と経済発展のためのブロックチェーンと人口知能の利用。日本のモデルと欧州の法政及び税制の構造との互換性
11	BOTOEV, Igor	ブリヤート国立大学准教授	ロシア	京都大学大学院 文学研究科	2019/08/25 ～ 2020/08/24	20世紀における日本人とブリヤート・モンゴル人の接触の歴史
12	TRIFU, Ioan Nicolas	ゲーテ大学フランクフルト 博士研究員(ポストドク)	フランス	成城大学	2019/03/14 ～ 2019/10/13	戦後日本における感情と動物政策の政治
13	KASZA, Justyna Weronika	ニコラス・コペルニクス大学助教授	ポーランド	上智大学	2018/10/01 ～ 2019/04/30	グローバル時代における日本の私小説再考―形成中の「私」をめぐって
14	IBRAHIM ABDELAZIZ, Walid Farouk	カイロ大学教授	エジプト	東海大学国際教育センター	2018/10/01 ～ 2019/04/30	日本語・アラビア語の翻訳研究：パラレルコーパスの構築と包括的翻訳ストラテジーの確立
15	CAMPAGNOLA, Francesco	ゲント大学研究者	スイス	京都大学大学院	2018/09/13 ～ 2019/04/12	「日本におけるマキャヴェッリと現実主義―1868-1968」
16	Woitschutzke, Robert Maximilian	フリーランス研究者	ドイツ	国立西洋美術館	2020/03/14 ～ 2021/03/13	ムンダネウムから国立西洋美術館へ。ル・コルビュジェの世界美術館の起源と影響

<日本研究・知的交流事業> 欧州・中東・アフリカ交流事業費／2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 長期)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	BALLE, Alice Audrey Nelly Marine	フリーランス研究者	フランス	上智大学	2020/03/14 ~ 2021/03/13	マルチメディア技術と文化遺産の改善
18	RAUGER, Clement Alphonse Pierre	パリ第三大学 ソルボンヌ・ ヌーヴェル 博士課程	フランス	早稲田大学	2020/03/15 ~ 2021/03/14	1923-1939 : 戦前の日本映画における現代性 技術的刷新と新たな芸術表現

合計額 33,445,199 円  
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ(学者・研究者 短期)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	FOURIE, Elsje Elizabeth	マーストリヒト大学助教	南アフリカ	政策研究大学院大学	2019/07/30 ～ 2019/09/25	人間味のある産業化? 日本の生産性向上メソッド、エチオピアの工場及び外国からの支援の変容について
2	PERNICE, Raffaele	ニュー・サウス・ウェールズ大学講師	イタリア		2019/11/28 ～ 2019/12/20	住宅実験と大規模な都市成長: 1950-1970年におけるメタポリストと日本の住宅産業
3	FEDOROVA, Anastasia	国立研究大学高等経済学院東洋学・西洋古典学研究所准教授	ロシア	東京大学大学院人文社会系研究科	2019/06/10 ～ 2019/08/07	戦後の日本映画におけるリアリズム概念の形成(1945年～1965年)
4	IVRY, Tsipora	ハイファ大学教授/医療心理学的文化人類学大学院プログラム長	イスラエル	奈良女子大学	2020/01/30 ～ 2020/03/05	震災による日本の出産文化への長期的影響について
5	PANKOVA, Anastassia	ベラルーシ国立大学日本語コース長	ベラルーシ		2019/09/16 ～ 2019/11/13	現代日本の移民政策
6	RYU, Hyeonsook	リュブリャナ大学専任講師	韓国		2019/06/16 ～ 2019/08/12	公共図書館における多文化サービスの歴史、現状そして課題—名古屋市を対象に
7	AL-SHUKUR, Shireen Mohammed Kadhim	バグダッド大学講師	イラク	千葉大学	2019/11/09 ～ 2020/01/06	歴史社会学研究—2003年のイラク戦争終結以降におけるイラクと日本のアイデンティティ
8	RUDA GONZALEZ, Albert	ジロナ大学准教授	スペイン	龍谷大学	2019/07/15 ～ 2019/09/11	インターネット時代における人格権の保護 日本の観点
9	MISCH, Imke Georgia	ハノーバー音楽演劇大学 ジェンダー・文化交流コーディネーター/助教	ドイツ	東京大学大学院総合文化研究科	2019/09/30 ～ 2019/11/10	日本と欧州間における現代音楽の文化的移転の実例
10	STRIZHAK, Uliana	国立研究大学高等経済学院日本学学科長	ロシア		2019/07/07 ～ 2019/07/27	露日対訳の認知分析: 異文化の共通点・相違点
11	NOVIELLI, Maria	ヴェネチア大学准教授	イタリア	早稲田大学	2019/07/15 ～ 2019/08/08	日本映画史と日本アニメーション映画史に関する書籍執筆のためのリサーチ

合計額 10,259,753 円  
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

対日理解の増進に寄与するような諸外国の優れた若手研究者に、日本で研究・調査活動を行う機会を提供する

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SWIFT, Helen Catherine	ハーバード大学博士課程	英国	東京藝術大学	2019/09/04 ~ 2020/09/01	洋画の制度化—日本の洋風絵画1890-1910
2	PAVONE, Chiara	カリフォルニア大学ロサンゼルス校博士課程	イタリア	早稲田大学	2019/09/01 ~ 2020/08/31	拡大される『フクシマ』・東北の外と内の震災後文学、2011年-現在
3	WOZNY, Anna Maria	ミシガン大学博士課程	ポーランド	早稲田大学	2019/10/06 ~ 2020/08/05	現代の日本人は結婚の壁をどう乗り越えているか—「婚活」の経済的文化的論理
4	TRIOLA, Luigi Ivan	ケンブリッジ大学博士課程	イタリア	國學院大學	2019/10/01 ~ 2020/09/30	メディアから見た日本新宗教の正当性
5	WAGNER, Louise Claire	パリ・ナンテール大学博士課程	フランス	上智大学	2019/10/01 ~ 2020/09/30	東京、パリ：二つの大都市とオリンピック競技大会
6	FORDE, Shane Gerard	ダブリン市大学博士課程	アイルランド	立教大学	2019/09/09 ~ 2020/01/08	日本の行政における国際交流員の倫理：翻訳通訳者に影響する代理権とプロ意識の考察
7	YONG, Chae young	セント・アンドリュース大学博士課程	英国	慶應義塾大学	2019/09/17 ~ 2020/01/16	東アジアにおける主権認定のゲームと感情の政治
8	HASSAN, Reem Ahmed Aly Osman	アインシャムス大学助講師	エジプト	お茶の水女子大学	2019/09/03 ~ 2020/07/02	日本語における主観性の習得—アラビア語を母語とするエジプト人日本語学習者の人称制限の習得を中心として—
9	SCHAEFER, Charlotte Johanna	ハイデルベルク大学日本学研究所博士課程	ドイツ	京都大学	2020/01/01 ~ 2020/06/30	日本における自閉症者を始めとする精神障がい者の雇用
10	MAUDE, Daryl James	カリフォルニア大学バークレー校博士課程	英国	早稲田大学	2018/09/01 ~ 2019/05/31	親密なる未来—戦後沖縄と日本文学
11	NAKAZAWA-CSENDOM, Andrea	エトヴェシュ・ロラード大学博士課程	ハンガリー	中央大学	2018/09/01 ~ 2019/05/31	寛政年間の黄表紙の再評価—現存する21点の黄表紙の解釈と位置づけをめぐって
12	TOMMASI, Pier Carlo	ヴェネチア大学博士後期課程	イタリア	慶應義塾大学	2018/09/10 ~ 2019/06/09	文芸的戦場における武士たち：リテラシー・歌・歴史叙述の中世的言説と自己形成をめぐって
13	SANVIDO, Marta	ヴェネチア大学博士後期課程	イタリア	駒澤大学	2018/09/10 ~ 2019/06/09	中世曹洞禅宗に於ける五位説：身体の構成と他宗派への対立性をめぐって
14	DEFRANCE, Arthur Francois Balthazar Nicolas	高等研究実習院博士課程	フランス	東京大学	2019/02/05 ~ 2019/11/04	奈良時代の詩歌：中国詩の再創造と日本詩歌伝統の形成
15	STANISLAUS, Warren Alexander	オックスフォード大学博士課程	英国	慶應義塾大学	2019/01/07 ~ 2019/09/24	幕末・明治期日本における笑いと風刺
16	GRINENKO, Maksym	ハイデルベルク大学博士課程	ドイツ	東京大学大学院	2018/09/01 ~ 2019/05/31	日本冷戦期の貿易

合計額 28,358,879 円  
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (1) 知的交流強化

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	都市間連携国際サミット2019浜松	英国 スウェーデン オーストラリア	2019/10/23 ～ 2019/10/24	欧州評議会が推進するインターカルチュラル・シティ・プログラムに関する国内シンポジウムを10月23日～24日に浜松市と共催。英国、スウェーデン、オーストラリアから専門家・実務家を招へい。国際交流基金によるセミナーも実施し、日本国内で多文化共生に携わる、過去の国際交流基金地球市民賞受賞団体関係者が登壇
2	中東・北アフリカグループ招へい	アラブ首長国連邦 レバノン アルジェリア	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アルジェリア、レバノンから各3名、アラブ首長国連邦から1名の環境分野における若手リーダーを招へいし、環境に関する日本の歩みや先進的な取組等について視察・意見交換を実施
3	ベルリン日独センター共催 日独シンポジウム	ドイツ	2019/11/11	2019年11月、ベルリン日独センターと共催で「東京とベルリン—ユニバーサルデザインのまちづくり」を同センターを会場として開催。日本から派遣した、研究者・障がい当事者・行政・民間企業それぞれの立場でこの課題に取り組む5名の専門家・実務家と、ドイツ側のカウンターパートとの間で、東京2020オリンピック・パラリンピック開催を控えて注目度が高まる東京の最新の取組を中心とする事例を共有すると共に、インクルーシブでアクセシブルな街づくりについて活発な意見交換を実施

合計額 13,253,953 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (2) 知的交流会議助成

日本と諸外国との間の共通課題、相互関係の強化、または相互理解の深化等に資するテーマについての、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	日本哲学欧州ネットワーク (ENOJP) 第5回記念大会	欧州地域区分困難	南山宗教文化研究所	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年8月29日から4日間の日程で、南山大学宗教文化研究所において、各国から約100名の研究者が参加して「哲学の美・美の哲学」をテーマとする国際会議を開催。ワークショップには地元高校生200名も聴衆として参加
2	国際シンポジウム「後発的移民受入国の国際比較—移民受入れ政策をめぐる21世紀におけるスペインの経験と日本のこれから」	スペイン	国際社会学研究会	2019/04/01 ～ 2019/12/31	2019年11月、一橋大学において、移民受入国として後発組のスペインと日本の移民受入れに関し、法律、政策、社会的状況等について比較する2日間の国際会議を開催。スペインから第一線で活躍する研究者4名を招待して基調講演及び研究報告を得ると共に、活発な意見交換を展開
3	「AIの時代における競争政策—日本と欧州のケース」に関する合同カンファレンス	ベルギー	ブリュージュ	2019/04/01 ～ 2019/11/30	2019年10月、ベルギーのシンクタンクであるブリュージュにおいて、労働者を保護しつつ、AIを活用していかに潜在的な成長力を高めるかという日欧共通の課題を、日欧の研究者及び実務家が参集して議論する会議を開催
4	若手文化イノベーターのためのザルツブルグ・グローバル・フォーラム	オーストリア	ザルツブルグ・グローバル・セミナー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年10月の6日間、社会の活性化や価値の想像のために文化芸術を活用している若手リーダー49名が16か国から参加し、講師19名のもとでリーダー育成プログラムを実施。日本からは若手2名及び講師1名が参加。文化芸術分野の人々が持続可能な都市とコミュニティーをいかに形成し、将来に向けたポジティブなイノベーションを創造できるか等をテーマに、ワークショップを取り入れながら実施
5	日本と英国における古くて新しい多様性	英国	バーミンガム大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2019年12月、東京・早稲田大学において、「Superdiversity」をキーワードに新旧の移民流入がもたらす社会の多様性と統合について議論する3日間のシンポジウムを開催。英国を中心に欧州、ニュージーランド、アジア各国から研究者を招待し、日本の研究者や実務家と共に、複数のテーマ別セッションと関係者間のネットワーク強化を実施
6	国際比較セミナー：デジタル化・ロボット化と産業・雇用関係の将来	スペイン	マドリード・カルロス3世大学	2019/09/01 ～ 2019/11/30	2019年12月2日、デジタル化・ロボット化が雇用に与える影響について、日本と欧州の経験を共有する国際比較研究セミナーを、マドリードのカルロス3世大学において開催。日西両国に加えて欧州各国からも専門家が参集し、活発に議論を展開

合計額 5,483,697 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／ (3) 現代日本理解特別プログラム

主に社会科学分野（特に日本政治・外交）における知日派人材の育成を促進するため、現代日本関連講義の拡充等を支援する

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	ロンドン大学キングスカレッジ	英国	ロンドン大学キングスカレッジ	2019/09/01 ～ 2020/08/31	King's Japan Programme事業5年目の2019年度は、5月28日～29日に平和・安全保障研究所との共催会議を実施したほか、10月15日には同年の最重要イベントとして米台の元軍高官と日本からの元自衛隊高官を招へいして行うThree Admiral Eventを開催。また本件プログラム専属のティーチングフェローも引き続き雇用
2	フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO)、パリ・ディドロ (パリ第7) 大学	フランス	フランス国立東洋言語文化大学 (INALCO) ・パリ・ディドロ (パリ第7) 大学	2019/09/01 ～ 2021/08/31	若手研究者2名を博士研究員として雇用し、社会科学の視点から現代日本社会を論じる講座の開設・運営（学部・院生向け）を実施。5か年事業の5年目。シンポジウム、日本語書籍の仏訳出版、若手日本研究者の訪日研究は、コロナ禍により2021年8月までに実施の見込み

合計額 36,713,453 円

うち共通経費 0 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 日米センター運営管理費

### 1. ニューヨーク日米センター各種事業

- (1) 知的交流事業
- (2) 地域・草の根交流事業



1. ニューヨーク日米センター各種事業

日米センターのニューヨーク事務所が実施する在外事業の実施に要する経費で、小規模助成、出張旅費、会議費、広報・調査費等を含む

(1) 知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	Southern Methodist University (知的交流小規模助成)	2019/05/01 ~ 2019/06/30	Southern Methodist UniversityとWilson Center共催で、日本・米国・メキシコの安全保障や通商関係について、日米の有識者が議論するシンポジウム
2	Northwood University (知的交流小規模助成)	2019/09/03 ~ 2019/09/30	会田弘継氏(青山学院大学教授)が、ミシガン州北部の3機関(Northwood University, Hope College, Russell Kirk Center)にて、日本政治、日米同盟等に関する講演会を行う事業
3	Woodrow Wilson Center (知的交流小規模助成)	2019/08/12 ~ 2019/11/30	日本及び米国の有識者が、東南アジアへのルールにもとづく投資等グローバルな経済課題と日米両国が果たし得る役割について、パネルディスカッションを行う事業
4	Energy Innovation Reform Project (知的交流小規模助成)	2020/02/01 ~ 2021/01/31	エネルギー技術革新における日米協力の課題と展望の特定を目的とし、日米の実務者、企業経営者、科学者への聞き取り等を行い、成果を発表する事業

(2) 地域・草の根交流事業

	事業名	期間	事業内容
5	地域・草の根交流事業	2019/04/01 ~ 2020/03/31	米国内で行われる日米間の地域・草の根レベルでの文化交流事業や日本理解に資する教育関連事業に対して、機動的に小規模助成を実施
6	日本庭園小規模助成	2019/04/01 ~ 2020/03/31	米国日本庭園小規模助成プログラムとして、コミュニティーの憩いの場として定着している日本庭園について、日本の伝統文化のみならず、現代アートから防災まで幅広い日本の魅力発信に活用できる場であることを踏まえ、米国の日本庭園だけに限った特別小規模助成事業を実施
7	セントラルオハイオ日米協会: JASCOたなばた祭り(市民草の根交流小規模助成)	2019/05/01 ~ 2019/07/19	日本文化・芸術をオハイオ州の日米コミュニティーに知ってもらうため、七夕祭りを開催。オハイオ州のダブリン市、ダブリン市の知事、ダブリン芸術評議会等のサポートを受ける
8	キズナ・アクロス・カルチャーズ: グローバルクラスメートサミット2019(市民草の根交流小規模助成)	2019/07/23 ~ 2019/10/15	文化的知識や日米関係の重要性を理解してもらうため、日本の高校生を対象にグローバルな文化言語交流プログラムを開催
9	アイリーン・フィッシャー・リーダーシップ・インスティテュート: 女性エンパワーメントのためのラーニング・ジャーニー(市民草の根交流小規模助成)	2019/07/30 ~ 2019/09/30	EFLIは日本のガールズスカウトとHanalabsと一緒に女性のエンパワーメントについて「学習プログラム」を行う。参加者はニューヨーク州を訪問し、リーダーシップの活用性、ジェンダー平等に基づき、女性があらゆる分野で経済活動できるような教育プログラムを実践
10	ジャパン・インスティテュート・フォー・ソーシャルイノベーションアンドエンタープレナーシップ: 女性起業家と若い世代向けのイノベーション・チャレンジワークショップ	2019/07/30 ~ 2020/06/30	女性起業家や若い世代を対象に男性優位社会コミュニティーで活躍するためのアクセス、方法、ネットワークの拡大等を主導するワークショップ
11	アイリーブ: 地域イノベーションにおけるレジリエンスと回復のためのグローバルリーダーシップ(市民草の根交流小規模助成)	2019/10/01 ~ 2020/02/01	グローバル学習への関心やグローバル教育への関心のある生徒を集め、効果的に推測し、シンポジウムを開催する。また熊本の地元学校指導者や公務員、高校生を対象に、今後熊本の生徒とシアトルの生徒をつなぐグローバルなプログラムを実施

	事業名	期間	事業内容
12	オークランド福岡シスターシティアソシエーション:日本の暮らしと生活シリーズ (日本庭園小規模助成)	2019/03/23 ~ 2020/12/31	日本文化と日本庭園の紹介を目的としたウェビナーシリーズを開催
13	ハモンドミュージアム・ジャパニーズ・ストロールガーデン:ハモンドジャパニーズ・ストロールガーデン再生プロジェクト (日本庭園小規模助成)	2020/03/01 ~ 2021/03/30	日本庭園庭師のサドラー氏によるハモンド日本庭園の木々の剪定講座とシンポジウムを実地
14	アンダーソン・ジャパニーズガーデン:畳マットプロジェクト (教育小規模助成)	2019/05/15 ~ 2019/06/30	アンダーソン日本庭園の開園40周年記念にあわせ、茶室の畳を交換。日本の畳屋道場より4名の畳職人を招き実演講座を実施
15	ジャパン・ソサエティ:子供・家族向けの日本文化プログラム (教育小規模助成)	2019/08/12 ~ 2020/06/14	さらなる集客向上のためジャパン・ソサエティの文化芸術プログラムの改修・改善
16	セントラル・アーカンソー大学:セントラル・アーカンソーお祭り日本フェスティバルホール2019 (教育小規模助成)	2019/10/21 ~ 2019/11/16	セントラル・アーカンソー大学にて日本文化を広める目的で「お祭り」を開催

合計額 44,672,539 円  
うち共通経費 0 円

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 日米交流推進費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）
- (2) 安倍フェローシップ

### 2. 催し等事業費

- (1) 日米交流助成
- (2) 日米交流強化

1. 人物交流事業費／ (1) 市民交流支援 (日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)

中西部南部地域における日本理解の促進、及び、草の根交流の担い手育成を目的に、コーディネーターを米国に派遣する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	受入機関	都市	共催機関	期間
1	共催分担金	ローラシアン協会	シアトル		2019/04/01 ~ 2020/03/31
2	第16期：奥 知奈津	テキサス大学サンアントニオ校	サン・アントニオ	ローラシアン協会	2017/07/27 ~ 2019/07/26
3	第16期：小山 良夫	オースティン・ピー州立大学	クラークスヴィル		2017/07/27 ~ 2019/07/26
4	第16期：高瀬 眞太郎	マーシャル大学	ハンティングトン		2017/07/27 ~ 2019/07/26
5	第16期：中嶋 綾子	ワールド・アフエアーズ・カウンシル・オブ・ケンタッキー&インディアナ南部	ルイビル		2017/07/27 ~ 2019/07/26
6	第16期：森下 加那子	ミシガン州立大学連合日本センター	イースト・ランシング		2017/07/27 ~ 2019/07/26
7	第16期：渡部 奈々	ウェイク・フォレスト大学人類学博物館	ウィンストン・セーレム		2017/07/27 ~ 2019/07/26
8	第17期：上原 美奈絵	メアリー・ワシントン大学	フレデリクスバーグ		2018/07/26 ~ 2020/07/25
9	第17期：嶋口 仁菜	アジア・ソサエティ・テキサス・センター	ヒューストン		2018/07/26 ~ 2020/07/25
10	第17期：清水 千恵実	アーカンソー中央大学	コンウェイ		2018/07/26 ~ 2020/07/25
11	第17期：森 愛莉	トロイ大学	トロイ		2018/07/26 ~ 2020/07/25
12	第17期：山口 真宏	グレンビル州立カレッジ	グレンビル		2018/07/26 ~ 2020/07/25
13	第18期：島田 優美	テネシー大学チャタヌーガ校	チャタヌーガ		2019/07/31 ~ 2021/07/30
14	第18期：新明 桐香	ノーザン州立大学	アバディーン		2019/07/31 ~ 2021/07/30
15	第18期：末松 大輝	ジャクソン州立大学	ジャクソン		2019/07/31 ~ 2021/07/30
16	第18期：平下 真衣	ボーリンググリーン州立大学	ボーリンググリーン		2019/07/31 ~ 2021/07/30
17	第18期：南 陽子	ウェストアラバマ大学	リビングストン		2019/07/31 ~ 2021/07/30

合計額 63,700,893 円  
うち共通経費 637,693 円

1. 人物交流事業費／ (2) 安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、学術研究者及びジャーナリストに対しフェローシップを供与する経費。共催機関への業務分担金、関連事業実施経費を含む

	事業名	被派遣者	現職	共催機関	期間	研究テーマ・事業内容
1	安倍フェローシップ	14		米国社会科学 研究評議会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日米間の知的交流を促進すると同時に、現代の地球規模の政策課題で緊要の取組が必要とされる問題に関する学術的、国際的な調査研究を増進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を支援
2	安倍フェローシップ・グローバル・フォーラム	土屋 大洋	慶應義塾大学教授	米国社会科学 研究評議会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	安倍フェローの全米におけるネットワークを活かし、これまでの成果の普及と認知度の向上、さらに米国における日本理解の促進を図ることを目的に「安倍フェローシップ・グローバルフォーラム」を米国内で開催

合計額 163,608,648 円  
うち共通経費 50,673 円

2. 催し等事業費／ (1) 日米交流助成

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業への助成経費。一般公募に加えて、日米センターが企画に関わりながら実施する非公募の企画参画型助成を含む

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
1	RIPS日米パートナーシップ・プログラム（第5期、2年計画事業の2年目）	一般財団法人平和・安全保障研究所	2019/07/28 ～ 2020/07/27	日本と米国との協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を行う。2年間のプログラム終了時に、各フェローは論文を提出すると共に、プログラムの一環として公開セミナーを開催し、広く一般への知見を普及
2	日米青年政治指導者交流プログラム第35回訪日プログラム	公益財団法人日本国際交流センター	2019/09/16 ～ 2020/01/16	日米関係の将来に影響を有する人材の相互交流を行い、長期的観点で両国の関係基盤整備をすることを目的として、米国から7名の若手政治指導者を招へい。東京及び地方都市2か所を訪問し、国会議員、政府高官、経済界関係者らとの意見交換をするほか、地方議会、企業や学校訪問を通じて地方の抱える課題を学ぶと共に、人々の暮らしや伝統文化を視察
3	インフラストラクチャーのレジリエンス：政策評価のフレームワーク開発と実務マニュアルの策定	公益社団法人土木学会	2019/05/01 ～ 2020/03/31	自然災害に対するインフラストラクチャー・レジリエンスの国際的定義及び評価基準の共通概念を促進することを目的として、年3回の国際会議、ワークショップを実施。2019年5月の国際会議（於東京）、2019年12月のワークショップ（於ロサンゼルス）を通じて、さまざまなレベルで行われている防災施策をコーディネートするための政策枠組み「インフラストラクチャー・レジリエンス・フレームワーク（IRF）」を開発
4	中東の安全保障環境の変化と日米協力の可能性	一般財団法人日本エネルギー経済研究所	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中東地域の安全保障環境の変化が日米の外交・安全保障及びエネルギー政策に与える影響を分析し、日米間で起こる対中東政策の共鳴や差異の要因について検討することを目的とし、年間を通じて訪米及び国内での研究会及び公開セミナーを2020年2月に実施。同事業の議論は報告書（電子媒体）としてウェブサイトにて公開
5	地域指標を活用したマルチステークホルダーの参画による持続可能な地域づくり～日米の学び合いから生まれる新たな挑戦～	一般財団法人CSOネットワーク	2019/04/01 ～ 2020/03/31	地域のステークホルダー（行政や住民を含む）が協働で地域づくりを推進する本事業は、日米双方が事例を学び合い、その学びを新しく挑戦的な取組につなげることを目的とする。具体的には、米国カウンターパートのCommunity Indicator Consortium（CIC）が10年以上にわたり積みあげてきた、地域指標の効果的な活用によるマルチステークホルダー参画型の地域づくりプログラムを、2019年6月に横浜市と黒部市の2か所で開催するフォーラムを通して紹介した。申請団体は、このプログラムを実践しようとする日本の民間団体に伴走支援を行い、その成果を広く発信しCICとも共有
6	高校や大学の授業に災害教育を―「日本災害DIGITALアーカイブ（JDA）」の使い方についてのワークショップ	ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所	2019/07/01 ～ 2021/06/30	東日本大震災の記録のため同研究所が制作した「日本災害DIGITALアーカイブ（JDA）」が、高校や大学での災害教育でもっと活用されるようになり利用者が拡大することを目的に、教員や図書館司書を対象にした2～30名規模のワークショップを日米両国で2回ずつ実施。ワークショップ参加者によるアーカイブへの投稿、本件の取組についての記事を専門誌に掲載

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
7	専門的能力の開発とバーチャルな関わりを通じた次世代日本リーダーの支援	USJETAA (米国JETプログラム同窓会)	2019/07/01 ~ 2020/06/30	USJETAA (米国JETプログラム同窓会) の基盤強化とJET (語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme) 同窓生の特定地域のないリソース拡大を目的として、これまで継続してきた、JETAA (JETプログラム同窓会) 地方支部向けメンター・プログラムやJET同窓生のネットワーク強化に加え、元JET対象のキャリア形成プログラムを提供し、日米の次世代日本リーダーの育成を支援した。本事業では、キャリアカウンセリングやレジュメレビューを対面式で行う。2019年8月にUSJETAAの会議、翌月9月にはJETAAUSAの米国会議を開催し、JET同窓生の専門的、社会的なネットワーキングの機会を創出する。成果普及は、USJETAAのウェブサイトやSNSを通して実施
8	GCI 日本プログラム (2か年計画の1年目)	グローバル・シティズンズ・イニシアティブ (GCI)	2019/04/01 ~ 2020/03/31	次世代の「グローバル・シティズン」を育て、世界中の人々が理解を深め合うことを目的として、日米及び第三国の高校生と教育者を対象とした4つの事業＝ (1) 5日間のサミットから始まる10か月間の高校生フェローシップ・プログラム、 (2) 教育者のための職業開発セミナー、 (3) GCIフォーラム、 (4) コミュニティー・ビルディング及び協働ツール＝から成る日本プログラムを実施。成果は、GCIのオンライン・プラットフォーム (GoGCI) やウェブ上等で発表・報告
9	日米高等教育研究	米国教育協議会	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日米高等教育分野での関係強化及び相互理解のため情報システム構築を目的とし、国公立大学団体国際交流担当委員長協議会 (JACUIE) 等日本側高等教育関係機関と協同し、データを収集するほか、日米でアドバイザリーグループを開催する。本事業の成果はオンラインデータベースを構築し、共有できる体制を整えるほか、書籍として出版
10	CMIM-AMROからの教訓～グローバル金融セーフティ・ネットを目指して	ボストン大学	2019/06/01 ~ 2020/05/31	為替の安定を企図した地域金融協定とIMFの持つ調査監視機能における両者の関連を明らかにするため、政治・経済分野の研究者及び金融協定実務者がタスクフォースを形成し、チェンマイ・イニシアティブとIMFの調査監視機能の基準や運用に関し、比較研究を行う枠組みを開発。成果は報告書を公開イベントで発表するほか学術論文も作成
11	日米における災害エリアからの計画的移住の研究～災害に対するレジリエンス手段として	カリフォルニア大学デービス校	2019/06/15 ~ 2020/06/14	河川の氾濫や津波等が起きやすい地域からの計画的移住に関する政策者のためのガイドラインの作成を目的として、研究者が米国中西部9都市及び東北地域を訪問し、移住のケーススタディを行う事業。研究成果をガイドライン及び論文にまとめ、ワシントンD.C.と東京で政策セミナーを開催
12	日米サービス・ハブ・ネットワーク	フロリダ国際大学	2019/06/01 ~ 2020/05/31	ホームレスや日雇い労働者を支援するサービス・ハブ地区を焦点とした都市社会政策の検討と、研究者及び支援者のネットワーク構築を目的に、東京・大阪・ロサンゼルス・マイアミの実地調査を通じて、ジェントリフィケーション等が同地区の機能存続にもたらす影響を研究する。編著及び政策提言で成果普及
13	自由貿易協定をめぐる内政	カリフォルニア大学サンディエゴ校	2019/08/06 ~ 2020/08/05	自由貿易協定により達成されてきた自由化の程度について、内政の働きに注目しながら、差異の決定要因を理解することを目的としたブックプロジェクト。数度のミーティングを経て、2年間の助成期間の終了までに大学出版会及びピアレビュージャーナルへの掲載申請を行い成果を普及
14	会員開拓プロジェクト	ハワイ日米協会	2019/08/15 ~ 2020/08/14	近年の法人及び個人会員の減少に対応するため、会員増加に専念するためのメンバーシップ・ディレクター (MD) を採用する。MDは、特に法人と若者層をターゲットとした会員開拓を戦略的に行う。若者層対象の活動参加者の中で事業情報を共有・拡散させると共に、SNSや協会のウェブで成果普及

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
15	JASMアウトリーチ及びキャパシティビルディング・プロジェクトー健全な組織サステナビリティに向けて	ミネソタ日米協会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	会員増加の目的のため、ミネソタ日米協会（JASM）のアウトリーチ活動をミネアポリス周辺から他の州内の都市及び州外（ノースダコタ州、将来的にはサウスダコタ州）に拡大し、またその活動に従事するプロジェクト・マネージャーを雇用する。ネットワーク作りと若者・法人向けイベントを実施し、ニューズレターやSNS等で広報を実施
16	戦略計画と2018年草の根サミットをてことした会員拡大	ワシントン州日米協会（JASSW）	2019/05/01 ～ 2020/04/30	ワシントン州日米協会（JASSW）の会員増加と組織のキャパシティ改善を図るため、会員担当のフルタイムのスタッフ1名を採用する。Membership Program Managerとして採用されたスタッフは、JASSWの戦略計画に基づき、2018年9月に行われた「草の根サミット」等の機会を活用し、会員数増加の目標達成に努めた事業
17	北東アジアの平和に向けた日米対話と共同世論調査（2か年事業の2年目）	言論NPO	2019/04/01 ～ 2020/03/31	北東アジアの平和秩序の実現に向けた日・米・中・韓による多国間対話の枠組み作りを目指す。北東アジアの直面する課題や日米関係について、メリーランド大学と共同で日米での世論調査を実施し、その結果を踏まえカーネギー国際平和財団と共同での日米対話事業を東京で開催
18	シンクタンク支援：ハドソン研究所ビジティング・ジャパン・フェロー	ハドソン研究所	2019/12/01 ～ 2020/11/30	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めると共に、日米の知的交流基盤の強化を目的として、ハドソン研究所に、アジア安全保障を専門とする日本人研究者（長尾賢氏）を派遣し、中国の急速な軍備近代化等に対する日本・米国・インドの対応方策等に関し研究や公開シンポジウム等を実施
19	日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク事業（第5期、2年目）	モーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団	2019/11/01 ～ 2020/10/31	米国の政策・世論形成に関与することが期待される中堅・若手世代の日本専門家（研究者・実務家）による日米間のアジェンダ理解とネットワーク形成を目的とする3年間のプログラム。米国内での会合や訪日研修に参加し、日本や日米関係をとりまくイシューについての理解を深め、最終年にポリシーペーパーの発表と公開シンポジウムを行った。初年度はワシントンD.C.で第1回会合を開催
20	NAJASによるJASネットワーク支援	全米日米協会連合	2019/04/01 ～ 2020/05/31	全米日米協会連合（NAJAS）のメンバーである35の日米協会（JAS）に対して組織運営支援とプログラム支援を行い、JAS間のネットワーク強化を図る事業。組織運営支援として、メンタリング・プログラムの提供や年次総会でのワークショップ実施等を行い、プログラム支援では、会員拡大を目的として、中小規模のJASに対しスピーカー招へいを助成
21	日米科学技術協力の戦略	カーネギー国際平和財団	2019/05/01 ～ 2020/06/30	宇宙産業や軍事技術等におけるテクノロジーの急速な発展や東アジア地域の不安定化という今日的課題のもと、科学技術分野における日米間の意識ギャップを埋め、戦略的な協力関係の構築を目指し、日米両国の専門家による調査や対話事業、アウトリーチ活動を実施
22	グローバル化の再交渉：日米関係への含意	ブルッキングス研究所	2019/09/01 ～ 2020/08/31	各国のポピュリズムや経済ナショナリズムの興隆がグローバルな貿易体制及び日米関係にもたらす影響を分析する事業。当該テーマについて、2017年度からフィリップ・ナイト日本研究チェアを務めるミレヤ・ソリス氏が、専門家による会議及び公開セミナーを含む研究を実施。訪日研究等を行い論文を執筆

合計額 126,293,440 円  
うち共通経費 898,196 円



2. 催し等事業費／ (2) 日米交流強化

日米間の対話・交流・ネットワーク形成及び米国における対日理解促進等に資する事業の実施経費。共催機関への業務分担金を含む

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第19回日系アメリカ人リーダーシップ・シンポジウム報告書			2019/04/01 ~ 2020/03/31		2019年3月7日に実施した日系アメリカ人リーダーシップ・シンポジウム（於：熊本市）の事業記録として、報告書を作成
2	米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（ヒスパニック系）	東京23区 三重県		2019/04/01 ~ 2020/03/31	三重大学	米国で影響力を持つエスニック・コミュニティの知識人を日本に招へいし、新たな知日層を開拓する。2019年度においては、シンシア・マトソン氏（テキサスA&M大学サンアントニオ校学長）を招へい。東京都及び三重県を訪問し、日本の研究者、政治・産業界リーダーやメディア、大学生との対話を行う。また、三重県では三重大学を視察訪問し、産官学連携に関する公開講演会を実施
3	米国エスニック・コミュニティ知識人招へい（ユダヤ系）			2019/04/01 ~ 2020/03/31		米国で影響力を持つエスニック・コミュニティの知識人を日本に招へいし、新たな知日層を開拓
4	米国エスニック・コミュニティ知識人派遣	シカゴ ダラス	Deloitte Chicago Communities Foundation of Texas	2020/02/23 ~ 2020/02/28 2020/02/23 ~ 2020/02/28	米国ユダヤ人協会	米国において近年政策的影響力を増しつつあるエスニック・コミュニティに焦点を当て、米国ユダヤ人協会（American Jewish Committee）と協力し、日本人の専門家を派遣。各地でセミナーを開催し、日本への理解促進と課題解決への取組を図ると共に、現地の有力者や関係機関と交流することにより、日米の知的ネットワーク形成を目指す
5	第20回日系アメリカ人リーダーシップ・シンポジウム	東京23区	経団連会館	2019/04/01 ~ 2020/03/31	経団連 米日カウンスル	外務省が招へいする日系アメリカ人リーダーについて、参加者の滞日中にシンポジウム・セミナーを実施する事業。2019年度は、2020年3月13日に経団連会館（東京都）において「日系人の経験：過去・現在・未来」と題したシンポジウムを開催

合計額 9,465,649 円  
うち共通経費 566,022 円

## 調査研究及び情報提供事業等に必要経費

### コミュニケーションセンター事業費

#### 1. 文化資料事業費

(1) 広報（コミュニケーションセンター）

#### 2. 調査研究費

(1) 本部ライブラリー・受付関連事業

(2) 国際交流顕彰事業

1. 文化資料事業費／ (1) 広報（コミュニケーションセンター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、ウェブコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報のための報告会等の実施

	事業名	期間	事業内容
1	認知度調査	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金の組織の認知度調査
2	年報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金の事業に関する和文年報及び英文年報の作成 https://www.jpff.go.jp/j/about/result/ar/index.html
3	事業実績	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金が実施した事業の一覧を作成し国際交流基金ウェブサイトで公開 https://www.jpff.go.jp/j/about/result/pr/index.html
4	公式ウェブサイト	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金の事業に関する情報、公募事業の案内、申請書類、その他お知らせ等をインターネット上で提供 URL : https://www.jpff.go.jp/
5	をちこち	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ウェブ版の広報誌「をちこちMagazine」を通年で運営。年4回のテーマを設定した特集記事を掲載したほか、毎月、国際交流基金事業に還元するような寄稿、インタビュー、対談や報告等を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供 URL : https://www.wochikochi.jp/
6	新聞クリッピング	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国内の国際交流基金関連新聞記事をクリッピング
7	SNSクリッピング	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国内外の国際交流基金関連ウェブ記事及びSNS投稿をモニタリング
8	組織広報・メディアリレーション	2019/04/01 ～ 2020/03/31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施</li> <li>・SNS運営：国際交流基金の事業に関する告知や報告を、TwitterやFacebookで公開 Twitter URL:https://twitter.com/Japanfoundation Facebook URL:https://www.facebook.com/TheJapanfoundation</li> </ul>

合計額 76,616,751 円  
うち共通経費 26,165,041 円

2. 調査研究費／ (1) 本部ライブラリー・受付関連事業

国際交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースを運営する

	事業名	期間	事業内容
1	図書等資料	2019/04/01 ～ 2020/03/31	図書等資料の購入
2	新聞購読	2019/04/01 ～ 2020/03/31	新聞の購読
3	データベース使用	2019/04/01 ～ 2020/03/31	データベースの使用
4	システム管理・保守	2019/04/01 ～ 2020/03/31	システム管理・保守
5	インターネット環境整備	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インターネットプロバイダ等
6	資料保存・修復	2019/04/01 ～ 2020/03/31	資料の保存・修復
7	ライブラリー・受付消耗品・備品	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ライブラリー・受付の消耗品・備品の管理
8	国際交流基金事業記録	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金の事業記録
9	ライブラリー展示	2019/05/20 ～ 2019/5/24	ライブラリー展示（貴重書：L. オリファント『1857, 58, 59年におけるシナ及び日本へのエルギン伯使節団の物語』）の実施
10	ライブラリー展示	2019/12/02 ～ 2019/12/06	ライブラリー展示（貴重書：F.W. ビーチー『プロッサム号の航海記』）の実施
11	イベント	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さくらでのイベントの実施

	事業名	期間	蔵書数	事業内容	利用者数
12	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	図書36,242点、雑誌類502種、新聞8種、視聴覚資料987点、電子資料332点	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営	22,203

合計額 21,136,098 円  
うち共通経費 931,108 円

2. 調査研究費 / (2) 国際交流顕彰事業

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人／団体等に対しその功績を顕彰する国際交流基金賞、国内各地で行われている地域に根ざした国際交流活動を振興するために、この分野で活躍している国内団体を顕彰する国際交流基金地球市民賞からなる

国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

	受賞者	現職	授賞理由
1	谷川俊太郎	詩人	1952年より詩作を続け、幅広い作風を特徴とし、その活動は、詩作、作詞、脚本、絵本、童話、エッセイ等多岐にわたる。日本語のリズムの特殊性、ことばの持つ響きを学ぶことができる『ことばあそびうた』、わかりやすいことばで普遍的なものに向き合う詩『生きる』等、数々の作品が日本語学習の教材にも取り上げられてきた。また、50冊を超える詩集が20数か国語に翻訳され、世界中の人々が日本との距離を縮めるきっかけとなっていることを評価
2	インドネシア元日本留学生協会 (ブルサダ)		1963年に元日本留学生を中心に設立され、現在では約8,000人の元日本留学生を擁し、意義ある活動を数多く展開している。1986年にはブルサダとインドネシア日本友好協会が中心となって私立ダルマ・ブルサダ大学を設立。同大学は、両国の架け橋となる人材を多数輩出している。半世紀以上にわたり日本とインドネシアを繋いできた交流拠点であり、今後も友好交流の中核としての役割を担っていくことが期待されることを評価
3	エヴァ・パワシュールトコフスカ	ワルシャワ大学教授	ポーランドを代表する日本史研究者の一人。欧州有数の水準を誇る日本学の拠点であるワルシャワ大学日本学科で研究・教育に携わり、多くの後進を育ててきた。特筆すべき業績はポーランド＝日本関係史の研究であり、日露戦争から第二次世界大戦の時期を扱った著書『ポーランド・日本関係史1904-1945』は、類を見ない画期的な両国関係史である。さらに日本文化の普及や、両国関係を扱った出版物の編纂や国際学会の組織等を通じて、日本とポーランド、ひいては世界との相互理解に寄与してきたことを評価

国際交流顕彰事業（国際交流基金地球市民賞）

	受賞者	所在地	授賞理由
4	四日市市立西笹川中学校 多文化共生サークル	三重県四日市市	西笹川中学校は、外国にルーツを持つ生徒が3割を占める。「多文化共生サークル」は学校や学年という大きな枠組みの外で、中学生が主体となって防災行事や夏祭り、文化祭等の地域イベントに密接に関わり、多文化共生のまちづくりに参加している。このような活動に大人が触発されたり、家族を通して活動が広まったり、地域への愛着がわいた生徒たちが卒業後もサークルを立ち上げる等、外国人・日本人の垣根を越えた顔の見える関係づくりに貢献していることを評価
5	特定非営利活動法人ハート・オブ・ゴールド	岡山県岡山市	「心身ともに健全な育成」という理念に基づき、被災地や紛争地及び開発途上国の子どもたち、障がい者、貧困層の人々に対して、体育教育支援や養護施設・青少年人材の育成を目的とした日本語教室の運営、岡山県内各所と連携した交流等を行っている。対等な交流を目指し、活動を現地に移譲する等、自立かつ持続的に活動ができるような枠組みを作っており、また官・学・民を巻き込んで協働を実現している点は、複雑な社会課題の解決方法として注目
6	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ実行委員会	沖縄県那覇市	豊かな芸術体験は「ヌチグスイ＝命の薬」との考えから、子どもたちや地元の人々が独創的で上質な世界中の舞台公演に気軽に触れる機会を長年提供してきた。毎回10か国前後の約20作品を上演し、ノンバーバル表現を中心とした作品によって、子どもたちの感受性や想像力を育み、いまや世界各国の演劇関係者が集うアジアの演劇フェスティバルネットワークのハブとなっている。鑑賞者と劇場、劇団員、地元住民、ボランティア、海外からのインターン等、地域と世界と人々の心をつなぐ国際文化交流の好事例

合計額 40,361,232 円  
うち共通経費 234,657 円

## 調査研究及び情報提供事業等に必要経費

### 企画・評価費

#### 1. 調査研究費

##### (1) 調査研究

1. 調査研究費 / (1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	諮問委員会	個別区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	国際交流基金の運営に関する諮問委員会
2	各種調査	個別区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	各種調査の実施
3	日本文化の捉え方プロジェクト	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	外国における日本文化の捉え方に関する調査・研究を、青山学院大学国際交流共同研究センターと共同で実施

合計額 4,553,284 円  
うち共通経費 2,970 円

## 調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

### 文化事情調査費

#### 1. 調査研究費

##### (1) 文化事情調査



1. 調査研究費／ (1) 文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	手引ガイドライン作成送付	全世界区分困難	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業の手引・ガイドラインの作成、送付

合計額 1,875,353 円  
うち共通経費 74,419 円

# アジア文化交流強化事業に必要な経費

## アジア文化交流強化事業費

### 1. アジア文化交流強化事業費

- (1) “日本語パートナーズ” 派遣事業
- (2) 大学連携日本語パートナーズ派遣
- (3) “日本語パートナーズ” 派遣事業（派遣前研修）  
〔日本語国際センター〕
- (4) “日本語パートナーズ” 派遣事業（派遣前研修）  
〔関西国際センター〕
- (5) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート  
日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕
- (6) 海外日本語教師研修〔関西国際センター〕
- (7) アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業1〕
- (8) アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業2〕
- (9) アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業1〕
- (10) アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕
- (11) アジア・フェロシップ
- (12) アジア・ネットワーク形成支援  
〔日本研究・知的交流部（米州）〕
- (13) アジア・ネットワーク形成支援  
〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕
- (14) アジア・ネットワーク形成支援助成  
〔日本研究・知的交流部（米州）〕
- (15) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕
- (16) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕
- (17) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕
- (18) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕
- (19) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕
- (20) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕
- (21) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕
- (22) ASEAN文化協力〔文化事業部〕
- (23) JFF (Japanese Film Festival) アジア・パシフィック  
ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕
- (24) “ふれあいパートナーズ” 設置事業〔日中交流センター〕
- (25) ジャカルタ日本文化センター  
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (26) バンコク日本文化センター  
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (27) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (28) クアラルンプール日本文化センター  
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (29) ヤンゴン日本文化センター  
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (30) ニューデリー日本文化センター  
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (31) ベトナム日本文化交流センター  
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (32) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (33) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

1. アジア文化交流強化事業費／ (1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣する

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	【響きあうアジア2019】国際シンポジウム「外国人登用時代における日本語教育―“日本語パートナーズ”派遣事業の経験をもとにして―」	東南アジア地域区分困難	—	2019/06/27	「響きあうアジア2019」の一環として、“日本語パートナーズ”経験者や派遣先の日本語教師、関連分野の有識者による発表等を通じて、5年間の“日本語パートナーズ”派遣事業の成果を振り返り、今後の可能性について議論するシンポジウムを日経ホール（東京）で開催
2	【響きあうアジア2019】国際シンポジウム「“日本語パートナーズ”がつなぐ、ASEANと日本の絆」	東南アジア地域区分困難	—	2019/05/21	「響きあうアジア2019」の一環として、“日本語パートナーズ”の派遣先の日本語教師や学習者、“日本語パートナーズ”経験者による発表等を通じて、5年間の“日本語パートナーズ”派遣事業の成果を共有し、今後の可能性を探るシンポジウムをインドネシア教育文化省ホールで開催
3	【響きあうアジア2019】冊子『日本語パートナーズの軌跡 2014-2019 in 東南アジア』の制作	東南アジア地域区分困難	—	2019/06/01 ～ 2020/03/31	「響きあうアジア2019」の一環として、5年間の“日本語パートナーズ”派遣事業の成果を分かりやすく伝えるため、事業概要、ASEAN各国への派遣状況、聞き取り調査に基づく各国の日本語教師や学習者の声等をコンパクトに収録した冊子を制作
4	【響きあうアジア2019】展覧会「展示で巡る“日本語パートナーズ”の5年」	東南アジア地域区分困難	—	2019/07/01 ～ 2019/07/15	「響きあうアジア2019」の一環として、“日本語パートナーズ”が築いてきたアジアとの絆や現地での活動の様子を、パネルや写真、動画等を通じて紹介する展覧会を東京芸術劇場で開催
5	【響きあうアジア2019】トークイベント「“日本語パートナーズ”経験者と話す会」	東南アジア地域区分困難	—	2019/07/07	「響きあうアジア2019」の一環として、“日本語パートナーズ”経験者と、本事業に関心を持つ方々が座談会形式で話す「“日本語パートナーズ”経験者と話す会」を東京芸術劇場で開催
6	日本語学習者招へい事業	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	58	2019/11/03 ～ 2019/11/10	“日本語パートナーズ”受入校の日本語学習奨励のため、各国から成績優秀生徒計50名と引率教師を日本に招へいし日本語・日本文化に関する研修・交流活動を実施

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
7 派遣前研修	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン 台湾	346	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” の派遣前研修。派遣前に約1か月間、関西国際センター、日本語国際センター、立命館アジア太平洋大学で実施。2019年度は5回実施。研修参加者は計346名（2020年度参加者を含む）
8 ラオス3期（継続）	ラオス	3	2018/08/27 ～ 2019/05/26	ASEAN諸国を中心とするアジアの国々における主として中等教育機関に対し、現地日本語教師・学習者を支援する人材として“日本語パートナーズ”を派遣。現地日本語教師の教育活動を支援するとともに、教室内外の学習者の支援や文化交流を通して、日本語と日本文化の魅力を伝えることを目的とした事業
9 ベトナム5期（継続）	ベトナム	35	2018/08/22 ～ 2019/06/16	
10 台湾3期（継続）	台湾	15	2018/09/11 ～ 2019/06/27	
11 カンボジア3期（継続）	カンボジア	1	2018/11/12 ～ 2019/09/16	
12 マレーシア5期（継続）	マレーシア	25	2019/01/15 ～ 2019/10/03	
13 ブルネイ4期（継続）	ブルネイ	1	2019/02/26 ～ 2019/12/05	
14 シンガポール5期	シンガポール	1	2019/04/01 ～ 2020/02/15	
15 タイ7期1	タイ	45	2019/05/07 ～ 2020/02/28	
16 タイ7期2	タイ	40	2019/05/14 ～ 2020/02/28	
17 ミャンマー5期	ミャンマー	5	2019/05/21 ～ 2020/03/13	
18 インドネシア11期1	インドネシア	34	2019/08/05 ～ 2020/03/06	
19 インドネシア11期2	インドネシア	39	2019/08/19 ～ 2020/03/06	
20 フィリピン6期	フィリピン	13	2019/07/16 ～ 2020/03/15	
21 ラオス4期	ラオス	3	2019/08/27 ～ 2020/03/21	
22 ベトナム6期	ベトナム	37	2019/08/21 ～ 2020/03/29	

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
23	インドネシア12期1	インドネシア	39	2019/09/11 ～ 2020/03/20	
24	インドネシア12期2	インドネシア	36	2019/09/23 ～ 2020/03/24	
25	台湾4期	台湾	15	2019/09/17 ～ 2020/04/02	
26	カンボジア4期	カンボジア	1	2019/10/09 ～ 2020/03/28	
27	マレーシア6期	マレーシア	25	2020/02/04 ～ 2020/03/26	
28	ブルネイ5期	ブルネイ	1	2020/02/26 ～ 2020/03/22	
29	マレーシア（短期）3期	マレーシア	4	2020/02/24 ～ 2020/03/19	
30	ベトナム（短期）6期	ベトナム	5	2019/09/16 ～ 2019/09/26	
31	ミャンマー（短期）1期	ミャンマー	6	2019/12/15 ～ 2019/12/22	
32	ミャンマー（短期）2期	ミャンマー	6	2019/12/15 ～ 2019/12/22	

合計額 929,464,095 円  
うち共通経費 19,418,586 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (2) 大学連携日本語パートナーズ派遣

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、ASEAN10か国に対し、日本語教育実習生（インターン）を、“大学連携日本語パートナーズ”として派遣する

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
1	愛知教育大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイ	2	0	スラタニー・ラチャパット大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
			タイ	2	0	チェンライ・ラチャパット大学	
			インドネシア	2	0	国立スラバヤ大学	
2	桜美林大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マレーシア	2	0	マラ工科大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
			タイ	3	0	サイアム大学	
3	大阪樟蔭女子大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイ	2	0	泰日工業大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
4	大阪大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイ	0	1	チュラーロンコーン大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
			タイ	1	0	チェンマイ大学	
5	沖縄国際大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイ	5	1	バンヤーピワット経営大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
6	学習院大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイ	1	1	スィーパトゥム大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
			タイ	1	1	カセサート大学	
			マレーシア	2	0	マラ工科大学	
7	京都外国語大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マレーシア	2	0	国立ケパラバタス高等・中等学校	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
			マレーシア	2	0	国立マレーシア科学大学	
			マレーシア	2	0	ラジャ・トゥン・アズラン・シャー科学中等学校	

事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
		タイ	2	0	タイ国立カセサート大学付属学校	
8 京都産業大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシア タイ	1 4	0 0	サナタ・ダルマ大学 バヤップ大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
9 熊本学園大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	台湾	5	0	国立政治大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
10 恵泉女学園大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイ	3	2	バヤップ大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
11 高知大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マレーシア	16	0	マレーシア国際イスラム大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
12 神戸松蔭女子学院大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシア	1	0	ダルマプルサダ大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
13 神戸親和女子大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナム	0	1	ホーチミン市師範大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
14 城西国際大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国 台湾 中国 マレーシア	1 1 1 1	0 0 0 0	浙江財経大学 台北城市科技大学 嘉興学院 マネジメント&サイエンス大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
15	昭和女子大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシア ベトナム インドネシア	4 4 2	0 0 0	ガジャ・マダ大学 ベトナム国家大学ハノイ校 人文社会科学大学 ガジャ・マダ大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
16	清泉女子大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイ	4	0	アサンプシオン大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
17	筑紫女学園大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国 マレーシア	8 2	0 0	広東省外語芸術職業学院 マレーシア理科大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
18	筑波大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マレーシア	4	0	マレーシア工科大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
19	天理大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	台湾	6	0	靜宜大學	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
20	東京外国語大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	台湾 タイ ベトナム ミャンマー フィリピン ラオス	0 0 0 0 0 0	1 2 2 1 1 1	国立台湾大学 タマサート大学 ハノイ国家大学外国語大学 ヤンゴン大学 フィリピン大学ディリマン校 ラオス国立大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
21	東北学院大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	台湾	7	0	国立台南家齊高級中等学校	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム



	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
22	広島大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシア タイ	2 2	0 0	ブラウイジャヤ大学 タマサート大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
23	北海学園大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシア	10		ブラウイジャヤ大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
24	桃山学院大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	台湾	1	0	天主教輔仁大学（長期）	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
25	安田女子大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイ	2	0	スィーパトゥム大学・バーンケン本校	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
26	山口県立大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マレーシア	2	0	ロック	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
27	立命館大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国	0	1	大連外国語大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム
28	徳島大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国	8	0	寧波大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を、ASEAN諸国を中心とするアジアにおける高等教育機関等にインターン（大学連携“日本語パートナーズ”）として派遣し、現地日本語教師・学習者を支援すると共に、現地の人々との相互理解を促進し、深めることを目的としたプログラム

合計額 21,184,910 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (3) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [日本語国際センター]

“日本語パートナーズ” の派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第24回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	ミャンマー タイ	2019/03/24 ～ 2019/04/20	“日本語パートナーズ” として派遣するにあたり必要な知識技能を身につけさせるため国際交流基金事業概要・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等について約1か月間にわたる合宿研修を実施。 研修参加者数：タイ7期85名、ミャンマー5期5名 (計90名)

合計額 13,496,163 円  
うち共通経費 192,747 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (4) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [関西国際センター]

“日本語パートナーズ” の派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	第25回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	台湾 ベトナム ラオス フィリピン	2019/05/12 ~ 2019/06/08	“日本語パートナーズ” に対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
2	第26回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	インドネシア カンボジア	2019/08/04 ~ 2019/08/31	“日本語パートナーズ” に対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
3	第27回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	マレーシア ブルネイ	2019/11/10 ~ 2019/12/07	“日本語パートナーズ” に対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
4	第28回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	インドネシア	2020/02/16 ~ 2020/03/14	“日本語パートナーズ” に対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施

合計額 73,471,646 円  
うち共通経費 245,691 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (5) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート日本語教師訪日研修 [日本語国際センター]

“日本語パートナーズ” のカウンターパートの日本語教師を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法の研修を実施する

事業名	所属国・地域	氏名	人数	期間	事業内容
1 ラオス	ラオス	チャンソンポン アノン ウォンケオ プーウォン ウォンサイ レオカム サイモンティーン ナッタサン チャンタウォン ソンポン ヌアンタラヴォン ユンカム ルンセーンゲオ ブンペーン クッタヴォンサー プッダーウォン ポンマワン マーラーワン	9	2019/04/17 ~ 2019/04/25	“日本語パートナーズ” 派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、“日本語パートナーズ” を活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした研修を2回に分けて実施。第1グループは2019年10月15日～30日、第2グループは2019年11月5日～19日に実施
2 タイ	タイ	チャワニター カムソニター ハルタイ ユワナワニット ジラチャヤー シースパト カモンワン キャオノーイ ガンチャナラット トトム ナッティダー チョンウィサン ノグダーオ クライソーン ノッパワン タンティコンパン ラッティヤー シーシャン サーリニー ラーチャウオーン サシウィモン パチャラシン タモンワン プロムラック テータット チャムナーンスアー タナーウィット ジャイデット	15	2019/04/09 ~ 2019/04/23	“日本語パートナーズ” 派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、“日本語パートナーズ” を活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	人数	期間	事業内容
		タッシニー サエーウン			
3	インドネシア	インドネシア	50	2019/10/15 ～ 2019/11/19	“日本語パートナーズ” 派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、“日本語パートナーズ”を活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした研修を2回に分けて実施。第1グループは2019年10月15日～30日、第2グループは2019年11月5日～19日に実施
		アフイファー トリ アフィヤンティ			
		アナ マリア ディヤー プルナミ サンタティ			
		アリ スチプト ロマンシャー			
		アティックヌル ザキヤー			
		バッドリアー			
		エファ カルニア			
		フェミ ユニタ			
		トゥティ トリスナワティ ウィジャジャ			
		グスティ グラー プトラ スワンタラ			
		トリリア ワヒュ プラウイタ			
		イ デワ アユ ノヴィアンタリ			
		イカ エフリダサリ			
		コティアティン			
		ライラ サリ			
		マデ インダ サリタ デウィ			
		マウラサリ			
		ムルニ スティアニルム			
		ナヒドウル ファラー アシディーキ			
		ニ ワヤン ウィディアシー			
		ヌル アイニ			
		ヌルル セプティアナ ラフマワティ			
		プトゥ アリ クリスダヤンティ			
		レトゥノ ウランダリ			
		シティ アユ ヌルビヤンティ			

事業名	所属国・地域	氏名	人数	期間	事業内容
		ティルタ クルニア ラハユ			
		アフィス アル ハディ			
		ブトリアニ ミトラ アンリアニ			
		デウィ ヤニタ サリ			
		ディアン アングライニ			
		レスニナ ハリアンティ			
		ドウウィ エルニア ラフマワティ			
		ドウウィ スリ ワフユニンティアス			
		エリ スルジャア			
		ファリダ アグスティナ			
		グレイス アグネス パルントウ			
		ミヴィア プトリ アバス			
		ネネン フィトリアニ ウジャン			
		ルッノ ムンプニ			
		ネティ スルジャナティ ブディニンシー			
		リニ リナワティ			
		ニスワトゥル ライラ			
		ライムル			
		シティー スバイダー			
		トマス スルハディ			
		トリスナ オクタピアンティ			
		ワヒュ トリ アンダヤニ			
		ウィナ ディアナサリ			
		イエッシカ アリスフィアンティ			
		ゼンディ パウル ピノントアン			

事業名	所属国・地域	氏名	人数	期間	事業内容
		ルザ クオドゥリヤンティ			
4	フィリピン	サンダル マリア クリスティーナ マンカオ レンズ ハロルド マグボオ マリア カトリナ アンタラン ヴィリヤソル アレクサンドラ ラブカ マッドローナ ロウェナ オカニャダ マブラス シーラ デラントル	6	2019/05/14 ～ 2019/06/27	“日本語パートナーズ” 派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、“日本語パートナーズ”を活用するために必要な日本語力の向上と日本文化への理解を深めることを目的とした研修を実施

合計額 29,643,357 円  
うち共通経費 627,212 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (6) 海外日本語教師研修 [関西国際センター]

“日本語パートナーズ” 受入校等に所属する日本語教師を対象に訪日研修を実施する

	事業名	所属国・地域	氏名	人数	期間	事業内容
1	第4回タイ中等教育教員訪日スカラシップ	タイ	KOMOLMADCHAI, Chanida YUWANAWANIT, Haruetai INPAN, Janjaras JANTHA, Janjira ANISONG, Kriangchai HANAMCHAI, Nanthawat PANKHONG, Sasitorn KHAMINTHAKUL, Sudhathai SOOSUEK, Sujittra ONSA, Supannika LOPRAWEE, Thammanoon ONGART, Tuangsorn SONGLAONG, Warot JANTARIMA, Wilawan	14	2019/09/28 ~ 2019/10/25	タイ国内の中等教育機関において、第2外国語としての日本語授業を行っているタイ人教師を対象に、日本語運用能力を高めるための訪日研修を実施

合計額 1,321,588 円

うち共通経費 0 円



1. アジア文化交流強化事業費 / (7) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため、(1)「ふれあいの場」事業：現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する。(2)アジア・市民交流事業(主催)：市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	混成アジア映画研究会	マレーシア ラオス	日本	東京23区	2019/11/15	混成アジア映画研究会	アジア映画を地域文化研究の立場から読み解き紹介するための研究会と公開イベントを実施
2	アジア映画研究会	東南アジア地域区分 困難	日本	東京23区	2019/04/01 ~ 2020/04/30	ムービー・アクト・プロジェクト アジア映画研究会	アジア映画研究家によるアジア映画に関する研究会及び公開イベントを実施

合計額 294,672 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (8) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため、(1)「ふれあいの場」事業：現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する。(2)アジア・市民交流事業(主催)：市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	マッチフラッグプロジェクト2019	ミャンマー 東ティモール インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	日本	東京23区 福島県 その他 東京23区	2019/04/10 ~ 2020/08/31	一般社団法人谷中のおかって	スポーツの国際試合において、対戦する二つの国のナショナルカラーを用いた旗(マッチフラッグ)をワークショップ形式で制作し、市民間の交流と相互理解の促進を図る。2019年度はASIAN ELEVENにあわせて開催
2	HANDs! -Hope and Dreams Project!-	ミャンマー ネパール インドネシア マレーシア タイ カンボジア インド ラオス フィリピン	ネパール	カトマンズ	2019/04/01 ~ 2020/03/31		防災教育に積極的に取り組む若手人材が、互いの国において視察研修を行い、終了後各国においてアクションプランを実施。さらに、アクションプランを発展させるコラボタイプ・アクション・チャレンジプロジェクトの実施と冊子作成を開始

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (8) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
3	シンガポールフェア開催に伴う青少年交流事業	シンガポール	日本 日本	東京23区 陸前高田市	2019/10/03 ~ 2019/10/06	陸前高田市	シンガポールの青少年を岩手県陸前高田市へ招へい。陸前高田市において開催されるシンガポールフェアへの参加、被災地の視察等を実施

合計額 14,323,694 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (9) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業1]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	ベトナムフェスティバル IN札幌	ベトナムフェスティバル IN札幌実行委員会	ベトナム	日本	札幌市	2019/09/15 ～ 2019/09/16	日越関係を北海道で推進するため、市民・道民・そしてベトナム留学生が学び、体験し、親睦を深める機会を創出することを目的に展開。9月15日（日）、16日（月・祝）の2日間にわたり、札幌市の札幌グランドホテル及び道庁前赤れんがテラスを会場に、双方の国のカルチャーを知り、楽しみ、体験する交流イベントを開催

合計額 1,525,500 円  
うち共通経費 25,500 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (10) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	「失われたクメール美術教育」復活プロジェクト	アジアデザイン・アート展覧会コンソーシアム	カンボジア	カンボジア カンボジア カンボジア	プノンペン プノンペン プノンペン	2019/06/14 ～ 2019/06/21 2019/07/04 ～ 2019/07/20 2019/08/13 ～ 2019/08/15	カンボジアのクメール美術はポル・ポト政権下において崩壊し、公立学校での美術教育は行われていない。「クメール美術の伝統を生かした美術教育」をカンボジア全土に広めることを目的に、一般市民も招待してシンポジウム・展覧会・研究会を開催して美術教育の重要性を理解してもらおうと共に、プノンペン近隣の小学校において実践的美術教育を実施
2	スポGOMI in Hanoi	公益財団法人東京都環境公社	ベトナム	ベトナム ベトナム	ハノイ ハロン	2019/09/26 ～ 2019/09/29 2019/09/27	「スポGOMI」とは、ごみ拾いにスポーツのエッセンスを加え、競技へと変換させた日本発祥の新しいスポーツである。日本では既にさまざまな地域で実施されているが、ポイ捨てに対する意識の低い海外都市で開催することにより、地域住民への清掃・衛生への意識を向上させることが目的。2019年度はベトナム・ハノイのボランティアグループ3R Clubと協働し開催
3	メディア変革時代を生きるアジア3カ国の若者のネットワーク構築事業—社会課題解決の担い手育成に向けて	特定非営利活動法人e-Education	バングラデシュ ミャンマー	ミャンマー バングラデシュ 日本 ミャンマー	ヤンゴン ダッカ 東京23区 ヤンゴン	2019/04/24 ～ 2019/05/01 2019/08/17 ～ 2019/08/24 2019/12/09 ～ 2019/12/14 2020/02/28 ～ 2020/03/04	若者のSNS依存は日本のみならずアジア全土で急激に進み、情報との付き合い方がアジア共通の課題となっている。本事業では、これまで申請団体が教育支援してきた、日本・ミャンマー・バングラデシュの若者が、3か国を共にめぐり、相互交流の場を提供。社会課題の本質を見極め、課題解決の担い手を育成することが目的
4	驚異の小屋 —マレーシア編	FKSK	マレーシア	マレーシア マレーシア マレーシア	クアラルンプール ペラ州 クアラルンプール	2019/08/27 ～ 2019/08/31 2019/09/01 ～ 2019/09/11 2019/09/12 ～ 2019/09/15	日本のアーティストユニットFKSKとマレーシアの森林地帯を保有するアーティストグループMAIX (シュシ・スライマン主宰) による共同企画。マレーシアの森に住む先住少数民族、オラン・アスリのデミア族代表を講師として、日本とマレーシアのアーティスト、文化人類学者が知識や技術、文化の交換をしながら、マレーシアでアートプロジェクト (リサーチ、ワークショップ、シンポジウム、展覧会) を実施
5	手を叩け、手をつなげ。過去と現在、日本とカンボジアを結ぶヒップホップ with カンボジアフェスティバル	カンボジアフェスティバル2019実行委員会	カンボジア	日本 日本	東京23区 一宮市	2019/05/01 ～ 2019/05/09 2019/05/06 ～ 2019/05/08	カンボジアの60年代最盛期の音楽をベースに現代ヒップホップを融合させた音楽を提供するカンボジア音楽レーベル「Krap Ya Handz」の所属アーティストが来日し、かねてよりアジアの音楽シーンを調査している日本のヒップホップグループ「stillichimiya」と合同で演奏。10万人が訪れるカンボジアフェスティバルにも出演。その後山梨で音楽交流をし、帰国後も共同制作を続け、日本-カンボジア交流の基盤を創造

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (10) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
6	ベトナムの人々を感動させた日本固有の紙芝居、その魅力を生かした日越文化交流を、根付かせ広げる事業	特定非営利活動法人 ファゼール・ボン	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2019/05/13 ～ 2019/05/18	ベトナム人保育士と日本人絵本作家が紙芝居を創作しベトナムで実演する事業の2年目。2019年度は、日本からベトナムへ紙芝居実演講師を派遣し、作家と読み手を育成。創作作品をベトナム各地で上演する。また、日本の紙芝居コンクールに応募し、日本での実演も実施
			日本	横浜市		2019/09/04 ～ 2019/09/10	
			日本	横浜市		2019/11/25 ～ 2019/12/05	
			ベトナム	ホーチミン		2020/03/01 ～ 2020/03/31	
7	第5回高校生国際交流写真フェスティバル	高校生国際交流写真フェスティバル実行委員会	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ ベトナム ラオス シンガポール	日本	北海道その他	2019/08/01 ～ 2019/08/08	国際交流事業に注力する北海道東川町で、世界の高校生同士の新たな交流の場として、自然豊かな東川町を被写体とする写真交流大会を開催し、写真文化を通じて国際交流を実施。国内からは3校、海外からは22の国と地域から24校が参加
8	インドネシアなどアジア太平洋5カ国と日本のチェンジメーカー育成・交流事業	一般社団法人Earth Company	東ティモール ミャンマー インドネシア マーシャル諸島 フィリピン	日本	東京23区	2019/10/01 ～ 2019/10/08	貧困や差別、環境問題といった日本を含むアジア太平洋地域に共通する社会課題について認知度を高めることを目的に、国際的にも支持される活動家4名をチェンジメーカーとして日本に招へい。日本の社会起業家を育成するNPO法人ETIC. と共同で講演会を実施するほか、一般向けのイベント「インパクト・デイ」も開催。若い社会起業家やチェンジメーカー間の相互交流を促進
9	日比ユース・ネットワーク構築のための日比国際児の若者（JFY）と日本の若者との演劇交流活動	認定NPO法人みんなの夢の音楽隊	フィリピン	日本		2019/05/13 ～ 2019/05/31	かつてJFC（Japanese Filipino Children）と呼ばれ、フィリピンで育った日本とフィリピンのダブルの若者JFY（Japanese Filipino Youth）と、大学生を中心とする日本の若者との、演劇及び文化交流活動を通じた新たなネットワーク構築事業。JFYの若者が、自らのアイデンティティや葛藤を描いた演劇を上演しながら日本の若者と交流・対話し、新たな日比関係の構築のために未来志向の意見交換
10	第5回ろう×セクシュアルマイノリティ全国大会 in 福岡	Deaf LGBTQ Center	フィリピン	日本	福岡市 大阪市	2019/10/30 ～ 2019/11/04 2019/11/05 ～ 2019/11/07	2019年11月に福岡市で第5回「ろう×セクシュアルマイノリティ全国大会」を開催。フィリピンのろうLGBTQ支援団体の代表らを招き、国を超えて互いが抱える課題について理解を深める公演やワークショップを実施。全国のろうLGBTQとそのパートナー・家族、専門の手話通訳を目指す人々らが集結し、議論・情報交換をし、情報格差を解消すると共に、同じ悩みを持つ者同士で交流

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
11	第13回アジア国際子ども映画祭 IN 南あわじ市	アジア国際子ども映画祭IN南あわじ市実行委員会	東ティモール ミャンマー インドネシア マレーシア タイ 台湾 カンボジア 中国 韓国 モンゴル ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	日本	兵庫県その他	2019/12/05 ～ 2019/12/08	日本の小中高生とASEAN諸国を中心としたアジア15か国・地域の中高生から映画を募集。作品を通してお互いの文化・習慣を理解すること、作品のテーマについて共に考えることで国際文化交流の担い手となる人材の育成を図ることを目的とし、12月7日に兵庫県南あわじ市で上映会及び国際受賞式を実施
12	リサーチプロジェクト「町に残るアートとコロナリズムの跡」	特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター	インドネシア	インドネシア 日本	ジャカルタ 横浜市	2019/11/25 ～ 2019/11/30 2020/02/14 ～ 2020/02/16	19世紀に西洋美術の教育を受けた画家ラデン・サレーに縁のあるジャカルタのチキニ地域を訪れ、インドネシアにおける美術と近代化、そして植民地主義との関係性を町に残る痕跡から探る。日尼アーティストグループと協働し、ジャカルタでは聞き取りや、写真・映像を用いた現地調査、議論を実施。リサーチ成果として各アーティストによるレクチャーパフォーマンス「シェアリング」をジャカルタで開催。黄金町では現地リサーチの報告会を展示とトークにて実施し、インドネシアから映像コレクティブSunday Screenの2名を招へいし、横浜のリサーチと新作制作を行い、報告会にて発表
13	舞踊劇「バリ版二童敵討」の創作と上演	バリガムラン&舞踊グループ マタハリ・トゥルビット	インドネシア	日本 日本	沖縄市 東京23区	2019/11/24 ～ 2019/12/02 2019/12/08	インドネシアのバリ島より男性舞踊家イ・マデ・ステジャ氏を沖縄に招へいし、沖縄県外のバリ舞踊家とバリガムラン演奏家、琉球古典音楽の演奏家、琉球舞踊家と共同で、沖縄の伝統芸能である組踊『二童敵討』をバリの古典舞踊劇ガンブーの演劇様式と表現の手法で創作・上演。伴奏にはバリガムランと沖縄音楽を用い、バリと沖縄の融合を試みることで、多様な文化の相互理解と発展を促進

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
14 農業の持続性の3要素の実現に向けて フィリピン・アブラ州と兵庫県・丹波市の農業交流の試み	アジアなりわいネット	フィリピン	フィリピン	マニラ	2020/02/04 ~ 2020/02/18	フィリピン・アブラ州の農村にてフィリピンと日本の生産者の交流事業を、生業と持続性の視点から実施。2020年2月5日～11日、日本の自然農法研究家と養蜂家がアブラ州に派遣され、農場や農村を訪問、環境保全型の農業に関するセミナーと交流会を持った。さらに、2月12日～16日までは日本の織物の専門家が参加し、農村女性の行う副業の理解と交流のために伝統的織物、草木染及び、Saranay織物組合、Bucay縫製組合、竹籠編みや土器づくりを行う女性たちを訪問した。日程の終盤に女性たち32名を招き、彼女ら同士の交流と日本への理解を深めてもらうべく日本料理を振る舞う交流会を開催
15 アンサンブルグループ奏楽によるマスタークラス	特定非営利活動法人奏楽	フィリピン	フィリピン	マニラ	2019/11/14 ~ 2019/11/17	アンサンブルグループ奏楽のメンバーが、2019年11月、福村芳一氏が音楽監督を務めるフィリピン・フィルハーモニック管弦楽団（以下、PPO）の定期演奏会に出演の機会にあわせて、マニラ市内にあるセント・ポール大学にて、現地の音楽学生、及びPPOメンバーを対象とした、マスタークラス並びにミニコンサートを開催。日比間の音楽家の交流の発展に寄与
16 チリウン川（ジャカルタ市）の清流化を支援する多摩川・チリウン川環境ボランティア交流事業	NPO法人多摩川エコミュージアム	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	2019/11/08 ~ 2019/11/12	ジャカルタのチリウン川清流化を目指して、日本とインドネシアの環境ボランティア団体が協働する事業。2019年11月、日本側メンバーがチリウン川上流・中流・下流の各団体を訪問し、共同でゴミ拾い行う等、川の清掃活動を実施。また、チリウン川流域の中学生に対し出前授業を行い、多摩川の清流化の苦勞と成果を説明したり、各交流団体に水質検査器具を提供する等し、自然保護の大切さを説明。申請団体の持つノウハウを元に、地域住民や行政に働きかける具体的な支援メニューを協議
17 アジアの共通課題に取り組む実践家のための相互学習と共創	特定非営利活動法人エティック	インドネシア タイ	タイ インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	バンコク タンゲラン ジャカルタ ジャカルタ タンゲラン ジャカルタ ジャカルタ	2019/11/25 ~ 2019/11/29 2020/01/28 2020/01/29 2020/01/30 2020/01/30 2020/01/31 2020/02/01	高齢化や都市部への人口集中、防災等、アジアに共通する社会課題に取り組む実践家のための「現場視察」と「共創を生む対話」を基軸とした国際交流プログラムの開始を目指した試験実施を行う。第1弾ではタイ（テーマ：民間主導のコミュニティケア）、第2弾ではインドネシア（テーマ：起業家精神を持った人材の育成）を、日本の同テーマに取り組む現地の実践家の訪問、双方の強みを活かしたラーニング・コミュニティ形成に取り組んだ。加えて、各国での視察を通して得た実践的な学びと気づきをさらに多くのリーダーたちと共有・対話する公開報告会を開催
			日本	東京23区	2020/02/26 ~ 2020/02/27	
			日本	東京23区	2020/02/26	
			日本	東京23区	2020/03/05	



事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			日本	東京23区	2020/03/06	
			日本	東京23区	2020/03/18	
18 第1回熊谷市国際ラグビー交流会 2019	特定非営利活動法人ウイホープL・D・S	マレーシア	日本	熊谷市	2019/11/28 ～ 2019/12/03	2019年ラグビーワールドカップ予選が行われた熊谷市に、マレーシア・プトラ大学 (University Putra Malaysia、以下UPM) ラグビーフットボールチーム30名を招へいし市民交流事業を実施。UPMラグビーフットボールチームと立正大学ラグビーフットボールチーム、熊谷市社会人ラグビーフットボールチーム、熊谷市ラグビーフットボール協会チーム (熊谷市47小学校の生徒・父兄も招待) との親善試合を行ったほか、和菓子作り体験、農業見学、名産物や互いの国の料理の試食会等を実施。選手たちとのふれあいを通して国際感覚を獲得
19 メコン対話 ―アーツマネジメントによるコミュニティの賦活	一般社団法人スペース天	オーストラリア マレーシア ミャンマー タイ 台湾 カンボジア ベトナム ラオス	カンボジア カンボジア 日本	シエムリアップ シエムリアップ 大阪市	2020/02/19 ～ 2020/02/20 2020/02/21 2020/03/18	社会的困難を抱えるコミュニティ・地域で活動する日本のアーツマネジメント実務家、研究者がカンボジアを訪問。社会包摂型のコミュニティアートについての3日間のフォーラム、交流をカンボジア並びに周辺各国の実務家と開催し、課題解決の手法等を学びあいながら、アジアの実務・研究ネットワークを構築。カンボジア訪問後には、大阪にて報告会を実施し、最終報告をウェブに掲載
20 D00R to ASIA in Bangkok	一般社団法人つむぎや	タイ インド マレーシア	タイ タイ 日本	バンコク バンコク 東京23区	2019/12/10 ～ 2019/12/21 2020/02/01 ～ 2020/02/09 2020/02/27	バンコクで行うデザイナー滞在型文化交流事業。日本及び他の東南アジアから若手デザイナーを10日間バンコクに派遣。現地のデザイナーと2人1組のペアを組み、担当する地元事業者の事業現場やホームステイ等の体験を通じて丁寧に個と個の関係性を作った上で、事業者やコミュニティが抱える課題解決に資するコミュニケーションデザインを提案。報告会をバンコクと東京で実施し、デザインや文化交流事業の持つ力について発表

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (10) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
21	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	ミャンマー	日本 日本 ミャンマー ミャンマー	京都市 京都市 マンダレー ヤンゴン	2019/12/15 ～ 2019/12/16 2020/02/18 ～ 2020/02/22 2020/02/23 ～ 2020/02/25 2020/02/26 ～ 2020/02/29	ミャンマーと日本の大学（院）生が参加する学生会議。京都（4日間）・マンダレー（3日間）・ヤンゴン（4日間）にて両国の社会課題や文化の学習・議論、さらには自己分析を行うことで、多角的に物事を捉える力や今後のチャレンジをするうえでの下地を育てた。2019年度は「Fostering Sustainability」というテーマのもと、社会課題に取り組む企業やNPO/NGOの訪問、文化交流（両国の文化発表や、寺院仏閣を訪問）、自己分析に関するワークショップを実施。その成果発表を、ヤンゴン大学にて実施された「シンポジウム」でのプレゼンテーションと、特設Webサイトでの記事掲載にて広く発信

合計額 21,278,109 円  
うち共通経費 76,354 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (11) アジア・フェローシップ

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、共同制作・協働事業に取り組むアーティストや、アジアの共通課題解決に取り組む研究者・文化人等に対して、活動を行うためのフェローシップ（招へい・派遣／短期・長期）を提供する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Michelle Lim Yin Yin	シンガポール	日本 日本	東京23区 香川県その他	2019/07/15 ～ 2020/01/14	瀬戸内海地域における瀬戸内トリエンナーレの長期的な影響を調査するプロジェクト。トリエンナーレのキュレーション・フレームワークやアート・プログラムが瀬戸内海地域の社会文化的な生態系をどのように形作っているのかを島民との関係性を含めてリサーチを実施。環境の持続可能性、農村部の都市移住、食糧生産等の問題に関連した作品の受容のされ方を調査。大規模なアート／キュレーターのプロジェクトが、ホストとなる場所や人々にどのような影響を与えるかを理解することが目的
2	Ken Tongol Ishikawa	フィリピン	日本	東大阪市	2019/06/01 ～ 2019/11/30	混在した文化を持ち、母親がエンターテイナーであることによる社会的スティグマを理由に境界人とされるJFC（日本とフィリピンにつながつ子どもたち）についての執筆プロジェクト。自身もJFCであるため、JFCが直面しているさまざまな家族性、社会的及び経済的な問題と密接に関係しながら調査を実施
3	Sutthirat Supaparinya	ブルネイ ミャンマー シンガポール マレーシア タイ	日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 マレーシア ブルネイ マレーシア ブルネイ	東京23区 那覇市 札幌市 東京23区 名古屋市 大阪市 香川県その他 丸亀市 神戸市 横浜市 山形県その他 東京23区 クアラランプール バンドルスリブガワン ラブアン バンドルスリブガワン	2019/09/06 ～ 2019/11/15	東南アジアと日本の移住労働者に関するプロジェクト。移住労働者は首都だけでなく、河川の沿岸や国境付近の小さな都市において、新しい環境に適応しながら、その場所に自身の信念、慣習、文化を持ち込む。移住労働者の言語、芸術、工芸、建築等のスキルの影響と適応の仕方を着目し、彼らの文化的関係性について調査。本研究は日本、マレーシア、ブルネイ、シンガポール、ミャンマーで実施

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (11) アジア・フェローシップ

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			シンガポール シンガポール ミャンマー ヤンゴン ミャンマー シャン州 ミャンマー タウンジー ミャンマー マンダレー		
4 UN Leang	マレーシア カンボジア	日本 マレーシア	京都市 ペナン	2019/08/01 ~ 2019/09/30	アジア社会の中での、人文科学と社会科学における学術・知的交流の促進を目的としたプロジェクト。日本とマレーシアでの調査、知的交流、会議等を通して、カンボジアでの人文科学と社会科学の領域を活性化し、21世紀のアジア社会における人文科学と社会科学の将来へのロードマップを描くことを目指し実施
5 山下 彩香	ベトナム インドネシア	ベトナム ベトナム インドネシア インドネシア	ハノイ ベトナム 東ヌサ・テンガラ州 ジャカルタ	2019/04/16 ~ 2019/05/10	工芸分野で伝統と現代を融合させた竹アート、伝統的な竹具や建築等の継承を行う村落開発にも近いアート、地域の人々と共に地域活性化に竹を絡める等したソーシャリー・エンゲージド・アートに関して、ベトナム、インドネシアにて、活動事例の実態を調査。また各所でBamboo Glocal Villageのワークショップを実施し、竹から広がる文化的で未来的なネットワークを構築することが目的
6 Simone Shu-Yeng Chung	シンガポール	日本 日本 日本 日本 日本	東京23区 前橋市 鳥取市 徳島県その他 東京23区	2019/05/15 ~ 2019/08/14	日本で増えてきている中小規模のアートプロジェクトに焦点を当て、中小規模のコミュニティのための持続可能な活動のあり方を探る。この研究は、日本のアートプロジェクトにおいて、新しい芸術がどのように創り出されるかに着目し、文献・フィールドワーク・インタビューを通じて、社会的側面と空間的側面から、日本社会との関係を調査
7 Lim Sokchanlina	マレーシア タイ カンボジア	タイ 日本 マレーシア	バンコク 福岡市 クアラルンプール	2018/12/15 ~ 2019/05/31	カンボジアの移住労働者と直接対峙し、移民労働者の実態を探るプロジェクト。現地のアーティストとのコラボレーションや、カンボジアの移住労働者とワークショップを実施し、ドキュメンタリー映画を作成。日本、タイ、マレーシアで働いているカンボジアの移民労働者を対象としたアートプロジェクトを実施
8 Gardika Gigih Pradipta	インドネシア タイ ベトナム マレーシア シンガポール	タイ タイ タイ タイ ベトナム ベトナム	バンコク アユタヤ チェンマイ チェンマイ ハノイ ダナン	2019/01/05 ~ 2019/05/30	東南アジアと日本のさまざまな地域のサウンドスケープを記録・文書化し、これらのサウンドレコーディングを分析することを目的としたプロジェクト。この研究は東南アジアと日本の現代を「見る（聞く）」手段となる。文化人類学を学んだ作曲家である申請者が、現実や人生、そして現在の文化を反映するサウンドスケープを調査

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		ベトナム	ホイアン			
		ベトナム	ホーチミン			
		マレーシア	クアラルンプール			
		マレーシア	ペナン			
		シンガポール	シンガポール			
		日本	東京23区			
		日本	仙台市			
		日本	北海道その他			
		日本	京都市			
		日本	大阪市			
		日本	長崎市			
		日本	岡山県その他			
9	Khin Lay Swe	ミャンマー	日本 茨城県その他 長野県その他 茨城県その他	2019/04/15 ～ 2019/06/19	ミャンマーの農業は伝統的で、農薬をほとんど使用しないが、多くの農家は、高い生産コストと貧しい市場のために投資に消極的な現状。そのなかで、ミャンマーは現在、輸出のために、化学物質を使用し生産を増やそうとしているが、それは環境、コミュニティー、消費者の健康を脅かす。良質で安全な有機農業を実現するために、日本の有機農法から学ぶことが目的	
10	柿塚 拓真	ミャンマー タイ	ミャンマー タイ	ヤンゴン バンコク	2019/07/13 ～ 2019/09/13	一定の歴史を持ちつつ成長を続ける「王立バンコク交響楽団」と、本格的な活動を開始したばかりで手探りの段階にある「国立ミャンマー交響楽団」を訪問し、それぞれの活動と置かれている文化的、歴史的背景を取材。また日本のオーケストラとのヴィジョンや課題の共有を通し、21世紀のアジアのオーケストラの在り方について相互交流を深め、具体的な活動へ向けての足掛りとして実施
11	柴田 祐輔	シンガポール	フィリピン	マニラ	2019/06/01 ～ 2019/08/31	急速なデジタル化の中で埋もれようとしているASEAN地域のビデオテープメディアを巡るビデオ史の考察。現地の受入関係者らの協力のもと、ビデオのアーカイブ施設へのリサーチ、さまざまな映像作家や有識者へのインタビュー、ディスカッション等を実施。交流を通し、各コミュニティとの相互理解を深め、信頼関係の上に成り立つ継続可能なプラットフォームの構築を図ることが目的
		フィリピン	ベトナム	ホーチミン		
		インドネシア	ベトナム	ハノイ		
		タイ	タイ	バンコク		
		マレーシア	マレーシア	クアラルンプール		
		ベトナム	シンガポール	シンガポール		
			インドネシア	ジャカルタ		

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (11) アジア・フェローシップ

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		インドネシア	バンドン			
		インドネシア	ジョグジャカルタ			
12	石川 正頼	カンボジア	カンボジア	プノンペン	2020/01/06 ～ 2020/07/05	カンボジアサッカーは近年注目が高まってきており、サポーターはより質の高い情報を欲するようになってきている。この流れに応え、報道技術向上と高品質な広報活動を支援するため、カンボジアプロサッカーリーグ機構（CNCC）と協働でフォトアーカイブの構築に着手。カンボジアと日本のサッカー界の連携強化と情報共有の下地となることを目指し実施
13	武田 力	タイ フィリピン	フィリピン フィリピン タイ タイ タイ	マニラ バギオ チェンライ チェンマイ チェンライ	2020/02/02 ～ 2020/03/24	アジアにおける古くからの民俗芸能と近代化以降の概念であるアートは、どう認識され、融合を図られているのかを、フィリピンとタイの各地で芸能／アート双方の視点から探る。常に新しさを求められ、ややもすれば消費の対象ともなるアートと、そうした近代化の影響から変化を求められる芸能との互恵的な接続点や日本での事例を含む3か国の比較から見出す。そこにアジア特有の新しいプラットフォームの在り方を思索
14	大坂 紘一郎	ベトナム タイ	タイ タイ ベトナム	バンコク チェンマイ ハノイ	2020/02/11 ～ 2020/03/26	本プロジェクトは、映像、パフォーマンス、造形美術、舞台芸術を含む分野から、現代アジアの直面する問題意識を共有し、持続的な協力を見据えたアーティストと批評家のネットワーク構築を目指す。特にジェンダー、民族、思想的、政治的、思想的なマイノリティー等、いまだ十分に表象されていない芸術表現に着目し、アジア全域にわたり国境を超えて包摂すべき思考と形態の多様性を長期的に支援することを目的とする。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、多くの面談・訪問が叶わなかったほか、移動制限のため旅程を中断し帰国
15	Kim Hak	カンボジア	日本 日本 日本 日本	東京23区 埼玉県その他 神奈川県その他 東京都その他	2020/01/06 ～ 2020/03/30	カンボジア出身のアーティストKim Hak氏が2014年より続けているアートプロジェクト「Alive」。その一環として、東京、神奈川、埼玉に居住するカンボジア人へのインタビューと、彼らが所有する古い写真や過去にまつわる品々の撮影を通して、私的な記憶を明らかにする取組を実施
16	Henry Tan (Pornlert Tantipanitkoon)	タイ	日本 日本 日本 日本 日本 日本	浜松市 東京23区 東京23区 鳥羽市 山口市 福岡市	2020/03/01 ～ 2020/04/28	アーティスト、コミュニティオーガナイザーとしてバンコクを拠点に活動するHenry Tan氏による、日本におけるバイオアートの調査。人文学と生命科学の革新的ムーブメントであるバイオアートを取り巻く社会、環境、コミュニティ、アーティストの調査を通じ、日本におけるバイオアートへの理解を深め、プラットフォーム構築と国際的なコラボレーションを目指し実施

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (11) アジア・フェローシップ

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
17	Andreas Siagian Squaresolid (Andreas Siagian)	ミャンマー タイ カンボジア シンガポール ベトナム フィリピン インドネシア マレーシア	ミャンマー カンボジア マレーシア マレーシア マレーシア フィリピン フィリピン ベトナム ベトナム タイ	ヤンゴン プノンペン コタキナバル クアラルンプール ペナン マニラ セブ ハノイ ホーチミン チェンマイ	2020/01/07 ~ 2020/03/30	このプロジェクトは、東南アジアや東アジアの芸術や（実験的な）音楽の分野において、楽器の創造的な使用を支えるクリエイターらと彼らの環境に関する情報を収集し、ネットワークの形成を目指した。楽器が芸術そのものとして存在し成長することをサポートする手法を展開しているコミュニティ、コレクティブ、イベント、そしてフェスティバル等が対象
18	Nia Agustina (Agustin Pandhuniawati Heryani)	インドネシア	日本 日本	横浜市 神戸市	2020/02/04 ~ 2020/03/29	PARADANCEプラットフォーム（インドネシア）とNPOのダンスボックス（神戸）の間における、若い振付師のためのネットワーク強化、プラットフォーム構築を目指した。これら2つのプラットフォームには若いコレオグラファーを育成し、促進している点以外に、地域社会で活動しているという共通点がある。互いに観察し、共有し、将来のアジアのダンスのエコシステムを議論
19	Mahen Bala (Mahendran Balasupramaniam)	インドネシア マレーシア	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア 日本 日本 日本 日本	ジョグジャカルタ スマラン 中部ジャワ州 スラバヤ ジェンパー ジョグジャカルタ ジャカルタ ペカロンガン 東京23区 京都市 広島市 尾道市	2019/12/08 ~ 2020/03/31	東南アジアと日本における鉄道遺産と人々の関係についての調査。インドネシアのジャワ島と日本の鉄道博物館、鉄道路線等を対象に、鉄道遺産が特定の国々でどのように研究・保存され、キュレーションされているか、また社会における鉄道遺産の役割についての調査を実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (11) アジア・フェローシップ

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		日本	京都府その他		
		日本	島田市		
		日本	宮古市		
		日本	出雲市		
		日本	福岡市		
		日本	長崎市		

合計額 27,308,419 円  
うち共通経費 3,765,623 円



1. アジア文化交流強化事業費 / (12) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (米州)]

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、グループ交流や個人の派遣・招へい等を行う

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	アジア・ネットワーク形成支援招へい主催事業	東南アジア地域区分困難 米国	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本、米国及び東南アジアの日本研究者・大学院生を招へいして実施する短期集中型のネットワーク形成支援事業

合計額 0 円  
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (13) アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕

東南アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化を目的とする、グループの交流事業及び個人の招へい・派遣事業、並びに東南アジアにおける知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等協働事業及びその成果発信事業の実施・援助を実施する

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	AASアジア大会2019（バンコク）	タイ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	AASアジア大会（2019年バンコク）開催に伴う各種国際交流基金事業の実施
2	AASアジア大会2019（バンコク） トラベル・グラント	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	2019/07/01 ～ 2019/07/04	2019年AASアジア大会での参加旅費を支援。東南アジアからは7か国より22名を派遣
3	AAS年次総会2019（ボストン）	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	2019/04/01 ～ 2020/03/31	AAS年次総会への東南アジア日本研究者の参加支援
4	AAS年次総会2019（ボストン） トラベル・グラント	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	2020/03/18 ～ 2020/03/23	2020年AAS総会大会での参加旅費を支援。東南アジアからは6か国より21名を派遣

合計額 9,374,455 円  
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (14) アジア・ネットワーク形成支援助成〔日本研究・知的交流部（米州）〕

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化事業に対し、経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	オレゴン・ベトナム・日本 相互訪問研修・協働プロジェクト	オレゴン大学 (3年目)	米国	2019/08/01 ～ 2021/02/15	オレゴン大学、立命館アジア太平洋大学、ホーチミン市師範大学、ハノイ大学の4機関の研究者による相互訪問やコースリーダーの開発、「ベトナムにおける日本文化、日本語、日本映画研究」をテーマとしたオンラインセミナー、「日本学における教育学、カリキュラム、研究」をテーマとしたオンラインシンポジウムを開催
2	躍動するアジアにおける日米東南アジアのパートナーシップ	イースト・ウェスト・センター (2年目)	米国	2019/07/01 ～ 2020/06/30	多摩大学ルール形成戦略研究所 (CRS) と共同で、日本及び日米同盟の東南アジアでの役割に焦点を当てたリサーチプロジェクト。日米東南アジアより研究者・アナリストをフェローとして2か月招へい (1か月はワシントンD.C.、1か月は東京)。外務省や防衛相関係者等との意見交換等を通じ知見を共有・蓄積し、その成果を論文として出版
3	東南アジアにおける日本の外交関係とその先	ミシガン大学 (2年目)	米国	2019/07/01 ～ 2020/06/30	日本と東南アジアの外交関係、特に日本の東南アジアに対する外交姿勢及び東南アジア諸国の日本に対する外交政策を形作る内的・外的要因を、日・米・東南アジアの研究者ら約10名が共同で検証し、書籍にまとめる。事業2年目は、2019年12月に米国アナーバーでワークショップを開催

合計額 39,401,217 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (15) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、(1) グループ交流：文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する。(2) アジア・文化人招へい：アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	プレゼンター招へい事業	ブラジル カナダ エジプト ミャンマー ハンガリー メキシコ フランス インドネシア 英国 オーストラリア イタリア マレーシア タイ カンボジア スペイン 韓国 ベトナム インド ラオス フィリピン ロシア シンガポール	日本	横浜市	横浜市開港記念会館	2020/02/08 ～ 2020/02/17		TPAM2020にあわせてアジアを中心に世界各国から舞台芸術プレゼンターを招へい

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (15) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		米国						
2	アジア・ハンドレッズ	インドネシア マレーシア タイ カンボジア 韓国 ベトナム インド フィリピン				2019/04/01 ~ 2020/03/31		アジアの文化、芸術、学術、スポーツ等幅広いジャンルで活躍するキーパーソンのインタビューを記録・公開

合計額 13,913,376 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (16) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム (ALFP) フォローアップ事業	バングラデシュ パキスタン スリランカ インドネシア 英国 マレーシア タイ 中国 インド フィリピン	日本	東京23区	国際文化会館	2019/04/01 ～ 2020/03/31	公益財団法人 国際文化会館	元フェローの連携強化を図り、ALFPで培ったネットワークをアジアの知のプラットフォームとして機能させていくために、メールマガジンの発行とALFPレクチャーシリーズを実施
2	メディア・フォーラム2019	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ インド フィリピン	タイ	バンコク	Anantara Siam Bangkok Hotel	2019/08/16 ～ 2020/02/28		日本とASEANの国際報道の第一線で活躍するジャーナリストらによる会議を開催し、参加者間の意見交換・情報交換とネットワーク化を促進
3	アジア・ハンドレッズ	東南アジア地域 区分困難				2019/04/01 ～ 2020/03/31		アジアの文化・芸術・学術・スポーツ等幅広いジャンルで活躍するキーパーソンのインタビューを記録・公開

合計額 18,726,116 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (17) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する

	被招へい者	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	Norliza Rofli	マレーシア	日本	東京23区	文化庁	2020/01/28 ~ 2020/02/06		東南アジア各国の文化人・知識人等（単独・または複数）を短期間日本に招へいすることで、対日理解や滞在中及び帰国後の国際的な対話を促進し、関係者間の相互交流やネットワーク構築を図る。長年マレーシアの文化行政に携わるNorliza Rofli氏（マレーシア国家文化芸術局長）を招へい
			日本	東京23区	アーツカウンシル東京			
			日本	東京23区	セゾン文化財団			
			日本	東京23区	東京大学			
			日本	東京23区	国立劇場			
			日本	北海道その他	アイヌ民族博物館			
			日本	札幌市	札幌市役所			
			日本	札幌市	さっぽろ雪まつり			

合計額 2,366,557 円  
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (18) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	Awakenings展	韓国 シンガポール	韓国 シンガポール	果川 シンガポール	国立現代美術館 ナショナルギャラリー シンガポール	2019/04/01 ~ 2019/05/06 2019/06/14 ~ 2019/09/15	東京国立近代美術館 ナショナル・ギャラリー シンガポール	1960年代から90年代のアジア美術に焦点を当てた展覧会を2018年~2019年に日本、韓国、シンガポールで開催。2019年度は韓国展及びシンガポール展を実施
2	メディアアート交流事業 (1) AMF	インドネシア タイ 台湾 ベトナム インド シンガポール	日本 日本 日本	東京23区 東京23区 東京23区	旧平櫛田中邸 北千住BUoY ドイツ文化会館OAG ホール	2019/07/02 2019/07/03 ~ 2019/07/05 2019/07/06	アジア・ミーティング・フェスティバル事務局	アジアにおいてインディペンデントな活動をしている音楽家を中心とし、即興演奏を通じた新たな音楽表現の追求と芸術文化におけるコラボレーションモデルの創出を目的に開催。キュレーターとして国内外で数々の公演を成功させてきたdj sniff氏とユエン・チーワイ氏が全面的にディレクションした3年ぶりとなる東京公演。アジアにおける交流を、東京の同時代の音楽文化を反映するローカルな場・コミュニティへと接続、7か国15組の出演者による即興演奏のアンサンブル。7月2日 (2セッション)、7月5日、7月6日にコンサートを、7月4日に出演者によるワークショップを開催
3	メディアアート交流事業 (2) 音楽イベント	ベトナム インドネシア フィリピン	日本 日本 日本	東京23区 東京23区 東京23区	Ableton Studio CIRCUS TOKYO FabCafe MTRL	2019/08/21 ~ 2019/08/23 2019/08/24 2019/08/25		ファッションや広告、映像等の幅広い分野に影響を与えている音楽表現：DTM (Desktop Music)、デジタルミュージック (電子音楽) に焦点を当て、日本とASEAN諸国における専門家間のネットワーク構築を目的とした音楽プログラム。2016年度の東京、2017年度のマニラ、2018年度のジャカルタ、ホーチミン、ハノイにおけるプロジェクト展開によって形成された人的ネットワークを、国際協働制作として新たな創造活動へと結実させ、本プロジェクトの集大成を広く発信することを目指す。各国・各都市の音楽家・美術家・映像作家等による楽曲と映像作品の協働制作を行い、制作作品をオンラインで公開するほか、これまでのプロジェクト参加者を東京に招へいしてライブを開催



<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (18) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4 メディアアート交流事業 (3) 展覧会	オーストラリア	シンガポール	シンガポール	ジャパングリエイティブセンター (JCC)	2019/12/06 ~ 2019/12/21	在シンガポール大使館 ジャパン・クリエイティブ・センター  NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] (東日本電信電話株式会社)	アート&テクノロジーによる創造性と、国・地域を越えたアジアにおける同時代の表現を広く紹介し、日本と東南アジアにおける同分野に関わる専門家間の交流とネットワーク構築を目的として、テクノロジーと芸術表現を融合したメディアアート作品を中心とした展覧会を、シンガポールと日本にて開催
	英国	シンガポール	シンガポール	Science Center Singapore	2019/12/08		
	インドネシア	シンガポール	シンガポール	The Substation	2019/12/12		
	タイ	シンガポール	シンガポール	NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] ギャラリーA	2020/01/11 ~ 2020/02/28		
	韓国	日本	東京23区				
5 美術アーカイブ	東南アジア地域区分困難				2019/04/01 ~ 2020/03/31		(2018年度からの継続) 国際交流基金が過去に実施してきたアジア関連美術事業のアーカイブをウェブサイト上に設置する作業の残務
6 アールブリュット・シンポジウム	ミャンマー	タイ	バンコク	バンコク文化芸術センター	2019/10/18 ~ 2019/10/19	社会福祉法人グロー (GLOW)  障害者の文化芸術国際交流実行委員会	アジアにおける障がい者の芸術活動をテーマに、美術、舞台表現、社会福祉、医療等の分野の実践家対話する国際研究フォーラムをタイ・バンコクにて開催。日本及び東南アジア各国より知識人・キュレーターらを招へいし、各国における障がいのある人々の芸術活動について共有、今後の在り方について議論
	インドネシア						
	マレーシア						
	タイ						
	カンボジア						
	ラオス						
フィリピン							
7 TIFF連携映画交流 (1) CROSSCUT ASIA	インドネシア	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木	2019/10/28 ~ 2019/11/05	公益財団法人ユニジャパン (東京国際映画祭事務局)	「ファンタスティック! 東南アジア」と題して、国際的に活躍する監督や人気俳優が監督したホラーやスリラー、SF、ファンタジー等、東南アジアの摩訶不思議な世界を多様な視点でとらえた作品 (10作品、9プログラム) を通じて紹介
	タイ						
	ベトナム						
	ラオス						
	フィリピン						
	シンガポール						

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (18) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
8	TIFF連携映画交流 (2) アジア映画上映	インドネシア タイ ベトナム フィリピン シンガポール	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木	2019/10/28 ~ 2019/11/05	公益財団法人ユニジャパン (東京国際映画祭事務局)	東京国際映画祭の既存部門である「アジアの未来」、「ワールド・フォーカス」、「コンペティション」において上映される東南アジア作品について、日本語と英語字幕の制作費や上映権料をサポート。上映作品の監督、出演者等の関係者の招へいも実施
9	TIFF連携映画交流 (3) アジアセンター特別賞 (授賞)	イラン	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木	2019/10/28 ~ 2019/11/05	公益財団法人ユニジャパン (東京国際映画祭事務局)	東京国際映画祭「アジアの未来」部門を対象に、今後文化の違いを超えて国際的に活躍していくことが期待される監督を選出、「国際交流基金アジアセンター特別賞」を授与。2019年はレザ・ジャマリ監督 (イラン) が受賞
10	TIFF連携映画交流 (4) アジアセンター特別賞 (招へい)	中国	日本 日本 日本	川崎市 東京23区 京都市	日本映画大学 アテネ・フランセ文化センター 京都造形大学	2020/01/31 2020/02/01 2020/02/05		2018年東京国際映画祭「アジアの未来」部門で、国際交流基金アジアセンター特別賞を受賞したホアン・ホアン監督ほか2名を日本に招へい
11	TIFF連携映画交流 (5) アジア三面鏡 (上映)	フィリピン スペイン フィリピン ドイツ シンガポール シンガポール マレーシア インドネシア	フィリピン ドイツ シンガポール シンガポール インドネシア マレーシア スペイン	マニラ ハイデルベルク シンガポール シンガポール ジャカルタ マラッカ バルセロナ	Director's Club 5F, The Podium ルプレヒト・カール大学ハイデルベルク Oldham Theatre Oldham Theatre CGV (FX Sudirman Jakarta) Panggung Bangsawan Melaka Cinemes Girona	2019/04/08 2019/04/16 2019/08/28 2019/09/07 2019/09/21 2019/09/26 2019/12/21	アジア映画アーカイブ 特定非営利活動法人映像産業振興機構 (VIPO) ルプレヒト・カール大学ハイデルベルク異文化研究センター	国際交流基金アジアセンターが東京国際映画祭と共同製作したオムニバス映画『アジア三面鏡2016: リフレクションズ』と『アジア三面鏡2018: Journey』を国内外で上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	TIFF連携映画交流 (7) アジア映画人 招へい	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	日本 日本	東京23区 東京23区	サンシャインシティコ ンベンションセンター TOHOシネマズ六本木	2019/10/22 ~ 2019/10/24 2019/10/28 ~ 2019/11/05	公益財団法人ユニジャ パン (東京国際映画祭 事務局)	東南アジア各国からの出品作品の監督や 出演者、映画プログラマー等上映関係 者、映画ジャーナリスト、パイヤー・セ ラーを、東京国際映画や同映画祭のマー ケット部門であるTIFFCOMに招へい
13	Visual Documentary Project 2019	ミャンマー インドネシア タイ ベトナム	日本 日本	京都市 東京23区	京都大学東南アジア地 域研究研究所稲盛財団 記念館 東京ウィメンズプラザ	2019/12/12 2019/12/14	京都大学東南アジア地 域研究研究所	東南アジア及び日本から東南アジアに関 する短編ドキュメンタリー映画を公募。 京都と東京で5作品を上映、また、上映 作品の制作関係者を日本に招へいし、上 映にトークセッションを実施
14	タレント・トー キョー	インドネシア 台湾 中国 韓国 ベトナム フィリピン シンガポール	日本	東京23区	有楽町朝日ホール	2019/11/25 ~ 2019/11/30	東京都 公益財団法人東京都歴 史文化財団 アーツカ ウンシル東京 タレント・トーキョー 実行委員会	アジアの若手映画作家やプロデューサー 15名を東京に集め、6日間にわたるワー クショップ (プロによる講義や企画合評 会、「東京フィルメックス」のコンペ ティション作品の上映等) を通じて、タ レント同士、タレントとプロの間での ネットワーク強化を企図
15	アジアフォーカス・ 福岡国際映画祭 (1) 上映	インドネシア タイ フィリピン シンガポール	日本 日本	福岡市 福岡市	キャナルシティ博多サ ンプラザステージ ユナイテッド・シネマ キャナルシティ13	2019/09/13 2019/09/14 ~ 2019/09/19	アジアフォーカス・福 岡国際映画祭実行委員 会	福岡市との連携事業の一環として、「ア ジアフォーカス・福岡国際映画祭」と共 に東南アジア企画を共催。アジア映画特 集上映会、シンポジウム等を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
16 アジアフォーカス・福岡国際映画祭 (2) イベント	インドネシア	日本	福岡市	西鉄イン	2019/09/17	アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会	国際交流基金アジアセンターは、福岡市との連携事業の一環として、「アジアフォーカス・福岡国際映画祭」と共に東南アジア企画を共催。ワークショップ、フィルムマーケット等の各種事業を実施
	英国 タイ カンボジア 中国 ベトナム フィリピン シンガポール	日本	福岡市	西鉄イン	2019/09/19		
17 ダンス・ダンス・アジア (1) 全体制作・広報	タイ ベトナム	日本	横浜市	mass×mass 関内 フューチャーセンター ワークショップスタジオ	2020/02/13	株式会社パルコ	国際交流基金アジアセンターと株式会社パルコによるストリートダンスを軸とする国際共同制作プロジェクト。舞台作品の制作を通し日本と東南アジアのダンス交流促進と新たな芸術創造を目指す。「響きあうアジア2019」主要事業の一つとして、東京公演及びハノイ・バンコク公演を行うにあたり、包括的な広報を行うと共に、公演後の帰国報告会及びワークショップを実施
		日本	横浜市	En DANCE Studio 横浜校	2020/02/14		
18 ダンス・ダンス・アジア (2) 国内公演	タイ ベトナム	日本	東京23区	ダイジョースタジオ、 Enダンススタジオ、 NOAスタジオ	2019/04/14 ~ 2019/05/18	株式会社パルコ	「響きあうアジア2019」主要事業の一つとして、タイからEakaraj Chonlakit氏、ベトナムからPham Khanh Linh氏を振付・演出家として、日本からスズキ拓朗氏とKATSUYA氏を振付・演出補佐として新たに起用し、5名のダンサーに加えて多ジャンルのクリエイターと共同制作した小規模な構成による新作2作品を発表。上記に加え、日本から村上賢昇氏、Crazy Rollers (KITE氏とFISHBOY氏によるユニット)、ダンスグループGANMIの代表を務めるSota氏を演出・振付家として起用し、同人または同団体の作品に複数名のアジア域内のダンサー・クリエイターを迎えた3作品を東京 (250席前後の劇場) にて発表
	マレーシア ラオス	日本	東京23区	東京芸術劇場リハーサル室 他	2019/06/18 ~ 2019/07/11		
	フィリピン シンガポール	日本	東京23区	東京芸術劇場シアターウエスト	2019/07/12 ~ 2019/07/14		

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (18) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
19	ダンス・ダンス・アジア (3) 海外公演	マレーシア タイ ベトナム ラオス フィリピン シンガポール	ベトナム タイ	ハノイ バンコク	青年劇場、S. I. N. E Dance Room, Pro-G Academy Host Bangkok, Asok Montri Music and Performing Arts Hall 1, Srinakharinwirot University	2019/10/16 ~ 2019/10/26 2019/10/27 ~ 2019/11/03	株式会社パルコ	7月の「響きあうアジア2019」東京公演で上演した5作品のうち、Eakaraj Chonlakit氏(タイ)、Pham Khanh Linh氏(ベトナム)、村上賢昇氏(日本)がそれぞれアジアの多国籍のダンサー、クリエイターと共同制作した3作品を、タイで開催される日本ASEAN首脳会議及び日メコン交流10周年にあわせてベトナム(ハノイ)とタイ(バンコク)にて上演、関連ワークショップも実施
20	TPAM	インドネシア タイ マレーシア ベルギー	日本 日本 日本 日本	横浜市 横浜市 横浜市 横浜市	KAAT神奈川芸術劇場 Kosha33 関内新井ホール 横浜市開港記念会館	2020/02/08 ~ 2020/02/16 2020/02/08 ~ 2020/02/16 2020/02/09 2020/02/10 ~ 2020/02/12	神奈川芸術文化振興財団 横浜市芸術文化振興財団	横浜で開催されるアジアで最も歴史ある同時代舞台芸術の国際プラットフォームとして、国際共同制作をはじめとする同時代舞台芸術作品の上演、ミーティング、セミナー等を開催
21	劇団SCOT	インドネシア	日本 日本 日本 日本	黒部市 黒部市 黒部市 南砺市利賀村	前沢ガーデン野外ステージ 前沢ガーデン野外ステージ 前沢ガーデン野外ステージ 利賀芸術公園野外劇場	2019/06/21 ~ 2019/06/22 2019/09/12 2019/09/16 ~ 2019/09/18 2019/09/21	劇団SCOT	インドネシアとの国際共同制作作品2演目の上演(利賀、黒部)
22	平田オリザ	タイ フィリピン	日本 日本 日本	豊岡市 南砺市利賀村 東京都その他	城崎国際アートセンター 利賀芸術公園 吉祥寺シアター	2019/09/06 ~ 2019/09/08 2019/09/14 2020/02/06 ~ 2020/02/16		平田オリザ原作『東京ノート』インターナショナルバージョン(企画制作青年団)への制作協力(タイ、フィリピンの参加俳優旅費、舞台装置輸送等)
23	キラリ☆ふじみ	フィリピン	日本	富士見市	キラリふじみ	2019/06/06 ~ 2019/06/09	富士見市民文化会館キラリふじみ	キラリふじみとの国際共同制作。3年目の対象国はフィリピン。舞台作品『キンボール』を制作・上演
24	伝統のチカラ、芸能のカタチ	インドネシア						伝統のチカラ、芸能のカタチ事業(2016年~2017年)ウェブサイト維持管理費

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
25 フェスティバル/ トーキョー	シンガポール	日本	東京23区	東京芸術劇場	2019/10/25 ~ 2019/10/27	フェスティバル/トーキョー実行委員会	フェスティバル/トーキョーの「トランスフィールドfromアジア」事業を共催
	ラオス	日本	東京23区	池袋駅周辺（屋外）	2019/10/28 ~ 2019/11/10		
	タイ	日本	東京23区	東京芸術劇場	2019/11/02		
	フィリピン	日本	東京23区	シアターグリーン	2019/11/02 ~ 2019/11/04		
	マレーシア	日本	東京23区	Glocal Cafe Ikebukuro	2019/11/09		
26 APAF-アジア舞台芸術 人材育成部門	マレーシア	日本	東京23区	水天宮ピット	2019/09/26 ~ 2019/10/21	公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術祭実行委員会	東京芸術祭の一部として開催されるAPAF-アジア舞台芸術人材育成部門2019を共催
	タイ	インドネシア	ジョグジャカルタ		2019/09/27 ~ 2019/10/03		
	フィリピン	日本	東京23区	東京芸術劇場	2019/10/21 ~ 2019/10/27		
	インドネシア	日本	東京23区	東京芸術劇場	2019/10/22 ~ 2019/10/30		
27 【響きあうアジア】 呼吸する地図たち	マレーシア	日本	東京23区	東京芸術劇場展示ギャラリー1	2019/07/10 ~ 2019/07/15	東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団） ジム・トンプソン・アートセンター MAIIM現代美術館	2018年度山口情報芸術センター（YCAM）で実施した本事業を再構成し「響きあうアジア2019」の一環として2019年7月に東京芸術劇場と2020年1月にタイ、チェンマイのMAIIM現代美術館において開催。東南アジアと日本の近代を「Geo-Body（地理的身体）」というテーマで考察し舞台芸術・美術の分野を越えて事業を企画
	タイ	タイ	チェンマイ	MAIIM現代美術館	2020/01/25 ~ 2020/01/31		
	インドネシア	タイ	バンコク	ジム・トンプソンハウス	2020/02/01		
	シンガポール						
28 【響きあうアジア】 サタンジャワ立体音響 コンサート上映	インドネシア	日本	東京23区	有楽町朝日ホール	2019/07/02	公益財団法人ユニジャパン（東京国際映画祭事務局）	インドネシアのガリン・ヌグロホ監督のサイレント映画『サタンジャワ』に、新たに音楽・音響を付け、日本とインドネシアのアーティストの演奏によるコンサート上映を実施
29 【響きあうアジア】 東南アジア映画の巨匠 たち	インドネシア	日本	東京23区	東京芸術劇場	2019/07/03	公益財団法人ユニジャパン（東京国際映画祭事務局）	躍進目覚ましい東南アジア映画10本を上映。国際的に活躍する東南アジアの巨匠監督を迎えての上映&トーク、日本と東南アジアの映画交流に関するシンポジウムを実施
	タイ	日本	東京23区	有楽町スバル座	2019/07/04 ~ 2019/07/10		
	カンボジア						
	フィリピン						
	シンガポール						

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (18) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
30 【響きあうアジア】 ガラコンサート	ミャンマー インドネシア タイ ベトナム フィリピン	日本	東京23区	東京芸術劇場	2019/07/01	公益財団法人東京都歴史文化財団東京芸術劇場	「響きあうアジア2019」の一環として開催するガラコンサート。指揮は小林研一郎氏。5か国8つの交響楽団から奏者が参加
31 【響き合うアジア】 Fever Room	タイ	日本	東京23区	東京芸術劇場（プレイハウス）	2019/06/30 ～ 2019/07/03	東京芸術劇場	「響きあうアジア2019」の一環として上演する『Fever Room』（アピチャッポン・ウィーラセタクン）を主催
32 【響き合うアジア】 プラータナー	タイ	日本	東京23区	東京芸術劇場（シアターイースト）	2019/06/27 ～ 2019/07/07	東京芸術劇場	「響きあうアジア2019」の一環として『プラータナー憑依のポートレート』を上演
33 【響き合うアジア】 ASEAN-Japan Music Festival 2019 in VIETNAM —prayer for peace—	ベトナム	ベトナム	ハノイ	Vietnam National Convention Center	2019/07/28	ベトナム国営テレビ（VTV）	日ベトナム特別大使で、日・ASEAN特別大使でもある杉良太郎氏のプロデュースにより、日本とベトナムを含むASEAN諸国の代表歌手による特別コンサートをハノイにて実施し、ベトナム現地並びにアジア各国でテレビ放映する。アジアの同時代の音楽への理解を深め、国を超えた文化の共有を促す。ASEAN-Japan Day認定事業
34 【響きあうアジア】 関連シンポジウム	インドネシア 英国 シンガポール	日本	東京23区	東京芸術劇場ギャラリー1	2019/07/04	東京芸術劇場	「響きあうアジア」事業の一環として、舞台芸術関連シンポジウム「舞台芸術における国際協働をめぐって一見えないものを伝え、見られなくなるものを残す」を実施
35 【響きあうアジア】 インドネシア&タイ映画におけるフォークロアとファンタジー	インドネシア タイ	日本	東京23区	アテネ・フランセ文化センター	2019/06/21		『サタンジャワ』のイベントとして、『天使への手紙』（ガリン・ヌグロホ監督）と『真昼の不思議な物体』（アピチャッポン・ウィーラセタクン監督）の上映及び専門家によるアフタートークを実施

合計額 606,544,280 円  
うち共通経費 8,451,994 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (19) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	サッカー交流事業 ASIAN ELEVEN (混成 チーム)	東ティモール ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	日本	福島県その他	Jヴィレッジ	2018/09/01 ~ 2019/08/31	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA) 一般社団法人東北サッカー協会 株式会社Jヴィレッジ	「アジアで最も多様なチームを創る」というキャッチフレーズのもと、日本とASEAN各国 (及び東ティモール含む) による選抜チーム「ASIAN ELEVEN」を結成。18歳以下の選手を対象とし、2019年7月にJヴィレッジ (福島県) においてエキシビジョンマッチを行った。なお、本事業はアジアセンター集大成事業である「響きあうアジア」の一部として他事業と連携して実施
2	JFA連携サッカー (長期派遣カンボジア テクニカルダイレクター)	カンボジア	カンボジア	プノンペン	カンボジアサッカー連盟	2019/04/01 ~ 2020/03/31	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)	日本人指導者1名をカンボジアへ長期派遣し、現地にて各種年代代表チームの強化、ユース育成、指導者育成、サッカーの普及等に係る諸施策を立案、実施
3	JFA連携サッカー (長期派遣ブルネイ U-19ブルネイ代表監督)	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリブガワン	ブルネイサッカー協会	2019/04/01 ~ 2020/03/31	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)	日本人1名をブルネイへ長期派遣し、U-19代表チームの強化、指導者育成に取り組み、サッカー普及等の各種行事へ参加
4	JFA連携サッカー (長期派遣ミャン マーアカデミーコー チ (マンダレー))	ミャンマー	ミャンマー	マンダレー	ミャンマーサッカー連盟	2019/04/01 ~ 2020/03/31	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)	日本人1名をミャンマーへ長期派遣し、代表チームアンダーカテゴリーの強化、指導者育成に取り組み、サッカーの普及等に係る行事へ参加
5	JFA連携サッカー (長期派遣フィリ ピンユース育成ダイレ クター)	フィリピン	フィリピン	マニラ	フィリピンサッカー連盟	2019/04/01 ~ 2020/03/31	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)	日本人1名をフィリピンへ長期派遣し、現地にてユース世代選手の強化、指導者育成、サッカーの普及等に係る諸施策を立案、実施
6	JFA連携サッカー (長期派遣東ティ モールU-23代表監督)	東ティモール	東ティモール	ディリ	東ティモールサッカー連盟	2019/04/01 ~ 2020/03/31	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)	日本人1名を東ティモールへ長期派遣し、U-23代表チームの強化、指導者育成に取り組み、サッカーの普及等に係る行事へ参加



	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
7	JFA連携サッカー (長期派遣カンボジ U-15アカデミー監 督)	カンボジア	カンボジア	プノンペン	カンボジアサッカー連 盟	2019/04/01 ~ 2020/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会 (JFA)	カンボジアサッカー連盟U-15アカデミー へ指導者1名を派遣し、U-15年代の強 化、ユース育成に係る諸施策を立案、実 施
8	JFA連携サッカー (長期派遣ベトナム 女子代表監督)	ベトナム	ベトナム	ハノイ	ベトナムサッカー連盟	2019/04/01 ~ 2020/03/31	公益財団法人日本サッ カー協会 (JFA)	ベトナム女子代表 (トップ) 監督を担当 する日本人指導者1名を長期派遣し、現 地にて女子代表チームの強化、サッカー の普及等に係る諸施策を立案、実施
9	【響きあうアジア 2019】響きあう2019 関連セミナー	東南アジア地域 区分困難						「響きあうアジア2019」に関連し、セミ ナーを実施
10	【響きあうアジア 2019】Earth Manual Project	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ		2019/04/27 ~ 2019/05/26	dia. lo. gue  NPO法人プラス・アーツ  デザイン・クリエイ ティブセンター神戸 (KIITO)  IAI (インドネシア建 築協会)	インドネシア (ジャカルタ) で、東南ア ジアと日本にて行われてきた防災のため の協働創造プロジェクトの成果発表を実 施
11	柔道「日アセアン JITA-KYOEI PROJECT」(出張、 教材作成 他)	東南アジア地域 区分困難  フィリピン					公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア諸国の指導 者育成を図るため、柔道用語辞典翻訳、 動画制作を実施
12	福岡アジア文化賞	東南アジア地域 区分困難						福岡市との連携の枠組みのなかで、福岡 アジア文化賞受賞者による講演会等の事 業を実施
13	2019年度Sanriku- Asian Network Project : 三陸国際芸術祭2019	インドネシア	日本	岩手県その他	大船渡市、岩泉町、山 田町、久慈市、大槌 町、八戸市	2019/10/26 ~ 2019/11/04		三陸沿岸に受け継がれている郷土芸能の 魅力の発信、国内外との芸能を通じた交 流、現代芸術と芸能の出会いを目的とし て2014年より開催。2019年度は、インド ネシアとマレーシアから芸能団体を招へ いして三陸の約10地域で秋と冬の2期に 分けてプログラムを展開。共同制作、地 域市民や芸能の担い手との交流を通して 文化芸術の新たな魅力発見や地域づくり を目指した。秋プログラムは実施した が、冬プログラムは新型コロナウイルス 感染拡大防止の観点から中止

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
14 Eyes for Fostering Peace	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ インド フィリピン	フィリピン 日本	マニラ 岐阜県その他		2019/10/10 ~ 2019/10/13 2019/10/13 ~ 2019/10/21		アジアにおける多文化共生社会のあり方を考えるため、各国で社会活動を実践しているリーダーを集め、研修プログラムを実施
15 アジアにおけるソーシャル・イノベーション人材交流 (Social Innovation Link-SOIL)	マレーシア タイ インドネシア	タイ インドネシア マレーシア	バンコク バリ クアラルンプール		2019/04/05 ~ 2019/04/06 2019/08/26 ~ 2019/08/28 2019/09/24 ~ 2019/09/26		日本とASEAN各国での社会課題を抽出し、各国で共通課題に取り組むソーシャルセクター間の交流事業。参加者には、実践者のみならず、取組を支援する財団等の中間支援組織や行政関係者を含む。一部事業については、「響きあうアジア2019」の一環として実施
16 Innovative City Forum	アラブ首長国連邦 インドネシア	日本	東京23区	森ビル (六本木ヒルズ)	2019/11/19 ~ 2019/11/20	森ビル株式会社	「都市とライフスタイルの未来を描く」をテーマに2013年度から開催されているInnovative City Forumと共催し、新しいライフスタイルや価値観の創造につながる取組について議論するシンポジウム「Reverse IDEA :アジアのダイナミズムから『新たな座標軸』を探る」を開催
17 イスラム知識人招へい (TAMUフォローアップ)	東南アジア地域 区分困難	日本	東京23区	国際交流基金本部 2階 ホール [さくら]	2019/04/01 ~ 2020/03/31		2016年~2018年度の3年間にわたって実施したTAMU事業のフォローアップとして、日本社会のイスラーム理解促進を目的とする講演会を実施
18 サッカー交流事業 ASIAN ELEVEN (混成チーム) タイ開催	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン	タイ	バンコク	Bangkokthonburi University	2019/11/03		日本とタイを除くASEAN各国及び東ティモールによる選抜チーム「ASIAN ELEVEN」を結成。16歳以下の選手を対象とし、2019年11月にタイ・バンコクにおいて国際親善試合を行った。なお、この事業はアジアセンター集大成事業「響きあうアジア」の一環として実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (19) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		シンガポール						
19	日本インドネシア共同研究/日本軍政期の史料展	インドネシア	日本	東京23区	立教大学 図書館	2019/06/21 ~ 2019/06/30		第二次大戦時日本占領期(1942年~1945年)に日本が発行したプロパガンダ資料や当時の写真(計130点程度)を紹介する企画展を実施
20	震災関連事業出版事業	東南アジア地域 区分困難						アジアセンターがこれまでに実施、助成してきた事業のなかから、主に東日本大震災からの復興に関わってきた事業をまとめたブックレットを発行
21	柔道「日アセアン JITA-KYOEI PROJECT」(指導者派遣)	インドネシア ベトナム シンガポール	ベトナム インドネシア	ホーチミン ジャカルタ		2019/12/21 ~ 2019/12/26 2020/01/27 ~ 2020/02/03 2020/02/07 ~ 2020/02/12	公益財団法人講道館	講道館と連携し、指導者の育成を図るため、ベトナム、インドネシア、シンガポールへ指導者の派遣を実施
22	柔道「日アセアン JITA-KYOEI PROJECT」(国際セミナー)	ミャンマー インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム ブルネイ ラオス フィリピン シンガポール	日本	東京23区		2019/10/07 ~ 2019/11/01	公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア諸国の指導者育成を図るためのグループ招へいを実施
23	Jリーグ連携事業：2019(令和元)年サッカー交流事業指導者短期派遣(インドネシア)	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	パヤンカラFC	2019/08/26 ~ 2019/09/01	公益社団法人日本プロサッカーリーグ	2018年度より協力関係を結んでいる、パヤンカラFC19歳以下の選手に対してFC東京の指導者が約6日間指導を行った。また、現地日本企業社員の子ども向けにサッカー教室を行い、長期での指導者派遣(協力団体であるFC東京が目指す)に共感してくれるスポンサーの獲得もねらいとし実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
24	Jリーグ連携事業： 2019（令和元）年 サッカー指導者短期 派遣（ブルネイ）	ブルネイ	ブルネイ	バンドラスリブガ ワン	ブルネイサッカー協会	2019/10/01 ～ 2020/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	Jリーグとの連携事業において、ブルネ イにJリーグクラブの指導者を派遣。1週 間以内の期間で日本のプロの指導者が ASEANサッカー連盟／協会・クラブの指 導者、選手に対して指導を行うことで、 ASEANサッカー選手／指導者の競技力／ 指導力向上、サッカーを通じた日本、日 本サッカー理解の促進、日ASEANのつな がりを深めることをねらいとした事業
25	Jリーグ連携事業： 2019（令和元）年 サッカー指導者短期 派遣（フィリピン）	フィリピン	フィリピン	マニラ	JPボルテス	2019/10/01 ～ 2020/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	Jリーグとの連携事業において、フィリ ピンにJリーグクラブの指導者を派遣。1 週間以内の期間で日本のプロの指導者が ASEANサッカー連盟／協会・クラブの指 導者、選手に対して指導を行うことで、 ASEANサッカー選手／指導者の競技力／ 指導力向上、サッカーを通じた日本、日 本サッカー理解の促進、日ASEANのつな がりを深めることを目指した事業
26	Jリーグ連携事業： 2019（令和元）年 サッカー指導者短期 派遣（タイ）	タイ	タイ	スパンブリー	スパンブリー	2019/10/01 ～ 2020/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ、横浜F・マリノス 所属の指導者・クラブ関係者が現地のス パンブリーの選手の指導、指導者・クラ ブ関係者向け講習会等を実施
27	Jリーグ連携事業： 2019（令和元）年 サッカー指導者短期 派遣（マレーシア）	マレーシア	マレーシア	ジョホール・バー ル	ジョホール ダルル タクジム	2019/10/01 ～ 2020/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ク ラブ関係者が、現地のクラブチーム所属 のユース選手の指導、指導者・クラブ関 係者向け講習会等を実施
28	Jリーグ連携事業： 2019（令和元）年 サッカー指導者短期 派遣（ラオス）	ラオス	ラオス	ビエンチャン	ラオスサッカー協会	2019/10/31 ～ 2020/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ、大宮アルディー ジャ所属の指導者・クラブ関係者が現地 のクラブチームのユース選手の指導、指 導者・クラブ関係者向け講習会等を実施
29	Jリーグ連携事業： 2019（令和元）年 サッカー指導者短期 派遣（ミャンマー）	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	ミャンマーサッカー連 盟	2019/10/01 ～ 2020/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ク ラブ関係者が、現地のユース選手の指 導、指導者・クラブ関係者向け講習会等 を実施
30	Jリーグ連携事業： 2019（令和元）年 サッカー指導者短期 派遣（カンボジア）	カンボジア	カンボジア	プノンペン	プノンペン	2019/10/01 ～ 2020/03/31	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	Jリーグとの連携事業において、カンボ ジアにJリーグクラブの指導者を派遣。1 週間以内の期間で日本のプロの指導者が ASEANサッカー連盟／協会・クラブの指 導者、選手に対して指導を行うことで、 ASEANサッカー選手／指導者の競技力／ 指導力向上、サッカーを通じた日本、日 本のサッカー理解の促進、日ASEANのつ ながりを深めることを目指した事業

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
31 アジアの価値観と民主主義セミナー2019	東南アジア地域 区分困難	モンゴル	ウラン・バートル	Gandan Tegchenling Monastery	2019/09/06 ~ 2019/09/08		日印首脳の合意に基づき2015年度より開催されている対話事業で、2019年度はインドのヴィヴェーク・カナンダ国際財団が主催をし、「アジアの価値観と民主主義」セミナーをモンゴルで実施
32 2019年度 JFA連携サッカー（招へい事業 インターナショナル・コーチング・コース）	ミャンマー カタール アフガニスタン ヨルダン スリランカ オーストラリア モルディブ マレーシア タイ 台湾 カンボジア ウズベキスタン 中国 韓国 モンゴル ベトナム ラオス フィリピン サウジアラビア シンガポール 米国	日本	大阪市	JGreen堺	2019/09/08 ~ 2019/12/31	公益財団法人日本サッカー協会（JFA）	アジアサッカー連盟に加盟する国からサッカーの指導者を招へいし、日本人講師のもと、コーチングコースを計画。JFAの指導者養成における具体的な手法を提示し、講義、実技等を通じてノウハウを共有すると共に、参加者同士のネットワーキング構築も目指し実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (19) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
33	2019年度 JFA連携事業 「選手及び指導者招へい事業」 (カンボジア)	カンボジア	日本	仙台市	ベガルタ仙台アカデミー	2019/09/08 ~ 2019/11/30	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)	カンボジアから来日した3名の選手とアカデミーコーチのトレーニング・研修をベガルタ仙台で行う。ベガルタ仙台U-18の練習・トレーニングマッチの参加やトップチームの練習見学、指導者研修、社会・文化体験等のプログラムを行い、カンボジアサッカーの競技レベル向上に貢献
34	2019年度 JFA連携事業 「選手招へい事業」 (マレーシア)	マレーシア	日本	東京都その他	FC東京	2019/09/08 ~ 2019/11/30	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)	2019年4月にパートナーシップ協定を締結したマレーシアとの交流事業の一環として実施。JFAアカデミー福島とFC東京にて3名のマレーシアU-17の選手を受け入れた。JFAアカデミーとFC東京のアカデミーで寮生活を体験しながら、日本サッカーと文化を学び、マレーシアの競技レベル向上に貢献
35	サッカー交流事業 Jリーグ連携事業 サッカーリーグ関係者招へい	ミャンマー インドネシア オーストラリア マレーシア タイ カンボジア シンガポール	日本	東京23区	JFAハウス	2019/11/07 ~ 2019/11/11	公益財団法人日本サッカー協会 (JFA)	ASEAN各国のサッカーリーグ関係者を招へいし、日本のプロサッカーチームやJリーグ公式戦、サッカー関連イベント等の視察研修を実施

合計額 201,313,902 円  
うち共通経費 2,369,870 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (20) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	プラータナー・ベルリン公演	株式会社プリコグ	タイ	ドイツ	ベルリン	2020/03/21 ~ 2020/03/22	タイとの国際共同制作舞台作品『プラータナー：憑依のポートレート』のベルリンFestival of International New Drama (FIND Festival) 2020における上演経費の一部（渡航費・輸送費）を助成
2	日本・ベトナムのタベ・ダナン	株式会社杉友	ベトナム	ベトナム	ダナン	2020/01/12	ダナン領事事務所開設を機に、日越相互交流促進目的で開催される日越文化交流の会において、日本のアーティストとベトナムのアーティストが共に一つの舞台を作り上げる事業のための経費の一部を支援

合計額 6,740,726 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (21) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	2020世界災害語り継ぎフォーラム (2020テルネットフォーラム)	2020世界災害語り継ぎフォーラム実行委員会	パキスタン ミャンマー イラン ネパール スリランカ インドネシア マレーシア タイ カンボジア ベトナム インド ラオス フィリピン	日本 日本 日本	神戸市 神戸市 神戸市	2020/01/24 2020/01/25 2020/01/26	阪神・淡路大震災25周年となる2020年1月、神戸にて「2020世界災害語り継ぎフォーラム」を開催。アジア地域と国内からの参加者による公開シンポジウムや分科会を実施した。世界各地で災害の語り継ぎに取り組む人びとが交流を深め、学び合い、新たな情報・知見・動向を共有することを通し、語り継ぎの継続と支援が広がることをねらい実施
2	東アジアにおける持続可能な社会の構築に向けて	公益財団法人日本国際フォーラム (JFIR)	マレーシア タイ ミャンマー カンボジア 中国 インドネシア 韓国 ベトナム ブルネイ ラオス	タイ 日本 日本 日本 中国 インドネシア ベトナム	バンコク 東京23区 東京23区 東京23区 北京 ジャカルタ ハノイ	2019/07/12 ~ 2019/07/15 2019/08/05 ~ 2019/08/06 2019/08/07 2019/08/22 ~ 2019/08/23 2019/09/15 ~ 2019/09/17 2019/09/16 ~ 2019/09/17 2019/09/18 ~ 2019/09/19	東アジアにおける環境分野の諸課題に取り組む研究会を組織。日本側メンバーを中心とした調査研究、さらにASEAN+3各国の有識者を招へいして国際シンポジウム、セミナーを開催、各国専門家と協議を重ねた。それらの研究成果をもとに、同テーマにおける政策提言を取りまとめると同時に、日本国内及びアジア地域における環境協力のためのネットワークを構築



事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		フィリピン シンガポール				
3 山形ドキュメンタリー道場2019	ドキュメンタリー・ドリームセンター	フランス タイ イスラエル 中国 オーストラリア フィンランド 台湾 韓国 シンガポール	日本 日本 日本 日本 日本 シンガポール シンガポール	山形市 山形市 山形市 山形市 東京23区 シンガポール シンガポール	2019/11/13 2019/11/14 2019/11/22 2019/12/01 2019/12/04 2019/12/18 2019/12/18	タイ、シンガポール、台湾のドキュメンタリー制作者5名を山形に招へい、蔵王温泉に滞在しアーティスト・イン・レジデンス事業を実施。各自の創作に向き合うと同時に、日本の制作者や世界各地の講師と共にワークショップを開催、参加者同士の相互啓発・切磋琢磨の場を創出。山形国際ドキュメンタリー映画祭での関連イベント、山形と東京での公開報告会も実施。さらにシンガポールのパートナー団体へ日本から映像作家を派遣、現地での滞在創作も実施
4 瀬戸内アジアフォーラム2019	瀬戸内国際芸術祭実行委員会	バングラデシュ インドネシア オーストラリア マレーシア タイ 台湾 カンボジア アジア地域区分困難 中国 韓国 ベトナム シンガポール	日本 日本	高松市 香川県その他	2019/08/21 ~ 2019/08/22 2019/08/22 ~ 2019/08/24	瀬戸内アジアフォーラムは、2016年、瀬戸内国際芸術祭2016を機に、アジアの国や地域でアート・文化による地域づくりに取り組む人々等が経験を分かち、学び、語り合うことを通して、継続的・持続可能な関係性を築くことを目的に発足した。2019年、瀬戸内国際芸術祭2019において行う本事業は、前回生まれたアジアとのネットワークをより密接で実質的な関係にしていいため、アジアの行政、企業、団体等がそれぞれの取組の経験と課題を共有し、個々の課題解決につながる有益な検討や議論につながるよう、フォーラム、分科会、ワークショップ等、さまざまな形態を取り入れながら、アジアとの交流拠点機能を拡充

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
5	アジアTYAネットワークプログラム	一般社団法人エーシーオー沖縄	ベトナム マレーシア ミャンマー タイ フィリピン シンガポール	日本 日本 日本 日本	那覇市 那覇市 那覇市 那覇市	2019/07/21 ～ 2019/07/25 2019/07/23 2019/07/25 2019/07/26 ～ 2019/07/28	国際児童・青少年演劇フェスティバル「りっかりっかフェスタ」内の企画として、2016年より実施しているネットワークプログラムの4年目の事業。これまでの活動により東南アジア各地に関係者のネットワークが出来てきたことから、今後東南アジア全体に活動が広がり、実践的なネットワークとして長期的に継続し発展していくために、本活動に積極的にかかわってきた東南アジアのキーパーソンを沖縄に招へい。ネットワークのありかたについての議論を行い、オンラインで複数地域を繋いでのリサーチミーティングを実施
6	日比共同制作演劇公演『ふれる～ハプロス』上演	BRDG	フィリピン	日本 日本	京都市 東京23区	2020/01/30 ～ 2020/02/02 2020/02/08 ～ 2020/02/09	現在BRDGは日本以外にルーツを持つ児童青少年へのリサーチを進めている。国籍や人種という枠組みが、ますます多様化していく現在の日本社会で、これから私たちはどのように共に生きていくのか、次世代を担う児童青少年と演劇を通して考える。2018年にPETAの俳優と共同開発した児童青少年を対象としたワークショップを実施、国外にルーツを持つ子どもたちの現状を垣間見たことを踏まえ、2019年度はさらにリサーチを進め、それをもとに演劇作品の公演を実施
7	Jejak-旅Tabi Exchange: Wandering Asian Contemporary Performance	一般社団法人DRIFTERS INTERNATIONAL	インドネシア マレーシア タイ フィリピン シンガポール	フィリピン	ロハス	2020/01/22 ～ 2020/01/25	2018年ジョグジャカルタとクアラルンプールを皮切りに始動。アジア出身のキュレーターが協働で、同時代の舞台芸術においてこれまで批評されてこなかった論点の提示と、十分に紹介されていない作品の文脈を埋め直すことを目的に、公演、ワークインプログレスやリサーチのプレゼンテーション、作家やキュレーターのパネルディスカッション、作家のアーカイブ展示等、多角的な手法で紹介する旅するエクスチェンジ・プラットフォーム。2019年度はフィリピンのロハスで実施
8	女性の創業における障壁に関する調査とその障壁を越えるためのイベントの開催及び報告書の作成	一般社団法人オーセン	ミャンマー インドネシア タイ ベトナム	タイ 日本 日本	バンコク 那覇市 東京23区	2019/09/06 ～ 2019/09/07 2019/10/12 ～ 2019/10/13 2019/10/15	ASEAN諸国及び日本の女性の創業における障壁及び障壁を乗り越えた成功者の経験を明らかにし、周知することを目的として、ASEAN2か国及び日本における障壁に関する調査、障壁の種別化と解決策を検討するワークショップ、実施結果報告イベントと発信（報告書／ウェブ）を実施。アジアにおける女性社会起業家を支援するコミュニティ形成と、障壁を越えるための支援スキームの構築を目指す事業
9	食を通じたアジア・環太平洋の少数民族のエンパワーメント 3か年計画	一般社団法人日本スローフード協会	インドネシア マレーシア タイ フィリピン	日本	札幌市	2019/10/11 ～ 2019/10/14	ASEAN諸国を中心としたアジアと環太平洋の少数民族及び支援団体から、食と第1次産業に関わるキーパーソンを招へいし、札幌市アイヌ文化交流センターを主会場として4日間のイベントを開催。シンポジウムと分科会を実施し協議と交流を深め、宣言文の発表と協働アクションの策定につなげた。ワークショップや食の見本市等の一般公開プログラムも行い、少数民族への理解と認知度の向上をねらい実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
10	アジア・エクスペリメンタル・フィルム・フェスティバル・ミーティング	イメージフォーラム	インドネシア マレーシア タイ 中国 ベトナム フィリピン シンガポール	日本 東京23区	2019/09/18 ~ 2019/09/20	映像表現の最先端と言えるエクスペリメンタル・フィルム＝実験映画のジャンルにおいて、東南アジアでも近年、実験的な作品を扱う映画祭や上映団体が誕生し、その活動を通して新たなカルチャーが形成されつつある。それらの海外団体と日本国内団体が、この領域の日本における中心の一つであるイメージフォーラムに集い、これからの共通課題についての意見交換や上映イベントを実施
11	アンコール・ワット修復人材養成プロジェクト	学校法人上智学院	カンボジア	カンボジア シェムリアップ	2019/04/01 ~ 2020/09/30	アンコール・ワット西参道の修復は日本とカンボジアの技術交流研修の現場であり、日本とカンボジアの重要な拠点交流文化事業。上智大学（アンコール遺跡国際調査団）とアプサラ機構（カンボジア政府アンコール地域遺跡保存整備機構）が技術交流と修復方法の検討を重ね、カンボジア人の技術者を養成しながら共同で実施
12	日本とアチェの津波被災地間協働によるコミュニティアート事業	特定非営利活動法人地球対話ラボ	インドネシア	インドネシア バンダ・アチェ	2020/02/08 ~ 2020/02/10	東日本大震災により大きな被害を受けた宮城・福島等の地域と、2004年スマトラ沖地震・津波で甚大な被害を受けたインドネシアのアチェをコミュニティアートを用いて繋げ、被災の経験を未来への原動力とすることを目指したプロジェクト。2017年、2018年度の事業成果を踏まえ、第3回目となる2019年度はアチェ側の主導により「アチェ・アートコミュニティ2020」として活動。16の公募プロジェクトを、アチェで代表的な震災遺構の一つである発電船PLTD Apungで開催。インターネット電話を通じての、宮城・福島の小学生とアチェの小学生の対話も実施
13	アジアにおけるエネルギーを切り口としたデザインの協働プラットフォームの拡張	株式会社ENERGY MEET	タイ 中国 ラオス	タイ バンコク	2019/08/09	社会問題の解決糸口をエネルギーに求め、エネルギーのデザインに関わる知見と関係者を紡ぐ「ENERGY DESIGN HUB」を構築する。キックオフシンポジウムを2018年に東京にて開催、2019年8月に「ENERGY DESIGN HUB Talk Live」をタイで実施した。キング・モンクット工科大学との協働を通じてエネルギー・デザインに関わるタイ及びアジアのネットワークの展開をねらい実施
14	ASEAN国際野球プログラム2019	東都大学準硬式野球連盟	フィリピン スリランカ インドネシア ベトナム ブルネイ	インドネシア ジャカルタ インドネシア ジャカルタ インドネシア ジャカルタ インドネシア ジャカルタ インドネシア バリ インドネシア バリ	2019/08/04 ~ 2019/08/10 2019/11/13 ~ 2019/11/14 2019/11/15 2019/11/15 2019/11/17 2019/11/18	アジア地域への野球のさらなる普及と人材育成を目的とし、日本、インドネシア、フィリピン、ベトナム、ブルネイ、スリランカの参加者による「ASEAN諸国野球指導者養成プログラム」を2019年8月にインドネシアで実施。あわせて11月にはインドネシアのジャカルタとバリ、フィリピンのマニラとカランバにて、強化試合及び合同練習、野球キャラバン等を行い、野球人口の増加に向けた事業を実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			フィリピン	マニラ	2019/11/20 ~ 2019/11/22		
			フィリピン	マニラ	2019/11/23		
15	browsing copy	opening day	ヨルダン インドネシア タイ 中国 フィリピン シンガポール	シンガポール シンガポール	2019/06/08 ~ 2019/06/09 2019/06/28 ~ 2019/06/30	プロダクションとプログラミングからなる2つの先進的なアーティストブックプロジェクト。プロダクションでは、アーティストらとの緊密なコラボレーションを通して8冊のアーティストブックを制作。2019年6月に開催されたSingapore Art Book Fairを皮切りに、東南アジア、東アジアのブックフェアに巡回をおこなった。プログラミング部門では、先進的な取組をしてきたコレクティブや個人を日本と東南アジアからシンガポールに招へいし、パネルディスカッションを開催	
16	Measuring Social Enterprise Research Exchange and Learning in Asia (MSE-REAL) -Phase 3	Institute for Social Entrepreneurship in Asia (ISEA)	ベトナム インドネシア タイ フィリピン	インドネシア ベトナム タイ	ジャカルタ ハノイ バンコク	2019/05/01 ~ 2019/09/01 2019/07/01 ~ 2019/07/31 2019/09/01 ~ 2019/09/30	社会的インパクト評価について各国間で学びあい、指標づくりを行うプロジェクト。3年目は、前年に参加したステークホルダーによって提案された3項目の事業を展開する。 1) 社会的インパクト指標のインドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム語への翻訳 2) 少なくともASEAN1か国（ベトナムを予定）においてキャンペーン・ビルディングの実施 3) 社会的インパクト指標の使用に関する知見を共有する会議／ラーニングイベントの開催
17	Mekong - Japan Exchange on Autism Sports for Tomorrow	アジア太平洋障がい者センター	ミャンマー マレーシア インドネシア タイ カンボジア ベトナム ラオス フィリピン シンガポール	ラオス ラオス ラオス	ビエンチャン ビエンチャン ビエンチャン	2019/07/08 2019/07/09 ~ 2019/07/11 2019/07/12	ASEAN諸国間のアスリートの実力差を埋めることを目的として、自閉症を持つ将来的なアスリートの保護者や教師のために、トレーナー教育プログラムをラオスにて実施。また、フィリピンにて開催されるASEAN Para Games/SEA Gamesと並行し、同国において自閉症者のためのスポーツイベントを実施。フィリピンのパラリンピック委員会、AAN（アジア・オーティズム・ネットワーク）、パラリンピック競技関連団体との会議を開催し、東京2020オリンピック・パラリンピックへの準備と位置付ける事業

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
18	Indonesia Dramatic Reading Festival - Asian Playwrights Meeting 2019	Umar Kayam Foundation	インドネシア マレーシア タイ フィリピン シンガポール	インドネシア	ジョグジャカルタ	2019/07/25 ~ 2019/07/29	Asian Playwrights Meeting 2019は、2019年7月にジョグジャカルタで開催したアジアの劇作家と演出家の会議。テーマは演劇に反映された現代アジアの「危機」。社会情勢だけでなく個人の苦闘も含んでおり、アジア地域の脚本と演劇シーンの格差も示唆。会議は、インドネシア、シンガポール、フィリピン、タイ、マレーシア、日本から劇作家を招へいし、パネルディスカッションを実施、カンボジアからの作品も加えた7作品のリーディングを上演
19	Transformative Learning Towards a Just and Ecologically Sustainable ASEAN Community		インドネシア マレーシア タイ カンボジア シンガポール	インドネシア	ソロ	2019/08/20 ~ 2019/08/23	公正で環境に優しい持続可能なASEAN共同体の実現を目指し、市民参加を通じて、社会問題に取り組む。変形学習 (Transformative learning) の手法を用いて、包括的な参加型のプロセスを促進する。事業3年目にあたる本事業では、実践的な地域プラットフォーム「Civic Engagement 4.0 (Four Point Zero)」を立ち上げる。立ち上げのイベントを、市民社会の伝統を持つインドネシアのソロで開催
20	第15回大阪アジア映画祭	大阪映像文化振興事業実行委員会	インドネシア マレーシア タイ ベトナム フィリピン シンガポール	日本	大阪市	2020/03/06 ~ 2020/03/15	東南アジア映画に焦点を当てた「ニューアクション! サウスイースト」部門をはじめ、コンペティション、特別招待作品において豊かで質の高い東南アジア映画を積極的に選定、日本語字幕付きで上映する。監督や出演者等を招へいし、トークイベント等の交流事業を行う。日本の新鋭監督と東南アジアからのゲストとの交流機会を創出、製作から上映・配給に至るネットワークの形成と人材育成を図る。シンポジウムや情報発信等を通じ、東南アジア映画界の新しい動向 (ニューアクション) を伝える事業を実施
21	ワンス・アポン・ア・タイム	テアトル・ムイボ	インドネシア	日本 インドネシア	東京23区 バンドン	2019/10/15 ~ 2019/10/23 2020/01/04 ~ 2020/01/09	2018年度の企画の発展プロジェクトとして、ドラマトゥルクの Taufik Darwis氏を中心としたBandung Performing Arts Forumのメンバーらと協働し、舞台作品を創作・発表を目指す。実際にお互いの土地を訪れ、インドネシアと日本に残る昔話や伝説を知ることから始まり、それらとその物語が残る土地の過去と現在を考察し、これからの国について意見を重ね、ワークショップ (WS) を行うことで作品へと昇華するべく、リサーチと創作を実施
22	ろう者と協同する人形劇団、ラオス×日本の共同ワークショッププロジェクト	公益財団法人現代人形劇センター	ラオス	ラオス ラオス ラオス	ビエンチャン ビエンチャン ビエンチャン	2020/01/11 ~ 2020/01/19 2020/01/17 2020/01/19	日本とラオスのろう者が参加する人形劇団が、互いの国を行き来し相互ワークショップを行うことで、ろう者の表現の可能性と新しい人形劇を模索する事業。2018年度に続く2019年度は、デフ・パペットシアターひとみ (日本) と劇団カオニャオ (ラオス) がビエンチャンで共同ワークショップを実施。ろう学校でのワークショップ等の交流活動と、ラオス国立人形劇場での上演発表も実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
23	Tokyo Docs 2019	特定非営利活動法人Tokyo Docs	インドネシア マレーシア タイ ベトナム フィリピン	日本	東京23区	2019/11/04 ~ 2019/11/07	日本及びアジアのドキュメンタリー製作者たちに、国際共同製作のための企画を提案し、その実現を支援するための機会を提供することを目的に、国内外のドキュメンタリー作家や製作者、放送局や配給会社を集めたイベントを開催。初日はアジアデーとして、アジアに特化した新たな企画の提案、これまでの作品を上映すると共に、成果報告を兼ねたシンポジウム等を実施。日本及びアジアのコンテンツ発信力を強化し、参加者同士の人材交流・文化交流の促進に寄与
24	フィリピン古典映画調査と上映	アテネ・フランセ文化事業株式会社	フィリピン シンガポール	日本	東京23区	2020/02/25 ~ 2020/02/29	フィリピン映画生誕100周年を迎える2019年に、現在日本で鑑賞するのが難しいフィリピンの古典映画の調査を行い、2020年2月に特集上映を行う。実現にあたり、海外からフィリピン古典映画を取り寄せるだけでなく、数多くのアジア映画を保管している福岡市総合図書館や国立映画アーカイブ等の国内機関とも協力し実現する。さらに映画の専門家を現地から招へいし、話を聞くことでフィリピンの歴史や文化への理解を促進
25	アジア・フィルム・コミュニティ	シネマトリックス	インドネシア マレーシア フィリピン シンガポール	日本 フィリピン	山形市 ナガ	2019/10/11 ~ 2019/10/15 2020/02/25 ~ 2020/02/28	山形国際ドキュメンタリー映画祭を基軸に、映画製作と批評の相互作用を促すような映画空間の創出を目指す。参加者を公募で募りプログラムを実施。「映画批評コレクティブ」として、アジアの映画を英語で批評して世界に発信する映画批評のプログラムを山形とフィリピンのナガで行う。成果は報告書「映画批評コレクティブ3」として刊行
26	燐光群 日本×タイ共同制作『安らかな眠りを、あなたに YASUKUNI』	燐光群 / 有限会社グッドフェローズ	タイ	日本	東京23区	2020/03/20 ~ 2020/03/29	2019年12月にタイを代表する劇作家ニコン・セタン氏を招へいし、神社等の視察やミーティングを行う。その後、日本のメンバーでタイの死生観・宗教観等の勉強会やミーティングを重ね、ニコン・セタン氏の代表作を燐光群主宰の坂手洋二氏との上演台本により、新たな日本版として制作、新作として東京で上演
27	『地域の物語』ムーブメントの創出：世田谷×シンガポール 国際協働制作プロジェクト	公益財団法人せたがや文化財団	シンガポール	シンガポール 日本 シンガポール 日本 日本	シンガポール 東京23区 シンガポール 東京23区 東京23区	2019/11/30 ~ 2019/12/01 2020/01/25 ~ 2020/01/26 2020/02/21 ~ 2020/02/23 2020/03/14 ~ 2020/03/16 2020/03/22	演劇活動を通じて、アジアに暮らす人々が共に協働していくプラットフォームを構築する『地域の物語』ムーブメントが、アジア各地で創出されていくための仕組みづくりを行う。具体的には、(A)「入口をつくる」：『地域の物語』に一般の人々が参加する場づくり、(B)「皆で広げる」：参加者一人一人が『物語』の紡ぎ手となる方法論の展開、(C)「理念を伝える」：『地域の物語』の実践のためのツールの提供、という3つの活動の柱を設定し、多角的にプロジェクトを展開
28	カンボジア オペラ プロジェクト2019	特定非営利活動法人東京オペラ・プロデュース	イタリア タイ カンボジア アジア地域区分困難	カンボジア	プノンペン	2019/10/11 ~ 2019/10/12	日本とカンボジア、オペラの発祥地イタリア等の世界各国の文化人の協力のもと、2018年に反響を得たオペラ公演を継続し、カンボジア、日本、イタリア等のキャストによりプノンペンで上演

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
29	木質フォーラム in the Philippines	一般社団法人日本建築文化保存協会	フィリピン シンガポール インドネシア	フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン	セブ セブ セブ セブ	2020/03/01 2020/03/01 2020/03/02 ~ 2020/03/03 2020/03/04	2017年度、2018年度にそれぞれインドネシアと日本にて実施した Green Initiative Weekの成果を踏まえ、環西太平洋島嶼国家として多くの共通点を有する日本・フィリピン・インドネシア・マレーシア・シンガポールの間で、森林資源・都市生態環境・建築の木質化をめぐる市民・専門家・行政・企業を横断した広汎な議論を推し進め、森林・都市・人間をつなぐ、新たな環境パラダイムに関する意識醸成とデザイン創出を目指した。3年間の継続事業の最終年
30	ミャンマー国立交響楽団支援プロジェクト 2019	株式会社オズ・ミュージック	ミャンマー	ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー	ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ネーピードー	2019/10/01 ~ 2019/10/16 2019/12/01 ~ 2019/12/10 2019/12/16 ~ 2019/12/26 2020/01/15 ~ 2020/01/24 2020/02/12 ~ 2020/02/20 2020/02/25	2013年に山本祐ノ介氏（指揮者）、小山京子氏（ピアニスト）がミャンマーを初訪問して以来、5年間継続して実施している事業。ミャンマーにおけるクラシック音楽の普及や演奏技術の向上、またクラシック音楽を通じた音楽関係者間のネットワーク構築を目的として、ミャンマー国立交響楽団の技能向上ワークショップを複数回実施し、成果を披露するコンサートをヤンゴン及びネーピードーで開催
31	北村明子 Cross Transit project	一般社団法人オフィスアルブ	インドネシア	日本 日本 日本	東京23区 松本市 長野県その他	2019/10/25 ~ 2019/10/27 2019/10/29 ~ 2019/10/30 2019/10/31	Cross Transitは2016年に開始した北村明子氏（振付家）によるアジアとの国際共同プロジェクト第2弾。2019年度は4作目となる新作『梁塵の歌』を創作し上演。インドネシアの伝統舞踊の担い手でもあるルルク・アリ氏をダンサーとして招へいし、日本の伝統芸術・芸能のリサーチを行いながら、在留者ではない視点から見た日本の伝統芸術・芸能の要素も作品の中で取り入れ協働し、改めてアジアを貫く現代の身体表現、舞踊作品へと昇華させて上演
32	アジアの文化政策研究プラットフォーム形成事業	日本文化政策学会	台湾	日本	さいたま市	2019/12/21 ~ 2019/12/22	日本文化政策学会（2007年設立）と、東南アジアで初の文化政策研究・教育ネットワークであるANCER（2011年設立）の持続的なパートナーシップを見据え、事業を通じて文化政策研究・実践者ネットワークを形成し、文化政策論のアジアモデルの研究・構築を試みる取組。(1) 日本文化政策学会研究大会（埼玉）での公開シンポジウムとパートナーシップ検討会議／(2) 東南アジアと日本の研究者による共同研究会（シンガポール）・パートナーシップ検討会議／(3) 国際文化政策会議（京都）での公開シンポジウム・ANCER研究パネル・ネットワーク企画、の3つの事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により(1)のみ実施、(2)及び(3)は中止または形態を変更して2020年度に延期

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
33	アジア太平洋ディスレクシアフォーラム2020	認定特定非営利活動法人エッジ	ミャンマー カンボジア ラオス		2019/10/31 ~ 2019/11/06 2020/03/02 ~ 2020/03/04 2020/03/04 ~ 2020/03/07	SDGs (持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals) 目標である「誰にでも教育を」の実現を目指し、なかでもディスレクシアへの対応を通してのインクルーシブ教育をアジア太平洋地域に浸透させることを目指す。アジア太平洋ディスレクシアフォーラム開催に向けて、ラオス、カンボジア、ミャンマーへ調査出張を実施。アジア太平洋地域と日本のディスレクシア当事者、関連する教育機関、政策立案者、研究者、支援者・保護者が集まり、各地域における啓発、教育的支援、指導の普及とネットワークの構築が目的	
34	Manila, Tokyo, "FESTIVAL OF THE RECENTLY POSSIBLE 2019: Towards an Asian Network of Digital Art & Sound	WSK EVENTS MANAGEMENT	フィリピン	フィリピン フィリピン フィリピン	マニラ マニラ マニラ	2019/10/15 ~ 2019/10/27 2019/10/25 2019/10/27	フェスティバルを通してお互いの知識、技術、経験等を分かち合い、東南アジアと日本の文化的そして芸術的な映像・音楽の結びつきの強化を目指す。新鋭アーティストがワークショップやシンポジウムへの参加を通して、新しい音楽・映像、アイデアや可能性を追求。フェスティバルの集大成として、マニラにおいてコンサート、クラブイベント、スペシャルパフォーマンス、パネルディスカッションや展示等を実施
35	4th SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab program, sessions 1-3 (2020)	SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab	インドネシア マレーシア タイ フィリピン シンガポール	タイ	チェンマイ	2020/03/08 ~ 2020/03/15	SEAFICは東南アジアにおける長編フィクション映画の質向上を目指して創設された、先駆的な脚本ラボである。ベテランの脚本コンサルタント、国際的に活躍する専門家をメンターとして8か月間で3回のセッションを行い、ワーク・イン・プログレスの形で脚本に磨きをかけ洗練、最終的にはSEAFICの映画製作者による公開ピッチングを実施、優秀作を表彰する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により2回目のセッションはオンラインに移行。また3回目のセッションは2020年度に延期
36	Asia City Pop Network Research Trip	ruangrupa - OK. Video	タイ マレーシア フィリピン インドネシア	インドネシア 日本 フィリピン インドネシア タイ マレーシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	ジャカルタ 東京23区 マニラ ジャカルタ バンコク クアラルンプール ジャカルタ ジャカルタ ジャカルタ ジャカルタ	2019/07/01 ~ 2019/11/14 2019/11/15 ~ 2019/11/25 2019/11/25 ~ 2019/12/07 2019/12/08 ~ 2020/01/03 2020/01/04 ~ 2020/01/15 2020/01/15 ~ 2020/01/26 2020/01/27 ~ 2020/03/09 2020/03/30 ~ 2020/04/01 2020/04/02 ~ 2020/04/12 2020/04/18 ~ 2020/04/25	Gudskul and Metropolitan Feelingsと協力し、東京、バンコク、マニラ、クアラルンプール、そしてジャカルタにてポップミュージックの歴史・発展の調査を行う。調査チームは5名で構成され約10日間各国で調査を実施。調査方法はジャカルタで下準備を行った後、各国の音楽家、ジャーナリスト、ポップ音楽愛好者等にインタビューし、ポップ音楽シーンを探求していく。最終的には各国のポップ音楽の調査結果をまとめ、議論しビデオ上映や音楽鑑賞等のエキシビジョンを開催。初のアジアポップ音楽シンポジウムの公開が長期的な目標



<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費 / 1. アジア文化交流強化事業費 / (21) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
37	Multitude of Peer Gynts --an Inter-Asian (Indonesia, Japan, Vietnam and Sri Lanka) Theater Collaboration: Performance Making and World Premiere Phase	Teater Garasi/Garasi Performance Institute	スリランカ インドネシア ベトナム	日本	静岡市	2019/10/16 ~ 2019/11/19	「Multitude of Peer Gynts」は、アジア（インドネシア、日本、ベトナム、スリランカ）の現代演劇コラボレーションプロジェクト。2018年にリサーチ及びコンセプト開発のフェーズを完了し、2019年は一連の協働パフォーマンスの作成と進行中のプレゼンテーションに続き、2019年11月、静岡県舞台芸術センター（SPAC）で静岡版を初演
38	Asia Plays 2019 Book Publishing & Launching	Umar Kayam Foundation	インドネシア ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2020/02/26	アジア諸国で書かれた戯曲を英訳して書籍化し、東南アジア諸国で広く共有されることで、各国の言語に翻訳される機会を生み出し、アジア諸国における劇作家の課題意識の共有やネットワーク強化を目指す。2019年度は、アジア劇作家会議2019で発表された作品を集め英語版の戯曲集を出版、あわせてリーディング等のイベントを実施

合計額 154,617,747 円  
うち共通経費 1,489,058 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (22) ASEAN文化協力〔文化事業部〕

日本が有する優れた知見や経験を活かし、ASEAN内相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また災害復興等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業等の機会を提供する（2017年度までは「アジア・文化創造協働事業〔補・文〕」として実施）

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	アジア学生パッケージデザイン交流事業 (ASPac)	マレーシア タイ インドネシア 台湾 中国 韓国 ベトナム インド フィリピン シンガポール	日本 日本 日本	東京23区 東京23区 大阪市	東京国際フォーラム GOOD DESIGN Marunouchi ペーパーボイス大阪	2019/12/04 2019/12/06 ~ 2019/12/15 2020/02/12 ~ 2020/02/18	アジア各国・地域の大学やデザイン関係団体との連携を図り、2019年6月～10月にかけて各国・地域でパッケージデザイン分野でのコンテスト（大学生・専門大学学生向け公募）を実施。その後、12月2日～8日にかけて、同コンテストにより決定した受賞学生及び審査員を務めた専門家を招へい。あわせて、受賞作品を陳列した展示会を、12月6日～15日にかけて東京（GOOD DESIGN Marunouchi）で、2020年2月12日～18日にかけて大阪（ペーパーボイス大阪）で実施
2	東南アジア近現代建築保存プロジェクト	日本 シンガポール	シンガポール シンガポール 日本	シンガポール シンガポール 東京23区	URAセンター シンガポール国立大学 明治神宮参集殿	2019/10/28 ~ 2019/11/02 2019/10/28 ~ 2019/11/02 2020/02/15	シンガポールの近現代建築を調査し現地と東京の双方で建築関係の専門家を集める国際シンポジウムを開催。東南アジア近現代建築に関し国際的に知識と課題を共有することで保存継承を目指す事業を実施

合計額 616,580 円  
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費 / (23) JFF (Japanese Film Festival) アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業 [映像事業部]

海外での日本映画普及を目的として、「日本映画を通して楽しく人が集える場」をオフライン・オンラインの双方にて構築

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 JFF構想事業 (1) 全体	全世界区分困難				2019/04/01 ~ 2020/03/31		2019年度「JFF・アジアパシフィックゲートウェイ構想」事業のうち、実施各国全体にまたがるプロジェクト
2 JFF構想事業 (2) フィリピン	フィリピン	フィリピン	マニラ	Red Carpet, Shangri-la Plaza, University of the Philippines Film Institute/UPFI, Cultural Center of th	2019/07/03 ~ 2019/08/25		フィリピンにおいて日本映画祭を実施。『カメラを止めるな!』(上田慎一郎監督)、『万引き家族』(是枝裕和監督)、『サムライマロン』(バーナード・ローズ監督)、『ミックス。』(石川淳一監督)等の新作を中心とした劇映画17本を、マニラ、レガスピ、タクロバン、イロイロ、ロサレス、ダバオ、セブの合計7都市で上映。『鈴木家の嘘』の野尻克己監督、『焼肉ドラゴン』の鄭義信監督と江守徹プロデューサーらが参加し、舞台挨拶や観客とのQ&Aセッション等に参加
		フィリピン	タクロバン	Robinson Movieworld Tacloban	2019/07/18 ~ 2019/08/21		
		フィリピン	レガスピ	SM City Legazpi	2019/07/18 ~ 2019/07/21		
		フィリピン	イロイロ	SM City Iloilo	2019/07/25 ~ 2019/07/28		
		フィリピン	ダバオ	Abreeza Ayala Davao	2019/08/01 ~ 2019/08/04		
		フィリピン	ロサレス	SM City Rosales	2019/08/08 ~ 2019/08/11		
		フィリピン	セブ	Ayala Center Cebu	2019/08/15 ~ 2019/08/18		
3 JFF構想事業 (3) マレーシア	マレーシア	マレーシア	クアラルンプール	GSC Pavilion KL, GSC Mid Valley, GSC One Utama, GSC NU Sentral	2019/09/03 ~ 2019/09/11		マレーシアにおいて日本映画祭を実施。『アイネクライネハトムジーク』(今泉力哉監督)、『家に帰ると妻が必ず死んだふりをしていません。』(李闘士男監督)、『劇場版ファイナルファンタジーXIV 光のお父さん』(野口照夫監督、山本清史監督)、『さよならくちびる』(塩田明彦監督)、『味園ユニバース』(山下敦弘監督)等の新作を中心とした劇映画13本を、クアラルンプール、ペナン、ジョホールバル、クチン、コタキナバルの合計5都市で上映
		マレーシア	ペナン	GSC Gurney Plaza	2019/09/12 ~ 2019/09/15		
		マレーシア	ジョホール・バル	GSC Paradigm Mall JB	2019/09/19 ~ 2019/09/22		
		マレーシア	クチン	GSC CityONE Megamall	2019/10/02 ~ 2019/10/06		
		マレーシア	コタキナバル	GSC Suria Sabah	2019/10/03 ~ 2019/10/06		
4 JFF構想事業 (4) ベトナム	ベトナム	ベトナム	ハノイ	NCC	2019/08/21 ~ 2019/12/22		ベトナムにおいて日本映画祭を実施。『映画 賭ケグルイ』(英勉監督)、『マスカレード・ホテル』(鈴木雅之監督)、『夜明け告げるルーのうた』(湯浅政明監督)、『8年越しの花嫁 奇跡の実話』(瀬々敬久監督)等の新作を中心とした劇映画12本を、ホーチミン、ハノイの合計2都市で上映
		ベトナム	ホーチミン	CineStar	2019/08/27 ~ 2019/11/24		

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
5 JFF構想事業 (5) インドネシア	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	Grand Indonesia	2019/11/07 ~ 2019/11/10		インドネシアにおいて日本映画祭を実施。『KATSUO-BUSHI』(中島悠監督)、『WE ARE LITTLE ZOMBIES』(長久允監督)、『雨月物語4Kデジタル復元版』(溝口健二監督)等、インドネシア映画やクラシック作品を交え、新作を中心とした劇映画15本を、ジャカルタ、ジョグジャカルタ、マカッサル、スラバヤ、バンドゥンの合計5都市で上映。「JKT48」のZara氏、『エンジェルサイン』の加藤友誠プロデューサー及び吉田美佳子氏(俳優)らが参加し、舞台挨拶や観客とのQ&Aセッション等に参加
		インドネシア	ジョグジャカルタ	EMPIRE XXI, LPP	2019/11/19 ~ 2019/11/23		
		インドネシア	マカッサル	Penakkukang Square	2019/11/29 ~ 2019/12/01		
		インドネシア	スラバヤ	Marvell City	2019/12/06 ~ 2019/12/08		
		インドネシア	バンドン	Paris Van Java	2019/12/20 ~ 2019/12/22		
6 JFF構想事業 (6) オーストラリア	オーストラリア	オーストラリア	キャンベラ	NFSA	2019/09/21 ~ 2019/09/22		豪州において日本映画祭を実施。『愛がなんだ』(今泉力哉監督)、『きみと、波にのれたら』(湯浅政明監督)、『聖☆おにいさん 第II紀』(福田雄一監督)、『月極オトコトモダチ』(穂山菜由監督)等の新作を中心とした劇映画38本を、シドニー、メルボルン、パース、アデレード、キャンベラ、ブリスベンの合計6都市で上映。『ブルーアワーにぶっ飛ばす』の箱田優子監督、『岬の兄妹』の片山慎三監督らが参加し、舞台挨拶や観客とのQ&Aセッション等に参加
		オーストラリア	シドニー	ANGSW	2019/10/02 ~ 2019/10/23		
		オーストラリア	キャンベラ	Dendy Canberra Centre	2019/10/16 ~ 2019/10/20		
		オーストラリア	ブリスベン	Event Cinemas Brisbane Myer City Centre	2019/10/23 ~ 2019/10/27		
		オーストラリア	パース	Event Cinemas Innaloo	2019/10/30 ~ 2019/11/03		
		オーストラリア	アデレード	GU Film House Adelaide	2019/11/08 ~ 2019/11/10		
		オーストラリア	シドニー	Event Cinemas George St	2019/11/14 ~ 2019/11/24		
		オーストラリア	メルボルン	The Capitol, Treasury Theatre, The Astor Theatre	2019/11/21 ~ 2019/12/01		
7 JFF構想事業 (7) カンボジア	カンボジア	カンボジア	プノンペン	Major Cineplex by Smart Aeon 1, Major Cineplex by Smart Aeon 2, Legend Cinema TK Avenue	2019/11/19 ~ 2019/11/24		カンボジアにおいて日本映画祭を実施。『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』(前田哲監督)、『小さな恋のうた』(橋本光二郎監督)、『十二人の死にたい子どもたち』(堤幸彦監督)、『今日も嫌がらせ弁当』(塚本連平監督)等の新作を中心とした劇映画10本を、プノンペン、シェムリアップの合計2都市で上映
		カンボジア	シェムリアップ	Major Cineplex by Smart Siem Reap	2019/12/06 ~ 2019/12/10		
8 JFF構想事業 (8) ラオス	ラオス	ラオス	ビエンチャン	Major Platinum Cineplex Vientiane Center	2020/02/07 ~ 2020/02/16		ラオスにおいて日本映画祭を実施。『ザ・ファブル』(江口カン監督)、『パパはわるものチャンピオン』(藤村享平監督)、『怪獣の子供』(渡辺歩監督)、『引越し大名』(犬童一心監督)等の新作を中心とした劇映画9本を、ビエンチャンで上映

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
9 JFF構想事業 (9) ミャンマー	ミャンマー	ミャンマー	ネーピードー	AUNG THA PYAY Cinema	2019/12/20 ~ 2019/12/22		ミャンマーにおいて日本映画祭を実施。『コーヒーが冷めないうちに』(塚原あゆ子監督)、『僕の帰る場所』(藤元明緒監督)、『今夜、ロマンス劇場で』(武内英樹監督)等の新作を中心とした劇映画11本を、ヤンゴン、ネーピードー、マンダレーの合計3都市で上映
		ミャンマー	ヤンゴン	Nay Pyi Taw Cinema、JCGV Cinema、Mingalar Tamwe	2020/01/10 ~ 2020/01/19		
		ミャンマー	マンダレー	Win Lite Cinema	2020/01/31 ~ 2020/02/02		
10 JFF構想事業 (10) タイ	タイ	タイ	バンコク	SF World Cinema Central World	2020/02/07 ~ 2020/02/16		タイにおいて日本映画祭を実施。『ダンスウィズミー』(矢口史靖監督)、『宮本から君へ』(真利子哲也監督)、『ぼけますから、よろしくお願いします。』(信友直子監督)、『九月の恋と出会うまで』(山本透監督)等の新作を中心とした劇映画14本を、バンコク、コンケン、チェンマイ、プーケットの合計4都市で上映。『ダンスウィズミー』の土本貴生プロデューサーや榎井省志プロデューサー、『エンジェルサイン』の加藤友誠プロデューサーらが参加し、舞台挨拶や観客とのQ&Aセッション等に参加
		タイ	コンケン	SF Cinema Central Khon Kaen	2020/02/21 ~ 2020/02/23		
		タイ	チェンマイ	SFX Cinema Maya Chiang Mai	2020/02/28 ~ 2020/03/01		
		タイ	プーケット	SFX Cinema Central Festival Phuket	2020/03/06 ~ 2020/03/08		

合計額 126,742,383 円  
うち共通経費 360,013 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (24) “ふれあいパートナーズ” 設置事業 [日中交流センター]

中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に、ふれあいの場の活動や日本語授業をサポートするアシスタントを設置する

	事業名	対象国・地域	都市	受入機関	期間	事業内容
1	貴陽	中国	貴陽	貴州大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”の中国展開パイロット事業として、「ふれあいの場」（ふれあいの場設置大学）数か所に「ふれあいパートナーズ」を配置する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援以外に、日本語教師として日本語授業を担わせることにより、日中交流の推進を図る事業
2	南昌	中国	南昌	江西師範大学	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”の中国展開パイロット事業として、「ふれあいの場」（ふれあいの場設置大学）数か所に「ふれあいパートナーズ」を配置する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援以外に、日本語教師として日本語授業を担わせることにより、日中交流の推進を図る事業
3	長春	中国	長春	吉林大学	2019/11/12 ～ 2019/11/24	“日本語パートナーズ”の中国展開パイロット事業として、「ふれあいの場」（ふれあいの場設置大学）数か所に「ふれあいパートナーズ」を配置する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援に加え、日本語教師として日本語授業を担わせることにより、日中交流の推進を図る事業
4	派遣前研修	中国	大阪府その他	関西国際センター	2019/07/30 ～ 2019/08/01	「ふれあいパートナーズ」の円滑な業務遂行を目的に、関西国際センターにて赴任前研修を実施。国際交流基金及び日中交流センター事業の説明、海外安全情報の提供、日本文化体験、「ふれあいの場」の運営学生向けの模擬授業の実施等
5	派遣後研修	中国	貴陽	貴州大学	2019/11/01 ～ 2019/11/05	「ふれあいの場」の実務担当者会議にあわせ、貴陽「ふれあいの場」（貴州大学）にて「ふれあいパートナーズ」向けの研修を実施。「ふれあいパートナーズ」及び実務担当者からの活動報告、個別面談等を実施
6	大学生グループ派遣（延辺）	中国	延吉	延辺大学	2019/09/17 ～ 2019/09/23	「ふれあいパートナーズ」の短期グループ派遣。日本の大学生グループを延辺「ふれあいの場」（延辺大学）に派遣し、中国の大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施する。また日本語授業に参加し日本語学習者との交流も実施
7	大学生グループ派遣（貴陽）	中国	貴陽	貴州大学	2019/09/24 ～ 2019/09/30	「ふれあいパートナーズ」の短期グループ派遣。日本の大学生グループを貴陽「ふれあいの場」（貴州大学）に派遣し、中国の大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施する。また日本語授業に参加し日本語学習者との交流も実施
8	事前研修	中国	大阪府その他	関西国際センター	2020/02/12 ～ 2020/02/13	ふれあいパートナーズの円滑な業務遂行を目的に、関西国際センターにて2日間の事前研修を実施。国際交流基金及び日中交流センター事業の説明、海外安全情報の提供、日本文化体験、「ふれあいの場」の運営学生向けの模擬授業の実施等

合計額 10,694,852 円  
うち共通経費 1,753,198 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (25) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ジャカルタ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ”派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”派遣事業を実施するための出張に係る経費
2	事務経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”派遣事業に関連して恒常的に発生する事務経費
3	臨時職員雇用費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”派遣事業を実施するための臨時職員雇用経費
4	住居経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”の住居及び宿泊先に係る経費
5	現地活動費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”の現地活動に係る経費（消耗品費、交通費、通信費）
6	外国語研修費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”に支給する外国語研修費
7	CP研修経費	2019/04/01	“日本語パートナーズ”受入校の日本語教師が日本での研修に参加する経費

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
8	HANDS! Project	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジア9か国の若手防災実務家及びアーティストがHANDS!フェローとしてスタディツアーを通じて防災環境教育の枠組と実践を学び、研修後アクションプランを実施し、各地でコミュニティーを強くする活動を行う。2019年度はインパクトのある防災教育への取組を目指し、持続的で、影響が広範囲にわたるCACを実施。また、EMP展ではアドバイザーやフェローとも協働して実施
9	EYES/TAMUフォローアップ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	EYES、TAMUに参加したフェローが行う、セミナー等の成果発信支援事業。また、ネットワーク構築も支援し、フェローが専門分野を跨ぎ、協働で成果発信する環境を整備
10	EYES for Embracing Diversity	2019/04/01 ～ 2020/03/31	多様性、寛容をテーマとして人材育成プログラムを実施
11	日本映画祭関連事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	毎年継続して実施している日本映画祭において構築してきた、インドネシア内でのブランド力や関係者とのネットワークを2020年以降にも継続するため、当該日本映画祭の関連事業（ワークショップやギャザリング等）を2019年に集中的に実施し、日本映画祭の密度をより濃くすると共に、事業のインパクトを一層大きくするために本事業を実施
12	アジア学生パッケージデザイン交流関連事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本のパッケージデザインの優れた機能性や文化的魅力を伝え、専門家同士、学生同士の交流にとどまらず、幅広く多くのインドネシアの人々に日本文化に親しんでもらうよい機会にすると共に、これまで継続して実施してきたパッケージデザイン交流事業を2020年以降にも継続またはネットワーク等を残していくために本事業を実施
13	マカッサルシースクリーンアカデミー関連事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアセンター諮問委員の一人でもあるリリ・リザ氏が深く関与する若手映画関係者の育成プログラム「マカッサル・シースクリーンアカデミー」における日本映画上映や関係者の招へいを通じて、映画による日本とインドネシアの映画関係者の人的交流を広げるために本事業を実施

<アジア文化交流強化事業> アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (25) ジャカルタ日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

	事業名	期間	事業内容
14	JAFF	2019/04/01 ～ 2020/03/31	文化の都であるジョグジャカルタを代表する国際的な映画祭であるJogja-NETPAC Asian Film Festival (JAFF) において、日本映画の上映と日本映画関係者の招へいを行うことで、近隣のアジア諸国から多くの映画作品や映画関係者が集まる同映画祭における人的ネットワークを発展させるために本事業を実施
15	マカッサル国際作家フェスティバル	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マカッサルを代表する文学フェスティバルであるMakassar International Writers Festivalの参加者により深く日本文学及び日本文化を理解してもらい、日本の文学作品を通じた域内の人的交流をより深めるために本事業を実施
16	小規模助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	小回りのきく小規模助成により、拠点所在国のニーズに即し、臨機応変な助成を実施。本部事業では果たせないサポートを本助成プログラムで実施
17	TPAM事前ワークショップ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	TPAMに招へいされるインドネシアのアーティストに招へい後レクチャーやワークショップを実施してもらい、帰国後の国際交流基金との関係性の強化や継続性を強化することを目的として本事業を実施

合計額 135,990,679 円

うち共通経費 0 円



1. アジア文化交流強化事業費／ (26) バンコク日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

バンコク日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ”派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。そのために必要な調査・準備等を実施
2	事務経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。また、そのための調査・準備等を実施
3	臨時職員雇用費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。そのために必要な現地臨時職員を雇用
4	住居経費 (パートナーズ)	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。パートナーズが各地で活動するための住居の費用
5	現地活動費 (パートナーズ)	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。パートナーズが派遣校で活動する費用
6	外国語研修費 (パートナーズ)	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。パートナーズがタイで生活するうえで必要となる語学に習得の費用
7	到着時経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。パートナーズがタイに到着して時点で、カウンターパートと共にオリエンを実施
8	中間研修経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。派遣期間の間にある長期休み期間に“日本語パートナーズ”とカウンターパートのタイ人日本語教師を集め、研修を行い後半の活動に備える目的
9	帰国時経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。パートナーズが帰国前に報告会を実施。あわせて、タイ教育省及び日本大使館を訪問
10	ブラッシュアップ集中研修	2019/04/01 ～ 2019/04/26	“日本語パートナーズ”派遣校の教員を主に対象として日本語能力を向上させるための集中研修を実施
11	教授法ブラッシュアップ地方研修	2019/04/01 ～ 2020/03/31	各地の中等教育機関に所属するタイ人日本語教師の教授技術向上を目的とした研修を各地 (全5か所) で実施
12	ブラッシュアップ訪日研修	2019/04/01 ～ 2020/03/31	関西国際センターで実施する「タイ教育省訪日スカラシップ研修」の事前研修としてセンターで訪日前オリエン／研修を実施
13	若手CP訪日研修	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。カウンターパートのうち、若手を中心に日本語国際センターで15日間、研修を実施。タイ国内で必要な経費について負担
14	短期派遣	2019/04/01 ～ 2020/03/31	短期派遣費 等

	事業名	期間	事業内容
15	会議費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	評価会議関係費 等
16	派遣地移動	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から中等教育機関に派遣。パートナーズの中には、カウンターパートと合わず、途中で派遣校の変更が必要となる場合がある。そのために必要な経費を計上

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
17	Revised and Departed 展 関連トークシリーズ 第2弾	2019/04/01 ～ 2019/04/15	タイを代表する現代美術アーティストであるナウイン・ラワンチャイクン氏の個展が開催される機会に、森美術館のキュレーター徳山拓一氏を招き、これまでのナウインとの協働を振り返るトークイベントを行う。トークはバンコクほか、ナウインの拠点でもあるチェンマイにおいても実施
18	ダンス公演「Strangers」	2019/06/01 ～ 2019/07/31	チュラロンコン大学演劇学科が、日常と舞台芸術の垣根を超えることをテーマに主催する「Performance of Life」フェスティバルにおいて、舞台表現を行う集団「GECKO PARADE」を招へいし、一般層へ紹介。フェスティバルは(1) ワークショップ・シンポジウム、(2) ショーケース公演という、2つの大きな枠組みから構成
19	西加奈子氏トークイベント	2019/11/16 ～ 2019/11/17	Neilson Hays Libraryが開館150周年を記念して開催する「Literature Festival」において、西加奈子氏(作家)を招へい。対談や交流等を通じて日タイのみならず、海外の作家とのネットワーク強化並びに、文学における相互理解促進を図るねらい。また、チュラロンコン大学において日本研究を学ぶ学生や在留邦人に向けてトークイベントを実施
20	JFFフォローアップ事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本映画がタイで劇場公開される機会をとらえ、映画監督または俳優を招へいし、メディア取材への対応、上映初日のアフタートーク、大学等での講演会を実施
21	GECKO PARADE公演『リンドバークたちの飛行』	2019/07/01 ～ 2020/03/31	チュラロンコン大学演劇学科が、日常と舞台芸術の境界をなくすことをテーマに主催する「Performance of Life」フェスティバルにおいて、舞台表現を行う集団「GECKO PARADE」を招へいし、一般層へ紹介する。フェスティバルは大きく2つの枠組みに分かれており、(1) ワークショップ・シンポジウム、(2) ショーケース『リンドバークたちの飛行』公演を実施
22	日・太平洋・メコン地政学シンポジウム	2019/11/01 ～ 2019/11/30	日メコン周年2019のタイミングにあわせ、チュラロンコン大学安全保障国際問題研究所と協働し、日本及びメコン諸国がメコン地域において今後どのような貢献・影響を与えていくかを地政学的に考えるシンポジウムを開催
23	未来への対話フォローアップ事業(高齢化)	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイと日本の共通課題である「高齢化社会」を主要テーマとして、2018年度に行った対話事業のフォローアップ。事業を通じて構築されたネットワークを生かし、チェンマイ在住の日本人高齢者コミュニティとタイ人高齢者間の市民交流事業を実施
24	臨時職員給与(文化事業)	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアセンター文化事業を担当する臨時職員を雇用
25	小規模助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	「事業の分類」(2)～(4)に該当する良質な事業に対し、助成金を交付
26	AC文化事業ネットワーキング	2019/04/01 ～ 2020/03/31	TIFF、瀬戸内芸術祭等、省庁高官を含むタイの関係者が参加する事業に対し、アボ取り等の調整の協力をを行い、同行
27	EYES	2019/09/01 ～ 2019/10/31	「EYES」プロジェクトに、タイから2名のフェローが参加。2019年度は2018年度分が延期となり、日本及びフィリピンにおける研修を実施

	事業名	期間	事業内容
28	藤浩志展	2019/07/01 ~ 2019/12/31	藤浩志氏率いる藤スタジオが過去20年で集めた、家庭でいらなくなったおもちゃを使った「ジュラシック・プラスチック」展をバンコクで開催。日本から輸送した作品と、新たにタイの家庭や学校から集めたおもちゃを用いて、500平方メートルの会場でインスタレーションを実施。もとは産業廃棄場であった場所に作られたアートスペース「チャンチュイ・クリエイティブパーク」を会場に選び、廃プラ問題に注目の集まる昨今のタイにおいて、アート×環境問題といった分野を跨いだ日・タイの協働交流促進を目的とする事業

合計額 72,199,133 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (27) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

マニラ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ”派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張旅費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2	事務経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
3	現地職員雇用費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
4	住居費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
5	現地活動費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
6	外国語研修費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
7	広報費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
8	Let's talk about International Collaboration!	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日比の舞台芸術交流のさらなる発展を目指し、トークセミナー、交流会、パフォーマンス等、複合的なラインナップのイベントを実施。これまでアジアセンターの事業に参加してきたアーティスト・フェローらを集め、ディスカッションも実施。成果物はオンラインで公開
9	Japan Fiesta	2019/11/09 ～ 2019/11/10	独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）及び外務省と共催で日本文化紹介フェスティバルを開催
10	Curatorial Development Program	2019/12/07 ～ 2020/03/07	若手キュレーターを対象に日本及びフィリピンの専門家によるキュレーションワークショップを実施。ヴァルガス美術館と共催
11	Contemporary Theater Workshop	2019/11/14 ～ 2020/11/15	英語で演劇作品を制作している劇団・役者を対象に、将来の国際共同制作の基盤とすべく、日本人脚本家・演出家によるワークショップを実施

	事業名	期間	事業内容
12	HANDs! Project	2019/04/01 ~ 2020/03/31	HANDs!フェローによるCACプロジェクトの視察や記録映像の撮影等を実施
13	EYES for Embracing Diversity	2019/10/10 ~ 2019/10/22	社会的多様性を推進すべく、日本及びASEAN諸国の若手専門家を対象に、日本とフィリピンでスタディーツアーを実施
14	小規模助成	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピンと日本及びASEAN諸国との文化交流に資する良質の案件に対して、助成を実施
15	Film Workshop	2020/02/17 ~ 2020/02/21	日本からショートフィルムやインディーズフィルム、映画祭運営等の専門家を招き、ワークショップを実施し、日本とフィリピンの専門家交流を図った。特にフィリピンの地方都市で活動する若手映画人を対象に実施
16	Participation in Local Film Festivals	2019/04/01 ~ 2020/03/30	フィリピンで開催される映画祭で日本映画を上映。特にビサヤ地方やミンダナオ地方で行われる既に知名度のある映画祭において日本映画を上映することで、地方都市でも効率的・効果的に日本映画をアピール
17	Anime Film Showing	2019/11/08	アニメに特化した映画祭「ANIMAHENASYON」との共催で、アニメーション映画の上映と監督のレクチャートークを実施
18	運動会フィエスタ	2019/08/23	日本独自の文化「運動会」をフィリピンで実施。社会的包摂の推進と東京2020パラリンピックの広報を兼ね、ビサヤ地方のMalayにある障がい児学級が併設された小学校にて実施。フィリピンのパラアスリートがゲスト参加
19	Film showing in the region	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピン映画開発評議会 (FDCCP) の地方映画館や日本語パートナー受入校と協力し、これまで国際交流基金事業が行われていなかった小規模都市にて映画上映会を実施

合計額 28,897,873 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (28) クアラルンプール日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

クアラルンプール日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	事務経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ（5期25名、6期30名と想定）を実施。また、そのための現地調査・準備・研修を実施
2	臨時職員給与	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ（5期25名、6期30名と想定）を実施。また、そのための現地調査・準備・研修を実施
3	住居経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ（5期25名、6期30名と想定）を実施。また、そのための現地調査・準備・研修を実施
4	現地活動費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ（5期25名、6期30名と想定）を実施。また、そのための現地調査・準備・研修を実施
5	外国語研修費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ（5期25名、6期30名と想定）を実施。また、そのための現地調査・準備・研修を実施
6	出張経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ（5期25名、6期30名と想定）を実施。また、そのための現地調査・準備・研修を実施

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
7	SeaShorts フィルムフェスティバル	2019/09/25 ～ 2019/09/29	東南アジアの短編作品及びマレーシア若手監督の短編作品を対象としたコンペティションをはじめ、東南アジア各国と日本の優れた短編作品の上映や関連イベントの実施
8	山田うん共同制作 音楽×ダンス	2019/10/16 ～ 2019/10/28	Co. 山田うんより山田うん氏（振付家）、芳垣安洋氏（音楽家）を招き、マレーシア人ダンサー及び音楽家との共同制作を行う。アジアをテーマに2019年9月～10月に開催されたフェスティバル・オブ・アジアとの共催事業
9	リーディング公演プロジェクト	2020/01/06 ～ 2020/03/31	マレーシアの劇団による、中国語に翻訳された日本の劇作家の作品を題材とした、2020年に全4回のリーディング公演を行うシリーズ企画の第1回を、クアラルンプール日本文化センターと劇団との共催事業として実施。今回取り上げる作品はオノマリコ氏原作、山崎理恵子氏及びLin Meng-huan氏（台湾）が中国語に翻訳した『THE GAME OF POLYAMORY LIFE』（多重愛生活ゲーム）
10	羅生門2020	2020/02/29 ～ 2020/03/08	アクトーズスタジオ創立30周年とクアラルンプール日本文化センター30周年を記念し、共催事業「羅生門」の演劇公演を実施

＜アジア文化交流強化事業＞ アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (28) クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

	事業名	期間	事業内容
11	『Strangers』マレーシアツアー	2019/07/02 ～ 2019/07/14	日本・ドイツの共同制作ダンス作品『Strangers』のマレーシアツアーを、ゲーティンステイトゥートクアラルンプールとの共催事業として、クアラルンプール、ペナン、シブの国内3都市で開催
12	伝統工芸復興支援プロジェクト	2019/12/01 ～ 2020/02/26	テキスタイルを中心としたマレーシア伝統工芸の復興と発展を支援するプロジェクト
13	アジアセンター少額助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マレーシア、ブルネイ、シンガポールで行われる、共同制作・人材育成・ネットワーキング事業への拠点裁量による少額助成
14	舞台技術者養成2019	2020/03/08 ～ 2020/03/12	在馬日本人演出家・俳優の成田独歩氏による演劇作品『ぬけがら (Shed skin)』の日馬共同制作を目指した舞台技術者養成のプログラム。2020年の公演に向け、本年は準備段階として10日間のワークショップを実施
15	文化事業一般業務	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアセンター文化事業の新規開拓及び発展のために実施する調査出張や会議費、事業を横断して必要となる文化備品等の購入に係る経費等、いずれの事業にも分類し難い文化事業に係る諸経費

合計額 34,685,756 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (29) ヤンゴン日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ヤンゴン日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” 派遣事業関連経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ミャンマー第5期日本語パートナーズ5名を2019年5月から2020年3月まで計10か月、ヤンゴン外国語大学（3名）マンダレー外国語大学（2名）に派遣し、両大学の日本語教育のサポートと大学内にとどまらない地域社会との交流を実施。Facebookへの“日本語パートナーズ” 寄稿も新たに開始し、ミャンマーの幅広い市民層との交流を展開

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
2	ワタン映画祭における映画交流事業	2019/09/04 ～ 2019/09/09	ミャンマー随一の国際映画フェスティバルに日本人の審査員を派遣し、あわせて映画関係者同士の交流を図ったほか、日本の映画作家がミャンマーを舞台に撮影したドキュメンタリー映画作品の上映と、東京藝術大学によるアニメーションワークショップを実施
3	ミャンマー・キュレーター育成プログラム	2019/11/1 ～ 2019/11/3	日本とマレーシアの美術館キュレーターを招へいし、キュレーターという仕事の意義と役割、可能性に関する育成ワークショップを実施
4	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ	2019/06/29	日本やASEAN諸国の舞台芸術のミャンマーへの紹介やアーティストらとの交流・対話促進を図る目的で、日本やマレーシア等アジアのアーティストが参加した舞台公演『The strangers』を実施
5	HANDs! Project in Myanmar	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2018年度実施したアクションプランを継続し、最終成果物として災害時のロープの重要性を子ども向けにわかりやすく説明した小冊子『Little rope saves lives』をミャンマー国内の学校や図書館、消防署等に広く配布
6	演劇交流事業	2019/06/03 ～ 2019/06/09	日本の演劇家神里雄大氏を招へいし、ミャンマーの演劇俳優や学生を対象として「Becoming Someone Else, Becoming Another Person」と題した演劇ワークショップを実施
7	Museum Forum	2019/05/19 ～ 2019/05/20	ミャンマー宗教・文化省とブリティッシュ・カウンシルが共催して実施した「Museum Forum」に園田直子氏（国立民族学博物館教授）を派遣し、展示物収蔵に関する研究発表を実施
8	伝統音楽協働ワークショップ	2020/01/11 ～ 2020/01/14	山田文彦氏（宮内庁式部職楽部楽師）を招へいし、ヤンゴン市内のアートスペースにて雅楽の公演を行ったほか、ヤンゴン国立芸術大学の学生や教員を対象としたレクチャー・デモンストレーションを実施
9	小規模助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	人物交流や文化的創造・協働等を目的として実施される日本文化紹介事業に対し、経費の一部を助成

合計額 8,415,229 円

うち共通経費 0 円



1. アジア文化交流強化事業費 / (30) ニューデリー日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

ニューデリー日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

文化事業

	事業名	期間	事業内容
1	HANDs! 2019 (CAC Workshop)	2019/04/01 ~ 2019/12/31	東日本大震災後の教訓として日本で培われてきたクリエイティブな防災事業をアジアの若者たちと共有し、アジアにおける新しい防災事業の在り方について共に考える事業。2019年度からインパクトを重視した事業 (Collaborative Action Challenge) を実施。インド人、ネパール人フェローによる参加を通じ、インド、ネパールでのさらなる防災教育の浸透、普及を期待
2	EYES for Fostering Peace	2019/09/01 ~ 2020/03/31	アジアにおける宗教、文化、民族等の多様性を、アジアの人々が尊重し、支えあう「平和なアジア」、「ともに生きるアジア」を希求していくためのコアとなる人材の育成、ネットワーク形成、発信活動に関する事業を実施する。本年は、第3期の第1回研修 (日本、フィリピン) を実施

合計額 724,822 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (31) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ベトナム日本文化交流センターが主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	出張旅費・交通費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	その他交通費（“日本語パートナーズ”（短期含）帰赴任国内交通費、学校巡回外公務交通費等）
2	臨時職員雇用費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” 事業を担当するベトナム人アシスタントプログラムオフィサー雇用費
3	住居経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	住居経費（長期、短期）。24時間警備員が常駐している住居（短期の場合はホテル）を提供
4	現地活動費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” が授業等NP活動を実施するうえで発生する経費
5	外国語研修費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” が現地活動に必要なベトナム語を学習
6	現地交通費（NP学校巡回用）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” 学校巡回に係る交通費
7	携帯電話利用料	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ”、“日本語パートナーズ” 事業担当専門家、調整員、ベトナム人スタッフ業務用携帯電話利用料
8	パートナーズ出張旅費（職員等）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	職員、専門家、調整員、ベトナム人スタッフがNP事業で出張する際の旅費
9	調査・広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” 事業に係る調査・広報費
10	備品、NP/CP用教材購入費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” 事業で使用する備品及び“日本語パートナーズ” が活動で利用する教材購入費
11	消耗品費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” 事業で使用する消耗品の購入費
12	通信運搬費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” 事業に係る文化備品、教材、資料輸送費
13	中間研修	2019/04/01 ～ 2020/03/31	12月に実施する中間研修に係る経費（長期のみ）
14	帰国前報告会	2019/03/31 ～ 2020/03/31	各派遣地域で実施する帰国前報告会（各地教育行政機関職員、派遣先学校関係者、地域の関係者を招待）実施に係る経費

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
15	文化事業一般業務	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアセンター文化事業に関し、会議、資料収集等を実施
16	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（コントラバス）	2019/05/26 ～ 2019/06/01	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、九州シティフィルハーモニー室内合奏団からコントラバス奏者（森田良平氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
17	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（オーボエ）	2019/05/26 ～ 2019/06/01	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、九州シティフィルハーモニー室内合奏団からオーボエ奏者（岩崎香奈氏）を招へいし、コンサート、指導を実施

	事業名	期間	事業内容
18	コントラバス マスタークラス	2019/05/31	コントラバス奏者の育成のため、九州シティフィルハーモニー合奏団の森田良平氏（コントラバス奏者）によるマスタークラスを実施
19	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、バックステージ部門の専門家の招へい、演奏家の招へいを実施
20	小規模助成事業（VNSO楽譜購入支援）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナム人による文化交流活動、ASEAN地域の専門家を交えた共同制作、知的交流会議等の交流活動に対し助成
21	滞在者活用型公演・ワークショップ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナムに滞在中のアーティスト等専門家により、ベトナム人アーティスト、専門家、一般市民向けのワークショップ等アウトリーチ活動を実施
22	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（オーボエ）	2019/10/06 ～ 2019/10/11	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、兵庫県芸術文化センター管弦楽団からオーボエ奏者（上品綾香氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
23	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（バイオリン）	2019/10/07 ～ 2019/10/10	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、NHK交響楽団からバイオリン奏者（大林修子氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
24	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（ヴィオラ）	2019/10/07 ～ 2019/10/10	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、NHK交響楽団からヴィオラ奏者（中村翔太郎氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
25	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（コントラバス）	2019/10/07 ～ 2019/10/10	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、NHK交響楽団からコントラバス奏者（吉田秀氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
26	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（オーボエ）	2019/12/08 ～ 2019/12/13	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、新日本フィルハーモニー交響楽団からオーボエ奏者（古部賢一氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
27	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（ハープ）	2019/12/08 ～ 2019/12/13	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、ハープ奏者（村上奈菜子氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
28	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（チューバ）	2019/12/08 ～ 2019/12/13	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、チューバ奏者（李佳燁氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
29	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（ホルン）	2019/12/09 ～ 2019/12/13	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、NHK交響楽団からホルン奏者（福川伸陽氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
30	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（バイオリン）	2019/12/13 ～ 2019/12/20	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、聖トマス大学音楽学部からバイオリン奏者（Gina Medina Perez氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
31	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（フルート）	2019/12/13 ～ 2019/12/20	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、王立バンコク交響楽団からフルート奏者（Worapon Kanweerayothin氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
32	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（チェロ）	2019/12/13 ～ 2019/12/20	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、ジャカルタ・シティ・フィルハーモニックからチェロ奏者（Longginus Emmanuel Ademerode氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
33	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（オーボエ）	2019/12/13 ～ 2019/12/20	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、マレーシア国立交響楽団からオーボエ奏者（Nelson Wong氏）を招へいし、コンサート、指導を実施
34	ベトナム国立交響楽団（VNSO）支援（バイオリン）	2019/12/18 ～ 2019/12/19	ベトナム国立交響楽団（VNSO）の支援のため、ベトナム国立音楽院からバイオリン奏者（Do Xuan Thang氏）を招へいし、コンサートを実施

	事業名	期間	事業内容
35	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (コントラバス)	2019/12/15 ~ 2019/12/21	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、九州シティフィルハーモニー合奏団からコントラバス奏者 (森田良平氏) を招へいし、コンサート、指導を実施

合計額 49,067,887 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (32) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

プノンペン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” 派遣事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	“日本語パートナーズ” 派遣事業

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
2	絆フェスティバル	2020/02/01 ～ 2020/02/03	日本大使館、カンボジア日本人材開発センターとの共催により、浴衣着付や茶道等のデモンストレーション、音楽コンサート、伝統芸能パフォーマンス、文化関連ブース設置等、日本とカンボジア双方の文化紹介を行い、相互理解を深めるためのイベントを実施。アジアセンターは主に日本からミュージシャンを招へいしコンサート及びワークショップ開催を担当
3	七夕フェスティバル	2019/07/13 ～ 2019/07/14	日本大使館、カンボジア日本人材開発センターとの共催により、音楽コンサート、歌謡大会、日本文化にちなんだブースの出展等を企画し、主にカンボジア人の若者を対象として日本文化の紹介を行うイベントを実施。アジアセンターは日本からのミュージシャンを招へいし、コンサートやワークショップの開催を担当
4	Hands!プロジェクト	2019/09/01 ～ 2019/10/31	Hands!プロジェクトの実施
5	日本若手俳優支援	2020/02/12 ～ 2020/03/08	カンボジア映画に出演する日本人俳優に関する現地撮影にあたっての支援

合計額 13,788,874 円  
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (33) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

ビエンチャン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業

(1) “日本語パートナーズ” 派遣事業

	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” 派遣事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	近年ラオスでは日系企業の進出や日本人観光客の増加により、日本語のできる人材の需要が高まっている。他方、ラオス国内で日本語教育は大学や民間の日本語学校教員に止まり、日本語教育の裾野を拡大及び日本語教育をより身近なものにしていく必要がある。ラオスでは民間学校の支援で2015年9月よりビエンチャン高校にて日本語教育が開始され、その後、国際交流基金日本語事業部の「ラオス中等教育日本語導入支援」により教科書の作成と日本語教師の育成が進められている。現在までビエンチャン市内の4つの高校にて第2外国語として日本語教育が開始されており、“日本語パートナーズ”もこの支援と連動し、日本語の正しい発音や日本文化紹介等を通じて日本語教師のアシスタントとして大いに活躍

(2) 文化事業

	事業名	期間	事業内容
2	アニメーションワークショップ（ラオス国立美術学校）	2019/08/25 ～ 2019/08/29	ラオス国立美術学校（NIFA）でコミュニケーションデザインを専攻する教官・学生や外部専門家等を対象に、キャラクターデザインや映像編集を内容とするワークショップ。講師はプノンペンを拠点に活動する中村英誉氏（一般社団法人Social Compass代表）ほか計2名。受講者は自身が創造したキャラクターをストーリーボード（絵コンテ）に基づき2次元動画を作成、そして実写映像にそれを重ねあわせ編集していく技法を学習
3	アニメーションワークショップ（ラオス国立大学）	2019/10/07 ～ 2019/10/11	ラオス国立大学（NUOL）でマスコミ専攻の教官・学生を対象に、キャラクターデザインや映像編集を内容とするワークショップ。講師はプノンペンを拠点に活動する中村英誉氏（一般社団法人Social Compass代表）ほか計2名。受講者は自身が創造したキャラクターをストーリーボード（絵コンテ）に基づき2次元動画を作成、そして実写映像にそれを重ねあわせ編集していく技法を学習
4	Japan Festival（同時開催Cool&Kawaii Festival）邦楽公演	2020/01/31 ～ 2020/02/02	日本から津軽三味線奏者を招へいし、Japan Festivalで上演するほか、現地アーティストとのコラボや学校で交流会を実施。津軽三味線：大野敬正氏（演者）、羽田野次郎氏（マネージャー）
5	Japan Festival（同時開催Cool&Kawaii Festival）ダンスグループ公演	2020/01/31 ～ 2020/02/02	日本からダンスグループを招へいし、Japan Festivalで上演するほか、現地アーティストとのコラボや学校で交流会を実施。ブレイクダンス：MORTAL COMBAT（5名）（KAKU／角谷直人氏、MAHHA／金城隼人氏、YA-SU／新垣和康氏、RYOMA／松浦良真氏、MACCHAN／松島和博氏）
6	Lao Fashion Week 連携 ファッションデザイナー専門家招へい	2019/09/08 ～ 2019/09/14	当地を代表するファッションイベントである第6回Lao Fashion Week（毎年9月）の連携事業として、日本から若手ファッションデザイナー、デザイナーアシスタント、コーディネーターの計3名を招へいし参加出品するほか、ラオスや諸外国から参加するデザイナーたちと交流を深めネットワークを構築。小野原誠氏（デザイナー）、畑本昌宏氏（デザイナーアシスタント）、阪本洋氏（コーディネーター）の3名

合計額 14,439,151 円

うち共通経費 0 円

# 在外事業に必要な経費

## 支部

1. 京都支部

## 海外事務所

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ヤンゴン日本文化センター
11. ニューデリー日本文化センター
12. シドニー日本文化センター
13. トロント日本文化センター
14. ニューヨーク日本文化センター
15. ロサンゼルス日本文化センター
16. メキシコ日本文化センター
17. サンパウロ日本文化センター
18. ロンドン日本文化センター
19. マドリード日本文化センター
20. ブダペスト日本文化センター
21. モスクワ日本文化センター
22. カイロ日本文化センター
23. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
1	第3回「京都への恋文」公募事業	2019/03/27 ～ 2019/08/31	2019年度実施で第3回目。京都が永遠に京都であるためにとの願いを込めた、京都の魅力の発信力と求心力を高める「京都への恋文」公募事業。過去2回とも海外からの応募多数の本事業に対し、2019年度より国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援。新型コロナウイルスの影響により、最終選考は延期（2020年度に実施）及び表彰式は中止
2	基礎から学ぶ実践日本語教育講座	2019/04/13 ～ 2020/03/14	京都市及びその近隣の外国籍住民の日本語習得を支援するために、地域で日本語教育に携わる人たちの日本語教授法の基礎力・応用力を養成することが目的。前期10回、後期10回に分け、会話能力の育成に重点を置いたさまざまな初中級レベルの教え方を学ぶ講座に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援。新型コロナウイルスの影響により3月は休講
3	京都国際文化交流展	2019/05/06 ～ 2019/05/19	ジャンルを問わないさまざまな作品（京都を中心とした国内の作家作品・日本在住の外国人作家作品・海外在住の作家作品）の集う場を興し、京都から世界に向けて発信、若い世代の作家の作品も公募し、国内外の作家との交流を通じて機会や契機の創出を目指す展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
4	トラディショナル・シアター・トレーニング2019	2019/08/10	京都芸術センターが毎年夏に行う日本の伝統芸能（能・狂言・日本舞踊）の集中講座。海外の演劇専門家、日本研究者や学生等の参加者が、3週間の集中的な指導を受けた後、公開成果発表会を能楽堂にて京都支部が共催で実施
5	日本名作映画上映会	2019/08/09 ～ 2019/12/03	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、日本文化紹介映画、英語字幕付き日本名作映画（2019年11月12日『利休の茶』『よみがえる光琳屋敷』、11月13日『近松物語』、11月14日『かもめ食堂』、11月15日『日日是好日』）を上映、2018年度に引き続き、夏休みアニメ上映会（8月9日『太陽の王子 ホルスの大冒険』）を開催、また、京都府立京都学・歴史館との共催による上映会（8月21日『舟を編む』、12月3日『細雪』）も2018年度に引き続き実施
6	能楽チャリティ公演～被災地復興、京都からの祈り～	2019/08/29	被災地復興を支援するため、京都在籍能楽師有志主催による能楽チャリティ公演を共催で開催。2016年度から開催し、2019年度で4回目。演者は全員ボランティアによる出演。京都支部は配付資料の英語翻訳・英語での演目案内等で協力。入場券代金と当日寄せられた義援金は「日本赤十字社東日本大震災義援金」及び「日本赤十字社平成28年熊本地震災害義援金」に全額送金
7	ロッキー山脈と更紗展	2019/09/19 ～ 2019/11/17	1970年代、国内での創作活動が評価され、世界各国で展覧会を開催した手描き更紗芸術家の故・青木寿恵氏の、「ロッキー山脈」をテーマに創作された作品群を集めた展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
8	第33回京都芸術祭 美術部門 国際交流総合展	2019/10/08 ～ 2019/10/13	アジア、欧米等10か国、計101名が日本画、洋画、彫刻、版画、染織、陶芸、ステンドグラス、書等幅広い分野の作品を発表。国内外の気鋭の作家が集まって1987年に始まり33回目を迎えた本展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
9	日タイ文化交流プログラム「日タイ友好の架け橋」事業 日・タイ・カルチャーフェア in 京都 2019	2019/10/14	地域住民の「草の根国際交流」によって、日本・タイ両国の友好関係を深化させること、及び「両国の友好の架け橋」となる青少年を育成することを根幹として活動している日本タイ教育交流協会主催の、日・タイ両国の相互理解を深めることを目的とした催しに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援



＜在外事業＞ 京都支部

	事業名	期間	事業内容
10	邦楽アンサンブル みやこ風韻第9回公演	2019/11/02	みやこ風韻は日本を代表するプロによる邦楽アンサンブル集団として活動。第9回公演は小・中学生を中心とした箏群による『アナと雪の女王』の演奏等、古典曲のみならず幅広い分野に取り組み、海外からの来場者を魅了。伝統音楽、楽器の保存・普及・発展に寄与することを目的に活動する本公演に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
11	国際交流のタバー能と狂言の会	2019/11/26	京都をはじめとする関西地域に滞在中の外国人（国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生、海外からの学生・研究者、関西の各国公館員等）に、日本の伝統文化にふれる機会を提供し、日本研究と日本文化理解の深化を図ることを目的として1974年から毎年開催。2019年度で第46回目。演目は、狂言：茂山七五三氏（大蔵流狂言師）『蚊相撲』（かずもう）、能：金剛永謹氏（金剛流能楽師）『綾鼓』（あやのつづみ）
12	第42回京都国際文化協会エッセーコンテスト《私の見た日本と世界》	2019/12/01	日本在住の日本語を母語としない人たちから「私の見た日本と世界」をテーマに日本の文化、社会、習慣、世界との交流等について、自らの文化・社会との対比あるいは経験に基づいて論考した日本語エッセーを全国から公募。予備審査によって選ばれた優秀作品5編の作者を京都に招いて公開の最終審査会を開催し、口頭発表と会場との質疑応答等を通して最優秀作品を決定、表彰。京都府民との対話を通じて国際理解と交流を深めることを目的に開催のコンテストに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
13	講演会・セミナー・ワークショップ	2020/01/22	京都支部が受入を担当する関西地域で研究中の国際交流基金フェローによる日本語での講演会を開催。2020年1月22日アフォンソ・ジョイ氏（ブラジル/パウリスタ州立大学人文学部外国語学科准教授）「ブラジルで人気のある日本文学」を実施
14	日本名作映画上映会 大阪	2020/02/09 ～ 2020/02/11	国際交流基金フェロー、関西在住の外国人等が日本文化理解を深めることを目的として、英語字幕付き日本名作映画を2作品、アニメ映画を1作品（2020年2月9日『映画 聲の形』、2月10日『花戦さ』、2月11日『かもめ食堂』）上映
15	日本文化体験プログラム	2019/04/01 ～ 2020/02/16	京都支部対象地域のフェロー等希望者に関係各団体からの日本文化体験の招待券を提供（文楽公演招待券、華道展招待券、国際茶会招待券、尺八・箏の演奏会招待券等）、また、2020年2月16日には楽美術館にて「手にふれる楽茶碗鑑賞会」を解説（英語通訳付）で実施。日本文化を肌で感じることができる体験型プログラム
16	フェローの集い	2019/11/12 ～ 2020/03/05	・2019年11月12日、西日本地域で研究中の国際交流基金フェローによるインフォーマルな集いを開催 ・2020年3月5日開催予定の集い（フェローのほか、フェローの指導教官や京都在住の文化人、文化機関、自治体、関西の各国公館等の関係者の参加も得て、ネットワークを広げる目的でのフェローの集い）については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止
17	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回『国際交流基金（ジャパンファウンデーション）京都支部ニュースレター』発行。第40号（春）、第41号（夏）、第42号（秋）、第43号（冬）の各号を刊行
18	開館10周年記念特別展「歓びの女神たち～更紗で描くアンコールワットの美～」	2019/03/14 ～ 2019/05/12	寿恵更紗ミュージアム開館10周年を記念し、1970年代、国内での創作活動が評価され、世界各国で展覧会を開催した手描き更紗芸術家の故・青木寿恵氏の、「歓びの女神たち～更紗で描くアンコールワットの美～」をテーマに創作された作品群を集めた展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援

合計額 12,056,405 円  
うち共通経費 20,000 円

ローマ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	スポーツ写真展	2019/04/01 ~ 2019/06/22	日本カメラ財団との共催により、日本を代表するスポーツ写真家である水谷章人氏等による写真展を2018年度に引き続き、6月22日までローマ日本文化会館にて実施
2	ローマ大学附属植物園HANAMI	2019/04/05 ~ 2019/04/07	ローマ大学附属植物園が主催する春の恒例イベントHANAMIに共催参加し、講演会ほか日本文化紹介事業を実施
3	ファーイースト映画祭	2019/04/26 ~ 2019/05/04	当国において極東地域の映画を紹介する最大の映画祭であるファーイースト映画祭における日本映画上映に協力
4	在外映画上映：ファーイースト映画祭特集	2019/05/09 ~ 2019/06/06	ファーイースト映画祭との共催により、2019年ファーイースト映画祭で紹介された直後の日本映画5本をローマ日本文化会館で上映。上映作品は『翔んで埼玉』（2019年、武内英樹監督）『メランコリック』（2018年、田中征爾監督）『止められるか、俺たちを』（2018年、白石和彌監督）『十年』（2018年、早川千絵監督）『初恋～お父さん、チビがいなくなりました』（2019年、小林聖太郎監督）
5	和太鼓×ダンス公演	2019/05/30	和太鼓奏者のレナード衛藤氏及び日本人ダンサー3名とによる和太鼓×ダンス公演をローマ日本文化会館で実施
6	在外映画上映：イゾラ・デル・チネマ日本の夏	2019/07/04	ローマ市内ティベリーナ島で毎年夏に行われる映画祭において、在イタリア大使館及び独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）ローマ事務所との共催により、日本映画作品『洗骨』（2018年、照屋年之監督）を上映、その他日本文化紹介及び日本観光案内を実施
7	日本映画上映：バラエティ（3）上映会	2019/10/01 ~ 2019/12/03	国際交流基金本部巡回パッケージ「バラエティ（3）」によるブルーレイ映画及び、ローマ日本文化会館フィルムライブラリーに含まれる樹木希林氏出演作品をあわせた計10本の作品からなる映画上映会を実施
8	日本映画上映：アニメ映画特集	2020/01/14 ~ 2020/03/03	国際交流基金本部巡回パッケージ「アニメ」によるブルーレイ映画及びDVD配付事業作品数点、当地映画配給会社による協力提供作品からなる上映会を実施。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、3月7日及び10日に予定されていた最後2回分の上映を中止
9	巡回展：焼締一土の変容	2019/10/09 ~ 2019/12/04	本部巡回展「焼締一土の変容」をローマ日本文化会館にて実施。オープニングでは、展覧会企画協力者である平井智氏（陶芸家）によるギャラリートーク及び日本酒試飲を実施
10	『創生神楽』公演	2019/10/04	神楽という伝統文化の本流を残しながら、パフォーマンスや振付けを創作した『創生神楽』の公演を実施。公演者は表博耀氏（創生神楽代表）ほか
11	是枝監督上映会・トーク	2019/10/18	ローマ国際映画祭において是枝裕和監督特集が実施されレトロスペクティブ上映が行われ、監督招へいが実現する機会を捉え、ローマ日本文化会館を会場とした『万引き家族』上映及び当地映画関係者を招いたレセプションを実施。ローマ国際映画祭及び在イタリア大使館との共催
12	草月流いけばなデモンストレーション	2019/11/08	大谷美香氏（草月流華道家）がローマにてワークショップ等を開催する機会を捉え、ローマ日本文化会館にて草月流のいけばなデモンストレーションを実施。草月インターナショナル、在イタリア大使館との共催

<在外事業> ローマ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
13	尺八・マリンバ公演	2019/11/12	藤原道山氏（尺八奏者）と鈴木俊哉氏（マリンバ奏者）によるデュオ公演をローマ日本文化会館にて実施。『ボレロ』（ラヴェル）や『展覧会の絵』（ムソルグスキー）等を演奏
14	新旧が織りなす日本の美（龍村織とフィギュア）展	2020/03/05 ～ 2020/06/30	織物作品及びフィギュア（浮世絵の立体化作品等）、さらには両者のコラボレーション作品の展示等により、日本の多様な美意識の伝統を紹介する展覧会を実施
15	現代音楽公演	2020/02/27 ～ 2020/02/28	日本を代表するソプラノ歌手として活躍していた在ローマ音楽家の平山美智子氏を偲び、同氏と関わりを持つ出演者によるコンサート・シンポジウム・展覧会をローマ日本文化会館にて実施。イザベラ・シェルシ財団との共催
16	在外映面上映：『よあけの焚き火』上映・監督トーク	2019/11/05	ヴェネチア大学カ・フォスカリ、ラヴェンナの日本映面上映会「10月の日本」及びローマ大学サビエンツァとの共催により、テレビドキュメンタリー等を手がけてきた土井康一監督を招へいし、ローマ日本文化会館では、初長編監督作となる『よあけの焚き火』の上映及び監督トークを実施。上映前にはマルコ・デル・ペーネ氏（ローマ大学サビエンツァ准教授）による作品解説を実施
17	尺八とリコーダーによる日本の古典と現代音楽	2019/11/15	田嶋直士氏（尺八奏者）と鈴木俊哉氏（リコーダー奏者）による、古典的名作から細川俊夫氏や木下正道氏等のコンテンポラリー楽曲から構成される邦楽公演コンサートをローマ日本文化会館にて実施
18	狂言レクチャーデモンストレーション	2019/07/01	狂言方大蔵流の山本則重氏、山本則秀氏による狂言レクチャーデモンストレーションをローマ日本文化会館にて実施。狂言の基本的な紹介のほか、『寝音曲』を実演
19	前衛人形劇「道具返し」	2019/06/14	日本の伝統的人形芝居の中で使われる舞台装置「道具返し」に発想を得て生まれた作品『道具返し』をローマ・ヨーロッパ・フェスティバルとの共催により実施。作品『道具返し』の作者であるバズイル・トゥイスト氏（米国）が当地アメリカン・アカデミーの招へいアーティストとしてローマ滞在する機会を捉え、公演を実施すると共に、当館での講演会も開催
20	オープンハウス・ローマ	2019/05/11	ローマ市の主導により、市内において通常訪れることの困難な建物を公開する文化イベント「オープンハウス・ローマ」に参加し、当館建物及び日本庭園を案内
21	「80日間世界一周」における子供向け日本文化紹介プレゼンテーション	2019/05/04 ～ 2019/05/29	ローマ市公立子供図書館の招待を受け、各国の大使館・公的文化機関が参加する外国文化紹介企画に参加
22	7月の庭	2019/06/29	ローマ・フィルハーモニック・アカデミーが毎年7月に実施し各国の音楽を紹介するイベント「7月の庭」にて共催し、イタリアを中心に活躍する和太鼓ユニット「無音太鼓」による公演を実施
23	ヴェネチア・ジャパンデイズ	2019/09/01 ～ 2019/09/30	ヴェネチア市長及び伊日財団理事長のイニシアティブにより、ヴェネチア国際映画祭のある9月にヴェネチアにて日本文化紹介事業を行う「ヴェネチア・ジャパンデイズ」に在イタリア大使館と共催により参加。当館にて第1四半期に実施する「スポーツ写真展」のヴェネチア巡回を実施
24	ルッカコミックス	2019/10/31 ～ 2019/11/01	イタリア最大のアニメ・マンガ・ゲームの祭典であるルッカコミックスに参加し、ジャパントウン及び在イタリア大使館との共催により、日本文化紹介事業を実施。ローマ裏千家による茶会開催にあわせ、茶道をテーマにした『日日是好日』を上映
25	現地事業協力	2019/10/05 ～ 2020/11/24	ビジュアル・アーティスト&パフォーマーの梅田宏明氏及びミュージシャンの坂本龍一氏を招へいしフェスティバル内での公演を行った。第34回ローマエウローパ・フェスティバルと共催であり、実施経費の一部を負担

＜在外事業＞ ローマ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
26	日本庭園公開	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ローマ日本文化会館日本庭園を一般に公開し、庭園の概要と歴史等についてガイドによる解説を交えた案内を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
27	バチカン・キリスト教関連講演会／シンポジウム	2019/12/17 ～ 2020/01/24	バチカン・キリスト教関連講演会／シンポジウムとして以下2事業を実施。(1) 在バチカン大使館との共催により、教皇訪日に同行した神学者でイエズス会士のアントニオ・スパダロー神父による講演会を実施。(2) バチカンアーカイブから見る日伊交流の歴史、バチカン図書館所有の資料の調査研究成果に関する講演(歴史研究者ジュゼッペ・リッチョ氏)及びバチカン図書館で発見された日本関係の古文書に関するドキュメンタリー『マレガ文書 時を越えて(第2集) <改訂版>』を上映
28	日伊・国際関係シンポジウム	2020/02/25	当地シンクタンクである地政学研究所(IsAG)と協力し、日本をめぐる地域情勢に関するシンポジウム「東京1946から東京2020へ:日本と東アジアはどのように変わったか」を実施。パネリストとしてアントニオ・フィオーリ氏(ボローニャ大学)、フェリーチェ・ファリーナ氏(ナポリ東洋大学)、クラウディア・アスタリータ氏(パリ政治学院)、モデレーターとしてマルコ・ヴァレリオ・ロ・プレーテ氏(RAI)が務めた事業
29	フェローフォローアップ事業	2020/02/21	フェローフォローアップとして、元国際交流基金フェローによる講演会シリーズ「オリエンタメンティ」を実施。登壇者はマルタ・サンヴィード氏(ヴェネチア・カフォスカリ大学)及びピエル・カルロ・トマージ氏(ヴェネチア・カフォスカリ大学)の2名。2021年3月16日に予定されていたアリーチェ・コヴァッタ氏(モンテリオール大学)登壇回については、新型コロナウイルス感染拡大の影響のためやむを得ず中止
30	日本研究専門家ブックトーク	2020/01/28 ～ 2020/02/18	ローマ日本文化会館所蔵図書の中から、日本研究専門家により自身の専門分野等の推薦本を紹介してもらったブックトークを開催。マティルデ・マストラランジェロ氏(ローマ大学サピエンツァ)、アンドレア・マウリツィ氏(ミラノ・ビッコカ大学)が登壇。ノエミ・ランナ氏(ナポリ東洋大学)登壇回については、新型コロナウイルス感染拡大の影響のためやむを得ず中止
31	イタリア日本研究学会(AISTUGIA) 関連	2019/09/26 ～ 2019/09/28	ナポリで実施されたイタリア日本研究学会(AISTUGIA)の年次大会関連事業に協力

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
32	広報・図書館運営・調査	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ウェブサイト、ニューズレター、Facebookで事業案内、催し告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信。年3回発行のイベントプログラムは、館内、ローマ市内の日本関連機関(日本語教育機関、旅行会社、日本食レストラン等)や文化施設に配布。図書館では、36,000冊に及ぶ図書・視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施。2021年春に終了・完成予定の日本庭園修景事業に必要な調査等の実施 URL: <a href="https://jfroma.it/">https://jfroma.it/</a>

合計額 107,472,576 円  
うち共通経費 0 円

ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(在外映画) アニメ映画特集	2019/04/01 ~ 2019/06/08	新海誠監督作品ほか、当地で人気の高い作品を紹介するアニメ映画特集を実施
2	フィルムライブラリーを活用した上映会3 (バイエルン独日協会1)	2019/04/01 ~ 2019/12/31	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してバイエルン独日協会との共催で映画上映会を実施
3	(日本文学紹介事業) 美智子皇后の御歌	2019/04/12	美智子上皇后(当時皇后)の御歌に関する朗読・講演会
4	フィルムライブラリーを活用した上映会7 (ニュルンベルク)	2019/04/26 ~ 2019/04/28	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してニュルンベルクの映画館で映画上映会を実施
5	文化芸術事業在外助成1 (第65回オーバーハウゼン国際短編映画祭)	2019/05/01 ~ 2019/05/09	オーバーハウゼン国際短編映画祭での日本映画上映のための費用を助成
6	フィルムライブラリーを活用した上映会10 (フランクフルト大学)	2019/05/07	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用して、フランクフルト大学との共催で日本映画上映会を実施
7	日本舞踊公演	2019/05/06 ~ 2019/05/12	藤間蘭黄氏(日本舞踊家)による素踊り及び桜井多佳子氏(舞踊評論家)による講演会をドイツ2都市で実施(ミュンヘン公演はバイエルン独日協会との共催)
8	ユング・ドイチュ・フィルハーモニーアンサンブルコンサート	2019/05/22	ドイツ語圏の音楽大学で学ぶ選りすぐりの音大生たちが集まるユング・ドイチュ・フィルハーモニーのメンバーによる日本人作曲家による作品を中心としたコンサートを実施
9	文化芸術事業在外助成2 (第20回ハンブルク日本映画祭)	2019/05/22 ~ 2019/05/26	ハンブルク日本映画祭での日本映画上映のための費用を助成
10	フィルムライブラリーを活用した上映会5 (ザールブリュッケン)	2019/05/23 ~ 2019/05/26	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してザールブリュッケン独日協会との共催で映画上映会を実施
11	デュッセルドルフ日本デー・コンサート	2019/05/24 ~ 2019/05/25	デュッセルドルフ日本デーのトップアクト及びケルン日本文化会館で実施する島唄、和楽器、洋楽器の混生バンド「黒船」によるコンサート
12	(日本映画上映) 若尾文子特集	2019/05/28 ~ 2019/07/29	フランクフルト・ニッポンコネクション映画祭と連携して実施する、若尾文子氏(女優)の出演する代表作をテーマとした映画特集
13	フィルムライブラリーを活用した上映会6 (デュッセルドルフ/恵光日本文化センター)	2019/06/01 ~ 2020/03/31	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してデュッセルドルフ恵光日本文化センターとの共催で映画上映会を実施
14	(在外映画) NHK World JAPANドキュメンタリー上映	2019/06/03	NHK World JAPANとの共催で、日本の最新のドキュメンタリー作品を紹介する上映会を実施
15	文化芸術事業在外助成3 (ドコミ2019)	2019/06/06 ~ 2019/06/10	ドコミ2019での中田ヤスタカ氏による公演のための費用を助成
16	日独対話展 (1)	2019/06/07 ~ 2019/07/26	芸術作品を通して日独のアーティストが「対話」を表現する展覧会を実施
17	担当国内巡回公演 (シュツットガルト/邦楽公演)	2019/07/10	シュツットガルトのリンデン博物館において、尺八奏者2名と箏奏者1名によるアンサンブルコンサートの企画・実現に協力

＜在外事業＞ ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
18	フィルムライブラリーを活用した上映会8（フランクフルト日本法人会）	2019/07/14	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してフランクフルト日本法人会との共催で映画上映会を実施
19	第7回ケルン日本文化会館夏祭り	2019/07/01 ～ 2019/07/31	ケルン日本文化会館において、日本語講座、文化講演会、アニメ映画上映等を行う夏祭りを実施
20	フィルムライブラリーを活用した上映会9（夏祭り）	2019/07/20	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用して同館の夏祭りにおいて日本映画上映会を実施
21	日本木造建築写真展	2019/03/08 ～ 2019/09/08	ベルリン日独センターとの共催でケルン日本文化会館で実施する藤塚光政氏（写真家）撮影による日本の木造建築写真の展覧会。バートゼッキンゲン独日協会の協力で、バートゼッキンゲンでも実施
22	ウィーン日本人学校夏祭りコンサート	2019/08/31	日墺友好150周年記念事業の一つとして、オーストリア日本大使館及びウィーン日本人会との共催により、ウィーン日本人学校における夏祭りでの和太鼓コンサートを実施
23	日独対話展（2）	2020/01/17 ～ 2020/03/13	芸術作品を通して日独のアーティストが「対話」を表現する展覧会
24	（巡回展）「映像と物質-版画の1970年代・日本」展	2019/09/01 ～ 2019/12/31	ケルン日本文化会館において本部巡回展「映像と物質-版画の1970年代・日本」展を開催
25	（日本映画特集）Since1969 名作映画特集	2019/09/12 ～ 2020/02/29	ケルン日本文化会館設立50周年を記念し、同館が設立された1969年から今日に至るまでの50年間の各年代を代表する作品による映画特集。ケルンだけでなくベルリン、ニュルンベルク、フランクフルトでも実施
26	ケルン日本文化会館における公演（邦楽2）	2019/09/09	アンサンブルムジークファブリークとの共催でケルン日本文化会館において宮田まゆみ氏（笙奏者）と現地音楽家とのジョイントコンサートを実施
27	尺八・ムジークファブリーク・ジョイントコンサート（巡回）	2019/09/20 ～ 2019/09/28	ケルン日本文化会館設立50周年を記念して、国際的尺八奏者の田嶋直士氏及びケルンの現代音楽アンサンブル・ムジークファブリークとのジョイントコンサートを実施し、2018年国際交流基金賞を受賞した細川俊夫氏等、日本人作曲家による作品を演奏。またケルンのほか、田嶋氏ソロ公演をドイツ4か所で実施
28	ケルン日本文化会館における公演（現代音楽1）	2019/09/30	ケルン日本文化会館においてピアニストの高瀬アキ氏、Alexander Graf von Schlippenbach氏と作家の多和田葉子氏によるピアノと朗読のジョイントコンサートを実施
29	【在外専門家派遣】ジャズ公演（トルコ）	2019/10/22 ～ 2019/10/26	ドイツ在住のジャズピアノ奏者及びフランス在住のジャズサクソ奏者をイスタンブール市及びアンカラ市に派遣し、両市において単独公演を実施
30	ケルン美術館の夜	2019/11/02 ～ 2019/11/03	ケルンの美術館・博物館等が深夜2時まで一斉に特別開館するフェスティバルに参加し、日本文化を紹介
31	フィルムライブラリーを活用した上映会11（美術館の夜）	2019/11/02	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用して、「美術館の夜」の際にケルン日本文化会館で日本映画上映会を実施
32	ケルン日本文化会館における公演（現代音楽2）	2019/11/29	ケルン日本文化会館においてパーカッションアンサンブル「SPLASH」によるコンサートを実施
33	フィルムライブラリーを活用した上映会12（にほんごまつり）	2019/12/07	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用して「にほんごまつり」の際にケルン日本文化会館で日本映画上映会を実施
34	フィルムライブラリーを活用した上映会4（バイエルン独日協会2）	2020/01/01 ～ 2020/03/31	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してバイエルン独日協会との共催で映画上映会を実施

＜在外事業＞ ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
35	フィルムライブラリーを活用した上映会1（新作映画特集）	2020/01/06 ～ 2020/02/17	新作の日本映画計9作品を上映
36	フィルムライブラリーを活用した上映会13（デュッセルドルフ日本映画週間）	2020/01/10 ～ 2020/02/07	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してデュッセルドルフ日本総領事館との共催で日本映画上映会を実施
37	新年コンサート	2020/01/17	新年の幕開けを日本の音楽で祝うコンサートとして、レナード衛藤氏とダンスアンサンブルによる公演を実施
38	フィルムライブラリーを活用した上映会13（ケルン大学）	2020/01/30	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してケルン大学との共催で日本映画上映会を実施
39	文化芸術事業在外助成4（第50回Berlinale Forum）	2020/02/20 ～ 2020/03/01	第50回Berlinale Forumにおける日本映画上映のための費用を助成
40	フィルムライブラリーを活用した上映会2（サスペンス映画特集）	2020/02/27 ～ 2020/03/30	日本のサスペンス映画計7作品を上映
41	フィルムライブラリーを活用した上映会15（ハンブルク）	2020/03/01	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してハンブルク民族博物館との共催で日本映画上映会を実施
42	フィルムライブラリーを活用した上映会16（ジークブルク）	2020/03/09	ケルン日本文化会館のフィルムライブラリーを活用してジークブルクのギムナジウムとの共催で日本映画上映会を実施
43	国際交流基金翻訳賞	2019/04/01 ～ 2019/12/13	近年日本語からドイツ語に翻訳された作品のうちもっとも優れた作品の翻訳者を表彰する事業受賞者（受賞作品）：ザビーネ・マンゴルト氏（高野和明著『13階段』、小川洋子著『やさしい訴え』）
44	ケルン日本文化会館所蔵巡回展1（京都庭園展／レムゴー）	2019/04/09 ～ 2019/07/21	レムゴーのmuseum hexenbürgermeisterhaus lengoでケルン日本文化会館所蔵の「京都庭園」展を実施
45	ケルン日本文化会館における公演（邦楽1）	2019/06/12	デュッセルドルフ日本総領事館との共催で、金子純恵氏による箏と三味線のコンサートを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
46	日本理解講演会（天文学）	2019/09/07	ドイツ在住の日本人専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（天文学）を実施
47	日本理解講演会（美術史）	2019/09/20	ドイツ在住の専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（美術史）を実施
48	日本理解講演会（文化交流史）	2019/09/30	ドイツ在住の専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（文化交流史）を実施
49	日本理解講演会（日本研究史）	2019/10/11	ドイツ在住の専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（日本研究史）を実施
50	日本理解講演会（文学）	2019/11/15	ドイツ在住の専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（文学）を実施
51	日本理解講演会（映画）	2019/12/06	ドイツ滞在中の専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（映画）を実施

<在外事業> ケルン日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
52	日本研究・知的交流現地助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	担当国内における日本研究の振興、知的交流の促進を目的とする事業に対する助成事業
53	日本研究フェロー・ネットワーク形成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ドイツ語圏における日本研究フェローのネットワーク構築のため、ドイツ各地においてインタビュー及び交流会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
54	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	イベントプログラムを年5回作成、印刷し、ケルン日本文化会館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、日本食レストラン等）等に配布。またケルン日本文化会館設立50周年記念誌（2巻）を制作
55	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本研究者を主たるターゲットとしつつ、日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ一般市民に対して、日本研究、日本文化理解、日本語教育・学習に資する図書・視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：6,295名 (2) レファレンス数（年間）：365件 (3) 貸出点数（年間）：7,946点
56	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報をウェブサイト、SNS（Facebook, Instagram）、メールマガジンで発信 (1) URL：https://www.jki.de (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：92,192件 (3) メールマガジン配信数（年間）：12回、宛先総数 37,412

合計額 122,115,179 円  
うち共通経費 0 円



パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	「大津絵：日本の庶民絵画」展	2019/04/23 ～ 2019/06/15	「ジャポニスム2018：響きあう魂」の余韻が残る中、江戸初期から明治時代にかけて、東海道を往来する旅人の土産物として人気を集めた大津絵を、欧州で初めて大規模に紹介する展覧会。大津絵の名品の紹介のみならず、ミロ、ピカソ等、一部のヨーロッパの代表的な芸術家を魅了した作品もあわせて紹介し、ヨーロッパにおける大津絵受容にも焦点を当てた展示
2	NACビエンナーレ	2019/06/28 ～ 2019/07/11	NAC（在日日本人会アーティストクラブ）による2年に1回の所属会員の作品を展示する展覧会
3	トランスフィア（超域）#6 大岩オスカルーリオ、東京、パリ：都市とスポーツの祭典 田中麻記子、カミーユ・フォンテーヌとともに	2019/09/18 ～ 2019/12/14	5年目にして最終年を迎える「トランスフィア」シリーズの第6弾として、日本人の両親のもと日系二世としてブラジル・サンパウロで生まれた大岩オスカル氏を取り上げる。本展では2016年故郷ブラジルのリオデジャネイロ、2020年東京、2024年パリでのオリンピック・パラリンピックを、過去、現在、未来の展望のもとに、巨大な新作壁画として制作して展示
4	TOKU EUROPEAN ALL STARSジャズ公演	2020/02/15	世界各国のミュージシャンとの交流があるフリーゲルホルン奏者でありジャズシンガーのTOKU氏が、ヨーロッパの一流ジャズミュージシャンとTOKU EUROPEAN ALL STARSと銘打って共作した楽曲のコンサート
5	トランスフィア（超域）#7 塚原悠也とコンタクトゴンゾ watching you surf on beautiful accidents	2020/01/28 ～ 2020/03/14	5年目にして最終年を迎える現代クリエイション紹介シリーズ「トランスフィア」シリーズの第7弾として、激しい身体のせめぎあいの特徴とするパフォーマンス集団contact Gonzoの創始者かつ現メンバーの一人で、舞台美術や演出も手掛ける塚原悠也氏を迎える。塚原悠也氏による物体やベルトコンベアーを使った空間インスタレーションを中心に、contact Gonzoの映像を紹介し、フランスの観衆に彼らの身体的実践を知ってもらおうと共に、塚原氏のインスタレーションを通して、現代都市のハプニングやリスクを実感してもらおう機会とする事業
6	ダンスとラップ『ありか』公演	2020/03/13 ～ 2020/03/14	ザ・フォーサイス・カンパニーでの活動をはじめ、「ジャポニスム2018」ではフランスの国立シャイヨー劇場のレジデンス・プログラムに日本人として初めて招へいされる等、国内外で活躍するダンサーの島地保武氏と、音楽を軸にパフォーマンスやインスタレーションといった多彩な領域で活躍するラッパーの環ROY氏による、ダンスとラップの即興性の高いライブパフォーマンス
7	日本現代映画の新しい展望	2019/04/01 ～ 2020/03/31	滝口竜介監督作品特集上映会の実施。あわせてカタログも作成
8	日本映画の風景	2019/04/01 ～ 2020/03/31	通年でドキュメンタリー、海外の映画で見る日本等の上映会等を実施
9	知られざる監督シリーズ・清水宏監督特集	2019/11/01 ～ 2020/03/31	「ジャポニスム2018」でも共催機関であったシネマテック・フランセーズ（CF）と組み、清水宏氏（映画監督）の特集上映を行う。上映本数は、CFと会館の双方で合計約50本。清水宏監督はジャポニスム2018の映画企画「日本映画の100年」でも取り上げられた監督であり、共催形式を含め、ジャポニスムとの関連性が高く、そのフォローアップ企画として位置付ける事業
10	指圧事業（講演会、上映会、ワークショップ）	2019/04/11 ～ 2019/04/13	指圧をテーマにシンポジウム、上映会、ワークショップを3日間実施
11	大津絵展オープニング記念シンポジウム	2019/04/23	2019年春に開催された大津絵展のオープニング記念シンポジウム。展覧会の監修者等に展覧会の紹介も兼ね大津絵について語ってもらう事業
12	トランスフィア展開連講演会	2019/09/17 ～ 2020/03/31	2019年秋と2020年冬に開催されるトランスフィア展の周辺事業として講演会を2件実施
13	日仏パン交流シンポジウム	2019/09/21 ～ 2019/09/28	日本のパンの普及の歴史や日仏のパン交流について、日仏登壇者が発表・意見を交わす事業

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
14	真葛焼と茶懐石	2020/02/14 ～ 2020/02/15	真葛焼と茶懐石をテーマに講演会、茶懐石体験セッションを実施
15	JETAA講演会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	JET（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）プログラムを終了した卒業生有志中心に構成されたJETAA（JETプログラム同窓会）との共催講演会。日本と関連のあるさまざまな分野で活躍するフランス人を講師に招いて講演会を実施
16	DULALAアソシエーション紙芝居コンクール授賞式及び紙芝居事業	2019/05/16 ～ 2019/05/18	フランス及びDOMTOMの3,000人を超える子どもたちが参加する紙芝居コンクールの授賞式を当館で実施。地上階では優秀作品を展示
17	パリ日本文化会館xヴィラ九条山講演会事業	2019/09/03 ～ 2020/03/31	ヴィラ九条山と共同でアーティストトーク事業を年1回、3年間当館で実施。2019年度は、1992年の最初のレジデントであるアンジュ・レッチア氏を招へい
18	外部expo関連講演会シリーズ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	パリ（パリ近郊）またはフランス全土で開催される展覧会開催と同時に、当館にてアーティストや専門家を迎えた講演会
19	館内・外部公演関連講演会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	当館で公演を行った出演者・演出家等、またはパリ市内・フランスで開催される公演のタイミングで来館可能な出演者・演出家等によるトークイベントを実施
20	子ども・家族向け公演	2019/04/01 ～ 2020/03/31	子ども・家族向け公演を学校休みのタイミングでプログラムする。紙芝居、お話、日本の伝統楽器デモンストレーション等
21	子ども向け・親子向けワークショップ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	子ども向け、もしくは、親子で参加できるワークショップを每期学校休み期間に開催。每期さまざまな内容の文化事業を提供
22	日本酒セミナー	2019/05/11	毎年好評実施している日本酒セミナー・試飲会。有志の蔵元が毎回数十軒集い、日本酒の解説を行い、各蔵元自慢の日本酒を披露
23	蔵マスター日本酒事業	2019/07/10	蔵マスターアソシエーションが手掛ける日本酒コンクールの枠組みで、仏人ソムリエであり審査委員長のデュイザ氏、その他日本酒関係者が日本酒について講話。2019年コンクールで受賞した日本酒の試飲会も開催
24	苔玉ワークショップ	2019/10/04 ～ 2019/10/05	フランスでも大人気の苔玉のワークショップを開催
25	日本書芸術振興団子ども書道展示及びこども書道ワークショップ	2019/10/08 ～ 2019/10/12	日本書芸術振興団による子ども書道コンクールの受賞作品展示及び子ども対象書道ワークショップ
26	子ども茶会	2019/12/04	裏千家パリ事務所との共催イベント。8歳～16歳頃の子どもの青少年を対象にした茶の湯体験イベント
27	京菓子レクチャーワークショップ	2019/12/05	子ども茶の湯イベントのために来仏される末富社に和菓子のデモンストレーションと和菓子作りの指導を依頼し実施
28	和菓子デモンストレーション	2019/09/20 ～ 2020/03/31	日本の和菓子職人で形成されるチーム和菓子による和菓子のデモンストレーション
29	学校グループ受入事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	フランスの小中高校を対象に当館で日本文化ワークショップ等を学級ごとにプログラムする。来館時開催中の展覧会も同時に鑑賞してもらう事業
30	裏千家茶道デモンストレーション	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者には抹茶とお茶菓子を実際に味わってもらう事業

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
31	裏千家茶道教室 入門コース	2019/04/01 ～ 2020/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ。春コース、秋コース、冬コースとして季節コースで展開
32	表千家茶道茶会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	表千家による茶会。定員12名、1日3セッション
33	表千家茶道立礼入門教室	2019/04/01 ～ 2020/03/31	表千家による茶道立礼入門教室。定員12名、仏語教室
34	書道教室 仮名入門コース	2019/04/01 ～ 2020/03/31	書道教室。入門者・初級者対象としひらがなを中心とした書道コース
35	書道教室 漢字入門コース	2019/04/01 ～ 2020/03/31	書道教室。入門者・初級者対象とし漢字を中心とした書道コース
36	囲碁教室 入門コース及び上級コース	2019/04/01 ～ 2020/03/31	フランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者が講師を務め、子どもから大人までレベルにあわせて指導
37	いけばな教室 入門及び中級コース	2019/04/01 ～ 2020/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生け花を通した日本文化を体験する。各流派6セッションで1コース。毎期初めに館内での展示・デモンストレーションを開催
38	書道文化体験ミニ講座	2019/04/01 ～ 2020/03/31	継続講座である書道教室とは別に、書道を全く知らない方でも気軽に書道を体験してもらう文化体験ミニコースを展開。より幅広い層への文化普及を図る事業
39	いけばな3流派文化体験ミニ講座	2019/04/01 ～ 2020/03/31	6セッション継続講座であるいけばな入門・中級講座とは別に、いけばなを全く知らない方でも気軽にいけばな文化を体験してもらう文化体験ミニコースを展開。より幅広い層への文化普及を図る事業
40	折り紙アトリエ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2006年度秋期以降開催し、好評を得ている子ども向け・大人向け折り紙教室。講師は、折り紙アーティストとしてフランスの各地で活躍していたエリック・ジョワゼル氏逝去後、ミッシェル・シャルボニエ氏が務めている。6～9歳クラスと10歳以上クラスの2つを実施
41	環境に優しい布ぞうり体験ワークショップ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	現在では日本文化の啓蒙と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校等で教育プログラムとして取り入れられている布わらじを作ることができる体験ワークショップ
42	カタヒラヨシミ漫画集中講座	2019/04/01 ～ 2020/03/31	フランスでイラストレーター・漫画家として活躍するカタヒラヨシミ氏の集中講座。12歳以上を対象にイラストの描き方、漫画の描き方を学ぶ事業
43	着付け体験講座	2019/04/01 ～ 2020/03/31	着物の着付け体験ワークショップ。単発制、きものはレンタル制。女性対象
44	墨絵体験講座	2019/04/01 ～ 2020/03/31	文化体験講座の枠組みでの墨絵体験講座。墨絵の基本的なテクニックを学び、作品を仕上げる事業
45	篆刻ワークショップ	2019/05/18	篆刻ワークショップ。参加者が自分の名前または好きな言葉を篆刻する。出来上がった作品は各自お持ち帰り
46	くみひもワークショップ	2019/09/01 ～ 2020/03/31	日本の伝統工芸である組紐を作る体験講座。プレスレット、帯締め
47	日本庭園教室	2019/04/01 ～ 2020/03/31	パリ在住造園家の遠藤浩子氏による日本庭園に関する講義とワークショップを単発、もしくは、継続コースで展開
48	言語環境3-6歳児/5-8歳児対象日本語・日本文化教室	2019/04/01 ～ 2020/03/31	言語・他言語教育・研修に多くの実績を持つデュララアソシエーションによる低年齢児対象の日本語・日本文化教室

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
49	クラシック・三味線コンサート	2019/04/03	クラシック音楽の演奏家である菅野潤氏（ピアノ）、山形由美氏（フルート）と、常磐津節の三味線奏者である常磐津文字兵衛氏による、トリオコンサートを実施
50	女性劇団セラフ 三島由紀夫原作『近代能楽集』	2019/05/23 ～ 2019/05/25	フランスにて活動する女性劇団「セラフ」による、三島由紀夫の『近代能楽集』をテーマとした演劇作品を上演
51	音楽の日コンサート（The fin.）	2019/06/21	フランス全土で多数のコンサートが行われる6月21日の音楽の日にあわせ、日本のみならず海外にも多くのファンを持つバンド「The fin.」を招へいし、コンサートを実施
52	CND共催ダンス企画（佐東利穂子）	2019/06/26 ～ 2019/06/27	フランス国立ダンスセンター（CND）との共催で行うダンス公演CND主催のダンス人材育成ワークショップイベントCampingにあわせ、佐東利穂子氏（KARAS所属）を招いて当館でソロ作品『IZUMI』を上演。CNDでは学生向けのワークショップを実施
53	東京藝術大学管楽アンサンブルコンサート	2019/07/02	東京藝大ウィンドオーケストラが南仏でコンサートを実施するのに際し、その一部のメンバーを当館に招いてコンサートを開催
54	鍔仙会能公演	2019/09/24 ～ 2019/09/25	鍔仙会の理事を務める清水寛二氏が演出する新作能、そして能・狂言の古典演目を上演。観世鍔之丞氏もツアーメンバーに加わり、当地のみならず、2019年が外交周年となっているオーストリア、ポーランドを巡回
55	東京タンバリン『お点前ちょうだいいたします』	2019/10/09 ～ 2019/10/12	元青年団の高井浩子氏が主催する劇団「東京タンバリン」を招へいし、茶道をテーマとした演劇『お点前ちょうだいいたします』を上演後、役者自ら観客に対し抹茶と季節の和菓子を提供し、複層的な日本文化体験事業として実施
56	ダンス公演イスラエル・ガルバン×YCAM 『Israel & イスラエル』	2019/10/24 ～ 2019/10/26	イスラエル・ガルバン氏（ダンサー／振付家）が、山口情報芸術センター（YCAM）と共同制作するダンス公演。フラメンコの新たな世界を切り開き、世界から注目を集めるガルバン氏が、YCAMのアーティストらと共に、新たなテクノロジーを用いた公演を実施。YCAMのアーティストによる講演会をあわせて実施し、来場者の理解をさらに深めた事業
57	吉田兄弟コンサート	2019/11/09	三味線デュオの吉田兄弟によるコンサート。三味線の古典曲から現代の曲まで幅広く演奏
58	国立劇場おきなわ共催「組踊と琉球舞踊」公演	2019/12/06 ～ 2019/12/07	組踊上演300周年を記念し国立劇場おきなわと共催で行う公演。組踊の名作『執心鐘入』と古典舞踊を中心とした琉球舞踊を、実力派の演者が揃い上演
59	水曜コンサート	2019/04/01 ～ 2020/03/31	年間6～7公演程度、小ホールで行うコンサート。主に若手アーティストや、今後フランスでの活動を積極的に展開する意欲のあるアーティストを紹介する場として、公演の機会を提供
60	「木の体験」Simon Gauchet	2019/11/15 ～ 2019/11/16	2018年、ヴィラ九条山レジデントとして京都に滞在していたシモン・ゴーシェ氏（演出家／造形作家）が宇高竜成氏（金剛流能楽師）と共作した演劇作品『L' Expérience de l' Arbre / 木の体験』を上演。ヴィラ九条山とのタイアップ事業
61	マンガ専門家派遣（ガボン）	2019/11/21 ～ 2019/11/26	ガボンへマンガ専門家1名を派遣
62	コンサート 和太鼓真	2020/02/08	2009年に設立され2019年に10周年を迎えた和太鼓真のコンサート。ゲストに日原史絵氏（箏曲家）と浅井宏美氏（役者）を迎えた公演を実施
63	CND共催ダンス企画（Ana Rita Teodoro）	2019/05/29	フランス国立ダンスセンター（CND）との共催で行うダンス公演。2018年、CNDでの公演で好評を博したポルトガルの演出家、Anna Rita Theodoro氏を招いて、土方巽と大野一雄をテーマとした小規模のパフォーマンス公演を実施

	事業名	期間	事業内容
64	旗本退屈男上映・展示	2019/10/21 ～ 2019/10/26	映画『旗本退屈男』の上映と衣装の展示。国際日本文化研究センターとの共催
65	四国遍路 展示・講演会	2019/11/25 ～ 2019/12/23	四国遍路についての展示と講演会。NPO法人遍路とおもてなしのネットワークとの共催
66	伝統と先端と	2020/01/20 ～ 2020/02/01	現代における伝統工芸作品の展示とワークショップ。クレアパリとの共催

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
67	若者育成事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日仏交流に貢献し、日仏関係を先導してゆく学生・若者を対象に、プロジェクトコンクールそしてその入賞者が参加する訪日研修「ジャパンワークショップ」を実施。その他、研修参加者のネットワークを中心に、若手知日派人材育成事業や交流事業を企画・実施
68	アルザス日本研究セミナー	2019/09/30 ～ 2019/10/01	ヨーロッパにおける若手日本研究者の交流・ネットワーク形成と、日本研究の深化・促進を目的に、毎年テーマを定めて合宿形式の集中ワークショップで開催される日本研究セミナー。アルザス日本学研究所（CEEJA）との共催で行われており、2007年の開始から、2019年度で11回目の開催
69	【日仏テーマ別講演会】森田・ジュリアン対談及びその関連事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2018年度からの継続事業。2018年6月28日に実施した思想家インレジデンス事業講演会「普遍性と多様性の共存」について、講演内容の記録冊子を作成。森田真生氏とフランソワ・ジュリアン氏の対談の軌跡を収め、日仏研究者の支援・知的交流を図る事業
70	【日仏テーマ別講演会】EHESS日仏財団10周年記念シンポジウム	2019/06/04	EHESS（社会科学高等研究院）日仏財団設立10周年を記念し、21世紀の経済・政治・社会の課題を、日本の経験を教訓にしつつ議論する講演会。第一線で活躍する経済学、政治学、社会学の研究者陣、企業関係者らを日仏米から招き、議論の深化を図る事業
71	【日仏テーマ別講演会】自然は考えるのか？—自然の知をめぐる日仏間の学際的対話	2019/06/08	人間をとりまく環境は、地球規模的にもはや楽観視できる状態にはない。人間は自然との付き合い方を根本的に見直すべき時にきている。西洋近代的パラダイムの自然観を再検討することが、私たちの喫緊の課題である。日仏の研究者が、自然に対するゆるぎない人間の優位性を深く問い直し、文化的・学際的に議論。8日の基調講演は、山極壽一氏（京都大学総長）。日仏同時通訳
72	【日仏テーマ別講演会】東アジアにおける漢文文化	2019/06/13	漢字を使用する文化圏の研究者が集まり、同じ漢字を用いながら違う意味に使っている場合が多々あり、それが相互の誤解を招いている可能性があるとの仮説を掘り下げていくシンポジウム。コレージュ・ド・フランスのジャン＝ノエル・ロベール教授、国文学研究資料館のロバート・キャンベル館長による講演会
73	【日仏テーマ別講演会】日本の発酵文化人類学	2019/06/21	2017年に日本で刊行された『発酵文化人類学』の著者小倉ヒラク氏を招いた講演会。日本にしかない菌、“麴”を根底に、日本の食文化の歴史と現在、環境との共生を紐解く
74	【日仏テーマ別講演会】日本1・0とパクス・トクガワナー—東京建設430年	2019/07/25	東京の基礎となる江戸を建設し、半世紀の内戦に終止符を打って近隣諸国との関係を安定化に貢献した徳川家康に焦点を当てた講演会。「日本1・0」は、19世紀後半の明治維新でなく、17世紀の徳川幕府の成立に着目。2020年は家康が東京の原型を造ってから430年目にあたり、新天皇が東京2020オリンピック・パラリンピックの開会を宣言する年であることを念頭に、家康の戦略的思考をもとに現代日本を理解する手がかりを追求
75	【日仏テーマ別講演会】森は海の恋人	2019/10/11	畠山重篤氏の自叙伝『森は海の恋人』出版を記念し、畠山氏と親交の深い地理学・東洋学者のオーギュスタン・ベルク氏が登壇する講演会。畠山氏の姿を追ったNHK Worldドキュメンタリー『The Fisherman and the Forest』上映を交え、出版社Wildprojectとの協賛で実施

＜在外事業＞ パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
76	【日仏テーマ別講演会】先祖の信仰を辿って ―九州潜伏キリシタンはなぜカトリックを選んだのか―	2019/11/20	マルタン・ノゲラ＝ラモス氏（京都大学客員講師／フランス極東学院（EFE0）京都センター支部長）による、著書『La foi des ancêtres. Chrétiens cachés et catholiques dans la société villageoise japonaise (XVIIe-XIXe siècles)』の出版記念講演会。19世紀中頃、長崎における潜伏キリシタンがフランス人神父と出会い、カトリック信仰を表明した理由にフォーカスし分析
77	【日仏テーマ別講演会】日本人 ―その生活と国民性	2020/01/22	ジュネーブ大学で地理学の教鞭をとるラファエル・ランギヨン＝オセル氏による講演会。複数回にわたる長期日本滞在の経験をもとに執筆した『Les Japonais』（Les ateliers Henry Dougier出版社）に基づき、日本各地の人々の生活から垣間見えてくる国民性を分析
78	【日仏テーマ別講演会】装飾美術館図書館：知られざる日本コレクション	2020/01/29	装飾美術館（Musée des Arts Décoratifs）図書館は、18世紀から19世紀までの350冊の挿絵本と、歌川派の600点を超える浮世絵等、著名な日本のコレクションを所蔵。同コレクションの歴史について、図書館の所蔵資産責任者ローラ・アベルシル氏が解説
79	【日仏テーマ別講演会】源氏物語と宮廷文化	2020/02/08	『源氏物語』が千年の時を超えて世界中の人々を惹きつける理由について、『源氏物語』に関する研究の伝統と実績を有する実践女子大学が講演を実施。衣紋道高倉流宗家の高倉永佳氏、香道御家流宗家の三條西堯水氏による解説のもと、十二単の着装実演や聞香を交え、当時の宮中文化を紹介
80	【イノベーションセミナーシリーズ】パイロット	2020/02/25	温度によって色が変化するインクの基本原理を応用した、パイロット社のボールペン「FRIXIONシリーズ」。世界100か国以上、累計30億本を超える販売実績を達成し、筆記具の新しいカテゴリーを創出するに至った本製品シリーズに焦点を当てた講演会
81	【イノベーションセミナーシリーズ】クボタ	2020/02/27	1890年の創業以来、水道用鉄管による近代水道の整備、農機による食料増産と省力化等、暮らしと社会に貢献する製品を生産してきたクボタ。クボタのフランス、欧州における地域社会への貢献を、技術の進展、イノベーションへの挑戦とあわせて紹介する講演会
82	十二単と香	2020/02/04 ～ 2020/02/15	展示とデモンストレーション。実践女子大学との共催

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
83	外部連携事業（地上階展示）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	生け花・建築・書道・服飾等の展示
84	外部連携事業（講演会・映画上映等）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	鳥羽市の海女文化講演会、映画『海難1890』上映会。在パリトルコ文化センターと共催
85	Japon Afrique intimes	2020/02/18 ～ 2020/06/30	カメルーン作家による日本文化とアフリカ文化を融合した作品の展示
86	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内及び当館会員等に配布。その他、RATP（パリ交通公団）等外部事業への協力による知名度向上に向けた活動を実施
87	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）13,694人 (2) レファレンス（年間）1,603件 (3) 貸出点数（年間）1,399点
88	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、日本語教育・学習、日本研究に関する情報等を発信 ウェブサイトURL： <a href="https://www.mc.jp.fr/">https://www.mc.jp.fr/</a>

<在外事業> パリ日本文化会館

	事業名	期間	事業内容
89	SNS運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業広報のため、Facebook、Twitter、Instagramを運営。また、「ジャポニスム2018」で活用したSNSアカウントを、より広い観点からの日本文化発信を目的として活用開始

合計額 606,043,019 円  
うち共通経費 0 円

ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	文化情報室関連事業	2019/04/01 ~ 2020/03/31	ソウル日本文化センター図書館（文化情報室）の来場者増加を目的として、市民を対象にした「読み聞かせ」イベントや講演会、民間企業とタイアップした文化情報室訪問イベント、日本関連の書籍をテーマとした読書感想文コンクール、ブックフェスティバルへの出展等を実施
2	日本文化に親しむ企画文化講座	2019/07/02 ~ 2020/02/18	一般市民を対象に日本に関する多様なテーマの講演会を夏季、冬季に分けて計14回程度実施
3	濱口竜介特別展	2019/05/31 ~ 2019/06/09	現在日本で最も注目されている若手映画監督の一人である濱口竜介監督の作品を上映すると共に、同監督による講演及び対談を実施。招へい費用の一部を助成
4	第20回全州国際映画祭	2019/05/02 ~ 2019/05/11	2019年で20周年を迎えた韓国有数の映画祭であり、今回は10作品の日本の映画が上映された。上映に伴うトーク等に参加する日本の映画人の参加費用の一部を助成
5	第16回ソウル環境映画祭	2019/05/23 ~ 2019/05/29	国際コンペティション部門審査委員長の荻上直子監督の招へい経費の一部を助成。『かもめ食堂』等の同監督作品の特別上映や、講演及び韓国の評論家との対談も実施
6	第16回日本歌謡大会	2019/05/25	社団法人釜山韓日文化交流協会、駐釜山日本国総領事館と対馬市が共同で開催する大会で、日本の音楽への関心度を高めることを目的としている。参加者は日本での経験が長くない人だけが参加でき、優秀者には訪日の機会を付与
7	第16回ソウル国際舞踊コンクール	2019/05/30 ~ 2019/07/27	韓国における大規模舞踊コンクールの一つである第16回ソウル国際舞踊コンクールにおける、日本審査員2名の渡航費を助成
8	李秀賢氏写真展及び映画上映会	2019/06/01 ~ 2019/06/27	故李秀賢氏18周年を悼悼する写真展を開催。付帯行事としてドキュメンタリー映画上映及び故人の追悼曲を作った歌手チュカヨル氏によるチャリティー公演を実施。また、個人を偲ぶ安蘭けい氏チャリティー公演にあわせ、会場のロビーにて写真展を開催
9	2019国際電子芸術シンポジウム	2019/06/22 ~ 2019/06/28	1990年に発足された国際的な非営利団体である国際電子芸術協会（ISEA）が25回目の国際電子芸術シンポジウムを開催。50か国から1,000余名の視覚・公演・設置・映像芸術、電子音楽、デザイン、工学等、関連分野の教授及び芸術家、専門家が参加。日本から赤松音呂氏、渡辺克己氏、畝身達夫氏が参加
10	第23回富川国際ファンタスティック映画祭	2019/06/27 ~ 2019/07/07	第23回富川国際ファンタスティック映画祭で上映される日本映画33作品に関連するゲストの渡航費等を助成
11	ひらがな・カタカナデザインコンテスト	2019/07/01 ~ 2019/12/20	韓国の中学・高校生（青少年）を対象に、日本語の文字（ひらがな、カタカナ）をモチーフに創作したデザインのコンテストを実施すると共に、受賞作の展示会も実施
12	作家講演会	2019/07/03 ~ 2020/07/03	在韓大公報文化院との共催により、小川糸氏（小説家）とキム・ハナ氏（作家／コピーライター）によるトークイベントを開催
13	日本文化スタディーツアー	2019/07/14 ~ 2019/07/18	全北大学と北九州高等専門学校は、提携して毎年訪韓プログラムを実施。2019年度初めて実施する韓国側の訪日プログラムへの参加者の渡航費の一部を助成



＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	第23回ソウル国際マンガアニメーションフェスティバル	2019/07/17 ～ 2019/07/21	23回目を迎える2019年は、日本のアニメ作品の上映及び監督のトーク以外にも、日本の専門家によるNetflixの日本における影響に関する発表等も実施。ソウル日本文化センターは日本人ゲストの招へい費用等の一部を助成
15	ソウル国際実験映画フェスティバル	2019/07/24 ～ 2019/07/31	「神戸映画資料館の日本初期映画コレクション」特集を実施し、同資料館のディレクターを招へいする費用の一部を助成
16	第15回ジェクション国際音楽映画祭	2019/08/08 ～ 2019/08/13	世界各国の音楽映画の上映及び映画と連携したコンサートの実施等、音楽をテーマにした国際映画祭であり、日本映画の上映、日本のゲストのトークも実施。日本の作品の字幕翻訳費の一部を助成
17	「日韓交流おまつり in Seoul 2019」関連助成	2019/09/01	「日韓交流おまつり in Seoul 2019」に参加し、日本から招へいするツインボーカルユニット「The Super Ball」と日本人コスプレイヤー「日韓コスプレ」の招へい経費を助成
18	(日本祭り開催支援事業) 「日韓交流おまつり in Seoul 2019」	2019/09/01	韓国内最大級の日韓文化交流行事である「日韓交流おまつり in Seoul」が、2019年に15周年を迎える機会を捉え、日本から大型の公演団を招致することにより、日韓両国の草の根交流の象徴である同事業の継続的な発展を支援
19	人文学講座「日本特集」：日本文化の源流を探す	2019/09/19 ～ 2019/09/20	グローバル文化の理解のために企画された大衆人文講座の一環として「日本特集」講演を実施。甲南大学から招へいする講演者の航空賃と宿泊費を助成
20	ゴヤン国際舞踊祭	2019/09/28	毎回外国の振付家を招へいし、その国の文化を紹介し、専門家養成プログラムを設けて舞踊芸術発展にも大きな役割を果たしている。日本以外にも3つの国の舞踊団を招へいし、踊りを通じて外国文化と共感・疎通し、一般市民が文化に接することができる場を創出
21	タイポジャンチ2019:国際タイポグラフィビエンナーレ	2019/10/05 ～ 2019/11/07	2001年にスタートし、本年度6回目を迎える同展示は、文字を主題とした世界唯一の国際ビエンナーレとして、「タイポグラフィと事物」というタイトルで韓国を含む95チームが参加。日本から参加する作家2名の渡航費を助成
22	日韓現代舞台芸術交流	2019/10/08 ～ 2019/10/09	音楽詩劇研究所による日本・韓国・ロシア・カザフスタンのアーティストが共演する舞台『山椒大夫 in Korea』の制作及びPerforming Arts Market in Seoul (PAMS) 2019における「PAMS Link」参加作品として公演を実施
23	2019韓日現代美術同行展	2019/10/08 ～ 2019/10/14	2005年“日韓友情の年”を契機に日韓の美術人がアジアで世界の現代美術を導いていこうという趣旨のもと、日韓現代美術作家会が両国で結成され、日韓現代美術同行展を毎年交互に行うこととし、本年度15回目の実施。日本作家35名、韓国作家34名が各々2作品ずつ出品し、140余作品を展示
24	日韓文化交流ワークショップ「575の文化」	2019/10/11 ～ 2019/10/13	俳句を通じて日韓の文化交流を図るという目的で、日本の代表的な文芸である俳句のワークショップ等を実施。高田正子氏（講師）の渡航費の一部を助成
25	日韓若手音楽家交流公演	2019/10/12	日韓の若手音楽家交流を通じたパートナーシップ強化を目的として、2019年10月に、日韓の若手ギター演奏家による合同コンサートをソウルで実施
26	第21回富川国際アニメーションフェスティバル	2019/10/18 ～ 2019/10/22	上映作には最新作から過去の話作まで日本の作品が多数含まれており、開幕作には湯浅政明監督の作品が上映され、片淵須直監督の特別展も行われる。審査委員の板津匡覧監督及びコンペティション部門に参加する日本の監督の渡航費の一部を助成
27	第17回アジアナ国際短編映画祭	2019/10/31 ～ 2019/11/05	17回目を迎える韓国最初・最大の国際競争短編映画祭として、本年度も日本を含む各国の優秀な短編映画の紹介及びゲストによる特別プログラムを実施。日本の映画人の招へい費用の一部を助成
28	日韓フォトコンテスト	2019/07/24 ～ 2019/12/06	日韓間の文化交流促進と観光振興等を目的とした公募写真展

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
29	【追加執行（新規）】学校漫才	2019/11/18 ～ 2019/11/19	韓国内の日本語履修学生に対して日本語・日本文化に対する理解の深化を促進するため、若手漫才コンビ「ブルーレディ」が、韓国内の大学1か所、高等学校1か所を巡回し、漫才及び日本の伝統遊び（けん玉、折り紙）に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
30	2019年ソウルダンスセンターレジデンス	2019/11/21 ～ 2019/12/09	海外の優秀なダンサーを韓国に招へいし、創作環境を提供し、アーティストの交流活動を支援する事業。日本から参加するダンサーの京極朋彦氏及び伊東歌織氏の往復航空運賃の一部を助成
31	センター所蔵品浮世絵展	2019/11/26 ～ 2019/12/11	センターが所蔵している浮世絵の新企画作品展として、北斎の作品を中心とした55作品や関連図書30余点を展示
32	第9回韓日青年フォーラム	2019/12/20 ～ 2019/12/23	日韓の若者が共通の社会問題を解決するため、両国で活動している若者支援団体、行政機関、学者等がそれぞれの国の現状と取組を共有し、交流
33	2019青少年のための良い戯曲朗読会	2019/12/25	日本から劇作家を招へいし、朗読会や討論を行うことにより日韓交流と共に青少年の公演文化発展を企図
34	仁川ミリム劇場日本映画上映会	2020/01/01 ～ 2020/03/31	毎月下旬の1日間、ソウル日本文化センター所蔵DVDを中心とする日本映画作品の定期上映会を実施。ゲストによるトークイベントも実施
35	知られた小津と未知の小津：小津安二郎特別展	2020/01/02 ～ 2020/01/12	小津安二郎監督の代表作のほか、韓国であまり上映されなかった初期の無声映画作品も含めた合計12作品を上映し、日韓の映画研究者によるフォーラムも実施
36	【追加執行（新規）】日本「Fシネマ・プロジェクト」フィルム上映及びワークショップ	2020/02/07 ～ 2020/02/09	ソウルシネマテーク協議会（映画館「ソウルアートシネマ」を運営）との共催により、フィルム上映の知識と経験を共有することを目的として、日本の「Fシネマ・プロジェクト」関係者を招へいし、フィルム上映、フォーラム、ワークショップを開催。フィルム上映の現状を紹介し、韓国内のフィルム上映が可能な都市と地域の映画館のネットワークを確保
37	私たちが作ろう日韓未来	2020/02/21	2014年から日韓で毎年2回行われている韓日大学生討論会である「韓日未来フォーラム」の結果や実践行動発表会を行い、日韓アマチュア歌手が舞台公演を実施
38	日本西畑人形芝居ワークショップ	2019/06/14 ～ 2019/08/04	江原道で閉校を活用して人形劇を普及している「アラリ人形の家」が、日本伝統人形劇の西畑人形芝居を招へいし、人形劇披露、人形作り・操縦方法ワークショップ、人形展示等を実施。地域の人々に日本の人形劇を知らせると共に伝統を継いできた日本の人形劇人と韓国の若い人形劇人の交流を模索
39	ソウル日本文化センター主催日本映画上映会（JF映画祭）	2020/01/28 ～ 2020/02/09	配付DVD、国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵作品、及び外部機関から借用する作品を活用し、日本映画上映会を開催
40	（日本映画上映）映像資料院日本映画上映会	2019/07/02 ～ 2019/07/21	韓国映像資料院との共催により、2019年7月2日～21日にかけて、「映画と空間」と題して、1940年代～2010年代の東京を舞台とする日本映画19作品の特集上映会を開催
41	（日本映画上映）ソウルアートシネマ日本映画上映会	2019/09/04 ～ 2019/09/22	韓国シネマテーク評議会（映画館「ソウルアートシネマ」を運営）との共催により、2018年5月に死去した、たむらまさき監督を回顧し、同監督／撮影監督作品13本の特集上映を実施。青山真治監督を招へいし、シネトーク及び対談イベントを併催
42	日本若手公演関係者韓国派遣	2019/10/06 ～ 2019/10/10	日本の若手公演関係者（演出家、制作者等）を韓国で行われる国際舞台芸術見本市（PAMS）に派遣し、作品紹介及び海外の関係者とのネットワーク形成の機会を提供。韓国若手公演関係者との交流やソウル市内の小劇場訪問も実施

＜在外事業＞ ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
43	日韓若手文化人対話事業	2019/12/17	韓国国際交流財団（KF）、株式会社クオンとの共催により、さまざまな分野で活躍する日韓の若手文化人による対談を日本と韓国で実施し、その内容を日韓で出版
44	アートナイン日本映画上映会	2020/02/14 ～ 2020/02/18	アットナインフィルム（映画館「アートナイン」を運営）との共催により「NEWジェネレーションー次世代女性監督展」「荻上直子監督展」「角田光代原作展」「樹木希林展」の4セッション・14作品を上映、日本映画界の女性監督、女性作家、女優にスポットをあてる。ゲストには初来韓の岨手由貴子監督を迎え、同世代の映画ジャーナリストイ・フェジョン氏（元シネ21記者）との対談を開催。岸井ゆきの氏（女優）も参加予定だったが、新型コロナウイルス感染への憂慮により来韓を中止
45	日韓映画人交流	2019/06/27 ～ 2019/07/07	韓国国内で開催される国際映画祭にあわせて日本の映画人を招へいすると共に、ネットワーク形成を目的とした日本と韓国、世界の映画人との交流の場を設定
46	市民青少年交流（訪日プログラム）助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日韓の市民・青少年交流を一層促進することを目的として、韓国の市民団体等が日本において日本のカウンターパートと共に実施する交流事業に対し助成
47	【追加執行（新規）】浮世絵展展示セット管理	2019/12/01 ～ 2020/03/31	ソウル日本文化センターが所蔵している「浮世絵展」展示セットの各作品を収容するダンボール製ケースが劣化しているため、新規に製作
48	第35回韓日学生フォーラム本会議：私たちの視線を集めて	2019/08/06 ～ 2019/08/21	韓日両国の大学生が集まり、韓日両国が共に向かうべき価値について考え、討論するために、両国の学生が集まる会議を開催

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
49	日本研究フェロー関連事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	フェローへの支援を一過性のものにせず、継続的な関係性の構築と今後の協力関係の発展に繋げるため、2019年度採用フェローを中心としたフェローとの意見交換会を実施すると共に、フェローOBにソウル日本文化センターウェブサイトへの寄稿を依頼
50	日本研究・知的交流一般業務	2019/04/01 ～ 2020/03/31	韓国における日本研究・知的交流の状況をより正確に把握することを目的に、国際交流基金助成事業（本部助成／センター助成）及び国際交流基金と直接の関係は無いが重要性の高い事業へのサイトビジットを行うための、また地方の関係者とのネットワークの構築や日本研究に関する現状把握を行うための、出張旅費及び会議費
51	次世代日本研究者支援プログラム	2019/04/01 ～ 2020/03/31	韓国において次世代を担う日本研究者の研究活動を支援し、持続的な研究者育成の一助とするために、次世代日本研究者が質の高い研究活動を行えるよう、論文執筆のための調査・資料収集等を目的とした短期の海外渡航に対して助成を実施
52	釜山日本文化研究所講演会	2019/04/02 ～ 2019/04/03	中島和男氏（西南学院大学国際文化学部教授）を招いての講演会を実施。テーマは「2019年、韓日関係はこのままで良いか～実践的解決策の模索」。新羅大学が協力、釜山韓日文化交流協会が共催
53	韓国日本研究総連合会国際学術大会	2019/04/19 ～ 2019/04/20	地方を基盤にする四つの学会（大韓日語日文学会、韓国日本語文学会、韓国日本文化学会、日本語文学会）がネットワークを図る年1回の連合型の学術大会。2019年は「日本文化の理解と韓日交流のための研究者の役割」をテーマとした企画シンポジウムを開催
54	日本研究調査	2019/06/01 ～ 2020/03/31	韓国における日本研究の現状を把握するため、分野ごとの日本研究者の数や論文発表数等を調査

<在外事業> ソウル日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
55	韓国日本政経社会学会第2回国際学会議	2019/06/22	「日韓関係、Regeneration—緊張から和解への道」というタイトルで開催。日本から富田晃正氏（埼玉大学人文社会科学）が招へいされ、「経済グローバル化によるアメリカの対外政策決定過程の変容と日本の対応、そして韓国への教訓」というテーマで発表
56	第1回世界碩学招聘円卓会議	2019/04/26	翰林大学日本学研究所が開催する本会議では、国内外から参加する4名の発表及び討論を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
57	図書館運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施、施設を利用して絵本読み聞かせ、映画上映会等のイベントも実施 (1) のべ来館者数（年間）：20,429名 (2) レファレンス（年間）：456件 (3) 貸出点数（年間）：18,321点
58	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://jpf.or.kr (2) ウェブサイト訪問数（年間）：47,358件 (3) メールマガジン配信先数（年間）：270,190件 (4) SNS（Facebook）実績（1か月平均）：11,641件

合計額 185,742,116 円  
うち共通経費 0 円

北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	【小規模助成】写真家・岡本寛志氏レクチャー	2019/04/20	ユーレンス現代アートセンター (UCCA) が2019年3月9日～5月19日に開催する写真展「文明：当代生活啓示録」にあわせて行う関連イベント。出展作家である岡本寛志氏 (写真家) を日本より招へいし、「視覚叙事と社会」とのテーマでレクチャーを実施
2	【小規模助成】日本グラフィックデザイン交流イベント	2019/05/04 ～ 2019/05/05	中央美術学院デザイン学院にて、日中のグラフィックデザイナーや編集者によるシンポジウム、レクチャーを実施。日本からは高田唯氏、中村至男氏、西まどか氏、渡部千春氏、北条舞氏、盛哲氏を招へい
3	【小規模助成】「小川希：東京とアジアのオルタナティブ・スペースのネットワーク」	2019/05/25	2018年時点の中国におけるインディペンデントアートスペースを紹介する文献展「What Are We Doing Now?」 (主催：de-ART CENTER) の関連イベントとして、小川希氏によるレクチャーを実施。日中のインディペンデントアートスペース交流活動のより深いネットワークを作り、日中を含むアジアのインディペンデントアートスペースのインタラクティブなプロジェクトを促進することを目指す事業
4	【小規模助成】「感官境界」展	2019/05/04 ～ 2019/05/05	上海・明当代美術館 (McaM) が開催するメディアアートのグループ展「感官境界」の開幕にあわせ、3名の日本人アーティスト及びグループ (WOW、梅田弘明氏、平川紀道氏) を招へいし、オープニングのトークイベントを実施
5	【小規模助成】平野甲賀、鳥海修字体ポスター展	2019/09/07 ～ 2019/10/13	日本を代表するグラフィックデザイナー平野甲賀氏と、字体デザインの第一人者と呼ばれている書体設計士・鳥海修氏の作品を、西安欧亜学院にて展示。オープニングにあわせ、鳥海修氏、鳥海氏と協働してきた高橋亨氏によるレクチャー及びワークショップを実施
6	【小規模助成】Touch コンタクト・インプロビゼーションフェスティバル	2019/10/02 ～ 2019/10/08	日本からYasukichi Suzuki氏が参加し、期間中にコンタクト・インプロビゼーションのワークショップやパフォーマンスを実施
7	【映画助成】北京国際映画週間	2019/04/13 ～ 2019/04/20	北京国際映画祭にあわせて実施される北京日本映画週間で日本映画を上映
8	【映画助成】上海国際映画週間	2019/06/15 ～ 2019/06/24	上海国際映画祭にあわせて実施される上海日本映画週間で日本映画を上映
9	【映画助成】杉本拓 北京交流公演	2019/08/12 ～ 2019/08/19	杉本拓氏 (ギター奏者/作曲家/即興演奏家) を招へい。今回は杉本拓氏の初中国公演。北京に滞在する間に中国演奏者との共同創作により、日中の現代音楽の交流を促進
10	【映画助成】影像上海芸術博覧会 公開講座	2019/09/20	影像上海芸術博覧会 (Photofairs Shanghai) にて、コレクターの宮津大輔氏によるトークイベントを実施
11	【映画助成】濱口竜介監督 上映会	2019/11/01 ～ 2019/11/09	濱口竜介氏 (映画監督) を招き、北京、南京、成都の3都市にて10作品の上映及び交流イベントを実施
12	巡回展現地経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」北京、上海、瀋陽、重慶の4都市に巡回
13	日本文化紹介	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国在住もしくは日本から招へいた講師による、日本の伝統文化や生活文化を紹介する講演会やワークショップ、その他小規模イベント

＜在外事業＞ 北京日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	『ゴドーを待ちながら』日中シンポジウム	2019/11/16	サミュエル・ベケット作『ゴドーを待ちながら』中国公演にあわせ、プロデュース、演出、翻訳の観点から、日中の専門家が事例を紹介しながらディスカッションを行う。日本からは、日本公演の制作を担当した澤藤歩氏（神奈川芸術劇場プロデューサー）、岡室美奈子氏（翻訳家／早稲田大学教授／演劇博物館館長）を招へい
15	劇団かかし座 上海公演	2019/11/22 ～ 2019/11/24	上海国際コメディフェスティバルの演目として、劇団かかし座の公演を実施
16	Independent Art Spaces2019	2019/09/06 ～ 2019/09/08	中国、日本、ドイツ、オーストラリア、スイスから25のインディペンデントスペースが参加し、国際シンポジウム及びディスカッションを行う。日本からは、PADADISE AIR、mumei、Art Center Ongoingから運営者を招へい
17	国際交流基金巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」関連シンポジウム	2019/06/21 ～ 2019/06/25	巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」の北京展にあわせ、日中の建築家によるイベントを開催。日本から藤原徹平氏（建築家／FUJIWALABO代表／横浜国立大学大学院Y-GSA准教授）及び中村航氏（建築家／Mosaic Design代表／明治大学I-AUD教育補助講師）を招へい。レクチャー及びパネルディスカッション（「公共文化芸術施設の過去・現在・未来」「人々が集う“パブリック×建築”とは」）を実施。また、北京在住の早野洋介氏（建築家／MAD Architects代表）がモデレーターとして参加

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
18	日本研究に関する調査、フォローアップ及び案件発掘	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国における日本研究支援の基礎となる調査、元フェロー・支援対象機関のフォローアップ（重慶及び長春における交流会等）、新規案件準備調査（香港ほか）等を実施
19	知的交流に関する調査、フォローアップ及び案件発掘	2019/04/01 ～ 2020/03/31	知的交流事業の案件発掘のための調査出張や面談、被招へい者の帰国後のフォローアップ及び成果還元（報告会、座談会等）
20	在外小規模助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	中国における日本研究・知的交流の促進に資する活動（シンポジウム、ワークショップ、翻訳・出版等）に対して行う助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
21	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報発信
22	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	(1) URL : <a href="http://www.jpfbj.cn/">http://www.jpfbj.cn/</a> (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 158,374件 (3) SNSフォロワー数 : WeChat 27,125人 微博 48,089人（年度末現在）

合計額 115,255,657 円  
うち共通経費 1,187,795 円

ジャカルタ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	邦楽アーティストによる音楽公演・ワークショップ	2019/09/01 ～ 2019/10/30	邦楽アーティストによる音楽公演やワークショップを実施。ワークショップにおいては、「誰でも歌えるボイストレーニング」や「日本語の歌の歌い方」といった音楽や日本語を絡めたワークショップを行うことで当地インドネシア人の方々の日本文化への理解や興味を促進
2	書画作品展	2019/10/01 ～ 2019/11/30	茶の湯における身の処し方、心の持ち方、境地を表わす「茶掛け」や日本の風物を表現する色紙絵等をジャカルタ日本文化センターのホールに数十点展示し、多くのインドネシアの人々に対して書画の魅力を伝えると共に、日本文化の理解促進を一層図ることを目的に事業実施
3	【巡回展】『新・現代日本のデザイン100選』	2019/08/01 ～ 2019/12/31	【巡回展】プロダクトデザイン（家具・家電・文具・食器・衣服・医療品・乗り物等）を中心に、主に2010年以降に生み出された89点と日本デザインの源流とも言える戦後モダンデザイン11点、あわせて100点の展示を通じて、日本デザインの最新の傾向や特色、また現在の日本文化の一面を紹介する。本事業を通じ、他事業（ASPac）や他政府機関（JETROが手掛けるグッドデザインアワード）との協働も図ることで、日本文化の理解を一層促進
4	シネマ・キャラバン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	【在外映画上映】ジャカルタ日本文化センターのDVDやブルーレイを活用した映画上映を多くの都市で実施すると同時に、各都市の文化関係者とのネットワークを構築・調査することを目的として本事業を実施
5	日本文化週間	2019/04/01 ～ 2020/03/31	茶道、生け花、着物、カラオケコンペ等多くの対象層に日本文化を慣れ親しんでもらうことを目的に1～2週間にわたり、毎日日本文化関連のイベントを実施
6	ショートフィルムコンペティション	2019/04/01 ～ 2020/03/31	アジアの13の国と地域から優れたコンテンツクリエイターを発掘することを目的として、株式会社東京放送ホールディングスが主催するショートフィルムコンペティションにおいて、本コンペティションのインドネシアにおける実施を国際交流基金がTBSテレビ（TBS）と共催で実施する。インドネシアの若手クリエイターと日本のクリエイターとの交流の機会を促進すると共に、映画を通じた日本文化理解の促進を意図して事業実施
7	生け花教室及び修了展	2019/04/01 ～ 2020/03/31	当地の生け花の流派である生け花団体より教諭を招へいし、インドネシア人を対象に生け花教室を実施。コース終了後受講生による修了展を開催。茶道教室と同様に毎年実施しているものであり、当地の文化関連の有識者とのネットワークを深めるためにも重要な事業となっており、生け花を通じてインドネシア人の日本文化理解の促進を目的として実施
8	茶道教室	2019/04/01 ～ 2020/03/31	裏千家淡交会インドネシア協会より日本人の先生をお招きし、インドネシア人を対象に茶道教室を実施。既存の茶道教室の修了生を対象に、受講内容維持のための月1回の月例稽古会も実施。本事業は、当地の茶道に係る日本文化関係者との交流を深めるためにも重要な事業となっており、日本の伝統文化を代表する茶道を通じてインドネシア人の日本文化理解を促進することを目的として実施
9	ネオピオン	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドネシアはおよそ2億5千万人の、世界でも最大規模の人口を誇る国であり、平均年齢も20代後半と非常に若い。今後10年から20年後のインドネシアと日本の文化交流において大きな役割を果たすインドネシアの若手アーティストを支援し、日本文化に係る文化公演やワークショップの実施を共催または支援し、彼らの能力向上と共に将来的なネットワーク形成につなげることを意図して実施

<在外事業> ジャカルタ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
10	クロラ財団からの研修生受入	2019/09/01 ~ 2020/03/31	インドネシアを代表する文化機関であるクロラ財団からインターンを受け入れることを通じて国際交流基金の事業の魅力を対外的に広く周知すると共に、クロラ財団との協働関係を築く。本インターンによる卒業制作を実施することで、インドネシアの人々の日本文化への興味喚起を実現することを目的に事業実施
11	文化備品貸出	2019/04/01 ~ 2020/03/31	インドネシアでは、多くの大学や学校等で日本文化関連のイベントが実施されており、彼等に対して文化備品を貸し出すことは、彼らのイベントを通じてより多くの日本文化ファンを獲得することにもつながると共に、各教育機関とのネットワークを構築するよい機会となる。以上より大学や学校の文化祭等が実施する日本文化関連事業の実施に対し、ニーズの高い文化備品を購入し貸し出す事業

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
12	日本関連講演会 (Japan Scope)	2019/04/01 ~ 2020/03/31	元日本研究フェロー等、インドネシアの若手日本研究者を巻き込んで、インドネシア人が興味を持つ日本関連テーマで講演会を実施。地方都市にも展開
13	出張旅費	2019/04/01 ~ 2020/03/31	地方都市の日本研究者とのネットワーク構築のための調査出張

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
14	広報	2019/04/01 ~ 2020/03/31	国際交流基金、ジャカルタ日本文化センターの活動を幅広いメディア・個人にソーシャルメディアや記者・ブロガーとのネットワークを通じて広報。ソーシャルメディア上での継続的な情報発信、ソーシャルメディアを中心とした各種メディアツールを通じた当地記者・ブロガーとのネットワーク構築、主要事業の記者会見の企画・実施等
15	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	一般層への国際交流基金の認知度向上、各事業における集客、事業成果還元のため、ジャカルタ日本文化センターのウェブサイトを活用

合計額 169,201,557 円  
うち共通経費 0 円



バンコク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	JFシアター	2019/04/01 ~ 2020/03/31	毎月テーマを定め、毎週金曜日の18:30から定期的に開催する日本映画の上映会。原則として、タイ語字幕付きで上映。また、東アジアフィルムライブラリーの管轄拠点として、各公館・拠点へのDVDの貸出・管理を実施
2	【巡回展】日本のデザイン100展	2019/04/01 ~ 2019/09/30	プロダクトデザイン(家具、家電、文具、食器、衣服、医療品、乗り物等)を中心に、主に2010年以降に生み出された89点と、日本デザインの源流ともいえる戦後モダンデザイン11点を紹介。生活に身近な日用品のデザインは、人々の嗜好や生活スタイルを直接的に反映する分野であり、本展の開催を通して、現代における日本デザインの傾向や特色を示すのみならず、日本文化の現況を紹介することを試みる。日メコン10周年記念事業として、バンコク、チェンマイ、コンケンを巡回。バンコクでは川上典季子氏、チェンマイには柏木博氏を招いてトークを実施
3	アンフォールディング・カフカ・フェスティバル	2019/11/15 ~ 2019/12/31	2年に一度、世界の優れた現代美術・舞台芸術をタイで紹介する「アンフォールディング・カフカ・フェスティバル」において、寺山修司監督作品『審判』(1975年)、John Williams監督『The Trial』(2018年)を上映(テラヤマワールドの笹目浩之氏とJohn Williams監督招へい)ほか、中村厚子氏による作品制作・展示を行う。映像作品は、チェンマイにおいても上映
4	専門家地方派遣ワークショップ	2019/04/01 ~ 2020/03/31	地方展開を目的とし、文化交流使として来タイした三谷純氏(筑波大学教授)のトーク・ワークショップをバンコク及びウドンタニにて実施
5	小規模助成	2019/04/01 ~ 2020/03/31	バンコク日本文化センター助成ガイドラインに適合する良質な文化事業に対し、助成金を交付。2019年度採用実績は4件
6	第16回世界こどもハイクコンテスト タイ大会	2019/06/01 ~ 2020/03/31	15歳以下の小学生・中学生を対象に、「スポーツ」をテーマに1枚の紙に「絵」と「俳句」をタイ語で書くコンテストを実施
7	KUSAMA Infinity 上映イベント	2018/07/27 ~ 2019/07/27	ゲーテ・インスティテュートが精神的障害・葛藤と表現することについて、タイの俳優・作家たちが自身の体験を交えながら対談するイベントを実施するにあたり、プログラムに深みを持たせるため、草間彌生氏の苦悩と創作の軌跡を追ったドキュメンタリー映画『KUSAMA Infinity』(ヘザー・レンズ監督、2018年)をゲーテとの共催にて無料上映
8	World Class Cinema『七人の侍』上映	2019/12/28	日本文化紹介の一環として、タイ国立フィルム・アーカイブが定期的実施する「World Class Cinema」上映会において、黒澤明監督の『七人の侍』(1954年)を上映
9	【追加執行(新規)】文化備品購入	2019/11/01 ~ 2020/03/31	貸出しを繰り返すことによって破損や不足が生じていた文化備品(浴衣の帯や茶道セット等)を購入

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
10	日本研究メコンキャラバン	2019/10/01 ~ 2019/12/31	タイの元日本研究フェロー等をラオスに派遣し、ラオス国立大学ラオス日本センターにて日本社会・日本経済に関するレクチャーを行い、過去のタイ人・フェローフォローアップ及びラオスにおける将来的日本研究フェローの発掘を目指す。日・メコン交流年2019にあわせた日本研究事業

＜在外事業＞ バンコク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
11	J-Talk: Diggin' Cultureシリーズ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本文化・社会に関する講義シリーズ。大学等の専門機関ではなくバンコク日本文化センターを会場として活用する。アカデミックであるが楽しく、かつ他の文化イベントでは知ることができないような日本に関するトピックを提供することで、これまで国際交流基金の特に日本研究分野でアプローチしてこられなかったような一般タイ人、特に「若者」の聴衆に対して、より「一步深い」日本理解を促し、さらには日本文化ファン・国際交流基金顧客層に取り込むことを目的とする方針
12	日本研究調査・出張	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本研究プロジェクト助成、日本研究ネットワーク強化助成等で支援する日本研究中核機関・ネットワークを中心に、定期的にヒアリングやフォローアップを行うための出張・調査費。当地日本研究を取り巻く環境は年々変化し、厳しい状況にも直面している。今後の当地における日本研究支援の方向性・戦略を考えるためにも、継続的な情報収集がバンコク日本文化センターとしての役割の一つであると認識し、研究者とのミーティングや外部機関、地方で実施されるセミナー等にも積極的に参加
13	「平成史」国際シンポジウム	2019/07/01 ～ 2019/08/31	「平成」から「令和」に元号が変わり、タイでも即位式が行われる年という時宜を得て、平成という時代を振り返るシンポジウムをバンコク及び地方で実施
14	小規模助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	タイにおいては規模の大小に関わらず良質な事業が随時企画されており、比較的少額の助成で事業が成立する場合も多い。本件助成は、原則実施2か月前を申請の締切りとして、機動性・迅速性をもって現地ニーズに柔軟に対応することにより、現地イニシアティブによる良質な案件の発掘と実現を想定した事業
15	タイ人社会科学研究者に係る日研調査	2019/12/01 ～ 2020/03/31	日本を研究対象としているタイ人社会科学系研究者の情報収集を目的とした調査を実施。外部機関の協力を得ながら、アンケート調査だけではなく、可能な限り聞き取り調査も行い、日本研究の今後のあり方や期待する支援等を調べる目的

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
16	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	広報誌『Nana Nippon』を年4回作成、印刷し、文化関係施設、学校、図書館、カフェ等へ配布
17	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：26,565人 (2) レファレンス（年間）：77件 (3) 貸出点数（年間）：3,542点
18	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信

合計額 115,398,212 円  
うち共通経費 0 円

マニラ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(出版) Art Archive 03	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本及び世界各国との文化交流の基盤とするべく、フィリピンのアートシーンの今を文章で記録するプロジェクト。第3弾となる今回はデザイン、音楽をテーマとし、各分野の第一人者に執筆を依頼
2	(巡回展) 現代・木彫・根付	2019/05/01 ~ 2019/09/30	巡回展「現代・木彫・根付」をマニラとバコロドの2か所で実施
3	(舞台公演) ストレンジャーズ	2019/07/07 ~ 2019/07/21	ドイツの演出家と、韓国、タイ、マレーシア、日本のパフォーマーによるコンテンポラリーダンスパフォーマンス。“他者”に対する「共感」と「反感」、「信頼」と「疎外」、そして絆をテーマとした国際協働作品。Goethe Institutとの共催でワークショップと公演を実施
4	(在外映画上映) International Silent Film Festival	2019/08/30 ~ 2019/09/01	無声映画祭で日本映画『折鶴お千』を上映。音楽家によるパフォーマンスをあわせて実施。各国の文化交流機関との共催
5	(文芸交流) 現代日本文学作家招へい	2019/09/30 ~ 2019/10/05	第85回国際PEN総会にあわせて、日本から翻訳家を招へい、トークイベントを開催。文学部が著名なネグロス島のシリマン大学でもイベントを実施
6	(在外助成) 小規模助成	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピンと日本との文化交流に資する良質かつ小規模な案件に対して、助成を実施
7	アニメーション映画監督招へい	2020/01/01 ~ 2020/03/31	日本のアニメ映画への関心の喚起と日本とフィリピンのアニメ映画製作者や関係者の交流や専門知識の共有を目的に、今般、Animation Council of the Philippines, Inc.と協力して、新海誠監督を招へいし、映画上映と共に、マスタークラスでの講演、もしくはワークショップを開催

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
8	小規模助成	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピン国内外で行われる日本研究に関連する会議・調査等に助成を実施
9	出張旅費	2019/04/01 ~ 2020/03/31	地方で実施される日本研究関連の会議及びAASボストンに出張
10	日本研究機関調査	2019/04/01 ~ 2020/03/31	フィリピンの高等教育機関を対象に、機関調査を実施
11	日本研究セミナー	2019/08/30	日本人研究者のセミナーを実施
12	第2回全フィリピン日本研究論文コンテスト	2019/10/01 ~ 2020/03/31	全国の学部学生、修士学生を対象に、「日比関係」、「歴史、文化、文学」、「移民とモビリティ」、「社会保障と経済政策」、「科学技術」の各テーマに沿った日本に関する学術論文を募集。書類審査を通過した者は、論文口頭発表会に進み、その中から優秀者を選出して訪日研修を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
13	広報	2019/04/01 ~ 2020/03/31	マニラ日本文化センターの広報紙を制作、印刷し、イベント実施時や日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布

<在外事業> マニラ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	図書館運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 388人 (2) レファレンス(年間) : 88件 (3) 貸出点数(年間) : 63点
15	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : <a href="https://www.jfmo.org.ph/">https://www.jfmo.org.ph/</a> (2) ウェブサイトアクセス数(年間) : 216,128件 (3) メールマガジン配信数(年間) : 0件

合計額 52,462,775 円

うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	国際交流基金巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」	2019/06/12 ～ 2019/08/14	巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」をクアラルンプール、イポーの二都市で開催。クアラルンプールでは、クアラルンプール建築フェスティバルへの参加事業として実施
2	ジョージタウン文学フェスティバル参加：伊藤比呂美氏招へい	2019/11/21 ～ 2019/12/01	ジョージタウン文学フェスティバルに伊藤比呂美氏（詩人）を招へい。伊藤氏は自作のリーディングを行うとともに、「女性の身体を書くという事」をテーマとしたパネルディスカッションに参加。クアラルンプールでは、紀伊国屋書店にて「LIFE of ITO HIROMI - Family and Distance」と題したトークイベントを開催
3	邦楽巡回公演（ブルネイ、マレーシア）	2020/02/06 ～ 2020/02/13	ブルネイ日本語・日本文化祭にあわせ、4名の邦楽奏者によるアンサンブル（山中信人氏（津軽三味線）、片野聡氏（篠笛）、鷹-TAKA-氏（和太鼓）、塚本隼也氏（和太鼓））をブルネイ及びマレーシア（クアラルンプール）へ招へいし一般市民を対象とした公演を開催
4	「三本柳さんさ踊り」シンガポール公演	2019/10/19 ～ 2019/10/20	一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）シンガポール事務所との共催により、岩手県より三本柳さんさ踊り保存会のメンバー13名をシンガポールへ招へい、第49回日本文化祭（シンガポール日本文化協会主催）を含む2回公演を開催
5	国際交流基金巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」 関連事業：高橋一平氏（建築家）招へい	2019/06/21 ～ 2019/06/25	巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」のクアラルンプール展開期間中に実施された、クアラルンプール建築フェスティバルにあわせ高橋一平氏（建築家）を招へいし「Rebuilding After The Great East Japan Earthquake」と題した講演会を開催したほか、高橋氏はフォーラムに参加。また巡回展の会場において一般市民向けの講演会を開催すると共に、Taylor's Universityにおいて建築専攻の学生を対象とした講義も開催
6	定期日本映画上映会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	20年以上継続して実施されている入場無料の定期日本映画上映会で、2019年度はクアラルンプール市内の映画館GSC NU Sentralにおいて『モリのいる場所』（4月）、『未来のミライ』（6月、7月にクチンでも上映）、『先生!、好きになってもいいですか?』（8月）、『北の桜守』（10月）、『パパのお弁当は世界一』（12月）、『若おかみは小学生!』（2月）の計6作品を上映
7	クアラルンプール日本文化センター設立30周年記念誌発行	2019/04/01 ～ 2020/03/31	クアラルンプール日本文化センターが2019年に創立30周年を迎えることを記念し、過去において国際交流基金事業と関わりのあった各界の関係者14名による寄稿文をまとめた冊子を作成、配布すると共にPDFをウェブ上に掲載。過去に実施した事業の記録写真や、イベントのポスター、一般の方からのメッセージも収録
8	日本文化体験	2019/04/01 ～ 2020/03/31	「JFKL（国際交流基金クアラルンプール日本文化センター）ビジット」の名称で例年実施している事業。学校等の団体訪問をクアラルンプール日本文化センターに受け入れ、センター内で和室体験、ふろしきワークショップ、日本語体験講座、浴衣の着付け等のプログラムを実施するもの。2019年度は10グループを受入
9	3D折り紙ワークショップ	2019/11/10 ～ 2019/11/17	2019年度文化庁文化交流使の三谷純氏（筑波大学大学院情報科学類システム情報工学研究科教授）による、「3D折り紙」のワークショップをクアラルンプールとペナンで開催。具体的にはコンピュータグラフィックスを専門とする三谷氏の技術を応用し、規則的なパターンを繰り返し折り込む多重折りや曲線折り等のさまざまな折り方を紹介、芸術表現や建築等への応用の可能性を伝えると共に、マレーシア折り紙アカデミーのメンバーとの交流を実施

＜在外事業＞ クアラルンプール日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
10	小規模助成：公開講座「日本と民主主義の推進」	2019/07/10 ～ 2019/07/11	マレーシア国民大学が、市原麻衣子氏（一橋大学大学院法学研究科国際・公共政策研究部准教授）を招へい。同氏は民主主義をテーマとした公開講座にパネリストとして参加すると共に、教職員を主な対象とした講義を行った。同氏が、2018年度のアジア・フェローであるムハマド・タキユディン・イスマイル氏（マレーシア国民大学准教授）の受入協力者を務めたことがきっかけとなり本事業が企画されたもの
11	小規模助成：響Ⅶ（シンガポール）	2019/05/17 ～ 2019/05/22	シンガポールの和太鼓グループHIBIKIYAが、設立10周年を記念して開催するコンサートへ、日本から邦楽グループの和力を招へい・共演する事業に対する助成。和力のメンバーはワークショップも開催
12	小規模助成：第14回ボルネオ・ジャズ・フェスティバル	2019/07/19 ～ 2019/07/21	サラワク州ミリで開催された、第14回ボルネオ・ジャズ・フェスティバルに日本から現代版ジャズ・ロックをコンセプトとしたfox capture plan（ピアノトリオ、2015年にJAZZ JAPAN AWARDアルバム・オブ・ザ・イヤー受賞）が参加。メインステージでの演奏に加え、若手育成プログラムであるBorneo Jazz Talent Searchの入賞者に対するマスタークラスも実施
13	小規模助成：Otak Jepun 2	2019/07/04 ～ 2019/07/13	Otak Jepunは、日本の文化的アイデンティティを理解するために2015年にスタートした、日本とマレーシアのアーティストによるプロジェクト。2回目となる今回は、ペラ州での約1週間の短期のレジデンシーを実施し、日本とマレーシアのアーティストが同州に存在する古い熱帯雨林や考古学遺跡を訪問、現場でワークショップを行う等し、その成果をクアラルンプールのギャラリーにおいて発表した。日本から参加したアーティストは、饗庭孝昌氏、稲川豊氏、彦坂敏昭氏、荒木悠氏の4名
14	小規模助成：第8回シブ国際ダンス・フェスティバル	2019/08/13 ～ 2019/08/17	サラワク州シブで開催された第8回シブ国際ダンスフェスティバルに、日本からダンス集団TABATHAが参加
15	小規模助成：AniManGaki 2019	2019/08/31 ～ 2019/09/01	AniManGakiは、マレーシアで2009年から開催されているアニメ、コミック、ビデオゲーム（ACG）のコンベンション。このイベントに、日本から『ニア オートマタ』（世界累計出荷・ダウンロード本数 500万本以上）等でコンビを組んだ、横尾太郎氏（ゲームディレクター／ゲームシナリオライター）と田浦貴久氏（ゲーム・デザイナー）が参加し、両氏は日本のゲーム業界の動向に関するトークセッションに登壇したほか、サイン会に参加
16	小規模助成：サバ映画製作コース	2019/09/08 ～ 2019/09/15	サバ州コタキナバルで開催されたコタキナバル国際映画祭のプログラムである映画製作コースに、日本から秦武氏（ドキュメンタリー映画プロデューサー／編集者）を招へい。参加者17名が3つのチームに分かれ、秦氏を含む6名のインストラクター（秦氏のほかは、マレーシア3名、ドイツ・ニュージーランド各1名）より指導を受け、期間中に製作した短編作品を最終日に上映
17	小規模助成：The Cooler Lumpur Festival 2019	2019/10/04 ～ 2019/10/06	クアラルンプールで毎年開催される学際的なフェスティバル「Cooler Lumpur Festival」が柏井勇魚氏（サイエンスライター）を招へい。柏井氏は、スペースシャトルや人工衛星の軌道をリアルタイムに表示するWebアプリGoogleSatTrack（GST）の作者であり、このアプリはNASAでも採用されたという人物。Cooler Lumpur Festivalでは、GSTの開発方法を説明し、オンラインプラネタリウム等のプロジェクトについての考えを共有。このほか、“Distant Thoughts”をテーマとしたワークショップも実施
18	小規模助成：Listen to the Wind Sing: Murakami and Jazz	2019/11/12	「風の歌を聴け：村上とジャズ」と題した、村上春樹氏の著作をテーマにしたジャズ・ライブへの支援。ライブではマレーシアのバンドによるジャズの演奏に加え、村上春樹氏の小説、エッセイ等をモチーフとしたナレーション、関連映像の投影により構成
19	小規模助成：Japan Aki Matsuri	2019/11/08 ～ 2019/11/10	マレーシア元留日学生協会北部支部主催による、日本文化紹介を目的とした「秋祭り」の開催を支援した。会場は、ペナン州ジョージタウンの北にあるStraits Quay Court。3日間の会期中、各種の露店、日系企業のブース出展に加え、和太鼓演奏、よさこいソーランの披露、茶道・生け花等のワークショップ等を実施

＜在外事業＞ クアラルンプール日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
20	小規模助成：Old Lear	2019/11/12 ～ 2019/11/24	マレーシアの劇団KL Shakeeper Playersと舞踏集団Nyoba Kanの共同制作による、シェイクスピアの『リア王』を原作とした作品に日本から松岡大氏（舞踏家／山海塾所属）が共同振付家／出演者として参加。クアラルンプール市内のアートスペース、mapKLでの公演に加え、インターナショナルスクール、大学、一般向けのワークショップも実施
21	小規模助成：第10回クアラルンプール実験映画・ビデオ・ミュージックフェスティバル（KLEX 2019）	2019/12/04 ～ 2019/12/08	2010年にスタートしたクアラルンプール実験映画・ビデオ・ミュージックフェスティバル（KLEX）に、日本から大友良英氏が参加。フェスティバル期間中、長編映画8作品、短編映画60作品以上、3回のライブ・パフォーマンスを行い、マレーシアから7名、海外から30名のアーティスト／ミュージシャンが参加。大友氏は音楽専攻の学生を対象としたワークショップを行ったほか、全てのライブ・パフォーマンスに参加
22	小規模助成：USM 50 Years Anniversary: Malaysian-Japanese Cultural Event	2019/11/16 ～ 2019/11/19	マレーシア科学大学創立50周年を記念した日本文化紹介事業を支援。4日間にわたり日本語スピーチコンテスト、邦楽コンサート及び邦楽器ワークショップ、よさこいソーランの披露等を実施
23	小規模助成：Sapporo - KL Exchange Residency	2019/12/30 ～ 2020/02/23	クアラルンプール市内のアートスペースHOM Art Transが、札幌でアーティスト・イン・レジデンスプログラムを運営するS-AIRと提携し、2020年1月から3月に札幌を拠点に活動するアーティストの進藤冬華氏を招へい、アーティスト・イン・レジデンスプログラムを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
24	マレーシア日本研究学会（MAJAS）共催レクチャーシリーズ等	2020/02/01 ～ 2020/02/28	マレーシア日本研究学会（MAJAS）による日本研究関係講演会等の開催。同学会を主たる共催者とし、マレーシア国内の高等教育機関等の関係機関を交えた共催事業。年4回の事業を計画し、その内容は以下のとおり。 (1) “MAJAS Member Lecture Series”：マレーシア人日本研究関連専門家による講演会を主体とするもの（年3回）。マレーシア国民大学、マレーシア大学サバ校、マレーシア北大学から計3名の日本関連研究者による講演会。 (2) “Siri Seminar Global Malaysia-Jepun”：日本関連研究者のネットワーキングに資するセミナーや、日本研究フェローやAAS等でトラベルグラント受給者のフォローアップを中心としたもので、MAJAS年次総会を兼ねた日馬関係に関するセミナー（年1回）
25	小規模助成：Japan and Malaysia: A Mutual Exchange	2019/04/01 ～ 2020/03/31	マレーシア、シンガポール、ブルネイにおける日本研究、知的交流の振興に資する現地主導の事業に対して、経費の一部を助成
26	担当職員出張旅費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本研究・知的交流関係の案件形成のための担当職員地方出張旅費

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
27	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	クアラルンプール日本文化センター広報誌『Teman Baru』を隔月で約1,500部ずつ発行し、実施する事業の告知、図書館新着資料等の紹介、実施した事業の報告（事業参加者によるレポート記事を含む）等を行った。また、速報性と利便性を目的とするe-mailニュースについて送付システムの外部委託を行い、確実効率的に送付

<在外事業> クアラルンプール日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
28	図書館運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 10,614人 (2) レファレンス(年間) : 808件 (3) 貸出点数(年間) : 8,726点 (4) 蔵書数(年度末時点) : 13,575点 ※映像資料含む
29	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・知的交流等に関する情報を発信 (1) URL : <a href="https://www.jfkl.org.my/">https://www.jfkl.org.my/</a> (2) ウェブサイトアクセス数(年間) : 172,312件

合計額 63,321,374 円  
うち共通経費 0 円



ヤンゴン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	「里山」対話プロジェクト	2019/11/21	日本研究フェローシップで里山研究を行った農業専門家のKhin Lay Soe氏をミャンマー側モデレーターとし、日本放送協会（NHK）制作ドキュメンタリー『SATOYAMA』の上映と里山研究の専門家によるトーク、及び日本の里山の写真の展示を組み合わせ、日本の自然共生社会の在り方とミャンマーの状況や適用可能性についてのディスカッションを実施
2	日本文化講座	2019/04/01 ～ 2020/03/31	さまざまな日本文化を紹介するイベントとして、折り紙講座、日本語クラブ、浴衣着付け、書道、囲碁等を、在留邦人及び日本からの外部専門家による日本紹介イベント実施と組み合わせて、ヤンゴン日本文化センター内ギャラリーで定期的実施
3	映画上映事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	月1回程度の上映頻度で日本映画の定期上映会をヤンゴン日本文化センター内ギャラリーで実施
4	センター所蔵写真パネル等展示	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ヤンゴン日本文化センター所蔵の「日本の世界遺産」写真パネル及び「日本の庭園」写真パネルを活用した展示をヤンゴン日本文化センター内ギャラリーで実施
5	日本フェスティバル等参加	2020/02/09	ヤンゴンで開催された日本ミャンマー祭にブースを出展し、日本の伝統玩具であるけん玉の紹介や参加者への日本語クイズイベント等を実施
6	ミャンマーアーティストが描く日本展	2019/06/14 ～ 2019/06/22	ミャンマーアートセンターとの共催で、ミャンマーの著名な画家4名の日本をテーマにした絵画を紹介する展覧会をヤンゴン日本文化センター内ギャラリーで実施
7	「遠足プロジェクトアジア」ミャンマー巡回展	2019/07/18 ～ 2019/08/10	武谷大介氏が東南アジアで巡回実施している「遠足プロジェクトアジア」のミャンマー巡回を実施。日本のランドセルやバックを現代アート風にアレンジした作品展示会やアーティストによるトークイベントをヤンゴン日本文化センター内ギャラリーで実施

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
8	ASEAN日本研究者招へい	2019/10/08 ～ 2019/10/09	ミャンマーにおける日本研究者のネットワーク形成とASEAN諸国のネットワークへの接合を行うべく、大学等で組織的・蓄積のあるタイやフィリピンからベテランの日本研究者を招へいし、日本についての一般向け講演や、ミャンマーの研究者・研究機関対象の地域研究の組織化についての紹介と情報提供を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
9	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	フェイスブックを通じて事業紹介、イベント告知等を実施したほか、日本語学習関連情報や日本文化紹介等の情報を発信。また主要な事業については新聞、テレビ等のメディアにプレスリリースを発信

＜在外事業＞ ヤンゴン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
10	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業紹介やイベント告知等の情報を掲載 (1) URL : <a href="https://yg.jpif.go.jp/">https://yg.jpif.go.jp/</a> (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) 21,169件

合計額 28,479,533 円  
 うち共通経費 0 円

ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(在外映画) 西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	毎月テーマを決め、西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、ニューデリー日本文化センターホールで定期映画上映会を実施。また時期や対象にあわせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
2	(巡回展) 「現代・木彫・根付」	2019/09/01 ～ 2020/03/31	本部事業・国際交流基金巡回展をデリーほか3都市にて実施する。デリー以外の都市では大使館・総領事館等の在外公館が主導。ニューデリー日本文化センターは現地経費の負担や設営補助を実施
3	(在外映画) Japanese Film Festival	2019/09/01 ～ 2020/03/31	Japanese Film Festivalをインド7都市で実施。映画大国のインドにおいて、新作の良質な日本映画を商業映画館で上映し、より幅広い層へ訴求
4	少女マンガ展	2019/10/01 ～ 2020/03/31	日本の少女マンガを紹介する展覧会を開催。原画に近い精巧な複製画を展示することで、アートとしての側面を強調し、ポップカルチャーに関心のある若年層だけでなく、幅広い年代の関心も喚起
5	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ニューデリー日本文化センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル、折紙作品等）を活用した展覧会。日常的に日本文化情報に触れる機会の少ないインド国内地方都市での実施の可能性を積極的に探求
6	カルチュラルトークシリーズ～日本人専門家によるレクチャーシリーズ～	2019/04/01 ～ 2020/03/31	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手・中堅専門家（専門家、表現者、批評家、制作スタッフ、研究者等）を通じて紹介する。また専門家に対しインドの状況をインプットすることで、新たな日印交流のきっかけづくりにも繋げる事業
7	日印コンテンポラリーダンス共同制作	2020/02/01 ～ 2020/03/31	インドの現代ダンスを牽引する公益信託、アタカラリ・センター・フォー・ムーヴメント・アーツと共同で、日印のコンテンポラリーダンスの振付家・ダンサーの滞在制作の準備を行う。国際共同制作経験の少ない両国の若手アーティストの育成を主眼に置き、複数年事業として実施予定
8	世田谷シルク×Katkatha Puppet Arts Trust 日印共同制作	2019/04/01 ～ 2019/04/30	日本の劇団・世田谷シルクとインドの人形劇団Katkatha Puppet Arts Trustとの日印共同制作。2018年度は滞在制作と簡単な公演を行ない、2019年度に本公演実施
9	インドにおける沖縄文化紹介事業	2019/08/01 ～ 2019/10/30	2017年度に、宮沢和史氏（歌手）が来印したことを契機に、沖縄文化への関心が高まっている時宜をとらえ、複合的な沖縄文化紹介を実施する。具体的には、エイサー集団と沖縄民謡のインドツアー及びインドの伝統楽器とのコラボレーション等の公演事業、沖縄の歴史を伝える写真や絵画の展示事業、沖縄を舞台・題材とした映画の上映事業の三本立て
10	Japan Window—地方都市における日本文化紹介事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト
11	小規模助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介のグループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備支援に資する活動を進めている団体に対する支援（5件）
12	(日本映画上映) ブルーレイパッケージ	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本映画上映主催事業「ブルーレイパッケージ」の上映を、インド各地で巡回実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
13	日本研究者ネットワーキング支援	2019/06/30 ~ 2019/07/05	当地の日本研究者の、AASバンコクへの参加を支援し、自国内のみにとどまらず東南アジアの日本研究者とのネットワーキングの機会をもたらすことで、当地の日本研究者・機関の活性化をはかるプロジェクト
14	若手日本研究者の資料収集旅費支援	2019/04/01 ~ 2020/03/31	若手日本研究者の日本での資料収集を目的とした渡航に対する、少額のフェローシップ事業
15	国際交流基金フェローフォローアップ事業	2019/04/01 ~ 2020/03/31	過去の国際交流基金フェローとの関係構築を目的とした事業。具体的には、ニューデリー日本文化センター主催の元フェローによるセミナー、ネットワーク構築のための会議、元フェローが在籍する大学訪問等を実施
16	知られざる日印関係紹介事業	2019/04/01 ~ 2020/03/31	インドと日本の人物交流のまだあまり知られていない歴史に焦点をあてた紹介事業。関係施設の訪問やセミナーを実施することで、一般聴衆に対するさらなる対日理解増進に貢献
17	日本研究基盤整備プログラム (KX) 視察出張	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本研究基盤整備プログラム (KX) を訪問し、案件のフォローアップや企画等の支援を行うと共に、大学の状況を視察する。具体的には、ダッカ大、ビシュババラティ大学、プレジデンシー大学を訪問

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
18	広報	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語学習者や、日本文化、社会に興味を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 51,232人 (2) レファレンス (年間) : 499件 (3) 貸出点数 (年間) : 7,019点 (4) URL : <a href="https://www.jfindia.org.in/">https://www.jfindia.org.in/</a> (5) ウェブサイト閲覧数 : 172,651件
19	図書館運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	
20	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	

合計額 165,810,061 円  
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	折り紙専門家派遣（トンガ）	2019/08/27 ～ 2019/08/30	在豪折り紙専門家のファーズみどり氏及び及びアシスタント1名をトンガへ派遣し、赤十字、学校、大使館にて折り紙のワークショップを実施
2	武道専門家派遣（フィジー）	2019/09/23 ～ 2019/09/26	メルボルン在住の空手専門家3名をスヴァヘ派遣し、学生、軍人、警察官を対象とした空手レクチャー、デモンストレーション、ワークショップを実施
3	（日本映画上映）日本映画祭クラシック上映	2019/09/01 ～ 2019/12/31	本部フィルムライブラリー所蔵作品を中心とした怪談・幽霊特集の無料上映をシドニー、メルボルン及びキャンベラにて実施。ニューサウスウェールズ州立美術館（シドニー）、オーストラリア国立映像博物館（メルボルン）、国立サウンド・アンド・アーカイブ（キャンベラ）と共催。最新作の有料上映を行う日本映画祭とあわせて開催し、相乗効果を企図
4	（在外映画）リージョナル日本映画祭	2019/06/01 ～ 2020/02/29	日本文化に接する機会が限られている地方都市及び大都市近郊地域10都市において、豪日協会や日本との姉妹都市交流がある自治体等と共催で、英語字幕付の日本映画を無料で3本程度上映
5	出張旅費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	文化芸術事業に関する調査及び助成事業や関連事業の視察に係る出張
6	（在外映画）大洋州フィルムライブラリーの運営・映画上映会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	大洋州フィルムライブラリー所蔵作品（16mmフィルム、DVD、DVD配付事業による作品含む）及び現地配給会社から借り受ける作品を大洋州の公館及び関係機関に貸出
7	The Directory of Japanese Arts and Culture in Australiaの運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	オーストラリア在住の日本の文化芸術関係者の情報をとりまとめた、オンライン・ディレクトリ「The Directory of Japanese Arts and Culture in Australia」を運営
8	ストリートファッション写真展『FRUiTS』巡回	2019/04/01 ～ 2020/03/31	フェアフィールド市立図書館において、東京のストリートファッション雑誌『FRUiTS』のスナップ写真展を実施
9	ASIA TOPA 電子音楽公演	2020/02/01 ～ 2020/03/31	Subsonicとの共催で、メルボルンで開催される舞台芸術祭ASIA TOPAにおいて、鈴木昭男氏、恩田晃氏、Monotak氏、池田亮二氏、Boris氏による音楽公演及び、牧野貴氏による映像作品上映を実施

(3) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
10	日本研究ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の刊行	2019/04/01 ～ 2020/03/31	2006年に創刊した若手日本研究者向けの学術ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の第11号の刊行及び第12号の掲載論文募集を行う。豪州及びニュージーランドの優等学士（Honours）、修士、博士課程在籍者・修了直後の若手研究者を対象に日本に関する論文を分野を問わず公募し、オンラインジャーナルとして刊行。優秀な寄稿者3名程度を選考し、「New Voices Scholar」として、2019年7月開催の全豪日本研究学会にて成果発表を実施
11	出張旅費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	助成事業視察等を通じたネットワーク構築、情報収集のための出張

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
12	広報	2019/04/01 ~ 2020/03/31	シドニー日本文化センターのオンラインニュースレターの発行（合計6種類、配信数209,088）、公式ソーシャルメディア（Twitter、Facebook：ページいいね数144,367）の運営、周辺大学の日本クラブやJETAA（JETプログラム同窓会）、豪日協会等との外部連携を実施
13	図書館運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：39,475人 (2) レファレンス（年間）：131件 (3) 貸出点数（年間）：9,714点
14	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL： <a href="https://jpf.org.au/">https://jpf.org.au/</a> <a href="https://japanesefilmfestival.net/">https://japanesefilmfestival.net/</a> <a href="https://newvoices.org.au/">https://newvoices.org.au/</a> <a href="https://artdirectory.jpf.org.au/">https://artdirectory.jpf.org.au/</a> <a href="https://jpf.org.au/classroom-resources/">https://jpf.org.au/classroom-resources/</a> (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：342,276件

合計額 194,781,511 円  
 うち共通経費 0 円

トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	トロント日本文化センターギャラリーでの展示事業（京都庭園写真展）	2019/04/25 ～ 2019/07/31	トロント日本文化センターのギャラリースペースにて、日本の美術、デザイン、工芸等の作品、あるいは交流事業の成果物等を展示する展覧会を開催。2019年度は本部巡回展を除き3件（京都庭園写真展、酒器とデザイン展、伝統芸能と扇展）を開催。また、展示をより効果的に紹介するため、展示内容についての専門家を招へいし、講演会やワークショップ等の関連事業を実施
2	（在外映画）モントリオール及びトロントにおける濱口竜介監督特集	2019/05/01 ～ 2019/05/31	『ハッピーアワー』や『寝ても覚めても』で知られ、近年もっとも注目されている監督の一人である濱口竜介監督の作品の特集上映会をモントリオールの映画団体Cinema Moderne及びトロントの日系文化会館と共催で行う。また、濱口監督を日本から招へいし、モントリオール及びトロントにおいて上映後のQ&Aやワークショップ等を実施することで、観客がより作品に対する興味や理解を深める機会を提供する。特にモントリオールでは日本文化や映画に対する理解が高い一方、トロント日本文化センターが事業を行える機会は少なく、本事業によりフランス語圏でも効果的に日本映画及び国際交流基金について周知することを期待
3	トロント日本文化センターギャラリーでの展示事業（酒器とデザイン展）	2019/08/07 ～ 2019/10/09	トロント日本文化センターのギャラリースペースにて、日本の美術、デザイン、工芸等の作品、あるいは交流事業の成果物等を展示する展覧会を開催。2019年度は本部巡回展を除き3件（京都庭園写真展、酒器とデザイン展、伝統芸能と扇展）を開催。また、展示をより効果的に紹介するため、展示内容についての専門家を招へいし、講演会やワークショップ等の関連事業を実施
4	AGA-SHIOによる日加修好90周年記念公演	2019/08/21 ～ 2019/08/25	日加修好90周年の2年目となる2019年を代表する目玉事業として、本邦よりジャズピアノと津軽三味線のデュオである「AGA-SHIO」を招へいし、トロント日系文化会館（Japanese Canadian Cultural Centre）及びミシサガ市で開催されるJapan Festival Canadaにおいて公演を実施。JCCCでの集客目標数は400名で、各国外交団や当地文化人等も招待することで、日加修好の機運、及び当地における日本のプレゼンスを効果的に高めることを目的に公演を実施。一方、JFCAは毎年7万人以上が来場する北米でも最大規模の日本祭りとなっており、ここで大規模な公演事業を行うことで、広い観客層に対し日加修好及び日本文化についての興味関心を高める機会を提供することを目的に公演を実施
5	（在外映画）トロント国際映画祭ジャパン・フィルム・ナイト（JFN）	2019/09/09	トロント国際映画祭のために世界各国の映画祭関係者、映画製作・配給関係者、監督、俳優等がトロントに集まる機会を捉え、日本の監督や映画関係者を招いたレセプションを開催し、カナダをはじめとする各国の映画関係者との交流及びネットワーク作りの場を提供
6	（巡回展）国際交流基金巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展受入（モントリオール）	2019/10/01 ～ 2019/11/30	国際交流基金本部制作の巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展の受入
7	シネマ歌舞伎（トロント）	2019/11/09 ～ 2019/11/10	日加修好90周年の2年目である2019年を代表する事業として、シネマ歌舞伎をトロントのTIFF Bell Light Boxで2日間にわたり、計4作品上映。内1作品は新規の製作となるため英語字幕の製作を補助
8	トロント日本文化センターギャラリーでの展示事業（伝統芸能と扇展）	2019/10/17 ～ 2020/01/11	トロント日本文化センターのギャラリースペースにて、日本の美術、デザイン、工芸等の作品、あるいは交流事業の成果物等を展示する展覧会を開催。2019年度は本部巡回展を除き3件（京都庭園写真展、酒器とデザイン展、伝統芸能と扇展）を開催。また、展示をより効果的に紹介するため、展示内容についての専門家を招へいし、講演会やワークショップ等の関連事業を実施
9	（巡回展）国際交流基金巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展受入（オタワ）	2019/12/01 ～ 2020/01/15	国際交流基金本部制作の巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展の受入

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
10	(巡回展) 国際交流基金巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展受入 (トロント)	2020/01/16 ~ 2020/04/09	国際交流基金本部制作の巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展の受入
11	(日本映画上映) カナダ巡回日本映画祭	2019/04/01 ~ 2020/03/31	現代日本映画の中から優れた作品を5~6本程度選定し、カナダ全国の大使館・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市(10都市程度)で上映する。本映画祭は、2002年を除き、過去29年間毎年実施されてきており、カナダの日本映画ファンや日系人にとって恒例行事となっている。この機会を捉えて、日本映画や日本文化の伝統的側面と現代的側面の両方に対する理解を深めるために実施
12	(日本映画上映) 小津安二郎映画特集	2020/03/15	戦後の日本社会の日常風景を切り取った、小津安二郎の後年の作品を紹介する特集プログラム。トロント大学映画学部と共催し、小津映画を2本(『お茶漬の味』、『東京物語』)上映
13	展覧会『Go Somewhere』(在カナダ大使館共催)	2019/07/26 ~ 2019/08/04	在カナダ大使館と共催で、同大使館講堂内で開催する展覧会を実施。日本各地で活躍する女性アーティスト(麻生知子氏、武内明子氏、若木くるみ氏、米倉万美氏、米倉つぼみ氏)の作品を展示
14	『バンクーバーの朝日』上映会(在カナダ大使館共催)	2019/07/26	オタワの野球チームであるオタワ・チャンピオンズ主催のもと、カールトン大学の後援を得て、在カナダ大使館、カナダ映画協会(CFI)、オタワ日系協会(OJCA)、在カナダフランス大使館、Connections Productions、在カナダ台北経済文化處及びトロント日本文化センターが協力し『バンクーバーの朝日』上映会を実施
15	『サマーウォーズ』上映会(在モンリオール総領事館共催)	2019/09/22	在モンリオール総領事館とトロント日本文化センターで共催する「カナダ巡回日本映画祭」実施にあわせ、本部提供の映画に加え、『サマーウォーズ』を上映
16	サンヴァランタン市ジャパンデー出展	2020/02/11	在モンリオール総領事館とトロント日本文化センターで共催し、サンヴァランタン市が開催するジャパンデーにモンリオール在住の松本梓氏(漫画家)を招へいし、マンガワークショップを開催
17	カールトン大学日本学生会ジャパンフェスティバル出展(在カナダ大使館共催)	2020/03/07	カールトン大学日本協会(CUJA)が実施する「ジャパンフェスティバル」で在カナダ大使館が協力して行う日本料理ワークショップを共催
18	ハーバーフロントセンター『Torque: Simulacrum featuring Shoji Kojima』への助成	2019/07/02 ~ 2019/12/31	ハーバーフロントセンターが実施する『Torque: Simulacrum featuring Shoji Kojima』へ現地助成による支援を実施
19	パウエルストリートフェスティバル『畠山地平コンサート』への助成	2019/08/02 ~ 2019/08/05	バンクーバーのパウエルストリートフェスティバルが畠山地平氏(音楽家)を招へいするにあたり、現地助成による支援を実施
20	ミュージックギャラリー『Sound of the Mountain with Tetuzi Akiyama and toshimaru nakamura』への助成	2019/07/01 ~ 2019/10/20	トロントの音楽団体ミュージックギャラリーが主催する『Sound of the Mountain with Tetuzi Akiyama and toshimaru nakamura』へ現地助成による支援を実施
21	シン・エッジ・ミュージック『ONGAKU - A 4 day festival and cultural exchange』への助成	2019/08/15 ~ 2019/09/23	トロントの音楽団体シン・エッジ・ミュージックが主催する『ONGAKU - A 4 day festival and cultural exchange』へ現地助成による支援を実施
22	トロント現代美術館『Art of You』への助成	2019/09/04 ~ 2020/02/05	トロント現代美術館(Museum of Contemporary Art)が主催する『Art of You』への藤原聡志氏招へいについて現地助成による支援を実施
23	JFT映画上映: 地球映画シリーズ	2019/04/04 ~ 2019/04/30	トロント日本文化センターイベントホールにて地球環境をテーマとした映画のシリーズを上映(6回)
24	JFT映画上映: 『テルマエ・ロマエ』上映(バーリントン公立図書館共催)	2019/04/24	バーリントン公立図書館と共催し、バーリントン市中央図書館にて映画『テルマエ・ロマエ』を上映



＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
25	JFT映画上映：Contact写真祭特集	2019/05/23 ～ 2019/06/21	トロントで開催されるContact写真祭にあわせ、映像や美術をテーマとした映画のシリーズを上映（4回）
26	JFT映画上映：京都庭園写真展関連上映会	2019/05/27 ～ 2019/07/20	トロント日本文化センターで開催する京都庭園写真展にあわせ、京都の風景を紹介する映画のシリーズを上映（8回）
27	JFT映画上映：生きがい映画シリーズ	2019/07/09 ～ 2019/08/20	日本を代表するさまざまなアーティスト等に注目し、プロフェッショナルな生きざま・生きがいをテーマとした映画のシリーズを上映（7回）
28	JFT映画上映：AGA-SHIO関連映画上映『NITABOH 仁太坊-津軽三味線始祖外聞』	2019/08/07 ～ 2019/08/08	AGA-SHIO公演にあわせ、上妻宏光氏が三味線演奏を務めた『NITABOH 仁太坊-津軽三味線始祖外聞』をトロント日本文化センターイベントホールにて上映（2回）
29	JFT映画上映：酒器展関連映画シリーズ	2019/08/26 ～ 2019/09/04	トロント日本文化センターで実施する酒器展にあわせて、日本の伝統工芸を紹介する文化映画のシリーズを上映
30	JFT映画上映：秋の映画上映シリーズ	2019/09/17 ～ 2019/10/29	トロント日本文化センターイベントホールにて、映画ディスク配付事業による映画を中心として秋季の定例映画上映会を実施（7回）
31	JFT映画上映：レビューシネマとの共催映画上映会	2019/10/08 ～ 2019/11/29	トロントの老舗映画館であるレビューシネマと共催し、日本映画上映会を実施（2回）
32	JFT映画上映：沖縄映画シリーズ	2019/11/05 ～ 2019/12/17	トロント日本文化センターイベントホールにて、沖縄をテーマとした映画のシリーズを上映
33	巡回映画祭：追加映画上映	2020/01/11 ～ 2020/01/12	トロントにおける巡回映画祭実施にあわせ、本部提供映画に加えて3本の映画を追加で上映
34	JFT映画上映：Aliance Francaiseとの共催映画上映会	2020/01/16	トロントのAliance Francaiseと共催し、溝口健二監督『雨月物語』の上映会をAliance Francaise内のイベントホールにて実施
35	JFT映画上映：ラーメン映画シリーズ	2020/01/17 ～ 2020/03/12	トロント日本文化センターイベントホール及びトロント市内の映画館Royal Cinemaを会場としてラーメンに関する日本映画の上映会を実施（6回）
36	JFT映画上映：オリンピック映画シリーズ	2020/01/24 ～ 2020/02/25	トロント日本文化センターイベントホールにて、オリンピックに関連する映画のシリーズを上映（3回）
37	JFT映画上映：ハミルトン公立図書館との共催映画上映会	2020/02/02 ～ 2020/02/09	ハミルトン公立図書館と共催し、ハミルトン中央図書館にて日本映画を上映（3回）
38	JFT映画上映：バレンタインデー映画上映会	2020/02/14	トロント日本文化センターイベントホールにて、バレンタインデーにあわせて『パパのお弁当は世界一』を上映
39	映画上映助成：トロント日本映画祭	2019/04/01 ～ 2019/07/31	トロント日系文化会館が主催するトロント日本映画祭に対して現地助成による支援を実施
40	映画上映助成：トロント・リール・アジア国際映画祭	2019/05/01 ～ 2019/12/15	トロント・リール・アジア国際映画祭に対し、現地助成による支援を実施
41	映画上映助成：トロント国際映画祭	2019/07/01 ～ 2019/09/30	トロント国際映画祭に対し、現地助成による支援を実施
42	映画上映助成：モントリオール現代映画祭	2019/08/01 ～ 2019/11/30	モントリオール現代映画祭（Festival du Nouveau Cinema de Montreal）に対し、現地助成による支援を実施
43	講演会「江戸の芸術家 安藤広重」（キャロル・ドーマン）	2019/04/08	トロント日本文化センターで実施する江戸の風景浮世絵展にあわせ、浮世絵作品の貸与協力者であるスチュアートジャクソンギャラリーのキュレーターであるキャロル・ドーマン氏による講演会を実施

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
44	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル共催イベント：日本人作家レセプション	2019/05/09	トロント・コミック・アーツ・フェスティバルと共催し、同フェスティバルに招待される日本人作家（伊藤淳二氏ほか）のレセプションイベントをトロント日本文化センターイベントホールにて実施
45	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル共催イベント：司書・教育者向けツアー	2019/05/10	トロント・コミック・アーツ・フェスティバルと共催し、同フェスティバルにカナダまたは北米各地から参加する図書館司書や教育関係者向けにトロント日本文化センター内のツアーを実施
46	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル共催イベント：高嶋ひろみ講演&サイン会	2019/05/11	トロント・コミック・アーツ・フェスティバルと共催し、同フェスティバルに招待された作家の一人である高嶋ひろみ氏による講演会及びサイン会をトロント日本文化センターイベントホールにて実施
47	トロント・コミック・アーツ・フェスティバル共催イベント：コミック店パネル	2019/05/11	トロント・コミック・アーツ・フェスティバルと共催し、日本から参加したコミック店（ポポタム等）代表者によるパネルディスカッションをトロント日本文化センターイベントホールにて実施
48	Time After Time Capsuleイベント（増田セバスチャン氏）	2019/08/22	ミシサガ市で開催されるJapan Festival Canadaに招待される増田セバスチャン氏によるインスタレーションイベント「Time After Time Capsule」をトロント日本文化センターイベントホールにて実施
49	日本酒の夕べ	2019/10/02	トロント日本文化センターで実施する「日本酒のための陶磁器デザイン」展にあわせ、日本酒ソムリエの田尻真理子氏及び小玉醸造の小玉英子氏を招いた講演会及び日本酒試飲会を実施
50	寄席公演	2019/11/11	在トロント総領事館と共催し、トロント日本文化センターイベントホールにて寄席公演を実施し、鏡味千代氏による太神楽、林家今丸氏による紙切り、三笑亭茶楽氏による落語の芸を披露
51	講演会「伝統芸能の舞台に上る扇たち」（中村雅之氏）	2019/11/18	トロント日本文化センターで実施する「舞台上の扇」展にあわせ、横浜能楽堂の中村雅之氏による講演会を実施
52	狂言公演	2019/12/02	トロント日本文化センターで実施する「舞台上の扇」展にあわせ、在トロント総領事館と共催し、同館が招へいする14世茂山千五郎正邦氏、松本薫氏、井口竜也氏、山下守之氏による狂言公演をトロント日本文化センターイベントホールにて実施
53	Raptors 905 Japan Day よさこい×和太鼓ショー	2019/12/28	Japan Festival Canadaと共催し、トロントのプロバスケットボールチームRaptors 905が催すJapan Dayのハーフタイムショーにてよさこい及び和太鼓演奏によるパフォーマンスを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
54	講演会「東京の現実と想像 1964～2020」テッド・グーゼン	2019/04/18	1964年のオリンピックから50年以上にわたる東京の変遷について、テッド・グーゼン氏が自身の経験を振り返りつつ、村上春樹氏やアニメ映画「アキラ」等を引用しながら、2020年に向けたメッセージを語る講演会
55	講演会「異文化間における子育て」嘉納もも・ポドルスキー	2019/05/01	異文化間の子育てについて、カナダ人の夫を持ち、自身も「サードカルチャーキッド」であり「帰国子女」でもある嘉納もも・ポドルスキー氏が、学術的統計や体験談を交えながら講演
56	「和菓子デモンストレーション」三堀純一	2019/06/09	和菓子Artistで菓道一菓流の開祖である三堀純一氏による練切制作のパフォーマンス。加日90周年事業

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
57	現地助成「工学分野を対象としたジョイント・ワークショップ」	2019/06/26 ～ 2019/06/28	マクマスター大学、トロント大学、東京大学による、工学分野（機械、マテリアル、化学工学、エネルギー・原子力を中心）を対象としたジョイント・ワークショップ。学生によるポスター発表や交流事業も実施
58	講演会「日本庭園—京の庭師が語る庭の見かた、つくりかた」鳥居ヒューゴ（パーリントン日本庭園開園記念）	2019/07/09	パーリントン市と板橋区の姉妹都市提携30周年及び「板橋ガーデン」開園記念行事の一環として、ポートランド日本庭園ディレクターの鳥居ヒューゴ氏の講演会を実施。同氏が京都で修行を積んだ庭師としての経験を交えながら日本庭園の見かたや成り立ちを解説したほか、「板橋ガーデン」を設計したバージニア・バート氏もスピーカーとして「板橋ガーデンのできるまで」を説明。在トロント総領事館及びパーリントン市との共催
59	講演会「日本庭園—京の庭師が語る庭の見かた、つくりかた」鳥居ヒューゴ	2019/07/10	トロント日本文化センターで開催中の写真展「京都の庭園の四季」にあわせて、ポートランド日本庭園ディレクターの鳥居ヒューゴ氏の講演会を実施。同氏が京都で修行を積んだ庭師としての経験を交えながら、写真展で紹介されている京都の日本庭園の特徴や成り立ち等について解説
60	講演会「3.11後の聴覚文化—震災を“音”から探求する」ジョシュア・トリキロ	2019/09/18	東日本大震災後の福島県に滞在した経験のあるジョシュア・トリキロ氏による「音」の記録についての講演。サウンドアーティストや福島大学の教授等が記録し続けた音や声により、失われたものを探求する学術的な試み。トリキロ氏は2018年度日本研究フェロー（博士論文）。1年間の研究の成果を発表
61	現地助成「Meanwhile in Japan」CCA記録出版	2019/11/01 ～ 2020/03/03	今日の日本建築が直面する課題の本質を問うことを目的とした、新機軸のインタビュー・シリーズ「Meanwhile in Japan」の主人公となる3名の建築家、原広司氏、伊東豊雄氏、長谷川逸子氏の記録が3部作として出版されるに当たり、第1部となる長谷川氏の記録に対して印刷経費を助成
62	現地助成「杉原伸生氏招へい」	2019/11/03 ～ 2019/11/10	広域トロントユダヤ連盟（UJA Federation of Greater Toronto）サラ&ハイム・ノイベルガー・ホロコースト教育センター主催の「ホロコースト週間」のオープニングに、故・杉原千畝氏の子息である杉原伸生氏を招待。同氏の招へい旅費と謝金を助成
63	講演会「日本の盲点」エリック・カズディン	2020/01/29	Eric Cazdyn氏（トロント大学教授）自作のカメラリグ「Blindspot Machine」を使って撮影した映像と共に、「盲点」とは何か、また我々のものの見方や考え方や欲求、世の中の変化がどのように起きるのかについて講演を実施。このカメラリグを用いて、日本7か所で撮影した映像の上映と講演により、グラウンドゼロの問題と盲点を建築、政治の可能性、生と死、及び仏教から着想を得た「間」を連結させる試み
64	講演会「東京へようこそ：明治から2020年まで」トリスタン・グルノー	2020/02/19	明治時代から2020年にかけての東京の都市変遷について、トリスタン・グルノー氏（イエール大学教授）が講演
65	講演会「建築における軍拡」小渕祐介	2020/03/03 ～ 2020/03/04	小渕祐介氏（東京大学准教授）を、トロント大学建築学部及び建築事務所KPMBと共催で招へいし、トロント日本文化センター及びトロント大学建築学部にて講演会を実施
66	講演会「ウルバーノ・モンテの1587年世界地図の日本」チェット・ヴァン・ドゥーザー	2020/03/11	1587年にウルバーノ・モンテが作成した巨大な世界地図に描かれた、天正遣欧使節団からの伝聞で描いたものと思われる日本地図と、彼の日本への関心についての講演。イタリア文化センターとの共催

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
67	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	イベントプログラムを年約60回作成、印刷し、館内のほか日本関係機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布

＜在外事業＞ トロント日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
68	図書館運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語学習や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：22,488人 (2) レファレンス（年間）：1,657件 (3) 貸出点数（年間）：22,034点
69	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://www.jftor.org (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：119,214件 (3) メールマガジン配信数（年間）：242,828件

合計額 119,670,922 円  
うち共通経費 0 円

ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	「芳年」展	2019/04/16 ～ 2019/08/18	フィラデルフィア美術館にて、同館所蔵の浮世絵師・月岡芳年の作品約70点の展示のほか、関連プログラムとして、美術史家・マンガ史家のライアン・ホームバーグ氏とアーティストのローランド・ウィンバリー氏による対談も実施され、渡航費の一部を助成
2	2019年ボストン日本祭り	2019/04/27 ～ 2019/04/28	ボストン市中心部にあるボストンコモンにて開催された日本祭りに対し、印刷費及び広報費の一部に対し助成
3	ニューヨーク子供美術館日本文化フェスティバル	2019/05/01 ～ 2019/05/05	こどもの日にちなみ、ニューヨーク子供美術館が開催した、太鼓座による和楽器のレクチャー・デモンストレーションに加え、書道や陶芸、アート、Jポップや食に関するワークショップ等、日本文化を紹介するイベントに対し、アーティスト謝金及び広報費の一部を助成
4	清水陽子「デザインラボ」展	2019/05/03 ～ 2019/05/23	NARS財団が主催したアートと生物学を融合させた作品を制作する現代アーティスト清水陽子氏の個展及びトーク・ワークショップに対し、宿泊費及び印刷費の一部を助成
5	「着物—変容する現代スタイル」展	2019/06/28 ～ 2019/09/15	シンシナティ美術館が主催する着物の現代西洋ファッションへの影響に焦点を当てた展覧会に対し、広報費の一部を助成
6	「日本美術に見る動物の姿」展関連映画上映	2019/07/03 ～ 2019/07/28	ワシントンD.C.のナショナル・ギャラリー・オブ・アートにて国際交流基金本部共催「日本美術に見る動物の姿」展を実施するにあたり、関連企画として動物を題材にした日本映画の上映会を実施
7	オースティン夏祭り大分高校書道パフォーマンス	2019/07/11 ～ 2019/07/15	テキサス州オースティン市にてオースティン大分姉妹都市委員会が主催した茶道、剣道、着物展示に加え、大分高校生徒による書道パフォーマンスを含む日本夏祭りに対し、国内交通費の一部を助成
8	ダブリン太鼓15周年公演	2019/08/15 ～ 2019/08/25	オハイオ州ダブリン市に拠点を置くダブリン太鼓が主催した15周年記念の公演に対し印刷費の一部を助成
9	中西部北東部巡回日本映画上映	2019/09/04 ～ 2019/11/21	米国中西部北東部にある10大学を対象に、各大学3～5作品、8作品の日本映画巡回上映会を実施
10	Show&Tellシリーズ：牧野貴特集	2019/09/11 ～ 2019/09/28	ニューヨークにあるアンソロジー・フィルム・アーカイヴスでの3日間にわたる牧野貴氏（映像作家）の特集上映のほか、TBAフェスティバル（ポートランド）、ロサンジェルス・フィルム・フォーラム、ヤーバ・ブエナ芸術センター（サンフランシスコ）での上映、カリフォルニア芸術大学でのワークショップも実施し、航空運賃の一部を助成
11	東京藝術大学版画研究室展	2019/09/14 ～ 2020/01/19	ニューヨーク州中部に位置するイサカのインクショップ・プリントメイキング・センターにて開催された、東京藝術大学版画研究室の作品展に対し、ギャラリーレンタル費の一部を助成
12	弦屋光溪役者絵木版画展	2019/09/14 ～ 2020/01/19	アジアソサエティ・テキサスセンターにて開催された、役者絵で知られる版画家・弦屋光溪氏の個展及び関連イベントとしてゲスト・キュレーターによる講演や歌舞伎ワークショップに対し、作品輸送費の一部を助成
13	在米日本文化専門家中南米派遣事業（和太鼓 ブラジル）	2019/09/07 ～ 2019/09/19	カリフォルニアを拠点に活動する太鼓グループOn Ensembleによる、ブラジル2都市（ベレン、マナウス）における日本人アマゾン移住90周年記念式典にあわせて公演を実施。邦楽器の和太鼓、三味線、箏を中心にさまざまな文化的要素を取り入れた曲の披露や、学校施設や地元和太鼓団体等でのワークショップを実施

<在外事業> ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
14	「卓越した伝統 現代金属工芸における日本の技術」展	2019/10/01 ~ 2019/11/17	ノースカロライナ州にあるペンランド工芸学校にて開催された日本の金工を紹介する展覧会に対し、カタログ制作費の一部を助成
15	「接続」キルト展	2019/10/05 ~ 2020/04/12	ネブラスカ州リンカーン市所在の国際キルトセンターにおいて開催された日本人キルト作家の展示及びレクチャー・デモンストレーションに対し、カタログ制作費及び宿泊費の一部を助成
16	「ジョン万次郎の冒険」公演	2019/10/06	マサチューセッツ州ニューベッドフォードとフェアヘブンにて開催された第17回ジョン万次郎祭りの一環として、ニューベッドフォード交響楽団による「ジョン万次郎の冒険」の上演に対し移動費及び宿泊費の一部を助成
17	アイオワ日米協会30周年記念シアター能楽公演	2019/10/12	アイオワ日米協会設立30周年記念イベントの一環として実施されたシアター能楽による能楽レクチャー・デモンストレーションに対し、国内航空運賃の一部を助成
18	水野智路陶芸展	2019/10/13 ~ 2019/12/06	フランクリン・マーシャル大学の日本語プログラム25周年記念事業の一環として開催された陶芸家・水野智路氏の展覧会及びレクチャー・デモンストレーションに対し、国際航空賃及び作品輸送費の一部を助成
19	「日本の下町」映画特集	2019/10/18 ~ 2019/11/07	ニューヨークのダウントウンにある米国有数の非営利シネマテーク、フィルム・フォーラムにて、戦後から今日に至る、東京の下町が描かれた日本映画38本を上映
20	舞踏ネクスト	2019/10/31 ~ 2019/11/03	マサチューセッツ大学アマースト校の企画により、ニューヨーク市立大学大学院センターにて開催された舞踏についてのシンポジウム、ワークショップ及び公演に対し、国際航空運賃及び宿泊費の一部を助成
21	在米日本文化専門家中南米派遣事業（邦楽 ペルー、パラグアイ）	2019/11/03 ~ 2019/11/13	ニューヨーク在住の黒澤有美氏（箏演奏家）によるペルー及びパラグアイにおける公演・レクチャーデモンストレーション。両国の現地演奏家と共演し日本の曲や現地で親しまれている曲を披露すると共に、邦楽の歴史、楽器を紹介するレクチャーデモンストレーションを実施。ペルーでは、「日ペルー交流年」（日本人移住120周年）事業の一環として、またパラグアイでは日パラグアイ外交関係樹立100周年記念事業の一環として実施
22	日本の現代文化紹介事業（Anime NYC）	2019/11/15 ~ 2019/11/17	毎年11月にニューヨークで開催される大型ポップカルチャーフェスティバルであるAnime NYCに出展し、新海誠監督に関するパネルトークセッションを実施
23	イサム・ノグチ展	2019/11/22 ~ 2020/05/24	ノースカロライナ州ウィルミントンにあるキャメロン美術館にて開催されたイサム・ノグチの展覧会に対し、作品輸送費の一部を助成
24	日本現代文学紹介事業（小山田浩子）	2019/11/18 ~ 2019/11/25	芥川賞作家の小山田浩子氏を招へいし、『工場』の翻訳者であるデビッド・ボイド氏との講演会をボストン及びニューヨークで実施
25	「光陰矢の如し」展	2019/12/21 ~ 2021/12/12	フロリダ大学内のハーン美術館において開催された同館所蔵の日本美術作品の展示に対し、広報費及び印刷費の一部を助成
26	DRUM TAO アラバマ公演	2020/01/18 ~ 2020/01/27	Alys Stephens Performing Arts Center 2019-2020のプログラムの一環として実施されたDRUM TAO公演に対し、宿泊費及び広報費の一部を助成
27	上原ひろみ公演	2020/01/30	テキサス州サンアントニオで開催された国際ピアノコンクールの一環として行われた日本人ジャズピアニスト上原ひろみ氏によるコンサートに対し、広報費・印刷費・輸送費の一部を助成
28	ノーアイディア・フェスティバル2020	2020/02/18 ~ 2020/02/23	テキサス州オースティンにて開催された即興音楽のフェスティバルであるノーアイディア・フェスティバル2020に対し、日本人参加者の国際航空賃の一部を助成

＜在外事業＞ ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
29	「月岡芳年 月百姿—武者、幽霊、そして恋人たち」展	2020/02/22 ～ 2020/05/03	ダイトン美術館が月岡芳年の大作「月百姿」シリーズ完全版アルバムを所蔵作品に加えたのを機会に開催された展覧会に対し、カタログ制作費及び輸送費の一部を助成
30	チェルフィッチュ『消しゴム山』ニューヨーク公演	2020/02/28 ～ 2020/02/29	ニューヨーク大学スカーボールセンターにて開催された岡田利規氏の新作『消しゴム山』の北米プレミア公演に対し、広報費及び印刷費の一部を助成
31	「モア・ザン・シネマ」展	2020/03/06 ～ 2020/04/19	ブルックリンに所在するパイオニア・ワークスが開催した拡張映画祭及び関連の展示、パフォーマンス、ラウンドテーブルに対し、宿泊費及び印刷費の一部を助成
32	巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展現地経費	2019/04/01 ～ 2020/03/31	テネシー州ナッシュビルにて「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展の巡回展を開催し、日本文化の紹介及び理解促進を強化する。各大使館・総領事館等の在外公館との連携により米国内各地での展開を図る
33	法悦太鼓公演	2019/07/19	ケンタッキー州ベリアにて開催された10週間にわたる音楽公演シリーズにおいて行われた法悦太鼓の公演に対し、広報費の一部を助成
34	桂三輝落語公演	2019/10/14	ニューオリンズ日本人会が主催したテュレーン大学での桂三輝氏（落語家）の落語公演に対し、謝金の一部を助成
35	三島由紀夫戯曲「附子」「黒蜥蜴」上演	2019/09/26 ～ 2019/09/29	マサチューセッツ州プロビンスタウンにて開催されたテネシー・ウィリアムズ演劇祭にて、テネシー・ウィリアムズと親交のあった三島由紀夫の戯曲『附子』の上演及び『黒蜥蜴』のリーディングが実施され、謝金の一部を助成
36	鶴澤久・鶴澤光北米能公演ツアー	2019/09/22 ～ 2019/09/30	オーバリン大学とスミス大学が、女性能楽師の鶴澤久氏と鶴澤光氏を招へいし、能公演及び学内ワークショップ等を実施し、航空運賃及び宿泊費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
37	全米アジア学会	2020/03/19 ～ 2020/03/22	全米アジア学会の年次大会において、日本研究者・日本語教育者関係者の情報・意見交換とネットワーク構築を目的としたレセプションを開催。また、広報ブース出展、助成事業説明会等を通じ、国際交流基金事業を広く全米及び日本を含むアジアの研究者に広報
38	日本研究プログラム企画開発調査及びネットワーク形成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	国際交流基金日本研究プログラムの積極的な活用を促進するために、広報及び説明会を実施。また、全米各地で起きている日本研究予算削減の実態把握及びその解決事業企画立案のための調査を実施
39	日本研究支援小規模助成：被爆者の証言：1945年の広島から2020年の米国	2020/02/12 ～ 2020/04/30	被爆者による証言及び、研究者によるシンポジウムの実施に対し助成。しばしば日本と米国で解釈の異なる原爆の投下に関し、日本学を専攻している学生に異なるパースペクティブを提供するために実施
40	日本研究支援小規模助成：アクティヴィズムとディアスポア：アメリカンアートヒストリー	2019/09/30 ～ 2020/03/13	ワシントンD.C.で行われるアジア系アメリカ人のアートヒストリーをテーマにした2日間の学術会議を助成。アジア系アメリカンアーティストの国境を越えた取組に関する学術会議で、日系アメリカンアーティストを研究する専門家を支援
41	日本研究支援小規模助成：日本研究スピーカーシリーズ「プリント・パワー・寓話」	2019/09/01 ～ 2020/03/15	フロリダ大学で行われる日本の文学及び文化における神話、権力、伝統に関する1年間の講義シリーズを助成

＜在外事業＞ ニューヨーク日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
42	日本研究フェロー・フォローアップ企画（小山田浩子レセプション）	2019/11/22	小山田浩子氏の渡米に際し、『工場』の翻訳家で元日研フェローであるデビッド・ボイド氏を招き、東海岸近郊の元日研フェローを対象にしたレセプションを実施。JFNYとの関係をより強固にすると共に、元日研フェロー同士のコネクションを創出する機会を設けた事業
43	日本研究フェロー・フォローアップ企画（アニメNYCレクチャー）	2019/11/19	アニメNYCの実施に際し、元日研フェローで比較文学を専門にしているクリストファー・ボルトン氏を招き、『AKIRA』に関する講義を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
44	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
45	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : <a href="https://www.jfny.org">https://www.jfny.org</a> (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 77,661件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 130,470件

合計額 98,639,190 円  
うち共通経費 0 円



ロサンゼルス日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	講演会「JFLAレクチャーシリーズ」:チェリーブロッサムオデッセイ	2019/04/18	阿部菜穂子氏による著書『ザ・サクラオブセッション』の紹介。日本では歴史上多様な桜が生まれたにもかかわらず、近代化と西洋化、産業化を追求した過程で多様性が忘れられ、単一化していった経緯とそれを救った英国人園芸家のコリングウッド・イングラムの活動を紹介し、ほとんど知られていない桜の歴史とそれにまつわる日英交流についての講演
2	ジョン・海山・ネプチューン尺八コンサート	2019/11/04	日本在住尺八演奏家、ジョン・海山・ネプチューン氏を招へいし、ロサンゼルスライブハウスにてコンサートを開催した。海山氏の生涯を追ったドキュメンタリー映画の公開記念で、地元の日本の伝統楽器演奏家らの協力を得て実施
3	写真集『病める舞姫』出版記念イベント（展示、舞踏レクチャー・デモンストレーション）	2019/11/05 ～ 2019/11/27	舞踏の創始者、土方巽の後継者たちを撮った写真集『病める舞姫』の収録写真をギャラリーにて展示した。展示初日に土方巽ゆかりの舞踏家、研究者によるレクチャー・デモンストレーションも実施
4	草乃しずか刺繍展・レクチャー・デモンストレーション	2020/02/01 ～ 2020/03/14	日本刺繍の作家草乃しずか氏を日本から招き、打掛、帯、掛け軸・タペストリー等、伝統柄やオリジナルのモダンなデザインによる日本刺繍の作品展とオープニングトークを開催
5	ジャパンハウスイベント：おにぎりワークショップ	2019/11/09	世界の食の不均衡を無くし食育を推進する活動を行うNPO団体 TABLE FOR TWO USAと共催でInstagram映えするおにぎり作りのワークショップを実施
6	在外映画「Japanema」	2019/04/10 ～ 2020/02/12	日本の映画（他国製作の日本に関わる映画を含む）の上映会を月2回実施した。国際交流基金所有の映像作品のほか、米国で人気の高い名作から日本で劇場公開されたばかりの新作まで、ドキュメンタリー作品も含め、さまざまなジャンルを上映した。また、外部会場を使用した「出張版Japanema」も実施
7	文化芸術ミニグラント	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ロッキー山脈より西側13州の各地において広く文化交流・相互理解を促進するため、他の機関・団体が実施する質の高い非営利日本文化芸術事業に対して助成
8	巡回展：LA受入分	2019/05/02 ～ 2019/08/03	『マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た「北斎漫画」』展を、ロサンゼルス日本文化センター多目的ホール、及びギャラリーにて開催した。展示初日には、北斎の作品に詳しい専門家を招き、ミニレクチャーを実施したほか、大学にて北斎関連のアニメ映画『百日紅』を上映
9	日本映画上映：公館受入分	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本映画上映（本部主催）の実施
10	日本庭園活性化事業：京都芸能の夕べ	2019/09/04 ～ 2019/09/06	京都から芸妓1名、舞妓2名、京都在住の芸者文化の専門家のピーター・マッキントッシュ氏を招へいして大学、日本庭園等でレクチャーとデモンストレーションを実施した。ポートランド日本庭園、ロサンゼルス日本庭園（水芳園、ストリアー・スターンズ日本庭園）、及びサンタモニカ・カレッジと共催
11	小笠原流弓道レクチャー・デモンストレーションツアー	2019/11/12	小笠原流弓馬術礼法の次期当主、小笠原清基氏を招いて、弓道及び礼法のレクチャーとデモンストレーションを実施した。北カリフォルニアとロサンゼルス弓道団体の協力を得た事業
12	藤枝虫丸 舞踏ワークショップ	2019/11/25	『病める舞姫』展開連イベントとして開催。土方巽の後継者の一人である藤枝虫丸氏と弟子1名を招き、舞踏初心者でもできるワークショップを実施。舞踏の基本的な動きの習熟から始まり即興創作ダンスの発表等まで実施

＜在外事業＞ ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
13	JFLAレクチャーシリーズ：八谷和彦	2019/08/10	ジブリアニメ『風の谷のナウシカ』作中で主人公が使用する軽飛行機「メーヴェ」を実機として再現するプロジェクトを行っている八谷和彦氏が、飛行実験を行うために渡米したタイミングにあわせ、プロジェクトに関するレクチャーを実施した。2019年秋に開館する予定であった、アカデミー博物館の「宮崎駿」展のプロモーションも兼ねた事業
14	中村京蔵 歌舞伎ワークショップ	2019/11/13	文化庁の文化交流使として渡米した歌舞伎役者、中村京蔵氏による歌舞伎の女形に焦点を当てたレクチャーとデモンストレーションを実施した。カリフォルニア大学ロサンゼルス校と協力して実施
15	光華 書道レクチャー・デモンストレーション	2019/08/24	ニューヨーク在住の日本人書道家、光華氏が米大陸横断ツアーを実施するにあわせ、そのフィナーレとなるロサンゼルスにおいて大型創作揮毫のデモンストレーションを実施
16	レボリューション・イン・ムーブメント 梅川壺ノ介 デモ&ワークショップ	2019/04/08	バレエダンサー、歌舞伎俳優を経て、日本舞踊を基本とした梅川壺ノ介氏（舞踊家）を招き、伝統的な日本舞踊と梅川氏が実践する革新的な日本舞踊を実演。また、従来の日本舞踊と現代の踊りに関する解説も実施
17	シネマ歌舞伎	2020/01/11	松竹が提供するシネマ歌舞伎シリーズから『連獅子』と『阿古屋』を日米文化会館アラタニ劇場にて上映した。『阿古屋』は米国初上映
18	スクールプログラム：マンガ北斎漫画展見学会（全4校）	2019/06/01 ～ 2019/06/14	展示鑑賞とあわせて北斎の一筆書きやオノマトペゲーム等、年齢にあわせたアクティビティを実施
19	ワークショップ：顔ヨガ	2019/07/23	巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展開催にあわせた関連事業。北斎漫画にある変顔のスケッチに関連づけて顔ヨガ講師のハヤシカナコ氏を招きワークショップを実施
20	ワークショップ：和綴じ本	2019/06/18 ～ 2019/07/27	巡回展「マンガ・北斎・漫画—現代日本マンガから見た『北斎漫画』」展開催にあわせた関連事業。和綴じのノート作りワークショップ。当地の和紙専門店ヒロミ・ペーパーと共催で実施
21	JFLAレクチャーシリーズ：動物展	2019/10/03	ロサンゼルスカウンティ美術館で実施した「日本美術に見る動物の姿」展の関連事業として開催。同美術館日本美術学芸員のホリス・グッドオール氏による展示品の紹介と日本美術における動物の役割について講演
22	JFLAレクチャーシリーズ：神道と雅楽	2019/11/18	明治神宮の神官・雅楽演奏者3名を招く。前半は神道の概要、雅楽の概要・歴史等のレクチャー、後半は笙・箏・笛の演奏。参加者の演奏体験や雅楽の伴奏にあわせた合唱を実施
23	ワークショップ：日本刺繍	2020/02/15	「日本刺繍草乃しずか」展にあわせて、工芸美術館「Craft Contemporary」との共催による、一般人を対象とした日本刺繍のワークショップを2セッション開催。会場は「Craft Contemporary」の提供によるワークショップ教室を使用
24	スクールプログラム：千葉青藍書道ワークショップ	2019/09/13	カルバーシティー中学校の日本語クラスで千葉青藍氏（書家）の指導によるワークショップを実施

(2) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
25	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	SNS、特にFacebookでの情報発信に集中し、さらに、現地で広く普及しているイベント情報のポータルサイトを活用。ウェブ広報へのさらなる移行により低価格で広範囲に向けた情報発信を実施

<在外事業> ロサンゼルス日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
26	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習に関する情報を発信 (1) URL : <a href="https://www.jflalc.org/">https://www.jflalc.org/</a> (2) ウェブサイトアクセス数 (年間Visit) : 82,444件 (3) メールマガジン配信数 : 19,354件

合計額 138,792,094 円  
うち共通経費 0 円

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(日本映画上映) 地方都市における日本映画巡回上映	2019/07/20 ~ 2019/08/25	日本文化紹介の一環として、特集パッケージ「西語DVDパッケージ」を、シラオ市、レオン市、メリダ市、オアハカ市の4都市で実施。シラオ市においては、シラオフエアの一環として実施。メリダ市においては、野口英世来墨100周年、オアハカ市は国際交流基金巡回展実施期間中の美術館にて実施
2	地方都市日本文化紹介協力費 (メリダ、メキシコ州)	2019/08/09 ~ 2019/11/03	日本企業の進出を受け、地方自治体や地方の市民グループ等が多く主催するようになったフェスティバルにおける日本文化紹介事業の一環として、メリダ市における野口英世博士来墨100周年記念イベント「日本祭り」と埼玉県とメキシコ州の姉妹都市交流40周年記念イベント「埼玉ナイト」へ参加し地方都市への事業展開の強化、日本文化理解の促進をはかるもの
3	(日本映画上映) 増村保造監督特集	2019/09/03 ~ 2019/10/03	シネテカ・ナシオナル (メキシコ市) とシネテカ・ヌエボレオン (モンテレイ市) で増村保造監督特集を実施、12作品を各3回上映
4	助成事業 TOKYO 2020: UNA NUEVA ERA	2019/11/01 ~ 2020/03/31	国営放送局カナル22、TV UNAMでの放送が予定されている、20世紀から東京2020オリンピック・パラリンピックまでの日本の成長に関するドキュメンタリー番組『TOKYO 2020: UNA NUEVA ERA』のパイロット制作費の一部を助成
5	助成事業 Izumi Kato Proyecto Comunitario	2020/01/01 ~ 2020/02/29	安藤忠雄氏 (建築家) がプエルト・エスコンディードにデザインしたCasa WABIにて行われているアーティストレジデンスに参加している日本人アーティスト6名が、プエルト・エスコンディードのコミュニティと共に作るプロジェクトの一部経費を助成。プロジェクトでは、自然物を使った制作やコンサートを実施
6	バヒオ地区における日本文化紹介イベント	2020/02/21 ~ 2020/02/22	バヒオ地区のサラマンカ市、アグアス・カリエンテス市の高校、大学の日本語クラスにて、日本語学習者を対象にDVD配付事業の作品4作品を上映
7	(在外映画) DVD上映・日本語ミニレッスン・スタンド出展によるフェスティバル参加	2020/03/09 ~ 2020/03/17	DVD配付事業の作品上映と日本語専門家による日本語ミニレッスンを、クリアカン市とビジャ・エルモッサ市で実施
8	大野敬正&古立ケンジ中南米巡回ツアーメキシコ公演	2019/10/15 ~ 2019/10/29	津軽三味線&和太鼓邦楽パフォーマンスユニットのメキシコ公演を、セルバンティーノ国際芸術祭の招待により同芸術祭にて実施する。イラプアト市、サン・クリストバル・デ・ラス・カサス市、メキシコ市のほか、コロンビア、パナマへの巡回も実施
9	阿波踊り「寶船」中米巡回ツアーメキシコ公演	2020/02/14 ~ 2020/03/12	プロ阿波踊りグループによるステージ公演。プラヤ・デル・カルメン、コスメル、ベラクルスでのカーニバル参加のほか、グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、コスタリカへの中米巡回も実施
10	teco (金野千恵) による日本建築に関する講演会	2019/10/06 ~ 2019/10/15	若手女性建築家・金野千恵氏による「余白の想定 marginal hypothesis」をテーマにした講演会をグアダハラハラ市、プエブラ市、メキシコ市にて巡回実施する。メキシコ市においては、デザイン・ウィーク・メキシコに参加
11	写真家・亀山亮による講演会	2019/04/04 ~ 2019/04/05	土門拳賞受賞写真家の亀山亮氏の来墨機会を利用し、マタギの生活に密着撮影した最新の写真集『山熊田』について、メキシコ市の写真美術館、コミュニケーション大学と連携して講演会を実施
12	(巡回展) 版画展「変奏と自立」受入現地経費	2019/05/01 ~ 2019/09/30	地方都市における本部主催巡回展「変奏と自立」の受入に係る現地経費

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
13	キューバ国際政治研究センターにおける日玖外交関係樹立90周年シンポジウム	2019/08/01 ~ 2019/09/30	キューバ・ハバナの国際政治研究センター (CIPI) において8~9月に開催の日玖外交関係樹立90周年記念日本研究シンポジウムに、日本を専門とする国際政治・経済・安全保障論専攻の学者を派遣
14	第5回日墨次世代リーダーズセミナー	2019/04/01 ~ 2019/12/31	主に日系企業に所属する将来を嘱望される若手メキシコ人、日本人、日系人を集め、現在各界で活躍するリーダーの講義を聞き、企業内の文化摩擦に関して解決方法を議論し異文化理解の手法を模索するといった内容を通して、次世代のリーダーを育成する2泊3日のセミナー
15	メキシコ若手日本研究者支援事業	2019/04/01 ~ 2020/03/31	元フェローや在メキシコ中南米出身日本研究者の若手を対象とした支援事業。学会発表・視察旅費支援、講演会やシンポジウムの開催等、対象者の専門を踏まえニーズに合った事業を実施
16	メキシコ自治工科大学客員教授の他大学における講演会	2019/08/01 ~ 2019/08/31	メキシコ自治工科大学 (ITAM) が日本から招へいた国際政治専門家により、ITAMの学生以外を対象とした、対日理解の促進を狙う他大学 (グアダハラ大学、UNAM等) と連携した講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
17	広報	2019/04/01 ~ 2020/03/31	メキシコ日本文化センター紹介パンフレットを増刷し、メリダで行われた「日本祭り」、トルーカ市の「埼玉ナイト」等、日本文化紹介イベントで配布、知名度強化を行った。また、メキシコ生活情報を案内した在住日本人必須図書『メキシコ便利帳』に、図書館・国際交流基金の活動について紹介、広報強化を行った。Facebookを中心としたSNSでの情報発信にも注力
18	図書館運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実地 (1) のべ来館者数 (年間) : 3,581人 (2) レファレンス (年間) : 967件 (3) 貸出点数 (年間) : 5,721点
19	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業内容、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: <a href="https://www.fjmex.org">https://www.fjmex.org</a> (2) ウェブサイト訪問数 (年間) : 38,345件

合計額 42,848,395 円  
うち共通経費 0 円

サンパウロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	舞台芸術事業（人形劇団望ノ社）	2019/05/05 ～ 2019/05/07	人形劇団望ノ社を招へいし、国際影絵劇フェスティバルにて公演やワークショップを実施
2	（巡回展）写真展「東京 ビフォー／アフター」	2019/05/09 ～ 2020/03/22	国際交流基金が所蔵している展示物「東京ビフォー／アフター」をブラジル国内6都市巡回し、展示会を実施
3	日本文学紹介事業（多和田葉子）	2019/10/10 ～ 2019/10/18	多和田葉子氏（小説家）を招へいし、サンパウロ市、ポルトアレグレ市及びリオデジャネイロ市で講演及びサイン会を実施
4	ブラジルフィルムライブラリーを活用した上映事業	2019/04/02 ～ 2020/03/04	国際交流基金が所蔵する映画フィルム等を用いて、各種文化施設等にて映画上映を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
5	日本研究・知的交流情報発信（国際関係の論文投稿等）	2019/07/05 ～ 2021/02/13	フェローの研究成果還元と日本研究の促進、日本への関心向上等を目的に、元日本研究フェローや日本に詳しい有識者と協力し、国際関係分野に関する情報発信を、ウェブ媒体で行う事業
6	日伯交流ファシリテーター養成プロジェクト	2020/02/14 ～ 2020/02/19	ソーシャルデザインをキーワードとして、ブラジルで日伯の交流を促す次世代ファシリテーターを育成するため、ブラジルの大学等と協力し、日本から講師を招き、合宿形式の研修・ワークショップ、スタディーツアーを開催
7	日本研究講演会事業（今福龍太氏講演会）	2020/03/04 ～ 2020/03/05	サンパウロ大学日本文化研究所と協力し、過去、同大学に国際交流基金本部客員教授派遣プログラムで派遣された講師の中で特に評価が高かった研究者今福龍太氏を招へいし、サンパウロ大学と並行してPUC-SP（サンパウロ カトリカ大学）や写真美術館IMS Paulistaにて講演を実施
8	助成事業（東北日伯文化交流会）	2019/06/01 ～ 2019/06/02	サルバドール日伯文化協会が実施する日系人の若者向け知的交流イベントに助成を行い、ブラジル北東部でのリーダーとなり得る人材育成を支援
9	助成事業（Eduardo OkamotoのFestival EX_IT参加）	2019/08/04 ～ 2021/08/18	Eduardo Okamoto氏（舞台芸術研究者／ダンサー）をドイツの舞踏フェスティバルに派遣し、一線で活躍する舞踏ダンサーや研究者と交流してもらう助成事業

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
10	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：21,864人 (2) レファレンス（年間）：209件 (3) 書籍貸出点数（年間）：19,565点

<在外事業> サンパウロ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
11	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	事業案内、各種プログラム公募、催しの告知、各種事業の発信・広報のためのウェブサイト運営 (1) URL : <a href="https://fjsp.org.br/">https://fjsp.org.br/</a> (2) ウェブサイトアクセス回数 : 115,016回

合計額 124,249,103 円  
うち共通経費 0 円

ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	日本文化講座：日本の和の色についての講演会	2019/04/08	染色師であり色の歴史家でもある吉岡幸雄氏による、代表的な日本の和の色についての講演会。その歴史的背景や色を出す材料について解説
2	日本文化講座：和漢と染色	2019/04/10	染色家でもあり、染色につかわれる植物をつかって和漢調合を行う杉本格郎氏が、染色の素材と薬剤の関係、和漢の歴史的背景や効能等につき解説
3	シネマクラブ：是枝裕和シーズン『歩いても歩いても』上映会+監督Q&A	2019/04/16	British Film Instituteで実施された『歩いても歩いても』（是枝裕和監督）の上映と上映後の是枝監督トークに共催関与
4	クリエイティブマインド：名和晃平トーク	2019/04/18	分野を超えて国内外で活躍する現代美術作家、名和晃平氏の活動と作品を紹介するトークを実施
5	日本文化講座：日本のキャラクター弁当について	2019/05/03	キャラクター弁当の製作者であり、アニメーターでもある宮澤真理氏が、キャラクター弁当の社会事情と自身が考案したユニークな弁当について講演
6	日本文化講座：Japanese Photography Revisited	2019/05/17	ロンドンで開催される写真フェアPhoto Londonにあわせ、日本の写真を再検証する講演会を開催
7	大英博物館マンガ展にちなんだマンガ事業：少女マンガに描かれる女性同士の愛	2019/05/25	マンガのLGBT問題やフェミニズム問題を専門とする藤本由香里氏（明治大学教授）が、少女マンガに描かれる女性同士の愛について概説
8	シネマクラブ Pre-Summer Explorers!	2019/06/26 ~ 2019/06/30	笑いをテーマに、配信DVDと現地で調達できる日本映画作品を集めて無料の上映会を実施
9	クリエイティブマインド：土屋信子トーク	2019/06/28	ヴェネチアビエンナーレ出品等、国際的に活躍する現代美術作家、土屋信子氏の活動や作品を紹介するアーティストトーク
10	文化事業一般（助成）：International Ceramic Festival	2019/07/05 ~ 2019/07/07	ウェールズで行われる年次陶芸フェスティバルに招へいされ、ワークショップと講演を行った陶芸家、林香君氏の経費に対し少額助成
11	大英博の展覧会に合わせたマンガトーク 「音楽とマンガ」	2019/07/11	『岳』や『Blue Giant』等のマンガ作品の作者、石塚真一氏と編集者の勝木大氏が音楽とマンガの関係を中心にトーク
12	文化事業協力助成（一般）：The Chief, the Missionary, His Wife & Her Brother: A Story of Hertford & Hokkaido	2019/07/13 ~ 2019/11/02	アイヌ研究者、ジョン・バチェラー博士と家族が残したアイヌ関連品の展示に対し少額助成
13	日本の舞台芸術理解のための事業：『鍵』	2019/06/27 ~ 2019/08/04	谷崎潤一郎の小説『鍵』をもとに、英国の作曲家がオペラ化して上演。トークと公演に共催関与
14	【日本映画上映】主催現地経費 パッケージ上映会 Summer Explores!	2019/08/16 ~ 2019/08/20	本部提供のパッケージMANGA シネマの無料上映会をロンドンで実施。上映の最初に、英国の映画研究者、Rayna Denison氏が、マンガと映画の関係について短く講演
15	大英博のマンガ展に合わせたトーク 「グローバル社会の中のマンガ：その起源とジャンルの発展」	2019/08/19	マンガ研究の第一人者である夏目房之介氏が、グローバルに認められているマンガの起源とジャンルについて講演
16	大英博のマンガ展に合わせた事業 「少女漫画再考」	2019/08/24	明治大学の少女マンガ研究者、ヤマダトモコ氏が、少女マンガを俯瞰しつつ、少女マンガのルーツや発展について講演



＜在外事業＞ ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
17	大英博のマンガ展に合わせたマンガトーク 竹宮恵子トーク	2019/08/25	『地球へ...』や『風と木の詩』等、竹宮恵子氏の作品や活動を紹介する作家トークを、ロンドンの老舗書店フォイルズとの共催で実施
18	シネマクラブ：Open City Documentary Festival： 河瀬直美フォーカス	2019/09/08 ～ 2019/09/09	国際映画祭等での認知度が高い、河瀬直美氏（映画監督）のドキュメンタリー作品3本を、ロンドンのドキュメンタリー映画祭で上映。河瀬直美氏が上映会に登壇
19	シネマクラブ：Anime's Human Machines	2019/09/12 ～ 2019/09/30	ロボットや人工知能と人間との関係を描いた日本のアニメ上映会に共催関与
20	現地企画展覧会共催事業：Yama-The Mining Art of Sakubei Yamamoto（山本作兵衛展）	2019/09/15 ～ 2020/09/30	九州の炭鉱夫で炭鉱現場の記録を絵と文に残した山本作兵衛の作品展に共催関与
21	日本の舞台芸術理解のための事業：Mode 2019:Asuna+Yosuke Fujita Showcase	2019/09/19 ～ 2019/10/02	サウンドアーティストの藤田陽介氏並びにASUNA氏のロンドンパフォーマンスに共催関与
22	文化事業協力助成（一般）：As Dust Fluttering Across the Skin	2019/09/19 ～ 2019/10/05	音楽家の中村としまる氏（ノー・インプット・ミキシング・ボード奏者）と舞踊家の大西小夜子氏が、北ウェールズの舞踊家と行うコラボレーション作品の制作発表に対し少額助成
23	シネマクラブ：Japanese Avant-Garde and Experimental Film Festival (JAEFF)	2019/09/20 ～ 2019/09/22	1960年代以降の日本の実験映画やアバンギャルド映画を集めた映画祭に共催関与。映画作品の上映ほか、専門家によるセミナーを実施
24	文化事業協力助成（一般）：THREAD: Threading Through Time and Communities	2019/10/01 ～ 2019/11/30	英国在住のテキスタイル美術作家、木下聖子氏による日英の紡績の歴史をテーマとしたインスタレーションの制作発表に対し少額助成
25	日本の文化芸術理解のための事業：UK-Japan Bridge Together Project: Concert	2019/10/01	ラグビーワールドカップ、東京2020オリンピック・パラリンピックにあわせ実施される日英文化交流公演事業に共催関与
26	木版画専門家派遣（ケニア）	2019/10/02 ～ 2019/10/07	木版画の手法で現代美術作品を作成するロンドン在住の作家、塩見奈々氏をケニア（ナイロビ）に派遣。トークとワークショップを実施
27	日本文化講座：奈良の仏像文化についてのシンポジウム	2019/10/04 ～ 2019/10/05	英国内外から学芸員や学術関係者を招へいし、奈良の仏像文化や芸術、歴史に関するシンポジウムに共催関与
28	クリエイティブマインド：八代健志トーク（アニメーションクリエイター、監督）	2019/10/07	人形アニメーション（ストップモーションアニメーション）作家の八代健志監督の活動や作品、制作過程を紹介するトークを実施。また、新作の『ごんぎつね』をトーク中に全編上映
29	日本の舞台芸術理解のための事業：Ley Lines（ダンス公演+トーク）	2019/10/08	英国在住の現代舞踊家James Pett氏並びにTravis Clausen-Knight氏、そしてスイス在住の現代舞踊家成澤幾波子氏による現代舞踊三部作公演に共催関与
30	Meet the Author Seriesならびに読書会：西加奈子トーク	2019/10/04 ～ 2019/10/11	文芸作家西加奈子氏の作品と活動を紹介するトーク事業（対談形式）。モデレーターは、英国在住の日本文学作品翻訳家、Polly Barton氏
31	シネマクラブ：『鴛鴦歌合戦』上映	2019/10/20 ～ 2020/01/30	BFI企画のミュージカルシネマ特集の作品のひとつ『鴛鴦歌合戦』の巡回上映に共催関与
32	日本の文化芸術理解のための事業：Pearl and Dagger リーディング公演	2019/11/29	ロンドンを拠点とする演劇グループ、Theatre Lapizが企画、主催するリーディング公演に共催関与。作品は壱岐の島に伝わる民話ベース
33	シネマクラブ：『日々是好日』上映	2020/01/27 ～ 2020/02/27	本部配信素材作品『日々是好日』の無料上映会
34	ジャパンナウ	2020/02/17 ～ 2020/02/22	日本の文学・文化紹介事業を作家や翻訳者、見識者を招へいし、ロンドン並びに地方都市にて実施

<在外事業> ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
35	シネマクラブ『ペンギンハイウェイ』上映	2020/02/23	原作者、森見登美彦氏登壇つきの『ペンギンハイウェイ』の上映会を実施
36	シネマクラブ『恋文』上映	2020/02/26	ロンドン、バービカンシネマで行われた『恋文』（田中絹代監督）の上映に共催関与
37	追加執行（新規）巡回展 「超絶技巧の日本」展 関連事業・経費	2020/03/10 ～ 2020/03/12	国際交流基金巡回展「超絶技巧の日本」展の英国での開催にあわせ、出品作家の岩崎貴宏氏を招へいし、ロンドンとサルフォードにてトークを実施
38	【日本映画上映】主催現地経費 巡回上映会：The Japan Foundation Touring Film Programme 2020	2020/01/31 ～ 2020/03/17	「幸せの感じ方」をテーマに、日本映画作品20本を集め、英国で巡回上映を実施
39	日本文化促進活動に関する情報収集ならび情報提供活動	2019/04/01 ～ 2020/03/30	英国における日本文化促進活動に資する情報収集並びに日本文化についての情報提供活動
40	クリエイティブマインド：山本寛斎トーク	2019/07/03	山本寛斎氏（ファッションデザイナー／クリエイター）のトークを2018年開館したスコットランド・ダンディー市のヴィクトリア&アルバート美術館の分館で実施
41	【在外映画】文化事業協力助成（日本映画上映事業）レイダンス映画祭	2019/09/18 ～ 2019/09/29	独立系映画作品に特化した年次国際映画祭の日本作品の上映に少額助成
42	【在外映画】文化事業協力助成（日本映画上映事業）グラスゴー映画祭	2020/02/19 ～ 2020/03/08	毎年スコットランドのグラスゴーで開催される年次映画祭の日本作品上映に対し少額助成
43	実演ワークショップ「Beautiful Bento Workshops」	2019/05/05	キャラクター弁当の専門家、アニメーション作家の宮澤真理氏が、フラットパックフェスティバルのプログラムの一環として、キャラ弁づくりのワークショップを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
44	日本研究支援（PhDワークショップ）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	博士課程在籍者の研究支援を目的に、約40名の大学院生を対象にしたワークショップ。英国日本研究学会（BAJS）との共催。若手研究者の将来のキャリア形成を目的に、研究発表機会の提供、研究方法や研究資金・機会獲得のためのアドバイス、各種研究支援プログラム（JFプログラム含む）の紹介等を実施
45	日本研究・知的交流助成	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本研究や知的交流分野において、英国内の良質な案件への助成。「日英文化年間」で申請大幅増が見込まれる事業
46	日本研究支援（主催・共催）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	大学等日本研究機関と連携したインパクトの高いプロジェクトを主催・共催。今次中期計画期間を通じ、英国における日本研究振興のため、国際交流基金が果たすべき役割の再規定を意識した事業形成を実施
47	情報交流	2019/04/01 ～ 2020/03/31	課題発掘やヒアリング、研究者・機関育成のための出張及び学会参加
48	シンポジウム「What is Manga? Exploring Japanese manga and visual narratives」	2019/08/23	セインズベリー日本藝術研究所と共催。竹宮恵子氏や夏目房之介氏をはじめとした専門家計13名を日本及び海外から招へいし、マンガ表現論、マンガの期限、美術館におけるマンガについてといったテーマについて話す一般公開シンポジウム。2019年5月23日～8月26日まで、大英博物館のSainsbury Exhibition Galleriesで開催される「マンガ展」にあわせて実施。2019年～2020年に行われる「日英文化年間」（Season of Culture）における主要事業の一つ

＜在外事業＞ ロンドン日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
49	日本研究・知的交流 在外小規模助成（カーディフ大学）	2019/04/13 ～ 2019/04/14	10名の若手翻訳者を対象とし、キャリア初段階での能力向上を目的とした短編小説の翻訳ワークショップへの助成
50	日本研究・知的交流 在外小規模助成（オックスフォード大学）	2019/05/10 ～ 2019/05/11	国際会議「Reopening the “Opening of Japan”」への助成
51	日本研究・知的交流 在外小規模助成（イーストアングリア大学）	2019/10/10 ～ 2019/10/11	2日間の国際会議“Okinawan Art in its Regional Context:Historical Overview and Contemporary Practice”への助成
52	日本研究・知的交流 在外小規模助成（エディンバラ大学）	2019/09/04 ～ 2019/09/06	英国で唯一の東アジア研究を主テーマとし、新しいリサーチプロジェクトの発見やネットワーキング等を目的とした国際会議「Joint East Asian Studies Conference」への助成
53	日本研究・知的交流 在外小規模助成（シェフィールド大学）	2020/02/25 ～ 2020/02/27	「Imagining Our Digital Futures :The View from Japan」と題した、日本におけるデジタル技術革新についての国際会議への助成
54	日本研究・知的交流 在外小規模助成（ウォルヴァーハンプトン大学）	2020/01/27 ～ 2020/02/07	カズオ・イシグロ氏についての国際会議への助成
55	UCL Japan Youth Challenge 2019	2019/07/19 ～ 2019/07/28	日英の高校生がロンドンに集まり、世界をリードする研究者の講義や語学の授業、課題を通じて世界の将来を担う日本と英国の高校生が世界の問題意識に触れ、最先端で研究を行う研究者等と交流し知見を深め、将来グローバルに活躍する青少年を育成することを目的とした国際サマースクールを実施。日本の高校生50名、英国の高校生50名が参加

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
56	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	電子版ニューズレターを毎月発行し、ロンドン日本文化センターの取組を紹介。雑誌に日本文化・日本語記事及び国際交流基金オンライン教材情報を掲載し、イベントで配布
57	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	(1) URL : <a href="https://www.jpfc.org.uk/">https://www.jpfc.org.uk/</a> (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 93,632件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 358,686件

合計額 95,384,203 円

うち共通経費 0 円

マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	伝統音楽公演	2019/04/01 ~ 2019/08/01	一流の和楽器奏者による公演を各地で実施し、邦楽の魅力につき広範囲に発信
2	現代音楽公演	2019/04/01 ~ 2020/03/31	スペインの主要な音楽祭に参画し、新たな層に対して日本の優れた音楽文化を紹介
3	現代舞台公演	2019/04/01 ~ 2019/11/01	マドリード及びバルセロナの主要な芸術祭等において、日本の優れた現代舞台芸術を紹介
4	(日本映画上映) 日本映画巡回上映	2019/04/01 ~ 2020/03/31	本部フィルムライブラリからフィルムの提供を受け、スペイン各地で巡回上映を実施
5	映画祭における日本映画上映	2019/04/01 ~ 2020/03/31	スペイン各地の映画祭に参加し、映画上映を通じた日本文化の発信並びに国際交流基金のプレゼンスを強化
6	(巡回展) 巡回展現地経費	2019/04/01 ~ 2020/03/31	マドリード市で日本を招待国として開催されるマドリード・デザイン・フェスティバルにあわせて巡回展を実施し、日本建築の魅力を広範に発信
7	日本祭りへの参加	2019/04/01 ~ 2019/07/01	毎年夏に連続的に開催される日本祭り3件において、和太鼓を中心とした本格的な和楽器公演を実施することで、祭りをより一層盛り上げつつ、邦楽の魅力を大衆へ広範に発信
8	日本週間への参加	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本関連イベントの少ない地方都市を含む各地で開催される日本週間に専門家を派遣、潜在的な対日関心の喚起を図ると共に、現地機関との関係強化を実施
9	国際フェアへの参加	2019/04/01 ~ 2020/03/31	数万人単位の来場者が集う国際的イベント等の機会を利用し、日本に漠然とした関心を抱いている層に対して日本文化を紹介することで、対日理解の深化を狙うと共に、親日層の裾野の拡大を企図
10	ネットワーク形成	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日本の文化人ないし専門家による優れた技術やグッドプラクティスの紹介を通じ、欧州の文化・芸術関係者間のネットワークを構築
11	小規模助成 (文化芸術交流)	2019/04/01 ~ 2020/03/31	対日理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対して小規模助成を実施することで、各地の団体との連携を強化しつつ、効果的な事業展開を実行

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
12	中南米巡回講演	2019/04/01 ~ 2020/03/31	中南米公館からの要望に応えつつ、2019年度の国際交流基金リマ事務所開設に際する側面支援を行うべく、中南米各地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施
13	日本研究連続講演会	2019/04/01 ~ 2020/03/31	本邦及び欧州・スペインの日本研究者を各地に派遣し、日本の政治・経済・文化・社会事情等に係る講演会を開催。スペインでの日本研究の促進及び研究者間のネットワーク形成を図ると共に、日研フェローの成果還元の間としても活用
14	若年層支援	2019/04/01 ~ 2020/03/31	国際交流基金や文科省のフェローシップ・奨学金等を受けた若手研究者を中心とした発表の場を設けることで、同研究成果の社会還元、次世代研究者の育成、日本研究の認知度向上等を期待

<在外事業> マドリード日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
15	小規模助成（日本研究・知的交流）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	対日理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対して小規模助成を実施することで、各地の団体との連携を強化しつつ、効果的な事業展開を目指した事業

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
16	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラム公募、日本文化・日本語・日本研究に関する情報等をニュースレター・SNSにて発信
17	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対し、日本文化・日本語・日本研究に関する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを提供
18	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラム公募、日本文化・日本語・日本研究に関する情報等をウェブサイトにて発信 URL : <a href="https://www.fundacionjapon.es/es/">https://www.fundacionjapon.es/es/</a>

合計額 51,594,533 円  
うち共通経費 0 円

ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業（出版））Japonisme in the Austro-Hungarian Monarchy	2019/08/01 ～ 2019/12/31	Museum of Fine Arts, Budapestが出版する学術書『Japonisme in the Austro-Hungarian Monarchy』の翻訳料の一部を助成
2	ブダペスト日本文化センター所蔵巡回展示セット貸出	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する展示セット（写真パネル3セット：「日本現代建築展」「日本人の日常生活展」「日本の世界遺産展」、凧・独楽展、日本人形展）や文化備品（日本のおもちゃ）を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施
3	（在外映画）日本映画上映会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	欧州フィルムライブラリー所蔵作品や配付DVDを利用して、市民向けの定例映画上映会をブダペスト市内の映画館で年間5回実施。 上映作品：『レンタネコ』（荻上直子監督、2012年）、『幼獣マメシバ』（亀井亨監督、2009年）、『ポップンQ』（宮原直樹監督、2016年）、『パパのお弁当は世界一』（フカツマサカズ監督、2017年）、『日日是好日』（大森立嗣監督、2018年）。なお、2020年3月に水特集として『テルマエ・ロマエ』（武内英樹監督、2012年）及び『ウォーターボーイズ』（矢口史靖監督、2001年）の上映を予定していたものの、新型コロナウイルス感染拡大に伴うイベント実施規制により中止
4	（日本映画上映）日本映画祭（ハンガリー）	2019/06/04 ～ 2019/06/07	国際交流基金本部フィルムライブラリー所蔵作品4作品の上映を実施。 上映作品：『しゃぼん玉』（東伸児監督、2016年）、『彼らが本気で編むときは』（荻上直子監督、2017年）、『ジ、エクストリーム、スキヤキ』（前田司郎監督、2013年）、『彼女がその名を知らない鳥たち』（白石一也監督、2017年）
5	Eunic-Hungaryによる多言語・文化・文学紹介イベント	2019/04/01 ～ 2020/03/31	EUNIC-Hungaryによる多文化紹介イベント「Europe Day」及びジェル市で実施された多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Bar」に参加し、ブダペスト日本文化センターのブースを出展し、日本語及び日本文化の紹介を実施。なお、2020年3月に翻訳文学朗読イベント「Literature Night」を予定していたものの、新型コロナウイルス感染拡大に伴うイベント実施規制により中止 ※EUNIC-Hungary EU National Institutes of Culture（EU各国文化団体連合、ブダペスト日本文化センターは準メンバーとして加入）
6	文化イベントでの日本文化紹介ブース出展	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ブダペスト市内で実施される文化イベントにブダペスト日本文化センターとしてブース等を出展し、各種事業の紹介や日本文化体験イベント、日本語ラーニング教材を中心とした独習者をターゲットにした日本語教育に関する情報発信を実施。 参加イベント：日本を中心としたPOPカルチャー総合イベント「MONDOCON」、ブダペストの青少年向け文化機関Deák 17の実施する子ども向け外国文化紹介イベント、ブダペストにオフィスを構える外国文化機関（トルコ文化院）とのイベント、ブダペストの国立美術館組織（ホップフェレンツ東洋美術館）で実施される「ミュージアムナイト」
7	日本舞踊家藤間蘭黄による日本舞踊小公演及び舞踊評論家桜井多佳子による日本舞踊レクチャー	2019/05/03 ～ 2019/05/28	藤間蘭黄氏（日本舞踊家）による日本舞踊公演を実施し、同時に桜井多佳子氏（舞踊評論家）による日本舞踊のレクチャーを実施。その他、国際交流基金ブダペスト日本文化センター図書館にて文化日本語講座を実施。ハンガリーのほか、日本・ポーランド国交樹立100周年のポーランド、チェコ、ドイツに巡回

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
8	「尺八・リコーダー」公演	2019/11/04 ～ 2019/11/12	田嶋直士氏（尺八奏者）及び鈴木俊哉氏（リコーダー奏者）を招へいし、日本と西洋の縦笛を対比させる公演を実施。演奏曲目は尺八の伝統的な邦楽に加え、尺八のために作曲された現代曲も紹介。尺八の田嶋直士氏についてはスロバキア、ルーマニアを巡回
9	箏曲・三弦公演	2019/11/05 ～ 2019/11/12	山田流箏曲・三味線奏者の金子純恵氏によるコンサートを大使館・総領事館等の在外公館と共催実施。箏、三味線の伝統楽器の代表曲やコンテンポラリーな楽曲を演奏。コソボ、スロベニア、クロアチアを巡回
10	絵本原画展及び絵本作家によるワークショップ	2019/11/08 ～ 2019/12/14	イタリア在住の絵本作家・刀根里衣氏による絵本原画展及びワークショップをブダペストの青少年向け文化機関Deák17との共催で実施
11	種田道一による能楽 レクチャーデモンストレーション&ワークショップ	2020/02/25 ～ 2020/03/09	金剛流能楽師・種田道一氏を迎え、ブダペスト映画・演劇大学において、同大学生ほか舞台関係者を対象としたワークショップを実施し、ワークショップ参加者の成果発表公演及び一般市民向けのトーク付小公演を実施。その他、ワークショップに参加する大学生に対するハンガリー人講師による事前講義も実施。種田氏は周年事業を有するチェコ及びスロバキアにも巡回
12	文化交流使田村圭吾による京料理 レクチャーデモンストレーション	2019/09/15 ～ 2019/09/21	2019年度文化庁文化交流使・田村圭吾氏による京料理についての一般市民向け講演会及びシェフ向けのワークショップを実施
13	発酵デザイナー 小倉ヒラクによる日本の発酵食品に関するレクチャー	2019/06/18 ～ 2019/06/20	発酵デザイナー・小倉ヒラク氏を迎え、一般市民向けの日本の発酵食文化に関する講演会及び味噌作りワークショップを実施。発酵食文化講演会ではJETROブダペストの協力により日本酒の試飲会もあわせて実施
14	「忍術」に関するレクチャーアンドデモンストレーション	2019/10/14 ～ 2019/10/18	川上仁一氏（三重大学特任教授）、山田雄司氏（三重大学人文学部教授）、吉丸雄哉氏（三重大学人文学部教授）を迎え、一般市民向け「忍者文化研究プロジェクト レクチャー・デモンストレーション」を実施。また、山田氏、吉丸氏についてはエトヴェシュ・ロラーンド大学において「忍者の歴史」に関する学生向けレクチャーを実施。ルーマニアへ巡回
15	コンテンポラリーダンスビエンナーレ “Body Radical”	2019/09/25 ～ 2019/10/01	ハンガリー国立ダンス劇場、Touch point art foundationとの共催により、日本の舞踏公演を実施
16	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）HOMESICK FESTIVAL - Zagreb Edition	2019/06/07 ～ 2019/06/16	DOMINOが主催するHOMESICK FESTIVAL - Zagreb Editionに対し、アーティスト謝金の一部を助成
17	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Jesienny Festiwal Sztuk Japonskich Bunkasai 2019	2019/10/12 ～ 2019/10/15	Fundacja Chibiwaruが主催するJesienny Festiwal Sztuk Japonskich Bunkasai 2019に対し、広報費の一部を助成
18	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）PUNTO Y RAYA JUNIOR 2019	2019/10/04 ～ 2019/10/06	CeTA (Audiovisual Technology Center) が主催するPUNTO Y RAYA JUNIOR 2019に対し、アーティスト謝金及び旅費の一部を助成
19	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Celebrations to commemorate the 25th anniversary of establishment	2019/08/21 ～ 2019/09/22	Keckskemét Aomori Friendship Association が主催するCelebrations to commemorate the 25th anniversary of establishmentに対し、会場借料、技術スタッフ謝金等の一部を助成
20	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Japanese days	2019/06/14 ～ 2019/06/15	Hungary-Japan Friendship Associationが主催するJapanese daysに対し、会場借料及び技術スタッフ謝金の一部を助成
21	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）Fine Matters	2019/07/08 ～ 2019/09/15	Parallel Art Foundationが主催するFine Mattersに対し、アーティスト国際航空賃の一部を助成

<在外事業> ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
22	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）International festival of new media culture Speculum Artium 2019	2019/10/17 ～ 2019/10/19	Zavod za kulturo Delavski dom Trbovljeが主催するInternational festival of new media culture Speculum Artium 2019に対し、アーティスト国際航空賃及び宿泊費の一部を助成
23	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）“THE AILING DANCE MISTRESS” - PRESENTATION OF PERFORMANCE BASED ON TATSUMI HIJIKATA’ S “YAMERU MAIHIME”	2019/12/13 ～ 2019/12/20	Fundacja Pompkaが主催する“THE AILING DANCE MISTRESS” - PRESENTATION OF PERFORMANCE BASED ON TATSUMI HIJIKATA’ S “YAMERU MAIHIME” に対し、アーティスト謝金の一部を助成
24	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）1st Japanese day	2019/11/16	Reménysugár Cultural Associationが主催する1st Japanese dayに対し、会場借料及び広報費の一部を助成
25	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）9th Fantastic Zagreb Film Festival - Japanime Section	2019/06/27 ～ 2019/07/07	Fantastic Zagreb Film Festivalが主催する映画祭9th Fantastic Zagreb Film Festival - Japanime Sectionに対し、日本映画上映権料及び会場借料、字幕経費の一部を助成
26	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）Shūji Terayama Retrospective during 19. New Horizons International Film Festival	2019/07/25 ～ 2019/08/04	NEW HORIZONS ASSOCIATIONが主催する映画祭Shūji Terayama Retrospective during 19. New Horizons International Film Festivalに対し、日本映画素材輸送費及び字幕経費の一部を助成
27	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）13TH FIVE FLAVOURS FILM FESTIVAL, Japanese Films	2019/11/13 ～ 2019/11/30	ARTERIA ART FOUNDATIONが主催する映画祭13TH FIVE FLAVOURS FILM FESTIVAL, Japanese Filmsに対し、日本映画上映権料の一部を助成
28	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）International premieres of Japanese movies in Poland	2019/10/11 ～ 2019/10/20	Warsaw International Film Festivalが主催する映画祭International premieres of Japanese movies in Polandに対し、日本映画上映会場借料及び映画人渡航費の一部を助成
29	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：映画事業）17th Anilogue International Animation Festival	2019/11/27 ～ 2019/12/01	Anilogue International Animation Festival/Szimplafilm Kftが主催する映画祭17th Anilogue International Animation Festivalに対し、日本映画上映権料の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
30	中東欧日本研究Ph. Dワークショップ	2020/01/31 ～ 2020/02/03	中東欧諸国の若手研究者育成を目的としたPh. Dワークショップを実施。ハンガリー及びブダペスト日本文化センター広域担当国4か国より日本研究機関博士課程に在籍する若手日本研究者13名が参加。メンターとして神戸大学（日本）、ワルシャワ大学（ポーランド）、ベオグラード大学（セルビア）、ブカレスト大学（ルーマニア）、カレル大学（チェコ）、エトヴェシュ・ローランド大学（ハンガリー）、ブダペスト商科大学（ハンガリー）よりそれぞれ教授を招へい。基調講演と個別研究発表及びメンターを交えたディスカッションからなる1日半の日本研究ワークショップを実施



＜在外事業＞ ブダペスト日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
31	日本研究セミナー「日本の初期仏教考古学と東アジア大陸との関係性」	2020/03/08 ～ 2020/03/12	Simon Kaner氏（英国East Anglia大学／セインズベリー日本藝術研究所教授）を迎え、「日本の初期仏教考古学と東アジア大陸との関係性」というテーマで学生向け及び一般市民向けの巡回講義を実施。ブダペスト市において実施するほか、ハンガリー・ペーチ市（ペーチ大学）、チェコ・プラハ市（チェコ科学アカデミー東洋学研究所）へ巡回。なお、チェコ実施分については新型コロナウイルス感染拡大に伴い、チェコ政府の指示によりチェコ・カレル大学が休校措置を取ったことから学生向け講義を中止。一般市民向け講演会は共催機関（会場提供）であるチェコ科学アカデミー本部の措置で、講演会場を東洋学研究所に変更、情勢に鑑み、チェコ科学アカデミー内部の研究者、カレル大学の関係者等を対象とした非公開イベントとして実施
32	日本研究セミナー 「歴史人口学で迫る江戸時代の農民のライフコース」	2019/11/19 ～ 2019/11/22	神戸大学との共催事業として、平井晶子氏（神戸大学人文学研究科教授）による「歴史人口学で迫る江戸時代の農民のライフコース」をテーマとする一般市民向け講演会をハンガリー（ブダペスト市）で実施。あわせてエトヴェシュ・ロラーンド大学日本学科修士課程において、同学にてニーズの高い「家制度の変遷」についての学生向け講義も実施
33	日本研究セミナー「江戸から文明開化まで」	2020/02/13 ～ 2020/02/15	国立歴史民俗博物館の協力を得て「江戸から文明開化まで」をテーマとする日本研究セミナーを江戸時代の儀式・祭礼が専門の館長久留島浩氏と、交易品としての漆器の文化交流史が専門の教授日高薫氏を講師として実施。あわせて、ハンガリー人実業家等が日本の開国期以降に蒐集した美術・工芸品7,000点を有するものの、その真贋鑑定や修復優先順位の検討につき長年の課題を有してきたホップ・フェレンツ東洋美術館の訪問調査・指導（演習）を実施
34	日本研究セミナー「能楽」	2020/03/02	金剛流能楽師・種田道一氏を迎え、ブダペスト・映画演劇大学において同大学生ほか舞台関係者を対象としたワークショップを実施する際に、2017年度日本研究フェローのチェ・ダーヴィッド氏によるハンガリー語の導入レクチャーを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
35	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	イベントプログラムを四半期ごとに作成、印刷し、センター内のほか日本関連機関（教育機関の日本学科等）に配布
36	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供すると共にレファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：4,508人 (2) レファレンス（年間）：509件 (3) 貸出点数（年間）：2,070点 ※なお、3月13日より新型コロナウイルス感染拡大対策措置として閉館
37	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信ウェブサイトURL： <a href="https://japanalapitvany.hu/">https://japanalapitvany.hu/</a>
38	後援事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	「イングリット・フジコ・ヘミング ハンガリー公演」や「篠崎マロ史紀 ハンガリー公演」ほか計5件に対し、センターの後援名義を付与すると共に広報協力を実施

合計額 39,733,726 円  
うち共通経費 0 円

モスクワ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	(在外映画) 「モスクワ映画」 日本映画定期上映会	2019/04/03 ~ 2020/03/01	モスクワの公営映画館にて、ロシア語フィルムライブラリー作品を使用し、定期上映会を実施
2	日本の歌講座：日本の歌講座1	2019/04/06 ~ 2020/03/14	モスクワ在住の曾又ひとみ氏（オペラ歌手）に講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施。登録制とし、定員20名、月に3回土曜日に実施。9月から6月の10か月コースとし、7月には発表会を実施
3	折り紙講座	2019/04/07 ~ 2020/03/15	講師としてチャシヒナ・ゾーヤ氏及びスヴィリドフ・ロマン氏を迎えて、それぞれ10回コースで、交代で折り紙講座を実施
4	(在外映画) 東洋美術館日本映画上映	2019/04/09 ~ 2020/03/10	国立東洋美術館にて、ロシア語フィルムライブラリー作品を月2回上映
5	茶道講座	2019/04/09 ~ 2020/03/10	12回コースで、裏千家、表千家が交代で初心者を対象に茶道講座を実施
6	生け花講座	2019/04/10 ~ 2020/03/11	12回コースで、池坊、草月が交代で初心者を対象に生け花講座を実施
7	将棋講座：囲碁将棋講座2	2019/04/13 ~ 2019/06/09	ロシア将棋連盟より講師を招き、10回コースで将棋講座を実施
8	禅文化ワークショップ	2019/04/16 ~ 2019/04/21	平井正修氏（臨済宗国泰寺派全生庵住職）を招へいし、モスクワ及びサンクトペテルブルクにて、禅文化ワークショップを実施
9	トリヤッチ日本文化週間：地方日本文化紹介1	2019/04/19 ~ 2019/04/21	トリヤッチの日本文化週間オープニングにあわせて、日本舞踊と日本文学、日本文学朗読会、書道デモンストレーション・ワークショップを実施
10	ビブリオノーチ2019：文化デモンストレーション1	2019/04/20	ロシア国内の図書館で実施されるビブリオノーチの一環として、浴衣体験、日本語体験、訪問者による日本文学朗読を実施し、伝統の遊びコーナー、折り紙コーナー、新刊本コーナー、おすすめ本コーナーを作成し、古本市、クイズ等を実施。事前広報として、月から金まで、SNSでおすすめ本紹介を実施
11	日本文学朗読会	2019/04/26 ~ 2020/02/29	モスクワ在住の折田智水氏（俳優）が日本文学を朗読し、タチアナ・ソコロヴァーデリュシナ氏（日本文学研究者）が解説
12	文化備品巡回展「こけしの世界」展	2019/05/01 ~ 2020/03/31	日本のこけし人形や木工玩具を紹介する展示をトリヤッチ、ジグリョフスク、ノヴォクイブィシェフスク、ドミトロヴグラッドで実施
13	吉田達也：高円寺百景コンサート	2019/05/14 ~ 2019/05/15	アバンギャルド・パーカッションリスト吉田達也氏を中心とするバンド高円寺百景によるコンサートをサンクトペテルブルク及びモスクワで実施
14	ペレスラヴリ・ザレスキー日本庭園オープニングイベント：地方日本文化紹介2	2019/05/16	ペレスラヴリ・ザレスキー日本庭園オープニングにあわせて、書道デモンストレーション・ワークショップ及び生け花ワークショップを実施
15	芸術との対話：日本文化デー：共催小規模文化事業1	2019/05/25	プーシキン美術館附属青少年芸術教育センター「ムセイオン」にて、児童を対象に日本文化デーを実施し、日本舞踊と日本文学「日本昔話」、生け花、墨絵、書道、折り紙、剣玉のワークショップを実施

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
16	ウラルミュージックナイトへの音楽家招へい	2019/06/25 ～ 2019/06/30	エカテリンブルクで実施される国際音楽祭「ウラルミュージックナイト」に、日本から砂守岳央氏（アニソンドJ）を招へいし、レクチャー及びコンサートを実施
17	日本の歌コンサート：日本の歌講座2	2019/07/06	日本の歌講座参加者による日本の歌コンサートを「日本の夏休み」企画の一環として実施
18	刺し子講座：伝統文化・美術・工芸講座1	2019/07/06 ～ 2019/08/17	夏休み企画の一環として、刺し子講座を実施。こぎん刺し、アイヌ刺繍のコースを2グループで実施
19	モスクワ国際実験映画祭への映像作家招へい	2019/07/10 ～ 2019/07/15	第4回モスクワ国際実験映画祭に牧野貴氏（映像作家）を招へいし、パフォーマンスを実施
20	漫画講座：文化デモンストレーション2	2019/07/16 ～ 2019/07/20	夏休み企画の一環として、5回コースで漫画講座を実施
21	武道連続講義：文化デモンストレーション6	2019/07/23 ～ 2019/07/27	夏休み企画の一環として、弓道、少林寺拳法、忍者、剣道、天真正伝香取神道流について武道連続講義を実施
22	Eat Film Festival 2019湯山玲子トークイベント：共催小規模文化事業2	2019/07/25 ～ 2019/07/29	Eat Film Festival 2019にて、湯山玲子氏パブリックトーク及び寿司ショーを実施
23	ウラル日本芸術週間：地方日本文化紹介3	2019/08/05 ～ 2019/08/11	エカテリンブルク及びカメンスク・ウラリスキーにおいて、ウラル日本芸術週間の一環で、生け花ワークショップ及び墨絵ワークショップを実施
24	ちぎり絵講座：文化デモンストレーション3	2019/08/06	夏休み企画の一環として、ちぎり絵ワークショップを実施
25	剣玉講座：文化デモンストレーション8	2019/08/07 ～ 2019/08/08	夏休み企画の一環として、剣玉講座を実施
26	着物体験講座：伝統文化・美術・工芸講座3	2019/08/13 ～ 2019/08/24	着物体験講座を5回コース、2グループで実施
27	小物講座：伝統文化・美術・工芸講座2	2019/08/20 ～ 2019/08/24	夏休み企画として、小物講座を5回実施
28	レクチャー「着物：伝統と現代」：文化デモンストレーション7	2019/08/27	夏休み企画の一環として、着物に関するレクチャー「着物：伝統と現代」を実施
29	こけし絵付けワークショップ：文化デモンストレーション4	2019/08/28	夏休み企画の一環として、こけし絵付けワークショップを実施
30	日本昔話人形劇：文化デモンストレーション5	2019/08/28	夏休み企画の一環として、人形劇団EtnoSkazkiによる日本昔話人形劇を実施
31	（在外事業）日本のアニメーション—新しい古典	2019/09/07 ～ 2019/09/15	日本の新しい古典となったアニメーションをモスクワ及びサンクトペテルブルクで上映
32	第11回国際ロシア語俳句コンクール	2019/04/01 ～ 2019/09/14	ロシア語俳句コンクールを実施し、結果発表表彰式にあわせて町田無鹿氏（俳人）を招へい、講演会を実施
33	墨絵講座：書道・墨絵講座2	2019/09/17 ～ 2019/11/19	墨絵講師のセリヴァノヴァ・オリガ氏による墨絵講座を実施
34	書道講座：書道・墨絵講座1	2019/09/18 ～ 2020/03/11	モスクワ在住の石嶋かおり氏（書道師範）による書道講座を10回コースで実施
35	囲碁講座：囲碁将棋講座1	2019/09/21 ～ 2020/03/07	モスクワ囲碁連盟より講師を招き、囲碁講座を実施
36	南ウラル日本デー：地方日本文化紹介4	2019/09/22 ～ 2019/09/25	「南ウラル日本デー」の一環で、中川亜紀氏及び安田由佳子氏による和食・和菓子ワークショップ、矢野裕美氏（ピアニスト）とナウモフ・ドミートリー氏（バラライカ奏者）のコンサートを実施

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
37	【追加執行（新規）】サハリン北海道ジャズフェスティバル 日本音楽家の参加支援	2019/10/14 ～ 2019/10/17	2日間にわたりサハリンで行われる日露ジャズ音楽祭に日本人音楽家が参加。主催団体は国際的に活躍するイーゴリ・ブットマン氏（サクソ奏者）で、日本との音楽教育交流を念頭に、昨年につき本コンサートを企画。日本からは、Kyoto Jazz Massive、フォックスキャブチャープランが参加し、ワークショップも実施
38	第11回日本大使杯将棋大会	2019/10/19 ～ 2019/10/20	2日間にわたる将棋大会を実施
39	百人一首講義：文学からカルタまで：文化デモンストレーション9	2019/10/26	百人一首についての文学解説、競技かるたの説明と実演
40	（在外映画）河瀬直美監督特集	2019/11/02 ～ 2019/11/08	河瀬直美監督の特集上映会を実施し、河瀬直美監督を招へい
41	日本文化出前講座	2019/10/02 ～ 2019/12/06	モスクワ市及びモスクワ州の初中等教育機関を対象に、日本文化のワークショップを実施
42	国立中央映画博物館「35ミリプリント」上映会	2019/11/24 ～ 2020/02/16	国立中央映画博物館と共催で、モスクワ映画及び国立中央映画博物館が所有する35ミリプリントの上映会を実施。『鍵の権三』（篠田正浩監督、1985年）、『キネマの天使』（山田洋次監督、1982年）、『はだしのゲン』（真崎守監督、1983年）を上映
43	第227番図書館「日本の精神」フェスティバル：共催小規模文化事業4	2019/11/30	第227番図書館「日本の精神」フェスティバルの一環として、写真展「日本の世界遺産」展と生け花ワークショップを実施
44	第21回国際知的図書展「non/fiction」への作家招へい	2019/12/03 ～ 2019/12/09	第21回国際知的図書展「non/fiction」の実施にあわせ、島田荘司氏（ミステリー作家）を招へいし、モスクワにて講演・トークを実施
45	日本のお正月：伝統文化・美術・工芸講座4	2019/12/14 ～ 2019/12/22	日本のお正月関連の事業を実施。レクチャー、門松作成ワークショップ、だるま絵付けワークショップ、あみぐるみワークショップを実施
46	日本庭園レクチャー・ワークショップ：文化デモンストレーション10	2019/12/27 ～ 2020/02/28	モスクワ在住の森田恵美氏（造園技能士）による3回連続レクチャー・ワークショップを実施
47	からくり人形デモンストレーション・ワークショップ	2020/01/29 ～ 2020/02/04	9代玉屋庄兵衛を招へいし、日本の伝統的なからくり人形のレクチャー・デモンストレーション及びワークショップを実施
48	「ヴォルゴグラードにおける日本の春」文化プログラム：地方日本文化紹介6	2020/02/08 ～ 2020/02/23	ヴォルゴグラードで実施された巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」（2020年1月16日～2月23日）及び第53回日本映画祭（2020年1月29日～2月2日）にあわせて、日本文化プログラムを実施
49	サラトフにおけるピアノコンサート：地方日本文化紹介5	2020/02/11	サラトフでの日露地域・姉妹都市交流年オープニングイベントとして、中谷彩香氏（ピアニスト）のコンサートを実施
50	（在外映画）第20（22）回日本映画レトロスペクティブ「川島雄三監督特集」	2020/02/19 ～ 2020/03/11	ロシアではあまり知られていないが、ヨーロッパでレトロスペクティブが実施されてから、ロシアの若い映画ファンの間での関心が高まっている川島雄三監督のレトロスペクティブを、2018年に生誕100周年を迎えた好機をとらえて、幅広く一般市民に紹介
51	HIDE×HIDEロシア巡回コンサート	2020/02/27 ～ 2020/03/12	三味線と尺八の音楽ユニットHIDE×HIDEのコンサートを、ベルゴロド、モスクワ、ヴォログダ、カリーニングラード、ペルミで実施。モスクワとヴォログダでは脇丸諄一氏（ピアノ）と、カリーニングラードでは井上紘子氏（オルガン）と共演
52	日本写真協会賞新人賞受賞作家作品展「Beyond the Space」：共催小規模文化事業3	2020/03/12 ～ 2020/03/23	日本写真協会賞新人賞受賞作家作品展「Beyond the Space」をウラジオストクで実施

	事業名	期間	事業内容
53	(在外映画) ヤクザ—日本のギャング映画	2020/03/14 ~ 2020/03/15	日本のやくざ映画の特集上映会を実施
54	第163番図書館「日本の春」フェスティバル：共催小規模文化事業5	2020/03/14 ~ 2020/03/15	第163番図書館「日本の春」フェスティバルの一環として、日本文学と日本舞踊、講義「日本の祭り」、映画上映会を実施
55	山村浩二アニメーション上映会：共催小規模文化事業6	2020/03/16	スズダリアアニメーションフェスティバルで上映された山村浩二氏（アニメーション作家／絵本作家／東京藝術大学教授）のアニメーションを上映
56	(日本映画上映) 第53回日本映画祭の現地経費	2019/11/01 ~ 2020/03/31	巡回パッケージを利用し、商業ベースに乗りにくい海外でありあまり上映されることのない、良質の現代日本映画を紹介
57	(巡回展) 「映像と物質-版画の1970年代・日本」展の現地経費	2020/01/01 ~ 2020/03/31	海外巡回展「映像と物質-版画の1970年代・日本」展を実施
58	(日本映画上映) 第21(23)回日本映画レトロスペクティブ「山田洋次監督特集」の現地経費	2019/09/01 ~ 2019/10/31	既にレトロスペクティブを実施した松竹ヌーヴェルヴァーグの旗手と呼ばれた大島渚監督、篠田正浩監督、吉田喜重監督と同じ松竹であるが、彼らとは対照的に松竹らしい人情あふれたホームドラマを得意とし、現在も精力的に作品を取り続けている山田洋次監督作品を紹介

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
59	日本文学セミナー：日本理解講座19（日本研究）	2019/04/05 ~ 2020/03/15	ソコロヴァ＝デリュージナ・タチアナ氏（日本文学研究者／翻訳家）による日本文学セミナーを現代文学、古典文学についてそれぞれ週1回実施
60	日本研究連続講演会1レベデヴァ・イリーナ博士講演会「日本：中流階級」：日本理解講座4（日本研究）	2019/04/10	日本研究連続講演会の第1回目として、レベデヴァ・イリーナ氏（ロシア科学アカデミー東洋学研究所首席研究員）による講義「日本：中流階級」を実施
61	日本研究連続講演会2：メシユリヤコフ・アレクサンドル教授講演会「令和時代：日本の天皇制の過去と現在」：日本理解講座5（日本研究）	2019/04/24	日本研究連続講演会の第2回目としてメシユリヤコフ・アレクサンドル氏（高等経済学院教授）による講演会「令和時代：日本の天皇制の過去と現在」を実施
62	日本研究連続講演会3：ドーリン・アレクサンドル教授講演会「新しい日本の詩の100年：ジャンル、形式、作者」：日本理解講座6（日本研究）	2019/05/22	日本研究連続講演会の第3回目として、ドーリン・アレクサンドル氏（高等経済学院教授）の講演会「新しい日本の詩の100年：ジャンル、形式、作者」を実施
63	アニメーション研究者・土居伸彰講演会「世界唯一の空港内映画祭から見えてくる、日本のアニメーションの今」：日本理解講座1（日本研究）	2019/05/31	アニメーション研究者の土居伸彰氏の講演会「世界唯一の空港内映画祭から見えてくる、日本のアニメーション」を実施
64	日本研究連続講演会4：カタソノヴァ・エレナ博士講演会「日本の側面：若者のサブカルチャー」：日本理解講座7（日本研究）	2019/06/05	日本研究連続講演会の第4回目として、カタソノヴァ・エレナ氏（ロシア科学アカデミー東洋学研究所日本研究センター所長）による講演会「日本の側面：若者のサブカルチャー」を実施
65	舞踏家・桂勘講演会「伝統芸術を旅する海図」：日本理解講座2（日本研究）	2019/06/13	桂勘氏（舞踏家）による講演会「伝統芸術を旅する海図」を実施
66	作家・今野敏講演会「武道と文化」：日本理解講座3（日本研究）	2019/06/19	今野敏氏（作家／武道家）による講演会「武道と文化」を実施

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
67	日露学生会議（若手研究者発表会「新視点」関連プロジェクト）（日本研究）	2019/08/12 ～ 2019/08/22	モスクワで日露学生会議を実施
68	講義「着物：伝統と現在」：日本理解講座18（日本研究）	2019/08/27	バキナ・ナタリア氏（着物コレクター）による講演会「着物：伝統と現在」を実施
69	日本研究連続講演会5:チホツカヤ・イリーナ准教授講演会「日本人の環境認識」：日本理解講座8（日本研究）	2019/09/11	日本研究連続講演会の第5回目として、チホツカヤ・イリーナ氏（モスクワ国立大学准教授）の講演会「日本人の環境認識」を実施
70	講義「水木しげるの日本妖怪四十七士」：日本理解講座16（日本研究）	2019/10/27	リャボヴァ・エカテリーナ氏（翻訳家）による講演会「水木しげるの日本妖怪四七士」を実施
71	日本研究連続講演会7:パノフ・アレクサンドル特命全権大使講演会「日露関係：神話、ステレオタイプ、現実」：日本理解講座10（日本研究）	2019/11/20	日本研究連続講演会の第7回目として、パノフ・アレクサンドル氏（モスクワ国立国際関係大学教授）の講演会「日露関係：神話、ステレオタイプ、現実」を実施
72	写真家・吉田繁による日本の森林文化講演会：日本理解講座15（日本研究）	2019/11/20	国立生物博物館で開催された写真展に関連して吉田繁氏（写真家）による講演会を実施
73	若手研究者研究発表会「新視点」（日本研究）	2019/11/28 ～ 2019/11/29	ロシア国内の高等教育機関・研究機関に所属する若手日本研究者による研究発表会を2日間にわたって実施。「文学、文化、芸術」「日本の内政外政」「社会とマスコミ」「宗教と哲学」「歴史」「ビジネスと経済」「日露文化交流」「イノベーション、都市化、環境」「日本語学」の分野で、さまざまな視点から計68件の研究発表があり、研究成果を論文集として出版
74	講義「日本の児童文学の三世紀」：日本理解講座17（日本研究）	2019/12/07	翻訳出版助成で出版された『手袋を買いに』の翻訳者バイビコフ・エレナ氏（神戸市外国語大学准教授）による講演会「日本の児童文学の三世紀」を実施
75	日本研究連続講演会8:チモニナ・イリーナ教授講演会「日本人の暮らし：21世紀の現実」：日本理解講座11（日本研究）	2019/12/18	日本研究連続講演会第8回目として、チモニナ・イリーナ氏（国際情報化アカデミー教授）の講演会「日本人の暮らし：21世紀の現実」を実施
76	日本研究連続講演会9:ストレリツォフ・ドミートリー教授講演会「日本の政権：野党にはどのくらいチャンスがあるか？」：日本理解講座12（日本研究）	2020/01/22	日本研究連続講演会の第9回目として、ストレリツォフ・ドミートリー氏（国立国際関係大学教授）による講演会「日本の政権：野党にはどのくらいチャンスがあるか？」を実施
77	日本研究連続講演10:チュグロフ・セルゲイ教授講演会「日本は『普通の国』になれるか？」：日本理解講座13（日本研究）	2020/02/19	日本研究連続講演の第10回目として、チュグロフ・セルゲイ氏（モスクワ国立国際関係大学教授）の講演会「日本は『普通の国』になれるか？」を実施
78	日本研究機関に対する図書寄贈	2019/10/01 ～ 2020/03/31	文化庁の日本文学翻訳プロジェクト（JLPP）が終了したのを受けて引き受けた翻訳本や、図書展参加に際して入手した日本関連書籍を有効活用するため、地方の14大学に書籍を寄贈
79	日本研究連続講演会6:ドプリンスカヤ・オリガ博士講演会「外交の岐路に立つ日本」：日本理解講座9（日本研究）	2019/10/16	日本研究連続講演会の第6回目として、ドプリンスカヤ・オリガ氏（歴史学博士）の講演会「外交の岐路に立つ日本」を実施

＜在外事業＞ モスクワ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
80	立木さとみによる日露交流史講演会：111年の時を超えて～日露戦争時の写真に見る日露友好の記憶：日本理解講座14（日本研究）	2019/09/23	立木さとみ氏（個人事務所「立木写真館1883」代表）による講演会「111年の時を超えて～日露戦争時の写真に見る日露友好の記憶」を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
81	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
82	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：3,576人 (2) レファレンス（年間）：2,505件 (3) 貸出点数（年間）：3,877点
83	ウェブサイト運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：https://jpfmw.ru/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：173,380件

合計額 86,061,279 円  
うち共通経費 0 円

カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	展示セット活用：エジプト・ブリティッシュ大学インターナショナルデー	2019/04/02	エジプト・ブリティッシュ大学で開催されたインターナショナルデーにて、日本ブースを出展
2	お茶会：春のお茶会	2019/04/02	裏千家淡交会エジプト支部と共催で対日関心層、日本語学習者等を対象にお茶会を開催
3	生け花講座：4月コース	2019/04/03 ～ 2019/04/24	エジプト人池坊有資格者を講師として、初心者を対象とした生け花講座を実施
4	折り紙講座：ファラオ村インターナショナルフェスティバル	2019/04/11	ファラオ村の主催するThe International Nations Festivalにブース出展し、折り紙講座を実施
5	カイロ現代音楽デーにおける日本人作曲家の招へい	2019/04/14	カイロ現代音楽デーにドイツ在住の渡辺裕紀子氏（作曲家）を招へいし、楽曲の公演を実施
6	折り紙講座：ベニスエーフ大学応用美術学部	2019/04/18	ベニスエーフ大学応用美術学部の学生による訪問に際して折り紙講座を実施
7	国際カリカチュア・フォーラムにおける日本人アーティスト招へい	2019/07/07 ～ 2019/07/21	第6回国際カリカチュア・フォーラムに日本から田畑伴和氏（似顔絵作家）を招へいし、作品展示、レクチャー、ワークショップを実施
8	国際交流基金海外巡回展「焼締」展	2019/07/22 ～ 2019/08/22	エジプト文化省と共催で、「焼締」展をカイロで開催
9	囲碁・将棋講座：ハラム地区中高生訪問	2019/07/24	ハラム地区の複数の学校から中高生がカイロ日本文化センターを訪問するにあわせ、囲碁講座を実施
10	アレキサンドリア国際サマー・フェスティバルにおける日本人アーティスト招へい	2019/08/04	アレキサンドリア図書館の主催する、アレキサンドリア国際サマー・フェスティバルにおいて、日本人ロックバンド、エレクトリック・イール・ショックを招へいし、音楽公演を実施
11	小規模助成（文化芸術交流）：カイロ・ビデオ・フェスティバルにおける日本人アーティストの作品制作・展示	2019/09/10 ～ 2019/09/30	カイロ・ビデオ・フェスティバルにおいて、日本人アーティスト早川翔人氏の作品を制作・展示及びその機材輸送に係る経費を助成
12	演劇祭における日本人ワークショップ講師の招へい	2019/09/11 ～ 2019/09/15	カイロ国際実験現代演劇祭に日本人振付師福森ちえみ氏を招へいし、ワークショップを実施、あわせて民間演劇学校ナハダ・アート・スクールでもワークショップを実施
13	小規模助成（文化芸術交流）：演劇公演『みづうみ』	2019/10/10	劇団Lightingが実施する演劇公演『みづうみ』（原作：川端康成）に助成を実施
14	生け花講座：10月コース	2019/10/16 ～ 2019/11/13	エジプト人池坊有資格者を講師として、初心者を対象とした生け花講座を実施
15	クラシック音楽フェスティバルにおける日本人バイオリニスト招へい	2019/11/03	マニアルパレス・フェスティバル及び在エジプトベルギー大使館と共催で、日本人バイオリニスト川口エリサ氏、ベルギー人ギタリストYves Storms氏の招へい、共演を実施
16	折り紙講座：ベイト・シンナーリー	2019/11/07 ～ 2020/03/05	アレキサンドリア図書館の文化機関であるベイト・シンナーリーと共催で、折り紙講座を実施
17	折り紙講座：モカッタム小学校	2019/11/11	モカッタム地区にある私立学校Brilliant Minds Schoolと共催で教員向けの折り紙講座を実施
18	お茶会：秋のお茶会	2019/11/26	裏千家淡交会エジプト支部と共催で日本語学習者を対象にお茶会を実施



＜在外事業＞ カイロ日本文化センター

	事業名	期間	事業内容
19	ポップカルチャーイベント：エジコン	2020/01/31	アニメや漫画をテーマとしたポップカルチャーイベント「エジコン2020」をエジコン運営委員会と共催で開催
20	(映画) 日本映画上映	2020/02/22 ～ 2020/03/05	エジプト文化省や文化機関と共催で、映画特集パッケージから日本映画をカイロで上映
21	日本映画上映会	2020/03/04	中東フィルムライブラリー所蔵の映画を第13回カイロアニメーションフォーラムの特別プログラムとして上映
22	日本人映画監督によるレクチャー・ワークショップ	2020/02/28 ～ 2020/03/06	アレキサンドリア図書館と共催で日本人映画監督の想田和弘氏を招へいし、同氏の映画上映やレクチャー、ワークショップを実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
23	日本宗教史、日本人・文化論についての講演会	2019/04/22 ～ 2019/04/23	クロアチア・ザグレブ大学から森葉月准教授を招へいし、日本宗教史、日本人論、日本文化論についての講演会を実施
24	エジプト人日本研究者による講演会：日本の教育からいかに学ぶか	2019/08/22 ～ 2019/09/19	カイロ大学文学部のマーヘル・エル・シェルビーニー教授を招き、「日本の教育からいかに学ぶか」をテーマに講演会を実施
25	小規模助成：日本近代史講義	2019/10/23 ～ 2019/10/28	カイロ大学文学部日本研究センターが国際日本文化研究センター瀧井一博教授を招へいし、カイロにて日本近代史の講義を実施する事業に対し助成
26	日本の外国人受入政策についての講演会	2019/12/10 ～ 2019/12/12	日本から毛受敏浩氏を招へいして、カイロで講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
27	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	フェイスブック、Instagram、e-mailニュースを通じた事業広報 ・フェイスブック：2019年度末の実績46,619件 (2011年11月導入から2020年3月31日までの回答総数) ・e-mailニュース：年間配信数18,375件 (宛先×回数)
28	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	図書館運営を通じた日本文化情報発信 (1) のべ入館者数 (年間) : 27,523名 (2) レファレンス件数 (年間) : 77件 (3) 貸出点数 (年間) : 1,834件

合計額 57,213,042 円  
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

	事業名	期間	事業内容
1	ガレージコンサート Vol.19	2019/04/19	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用し、吹奏楽グループによるクラシック、日本歌曲のコンサート及び吹奏楽に用いる楽器紹介を実施
2	巡回展	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ハノイ、ホーチミン市において本部巡回展「武道の精神」展示を実施
3	J-Dance#2公演	2019/11/01 ～ 2019/11/02	日本人4組によるコンテンポラリーダンス、舞踏の公演を実施
4	ジオメトリック折り紙展・ワークショップ	2019/12/16 ～ 2019/12/21	文化庁文化交流使としてベトナム滞在中の三谷純氏（筑波大学教授）による幾何学折り紙の展覧会及びワークショップを実施
5	事務所施設活用事業	2019/04/01 ～ 2020/03/31	ベトナム日本文化交流センター敷地を活用した事業の実施
6	小規模助成 (Revisited:Music for Vietnamese Animation Classics)	2019/04/01 ～ 2020/03/31	現地団体による日本文化紹介・交流活動に対し助成
7	巡回展 構築環境（本部事業受入）	2019/08/28 ～ 2020/03/01	2020年度本部巡回展「構築環境」展の準備を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

	事業名	期間	事業内容
8	小規模助成事業（日本研究）	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本研究に関するセミナー等の事業に対し、小規模助成を実施
9	ベトナム日本研究学生・若手研究者日本語・日本文化訪日研修	2019/04/01 ～ 2020/03/31	論文コンテストにより、優秀な成績を収めたベトナム人の若手日本研究者、学生に対して訪日しての日本語研修、日本文化研修を実施。 ※一般社団法人尚友倶楽部からの助成金による実施
10	小規模助成 シンポジウム「グローバル時代における人文学の日越協力」	2019/11/12	ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学が人間文化研究機構と共同で実施するシンポジウム「グローバル時代における人文学の日越協力」に対し助成

(3) 広報・図書館運営・調査

	事業名	期間	事業内容
11	広報	2019/04/01 ～ 2020/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
12	図書館運営	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供すると共に、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：21,961人 (2) レファレンス（年間）：53件 (3) 貸出点数（年間）：1,565点

<在外事業> ベトナム日本文化交流センター

	事業名	期間	事業内容
13	ウェブサイト運営	2019/04/01 ~ 2020/03/31	(1) URL : <a href="https://www.jpf.org.vn/">https://www.jpf.org.vn/</a> (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 9,929件

合計額 62,342,012 円  
うち共通経費 0 円

# 文化交流施設等協力事業に必要な経費

## 文化交流施設等協力事業費

### 1. 文化交流施設等協力事業費

- (1) 人物交流特定寄附
- (2) 日本研究特定寄附
- (3) 日本語特定寄附
- (4) 催し等特定寄附

1. 文化交流施設等協力事業費 / (1) 人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2017/07/01 ~ 2020/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金 (SA) 及び外国人留学生大学院女子奨学金 (NJG) において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給
2	日米交流財団フェローシッププログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2018/01/01 ~ 2020/12/30	米国の若者がより多く日本に留学することにより、両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学生に対して1学期または1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施
3	インディアナ大学—ジャパンスカラシップ	IUAA Japan Chapter / 服部 恭典	米国	Indiana University Foundation	2018/04/01 ~ 2020/03/31	インディアナ大学学生及び、日本からの留学生在が知的、文化的交流を行いながら、日米間での共通の課題に取り組む機会を提供するため同大学学生、また同大学から日本に留学する学生に対する奨学金を支給
4	アジア女子大学奨学金プログラム (2018年度受入)	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2018/07/01 ~ 2021/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
5	バーチャル文化言語交流プログラム『グローバル・クラスメート』	キズナ・アクロス・カルチャーズ	米国	キズナ・アクロス・カルチャーズ	2018/10/01 ~ 2021/09/30	米国で日本語を学ぶ高校生と、日本で英語を学ぶ高校生の総勢約1,600名がインターネット上の交流ウェブサイトを通じて半年間交流活動を実施。交流活動にて秀でた活躍をした日本の高校生を10名程度選抜し、米国で1週間の対面交流事業に参加
6	三笠宮記念財団募金活動	中近東文化センター附属アナトリア考古学研究所	トルコ	三笠宮記念財団	2018/12/01 ~ 2021/11/30	トルコの財団である三笠宮記念財団が、アナトリア考古学研究所と協力し、遺跡の発掘調査、古代史や文化財保存の専門家育成、教育普及活動等を実施
7	ミシガン大学ロースクール日本同窓会フェローシップファンド	ミシガン大学ロースクール	米国	ミシガン大学ロースクール	2018/12/01 ~ 2021/11/30	ミシガン大学ロースクールに入学する日本人学生を対象に奨学金給付を行うための国際交流基金新設事業

合計額 194,985,613 円  
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費 / (2) 日本研究特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	清華大学日本研究センター	清華大学日本研究センター協力委員会	中国	清華大学日本研究センター	2017/04/01 ~ 2020/03/31	清華大学日本研究センターにおいて、中国における日本理解及び日中両国の相互理解を促進するため、(1) 研究事業、(2) 研究者及び実務人材の育成事業、(3) シンポジウム・セミナー・出版等の情報発信事業、(4) 客員研究員・インターン研修等の交流事業を実施
2	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム（デューク・ロー・スクール）【2017年度受入】	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク・ロー・スクール	2018/07/01 ~ 2019/06/30	デューク・ロー・スクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、3年制（J.D.）課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、夏期講座への日本法教授招へい、夏期講座参加学生への奨学金支給、及び教授の日本派遣への補助を実施
3	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2018/04/01 ~ 2021/03/31	日米研究インスティテュートにおいて、日米間の現実的な問題について学術研究を基盤とした政策的含意を持つ研究を実践し、その成果の発信やコミュニティの形成、将来の日米の意思決定を担う人材の育成等を実施
4	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム（デューク・ロー・スクール）【2018年度受入】	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク・ロー・スクール	2019/07/01 ~ 2020/06/30	デューク・ロー・スクールにおいて、日本法と日本文化の研究と理解を促進するため、日本法レクチャーシリーズ、日本法関連文献購入、教授の日本派遣補助、日本でインターンに参加する学生への支援等を実施
5	柳井正イニシアティブ	個人	米国	UCLA財団	2019/12/31	日本文化のグローバル化と米国、特にロサンゼルスにおいて日本の文化を紹介することを目的としたイニシアティブ。UCLAにて各種交換プログラム、シンポジウムやワークショップ、芸術関係の催し、日本文学の翻訳等のプロジェクトを実施

合計額 2,726,157,000 円  
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費 / (3) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	エルエスエイチアジア奨学金	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	2017/04/01 ~ 2020/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年李秀賢氏の勇気ある行動を讃え、同氏の国際交流の理念を実現するため、国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生に奨学金を支給

合計額 2,035,320 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費／ (4) 催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り国際交流基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	日中ジャーナリスト交流会議	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	中国	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	2017/07/01 ～ 2019/06/30	日中の最新の話題をテーマに、両国を代表する計15名のジャーナリストが率直に語り合い、相互理解を深めるための会議を日本及び中国で開催
2	南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ2019	南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ実行委員会	全世界区分困難	南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ実行委員会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	世界9か国からの9名と、日本国内からの4名を合わせた13名の彫刻家が南砺市に滞在し、原木から1人1点の彫刻作品を公開制作する催し。1991年に第1回が開催され、4年に1度開催されてきた催しの第8回目。レジデンス形式で作家と来場者、またボランティアが交流
3	第25回ホノルルフェスティバル	ホノルルフェスティバル財団	米国	ホノルルフェスティバル財団	2018/04/01 ～ 2019/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市で長岡花火打ち上げ等を含む日本と各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを2019年3月に開催
4	バルカン室内管弦楽団公演2019	バルカン室内管弦楽団事務局	欧州地域区分困難	バルカン室内管弦楽団事務局	2019/03/01 ～ 2019/08/01	日本人指揮者柳澤寿男氏により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団による来日公演。「共存共栄」をテーマに、ゲスト・ミュージシャンも交え、2019年5月に東京ほかで実施
5	第79回国際法協会世界大会	一般社団法人国際法協会日本支部	日本	一般社団法人国際法協会日本支部	2019/09/01 ～ 2021/01/31	ロンドンに本部を置く国際法協会の世界大会を2020年8月に京都で開催。英国本部、世界各国の支部から会員が集まり、「Bridging for the Future」のテーマのもと、グローバル化が進む現代国際社会における国際法及び国際司法の諸課題について幅広く検討
6	ミュージック・フロム・ジャパン創立45周年音楽祭	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2019/05/01 ～ 2020/03/31	北米音楽評論家協会の協力を得、日米の音楽関係者を招へいし、約1週間のニューヨーク滞在中に、コロンビア大学やニューヨーク日本文化センターにて講演会、フォーラム、コンサート等を開催。またコロンビア大学にて作曲専攻の大学院生向けセミナー・デモンストレーションを実施
7	四天王寺ワッソ（令和元年度第1回申込）	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	韓国	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	2019/04/01 ～ 2020/03/31	日韓をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪市史跡難波宮跡（雨天時は大阪国際交流センター）において、古代の国際交流を再現する巡行催事を実施し、また展示・体験コーナーを設置
8	2020年とやま世界こども舞台芸術祭	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	日本	とやま世界こども舞台芸術祭実行委員会	2019/04/01 ～ 2021/03/31	子どもたちが、演劇、音楽、舞踏等の舞台公演やワークショップ等を通じて国際相互理解や文化交流を深めるため、子どものための舞台芸術作品を公演する国内外の団体を富山県に招き、2回のプレ公演、及び5日間の演劇祭を実施
9	日韓交流おまつり 2019 in Tokyo	日韓交流おまつり2019実行委員会	韓国	日韓交流おまつり2019実行委員会	2019/04/01 ～ 2020/01/31	2005年の日韓友情年より毎年ソウルにて開催され、2009年からはソウル・東京での共同開催となった「日韓交流おまつり」の東京行事として、日比谷公園において、K-POPのコンサート、日韓両国の伝統芸能公演、両国の文化体験イベント等を実施



<文化交流施設等協力事業> 文化交流施設等協力事業費 / 1. 文化交流施設等協力事業費 / (4) 催し等特定寄附

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
10	黒森歌舞伎ポーランド公演	黒森歌舞伎ポーランド公演実行委員会	ポーランド	黒森歌舞伎ポーランド公演実行委員会	2019/04/01 ~ 2020/03/31	日ポ国交樹立100周年の2019年11月に、山形県酒田市に伝わる黒森歌舞伎をポーランドのワルシャワとクラクフで上演する。一般向け公演に加えて学生向けの公演、歌舞伎と縁の深い勘亭流の書のワークショップを実施
11	「完全版マハーバーラタ」	「完全版マハーバーラタ」実行委員会	アジア地域区分困難	「完全版マハーバーラタ」実行委員会	2019/07/01 ~ 2021/08/31	インドを起源とする汎アジア的叙事詩『マハーバーラタ』の公演。2013年からアジア各国で制作・上演を重ねてきたものの集大成となる再創作。2021年夏に東京で公演
12	第26回ホノルルフェスティバル	ホノルルフェスティバル財団	米国	ホノルルフェスティバル財団	2019/04/01 ~ 2020/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市で2020年3月6日～8日に開催されるフェスティバル。日本からは長岡花火打ち上げ、大牟田の大蛇山、弘前ねぶた等の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレードが参加し、展示やエデュケーショナル・スクール・ツアーも実施
13	バルカン室内管弦楽団公演2020	バルカン室内管弦楽団事務局	欧州地域区分困難	バルカン室内管弦楽団事務局	2020/03/01 ~ 2020/12/31	日本人指揮者柳澤寿男氏により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団による来日公演とドイツでの公演。民族融和や世界平和をテーマとしたポップス、クラシックの公演を実施

合計額 85,425,000 円  
うち共通経費 0 円

その他

その他

1. その他

(1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

(2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

1. その他 / (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	あーすフェスタかながわ2019	あーすフェスタかながわ実行委員会	2019/05/18 ~ 2019/08/19	地域社会と外国籍県民が交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」について共に考え、語り、楽しむ催しを開催
2	第20回カナガワビエンナーレ国際児童画展	公益社団法人青年海外協力協会	2018/05/20 ~ 2020/03/31	絵画を通じて児童の夢と創造力をはぐくむと共に、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や多様な文化を理解しあうことを目指して、神奈川県内及び世界各地から募集した児童画を展示
3	第20回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	2019/04/01 ~ 2019/10/14	世界平和と相互理解に貢献する希求のもとに、関西で国際規模のコンクールを開催
4	第15回香港小中高生日本語スピーチコンテスト	香港日本語教育研究会	2019/05/05	香港の小中学生の日本語学習奨励のために開催されるスピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すため、課題詩「暗誦の部」及び「朗読劇の部」を実施
5	サムライの美と詩心	公益財団法人永青文庫	2019/04/04 ~ 2019/07/16	日壇修好150周年を記念して、永世文庫及び細川理事長の作品約80点を展示
6	BRIDGE KIDS PROGRAMS 2019	NPO法人アジア太平洋こども会議・イン福岡	2019/03/23 ~ 2019/07/25	アジア太平洋の子どもたちに交流と相互理解の機会を提供し、国際感覚を有する青少年を育成するため、派遣及び招へいによりホームステイや各種交流事業を実施
7	米国ツーソン・レパトリー・オーケストラ 音楽の絆・国際交流コンサート	TR0日本事務局広島支部	2019/07/13	広島出身、米国で活躍する指揮者田川徹氏の呼びかけにより発足した「米国ツーソン・レパトリー・オーケストラ」はプロ・アマチュアの垣根なく、技術ある音楽家に演奏の場を提供することを目的に活動。TR0日本公演は2019年7月に大阪、岡山、名古屋、広島で開催。米国メンバー約40名来日。広島公演では、広島在住の演奏家40~50名、広島交響楽団首席チェロ奏者マーティン・スタンツェライト氏、ピアニスト野村涼子氏と共演
8	2019年度日本語教育能力検定試験	公益財団法人日本国際教育支援協会	2019/10/27	日本語教員となるために学習している者等を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識及び多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかを検定することを目的とし、年1回実施
9	第40回世界アマチュア囲碁選手権戦 島根・松江大会	公益財団法人日本棋院	2019/05/30 ~ 2019/06/07	世界の囲碁人口約5,000万人を土台に、国際囲碁連盟加盟77か国・地域の代表選手各国1名が出場し、世界アマチュアNo.1を決定
10	「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019」 テーマ: Carnets de voyage — ボヤージュ 旅から生まれた音楽	ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019 運営委員会	2019/05/03 ~ 2019/05/05	クラシック音楽の裾野を広げ、その素晴らしさを老若男女あらゆる人々で分かち合うよう、世界各地で活躍する音楽家たちの交流を通じ、国、地域を越えて、諸外国と日本の文化交流を促進する音楽祭を開催
11	第30回国際アマチュア・ペア碁選手権大会	公益財団法人日本ペア碁協会	2019/12/07 ~ 2019/12/08	ペア碁は1990年に日本で誕生して以来、多くのファンを獲得。海外でも「Pair Go」として親しまれ、現在では75か国・地域に普及している。本大会では、海外20か国・地域からの20ペアに、国内8ブロックの厳しい予選を勝ち抜いた12ペアを加えた32ペアによる熱戦が繰り広げられた。同時開催のハンデ戦も年々人気とレベルが高まり、約150ペアの参加。頭脳スポーツであるペア碁を通して国際親善に寄与することが目的

＜その他＞ その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
12	第45回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会	2019/11/01 ～ 2019/11/04	第二言語・外国語における言語教育の理論と実践をさまざまな角度から大会参加者と共に考え、日本での言語教育のさらなる向上に貢献できるよう企画。世界的に著名な語学教育の専門家を招へいし、大会テーマに沿った基調講演のほか、特別招待者による講演や約600の研究発表、ワークショップ、討論会やポスターセッションを開催
13	第44回ジャパンウィーク2019年 ギリシャ・アテネ	公益財団法人国際親善協会	2019/11/23 ～ 2019/11/28	市民レベルでの多岐にわたる文化交流を通じて、日本と開催国との間の友好親善、相互理解を促進し、さらには両国の地域社会づくりに貢献すること。日本文化等を紹介するイベント「ジャパンウィーク」をギリシャ・アテネ市で開催し、展示実演や舞台公演等でギリシャ・アテネ市民に日本文化等を披露
14	世界ペア碁最強位戦 2019	公益財団法人日本ペア碁協会	2019/08/18 ～ 2019/08/20	1990年に日本で誕生して以来、多くのファンを獲得。海外でも「Pair Go」として親しまれ、現在では74か国・地域に普及している。本大会は、日中韓台のトッププロ棋士をはじめ、世界各国のトップクラスの棋士9ペア19名が集結する世界最高峰レベルのペア碁大会。頭脳スポーツであるペア碁を通して国際親善に寄与することが目的
15	第24回海外高校生による日本語スピーチコンテスト		2019/07/21 ～ 2019/08/02	海外15か国・地域から選抜された日本語を学ぶ高校生による日本語スピーチコンテスト、及びスピーチコンテスト前後に行われる日本の高校生等との異文化交流プログラムを通じ、日本語学習者の日本の文化や言語に対する理解を深めると共に、国際交流を通じて世界への視野を持つ次世代の若者を育成することを目的として実施
16	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2019/06/09 ～ 2020/03/24	国際親善並びに国際貢献と社会貢献を目的とし、文化の振興を図るための演奏会
17	2019染織意匠図案コンペ	全国染織連合会	2019/05/16 ～ 2020/03/31	伝統的工芸品染織技法を用いた染織作品の制作及び展示
18	第15回ルーマニア国際音楽コンクール	NPO法人日本ルーマニア音楽協会	2019/08/28 ～ 2019/09/01	2005年より、音楽を通じた国際交流と若手アーティストの演奏活動支援を目的として行っている音楽コンクール
19	JAPAN FESTIVAL in MONGOLIA 2019	JAPAN FESTIVAL in MONGOLIA 2019 実行委員会	2019/08/17 ～ 2019/08/18	2018年までに過去6回在モンゴル大使館とモンゴル日本文化愛好家協会で開催されてきたジャパンポップカルチャーフェスティバルを前身とするイベント
20	第60回海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2019/10/01 ～ 2019/10/03	海外在住日系人が母国で一堂に会し、居住国の実情を日本に知らせ、あわせて国際交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図る
21	第44回香港日本語弁論大会	香港日本文化協会	2019/11/23	香港における日本語学習者の日本語能力水準を向上させ、日本語学習に対する一般の関心を喚起することを目的として日本語スピーチコンテストを開催
22	第18回渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2019/06/10 ～ 2020/02/05	渋沢栄一翁は、多くの企業の設立や育成に携わる一方で福祉や教育等の社会事業にも尽力し、近代日本の礎を築いた日本が誇る偉人である。渋沢栄一翁の業績をたたえると共に、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢栄一翁の精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者に渋沢栄一賞を贈る。優れた経営を行うと共に、国際交流等の社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者が受賞対象者
23	第28回UBEビエンナーレ (現代日本彫刻展)	宇部市	2019/09/29 ～ 2019/11/24	2019年度のUBEビエンナーレ (現代日本彫刻展) は、2018年度に選考された実物制作指定作品15点の中から入賞作品を決定した後、展覧会を開催。また、本展覧会は、実物指定作品15点の野外彫刻に加え、模型選考入選作品40点も同時に公開し、県民・市民に対して彫刻鑑賞の機会を提供
24	張志偉と現代若手日本画家が描く「心の風景」展	株式会社アートオブセッション 一般社団法人芸術文化交流会	2019/07/30 ～ 2019/08/02	現代中国を代表する洋画家、張志偉氏と次代を担う日本画家たちの作品もあわせて70余点の展覧会

＜その他＞ その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
25	第56回全国国際教育研究大会 奈良大会	全国国際教育研究協議会	2019/08/08 ～ 2019/08/09	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会テーマ「古き都より世界に向けて Learn Now And Go Beyond」</li> <li>・第39回高校生英語弁論大会及び第19回高校生日本語弁論大会</li> <li>・第8回高校生国際協力</li> <li>・国際理解に関する研究発表会（参加6校の予定）</li> <li>・大会記念講演、生徒交流会、パネルディスカッション等</li> </ul>
26	日韓交流おまつり2019 in Seoul	日韓交流おまつり 2019 in Seoul 実行委員会	2019/09/01	日韓両国の市民が互いの文化に直接触れながら、相手国に対する親近感と連帯感をさらに深める機会となることを願って毎年開催しているイベント
27	第32回JAPAN TENT－世界留学生交流・いしかわ2019－	JAPAN TENT 開催委員会	2019/08/22 ～ 2019/08/28	国際社会の明日を担う外国人留学生を石川県に招き、県民との交流の中から、日本の文化や社会、生活を肌で感じてもらい真の日本と日本人を知ってもらう場を提供
28	日本エスペラント協会創立100周年記念 第106回日本エスペラント大会	一般財団法人日本エスペラント協会	2019/10/12 ～ 2019/10/14	国際共通語エスペラントによる対等な国際・民際交流を目指して、年に1度集まり、過去、現在、未来の活動を討議し、交流・親睦を深める。海外からの参加者も交えて、国際交流や地域との交流を図る事業
29	Awaji Art Circus 2019	Awaji Art Circus 実行委員会	2019/09/21 ～ 2019/10/27	海外アーティストを淡路島に招へいし、全島でユニークな国際パフォーマンスを披露するイベント
30	アーカスプロジェクト2019いばらきアーティスト・イン・レジデンスプログラム	アーカスプロジェクト実行委員会	2019/09/01 ～ 2020/03/31	海外から、現代芸術分野の若手アーティストを招へいし、滞在中の創作活動を支援
31	第41回ぎふアジア映画祭	一般財団法人岐阜市公共ホール管理財団	2019/10/13 ～ 2019/11/30	岐阜県岐阜市にて、市政130周年を記念して、2019年10月13日～11月30日の期間、「第41回ぎふアジア映画祭」を開催。普段、市民の目に触れる機会が少ないアジアの多彩な映画を上映することで、アジア各国の文化風習等を紹介。韓国映画の『バーニング劇場版』、『夜の浜辺でひとり』等を上映
32	マリンディ アート ショーNY	社団法人海の日芸術祭	2019/10/10 ～ 2019/10/17	被災地福島から芸術活動を通じて、未来の東日本を発信し、地域の復興を願い、さらに、海外との国際的相互理解を深めることを目的として、ニューヨーク日本クラブにて、絵画展を開催
33	ベトナムフェスタ in 神奈川 2019	ベトナムフェスタ in 神奈川実行委員会	2019/09/06 ～ 2019/09/08	「ベトナムフェスタ in 神奈川」は、イベントを通じて神奈川とベトナムの両地域の相互理解を深め、両地域の継続的な成長と発展を目的に開催しており、ベトナム人留学生をはじめ日本に住むベトナム人やベトナムに縁のある方々と共に、ベトナムの魅力発信を目指す。経済プログラムではベトナム投資環境フォーラム、交流会を実施。文化交流プログラムではベトナム水上人形劇、アオザイ体験、留学生によるスピーチコンテスト、ベトナム料理の販売等を実施
34	第2回「East meets West」展	画廊るたん	2019/11/11 ～ 2019/11/23	2007年に行った国際交流基金招へい作家による版画展「East meets West」の後、自国で、版画教育、技術の普及に力を注ぎ、研鑽を重ねた作家が、12年ぶりにその成果を発表する展覧会
35	第10回海外福岡県人会世界大会	第10回海外福岡県人会世界大会実行委員会	2019/11/06 ～ 2019/11/09	福岡県から海外への移住者やその子孫等で構成され、各地で活躍している福岡県人会（9か国20県人会）が一堂に会し、交流の場を持つことにより、福岡県と移住国との交流を図る。また、海外移住パネル展や各国文化の紹介ブース出展、各国芸能披露等、文化交流を実施
36	日韓文化交流事業 日韓交流おまつり 2019 in Tokyo	日韓交流おまつり2019実行委員会	2019/09/28 ～ 2019/09/29	日韓両国民の市民交流、若者交流、そして地方交流の場を作り上げ、確かなものとしていくことを目的に実施される日韓合同の交流事業、日韓交流を軸にした両国の公演とイベント

＜その他＞ その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
37	2019 東京・中国映画週間	特定非営利活動法人日中映画祭実行委員会	2019/10/22 ～ 2019/11/01	第32回東京国際映画祭の期間中に、映画コンテンツを通じた日中両国の相互理解や友好関係の発展を目指して、東京において中国の最新映画作品を上映する「2019 東京・中国映画週間」を開催
38	HKIC (Harvard Keio Initiative for Creators) 2019	HCJI Keio Initiative for Creators	2019/08/21 ～ 2019/08/26	ハーバード大学の学生と日本の大学生が議論、交流を通じて世界に目を向けることによって、自国の文化を深く理解し総合的な視点を持つグローバルな人材を輩出する。本年は現代日本が得意とするテクノロジー分野を掘り下げる。テクノロジーが台頭する今、私たち人間の意義とは何だろうか。次世代に生きる私たちがどのようにテクノロジーと共存・共栄していくか。合宿を通して密に議論
39	第23期日本インド学生会議	日本インド学生会議	2019/08/13 ～ 2019/08/22	インド人学生を日本に招へいし、分科会形式によるディスカッションや日本文化体験、ホームステイを通じて日本人学生と交流し、相互理解を深める事業
40	第36回人文機構シンポジウム「海外で《日本》を展示すること—KIZUNA展からその意義を探る—」	人間文化研究機構	2019/10/05	海外での日本文化の紹介、日英の文化交流の発展を目的に開かれた日本特別展覧会の企画開発過程や実施状況について、2018年に英国ウェールズ国立博物館において開催された「KIZUNA: Japan   Wales   Design」展の実施例をもとに検証し、海外での日本文化紹介事業に関わる人々と共有
41	Japan Content Showcase 2019 (16th TIMM, TIFFCOM2019, TIAF2019)	公益財団法人ユニジャパン	2019/10/22 ～ 2019/10/30	第32回東京国際映画祭 (2019年10月28日～11月5日) に併設された、映画、テレビ等、映像マーケットであるTIFFCOM2019、アニメーション作品の国際マーケットであるTIAF2019、日本の音楽を海外に発信し、日本のアーティストの海外展開促進を目的とした16thTIMMの3つの「コ・フェスタ」オフィシャルイベントが連携し、映画、テレビ、アニメ音楽を主体としたコンテンツ総合マーケット「Japan Content Showcase2019」を実施
42	文化遺産国際協力コンソーシアムシンポジウム「文化遺産の意図的な破壊—人はなぜ本を焼くのか—」	文化遺産国際協力コンソーシアム	2019/12/01	文化遺産国際協力の重要性、及び文化遺産国際協力分野における我が国の貢献について国民の理解と関心を深めるために開催するシンポジウム
43	第3回ゆくはし国際公募彫刻展—ゆくはしビエンナーレ2021—	ゆくはし国際公募彫刻展実行委員会	2019/09/01 ～ 2021/03/31	歴史上の人物をかたどった彫刻作品を公募・設置する国際公募彫刻展
44	第20回中国・陝西省大学生日本語プレゼンテーション大会	特定非営利活動法人環境研究と教育国際交流協会	2019/11/02	中国・西北地域で最も歴史のある日本語スピーチ大会としての日本語普及事業・国際交流と日本語普及を目的に、中国各地、陝西省内19大学の代表選手の参加を得て、西安外国語大学との共催で実施。日本から大学教授の審査員を派遣し、優勝者は2020年5月に日本に招待
45	ふじのくに魅力発信事業	静岡県	2019/09/26 ～ 2019/09/28	「Japan 2019」に招へいされたSPAC公演を利用し、米国・ニューヨーク市内で静岡県の魅力を世界に向けて発信することを目的に行った二つのイベント (1)「Explore Shizuoka」在ニューヨークのメディア・旅行関係者を招待して行った、静岡県のプロモーション。SPAC公演に無料招待 (2)「Crossing Shizuoka」日本を含むアジア諸国の文化を幅広く紹介する非営利団体であるアジア・ソサエティの会員に対し、静岡のお茶や食を提供。SPAC公演に無料招待
46	日本留学フェア in フランス		2019/10/19 ～ 2019/10/20	開催目的：日本留学希望者への日本の高等教育機関及び日本語教育機関の紹介 事業内容：日本留学に関する情報収集を目的としたフェアを開催。会場内では、日本の高等教育機関及び日本語教育機関の広報担当によるブースを設置、来場した日本留学及び日本語学習に興味のあるパリ、リヨン在住の方々が面談可能
47	第22回京都国際学生映画祭	公益財団法人大学コンソーシアム京都	2020/02/21 ～ 2020/02/23	日本だけでなく世界各国の学生映画を募集し、入選作を上映するほか、入選した学生監督やプロを招いて交流

＜その他＞ その他／ 1. その他／ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
48	第7回日中韓児童友好絵画展東京展	社会教育団体ベルポ会	2019/12/23 ～ 2019/12/27	日中韓において幼稚園・保育園・小学校等の児童による絵画作品を募集・選考し、3か国の入賞作品各100点、合計300点を展示
49	世界劇場会議国際フォーラム2020in可児	世界劇場会議名古屋	2020/01/30 ～ 2020/01/31	「劇場」という総合体に関するトークセッション。メインタイトルは今回まで4年続けて「劇場は社会に何ができるか、社会は劇場に何を求めているのか」。テーマは「“文化芸術の社会包摂”、その社会的価値をとらえなおす～芸術の啓蒙ではなく、持続可能な社会のブランドデザインとして～(仮題)」
50	第35回北方圏国際シンポジウム『オホーツク海と流氷』	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2020/02/16 ～ 2020/02/21	北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」は、氷海に関わる全ての分野の研究報告を通じて、オホーツク海文化圏における豊かで個性的な生活・文化の創造を目的として開催している。開会式、記念講演、学術シンポジウム、北極海航路ワークショップ、市民公開講座「森から海の連環を考えるシンポジウム」、子どもと親の流氷シンポジウム、教育シンポジウム、油汚染対策と環境保護フォーラム等
51	日本語スピーチコンテスト 優秀者招へい事業	一般社団法人日本在外企業協会	2019/10/06 ～ 2019/10/13	国際友好と相互理解の促進のため、日本在外企業協会が実施する海外日本語スピーチコンテスト優秀者の日本への招へい事業。約1週間の滞在中、企業、大学等を訪問・見学する。2019年は、カンボジア・インドネシア・ラオス・マレーシア・ミャンマー・フィリピン・タイ・シンガポール・ベトナム・ブルネイの10か国から10名を招へい
52	第18回全養協公開講座 「日本語教育推進法と“公認日本語教師”～国内外でさらに広がる日本語教育の可能性～」	一般社団法人全国日本語教師養成協議会	2020/02/01	国内外で日本語学習者が増加し、多様化し続ける中、日本語教師の養成・研修も専門性が細分化され、活動分野別に実践力のある日本語教師が求められている。「公認日本語教師」の議論の状況や、日本語教育推進法と新設された日本語教育推進会議、同関係者会議の議論の状況、海外の日本語教育の動き等を踏まえ、今後の日本語教育の可能性を再確認し、裾野を広げることを目的とし、3部構成の講演を実施
53	湘南中国語スピーチコンテスト	多摩大学	2020/02/08	日中学生交流連盟に所属する学生団体や関係団体が集結し、パネルを利用してそれぞれの活動を報告。また複数の中国文化体験ブースやステージ企画を出店し、日中関係・日中交流に興味を持つ学生を増やすと共に、日中相互理解を促進
54	北陸魅力発信プロジェクト	北陸大学	2020/02/25	語学力を通して地域と世界をつなぐ人材育成を目標とし、外国語を使って北陸の魅力を発信するための知識を得る日本・国際理解教育科目や海外研修を実施するため、北陸の文化観光資源を英語で紹介し、米国の人々が北陸を訪れたいくなるような企画を考え実践する事業を実施
55	国際工芸アワードとやま	富山県	2020/02/25 ～ 2021/04/04	50歳以下の工芸に携わる作家・職人・デザイナーを対象に国内外から作品を募集し、表現力や創造性に富む国内外の工芸作品を紹介する展覧会
56	Interdisciplinary Art Festival Tokyo 19/20 (IAFT19/20)	Interdisciplinary Art Festival Tokyo (IAFT)	2020/03/20 ～ 2020/03/29	「女性をテーマとし、人間の性をあらためて問い直す」というコンセプトのもと、革新的な表現を行うアーティストを紹介

合計額 0 円  
うち共通経費 0 円

1. その他 / (2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

後援名義の付与 (日本語国際センター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	留学生論文コンクール 2019	公益財団法人大学セミナーハウス	2019/04/01 ~ 2019/11/15	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供すると共に日本留学の成果を発信し国際相互理解及び国際交流を推進
2	国際フェア2019	公益財団法人埼玉県国際交流協会	2019/10/20	埼玉県内の国際交流・国際協力団体の日頃の活動を発表する場の提供やアジア、アフリカ等、世界の食品と民芸品の販売、民族舞踊や歌等のステージ・パフォーマンス、在住外国人との交流を通じて、草の根の国際交流・協力活動に対する埼玉県民の理解の促進
3	談慶&マクミランのエンジョイ落語! 2020	公益財団法人さいたま市文化振興事業団	2020/01/13	日本の伝統文化の普及を目指し、外国人を主な対象とした落語会であり、英語による落語の聞き方解説や英語字幕を投影しながらの落語鑑賞プログラム

合計額 0 円  
うち共通経費 0 円



## プログラム名索引 (五十音順)

あ	アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業1〕	305	外国人材日本語事業 (JFT-Basic開発)〔補正〕	155
	アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業2〕	306	外国人材日本語事業 (日本語専門家等派遣)	144
	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業1〕	308	外国人材日本語事業 (日本語専門家等派遣)〔補正〕	145
	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕	309	外国人材日本語事業 (普及支援員派遣)〔補正〕	151
	アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部 (アジア大洋州)〕	322	カイロ日本文化センター	448
	アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部 (米州)〕	321	企画展 (アジア・大洋州・米州交流事業費)	26
	アジア・ネットワーク形成支援助成〔日本研究・知的交流部 (米州)〕	323	企画展 (欧州・中東・アフリカ交流事業費)	48
	アジア・フェローシップ	315	キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)	
	アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕	327	(附属機関関西国際センター事業費)	214
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	328	キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)	
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	336	(附属機関日本語国際センター事業費)	188
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕	343	教師訪日研修〔外国人材〕	180
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	344	京都支部	376
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕	324	クアラルンプール日本文化センター (在外事業に必要な経費)	405
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕	326	クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	366
	ASEAN文化協力〔文化事業部〕	354	ケルン日本文化会館	381
	安倍フェローシップ	277	現代日本理解特別プログラム (アジア・大洋州交流事業費)	257
	EPA研修 (研修実施)〔交付金〕	157	現代日本理解特別プログラム (欧州・中東・アフリカ交流事業費)	271
	EPA研修 (調整員派遣)	166	現代日本理解特別プログラム (米州交流事業費)	231
	EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)〔交付金〕	158	後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)	459
	石橋財団・国際交流基金 現代美術キュレーター等交流事業	9	後援名義の付与 (日本語国際センター)	464
	石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェローシップ [1]	6	広報 (コミュニケーションセンター)	283
	石橋財団・国際交流基金 日本美術リサーチフェローシップ [2]	8	国際交流基金海外事務所/日本センター事業	95
か	海外展助成 (アジア・大洋州・米州交流事業費)	27	国際交流基金巡回展	2
	海外展助成 (欧州・中東・アフリカ交流事業費)	49	国際交流基金日本語基礎テスト (JFT-Basic) 実施	154
	海外日本語教育企画事業 (日本語事業費)	94	国際交流顕彰事業	285
	海外日本語教育企画事業 (附属機関関西国際センター事業費)	207	国際図書展参加	13
	海外日本語教育企画事業 (紀要)	191	国際展	47
	海外日本語教育機関支援 (助成) [1]	124	さ	
	海外日本語教育機関支援 (助成) [2]	127	さくらネットワーク研修 (企画型)	213
	海外日本語教師基礎研修	170	サンパウロ日本文化センター	430
	海外日本語教師教授法研修	184	JFF (Japanese Film Festival)	
	海外日本語教師研修〔関西国際センター〕	304	アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕	355
	海外日本語教師専門研修 (企画型)	177	試験問題作成・分析評価	168
	海外日本語教師専門研修 (国別)	173	シドニー日本文化センター	413
	海外日本語教師専門研修 (テーマ別)	175	市民交流支援 (日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)	276
	海外日本語教師日本語研修	172	ジャカルタ日本文化センター (在外事業に必要な経費)	399
	海外派遣助成 (アジア・大洋州・米州交流事業費)	17	ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	359
	海外派遣助成 (欧州・中東・アフリカ交流事業費)	35	Japan 2019公演事業	91
	外国語教育関係者アドボカシー招へい	156	Japan 2019展示事業	90
	外国人材日本語事業 (現地経費)〔補正〕	152	ジャポニスム一般業務	89
			ジャポニスムフォローアップ〔高校生招へい〕	92

主催公演（アジア・大洋州・米州交流事業費）	15	日本研究ネットワーク強化助成（米州交流事業費）	224
主催公演（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	33	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）	
受託研修（附属機関関西国際センター事業費）	210	（アジア・大洋州交流事業費）	251
受託研修（附属機関日本語国際センター事業費）	187	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）	
情報発信（アジア・大洋州・米州交流事業費）	31	（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	267
情報発信（映像事業費）	80	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）（米州交流事業費）	227
情報発信（企画開発費）	10	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）	
人物交流一般業務	219	（アジア・大洋州交流事業費）	249
人物交流特定寄附	453	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）	
専門家交流	29	（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	265
専門日本語研修（外交官・公務員）	197	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）（米州交流事業費）	226
専門日本語研修（文化・学術専門家）	200	日本研究フェロシップ（高砂熱学工業）	254
総合日本語eラーニングコース開設	212	日本研究フェロシップ（論文執筆）（アジア・大洋州交流事業費）	252
ソウル日本文化センター	392	日本研究フェロシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	268
た 大学院プログラム（日本語教育指導者養成・修士課程）	186	日本研究フェロシップ（論文執筆）（米州交流事業費）	228
大学連携日本語パートナーズ派遣	294	日本研究プロジェクト助成（アジア・大洋州交流事業費）	248
地域・草の根交流事業	273	日本研究プロジェクト助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	263
知的交流会議助成（アジア・大洋州交流事業費）	255	日本研究プロジェクト助成（米州交流事業費）	223
知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	270	日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	202
知的交流会議助成（米州交流事業費）	230	日本語学習者訪日研修（高校生）	206
知的交流強化	269	日本語学習者訪日研修（大学生）	205
知的交流事業	273	日本語教材・教授法等開発・普及	192
中国「ふれあいの場」事業	83	日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	147
中国高校生の招へい事業	85	日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	133
調査研究（映像事業費）	53	日本語専門家等派遣（日本語専門家）	137
調査研究（企画・評価費）	287	日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	149
図書館運営（附属機関関西国際センター事業費）	196	日本語特定寄附	455
図書館運営（附属機関日本語国際センター事業費）	194	日本語能力試験（JLPT）実施	167
トロント日本文化センター	415	“日本語パートナーズ”派遣事業	291
な 日米交流強化	281	“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕	299
日米交流助成	278	“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔日本語国際センター〕	298
日中知的交流強化	258	“日本語パートナーズ”派遣事業カウンターパート	
日本映画上映	54	日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕	300
日本映画上映助成	71	日本祭り開催支援（アジア・大洋州・米州交流事業費）	16
日本研究機関基盤整備（アジア・大洋州交流事業費）	245	日本祭り開催支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	34
日本研究機関基盤整備（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	262	ニューデリー日本文化センター（在外事業に必要な経費）	411
日本研究機関基盤整備（米州交流事業費）	222	ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	369
日本研究特定寄附	454	ニューヨーク日本文化センター	421
日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州交流事業費）	242	ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	87
日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	260	ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	86
日本研究ネットワーク強化（米州交流事業費）	225	ネットワーク整備事業（催し・主催）	82
日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州交流事業費）	243	は パフォーミング・アーツ・ジャパン（アジア・大洋州・米州交流事業費）	24
日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	261	パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	45

パリ日本文化会館	385
バンコク日本文化センター（在外事業に必要な経費）	401
バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	361
ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	374
評価法等開発・普及	193
ブダペスト日本文化センター	438
プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	373
“ふれあいパートナーズ”設置事業〔日中交流センター〕	358
文化事情調査	289
文化資料一般業務	220
北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）	238
北京日本学研究センター運営（北京大学）	239
北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）	240
北京日本学研究センター研究支援（北京大学）	241
北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）	234
北京日本学研究センター招へい（北京大学）	235
北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）	236
北京日本学研究センター派遣（北京大学）	237
北京日本文化センター	397
ベトナム日本文化交流センター（在外事業に必要な経費）	450
ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	370
放送コンテンツ紹介	73
放送コンテンツ紹介（TPP）	75
放送コンテンツ紹介（TPP等関連）	76
放送コンテンツ紹介（H30補正）	74
北米グラスルーツ交流強化（派遣）	153
北米グラスルーツ交流強化事業	232
北米グラスルーツ交流強化事業（グループ招へい）	216
本部ライブラリー・受付関連事業	284
翻訳出版助成	11
ま マドリード日本文化センター	436
マニラ日本文化センター（在外事業に必要な経費）	403
マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	364
ミュージアム基盤整備支援（アジア・大洋州・米州交流事業費）	23
ミュージアム基盤整備支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	44
メキシコ日本文化センター	428
モスクワ日本文化センター	442
催し等特定寄附	456
や ヤンゴン日本文化センター（在外事業に必要な経費）	409
ヤンゴン日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	368
ら ローマ日本文化会館	378
ロサンゼルス日本文化センター	425
ロンドン日本文化センター	432